

整理番号	個人/団体	職業	年齢	性別	ご意見の概要	御意見及びその理由
54001	個人	その他	40代	女性	地震大国での原発保有は危険です。原発ではなく、再生可能な自然エネルギーへの切り替えの急、種が、何をどうしたら良いのか、そして、それは誰の為にすることなのか、よく考えて欲しいのです。	とにかく危険です。この地震大国で原発を稼働させることの難しさを311で既に経験していますよね。そして、第二次世界大戦時には、長崎や広島でどんな痛ましいことが起きていたんですか？チェルノブイリ後、今も核(放射能)について、きちんと情報をあげていらっしゃいますか？ エネルギーが全く足りないなんてことは言いません。けれども「たかが電気」のためにどうして「命」と背中合わせの危険な綱渡りをしなさいいけないのでしょうか？ (構造に連れて入れ入りますが、それはモンサントと言う企業をこの国に居させている事事も全く同じ図式に見えて、異常と思われて仕方ありませんが、いかがでしょう？原発をお金を作るフランスでさえも、モンサントは決して許可していません。) 原発賛成派の皆さんには、子供さんや家族はいないんですか？ 子供さんたちが将来大きくなったときに、この前の福島のような場所だらけの日本になることを夢見ているんでしょうか？ それは、良識ある人の考えることなのでしょうか？ 自分たちの中に答えが無いとき、人様からの意見を聞くことはとても大事ですよね。それが誰かに単なる欲にまみれたものの場合も、ありはするでしょう。ですが、違い昔から私たち日本人の持っている「善悪」への感覚をきちんと持って向き合えば、そのソーティングは決して難しくありません。 倫理に反するものに対しては「ならぬものはなりませぬ」そう言って、倫理と言うのは受け継がれてきていたはずで、大切なのは今後の日本が、そして今後の地球がわれわれの子供たちにとって、「住みよい場所であること」ではありませんか？ 将来にはもしかしたら「金銭」と言うシステムも、古くなっていくことだってあるかわからないのです。 それなのに、一時的な金銭欲に振動か、今さえよければよいというのではそれはあまりにも人としての品格の無い考え方であり、行動と云わざるを得ません。 私たちがこの国を「近代化」するとき、1000年以上昔から外国からの知恵を借りてこの国を作ってきたはずで、なぜ、それが急に出来なくなってしまうんですか？ ドイツから知恵をお借りしてはいかがですか？ 北歐の国々も電力などの自然エネルギーを生かして暮らしています。 原発に頼らずとも、成り立っている国があるのです。 そして、原発事故で、未だに沢山の人が苦しんでいる現実を抱えた場所も存在しています。 そうした国々から何かを学んでいますか？ やり方がわからないなら、頭を下げてでも教えを乞いに行きましょう。 戦後の復興を見事に成した我々が、本気で向かって出来ないことなどないって信じてください。 そして、子供たちへ負の遺産を残さないため、国民の全員が真剣に向き合う日本を作っていくべきではありませんか。 何よりも一部の金で買われている人たちの頭の中だけの構想を、国民の存在を忘れたまま現実化することは、どうかおやめください。ですので、福島原発の事故を起こす元となった人物を賞用することも、お許し下さいませ。強くお願い致します。 それは何よりも、あなた方のお子さんのためのためです。 そして、あなたたちへ、命をつないでいくべきだったご先祖様たちへのご恩返しとなるはずで、 (神の存在はなんとも、あるだろうと信じる程度で無宗教な私ではありますが、今ここに「ある」私たちは急いで出たものではなく、長い長い歴史の中で、命をつないで来てくれた両親の両親の、その両親の両親...という命のつながりがあったからこそ、ここに居るのですよね。) 勝手に一人でこの世に居るのではないと云うことをご理解願います。 そして、地球は我々人間だけで暮らす場所でもありません。 どうかどうか、責任ある行動をしてくださいませ。
54002	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発を即時廃炉にしてください	知理のしようのない核のゴミを増やすのは止め下さい。
54003	個人	家事専業主婦	60代	女性	0%	福島原子力発電所事故で明らかになった原発は日本には不適切な危険 早く止めて！
54004	個人	自営業	30代	男性	原発依存度を0%を支持。原子力は倫理的にも経済的にも推進すべきではない。世界最高水準の再生可能エネルギーと節電技術を政策で推進し産業として育良。原発再稼働が必要ならば規制の体制を確立することが条件。	2030年時点の原発依存割合は「0%」を支持する。 理由1：原子力発電は倫理的な問題があるため、推進すべきではない。 ・廃棄物の処理方法が定まっていない。数万年にわたって安全な保管方法が確立できるとは思えない。廃棄物を子孫に遺すことは許されない。 ・事故のない通常運転においても作業員が被曝するという非人道的な状況がある。 理由2：原子力には経済的な問題があるため、推進すべきではない。 ・事故発生時の社会的影響が多大である。予口の規制にのみ頼ることも明らかになった。 ・原子力の安全管理は厳格になり、事故の賠償や除染にかかる費用は算定できず、コストは今後、間違いなく上昇する。 ・「ワン」理蔵量にも限りがある。 ・高速増殖炉による核燃料サイクルは実現の目途が立たない。 理由3：政策予算を原子力よりも再生可能エネルギーに優先して振り向けるべきである。 ・再生可能エネルギーのコストは今後低下する傾向がある。 ・事故が起これば、そのリスクは原子力と比べてはるかに小さい。 ・再生可能エネルギーの技術力において、日本はすでに世界有数の水準を有している。普及を促進する政策により、今後の主力産業に育つべきである。 ・省エネルギー技術も日本の得意とするところであり、これも今後有望な産業となる。 ・新興国がより多くの資源を消費するようになれば、世界的な資源不足が生じる。その時、省エネルギー技術の価値は今以上に高まる。 原発再稼働について 原発依存率を0にするまでの過程で、既存原発の再稼働の問題に直面するで、これについての意見を述べる。既存の原発は、理想的には即時停止し再稼働しないほうがいいが、多額の投資をした施設が一気に不負債になれば電力会社が倒産するという事情も理解できる。ドイツでさえ即時停止でなく10年かけて停止するという方針なのだから、即時停止が困難なのもわかる。だが、稼働するのなら、少なくともコストの要件を満たしてからにすべきである。 ・原子力規制庁が発足し、原子力発電に対する有効な規制が実施される。 ・予口を含めた全電源喪失事態を想定したとえ外部支援がなくても原子炉を冷温停止に持ち込める体制を確立する。 ・法新層の存在などの疑問が呈された場合は、「動かさなければならぬ」として、「停止してから確認する」という原則にする。 ・事故は起きないという前提にせず、起きると前提に、被害を最小限にするための現実的な対策を立てる。 ・周辺自治体と、事故発生時の対策と避難計画を確立する。 以上の要件を満たし、リスクを定量的に考慮した原子力発電規制の体制が確立されるならば、当面の間、必要な場合に最小限の稼働をすることは容認する。しかし、今までのようなお手厚い規制に基づき、定量的な根拠のない理由での稼働には反対する(大飯原発は要件を満たしていないと考える)。 政府には、今までの原子力政策が失敗したことを事実として認め、現実に向けた政策転換をするよう要望します。
54005	個人	会社員・公務員	30代	女性	(1)のゼロシナリオを選択します。私たちは今、子どもたちの命と引き換えに、電気を作っているようなものもずみやみか原発を停止しましょう。	たとえば10年間事故を起こさない仕組みを作るといことは、できるかも知れません。一方、無限の時間軸で事故を起こさない仕組みを作ることは、あまりに難しい。そして、原発というものは、事故を起こしてはならない仕組みです。しかしに電気を運搬し続けることで、事故が起る確率はどんどん増えていきます。フクシマで「想定外」の事故が起きたことも、やはり必然と考えるべきでしょう。さらに難しいのが放射性廃棄物です。核は私たちの一人の人間が制御できる時間軸の中にはありません。どこに活断層があるから調査が終わっていないこの国内で、できた放射能汚染物質を安全な処分ができるか考える機軸は何でしょうか？これも、埋やせば増やせばリスクは増大します。私たちは今、私たちの設備やゴミで事故を起こす確率を上げ続けているのです。スピンを長く考えれば、原発の「経済効率が良い」という性質は、逆転します。私たちにできることは、幅広い自然エネルギー利用を促進する一方、可及的すみやかに原発を停止させることかなと思います。
54006	個人	会社員・公務員	40代	男性	直ちに原子力発電を直ちに中止すべきと考えます。	核廃棄物問題のため
54007	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を支持します。	既に確認している核燃料サイクル温存が230のシナリオです。再処理の廃止を決めてください。また、メタンハイドレートを活用すれば、原発はゼロでも十分エネルギーは賄えるはずで、経産省の天下り確保から脱却できるチャンスです。宜しくお願いします。
54008	個人	自営業	30代	女性	今後直ちに原発は廃止の方向に進め、自然エネルギー利用の開発に力を入れるべき	今回福島原発事故が起り、多くの方が避難を余儀なくされています。避難を免れた方も、この先何十年も続く事故処理に不安を抱えています。今回の東日本大震災で事故が明らかになり、核や放射能に対して注意を喚起する機会になった訳だけ、事故どころか、事故どころか、核廃棄物の問題も解決の道筋が決まっていないような物を使い続ける事にそもそも無理がある。日本は島国で海に囲まれている。温泉もある。太陽も風もある。こちらは無限でゴミも出ない。きちんと取れない物を使い事故を起こさぬように、生活を改善するよう、こちらを開発して行き、移行させていく方が国にとって有益だと思います。
54009	個人	会社員・公務員	50代	男性	可能な限り早くすべての原発を停止させて下さい。	「2030年に原発ゼロに」となど悠長なことを言わず、可能な限り早くすべての原発を停止させて下さい。原発に頼れば電気は渾濁、電気料金は上がり上がり済み、地元にも仕事も落ちると噂されていますが、それは見かけだけのこと。増殖炉が実用化されれば核燃料はいつか尽きますし、されたところで運用〜廃炉〜放射性廃棄物の管理は必要です。その一方で、それよりも早く予定されたお金を再生エネルギーに回して開発を加速すれば、想像以上に早く、原発なしの電化生活が可能になるでしょう。そこは税金を減らしてでも、国民生意をこれまで以上の省エネ・節電に使うむ意欲が湧くと思いますし、震災で亡くなった方や原発被害で家を壊れたり風評被害に遭っている方に報いる、本当の「絆」は電気を減らしてどうでしょうか。
54010	個人	家事専業主婦	50代	女性	今すぐすべての原発を止めてください。すべての原発を廃炉にしてください。誰も安心して生活できるとを基本としたエネルギー政策をしてください。	昨年3月11日の福島原発事故で多くの人が被災されました。福島原発事故の後始末と、被災された方々への補償、今まだ高度汚染地域におられる人々の避難を最優先にしてください。原発事故が起れば故郷は失われます。誰も住めなくなります。誰も安心して暮らせず、生活できず、これに代わって安全安心のエネルギーを選択してください。
54011	個人	家事専業主婦	40代	女性	原発はなくしてください。原子力にかわるエネルギー開発を進めください。	福島の事故を繰り返したくありません。
54012	個人	自営業	40代	男性	「エネルギー環境に関する選択的」ゼロシナリオを支持します。	今後数十年で寿命を迎え廃炉になる原発がどんどん増えていきます。廃炉作業には何十年、何百年掛かるのでしょうか？行き場のない核廃棄物の処分も、これからどんどん増え続ける廃炉作業は、何も生み出さず安全管理するだけで税金を浪費していきます。地震の多い国で、すてにある何十機の廃炉の安全管理だけでどれだけの税金を消費するのでしょうか。一度作ったら数百年単位で後処理しなければならぬような施設はこれ以上増やしては行けないと思います。
54013	個人	自営業	30代	男性	エネルギー環境に関する選択的」に対する意見	2030年に原発0ではなく、「(原則、廃炉)」を主張(政府は本意を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき) このパブリックコメントの前提が「2030年までは原発が維持される」というもの。前提自体が国民を騙すトリックだ。再び事故が起れば、日本は再起不能になる。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民に示さずすべき。 このパブリックコメントの前提が「2030年までは原発が維持される」というもの。前提自体が国民を騙すトリックだ。再び事故が起れば、日本は再起不能になる。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民に示さずすべき。
54014	個人	自営業	40代	男性	日本は地震が世界で最も多い地域で当然津波も想定外ではないです。近年では4000万という異常な頻度を越えレベルになっています。地震の少ない欧州のような高確率の廃炉の選択はあり得ません。	選択の中では「2030年原発ゼロシナリオ」を選択するが、原発依存する必然性はなく地震の多い日本では即刻廃炉すべきです。ドイツではGDP成長率GHI(温室効果ガス)排出量は反比例していません。GDP成長率はエネルギー消費量を減らさず、電源構成はクリーン電力の需要を下げれば足りず、ピーク電力の需要を下げれば足りず。省エネや自然エネルギーに対して経済的負担が大きくなるため、わずかの数年の電気料金で取り戻せるのになぜ負担が大きいのか？原発に依存する必然性はなく、逆に動かすことのリスクは限りなく高いため、即時のゼロシナリオを求めます

54097	個人	学生	20代	男性	私は3つのシナリオのうち20、25のシナリオを支持します。	本当ならば原子力依存率は20%以上が良いと考えます。 ちなみに、日本が今後も国際社会において発展していくためには強固な経済成長が欠かせないと考えます。原子力発電なしには電力価格、電力の安定供給、産業の発達、地球温暖化問題のいずれの点でも不利になると考えます。現在の日本の原子力に関する技術は世界一で原子炉の圧力容器を溶接なしに製造できるのは日本の企業のみでアメリカでもその企業から圧力容器を購入しています。日本が原子力をやめるといことはその企業の技術は日本では必要でなくなり日本からその技術が流出してしまふことと考えられます。また、再生可能エネルギーも製造する過程で電気が必要で一度製品を作ったからといって永久に発電できるわけではなく、製造にかかった電力をとり戻せるだけの発電量を本場に確保できるかが疑問です。地球温暖化のさらさらまで今日の原発事故は当然の方向で進んでいくわけではなく、早い原発事故により悪影響を及ぼした方はいませんでした。しかし、日本が必要な電力、太陽パネルの製造に必要な電力を火力発電から得ることにより大量の二酸化炭素を出すことにより、世界的に二酸化炭素排出量が増加しアメリカのサヘル地域の干ばつはさらにひどくなる可能性があります。もし、アメリカで干ばつをおきたら数百万人の命が奪われると思います。これは事故を避けることよりも悲惨なことです。日本、ならぬアメリカの力を犠牲にしてまでも自分たちの一時的な安全を争うとするでしょうか。
54098	個人	ハート・アルバイト	20代	女性	原発ゼロ	日本は唯一の被爆国として原子力・核は必要ない、とすべきではありません。 そんな日本が原子力エネルギーを今現在利用していること自体、まったく意味不明。 原子力のごとに安全性があるのでしょうか？何をもって安全、安心としているのでしょうか？ 原子力によって得たエネルギーの代償は現代だけでなく後世に対しても責任を押し付けるものだと思います。 そもそも原子力エネルギーなど使わなくても電力供給が足りるということも国民は知っています。それをあたくも原子力がなければ日本の電力は賅えないと思わせるような電力会社や国の行動に非常に憤りを感じます。 私は、原子力発電0%を希望します。
54099	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。	福島だけでなく、宮城、岩手、関東各地も放射能汚染の影響を受けました。もうたくさんです。
54100	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。それ以前に福島の事故原因の解明、対策が不十分であり、核廃棄物の最終的な処理技術が確立していない現状では原子力発電所の再稼働率に反対です。	今後は再生可能エネルギーの開発に予算をシフトし、原子力技術は廃炉や核廃棄物の最終処理に生かしてもらいたいです。
54101	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロしか、未来はありません。	放射能汚染が続く、寿命を延ばし始め、後処理の管をすらない原発を(利権)にすりつくり(経団連などの業界団体のために)維持していくのは、ナンセンス。 また、チェルノブイリの研究からだと、原発の放射能被曝による甲状腺などのガンには発症するまで、待機期間が2〜5年以上あるとされています。 あれからまだ、1年数ヶ月。 まだ、その影響や、脅威が見えていない段階で、福島の「安全性」を訴えたり、食を押し売りするのは、すぐに止めてください。 放射性物質という、人類が後始末もできないものをこれ以上自然界にばらまかないでください。人間だけでなく、あらゆる生き物の生存を脅かす物を、たかが経済のために使用しないで下さい。
54102	個人	その他	50代	女性	原発0%、それも即時原発0%を希望します。	(1)ゼロシナリオを支持します。 理由:原発を作ったものとして最終処分場所、方法が決まっていなくても推進することはできません。お寺の新聞でもこの問題を取り上げましたが、沖根問題と同じ構造で誰かが引き受けるという仮定のもとでの現状の原発推進は将来に禍根を残します。
54103	法人等	法人等	法人等	法人等	(1)ゼロシナリオを支持します。 核廃棄物の最終処分場所・方法が確立されていない現状 理由:原発を作ったものとして最終処分場所、方法が決まっていなくても推進することはできません。お寺の新聞でもこの問題を取り上げましたが、沖根問題と同じ構造で誰かが引き受けるという仮定のもとでの現状の原発推進は将来に禍根を残します。	
54104	個人	自営業	30代	男性	エネルギー環境に関する選択について、選択の中で「(1)ゼロシナリオ」を選択しますが即時廃炉すべきです。また、全国の原子力発電所及び再処理施設(可動及び再稼働)に断固反対します。	理由としては、 (1)2011年3月に発生した震災で発生した全原発及び再処理施設、国民・国土に対する安全性が極めて脆弱であり且リスクが高いこと。(並びに安全保障に関して万全の対応ではない) (2)テクノロジーとしても、その廃棄物に関して永続的な管理が完全に確立されたものではない。 (3)コストについて、その高さはすでに「原子力のコスト(岩波賞)」などで立証されており、経済性や国際競争力からは原発を選択することは矛盾している。 以上により、原発に依存する必然性は逆に、逆に動かすことへのリスクは限りなく高いため、即時のゼロシナリオを求めます。 また、 (4)エネルギー問題に関して、国政に於けるその選択が極めて偏りがあり、且つ選択が少ない。結果的に原子力に依存せざるを得ない状況をつくりだしているのではないのでしょうか。世界的にもエネルギー問題は非常に重要な問題と扱われています。石油の枯渇に對して世界の多くの国々が自然エネルギー(再生可能エネルギー)を産業化出来る事例が実際にあります。我が国でも「できるかどうか」の観点での試算ではなく、「どのようにするか」という試算を早急計算し、新しい産業として法令の整備を確立して下さい。 (5)原発については少なからず損失(特に各電力会社・株主・投資家への損失)があり、その損失巨額に「廃炉をしない・再稼働する」という理由を挙げられるかと思えます。それについては、そのための新しい税をとり徴収し、一定の損失を補填するシステムをつくり、前倒しで廃炉すべきです。
54105	個人	自営業	20代	女性	ゼロシナリオを選びます。原発事故により100%安全ではないということが分かった今、他の選択肢を選ぶことはありません。また、管理が難しい放射性物質を抱え込み、着々と増え続ける原発は必要ありません。	ゼロシナリオを選びます。 原発事故により、国土の一部の人が住めない状態に陥り、帰るべき場所を無くした人たちがいるということ、原発が100%安全ではないということが分かった今、他の選択肢を選ぶことはありません。また、管理が難しい放射性物質を抱え込み、着々と増え続ける原発は必要ありません。
54106	個人	その他	30代	女性	原発0%、2030年まででなく、即廃炉を希望します。	原発事故を起こした日本が、未だに原発に頼るということは世界から見てても将来的に見ても大変なリスクが大きいことだと思います。素人から見てても今すぐ原発を無くしても電力が足りているのは明らか、今すぐ原発を廃止しても莫大な時間と費用がかかるのです。現在ほとんど蓄積していきつかない放射性廃棄物のことを考えれば、倫理的にも経済的にも間違っているのは自明の理です。人命を犠牲にしてまで安全な原発を再稼働させるべきか、それと経済成長を言うのか、自然エネルギーの開発に予算を振り、日本のすばらしい技術、製品を世界に輸出した方が経済的にも将来的に有利です。世界は日本がそうやって過ちを認め再び立ち上がるのを待っています。これからの日本の未来、夢を争うことだけは絶対にやめて下さい。
54107	個人	自営業	50代	女性	「原発ゼロシナリオ」を希望します。なるべく早く、原発ゼロにすべきだと思います。	「原発ゼロシナリオ」を希望します。なるべく早く、原発ゼロにすべきだと思います。 日本は、地震、台風等の自然災害が多く、原子力発電所に向かないと思います。また、原子力発電自体、事故があった場合の影響を考えると、現在の私たち人間の手におえるものと思えません。たしかに現在は便利で快適ですが、その便利快適さを犠牲にして、原発ゼロの世の中のほうが良いように思います。
54108	個人	自営業	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	原子力が及ぼす多様な代償を今まで私たちは、自らの利益や「今」のみを見据える考えから自問をさせられてきたが、真実を知ることでも未来を始めてちゃんと考えよう日本国民は自覚の始めている。 地震のみならず、いつしか南緯にどのような事故が起きるかなど誰も「想定外」の事です。私たちが東日本震災が起るまでは原子力エネルギーの恩恵を当たり前のように受けてきた事に疑問をあまり持たなかったけれど、沢山の人が命を失って「危険なモノを稼働している」のだという事実に気づかされたのです。戦争の反省や後悔のように、人は後悔、思ひだされど誰も未来に希望を持たないと考えています。 過去から繰り返し何度も繰り返して来た人たちのように今また、国民の心が一つになり団結し、声を上げます。それは、国を憂えられるすごい方です。 核エネルギーがもたらす破壊のシナリオをゼロにしたいと強く願います。 日本人の素晴らしい技術と団結力をもってすれば、新しい資源や開発で新たな道が開けてゆくこと信じています。 今や数年先では無く、何十年も先の日本の事を考えて声を受け取ってください。 お願いします。
54109	個人	会社員・公務員	40代	女性	15シナリオ選択に賛成します。2030年までに原発ゼロは不可能に近い。しかし原発を維持するのであれば、より安全な原発を建設するべき。	15シナリオ選択に賛成します。 火力、水力その他の再生可能エネルギーの電力供給能力、燃料価格、などの現在の状況から見て、2030年までの到達目標原発ゼロは不可能に近いと見なされています。しかしながら、現在稼働中の原子力発電所も老朽化の懸念があり、一度福島第一原子力発電所と同規模またはそれ以上の事故が起きたら、これまで見たことのない通り多数の人命が失われ、また発電所の停止により、現在東北に見られるような産業の停滞を招く事もあることが予想されます。更に従来型原子力発電所から出される高レベル放射性廃棄物の保管への懸念もありません。 従って原子力発電を維持するという事であれば、現在の安全性に疑問が残る従来型の原子炉に代わり、より安全性が高く、高レベル放射性廃棄物処理の問題も軽減される加速型原子炉などへの転換を推進するべきではないでしょうか。 同時に原料供給抑制のため、輸入燃料に頼らず、発電効率の高い再生可能エネルギーの開発、発電のムダをなくす為の大規模蓄電池の開発などを推進するべきだと考えます。
54110	個人	会社員・公務員	30代	男性	断固「ゼロシナリオ」を支持します。人類が未だ原子力を100%コントロール出来ない以上、中長期的に生命危険のリスクを背負う原子力発電はできる限り早急に廃止すべきです。	人類が未だ原子力を100%コントロール出来ない以上、中長期的に生命危険のリスクを背負う原子力発電は、できる限り早急に廃止すべきだと思います。 現状、電力不足では無い経済面の問題を主たる理由とし、ついに大規模原発を再稼働してしまいましたが、経済よりそれを支える「国民の安全」を優先すべき事は明白です。 日本国憲法の前文には「われらは、全世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏から免れ、平和のうちに生存する権利を有することを確認する。」とあります。 首相官邸や関西電力本社にあつまる子市民の数はご存知でしょうか、少なくとも数億の日本国民が原発事故による放射能に「恐怖」を感じているという事実を、今一度しっかりと考えて頂きたいと思っております。 また原発停止に伴う核燃料廃棄物の処理についても、政府/パナソニックの元より一層の研究が必要だと思われるので、廃止に向けた「前向きな原子力政策」へ転換頂きたいと考えます。
54111	個人	家業専業	50代	女性	即時原発を0%にすべきです。	今、再稼働しなければ、0%にできます。エネルギーが足りないからといって、原発の稼働を認めることは、安全性の確保を未来に先送りすることになります。原発は、発電所の安全性が確保できない限りでなく、核廃棄物の処理問題が解決していません。今すぐ、日本の総力を挙げて、再生可能エネルギーの利用を促進すれば、エネルギー問題は解決します。まずは、再稼働をやめて、節電と火力発電を止せばいいし、大至急、再生可能エネルギーの利用拡大をすべきです。
54112	個人	会社員・公務員	50代	男性	少なくとも20〜25シナリオを採用するべきであり、本来は原発依存政策が修正され、原子力発電を健全な国民福祉に役立てるべきである。	福島第一の事故の対策が施されたことにより、原子力発電所の安全性は、十分に向上したことは明らかであり、国はすみやかにその安全性を確認し再稼働させるべきである。 日本の原子力発電は、安全性、経済性を兼ね備えたものとして、海外への展開も進めるべき戦略産業として位置づけられるべきである。 従って、少なくとも20〜25シナリオを採用するべきであり、本来は原発依存政策が修正され、原子力発電を健全な国民福祉に役立てるべきである。
54113	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを選びます	どんな物でも100%の安全性などと言うものは存在しない。事故は必ず起きると言うことを前提にすべきである。 日本の様な狭い国土で、再度原発事故が起れば、それと往々とも関わってくる。従ってこれには環境も将来的には原発ゼロを目指すべきである。 分散型エネルギー、自然エネルギーの比率をもっとも高めていく様な政策を推進すべきである。特に日本は世界有数の火山国であるから、地熱発電は有望ではないか。又、送電電圧を早急に引き、真の電力自由化を実現すべきである。
54114	個人	自営業	40代	男性	「ゼロシナリオ」を求めます	「ゼロシナリオ」以外の選択は考えられないし、「ゼロシナリオ」でも不満足です。 「ゼロシナリオ」では2030年時点で0%としているが、いま現在発電供給に占める原発の割合は1%もありません。即刻0%にできてもその選択ができていないからと批判するべきではないか。 地震国で日本が原発を使用していくということは、今後も深刻な事故が起きる可能性を否定できません。そんなリスクを選択することはありえません。
54115	個人	会社員・公務員	20代	男性	(1) 脱原発シナリオを指示します。	1. 事故が起きた際の原発のリスクは計り知れない。たとえ事故がなくても、原発作業員やランニング現場での労働者など多くの人の健康な生活を脅かす原子力エネルギーには、依存すべきではない。 2. 火力の代替や再生可能エネルギーの利用増、節電や電力利用のDカーブなど工夫で電力は足りる。 3. 「使用済み核燃料の再処理を止める」と言っているのは原発ゼロシナリオのみ。

54116	個人	会社員・公務員	30代	男性	国民的合憲事項として原子力発電の拡大および現状維持は政策として取りうるものではない、技術的制約により2030年までに約10%に減少させ、原子力発電の停止時期を明示することを提案する。	<p>1. 技術的課題について</p> <p>1-1 25%は原子力発電所の新設、更新を前提としており、現在の議論の前提に合致していない。また、使用済み核燃料の課題に対してこれまで長年技術的に解決していない高濃縮燃料の完成を前提としており、技術的に合理性を欠くである。</p> <p>1-2 15%は現在の技術的課題である核燃料の再処理を前提したもので現行より劣る物の中では合理的である。</p> <p>1-3 0%の最大の課題は使用済み核燃料の問題であり、現状日本国内では最終処分および再処理ができないことを考えると、技術的な課題が多い。</p> <p>2. 技術的な課題以外について</p> <p>いづれにしても原子力の依存を低減する場合において、その技術特性上「しまいの技術」の開発が急務である。そこで下記の提案を行う。</p> <p>① 計画から</p> <p>2-1 研究助成の見直し</p> <p>これまで文部科学省の科研費など大学や研究機関に配分される研究助成を大目に見直し、政府として原子力開発の重点分野を見直すことが必要である。具体的にはこれまでの原子力推進を前提にした助成プロジェクトの見直し(廃止)など。</p> <p>一方ではその代替となるエネルギー開発への助成の増強。</p> <p>2-2 原子力発電のコスト再計算とその活用</p> <p>今回の福島第一原発の事故で明らかになったように、これまで原子力発電コストには本来計上されるべきコスト(事故に備えた保険料の費用、公金で外部化された費用)が多く本来のコストが提示されてこなかった。</p> <p>そのため、この案をとっても電気料金の増加は避けがたく、いまの景気では経済界に大きな不満がでるだろう。そこで企業活動において本来払うべき電気コストを算出し、実際の電気料金と差額を企業の原発への依存低減への貢献に応じて政府から補助する方法を提案する。これは電力会社が経営的コストとしてきた原子力コストに対して本来支払うべき金額を政府が徴収する代わりに、政策的誘導を目的としてユーザーに分配する政策である。実際の運用としては政府が直接運営するのではなく市場を活用することが望ましい。</p>
54117	個人	法人等	40代	男性	1. ゼロシナリオを選択します。国民皆で知恵を絞って、少しでも安全な未来を子供たちに引き継ぎましょう。	福島原発事故の影響の大きさを考えれば、中道半端に原発を減らすことは考えられない。「ゼロ」にする以外の選択は考えられません。
54118	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。脱原発	原発ゼロシナリオを支持します。原発が無くても電気は充足している。原発事故による放射能汚染への対応が不可能。
54119	個人	無職	70代	女性	日本の全ての原発を、直ちに廃炉にして下さい。政府と関西電力が強制し再稼働した大飯原発3号機、4号機を、即時停止して下さい。	<p>福島第一原発の事故により、地震国である日本で原発の運用は大きな危険であることが証明されました。</p> <p>更に、福島第一原発の事故で被災した福島県民は、東電・中国やから、極めて不完全な補償しか受けられず、事故を起こした東電・政府の人たちは、ほとんど何の責任も問われず、事故を起こした責任者の多くが、まだ原発稼働に携わっています。</p> <p>今後、再び原発事故を起こしても、今回の福島第一原発の事故と同様、電力会社および政府の人たちは誰も責任を取らず、原発立地の被害者だけが苦しみ結果に終わるのは、火を見るより明らかです。</p> <p>このような、無責任な電力会社、官僚、政治家に、原発の運営・監督は任せられません。</p> <p>日本の原発は即刻、全廃すべきです。</p>
54120	個人	会社員・公務員	40代	男性	国のエネルギーの選択	原発の依存率0%
54121	個人	その他	40代	女性	核廃棄物処理の問題を今の世代で解決できない状況では、原発ゼロを支持します。	<p>原発が危え、腐ったという課題が多岐に渡っていることは増えています。そして、それらの課題としてあげられる、核廃棄物処理の問題、避難先対策との絡み、経済との関わり、国としての電力確保の独立性の問題、原子力そのもののコントロールする技術の限界、これらもまた地震の懸念、事故後の処理の困難さ、等を考慮し、何ができて何ができないのかという問題以前にまず課題に置かなければならないことがあるのではないのでしょうか。</p> <p>この問題をどのようにして解決していくのか、この国の未来を再び世代に問を託すのか、その視点で考えると、列挙される課題に對して責任をとれないものひとつが核廃棄物処理の問題であると思えます。今の世代だけで解決できない問題はあります。政府や電力会社、そのような長期プランでは、苦しい現実、地震も起きて、現世代が作った核廃棄物もすべて無くなっているとも想像されます。結果、未来の世代に生存に関わる大きな苦痛を押し付けてしまう。少なくとも、我々の世代は過去千年、万年単位の前年に生活していた祖先から苦痛を受けていません。我々の世代はすでにそのことをやってきました。まだ見ぬ世代へ解決できない責任を押し付けることをやめてほしいと思います。</p> <p>原発利用は木を見て森を見ず的の政策と考えます。</p> <p>以上のことから、ゼロシナリオを支持するものです。</p>
54122	個人	会社員・公務員	20代	男性	段階的脱原発。現時点で全てなくすべきとは言わない。だが、安全保障・テロ対策などの視点も加味し、両者・両方エネルギーの技術開発に傾注、その技術を輸出すべきである。	原発依存の上になり立ってきた量か日本」という現実、苦々しく受け入れなければならない。
54123	個人	その他	50代	男性	原発はいますぐにでも止めるべきです。日本は原発を運営するシステムを持ってない。	<p>自然再生エネルギーに転換するとう、決意をするべきです。</p> <p>もう一度事故を起こしたら日本は終わる。何故、原子力方針の既得権益を国民の犠牲の上に守らなければならないのか。</p>
54124	個人	自営業	40代	女性	原発依存度、(1)ゼロシナリオを支持します。シナリオについては火力を相し、再生可能エネルギーをもっと増やせたらとも思っています。コントロール出来ないリスクを背負う原子力に頼ることに脱却すべきと考えます。	<p>「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見</p> <p>原子力発電、原子力に係るエネルギー政策に反対します。2030年までに原発依存度ゼロシナリオを支持し、できれば、それより早くゼロになることが望ましいとも考えます。</p> <p>今回の原発事故において、「想定外」という文句が多に使われたが、そもそも人間の想定を超えるようなことは自然界では多々あるのだと思います。未だによくわからないことが多い事故原因や状況と考えれば、今後、原発を継続することは考えられません。</p> <p>先日までの原子力発電が止まっていた状況の中で、なぜ、最終論が必要ということばかり先行したのでしょうか？ 原子力が止まっても何とかなっている状況の中で、他の道を創出する契機をすべきではなかったのでしょうか？</p> <p>原発事故後、産官学連携もあるにせよ計画停電の中にも置かれましたが、あの計画停電は本当に計画的なものだったのでしょうか？</p> <p>福島原発から約80キロ、福島から多くの避難者を受け入れた場所にも暮らす者として、昨年の事故はともて迎えたものでした。中央の現場からは見えないのが、避難区域だけでなく様々なところにあるのです。</p> <p>現在の経済の観点だけでなく、人が暮らして行くという本来の姿をランドデザイナーの視点として考えて欲しいです。復興に関して再生可能エネルギーの創出を被災地の産業振興に据えられるようにして欲しいです。</p> <p>原発がない時代、その後を考えて原発を導入したのでしょうか。それならば、もう一度、原発のないとこに立って、今後、どうしていくかを皆で考えたいと思います。甘いことを言うようですが、理想がなくて現実生まれません。</p> <p>将来を考えれば、示されているような電力料金のアップは納得できません。電力会社の経営姿勢やあり方、国の方針に信用性がないから反対するのです。</p> <p>経済を支えるも、日々の暮らしを営む一人一人の働く人たちです。自然エネルギーが大産業となるようなビジョンを国が示せば、日本の優秀な企業は、その技術をこぞって開発するのではないのでしょうか。また、大企業が一括統制する電力供給でなく、小さな場所での特徴をみかすような発電技術、エネルギー技術もあるのではないのでしょうか。</p> <p>このチャンスを通せば、日本はどうなってしまうのでしょうか。</p> <p>自然エネルギー大躍進にしよう」と皆で考え、取り組み、進んで行くようにできたら良いと考えます。</p> <p>できるだけ早く、原発依存の議論を超えて、その先に取り組み始めることを願っています。</p> <p>以上</p>
54125	個人	その他	30代	男性	地震・津波のある国で原発はリスクが高すぎる。再生可能エネルギー-省エネ家電-住宅普及により国内でのエネルギー自給率を高める。安価なガスコンバインドサイクルと組み合わせて原発ゼロに向かうべきと考えます。	<p>原発震災により原発のリスクが顕在化した。地震・津波のある国で原発はリスクが高すぎるため「ゼロシナリオ」を支持する。</p> <p>スリーマイル島事故後アメリカでは原発の新規建設が出来なかった。日本で原発の新規建設を国民が許容するとは思えない。40年運用ルールで40年以内に原発ゼロになる。このエネルギー自給率を高める。安価なガスコンバインドサイクルと組み合わせて原発ゼロに向かうべきと考えます。</p> <p>再生可能エネルギー-省エネ家電-住宅普及により国内でのエネルギー自給率を高めると、海外のエネルギー資源に依存しなくなる。海外からエネルギー資源を購入する代わりに、国内でエネルギーを産出する設備を製造する。国内に資金が向かい国内産業も発生する。よって、再生可能エネルギーの低価格化のための技術革新への投資、再生可能エネルギー普及促進に注力すべき。</p> <p>原発の代替エネルギー</p> <p>1. 再生可能エネルギー(太陽光・太陽熱・風力・洋上風力・地熱・バイオマス・水力・波力)</p> <p>太陽光、風力、天候によっては発電量が安定しないことがデメリット。海外では、天候による発電量を予測して太陽光・風力の発電量が少ない場合、世界各国外で補うという技術を開発している国がある。太陽電池の発電効率を2倍以上に向上させる画期的な技術が国内で開発された。技術革新に期待。</p> <p>地熱熱・地熱発電の地熱大国日本には、厚層地熱が豊富で、地熱発電は安定電源で、原発の代替エネルギーとなる。世界各国でCO2という新技術の開発にしのぎを削っている。</p> <p>2. 火力・海に囲まれた日本には水力エネルギーも豊富にある。国内では1kw/h当りのコストは30円台、海外では1kw/h当り20円台の発電機も開発されている模様。</p> <p>水力・現時点では、水力はその他の電源と比べても安価。</p> <p>3. 老朽火力発電所をガス・コンバインドサイクル・ヘリウム・低炭素エネルギー(利用率90%)で発電コストが低い老朽火力発電設備を、高効率(80%)なガス・コンバインドサイクルへ転換することで安価な電力を供給できるようにする。将来的にはトリウム・コンバインドサイクル(70%以上)へ、より高効率な発電設備に転換。</p> <p>シェールガスの採掘技術が確立されたことにより、ガスの埋蔵量は400年といわれ、ガス価格も安価になっている。</p> <p>3. 省エネ家電・省エネルギー機器普及</p> <p>省エネとなる冷蔵庫、LED、エアコン、テレビ、パソコン等の普及により電力需要を減少。エコポイントのような省エネ家電普及政策も効果があると思う。省エネを選択肢に購入する人が増えれば省エネ製品に競争力発生</p> <p>4. 住宅・企業の省エネ化・エネルギー効率向上</p> <p>断熱材、断熱効果の高い複層エゴガラス</p> <p>太陽光発電設備、太陽熱温水器</p> <p>エコビル、エネファーム、エコカーのように廃熱を有効活用し、エネルギー効率向上</p> <p>5. 蓄電池でピークカット</p> <p>プラグインハイブリッド車や電気自動車は蓄電池として活用できる。昼間電力のピークカットに活用したい。電気自動車の普及には夜間に充電するというスタイルにならないと昼間電力が不足。そのためには、夜間の電力料金を安価にして、昼間のピーク時間の電気料金を高価にする蓄電池の価格プランが必要になると思う。(東電はピークシフトプランあり)電力不足時に蓄電池から売電すると利益が出る制度があっても良いのでは。東日本大震災の後、原発だけでなく火力発電設備が損壊したため電力不足になった。蓄電池が普及し、夜間に蓄電池に充電し、昼間にその電気を使えば、計画停電のような産業への影響が出る停電は防げるのではないかと。</p> <p>6. 発送電分離により使用電力を選択的に電力を大量消費する産業の競争力を高めるため、電力会社を選択できるよにすべきだと思う。powerでは、2つの水力発電会社から安価な電力会社を選択することで、大量に電気を使用するデータセンターの電力をまかなっているらしい。安価な火力発電、ガス火力発電の電気を購入できるように発送電分離すべきと思う。現時点では、再生可能エネルギーは高価であるが、再生可能エネルギーを選択した企業の製品・電力を購入して応援する消費者がいるかもしれない。</p> <p>・再生可能エネルギー固定買い取り制度</p> <p>再生可能エネルギーの普及促進のために必要な制度であるが、買取価格が高すぎるのではないかと。ドイツとスペインでは太陽光発電パネルが安く、電気料金の値上がりで問題になった。両国の政府は今、制度の縮小や一部廃止に動いている。電気料金の値上がりにより、両国と同じ進歩をむくこと、産業競争力が低下しない懸念する。</p> <p>・個人的な節電・再生可能エネルギー導入</p> <p>今年になって太陽光発電システムを導入した。節電は、消費電力が少ないテレビを購入。震災以降、冷蔵庫、ノートPC等の省エネタイプに買い替え。寒冷地でない地域だが扇風機はUSB給電の省電力タイプを購入。全てLED電球に交換。</p> <p>計画停電のあった地域なので、非常用の電源になる太陽光パネル、バッテリー、充電コントローラー、インバーター、LEDを購入し、独立系太陽光発電システムを構築。一部夜間照明、パソコン、テレビ、通信機器、テレビ。晴天時の冷蔵庫の電力をまかなっている。晴天時の電気購入量はゼロ。これらの取り組みにより電力自給率は60%になり、電気購入量は昨年同月比60%~73%の減少になった。太陽光発電システムだけでなく節電しているため8年で投資回収可能という見込みであり、現時点で見積り以上の発電、節電のために購入した機器を含めると12~15年以内に投資回収可能見込み。</p>
54126	個人	自営業	20代	男性	ゼロシナリオを選びます。原発事故により100%安全ではないということが分かった今、他の選択肢を選ぶことはありません。また、管理が難しい放射性物質を抱え込み、着々と増殖し続ける原発は必要ありません。	ゼロシナリオを選びます。原発事故により、国民の一部の人が住めない状態に陥る。帰るべき場所を無くした人たちがいるということ、原発が100%安全ではないということが分かった今、他の選択肢を選ぶことはありません。また、管理が難しい放射性物質を抱え込み、着々と増殖し続ける原発は必要ありません。

54250	個人	ハート・アルバイト	40代	女性	できるだけ早い段階で原発がなくなることを希望します	<p>あれだけの惨事が起きていながら原発を減らす理由はないと思います。原発事故は自然災害ではありません。</p> <p>3.11以降恐怖でユースが目を離せず、福島、熊本の、人々、動物も悲しい、今もずっと気が晴れません。子どもたちと同じ思いをさせないことが生きる大人の使命ではないですか？</p> <p>未だに収束しない事故の責任は誰がとれるのでしょうか？</p> <p>経済のために…とありますが、生物の命より大切なものはないと思います。不便な生活にどってもしないで、この恐怖心から解放されたいです！！</p>
54251	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロを目指します。	<p>東京電力福島第一発電所の事故は全く終息の目途はたっていない。空気、水、大地が美しい事が私たち生物にとって一番大切なことです。二度とこの惨事が起こらないように、発電方法を全面的に再構築をしよう。昨年の震災以降政府の歩む方向は多くの国民の望む所と、大きく違っているように感じられます。この機を逃さず、独立した国として国民に色々のことを明らかにし、自分たちの暮らしを選び決める権利、義務を守る方向に変わって下さい。原発ゼロを望みます。</p>
54252	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを選択します。	<p>福島のような事故を起こしたときのリスクが高すぎる。事故を起こさない場合でも核廃棄物の処理の問題が解決しないままに進めるのはいかに苦しいか。原発設置、核廃棄場所を必ず事故時に臨んだ自治体に押し付ける…そんな思いにも犠牲を強いような原子力発電は望まない。発電方法ではない。</p>
54253	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電所の段階的全廃、5年以内に実現。	<p>安全のリスクが高い。誰も住めない土地にしてはならない。子供達の世代に安全で確かな未来を託したい。事故の起きた時の賠償額が高額でもリスクを取れないのなら、使うべきじゃない。</p>
54254	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。	<p>大きなリスクを伴う原子力エネルギーを今後使っていくことは、人類にとってマイナスではあありません。震災によって事故は実際に起こってしまいました。同じ過ちを繰り返さないために、原子力に頼らないエネルギー供給の体制を確立すべきだと考えます。</p>
54255	個人	自営業	60代	男性	原発0を支持します。今回の事故で明らかになったことは政府にも東電にも当事者能力がまったくない事案です。このような国民の生命を犠牲にする体制は改善の見込みは少ないと判断されています。よって当面は原子力発電が上から産業が停滞しようが、危険度の高い原発から廃止して行くべきだと考えます。又、それを長期的には日本経済を改善することにも繋げていくことは可能だと考えます。現在の産業構造そのものが原発推進体制を前提としている限り、原発は産業界の反発が当然でしょう。産業構造を本来的意味で21世紀の世界にふさわしいものに改革できれば、これからの世界の先頭に立つことができるのではないのでしょうか。	
54256	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発運転の即時中止を求めます。3つのシナリオの中では「ゼロシナリオ」を支持します。	<p>原発の安全性の検証が不十分である事。原発再稼働までのプロセスに問題がある事。原発事故の補償金額が確定出来ない事。使用済み燃料の処分技術が確立してない事。</p> <p>なにより、福島県の事故処理の目的すら立っていないためです。</p> <p>原発を再稼働するにあたって、これから原発の割合をどうするか決めていないという長期ビジョンの欠落に驚きました。</p> <p>日本のエネルギー構造をどう変えようかという議論を1年以上も経った今頃行っていること自体が不思議でなりません。</p> <p>このまま進めようとする原発推進では、安全神話、口で言うだけという印象は事故が起きないだろうという懐疑が払拭されないと思います。</p> <p>以上の理由から原発運転の即時中止を求めます。</p>
54257	個人	自営業	40代	女性	1)2030年ゼロシナリオを選択し即時廃炉を望みます。理由1. 原子力発電業者は総合的に見て収益がない 2. 原子力発電は最終処分が確立されていない 3. 事故の損害を電気事業者だけで負担しきれない	<p>大飯原発を即時運転停止し、50基全ての原発の廃炉を速やかに始めることを希望しています。</p> <p>1と3について 米国やヨーロッパと同等のレベルで安全対策をした場合、相当な追加コストがかかります。また現在は過酷事故が起きた時の事故コストを電力会社が負担しきれない場合、実質、国が負担する仕組みになっています。十分な損害賠償保険(またはそれに代わるシステム)もありません。また、今はまだ見えない最終処分コストもありません。これを全て電力業者に負わせる場合、原子力発電についての損益が、黒字になるとは思えません。安全対策や「もんじゅ」に無関係な追加コストがかかるのであれば、廃炉や最終処分とその資金を使う方が合理的です。</p> <p>2. 原子力発電が始まってから50年間、未だに使用済み核燃料の最終処分について有効な方法がありません。場所さえも見つかりません。一般的に、最終的に安全な処理が保証されていない事業については認可されないはずですが、事業として不完全です。</p> <p>その他 福島原発事故から1年5か月たつて、未だに事故は収束していません。福島の方は10万人以上がふるさとをを離れています。この事故で分かったことは、原子力発電は人間のコントロール能力を超えているということです。能力を超えていることを認め、速やかに撤退すべきです。</p>
54258	個人	学生	10代以下	女性	脱原発！！(1)0% を選択します	<p>これからの未来ある私たち子どもや若者のために、また豊かに生ける地球の生命のために、そして地球の存在を続けるためにも原発を一刻も早くやめてください。電気は自然エネルギーで十分です。大人向けの私たちに送らないようにお願いします。今が良ければ全て良いの気持ちを一掃すべきです。私たち子どもや若者にとって良心的な結論を今の大人が決断することを期待しています。</p>
54259	個人	会社員・公務員	30代	男性	0% (全既済原発の早急な廃炉を希望)	<p>福島第一原発の事故によって、国が使えない状態になり、世界に深刻な核汚染ダメージを与えること、使用済み核燃料も貯蔵することができず、どんどん山積みになることを考えても、原子力発電から一刻も早く脱する道を選ばなくてはならない。</p>
54260	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発絶対反対！	<p>誰が放射能に勝てるか？</p>
54261	個人	その他	40代	女性	0パーセントにするための、日常生活の中で発生する電力の再利用について	<p>あくまでも0パーセントを支持です。</p> <p>日常生活の中で発生する振動や圧力やアスファルト熱などを利用して発電するアイデアなど、電力貯蔵システムの合理的な方法がもう少し研究される必要があると考えます。</p> <p>日常生活で、どうと、歩行や走行のときの重力がもしも電力に変換するならば、特に交差点、車道や歩道の下に電力貯蔵システムがあれば合理的、と素人考えはしています。例えばですが、人の多い繁華街のスクランブル交差点など、動力の集まりやすい場所に蓄電システムを構築できれば、企業も無償で節電を強制することなく解決することがあるかも知れません。</p> <p>以上です。</p>
54262	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ(即時)	<p>福島第一原発の事故。その影響は今の技術では復旧することが出来ない。現在の技術で復旧された原発は全て同様の事故が起きる可能性がある。従って即時で停止、廃炉させるべきである。</p> <p>経済・雇用云々は別の問題であり、他の方法で対応すべきである。</p>
54263	個人	その他	60代	男性	人間の危機、安全性に問題ある原子力発電は早急に廃棄すべき。代替の再生可能エネルギーへの促進は、自然環境や生物多様性保全に十分に配慮し、アセスメントを簡略化せず、地域の合意形成を図ることが重要	<p>原子力発電は、持続的で安全なエネルギー供給でなく、新設・増設・継続せず、計画的に廃止すべきです。とくに原子力発電は、安全管理技術とは異なり、事故時には、人間とあらゆる生命に深刻な被害をもたらす可能性がある。二酸化炭素の排出が少ない発電方法であっても、燃料は枯渇する資源であり、放射性廃棄物は将来世代に大きな負担となります。それゆえに、今後のエネルギー・環境政策は、ゼロシナリオを基本にすべきです。</p> <p>一方で、日本の国土で賄えるエネルギー量は、現在の持続可能な生活では、その潜在的な限界がある。今回のシナリオの検討では、環境の悪化、環境多様性の保全についてまで十分に検討がされていません。また、この報告書には、アセスのことは触れられていませんが、いずれのシナリオにおいても、再生エネルギー促進の観点から、今後、風力や地熱の発電の促進のために、地域環境への配慮が極めて重要であり、そのためにアセスをしっかりと実施し、地域社会の合意形成をはかることが必須であります。</p> <p>原子力発電への依存を下げることに先には、再生可能エネルギーが代替になるだけでなく、エネルギーの生産と消費のあり方を地域の責任と選択による地産地消型に変革していく社会にする必要も大きな課題です。</p>
54264	個人	会社員・公務員	50代	男性	即時0を求める	<p>子どもたちに安心して住める。閉れる園を減したい。</p>
54265	個人	自営業	40代	男性	全ての原発の即時廃炉を求めます。	<p>原発は、トイレのないマンションといわれる。原発から出る放射能を安心に廃棄するには、適切な処理方法がなく、地中に埋めて、数百年保存するしかない。いま電気をためたために、これらの危険物質を、何の恩恵も得ることのない私たちの子孫たちは、何万年も面倒を見てはあげない。いわば、今電気をためたために、数百年先までそのつけを減らすのである。</p> <p>このような原発を経済の問題として議論することが、そもそも間違っている。</p> <p>即刻、原発はすべて廃炉にした上で、子孫にこのつけを減らすことのないこれ以外の選択肢の中から、エネルギーの問題は議論すべきだ。</p>
54266	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオ 原発0% なるべくやめなければ意味がありません	<p>原発ゼロシナリオ 原発0% なるべくやめなければ意味がありません。少しでも稼働していれば、危険なことに変わりありません。環境を生活で失ってしまうのです。取り返しがつかないことです。その恐ろしさについて、よく考えてみてください。</p> <p>原発0%と決めて、その方向へ経済活動をすすめてゆけばよいのです。原発0%と決めてしまった方が、その後の未来を設計しやすいと思います。よく考えてみてください。</p>
54267	個人	会社員・公務員	60代	男性	ゼロシナリオを支持します。	<p>ゼロシナリオを支持します。</p> <p>福島事故の突如も不明なまま、原発を再稼働させ、あたかも電力不足の大義名分を披く欺瞞に不信を持っています。人類が制御できず、再処理もできない自然エネルギー政策は早急に持続可能な自然エネルギーへ転換すべき。その具体化の道筋を明確に打ち出すべきである。</p>
54268	個人	会社員・公務員	20代	男性	1. 原子力発電は「安価なエネルギー」とは言えない。将来世代・周辺住民の負担軽減対策が不十分であることから「ゼロシナリオ」を支持する。 2. 議論の前に、原子力発電推進側の説明責任を果たすべきである。	<p>原子力発電を安価なエネルギーと主張する為には、(1)使用済み核燃料の最終処分・管理費用(2)事故が起きた場合の賠償・現状回復費用、という将来発生する(可能性のある)コストを反映させる必要がある。(1)の具体化ができていない以上、現状では原子力「安価なエネルギー」と断言できません。経済性の観点から原子力推進することではない。また、使用済み核燃料の最終処分・管理費用は現状では将来世代の人々が負担することになり、事故が起きた場合の放射能による影響は周辺地域は将来世代に及ぶ。最終処分・管理費用の具体案を提示し、最終処分・管理費用の今の世代にのみ負担、事故予防の実施、事故が起きた場合の賠償・補償方法の具体化、被害を受ける可能性のある住民の合意、が原子力発電の推進の前提である。これらの責任が果たされていない以上、「ゼロシナリオ」以外の選択肢はない。原子力発電を推進する立場の人々がコスト面・安全面等に対する疑問に答えて、初めて原子力発電への依存度を議論することができると考える。</p>
54269	個人	会社員・公務員	30代	男性	将来的に原発廃止を前提とした政策を求めます。政府が提示した3つの選択肢から選ぶとすれば、原発ゼロシナリオを求めます。	<p>人間が自分たちの世代で無責任でできない廃棄物を生み出すような発電方法に、このまま繰り返して、貧困層や未来の世代にそのツケを回し続ける訳にはいきません。</p>
54270	個人	会社員・公務員	30代	男性	脱原発促進(原発廃止)をお願いします。	<p>原子力発電は人間にコントロールできないことが、今回の福島第一原発事故で大きな犠牲を伴って充分すぎるほど証明されたため、子供のいる、また、これから子供を持つとする同世代の不安は計り知れません。</p>
54271	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」に賛同いたします。日本国内のみならず、国際協力を重ねて、ひとの命を脅かすエネルギー政策ではなく、安心して暮らせる経済と安全保障の新しいモデルを世界で推進する国家をつくります。	<p>「原発ゼロシナリオ」に賛同いたします。その理由は、ひとの命を、生活を、安心して暮らせる新しい経済と安全保障のある国家のモデルとして、世界をリードする国の国民でありたいからです。</p> <p>過去の歴史から教訓を学び、国民の生活と文化のある生活を保障することを国民に誓い、ひとの命を脅かさない産業の輸出を国際協力の分野でも行わないことを世界へ宣言することのできる国家であってほしいと願います。</p>
54272	個人	学生	10代以下	女性	原発0にしてください。	<p>・昨年のような事故がいつ起こるかわからないから怖い。 ・原発を止めて電気不足になるのなら、原発のかわりに太陽光とか風力とかほかの発電方法をもっと増やせばいいと思う。</p>

54288	個人	会社員・公務員	30代	女性	今年から2030年までに原発の廃炉を希望します。	2030年に廃炉等という容長な事を書いている場合ではないのではないのでしょうか。 私は日本に生まれてきて本当に良かったと思っています。 日本の国が大好きです。 未来に原発を残したくありません。 心からお願ひします
54289	個人	自営業	40代	女性	一時的でして、原発ゼロシナリオ&即時停止&完全廃炉を求めます。	今回の事故で、原発の危険性を改めて認識しました。廃炉に今すぐ着手しても、長い時間がかかると思います。これからの世の負担を少しでも軽くするために、今から廃炉の技術を開き、この分野で世界をリードするシナリオを描いてはいかでしょうか。原発は、通常運転時でも労働者が被害を被るを導いて、さらに廃棄物の処理方法が確立していないことを考えると、仮に事故を起こさない原発があったとしてもそれは持続可能ではないはずで、政府の中核にいらっしゃる優秀な皆さんの良心を促しています。
54290	個人	会社員	60代	男性	原発ゼロシナリオで取り組み、2030年までに依存度0にするのではなく、停止している原発の廃炉と、技術的に未確立な廃炉技術の確立のための必要な研究開発に取り組み、同時に、エネルギーの転換をいそぎ。	311福島原発事故が起きるずっと以前から、核-原子力の計り知れない危険性をいかに回避・安全に利用するのにか国家技術者は取り組んできたとおもう。国民もそれなりに信頼し、容認してきてきたが、ここにきて一切の信頼は崩れ、原理原則さえも自ら捨て去り、なりふり構わず「根拠のない安全」を押しつけるに至る様は、おれわれ国民を驚かした。子供にもわかる言葉「命やず、命の、命に代る」という言葉は、いわば国民の命の最後の綱であり、ここにその信頼の基礎があったことを思い出さねばならない。そして「大原則」などの型のないかのような、放射性物質を希釈し拡散させることしか考えていない。この経緯を見れば、国民の利害を一部の事業者と利害を同じする者たちの利害にすり替えられた。エネルギー政策の根本的転換は、311事故の経緯で運づけられている。なぜ、これがわかってか。 「かつてのような言説の必要がなくなった」といふ。言説のみで国の運営を行うとするのは、国民の裏切りである。 「原発の廃炉は自然エネルギーの大転換は、同時に取り組むことで、国の第一優先課題であり、それへ取り組む日本国の正義と英知を全世界に示すことで、国民の信頼を取り戻す努力をせよ。」
54291	個人	自営業	20代	男性	原発依存度、ゼロシナリオを選択します。	原発依存度を下げたいです。なぜなら、人災、天災に関わらず、福島で起こった事故が二度と起きてほしくないからです。しかもまだ、終わっていません。僕は昔から、外で遊び、アカデや、クワの実、グミの実を食べたりして子供の時を過ごしてきました。そんな自然を残して生きていきたいです。だいたい安全だ、汚染はしないと言ふなら、東京、大阪等の都会の真ん中、海側、川沿いに建てた原発は、それができないのに、何故安全だと言ふのでしょうか？僕は、水質、水力、地震、津波、電力、バオオオオ等々で発電できることを日本大震災以降に学びました。これらのエネルギー源の方がはるかにあるのではないかと。核兵器を持たない日本が、安全利用の核で自衛、人を傷つたり、家族を引き裂いたり、地元に住めなくなり、これを兵器と言ふやうに同じでよいでしょうか。情報を隠したり、捏造したりされたら、電力会社と同様に国民の信頼を失ってしまいます。なので、何をどうするにせよ、しっかり情報を出して、国を再建してほしいです。日本から原子力発電所がなくなって、世界トップクラスの自然大園になることを願っています。
54292	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	子どもたちの未来のために、クリーンな、自然エネルギーに転換していくべきだと思います。
54293	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発はいりません。	一部の人や未来の子孫が苦しむ道員は一切いらない。 国民から信用されている人たちが、そんな危険な道具を操っていることも続けようとするのも信じられません。
54294	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。	原発の危険性以外においても、原発の非有効性は証明できます。 現在、各電力会社は、総経費削減方式により使用済み核燃料まで資源として電気料金に計上しています。これを是とするならば、いくらでも、原発資産を増やしたほうが儲かるし、原料も高く仕入れたほうがよいこととなります。 彼らの出すデータはその前提からして間違っています。 これらのことを認めてきた、国にこれだけの国策にも問題があります。
54295	個人	自営業	50代	男性	原子力発電所の稼働はますますでも、止めたい!	真意の原発事故はあり、その安全対策もなっていないのに、今後また原発事故が起きたらどうするの？ 野田総理が責任取るとか言って大層原発が再稼働したけど、事故があったら、どうのよう責任取るの？ 野田が総理大臣でも、事故で被害を受けたら、亡くなる方が生き返る訳じゃありません。無責任な事言っていて、とにかく原発はゼロに！ 自然再生エネルギーの開発に全力で取り組むべきだ。
54296	個人	家事専業	30代	女性	原発によるエネルギーは0%、即時原子力によるエネルギー政策の廃止を求めます。	ただちに国内全部の原発の廃止を求めたとしても、廃炉の完了まで数十年、取り出した燃料の処理方法も確立出来ない。 その間に環境・人間関係の悪化は避け、原理原則さえも自ら捨て去り、なりふり構わず「根拠のない安全」を押しつけるに至る様は、おれわれ国民を驚かした。 福島第一原発の事故処理についても、終息宣言などの茶番。 現実廃炉までの期間、手当て、費用も本当はわからないのに。 それでも原子力による発電をやめたいなど認められませんか。
54297	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	原発は安全では無く、まだ未熟な技術だから。
54298	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロ、いりません。もんじゅも廃炉にしてください	ゴミの処理が出来ないようなものはどう考えても使うべきではないと思います。 他ではゴミ削減をうたいつつ原発の使用後はどうなのでしょう？ 手厚くだけでです。 お金のためとす。止められません！ このまま動かしてそれが幸せになるのでしょうか？ もんじゅもいっしょに減速してその費用を別にあげるべきとおもいます よろしくお願ひします！
54299	個人	家事専業	40代	女性	エネルギー環境に関する選択枝に対する御意見の募集(パブリックコメント)について	1、原発の国内保持はゼロとする事 2、国の様な意味な未来ではなく、今すぐに速やかに原発ゼロにすべき(原発の再稼働はせず、原発の新設禁止、建設中の原発は以後工事は中止、国内全ての原発をゼロの対象とする) 3、国内にある原発を全て廃止し、速やかに廃炉とする事。 日本で原子力の平和利用が出来ない事は福島県の方々が国からどの様に扱われているかを痛感している。 原子力に関わる電力会社と国の規制委員会が適正な危機管理を保持せず、対応方法も極端である故、日本での原発使用や建設は一切賛成出来ない。 国策としても、電力供給手段としても原子力利用は反対!
54300	個人	家事専業	70代	女性	原発2030年で全面に賛成	(1)原発を全廃して、核燃料サイクルは直接処分すべきです。 (2)18年後にむけて今から廃炉にすべきです (3)自然エネルギーに切り替えて環境を良くしよう (4)電力自由化や配電分離を推進し、電力の自由供給をまかなわなければならない (5)日本の技術を活かして自然エネルギーの開発を推進すべきです。
54301	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオ	原発ゼロ これ以上被曝したくない
54302	個人	無職	60代	男性	2030年において原発は0%とするべき。	誰も責任を取れない、取れない技術は人類として所有すべきではない。 原発が無くて、電力が厳しくても、智慧を出し合い、凌ぎ合う社会を構築するのが真つ当な人の選択であるから。
54303	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオ。もんじゅも廃炉。	日本は地震が多く原発の使用に不適切でない。今後、原発に何が安全だと誰が宣言したとしても、福島の現状をみてしまった現在ではまったく説得力がなく、日々不安はつるばかりである。五津の事故と福島について政府が態度を抱かないこととはとても恐ろしいことだ。わたしには外国人の友人が多数居るが、みな異口同音に「日本の政府は悪魔のようだ」と言う。わたしは返す言葉がない。
54304	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発0%シナリオを支持します	原発は使用済み燃料を貯蔵する「無窮な貯蔵」に処理することはできず、それを保管するに危険が伴います。そもそも現在の電気などのエネルギーに頼った生活そのものを見直す時期に来ていると思います。使用する量に合わせてエネルギーを生産するのではなく、エネルギーを生産する量に合わせて貯蔵すべきです。 国には、長期的な環境負荷を小さくする技術・産業を支援することを望みます。その中には、あらゆるものを輸入に頼る状況からの脱却も含まれます。輸入に頼るエネルギーコストが大きくなるのみならず、将来的に輸入が不可能になったときのリスクが非常に大きくなるからです。残念なことです。世界を見渡すと紛争はなくなり、気象条件が厳しくなっているために食糧等の生産はより不安定なようです。日本の子どもたちが、日本で生きていける社会のシステムを構築していく足がかりとして、まず原発0%を即時実現することを希望します。
54305	個人	会社員・公務員	40代	男性	(1)ゼロシナリオを選択。2030年まで引き延ばさずに、できるだけ早く、原発ゼロを目指すべき。高速増殖炉ももんじゅも廃炉にする。	福島の事故から学んだこと、今迄かきかれば、どこもかへの責任が果たせない。我々日本国民は全力を挙げて、原発ゼロ、クリーンエネルギーへのシフトを実行しなければならぬ。地球温暖化防止のために、原発が必要と云うが、一度事故が起きれば、取り返しのつかない放射性汚染を引き起こす。それは一度も繰り返してはならない。原発再稼働はやむを得ないならば、速速増殖炉ももんじゅも廃炉にする。福島の事故の真相究明と事故処理は未だ終わっていない。安全対策も十分とは納得しがたい。
54306	個人	無職	70代	女性	安全性、経済性、そして正義を重んじる日本人として「原発ゼロシナリオ」を選択します。	国民の安全と健康を守るためには、原発が絶対必要です。 国は、原発や水質汚染の被害認定でも、補償額、被害者範囲や保証時期について、因果関係立証の困難性から、原告の訴えに対応できていません。放射能の被害についても、様々な学説があり、例えば、福島第一原発の被曝被害についても、何年か後に発症したものは、被害との因果関係を立証することは、たいへん困難です。被害を受けたも、ほとんどの国民は泣き入り苦しむしかありません。このような、危険な状態を維持することは、国民の安全を第一に考えるとする国家が務めることではありません。 次に、原発は、資源エネルギー庁などから、最も安価な発電方式として、18、9円以上などと広げられていますが、たいへん虚偽があり、国民を馬鹿にしていると考えます。一度、福島のような事故が起きれば、想像もつかないほどの(恐らく何十兆円)コストがかかるのに、それらの費用は発電コストに正しく反映していません。新たなコスト計算では、事故なども加味しているとのことです。地震多発国であることや原発が密着する日本の事情を積み重ねるとはとでも思えません。さらに、米国やEU各国から出ている発電方式によるコストを更にも、原発のコストは、電力発電と同程度で、安価な発電方式にはなっていません。事業者は、国民に正しい情報を開示し、将来のエネルギーは、どうあるべきかを真剣に検討すべきです。そうしなければ、製造業の空洞化や非正規雇用の問題は、さらに悪化するでしょう。 最後に、福島第一原発の事故では、津波対策の不備や事故対応などについて、誰も責任を取りませんでした。責任を誰の手に負えないわけがないのです。きつと忘れた頃に非正規雇員が起きているのですから、原発の危険性を計り込めることに努力をするよりも原発をなくす方向で、安心な社会を作り出して下さい。
54307	個人	無職	30代	男性	30年後でなく即時原発を0に。	安全性の検証不十分だし、廃棄物の処理がまだ見えない。
54308	個人	パート・アルバイト	60代	男性	原子力発電は廃炉にする。放射性廃棄物の処理?処分計画を承知致し。	福島第一原子力発電所事故の原因究明が完全になされていない。 変動する日本列島に、核発電所は無理です。核廃棄物の処理についても見送りはされたい。変動を受けない地下処理は不可能。 50数基の核発電所と膨大な核廃棄物を抱えてしまった日本は、今すぐに核発電所の廃炉をはじめべきである。
54309	個人	法人等	50代	女性	2030年には原発ゼロを。	代替エネルギー技術の開発に大きな資金、人材を投入することで、技術力の高い日本の産業の活性化をしてください。 原発がある限り、いつも、不安と危険を感じながら暮らさなければなりません。 完璧な人間関係はありのついでから、原発の危険性を計り込めることに努力をするよりも原発をなくす方向で、安心な社会を作り出して下さい。
54310	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発を廃止してほしい。すぐに無罪なら期限を定めて、ヒステリックでない現実的な解を。	福島の事故が未だ収束しておらず今後の展望もないことから、原発が人間の手に負えないものではないのには驚かしていません。ただ、多くの人の生活を支えていることと、その方々を切り捨てるのではなく十分な配慮をお願いします。」
54311	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発再稼働反対の件	原発、いりません。 あんな大きな事故が起きたのに何故ですか。 同じことが絶対に起らないわけがないのです。 きつと忘れた頃に非正規雇員が起きているのですから、原発の危険性を計り込めることに努力をするよりも原発をなくす方向で、安心な社会を作り出して下さい。 よろしくお願ひします。

54312	個人	会社員・公務員	40代	女性	3つの選択肢については、ゼロシナリオを支持します。	<p>実際は、原子力発電の廃止すなわち温暖化対策の放棄であるのかよく見えます。温暖化対策の観点からは、3つの選択肢のゼロシナリオでさえ不十分と言えます。</p> <p>既存の原子力発電施設は老朽化が進む一方である中、原子力発電を残すという選択は、原子力発電施設の新設を意味するものと受け取られます。</p> <p>地域振興の観点からも、原子力発電に依存する地方都市町村をみ出すのは、地方自治の観点からも得策とは考えられず、旧「ワダム」でもか買いません。</p> <p>首相のコメントも、「まず原発ありき」であり、政府の議論もその前提から始めて、そこに落とし込むという意図が透けて見え、ますます国民の不信を買っています。首相のデモをどう見ているのでしょうか。</p>
54313	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発を即時にONにせよ！ 再稼働撤回！	<p>明るく未来に原発の電気の明かりは要らない。代替エネルギーや電力自由化を、負の遺産原発の核廃棄物は要りません。</p>
54314	個人	学生	10代以下	女性	脱原発！！(1) 0% を選択します	<p>これからの未来ある私たち子ども若者のために、また暮らし続ける地球の生命のために、そして地球の存在を続けるためにも断念を一刻も待てずに、電費は自然エネルギーで十分です。大人のつけかたに責任を負うにはお断りします。「今が良ければ未来も良し」の気持ちを一掃しているのは今の大人のよりに思います。私たち子ども若者にとって良心的な結論を今の大人が決断することを期待しています。</p>
54315	個人	会社員・公務員	20代	男性	「原発ゼロシナリオ」を支持します。	<p>あの福島第一原発事故を経てなお、原発稼働に頼るという考え方の根拠には、1000年、1万年単位での未来への依存、経費があります。廃棄物処理の手続きが破綻していることを見ようぜず、「今稼働しなければ」今の経済が破綻する(それすら確証はありません)との脅威に備えが首目になっているように思えます。</p> <p>あえて存続するべき政策のイメージを確信する一人として、次代の脱原発技術の進歩に大きな期待をたいのはよく分かります。しかしその楽観主義は、まず「今」の技術的課題を徹底した現実主義で打開しようとする人間にか許されないものでないでしょうか。そして何より、次代の技術に期待をするのであれば、さらにその次まで持続可能なクリーンエネルギーを受け継ぎ発展させてくれることを期待し、そのきっかけを作ることの方が遥かに価値のある態度ではないでしょうか。</p> <p>以上の考えから、可及的速やかな原発ゼロ化(クリーンエネルギーシフト)を行う方向性を支持し、あらゆる原発の稼働に反対することを改めて意思表示いたします。</p>
54316	個人	その他	30代	女性	原発ゼロシナリオをえらびます。自然エネルギーの開発に全力でとり組み、みんなが安心して暮らせるよりよい社会に替えていって下さい。	<p>原発ゼロシナリオをえらびます。自然エネルギーの開発に全力でとり組み、みんなが安心して暮らせるよりよい社会に替えていって下さい。</p> <p>原子力はいいりません。人間の手を出してはいけないものだったことを、私たちは自覚しなければなりません。</p> <p>小さい家でもいい、夜に明るい電気がつかなくてもいい、不便になっても、みんなそれに合わせ、工夫して暮らしていきます。</p> <p>家々そろって、地域のたことをつぎつがら。</p> <p>ちいさいコミュニティーの単位で大事に仲良く暮らしていく。</p> <p>必要とされる仕事をやる。</p> <p>みんなが笑顔になることが、自分の幸せと感じる。そんな暮らしがしたい。</p> <p>食糧が豊かでも、豊に原子力がある社会は危険です。</p> <p>正しいと、社会に貢献している、善悪で働く人が沢山いるほど、原子力がある社会は危険です。</p> <p>今かでも、ほんとの意味での幸せをみんなで考えるときです。</p> <p>原発からのごみも原子力も、言うまでもなく、汚染も無い、頭を抱える問題です。知らないふりで済ませません。</p> <p>原発に向き合い、正しい方向に進み始めるのは、今しかありません。</p> <p>次の世代に任せるのか、その次の世代に、とはしても、いつかはぶら下がる問題であり、手遅れになってしまってもしょうがありません。</p> <p>もう、手遅れだったのかかしこませません。</p> <p>日本の国土の半分が汚染されてしまいました。</p> <p>こんな悲しい絶望することが、私たちの人生、世帯でおこるなど、誰も考えていなかった。まだ現存して、まだ現存して、見えないけれどもいるでしょう。しかし、起こってしまったのです。</p> <p>もう違う余地などありません。</p> <p>新しい一歩に、誰からも承認されない日本に、自分の方で考えて行動する。</p> <p>自立した日本に、みんなが疲れないといけません。</p> <p>つきない、利権、そんなものはいりません。</p> <p>正しいとは正しいと言える、間違いないと言える、国民に要される政府となって、変えられる国になってください。</p> <p>お願いします。</p>
54317	個人	その他	20代	女性	原発ゼロシナリオ(即時)	<p>2030年までに原発依存度ゼロシナリオを、可能な限り早期での全廃停止および廃炉を求めます。</p>
54318	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを支持します。中速半端にやっても、反って経済は停滞します。原発からのスイッチングコストは、一方で経済効果であり、またその影響範囲は必然的に広く波及するはずで	<p>原発からの脱却により、エネルギー効率の低下などから、経済への悪影響を懸念する声は多いが、これはむしろ定である。現在のやり方を続けることは、現在の延長線上にしか未来を描けないということであり、日本の現在の延長線上に華々しい展望が見られないことは周知の事実である。</p> <p>原発から脱却するための、省エネ、小口需要増進、スマートグリッドなどの各種エネルギー政策を実行するには、大規模な公共投資の実施が不可欠であることは自明である。現在の日本の国民意識を勘案すれば、東日本大震災被災地への復興事業と同じくそれ以上に、国民からの絶大な支持を獲得しながら実行できる公共投資は、これらエネルギー関連事業投資以外には考えられない。</p> <p>中速半端にゼロシナリオなどは、これら事業投資を実行しにくくするだけであり、結果及ぼさる経済効果も限定的にしかならない。ゼロシナリオを描いて初めて、そこに日本全体の経済復興ビジョンを上乗せすることができるのである。</p>
54319	個人	法人等	50代	女性	0%シナリオを選択。即期全廃炉を達成してください。次の中速半端にやっても、反って経済は停滞します。原発からのスイッチングコストは、一方で経済効果であり、またその影響範囲は必然的に広く波及するはずで	<p>0%シナリオを選択します。2012年に全廃炉を達成してください。</p> <p>東京電力福島第一原子力事故が、地球にとって取り返しのつかない大惨事であったことを謙虚に認め、その事故の背景にあるものを見直したと、さらに日本の自然条件を考えたとき、もう原子力という選択肢はないと考えます。</p> <p>北海道では、市民が「自然エネルギー100%」のロードマップを作成しています。</p> <p>北海道では、地域の電力会社を倒産させずに、どうスームズにエネルギーチェンジを行っていくかを、市民と行政・企業が「自分たちのこと」と取り組んでいくことで、原発の再稼働はありませぬ。</p> <p>自然エネルギーのポテンシャルの高い北海道から、希望とモデルを作っていくべきと考えます。ぜひ、勇気と覚悟を持って、人類史に残る転換を成し遂げてください。</p> <p>節電・省エネは、各自治体防災無線等を使って「電気警報」を徹底していきことで、ほとんどの地域が回避できます。「原子力」をあまりか徹底的なキャンペーンと補助政策を徹底してください。</p> <p>立地自治体には廃炉技術者養成学校や技術研究所、ロボット開発、放射線医療などの研究機関、再生可能エネルギー機器の研究所を配置してください。出しがしまつた放射性廃棄物の中間貯蔵施設を、万全の安全に配慮して、技術・人材を世界に輸出できるようにしてください。</p>
54320	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	<p>「原発ゼロシナリオ」を選びます。</p> <p>地震の多い国に合わない発電方法から、一刻も早く脱却すべきだと思います。</p> <p>利権ではな(国民を大事にする政策を強く望みます。</p>
54321	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロを支持します！	<p>福島の事故によって、非常に危険な原発が、小さな国産の日本の中に54基もあることを知りました。</p> <p>今なお、放射能は降り注いでいます。</p> <p>日本は汚染された島の島国です。</p> <p>いつまた、どこで大きな地震に見舞われるかわかりません。</p> <p>それなのに、このような発電システムに今後頼らざるを得ないのは、どう考えてもおかしいです。</p> <p>せっかく決めていた大規模な再稼働を中止して、正気の沙汰とは思えません。</p> <p>とにかく、一刻も早く(全廃をストップし、廃炉の道を進むべきです。</p> <p>廃炉の技術を磨き上げて、その道のリーダーシップを世界から勝ち取ろうではありませんか！</p> <p>そして、自然エネルギーで日本を再生させてください！</p> <p>日本なら絶対にそれができます！！</p>
54322	個人	家事専業	70代	女性	「原発ゼロシナリオ」を支持します。	<p>一度原発事故が起ると、自然が破壊され、地球全体が汚染されます。</p> <p>健康や食べ物への影響も計り知れません。</p> <p>後世に負の遺産を残してはいけないと思います。</p>
54323	個人	会社員・公務員	30代	男性	大勢の犠牲の上に成り立つ原子力はやめるべき。	<p>「原発はできる限り早くゼロにする」</p> <p>「完全廃炉」</p> <p>以上を要望いたします。</p> <p>一つまみの偉い人たちのオカネ道びと不労楽道三昧な生活を支える為、大勢の犠牲を伴うエネルギー政策など直ちにやめてほしいです。</p>
54324	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発に頼らない、かつ経済の滞らない自然エネルギー開発を希望します。	<p>放射能に脅かされる日常生活はやりません。</p>
54325	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発ゼロシナリオにしてください。地震が多い日本に原発はいらないです。再稼働しないでください。そして、自然エネルギーを開発してください。未来に負の遺産を残さぬために。	<p>福島の問題を一刻も早く解決し、福島の人たちをいまの状況から解放してほしい。</p> <p>除染やがれきの撤去をすばやく進めたい。福島の人たちが安心して暮らせるために。</p> <p>これからのことが望ましい今の原発再稼働には政府と東電の原発事故の無責任さがまざまざと見えます。</p> <p>ドイツでは福島原発事故二ヶ月後に原発ゼロにする決定をしたの、日本では原発再稼働をするという、この意識の差は何なのでしょうか。</p> <p>原発ゼロにすべく、自然エネルギーの開発推進を望みます。</p>
54326	個人	無職	60代	女性	シナリオ1を選択する原発ゼロ	<p>理由</p> <p>ゼロシナリオは電気が高くなる指摘がありますが、福島第一原発事故を経験してもなお、コストやGDPが社会の重要な基準なので、原発事故は避難、除染、賠償などの膨大な経費、コストやGDPではなく、命を含めた生き方を再見す必要がある。</p>
54327	個人	その他	40代	男性	原子力発電所はすべて廃炉にすべきと存じます。	<p>昨年、福島第一原発が事故を起こして以来、わが国はまったく様変わりしてしまいました。原子力発電所の是非の問題は、人間として何を選択し、どう生きるかという問題に直結しています。多くの人の土地を、家族を、生き甲斐を奪う原子力発電所を是とするのは人間として到底許すことができません。</p> <p>また、大規模な事故によって、改めて大量生産大量消費ではなく、また誰かの犠牲の上に成り立つ「豊かな暮らし」ではなく、コストやGDPに置き換えられない命やありふれた生活を大切にしたいと願っています。</p>
54328	個人	会社員・公務員	40代	男性	日本に原発は必要ないと思います。	<p>現在、原発に求められている必要と莫大なコストと、今回のような事故が起きた場合の未来本筋に抱え込むリスクを比較すると、答えは歴然としていると思います。原発はあまりにも代償が大きすぎないと思います。</p> <p>今まで原子力にかかっていた莫大な費用を優れた能力を、より安全な次世代エネルギー開発に投入し、日本は新しいエネルギー技術先進国を目指すべきだと思います。</p> <p>東アジアにも核兵器が広がらないか、宇宙開発と原子力エネルギーの両者によって日本にも核の抑止力がかかっているのは、一国民の私にはわかりませんが、どうなのでしょう。</p> <p>しかしながら、やはり事故が起きた場合に、誰にも政府すら保障することができないようなエネルギーは必要ないと思います。いまの人類の能力で、原発を稼働させること自体が無謀なこのよう気がします。</p>
54329	個人	自営業	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	<p>再生エネルギーのビジネスには、経済的効果や雇用が期待できる。</p> <p>使用済み核燃料の問題は解決されています。</p> <p>原発でたびたび事故が起これば人間がコントロールできないという事が福島の事故でハッキリした。</p> <p>日本が安心して子供を育てられる国になってほしい。</p>

54388	個人	法人等	50代	男性	「原子力発電をゼロにする」。エネルギー総消費量を削減し、集中型エネルギー供給から、分散型エネルギー供給へ転換、二酸化炭素排出等の環境負荷を低減する。	あらゆる工程で放射線管理を避けず、ひたすら事故が起きた場合に地球全体に被害を及ぼさない、いまだに確立していない放射性廃棄物処理の負担を次世代に押し付け、非人道的なエネルギー政策である原子力の利用は直ちに止めるべき。 極端な電力への依存状態にある現在のエネルギーの利用形態の再構築が必要、熱の直接利用をはじめとするロス削減の低エネルギー利用を推進し、大規模低効率な大型発電設備と長距離送電という無駄をやめる。 あらゆる産業を大都市圏から国土の隅々まで多面的に利用するよう形態を再構築し、エネルギー総消費量を減らす。 エネルギー利用の効率化をすすめるが、総消費量を削減することはCO2排出など環境負荷の低減に直結する。 これらの政策転換にかかるコストは、原子力発電所の事故による負荷、次世代への廃棄物処理の負荷と比較したばあいに、充分に支払う価値がある。
54387	個人	自営業	40代	男性	原発絶対反対！！！！原発は即時0%にすべきと考えます！！！！	福島原発事故はまだ収束していません、なのに原発を再稼働なんておかしな気がします。原発絶対反対！！！！原発は即時0%にすべきと考えます！！！！
54388	個人	その他	40代	男性	すぐには現実的に難しいとは思いますが、最終的には原発をすべて廃炉に持って行ってください。	輸送などを見る限り、あまりにも安全性軽視、とにかく原発稼働を最優先！！という姿勢が見えて本当に腹が立ちます。国民のためではなく、一部の既得権益者のために原発は存在するんですか？そんな姿勢が変わらないなら、日本に原発はいりません。風力や太陽光などの検討を開始してください。
54389	個人	パート・アルバイト	30代	女性	「2030年までに原発ゼロ」を選択します。2030年までに出来る限り早い段階での全廃を希望します。	福島での事故が何の取返もしていない現在において、明確な期限を設けること(2030年までに原発をゼロにする)をセゾンリナリオ以外に原発全廃の選択肢がないことに違和感を覚えます。 放射能汚染が進み私運や子供達の未来に影を落とそうとしている今またあのような事故が起こる可能性がある限り原発に依存した未来は考えられません。 即時全廃を求めます。 また、省エネルギーへの取り組みの強化や自然エネルギーへの推進も併せて希望します。
54390	個人	パート・アルバイト	60代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見「2030年に原発ゼロ」ではなく「原発ゼロ」とするべき。日本人の存亡に比べれば経済復興など小さい。	2030年まで地震発生はないと誰かが保証できるのか？ あと一度、事故が発生すれば、日本人の存続につながる問題、日本人が存続してこそその経済復興であろう。
54391	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロにしたいです。	原発事故が起きた場合の安全対策がままならないのに稼働しているのははたかからず、隠蔽しすぎて安全と書かれても信じられなくなっています。 すぐにはいらないから原発できる方向に日本が向かうようにしたいです。
54392	個人	その他	50代	女性	「2030年までに原発は0%」に賛成。大規模原発を含む商業用原子力発電所は全て即時稼働停止、再稼働禁止。早急に廃炉作業を開始する。発電量削減と電力の自由化、分散型・循環型エネルギー源を開発する。	「2030年までに原発は0%」に賛成。 そして、大規模原発は即時稼働停止。すべての商用原子力発電所は早急に廃炉にすべきです。 自然災害の多い(特に地震)日本において原発がいかに危険か、今回の福島原発の事故で証明されたようなものです。 放射線による被害は、小児、幼児、乳児、胎児において危険度が増します。 日本の将来を担う子供達に健康に育っていただく社会を責任が大人にはあるのです。 事故だけでなく、核廃棄物の処理による放射能汚染も将来にわたり、大きな問題です。 また、原発がなければ電力不足に陥るといわれますが、まず第一に原発がすべて稼働していなかった時に支障なく生活が送れたことから、今までの電力使用量が多すぎた可能性がありそうです。 また、エネルギー問題の観点から考えると、将来的に全エネルギーを減らす必要があると思います。 以上から、原発は必要でなく、その危険性が即時廃炉にすべきです。
54393	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロリナリオ」で即時0%を希望します	まず第一に事故が発生してから電力会社及びマスコミ、また政府の発表に強い不信感を持っています。そして原子力事故を100%未然に防ぐことも恐ろしく無理ではないかと思うこともあります。このように不透明な状況で尚且つコントロールも出来ないパワフルなものを取り扱うのは、例え平和利用だとしても危険であり、早急に停止するべきと判断しました。今回の事でも、人類は原子力を完全にコントロール出来ないなら言うべき十分あります。第一事故を再びおこし、何世代にも渡って負の遺産を遺すの事はどうあっても許さず、無ければ人類が滅びてしまおうと云うなら別ですが、他にエネルギーを作り出す手段があるのだから、です。原子力発電の即時0%を希望致します。
54394	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は直ちに全廃廃炉	地震立国日本にとって安全は確実なものではなくてはならない事である以上 建物、設備の損壊で広範囲に住民の健康的影響の著しく損なう恐れのある 放射性物質の拡散の可能性のある原子力発電は停電のリスクを取ってでも 停止、廃炉、解体、までのプロセスを明確にし自然エネルギーの開発、 発展に未来をかけた方があらゆる意味で現実的に経済的にも最善であると 思うし国の国体を維持する唯一の方法だと信じる。
54395	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロリナリオで即時0%を希望します	使用済み核燃料の処理方法がない以上、これ以上原子力発電を続けるのはナンセンスです。
54396	個人	自営業	40代	男性	「原発ゼロリナリオ」で即時0%を希望します	原子力を完全に制御しきれない現状の技術で原発を稼働するには無理があるとおもいます。 現在の視点でなく、将来も踏まえた場合大きな視点で考えれば原発はゼロにするべきと考えます。 それは日本国民だけでなく地球全体に対しての責任だと思います。 「原発ゼロリナリオ」で即時0%を希望します
54397	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロリナリオを選択します。	もんじゅが廃炉。 原子力発電所があることによって受ける恩恵も、私たちの生活を脅かすリスクの方が大きいと思います。安心して暮らすために長きに渡って処理を続けなければならない原子力よりも自然エネルギーへの転換を求めます。
54398	個人	自営業	60代	男性	全ての原発・核燃料サイクル施設は直ちに停止し、安全確保可能な対策を取る事を望む。 次の巨大地震、巨大津波は2030年まで待ってほしいが、再び過酷事故が起これば日本は終わる。	原発の悪夢を夢見て、私は原発を巨大な生き地獄製造機と考える。 「もんじゅ」は、既に原発がエネルギーを定着させるには不十分なリスクが高いが、正常な想像力、洞察力、判断力を持つ人が、活動期に入ったと言われる地震大国日本に54機もの原発が存在していることに強い危機感を持つのは当然のことだ。 原発には、安全性、経済性、環境親和性、継続性など、考慮すべき様々な項目について、合理性が全く無いと考える。 発電以外に原発の有用性は無い。プルトニウムの採有を意図する向きもあるようだが、その利用は核兵器の材料として使われ、核対以前の飛躍した論である。 原発を再稼働しなければ夏場の電力を乗り越えられない、などという電力会社の物言いは国民に対する「欺すべき脅迫」であることは多くの国民が見抜いている。 既に各原発では貯蔵保管の限界がきている状況で、今後更に原発の運転を続け、新設しようという考えは全く馬鹿げている。 現在の使用済み核燃料だけでなく後世に重過る負担となるに、これ以上その量を増やす行為は許されるものではない。 そもそも電力事業者のコスト削減意図は無きに等しかった。時代錯誤の総括原価方式を今更に認めているのはコスト削減の意図など出さずが、その結果、他分野と比較しても異常に高い人件費や設備費、莫大な交際費など無駄な経費が多過ぎる。 取れるだけ絞った数でない、料金の値上げなど承服できるものではない。 原発を放棄することで財務破綻する電力会社は東電同様に国有化する。国民の税負担も増えるだろうが、国を挙げて節電、コスト削減、原発以外の発電、自然エネルギー利用の新電源開発に取り組めば必ず乗り換えられる。
54399	個人	自営業	30代	男性	原発依存度はゼロにしたい。しかし、この選択肢には正当性がない。	概要に書いたように原発依存度はゼロにしたいが、決して選択肢1を支持している訳ではない、原発依存度を無くすることは出来るだけ速やかに早く実現すべきであると考えている。その為2030年という期限がある選択肢の内容には、反対である。もつと前倒しすべきだ。 そして、また、この選択肢が出たプロセスに大きな疑問を抱いている。総合資源エネルギー調査会基本問題委員会で作られたシナリオが元になっているが、今回の問題に関して選択肢が提示するようにならざるに多くの委員が反対していたにもかかわらず、この様な三つの選択肢が提示されている。 ついでに、エネルギーミックスやベストミックスといった文章に於いても多くの委員が、使わなくていいと提案していたにもかかわらず盛り込まれている。ベストミックス・エネルギーミックスといったような言葉は、既に原発がエネルギーを定着させるには不十分なリスクが高いが、良いのでと専断しているようで、今回も先ずかっで考え直さずあり、3.11を受けてエネルギー政策を見直す今回の事業にはふさわしくない言葉である。 さらに、この会議の議長である三村明夫委員長(新日鉄会長)が、産業界から選ばれているということが決定的にこのシナリオに疑問を付けなければいけない原因になっている。利益相反の疑いがある。安い電気を買いたい既存の産業構造を変えたいと考えている産業界から議長が選ばれていること自体、未来の国の政策を大きく定める為の委員会としては正当性を欠いている。 以上のように正当性のない委員会のシナリオを元に議論されたエネルギー・環境会議の選択肢に、正当性はないと考える。 正当性のある、別の手法で議論されるべきである。
54400	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロリナリオを選択します。もんじゅも廃炉です	放射性廃棄物の処分方法も決まっていない 日本が地震大国であり、活動期に入っている。原発は適切でない さらにかかる燃料費、廃炉費用等を電力会社が国の借越の元金とくたくたくして ガス発電が増えること、小水力発電が増えることを期待します
54401	個人	会社員・公務員	40代	男性	自然エネルギーへの移行を望みます	今現在、私の職業は青果市場における卸売業者です。 福島原発の事故当時、風評被害による営業妨害に苛まされました。 最近でも福島産は値段を下げないで売れないような風潮は残っています。 電力供給は大切な問題でもあり一概に原子力発電を止めるのは言い切れない。 しかし福島原発の事故処理だけでも遅々として進まない、そして地震大国 小さな島国である日本において原子力発電を推進することは自殺行儀に等しい のでは、日本国民の利益を最大限に生かしたエネルギー政策を 打ち立てて欲しい。 これからも自然の恵みを享受し、自然を、あらゆる生命を慈む。 実ある生活を送っていきましょう。
54402	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロは選択肢ではなく、必須です。選択肢があるべきです。	概要と同じ。
54403	個人	無職	60代	男性	原発に対する依存率はゼロパーセントにし、脱原発を目指す。	福島原発事故は未だ終結してらず放射能は濃縮状態である。大量の冷却水を保管する施設はなく冷却水は海に垂れ流し状態にあると知り合いの原発で働いた友人は語っていた。にも関わらず民主党は昨年12月総選挙を出した。政府は原発事故は終結したと言っているが確信がでない。 新しいエネルギー政策づくりにしても事故が収束していないのに時期尚早である。見ても聞かれば原発依存度はゼロパーセントにすべきである。 そもそも原発から出る廃棄物の処理施設が正常に機能してなく、再処理や完全廃棄の見通しも無い中で、原発を稼働させること自体が問題である。 そもそも日本は有数の火山国であり大量の活動期が国中に張り巡らされており、そうした所に原発を作ること自体が問題である。 原発ゼロにするにせよ必ずしもエネルギーは、火力発電や再生可能エネルギーや節電での置き換えをすべきと考える。 東日本に限らず日本は放射能汚染取り返しのつかない原発事故を起しておきながらもなおかつ原発に依存すると言うことにはならない。

54426	個人	会社員・公務員	40代	男性	全ての選択肢とも再生エネルギーへの割合が大きくなり、二次と福島のような事故が起きない安全確保を前提として原子力推進することが、科技立国たる日本の目指すべき方向。	<p><経済への悪影響> 原子力事故よりさらに深刻な悪影響を感じます。日本が率先して原子力を無くして世界をリードするほど格好良い言葉が踊っていますが地に足が着いた議論とは思えません。どの選択肢も経済への悪影響が大きいです。脱原子力、再生可能エネルギーの強制導入では電気料金が上昇、産業は空洞化し、街には失業者があふれ、治安は悪化するシナリオだと考えます。</p> <p>みんなで助け合って生きて行けばよい。我慢しましょう。覚悟して下さいと話す人がいます。申し訳ありませんが断言して欲しいです。</p> <p>うちの妻は、ホームヘルパーの仕事をしてます。おしんさん、おばあちゃん達は、「大きな声では言えないが、世の中電気がなくなって、年寄りには体に堪えるので申し訳ないで、エアコンを使わせてもっている。年金生活なので、電気料金が上がるのは心配。」と話しています。</p> <p>社会のしわ寄せは弱者に行きます。元気な人は我慢すべきと声高主張しますが、弱者に対する配慮を欠いています。これら超高齢化社会に突入する日本において経済を壊してまで、脱原子力依存に向かう余裕はないと考えます。</p> <p><シナリオについて> シナリオについて再生可能エネルギーの導入量が多すぎます。技術的にも経済的にも社会に混乱を招かないことを優先して導入していくべきと考えます。特に原子力ゼロシナリオでは再生可能エネルギーを強制的に増やす施策が並んでいます。この国は社会主義国になったようなところおかしな言葉が並んでいると感じます。</p> <p><今後の目指すべき方向> 科学技術は失敗を繰り返して成熟するものだと思います。難しから放棄するのではなく、二度と福島のような惨事がおきないように安全な原子力技術を開発するのが、事故を起こした科技立国を目指すには日本の責務だと考えます。</p> <p>再生可能エネルギーの導入量を現実的に減らした上で、原子力は25%以上のベストミックスを目指すべきだと考えます。</p>
54427	個人	会社員・公務員	40代	男性	20〜25%を指示する。ただし、再生可能エネルギーの技術開発状況に応じて柔軟に対応できるシステムへの追加が必要。	<p>廃炉を含む原子力技術の維持向上のために、近い将来で0%の選択はかえって安全性を損なう結果につながる。再生可能エネルギーへの過度の期待感が増しているが、確固たる技術開発の目的はなく、目標値を固定化することは化石エネルギーへ安直に依存することになり、これは国家のエネルギーセキュリティ、国産の排出、CO2の排出増加の観点から大いに問題がある。</p>
54428	個人	その他	30代	男性	日本とアメリカの原子力開発の歴史は構造的に類似し、社会的弱者の犠牲のもとにすすめてきた。このような悪循環から脱却し、一日も早く原発発着のことが、被爆国としての日本の責務。	<p>私は20年以上にわたってアメリカ先住民(ネイティブ・アメリカン)の研究をしてきた。彼らの住む居留地のほとんどは「辺境」に位置し、経済開発には不向きとされ、産業農業やミサイル実験場など、さまざまな用途施設が押し付けられてきた。アメリカ中西部ニューメキシコ州では先住民が生活していた場所に、いきなり原子力研究施設が建設され、ロスアラモス核開発のメッカになった。さらに同州の南部では広島と長崎に原爆を落とす前に原子力爆弾の実験がおこなわれ、現在も立ち入り禁止の地域がある。この場所、トリニティーサイトも先住民の生活圏だった。先住民の犠牲なしにはアメリカの原子力開発は認められない。「辺境」の先住民居留地に向かっている。</p> <p>ナバホ族やラヴナ族の居留地ではウラン採掘が行われ、きちんとした情報を与えずに採掘作業に従事した多くの先住民の人たちが被曝をした。その犠牲は完全な形で認められていない。冷戦期に500回以上の核実験が行われたネバダ州も先住民の人々にとってはかけがえのない生活文化の空間だった。そして、原発の立地やその廃棄物、その手前は現在、経済開発に置きまされ、「辺境」の先住民居留地に向かっている。</p> <p>アメリカの原子力開発の歴史と、日本における戦後の原子力開発が類似しているのは、どちらも社会的弱者の犠牲のうえにならなっているという点だ。経済的、地理的、政治的に観点から定義される弱者、環境破壊と先住民およびエコ系移民やアフリカ系アメリカ人、そのほかのマジョリティは切っても切れない関係がある。そんな従来の構図を打ち破るべく、アメリカでも福島のような事故は、脱原発の機運が高まっている。また、シェールガスの採掘が進んでいることも影響しており、原発依存は逆に多くの被害をうみだすどころか、高くつくといわれている。</p> <p>特筆すべきは、1970年代以来最近まで、アメリカで原子力発電所の新規は行われなかった。フッシュ政権の名残を受け継いだオバマ政権は、原発推進の立場を強硬し、さらなる建設の意向を明らかにしているが、日本のメディアでも紹介されているように、住民運動は大きくなっている。福島での事故は、原発を抱える国家であれば、起こりうる可能性がそこであり、他人事ではないという態度を有しているからである。</p> <p>日本という中央集権制の国家が、地方自治体に原発を誘致させるほどの強引な資金力、政治力をそのままだけで自然エネルギーの開発に費やせば、早急に脱原発は可能ならば、この場における再稼働は、国際社会の期待を裏切る行為であり、明らかに時代に逆行している。</p> <p>これだけの被害を蒙った日本が被爆国として脱原発の旗手になるのは、当然のこと。経験から学んだことを、近隣諸国に伝え、世界にむけて発信していることは少ない。国際社会で、脱原発への移行を提唱し、地球や地域にやさしいさらたな産業の発展を促進していくことが、日本の責務である。</p>
54429	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオ希望。電力不足に陥らない。手に余る技術は扱ってほしい。一部の人は犠牲を背負うシナリオ。後継で支出削減。放射性物質は老後の運命に備える。世界平和と真実。優先は「命」「安全」。	<p>「原発ゼロシナリオを希望します。」</p> <p>理由は、次のとおりです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 全国の原発が停止しても電力は不足することなく、再生可能エネルギーは開発・実用の余地がある。事故以後、国民にも節電を要する義務や罰金ができてきており技術的にも節電対応の製品が多く開発されている。 2. 福島原発の事故後、専門家ですらまともに対応できず世に大きな被害を出している。自分たちで手に負えないものを扱うべきではない。 3. 設置地域の環境はともかく、福島原発の運転作業が命の危険にさらされている。一部の人は犠牲を強いられている。安全なべきである。 4. 日本に設置されている原発は老朽化が進み、前に地震や津波による被害に遭う危険に晒されている。もし新たな事故が起これば福島のような可能性が高い。廃炉すれば事故による賠償など余分な支出を必要としない経済的損失はない。 5. 放射性物質は生物の遺伝子に働きかけ、すでにマジョリティに被害が出ている。人間にも広島や長崎の被爆者のように晩発性障害が出る可能性があり、子孫までその影響は続く。 6. 放射性物質の汚染を伴った水は大量に発生し、その水は海に放出される。水は世界平和と真実である。 7. 優先されるべきは経済でも一部の人間の利益でもなく、「命」「安全」である。原発再稼働は日本国民のためにはならない。 <p>以上のことから、人間と原発との共存は不可能であるのは明白である。よって、原発の廃止を断固として希望する。</p>
54430	個人	自営業	40代	女性	原発0%希望	<p>奇こそ原発依存社会を止める責務を、次の事故が起きてからにはもう取り返しがつきません。</p>
54431	個人	会社員・公務員	50代	男性	いわゆるゼロシナリオが妥当だと思いますが、2030年までに実現してほしいと思います。	<p>いわゆるゼロシナリオが妥当だと思いますが、2030年までに実現してほしいと思います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 安心して住んでこそ日本だと思います。住めない土地が増えれば困ります。一刻も早く危険を低減していく必要があります。 2. 放射性廃棄物など負の遺産を次世代に残すのは、心当たりです。自らの利益にとらわれず、避けられるものは避けるべきだと思います。 3. すべての危険にさらす必要はないと思います。どのような政策を採用しても良いことずいぶんではないかと思いますが、使用済み核燃料や放射性廃棄物を増やすことはデメリットが大きすぎるとも思います。素直に考えれば、これは、原子力のリスクを減らしていき、彼方でデメリットを軽減して見直して欲しいと思います。 4. 直ちに廃止するのが本来望ましいと思いますが、それが困難な人もあるでしょう。福島原発の事故を経験しても直ちにゼロシナリオを大々的に認める人もいます。整理のための調整期間はあるものと思います。 5. 被害対応に悩まされたい。福島原発の片付けも遅くかかると聞いていて心配です。そのなかで、原子力のデメリットについても徹底して調べてほしいことが大切かと思っています。 6. 以上を総合して考えますと、2030年までにゼロというのでは遅すぎる気がします。2、3年のうちで、できるだけ早くゼロというのが妥当かと思っています。
54432	個人	無職	50代	女性	ゼロシナリオをぜひ進めてください。	<p>核廃棄物がこれ以上増えることのないような日本を建ててほしい。</p>
54433	個人	会社員・公務員	40代	男性	三つから選ぶならゼロシナリオだが、それでは遅い。まず2020年頃までに原発ゼロでも必要を満たすだけ発電所(火力等)を建設し、原発を止め、火力を再生可能エネルギーへと置き換えるロードマップは今後の議論	<p>福一については東電責任者の発表を信頼し、原子力規制委員会、原子力保安院や安全委員会、首相や閣僚が参加した意思決定の会議の議事録も読んでいる。さらに、地震による被害が無かったと東電が発表している他の原子力発電所では、地震の影響を解明する現場検証や証拠の保全が行われていないままに「修理」が行われてしまった。最低限、緊急に定めるべき住民の避難計画も作成しないまま再稼働を強行し、商業運転しながら期間の閉塞をするなどの不透明な結果を生じさせる以上、やはり歴史的にも無責任な行為です。絶えず意識・注意を喚起すると、核廃棄物と各地の電力大消費地(大都市圏・大工業地域)に集約・管理を行うのが適切と考えます。</p> <p>福島第一-原子力発電所の事故を待たずとも、日本の原発事故の発生とその被害についての論理的な警鐘は絶えず鳴らされてきました。この事故は、これを無視もしくは軽視して原子力産業を推進し続ける思考・判断が多勢を占める社会自らの産物です。社会自らの意向・能力に起因する事象のため、現状からの脱却は困難を極めることはしていますが、エネルギーの生産・消費の局面にとどまらず、どのような天然資源の採掘活動を行う社会を築いて行くかを皆で実行して移行して行かなくてはならないと思います。</p> <p>歴史的に持続・発展してきた共同体は大抵人間の肩の上で立っているものと思われず、私たちの世代が将来の世代の足元を泥沼に引きずり込んでしまえば、社会も衰退・消滅するでしょうが、肩を差す出ることができれば持続・発展するものだと思います。</p>
54434	個人	自営業	50代	女性	「エネルギー・環境に関する選択肢」に関して	<p>「ゼロシナリオ」を支持します。</p> <p>昨年2011年3月11日14:46、東日本大震災が起きました。その一時間前、あるいは一日前に、こんな大きな地震が起きると前もって知るこの出来た人は、科学ではうかがい知れないような予知能力を持った人など限りなく皆無だったといえると思います。</p> <p>そして、東京電力福島第一原子力発電所で起きた事故は、一年以上経った2012年8月現在もって自宅に居ない多数の人々を生み出したことを始めとして放射性物質による被害・風評被害は今もなお続くものか、どのくらい経済規模になるものか予測が出来ません。</p> <p>ひとつは、一旦先に起こることを防ぐことができない存在であり、過去現在未来においてこのことは人間のおかれている条件というところから出てくると思います。</p> <p>地震・津波以外にも原発の事故は「想定外」にいつ起きるか知れないものであり、ひとつは事故が起れば、わが国は破壊するのみならず、地球全体の環境に深刻な損傷を引き起こし、化石燃料を使わずに済むために二酸化炭素が増え、地球が温暖化したという原因よりもっと深刻な放射性物質による被害を人間の寿命を超えた長期間にわたるものであると考えます。</p> <p>現時点で放射性廃棄物の処理・無毒化が出来ない以上、まずは原発を止め、原発依存度を限りなく早く下げ、より安全な環境を確保していくこと、その世界的な意義がけとなくするような日本であってほしいと思います。</p>
54435	個人	会社員・公務員	40代	男性	人道上の罪と歴史的責任を自覚し、即時の脱原発と廃炉核廃棄物の地上での継続管理を行ってほしいと考える。	<p>原子力発電とそれに類する産業の各工程は現場労働者の日常的な被曝を前提としています。原子力発電推進論者やその受益者は、通常運転・運送における被曝者と別人であり、被曝者の犠牲の上に立って利益を享受していることは無責任であり、人倫に反する行いです。</p> <p>原子力発電によって発生する核廃棄物の無害化技術は、原子力発電の運用上の前提条件です。この前提条件無しに運転・運用を行っている現状は、過去の公害事例と同様、無責任な状態です。</p> <p>福一への被害を積み重ね、解決策は将来の世代が受けてくれると美談論を弄することできる人々には、時間的にも空間的にも広範囲の結果を伴う事業に勝る責任はありませぬ。核廃棄物の地層処分は、管理すべき期間に地層構造の変動によって手に負えない結果を生じさせる以上、やはり歴史的にも無責任な行為です。絶えず意識・注意を喚起すると、核廃棄物と各地の電力大消費地(大都市圏・大工業地域)に集約・管理を行うのが適切と考えます。</p> <p>福島第一-原子力発電所の事故を待たずとも、日本の原発事故の発生とその被害についての論理的な警鐘は絶えず鳴らされてきました。この事故は、これを無視もしくは軽視して原子力産業を推進し続ける思考・判断が多勢を占める社会自らの産物です。社会自らの意向・能力に起因する事象のため、現状からの脱却は困難を極めることはしていますが、エネルギーの生産・消費の局面にとどまらず、どのような天然資源の採掘活動を行う社会を築いて行くかを皆で実行して移行して行かなくてはならないと思います。</p> <p>歴史的に持続・発展してきた共同体は大抵人間の肩の上で立っているものと思われず、私たちの世代が将来の世代の足元を泥沼に引きずり込んでしまえば、社会も衰退・消滅するでしょうが、肩を差す出ることができれば持続・発展するものだと思います。</p>
54436	個人	自営業	30代	男性	「3つのシナリオ」はどれも原発即時のシナリオとお断りします。	<p>日本を扱う閣内閣の管理、ごんごんには、</p> <p>しかし、意見を書かせていただきます。</p> <p>「3つのシナリオ」の件ですが、もちろん即時のシナリオをお願いします。充分可能なはずなですから、あとは、やるかどうかの事だと思います。</p> <p>これら、地震があり、フイチのようにならないとは限らないです。充分ありえます。太陽風による電子機器の破壊により原発の暴走も起こります。ゼロの対応になり得ます。ひとつは事故を起こせば取り返しのつかないことは今回の事故でもよくわかっておと思います。どうか、賢明な選択をし、原発を地球上からなくしていくことできるように、助けていただけますように、まずは、日本からだと思います。それに世界がつづくとお断ります。</p> <p>未来の人達に、安全安心に暮らせる環境を手渡していきたい。そのためにも原発は、絶対になくしていかなければなりません。どうぞ、よろしくをお願いします！</p>
54437	個人	会社員・公務員	40代	男性	今後の発電方法について、技術的に安全な物を選択すべきだと思います。	<p>昨年の、東日本大震災により福島第一-原子力発電所が制御不能になり原子力炉の損傷により、放射性物質を大気中にばらまいたのは、日本の科技技術からみて恥じるべき事件だと思います。</p> <p>人間がどんな状況でも100%制御出来ない物は扱うべきではないと思えます。</p> <p>第二次世界大戦時に原子爆弾で被害を受けた唯一の国家です。反核、反戦そして今回の震災の影響でも核物質を出してしまっただけに世界から差別的な安全なエネルギーへの転換をして行くのは日本の役目だと思います。</p> <p>電力の安定した供給が出来ず、また価格高騰して経済活動が悪化するかも知れませんが、国民の安全や今後の人類が安心して暮らせる核エネルギー0%の社会を早急に変えて下さい。</p>
54438	個人	会社員・公務員	50代	女性	原子力発電はゼロにすべきです	<p>原子力発電を継続すればするほど、核のゴミが処理できない規模で蓄積する。何万年も経たない核のゴミを次世代に残すべきではない。地球温暖化である。日本で原子力発電所の建設は危険すぎて認められない。自然エネルギーで対応すべき。今の電力会社が独占している、送電権をもっと分散すべき。</p>
54439	個人	パートアルバイト	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	<p>今を考えると30年後(100年後)を見据えて、原発ゼロを希望します。もう二度と福島のような場所を作りたくないです。今回の事件をきっかけに日本は新しい未来を考えるべきです。その未来に、原発は必要ありません。</p>

54440	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発廃止を支持します。	理由 1.核廃棄物処理 10年以上の歳月が必要な核廃棄物の処理コストは決して安価なものではない上に、人類が管理できる年月ではないこと。 2.電力問題 このまま原発を停止させても不足する程の需要があるとは認められないこと。 3.環境 CO2削減だけに注目するのではなく、原発から排出される放射能汚染や海への高温になった冷却水による生態系の破壊、核廃棄物処理による環境汚染等を視野にいれてと決してクリーンエネルギーとは言えないこと。 4.事故処理対応能力 各電力会社は東京電力福島第一発電所のような事故が起こっても、事故によって影響を受けるであろう人々(日本国民以外においても)、生物、植物への保障対応できないことが安易に予想できること。 5.現状 現状の不安が解決していないこと。 東京電力は未だ東京電力福島第一発電所周辺住民に対して満足な保障を対応していないこと。 放射能汚染地域拡大による不安を払拭できていないこと。 事故対応において情報も隠ぺいしていること。 原発立地の問題(活断層上に建設の疑い)があること。 6.電力消費 無駄な電力消費が数多くあること。 健康な人のエレベーター、エスカレーター使用。 長時間が必要な位の商業施設での空調温度。 オール電化住宅。 上記内容は一部であるが、不安要素あまりに多いの原発廃止を支持します。
54441	個人	会社員・公務員	40代	女性	2030年原発ゼロを希望します。可能であれば即日ゼロにして頂きたい。	電気は足りています。地震大国日本で危険性を持ってまで原発を動かす理由を見つけれません。
54442	無職		60代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	「原発ゼロシナリオ」を選びます。 1. 健全な社会を志すには核燃料棒の解体は、即原発0以外には不可能です。 2. 今回の3つの選択肢の2, 3は、即原発0に向っての道筋ではなく、やむを得ず「原発ゼロシナリオ」をえらびました。 3. エネルギー政策の策定には上と下両層に分けた丁寧な国民的議論が必要です。 4. 震災大国の原発利用ははつきりしていません。 毎日、どこかで地震がおきています。それも巨大地震の可能性が指摘されています。今回も想定をはるかに超えた地震が起き、その津波が原発事故につながったと東電は言っています。破壊された時の被害規模が桁違いに大きく、富々といえるほどの人命の犠牲もそのものを無事に破壊し、再生不能にしかねない原発については、運動さえ予測されている巨大地震に対して絶対といえる確信はないとわたしは考えるべきであり、必須の態度と考えます。自然を逞者の対象として発案してきた科学技術ですが、それは常に謙虚さで裏打ちされたものでなければならぬのだと思います。福島をどんでん返した今回の事故が、そのことをわたしに改めて教えてくれています。 5. 次代に負の遺産を残すわけにはいきません。 莫大の莫大な核廃棄物の処理、それを示さず、今回のように意見を求められても本音に閉ざります。 6. 原発の核燃料棒を保管する社会は不健全です。 私は、事故後初めて確信を握り得た原発労働の実態を知りました。しかもこのような労働現場には、格差社会のついでに、格差を受け、やむを得ずマイナスを身に受けて働いている人が多く、いわば格差社会の矛盾のついでであることが、明らかになっています。このような事業にはおさがりたまま、エネルギー政策を問う姿勢はおかしいし、順序が逆だと思います。
54443	個人	その他	40代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	自分が暮らしに「住めない場所」をつくってしまったということは、とんでもない恥辱です。繰り返さないためには、ゼロシナリオ以外にはありません。なほにおいて、まずそこからスタートして考えてください。温暖化云々以前の課題です。
54444	会社員・公務員		40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を強く支持します。 明かに破たんしている「核燃料サイクル政策」の下、次世代へ問題(備前)だけ先送りする原発は、必要ありません。	福島第一原子力発電所事故、ならびに、安全性(過酷事故)への対策、対応もできておらず、さらに、使用済核燃料の問題さえも、いまだに解決できないまま、今に至っている「核燃料サイクル政策」自体も破たんしている状況を知りながら先送り(放置)、子どもたち、次世代の生命の危険を代償にしながら、原発を再稼働、新設することは、日本人として到底受け入れられない。 また、「再稼働なし(原発ゼロ)でも、電力が十分足りていること(政府の示した夏の電力需給見込みも再稼働ありきで提示されたこと)、今更で証明されており、原発の(仮)廃止コストに比べても、今後発生する福島第一原子力発電所事故・廃炉・使用済核燃料等への費用を、適正に提示(反映)されておらず、政府の示し方(選択肢)として(下記事項を含め)は大いに問題点を含んでいる。 (1) 原発をいつまでにゼロにするか期限が示されていない (2) 3つとも省エネの見込みが甘い(省電力たった1割で固定) (3) 電線構成が化石燃料依存型でとりわけ石炭依存が大きい (4) 自然エネルギーの導入見込みが甘い (5) 温暖化対策と原発ゼロとを天秤にかけている (6) 核燃料サイクル・再処理の余地を残している (7) 電力自由化や発送分離などシステム改革に動いていない (8) ゼロシナリオでは重い負担や厳しい規制を印象づけている 今夏の電力需給見込みさえ正確に見通すことのできない(意図的に操作する)、この福島事故以前の原発推進体制(知見のない事務局主導)のままで、2030年の日本のエネルギー政策を議論決定(議決)していくことは、不可能な。 あわせて、日本のエネルギー政策についての議論を議事録としてしっかりと預し、今までのように一部既得権益のために便宜をはかることができないよう、決定における体制、プロセス(責任の所在)を明確にする。とりわけ先述のとおり、国会事故調査報告書で指摘された原因・経路に対して、政府に対して、何ら、事故に対する防止、及び、事故に起因する被害を軽減するための施策、措置を講じることができない(日本国民、国土を守ることができない)ことから、原発を温存する他のシナリオ(選択肢)は、一国民として、明かに受け入れられないものではない。
54445	個人	会社員・公務員	50代	男性	「ゼロシナリオを選択」「再稼働中の原発は即時停止」「稼働停止中を問わず原発は全て廃炉」を提案。 マイクロ水力発電、太陽光発電、地熱発電、潮流発電、風力発電等の再生可能エネルギーの開発を進めて欲しい。	1. 現在、稼働中の商業用発電機(原発)1号機30基中2基のみならず、今年度は計画停電が必要となるような電力不足に陥ってはいる。加えて大規模原発稼働中の関西電力エリアでは3基の火力発電機が停止中、つまり、現状は電力は足りているのではと考え、将来的に原発を所有する必要は認められない。「ゼロシナリオ」を選択を提案します。 2. 世界の原発の平均稼働率は20年以内に対し、国内の原発は40年以内。1. 敦賀原発1号機 2. 美浜原発1号機 3. 福島第一原発1号機 4. 美浜原発2号機[35年越し] 5. 鳥取原発1号機 6. 福島第一原発2号機 7. 高浜原発1号機 8. 高浜原発1号機 9. 高浜原発2号機 10. 福島第一原発3号機 (「原発」稼働関連地図から引用)http://genpatump.seesaa.net/article/199181955.html 電、建設後30年以上経過しても多く(18歳以上)安全性に多くの疑問が残ります。また、無理な再稼働した大規模原発と同様に安全対策が充分であることも証明されていません。そのため「稼働中の原発の即時停止」を求めます。 3. 一審深刻な問題は、使用済み核燃料等の放射性廃棄物を最終的に安全確実に処理、保管する技術を日本を含めどの国も持っていないということです。使用済核燃料に含まれる放射性物質の半減期はウラン235は70万年、ウラン238は、44億6000万年、プルトニウム239は、2万4000年、こんなに危険なものを運ぶ待機の子孫に預けたらはいけません。したがって、「ゼロシナリオ」を選択「稼働中の原発の即時停止」「国内の原発の即時廃炉」を求めます。 4. 深刻な事故が発生させ、多大な賠償を支払われる可能性がある原発を輸出することに努力するより、マイクロ水力発電、太陽光発電、潮流発電、風力発電等の再生可能エネルギーの開発をすすめ、そうした技術を止める国際に供与するよう努力される国にあって欲しいです。
54446	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ。もしんじゅ廃炉。	少なくとも現在ある程度影響力のある立場で原子力関係の業務をしている方たちの意見や行動に信用のおけるものが皆無いため。
54447	個人	会社員・公務員	50代	女性	2030年まで「原発ゼロシナリオ」を選択します。再稼働をせずに、自然エネルギーの利用、省エネルギー、新しい電力供給方法等により出来る限り早期に原発をゼロにする。	原発はリスクが高すぎます。 福島の事故の原因不明もまだ、福島原発もこれから廃炉までどれだけ放射能を出すかも不明です。他の原発は地震でも大丈夫だと言われますが、それも偶発の結果であり、地震国の日本で、多くの原発が断崖の崖に建てられている現状では、原発が安全だとい証明にはなっていません。多くの人の尽力により、免れたとしても、福島原発もまた偶発の発生を繰り返す可能性があります。見えない放射能の危険により経済的、具体的被害は避けられません。 核廃棄物の処理の問題もあります。原発作業員の被曝の問題もあります。 経済的に考えても、ピーク時以外に必要な電力を発生させるシステムは不経済です。 価格の計算方法は一つ一つです。保護費、増資費などを考えると決して原発は安価とは言えません。又、一度事故が起これば、その費用は計り知れません。 日本は早期に原発をゼロを目指し、自然エネルギー、省エネルギー、電力供給法、蓄電などの技術を高めたいです。それが核廃止にも繋がるとも思います。
54448	個人	家事専業主	60代	女性	原発ゼロシナリオ もしんじゅ廃炉	福島第一原発の事故対応が今後数十年続くこと 次の事故に対する余力はないと思われること 膨大な使用済み核燃料は、既に沢山存在しているのに数万年に渡る安全な処理方法のめども立っていないことを考えても、原発は即廃炉していただきたいです。
54449	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	「原発ゼロシナリオ」希望 2013年度まで(ゼロ%)にする。	「原発ゼロシナリオ」希望 2013年度まで(ゼロ%)にする。 子どもたちを危険にさらす、そして命を奪い取る原発は「ゼロ」にすべきです。節電、省エネをもっと効率よくして、住民に利益が得るような自然エネルギーの利用を促して、大企業や一部の人間だけが利益を独占するよう形態ではなく、国民に平等に利益が行き渡るエネルギーシステムの構築を国や担当官、地方自治体の機関で構築して欲しいです。
54450	個人	その他	50代	女性	原発は、再稼働中のものはずべて停め、他のものは再稼働せず廃炉にする。	福島の事故を契機として、原発事故の大きさや規模にも巨大で、賠償できるものではありません。それに誰も責任を取らないということも、信じられない！「原発がなくても電力は足りているので、電力会社の利益のために再稼働を動かす必要はありません！」 日本は核廃止国で、地産地消が、奨励されたいと思っています。原発、毎日、日本の至る所で地震が起きています。誰も責任を取らないのに、なぜ、こんな危険をあえておこなうのか、理解できません。 これからは、使用済核燃料をどうするかということ、廃炉に向かって進んでいくべきです。
54451	個人	その他	70代	男性	原発は出来る限り早く(10年程度以内)廃止されたらいい。	今更で原発は安全、クリーンで安価という宣伝があったが、東電福島第一原発事故、前記の3つの点の何れも嘘であった事ははっきりしました。 その上、原発を稼働すれば子々孫々に至るまで、半減期が数万年規模の極度の放射性廃棄物が地球上にたまり続け、人類のみならず自然界に巨大被害を及ぼす事です。 地震国の日本は、現在地震の活動期に入っている事からも、直ちに対応されたらいい！
54452	個人	無職	30代	男性	(1)原発は即時ゼロに。 (2)子供を被曝させ使用済み核燃料を後世に遺すのは、子供達への裏切りです。 (3)海底ガス田や自然エネルギーを活用し、足りなければ経済を身の丈に合わせる以外許されません。	3つの意見の理由は下記のとおりである。 (1) 安全も安心も信用もメリットも全くない。 ・原発は安全だと言いがたい。大規模なJOC福島と大事故を続いたので事業者が全く信用できない。また関係官庁も大事故が発生したにも拘わらず、安全3原則も配布せず安全だ安全だと喧嘩し国民を欺き続けた。技術以前に人間性が信用できない。 ・核燃料棒は産量6倍になっていると聞く(真田邦彦氏の話)。これは地震が来たときにパニックであり、またも人間のすることでは地震である。 ・安全保障面においては、有事の際に敵国に狙われるだけで、沸騰水型軽水炉だから兵器級プルトニウムは生産できず、原潜・原子力空母の原動力にも使えず、メリットは全くない。 (2) ウランを燃やして得るものは我々、使用済み核燃料の処分費用と被曝作業員は子供、これでは子供に借金を買代わりさせるのと同じであり、真真正正な人間のすることではない。 原発に賛成する人々では事故が起こった事故処理作業を貸して出る覚悟があるようには見えない。彼らには原発に賛成する責任はない。反対派は断念し停電を覚悟しているが、余りにも同調的である。 (3) 電気の無駄遣いが多すぎる。 ・日中にガラガラの電車が走っており、 ・商店は冷房を使いながら出入口を開けっ放しにしたまま営業している。 ・必要を遂げないに似たサイズの電機施設が平日昼間でも暗がらぬのに、冷房とエレベーターエスカレーターをフル稼働させている。 ・二重窓も普及率が低い。 電気が足りないで原発をやるのは、お金が足りないで風俗でバイトをするのと大差がない。まず節電に努めるべきである。
54453	個人	パートアルバイト	60代	女性	原発ゼロシナリオを望みます	日本人はエネルギーを無駄に使いすぎます。もっと節電は可能です。すなわち真剣に節電に取り組みれば原発は不要ということです。 火山日本に原発はふさわしくありません。原発事故、放射能汚染におおひながら生活したくありません。
54454	個人	会社員・公務員	20代	男性	全原発停止、廃炉を求めます。	化石燃料や、自然エネルギーでまかなえるものを、あえてハイリスクの原発でまかなっていることに理解ができません。

54455	個人	その他	30代	男性	原子力発電に対する依存度について、選択肢のうち(1)のゼロシナリオを目指すことを提案します。	福島原発の事故からも明らかになったように、原子力発電は非常にリスクの高い発電方法です。事故があった場合の被害は半永久的なもので、他の発電等の事故とは比べ物になりません。また事故の規模によっては、一つの原子力発電所が、日本全体を危機に追い込む可能性もあります。そのような危険な発電方法からは、根本的に脱却するべきであると思います。仮に使用済み核燃料の問題も全く解決していない状況であり、仮にリスクのことは考えないとしても、原子力が資源として後の資源よりも効率的であるとか、経済的であると主張することも難しくなっています。以上の理由より、今後の日本は、原子力発電への依存度をゼロとし、他の代替的なエネルギーを積極的に探索していくべきであると考えます。
54456	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー計画の高齢者どもども、特案の世代に対して安全で安心な環境を約束は出来ません。原子力エネルギーに頼らない国、経済のあり方を模索するべきだと思います。	原発の事故は一度度起せば、長期にわたって人々の生活を破壊させます。おそろく度々住めない場所も作り出してしまいます。そして多くの人が一度長期に渡り避難を余儀なくされる中で生きていかなければならぬ事が福島原発事故でわかりました。これだけの犠牲の上で成り立っているエネルギー政策を今後も維持していくことには到底納得できません。地域ごとで自然エネルギーを活性化して行くことが大切と考えます。
54457	個人	その他	50代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。福島原発の事故は福島の汚染は福島のものになった。日本にも世界にも原発はあってはならない。地球と命の為に原発は急いで止めなくてはならない。	急いで！原発ゼロに！ 原発は危険と言われてきました。でももししたら大丈夫かも甘い期待も捨て切れなかった私たちの愚かさ。しかし原発が危険なこと、持っていないといけないことが福島の事故で明らかになりました。 世界中に放射線の毒が撒き散らされ、あの日、日本は大きな信頼を失いました。福島原発事故によって多くの人がそれまで大切に積み上げてきた生活を奪われました。日本の誇りである豊かな自然が汚され命が脅かされ続けています。 「あつたことをなつたことではない」原発では被曝しながら労働者が働いています。見てみぬふりをしてはいけません。政府も文科省も「命を大切に」と子どもたちに訴えているではありませんか。「差別はいけない」「嘘はいけない」とも言っています。原発は命を脅かす。負い目ほど苦しい目にあう。事故は防げるというの無理。 電気の使用量をもっと減らした生活にシフトしていきます。原発を使わない地球温暖化の努力はできます。 お願いします。原発を止めてください。地球と命を人間の脳智で守りましょう。
54458	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ希望	原発ゼロシナリオ希望 原発必要無し
54459	個人	自営業	40代	男性	原発依存度「ゼロシナリオ」を支持します。これまで自分たちが盲目的であったことの反省と教訓を、日常レベルでさまざまな立場のひとたちと共有していく努力を始める、最大のチャンスだからです。	原発依存度(1)「ゼロシナリオ」を支持します。 これまで自分たちが盲目的であったことの反省と教訓を、「ゼロシナリオ」で想定されるさまざまな懸案を現実認識の機会とらえ、さまざまな立場のひとたちそれぞれの課題として、互いに共有していく方法を辛抱強く模索しながら、新しい日本に変わっていく土壌を耕し始める最大のチャンスだと思っております。 個人、家庭、中小企業、各種業界、国際社会等々、全領域に渡る影響と変化をできるだけ明らかにして、これからの自分たちが身に付けてゆかなければならない国民性を、日常レベルでさまざまな立場のひとたちと共有していく努力を始める最大のチャンスでもあるからです。 また、広島・長崎から福島に至る原子力について日本が経験したことを、まずは身近な東アジアの中で指針となるような国に変わっていくようになるためには、「ゼロシナリオ」に取り組んでみるのが、自他のさまざまな現状を認識し、互いにこれらについて、新しい対話と理解が促されることにもなるのではないかと、思います。
54460	個人	会社員・公務員	30代	女性	段階的にも原子力に頼らず、ゼロでと考えていますよってシナリオを選択します。	温暖化の問題については、原子力発電の非効率性により、発電(お湯を沸かす)のうち七割が温排水によって海洋に流されているということも無視はできないのではないかと思います。稼働中も定期点検などで作業員の方に負担が大きいという点も原子力ではなく他の方法でと思うことのひとつです。どうぞよろしくお願いたします。
54461	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」を望む。核問題はとゴミ問題であり、地域対立・世代間対立の元である。その経済損失はプライスレスと思う。	「原発ゼロシナリオ」を望む。 核問題はとゴミ問題であり、地域対立・世代間対立の元である。その経済損失はプライスレスと思う。
54462	個人	学生	10代以下	男性	原発依存0%がいいです。	少しでも減ったほうが放射能や放射性物質が減ると思うから。
54463	個人	家事専業	40代	女性	「2030年原発ゼロシナリオ」を選択し、2030年とせず即刻廃炉を望みます。	日本は地震が世界で最も多い地域であり、当然津波も起きる国です。そんな国で津波や地震が「想定外」なんてありません。 小学生でもわかることだと思います。 そんな地震大国で、地震の少ない欧州のような段階的廃炉の選択はあり得ません。 たかが電気よりも、国民の安全な生活に重点を置いて下さい。 原発がなくなると、経済効果が下がらなくなるうそばかりついてないで、もっと国民の意見にも耳を傾けて下さい。 また原発のコストの高さはすでに「原子力のコスト(岩波新書)」などで立証されています。 経済性や国際競争力からは原発を選択することはできません。 原発に依存する必然性はなく、逆に動かすことのリスクは限りなく高いため、即時のゼロシナリオを求めます。 一部の原子力カムばかりが既得権益をがっすり死守して、犯罪者東電は誰も責任をとらず、電気料金の値上がり押し付けられ、国民は税金をむり取り取るだけの小株か奴隷かのごとく、増税を行い、控除を減らす等々・・・ もうんざりです！！ まずは原発は即刻廃止を求めます！
54464	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを選択します これ以上人間の工で地球を汚染したくありません。	ゼロシナリオを選択します これ以上人間の工で地球を汚染したくありません。 自然の恵みなくしては生きられない人間が、核で国土を汚染していること。人類は何万年経っても学ぶ事ができないのでしょか。
54465	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発継続 0%指示	再稼働反対です。
54466	個人	その他	30代	女性	即刻全ての原発を停止し、廃炉にするべきです。	核廃棄物の処理方法がないのに、これ以上核廃棄物をつくりだしてはいけません。 核兵器の材料となるものはつくるべきではないと思います。 全原発がとまっても電力は足りていました。動かす必要はありません。 有能な科学者、技術者に、もっと、省エネできる商品開発をしろ、それが買入できるような国が援助すべき。そうすれば原発を動かさないと電力が足りないので、なんてことはない。 福島産の農産物など、安全だというなら、官僚や政治家、東電の社員食堂で全部買い上げて、食べてください。お願いします。一般国民に消費させるのはやめてください。 福島原発事故だけで、こんなに影響があるのです。日本は地震国です。またどこかで地震があったら同様のことがおこります。日本をつぶすつもりですか？ 住めなくなります。 福島をはじめ周辺、本当はどこまで放射能で汚染されているか、我々一般国民には知らされません。隠蔽が多すぎます。国の発表は信じられません。 原子力はもう限界です。難しいと思います。日本の未来を考えたら、もうやるべきです。子孫にたいして無責任です。 機械は劣化するものです。放射線物質のような、危険なものを取り扱う、原発の寿命が30年とか40年とか、本当に大丈夫ですか？原子力は丈夫かもしれません。監督など、その本音がよくお聞きしていますよ。大丈夫なんですか？ 安全だとおっしゃるなら、国会議事堂、首相官邸を是非、原発のすぐ隣につけてください。そうしたら、我々も安全であると少しは信じられます。 原子力以外の発電方法は、いろいろありますよね？それにもっと力を注いでください。今まで原子力問題に流れていく予算を他の、発電所が爆発しても、人が亡くない発電方法に使ってください。 原発事故で避難させられたひとたちの援助を最優先に考えてください。これ以上悲しい人、汚染された土地、水、増やさないでください。 本当はあなたももう原子力は無理だとお分かりだと思います。まともな、ひととしての選択をされることを願います。
54467	個人	自営業	30代	女性	原発に反対します。依存度について何案かありますが、私は90%以上は結局量の高い安い炭だと思えます。	経済活動への影響への議論をするより「誰かにな...」と思います。それが、それと国民生活の安全性はやはり比べるべきものではないと思います。原発料といわれる原発マネーの存在は世に明かです。原発のある地域は、その関連企業で働いている方が多いから、個人として原発に反対と聞かれれば「安全性を国が保証してくれるなら...」と喜んでしまうのは当然です。でも冷静に考え、誰か原発の安全性を保証できるのでしょうか。使用済み核燃料の最終処理の技術もあやふやな現状なのに、地震だっついでどこで起こるかわからないのに。メディアで世界の専門家の方が毎年安全を述べていますが、あくまでも統計であって、やはり保証されるものではない。3.11の愚劣のような光景を忘れてはいけません。もし同じようなことが起きたら、また内閣や電力会社は同じ対応を繰り返すと思います。多少対応がよくなったとしても、完璧にはなりません。それは、もはや人の手が及ぶ限度を超えているから。だから、権元かならずかえらねえと思えます。今、国が原発依存度0%という勇気ある決断をしたとしても、これから数十年にわたって処理をしなければならぬ、危険はずっとつきまわります。だから一刻も早く、勇気ある決断をしてください。
54468	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発の無くして安全な国づくりを?	「原発ゼロシナリオ」を選択します。自然エネルギーを進める政策に即刻切り替えてください。
54469	個人	その他	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持 よろしくお願いたします。	さらには、即時廃炉ゼロを望んでいます。 よろしくお願いたします。
54470	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発の即時停止と、代替エネルギーの研究開発へ予算転換。	福島原発の閉塞をみれば、事故が起きた時の「責任」は個人も、法人も、政府もたれも取る事ができないことが明らかである。「政府責任での再稼働は国民の不信任を煽るばかりである。火力発電所を国営管理でエネルギーを回し、一方で新たなエネルギー開発を国営プロジェクトとして、新たな産業、雇用を生み出し、重要な輸出産業とする事で、日本の国土も経済も守られる事と思う。もはや原子力はビジネスにない。今、舵を切らなければ、次のチャンスはないと思う。

54471	個人	その他	50代	女性	提示された三つのシナリオでは、ゼロシナリオを選択せざるを得ません。	<p>異なる問題が持ち構えているにせよ、ドイツでは長期にわたる国内での議論を重ね、ドイツ政府諮問委員会である「安全なエネルギー供給に関する倫理委員会」が議論し、その結果を受けたエネルギー相は原案を選択しました。最もリスクの少ない方とあって欲しいと思いますが、同委員会の議論に基いては、6月4日～5日の討論室調査をして欲しいと思います。議論の結果を各々の口元が善悪だと考えるからです。</p> <p>本来なら、様々な層で、様々な仕方で、時間をかけて議論をして到達するような事柄だと考えられます。せめて、あと1年、地域レベルでの議論を積み重ね、各州による議論を重ね、ステークホルダー会議を開き、第三者機関によるシナリオ設定会議を実施するなどしてもっと適切なシナリオを意思し、第三者の手が入った資料を用意し、6月4日～5日の討論室調査をして欲しいと思います。</p> <p>だが一方、早急に決めなければならない事柄でもあるように見えてまいります。であるなら、決めた上で、その実現を可能ならしめる考え方や手段等を早急に構築する道があってもいいかと考えます。ただし、構築に関しては、ドイツの倫理委員会のような場はもちろんのこと、国民参加の余地も必要だと考えます。</p> <p>悩ましいことではあります。私は、ゼロシナリオを選択すべきだと考えます。15シナリオでは、放射性廃棄物等の後始末の方案に関する議論が曖昧だと思われるからです。また、原子力発電所下及び近隣の生活環境問題は無視できない問題だと考えられます。</p> <p>従って、政府にはゼロシナリオを選択した上で、達成するための方案を様々な関係者による様々な視点からの議論を、政策レベルから町内会レベルまでの幅広い層において展開する道を整備してほしいと思います。同時に、民間が主導する意思決定を行う様々な試みを欲しいというシステムも、整備してほしいと思います。</p> <p>今以上に効率よくエネルギーを生み出し、より良く制御しようという、原子力技術が向上する可能性は確かにあると思います。しかし、使用済核燃料棒を含む高レベル廃棄物の処分及び処分地問題(中・低レベルで今後廃棄物化するものではないでしょうか)や、食や国産は、地層処分地への十分な確保を確保することが相違点ではない。意見を求められてもいません。地震国ゆえの問題は技術的に解決可能だという証拠は、これまでに示された論文・見解等を踏まえて、はなはは心強いものです。さらに言えば、環境中に放出されてしまった放射性物質の挙動を考えると、原発のリスクを確率の数字だけで決めてかかるのは、もはや難しいのではないかと感じています。</p> <p>ゼロシナリオは原子力関連技術の進歩を招くものだと恐れるのではなく、雇用の減少を生むものだと恐れるのではなく、経済の衰退をもたらすものだと恐れるのではなく、代替エネルギーでは無理だと決めつけるのではなく、挑戦しなくてはならない問題だと捉えるわけではないのでしょうか。また、商業運転ではなく試験炉をどうするかという問題も残されているように思います。</p> <p>なお、いずれの選択にせよ、その後にも国民を巻き込んだ議論は必要で、議論を重ねたその先に、修正の道が出てくるかもしれないということはあるのかもかもしれません。</p>
54472	個人	自営業	50代	女性	原案ゼロシナリオで即時0%を希望します。	<p>原発事故の影響は日本だけでなく、小さなこの地球全体に大きな取り返しのつかない汚染を引き起こします。特に今は地震の活期性、日本はどこで予想外の大きな地震が起こるかともれません。なに、地球上でも最も密度が高いと言われるほどの原発が存在するという状況は信じられません。現在、大飯原発以外のほとんどの原発が休止中ですが、それでも燃料棒はあります。大きな地震が来た時に冷却し続けることのできる保証はありません。一刻も早く原発全廃を徹底して欲しいです。大飯原発は即時停止してください。</p>
54473	個人	会社員・公務員	40代	女性	原案(ゼロシナリオ)を支持します。	<p>現在の選択の中では、「原案(ゼロシナリオ)」を支持します。 理由：原発事故に対し、今後いかに危機管理対策を講じたとしても、それ以上の不足の事態の発生可能性はゼロには成り得ないと思います。 福島原発の今の状況を解決できていない状況で、今後持続する選択があること自体疑問視します。国際的な観点からも、原案を投下された唯一の国である日本が、真っ先に原案に向かう決意をすべきだと思います。</p>
54474	個人	会社員・公務員	20代	女性	2030年までに原発ゼロシナリオを支持します。大災害時、原子力施設でのトラブル、ヒューマンエラーで甚大な被害・影響を出すことがわかった現在、現状以上に使用済み核燃料を増やす施策は支持できません。	<p>2030年までに原発ゼロシナリオを支持します。大災害時、原子力施設でのトラブル、ヒューマンエラーで甚大な被害・影響を出すことがわかった現在、現状以上に使用済み核燃料を増やす施策は支持できません。 これで燃料サイクル達成のために注ぎすぎた資金や人材を再生可能エネルギーの実用化に向けては今後必須です。長い時間をかけて実用化できない方法を推進するのはやめて、別のベターと思われる方法の研究を進めたいと思います。再生可能エネルギーを、実用化の可能性がないからと切り捨てることはできません。核燃料サイクルも、多くの問題がありながら研究をすすめてこられたものと思うからです。 百億年生存の発想法についての各自が原案利用の一因になっていたのならば、検討されている規制や負担も妥当と思われそうです。 いま日本に暮らしている人全員が現在の生活様式を変えるのはほぼ不可能です。ただ、実感として、いままで発電方法をいじって見ただけで済んだ自分を含め新しい社会の芽生えをしようという機運が高まっていると感じています。 さまざまな利害関係を別に、社会のムードが変わって、世代交代をすれば負担を受け止めなくなる人が多くなる可能性もゼロではありません。 後エネルギーや発電以外の効果も、その弊害と互換の核燃料サイクルでも促進されることを望みます。 火力発電の割合が減らない問題は確かに残ります。CO2排出も、火力発電自体のリスクもあるため、その点で意見が分かれてしまっているのは当然です。議論を続けていくべきです。 ただ、今回のパブリックコメントを受けての国としての決定が、震災後の多くの人の原子力発電、核燃料サイクルへの疑念を無視するものではないことを強く願います。</p>
54475	個人	自営業	50代	男性	ゼロシナリオを選択します。直ちに原発ゼロを希望します。	<p>大飯原発、志賀原発、敦賀原発などはすべての原発直下に活断層があり、いつまた福島のような事故が起こることも限りません。なぜ大飯原発が安全と判断されて再稼働されたのか疑問です。 原発事故はひとたび起こると、人間の手に負えません。総理大臣であっても責任が取れないようなものではないです。福島事故に学び、日本は自然エネルギーや再生可能エネルギーの導入を推進し、省エネにつとめ、原発に依存しない国として、その技術を世界に広げて欲しいと思います。</p>
54476	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを選択することは、リスクを避け、かつ新エネルギー開発分野で他国を先んずるチャンスになるはずである	<p>原子力分野の科学的発展の社会的有用性は正しくないと考えるべきであろう。 (ただし、軍事技術開発上の有用性は残存するので、その研究・技術開発を進めるべき) これまで原子力エネルギー開発に投じた予算を、新エネルギー開発へ移行することで、他国を先んずることができる可能性が高まる。</p>
54477	個人	会社員・公務員	40代	男性	原案は廃止していくべきです	日本は地震国なのでリスクが大きすぎます。
54478	個人	パート・アルバイト	50代	女性	一刻も早く、原発をゼロに。	<p>原子力発電による発電を望みません。 なぜなら、それは地球を、命を破壊するものだからです。 そして、放射性廃棄物の処理の問題がひとりで解決できないということ、これは先原発を稼働させても核のゴミが地球上にどんどん溜まって行くだけのことです。 今も福島原発の4号機の燃料プールから自ら漏れ続けている状態です。 私たちが原発を使ってきたツケを子孫に回して死ぬことは、私には出来ません。 一刻も早くすべての原発の稼働を止め、廃炉と廃棄物の処理ができる人材を育て、そこで雇用を生むようにして欲しいと思います。</p>
54479	個人	会社員・公務員	50代	女性	原案は全て廃止すべきだと思います。	<p>原発がある以上、事故が起きなくとも、放射性汚染の漏れは防ぎようがありません。また、使用済み核燃料の保管場所の確保と環境汚染の問題がつきまといます。なにより、福島第一原発の事故の収束もできていない現在、命を脅かす原発は絶対に許してはならないと思います。</p>
54480	個人	会社員・公務員	40代	女性	原案は廃止してください	放射性廃棄物の処理法、被曝労働者の問題を解決しない限り、原案はクリーンで安全なエネルギーではありません。第2の福島を生み出す前に即時廃止してください。
54481	個人	その他	60代	女性	原案ゼロシナリオ 即時0%を希望致します。	<p>この国に残された後少しの緑の自然を、子どもたちが手に触れ、深く息を吐く健康な大地を守るために、今少し、賢明な知恵と勇気を持って御判断ください。 世界の歴史をみると、とにかくに4号機の安全を確保して欲しい。 それぞれの科性ではなく、真の未来の希望を子どもたちに残しましょう。</p>
54482	個人	会社員・公務員	60代	女性	自然エネルギー100%利用の国に今すぐ切り替える	<p>これ以上日本の大地を汚染しないために、そして日本人、それから世界中の人の健康を危険に陥れないために、原子力発電所をすべて停止し廃止しつ、自然エネルギーで100%電力供給をまかなうために規制や法律の整備、企業・研究者(機関)への援助を即刻開始しなさい</p>
54483	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電自体に反対します。それ故、2030年ゼロシナリオを支持するとともに、可能な限り早期の原発ゼロを実現すべきと考えます。	<p>2030年ゼロシナリオを支持し、かつ2030をまたずともできる限り早い段階での原案ゼロを実現すべきと考えます。 産業の発展、人々の豊かな暮らしは、人々の豊かな心身と自然があって、初めて成り立つものであると考えます。 自らの経済成長率の鈍化ではなく、長い目でみた場合の日本という国を見直し、そこに住む私たちの未来を見直し政府方針をしっかりと立てるべきです。 またのシナリオを選んでも、さほど負担率が変わらないという試算もできています。 であれば、最小リスクを選択することになんの迷いがあるのでしょうか？ またすでに余力がなくなっているかもしれませんが、いま、精神的財政赤字に余力を保っているいま、新たな投資にむけて全力で取り組む以外に、いつ、それがなし得るのでしょうか？ 一般事業会社でも新規投資は事業が右肩下がりになる前に着手します。 下がりが始めているからではもう、その判断はできません。これが現実です。 であればいまが最後のチャンスではないでしょうか。 また双葉町の人々のドキュメンタリーもみました。 その場には参加が、反対しているんです。 もうこんな被害を他の場所につくつことのアリが私にはわかりません。 生かすべき技術開発は、心配の要因となるたいたいエネルギーによる、二酸化炭素排出量の増加などに注ぐべきであると考えます。 なんのための電力なのか、根本に立ち返って欲しいと思います。</p>
54484	個人	会社員・公務員	40代	男性	3つの選択肢では選べないが、敢えて選ぶならば2025シナリオ。ただしあくまでも発電電力層における選択であり、原子力委員会による核燃料サイクル政策には全く同意しない。	<p>まず、3つあったエネルギーの安全確保に直接関わる問題について国民に選択肢を問う事自体が、国政に携わる者として非常に無責任であると考えています。国民に意見を聞き、その通りに選択した結果が押し付けられれば何も問題とせず、その通りに選択した結果が間違っていればその責任は国民にある、いずれの結果にせよ国政に携わる者には何の責任もないという事になりかねません。国民の意見を聞いた責任を放棄してはなりません。 民主主義において、市民の意見を国政に生かす事は非常に重要な事である事は言うまでもありません。しかしそれは冷静に熟考された理性的な意見でなくてはならず、容易に移りやすい大衆の感情の増幅はあってはなりません。一部の感情が政治に反映される事により、国家が間違った選択をした事は先の大選に於いても明白であり、冷静な意見と感情による意見を峻別するのが、歴史に学んだ成熟した現在の民主主義でしょう。ましてそれが非常に長期に渡る影響を与え、国家として投入する資源配分を決定する国家戦略であるなら尚更です。 ならば先の大選と原発事故による恐怖により冷静さを失った世論に、国家戦略を委ねるのは間違っているとは思われないかと考えます。また日本人は国で冷静に論理的に思考する事を善しとし、「腹いやくゆめやすい」国民性であるとも言われます。そういった国民性から考えても、本パブリックコメントにより非常に偏った意見が世論を代表するものであると受け取られる事を非常に危惧しています。端的に言えば本パブリックコメント自体が愚案であるというのが私の意見です。 しかしながら、ここで熱狂的で偏った意見だけが寄せられることに任せてしまう事が、何より間違った事になりかねないと考え、私の意見を述べさせていただきます。 ■結論 (1)3つの選択肢には適切な選択肢が無い。 (2)しかし発電電力層における選択として敢えて選ぶならば「20-25シナリオ」。 ■理由 まず第一に、現在の原子力比率が20%であるから「20-25シナリオ」は現状の発電比率をほぼ維持する事を言っている選択肢となりませんが、現状の発電比率を維持する事は非常に困難でありそれを目標とするべきではないと考えます。 第二に、現在の再生可能エネルギー比率が10%である事や、再生可能エネルギーの稼働率が容易に上げられないから考え、再生可能エネルギー比率を10%から大幅に増やす事は非常に困難だと考えます。 原子力発電を否定はしていませんし、廃炉や核廃棄物処理の問題を考えれば、そういった技術を実用化する事は避けられませんが、またエネルギーの安全確保面からも現時点では原子力は欠かせないと考えます。 しかし、老朽原発を稼働し続けるのは無理である。現在の世論から見て原発の新設は非常に困難であるとしか言えませんが、それでも、しかし、原発の稼働による排出量が25%になっている点について、私はこれを現実的に減らす目標値であると考えています。福山音信の25%削減協約は元々支持していませんし、撤回すべきと</p>

					も考えています。 原発比率を現状から下げる事と選択肢は「20-25シナリオ」より小さなものとなりますが、次の「15シナリオ」では再生可能エネルギーが30%となり、これは非現実的であろうと考えています。 ここまで理由を踏まえると、(1)「選択肢が無い」という結論となります。 しかしここでいづれかを強いて選ぶとすると、「20-25シナリオ」の再生可能エネルギー比率が15%~20%となっている点で、これまでの再生可能エネルギーの開発状況から考えても実現可能である線であろうと考えられます。また「20-25シナリオ」では現状より原発比率を下げる点においても、全く否定されるものではないとも考えます。 それらの事を踏まえると、(2)「強いて選ぶならば20-25シナリオ」という結論となります。 ■注意点 上記のように私の選択肢は「20-25シナリオ」という事になりますが、ここではその選択肢として同意していない点について敢て述べておきます。 1. 現状維持は望んでいない 「20-25シナリオ」では発電比率の現状維持が含まれていますが、私は現状維持は支持していません。 原発比率は現状より下げ20%程度とすべきと考えています。 2. 温室効果ガスの25%削減は望んでいない 「20-25シナリオ」では温室効果ガスの25%削減が含まれていますが、私はそれを支持していません。 大幅な削減が困難である日本では20%削減でも大目標であると考えています。 3. 核燃料サイクル政策への合意ではない 原子力委員会において「核燃料サイクル政策の選択肢について」が発案されておりますが、こちらの「選択肢3」(原子力発電比率を概ね20~25%程度)は全く支持していません。 高速増殖炉のこれまでの開発は支持していますが、これ以上の発展は大規模な材料工学的な発展が無ければ無理と考えています。
54485	個人	その他	60代	女性	原発0へ！ドイツの様に10年単位で日本の原発を廃炉へ！行程表を作成して、国民に情報を開示する！！ドイツに学ぶ！！ 米原子力規制委員会(NRC)が7日、最近の連邦控訴裁判所の判決で提起された使用済み核燃料政策の問題への対応が出来るまで、原子力発電所の認可手続きを停止すると発表したとワールストリートジャーナルが報じています。 また米エネルギー情報局(OE)のジェフ・メイトランド氏(責任者)が「原子力発電について『原発の正当化するのは大変難しい』と30年の英核のフィナンシャル・タイムズが報じています！また彼は世界の多くの国で価格が安いガスによる発電に移行しつつある」と指摘し、「ガスと風力が太陽光発電の組み合わせに多くの国が参入していると見方を示した上でいます！ 世界の原発は少しずつ変化しています！さらに昨年9月にドイツのシーメンスが原発事業から撤退を表明しています。気がつけば放射性廃棄物の山が積りたとう事業になる可能性があるからでしょう！幸い！現在の若くは原発は廃炉にしないでほしいと思います！何れ廃炉すれば40年位かかるので、当然廃炉ビジネスが発生します。雇用は完全に確保できますよね？経団連の米倉さんと同じ企業は、失業者が出る大穴に発言していますが、彼を基準に発言しているのだから、自分の会社の利益しか考えていない！発言権などないです！！原発-原発を2度も被害に遭っているの日本に、再稼働なんて有り得ない！！もっと海外の情報に目を向け、原発ゼロに向かってさすが日本だと評価される様に努力しましょう！！
54486	個人	家事専業	40代	女性	原発再稼働反対。 「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。
54487	個人	家事専業	50代	女性	エネルギー環境に関する選択肢に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張 このパブリック意見の前提が「2030年までは原発が維持される」というもの。前提自体が国民を騙すトリックだ。再び事故が起これば、日本は再起不能になる。地震国日本で、2030年まで再び大地震が起きないという保証はない。
54488	個人	会社員・公務員	20代	男性	高い再生可能目標の実現可能性に否定的な意見もあるが、ポテンシャルを詳細に分析し、適切な方をとることで実現可能性を高めることができる。ゼロシナリオを選択し、再生エネの調査・普及を推進方針を示すことが重要 再生エネポテンシャルは均一なものではなく多種多様な特徴のものが存在するため、それぞれの地域に存在するポテンシャルの特徴を分析し、特徴に適した導入方を分析する必要がある。(参考文庫) 日本では地域森林計画対象有林や農用地域が広い面積を有していることから、再生可能エネルギーにおいてもこれらの土地に大きなポテンシャルが評価された。さらに、森林地域と農業地域にそれぞれ存在する再生可能エネルギーポテンシャルの間には、その性質に異なる傾向がある。例えば、風力発電のポテンシャルの分類の場合、森林地域の風力ポテンシャルは傾斜が大きい傾向にあり、農業地域では傾斜が小さく低地にある傾向がみられた。また、森林地域のポテンシャルと比較して、農業地域の風力ポテンシャルは、周辺地域の人口密度が高い。太陽光のポテンシャルについては、森林地域では、傾斜が大きい上に森林を切り開いての大規模な太陽光発電の環境影響などのように減産させるか、といった方策の検討が必要になると考えられる。そのほか、後述の通り、どのような種類のポテンシャルが存在しているか調査し、それぞれの特性に応じた導入方策を検討することが必要である。 また現状では、例えば農用地域において風力発電を推進する場合は、農地転用を行い、農業集落地域の整備に関する法律に基づく、農用地域から転用する必要があり、また、農地転用は、保安林の解除を行う必要がある。今後、再生可能エネルギーの利用を目的とした土地利用が全国各地に拡大した場合、例外的に、農地転用、農業集落地域除外、保安林解除によって発電設備の導入を可能にすることは本質的な解決策ではないと考える。これらの地域での再生可能エネルギー利用の在り方を議論し、法律や計画の中で位置付ける必要があると考える。あるいは、再生可能エネルギー用地(再生可能エネルギー公園)など再生可能エネルギーの利用を主目的とした土地利用形態を法律や計画の中で位置付ける必要がある。 ゼロシナリオで、再生可能エネルギーの高い導入目標を示すと同時に、日本各地に存在するポテンシャル(森林地域、農業地域などのポテンシャル)にそれぞれどのような対策をもって普及を促進するか、今後の検討が重要であると考える。
54489	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオが良いと思います。 南関東大震災や東海大地震が来る可能性があり、再びあのような悲惨を繰り返してはいけません。
54490	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを基本的に推進する。40年超の旧型原子炉から順次廃炉にする形で安全性のある原子炉が経済的理由などによって延命される方針をしっかりと打ち出してほしい。 今回の原子力発電所の事故が、様々な条件の悪いポイントが重なり合うことで被害を大きくしていることは理解するが、他の古い原子炉の稼働が継続しているのは、今後の大地震発生確率の上昇し、新たな技術の進歩が現状において、適切な政策とは考えられない。 今後の政策として、前掲の意向、安全確保システムのさらなる高度化をほどこした新型原子炉というものを検討する余地はあるのだが、残念ながら、現在のシステム運用者(電力会社および政府、経団連)への信頼性を維持できない以上、一度ならず方向で考えるべきだと考える。 経済的な問題は確かにあるが、発生してしまったらその国土を永久に失う可能性と天災にかけて、守らないといけない産業はない。また、最終処分にかかるコストがいつまでもはつきりしないままでは、現在の原子力政策が「安上がり」であると感じるには根拠が足りないと思われ、その点でも原子力の継続を支持できない。 あと、「企業」は用いられればその国からいつでも出ていくが、「国」は、汚染された場所に入れられないから他の土地に移っていくというわけにはいかないことをもう少し考えるべきで、自然災害が発生しやすい地域特性に合った政策の転換も必要と考える。
54491	個人	会社員・公務員	20代	女性	ゼロシナリオ 今すぐに、原発は廃止。 原発はひとつの発電方法ではない。 必要なのは電気。 放射性廃棄物の処理方法も決まっていらないのに、続けることはありえない。 海水温を上昇させているし、燃料をつくる段階で、全体で見たらCO2排出量は少ない訳でもない。(そもそも、温暖化をCO2だけで考えること自体、まちがっているとおも。)再処理も、無理だと思っ。 核燃料サイクルもやめて、もんじゅも即廃止するべきだと思っ。
54492	個人	会社員・公務員	40代	男性	核とは共存できません。 出来るだけ早い段階での原子力による発電以外の方法を望みます。
54493	個人	その他	60代	男性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見 「2030年ゼロシナリオ」ではなく「即刻原発0」を主張 原子力発電によって生み出される放射性廃棄物の負の遺産として将来の世代に残すべきはきわめて非倫理的である。原子力発電が稼働しなければ経済破綻するという経済界の恫喝は非倫理的を越えて、ほんたうに非人間的である。電気代が安くなくなることも、もう一度いづれかの原発が事故を起こした場合の被害を天秤にかけてみれば、原子力発電維持の考えが非倫理的であることは明白である。
54494	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発ゼロシナリオを選びます。 やばいやばい福島第一原発の事故処理すら終わっていないのに、またそろそろ再稼働だ。世界の美しいものになっているのが判らないのか。
54495	個人	自営業	40代	男性	今すぐ原発依存度10%をお願いします。大飯原発の稼働も止めてください。数年後、数年後の事も描きながら、政策を組み立ててください。いまがよければいいという、時代は終わりにしたい！ 使用済み核燃料の処分方法もいらないと聞きます。原発を減らすにしても、その技術者がこれから何年にもわたって必要だと思います。でも、福島のようなことがおこり、有能な人材が「学問としての原子力」に進まないと聞きます。この事態は、遅かれ早かれ、問題となるのではないのでしょうか。いまだけが良いというのではなく、数十年、数百年あとのことも考えた政策を組み立てるようにはお願いします。 そして、そのために、今すぐ原発依存度10%にしてほしい。どうか、どうか、お願いします。もちろん、大飯原発も、一刻でも早くやめてくださいますよう、お願いします。
54496	個人	家事専業	40代	女性	原発は0%を希望。発電のメリットに対してリスクが多すぎるため。 地震大国に原発はあわない。福島第一原発の事故を見れば、多くを語る必要はない。経産省や東電は自らの「安全神話」に飲み込まれ、安全対策を来なかった。日本人という国民も、原子力を持つだけの成熟を遂げていないのだと痛感した。原発を都市部に移けるようになるなら、原発を継続させることも可能なだろうと思う。原発推進の旗に隠れてしまい、様々なエネルギー開発が後手に回って来たが、これからの新しい産業や雇用を生むものは、原発ではなく新しいエネルギーだ。
54497	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は今すぐにすべて廃炉にすべきです。 原発依存率は0%を選択します。 原発は今すぐにすべて廃炉にすべきです。 原発依存率は0%を選択します。
54498	個人	会社員・公務員	30代	女性	全原発の即時廃炉 人間が作業する以上、全ての生物に多大な被害をもたらす事故が防げない。 さらに事故で撒き散らされた放射能を全て回収する技術がない。 そして何より、使用済み燃料の処分をする技術がない。 このような理由から、全ての人間の暮らしを脅かす技術で発電することは、これ以上被害を出さないために、即刻やめてほしい。
54499	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを支持します フクシマが完了しない限り事を考えると、もう原発を使う事は飲まれることではないです。 直ちに廃業への道。
54500	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロを望みます。理由は数多くありますが、自分達の手に負えない、そしていつ処理できるともれないゴミを未来に残す、この一点だけでも原発推進に断固反対します。 まず、このパブリックコメントが国民に充分周知されていないこと、募集期間があまりにも短期間であることに抗議します。 7月16日の「ようなら原発大集会」のデモ行進の途中、列を外れて歩道の隅にリタイアしたりのおお寄りがありました。炎天下、疲れ果てて座りこんだそのおひいさんは、それでもデモ行進の歩み陣に合せて、「再稼働反対」の大きな旗をたなびかせていました。旗がうつろいした。このおひいさん、決して自分の為にデモに参たたではないのです。 日本だけでなく、世界の未来、あらゆる生物の未来が、今日が選んで託されているといっても過言ではありません。 私は、自分が命を全する時、何も残せないともしもして恥じない生き方をしたのだと思いがながら死んでいきたくい。原発を推進している人達すべてに訴えます。あなたは人として尊厳を持って死んでいきますか？

54521	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロシナリオで即時0%を希望します	<p>3.11で、現在の技術力で原子力を制御できないことは明らかになりました。</p> <p>原発を再び使い始めるのは、経済(お金の)面を優先してのことだと理解しています。ですが、安全に出来ない場所では、活き活きとした経済活動することは不可能だと思います。</p> <p>私は実際に、原子力発電が止まれないようなら、海外に移住することを真剣に考えています。同じように考えている友人も少なくありません。特に、比較的身軽な10代後半～30代前半の友人から、日本に居続けることが安全面でリスクが大きいという話をよく聞きます。</p> <p>また、私は現在、いわゆる外人ハウスに住んでいますが、震災以降、外国人から「日本に居続けたい」という声を聞くことが少なくなりました。脱原発を世界に向かって大きくアピールしなかり、海外からの人材招聘にも影響が出ている。優秀な人材であればあるほど、リスクを冒すことは避けたらと思います。</p> <p>これらの労働力を担う世代が海外に流出してしまえば、海外から入ってこなければ、そもそも原発を稼働する目的であった経済が危うくなります。</p> <p>したがって、原発を再度稼働していくことに、プラスの意味はないと考えます。</p> <p>安全面では確実にマイナスであることが、昨年の事故で証明されているのですから、即時0%以外の選択はしないと考えます。</p>
54522	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年原発ゼロシナリオを支持するとともに一日も早く原発ゼロを実現すべきと考えます。	<p>原子力発電に強く反対です。</p> <p>勿論、2030年ゼロシナリオを支持するとともに一日も早く原発ゼロを実現すべきだと思います。</p> <p>また、現在の電力会社の地味独占状態を早期に解消、発送電分離、電力の完全自由化を促すべきと考えます。</p> <p>原発をゼロにすることは懸念材料としては、電力不足及び電気料金の上昇が考えられますが、電力不足は、今の時点で起こっており、大企業が持つ自家発電の電力を融通させることにより、節電の電力不足も解消(そんなことになってる)足りていると思われれば済むかと思われます。</p> <p>電気料金に関しては、独占状態を解消することによって、各社が競争し、コストも下げられ、むしろ電気料金は下がるのではないのでしょうか。</p> <p>それは、NTTが独占していた電話を見れば明らかです。</p> <p>それと議論はオズですが、総括原価方式も早く撤廃すべきと考えます。</p> <p>これがあるせいで、各電力会社のコスト削減への意欲は低く、今までの燃料費もいじり値でまわっていたのではないのでしょうか。</p> <p>今が色々なことを変えていく良い機会と思われます。</p> <p>出来ないと言ふ事は誰にでもできます。</p> <p>それを支えていく事で、日本の国力をアップしているかと私は信じています。</p>
54523	個人	自営業	60代	男性	原発ゼロ。即時停止。	<p>食品を扱う店をしています。</p> <p>食べることは、生きるうえで一番大事な行為です。</p> <p>食物とその大地を汚染してしまう放射能。</p> <p>そんな危ないものを人間は使うべきではない。</p> <p>自然を奪び、自然と手をつなぎ、必要最低限の電気ですら。</p> <p>あんなに大胆な施設はいりません。</p>
54524	法人・団体等	法人等	法人等	原発ゼロ	一刻も早く完全廃炉	<p>地震大国の日本原発は向かない。今度の福島事故で人間に核のコントロールができないことがわかった。</p> <p>また事故を起こせばどんなに備わった場所でも減っていき、経済的にも巨額な賠償金がかかり、とても負担できる額でないからリスクが大きすぎる。</p>
54525	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。	<p>原発ゼロシナリオを選択します。</p> <p>原発の危険性に対処出来るような体制が将来においても構築されることはとても思えない。子供たちの将来のためにも直ちにゼロにするべき。</p>
54526	個人	パートアルバイト	20代	女性	日本に原発はいりません	<p>私の家は仙台の郡山研修所で、このまままで継続し、仙台で暮らすことになれば、放射能汚染された地で子育てし、生活を営むことになるであろう。そんな未来に絶望しています。これ以上こんな理不尽な国民に強いるつもりですか？！ますます大飯の稼働を止め、日本から原子力発電所をなくしてください。よろしくお願いします。</p>
54527	個人	法人等	50代	女性	1.0% を選択します	<p>原発を続けると言うことは、これからは多くの原発労働者-被曝労働者が必要であるということ、多くの人の命を置き換えに生み出すエネルギーは極端だと思う。</p> <p>稼働中に放射能を出し、事故が起こればどんなに被害があり、使用済み核燃料の始末も出来ない、容易に廃炉もできない、解体も出来ない、こんな極端なエネルギーは使いたくない！</p> <p>どんなことをしても、原発はやるべきである。</p> <p>日本の技術があれば、もっと違うエネルギー利用を可能に出来ると思う。</p>
54528	個人	自営業	40代	女性	原発を廃止し、自然エネルギーへの移行を希望します。	<p>見えぬ不安から解放されるために、原発を廃止し、自然エネルギーへの移行を希望します。開業に反対しているのではなく、安心で平和な暮らしをしたいとただ願っているだけです。</p>
54529	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発依存、0%」に1票です。	<p>原発依存ゼロに1票を投じます。</p> <p>福島原発をみて、原発が100%安全でないこと、</p> <p>そして、万一事故が起これば、人間の生命をおびやかす</p> <p>危険のある物質がばらまかれます。</p> <p>子孫に、そんなものおしつけてはいけません。</p> <p>もし、代用エネルギーはコストがかかるとおっしゃるなら</p> <p>もっと何にいくらかかるという詳細をもっと国民に説明してください。きちんとした説明があれば、国民だって、みんな多少しずつ痛みを分かち合います。</p> <p>「事故が起こってからでは遅い」</p> <p>事後の収束もつかぬまま、安全の確約のとれないままの状態</p> <p>稼働することに、断固反対です。</p>
54530	個人	その他	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	<p>もしも今より不便になったとしても原発は嫌です。安心して暮らしたいです。</p>
54531	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発は即時停止して下さい。当然2030年は0%です。	<p>命が大切だから、子供たちを危険に晒すわけには行かない。安全だなんて、信じられない。今にも福島の身近な人が苦しんでいる。まずはエネルギーを止めて、原発なしでも電気は十分足りるから。</p>
54532	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	<p>福島第一-原発事故に関連する諸問題を、解決していない。</p> <p>核廃棄物処理の場所の確保が困難。</p> <p>また、日本が地震大国であるため、他の原発でも福島第一-原発と同様な事故が起る可能性がある。</p> <p>上記現状により、今後原発を稼働する事はハイリスクであると考えられるため、私は原発ゼロシナリオを支持いたします。</p>
54533	個人	無職	60代	男性	ゼロシナリオを選択します。それも今すぐ。	<p>地震は待ってられないから。</p>
54534	個人	その他	30代	男性	2030年(では遅すぎます)には稼働原発ゼロを希望。廃炉仕切るまでの年齢はどうでもいいです。	<p>民意はもう出てるはずですが、国会議事堂前に集まった人間の数を誰も知らないから、本意にのりは足りません。政府自身が「原発依存」を掲げているからには、「20～25シナリオ」という選択はあり得ないのではないのでしょうか。</p> <p>一方、「シナリオ」には2つの懸念があります。一つは産業への影響です。今後、日本が高成長社会になることはおそらくありません。超高齢化が進み生産人口も減る中、他国との競争力を保ちながら国内経済を維持するには、高成長-高付加価値産業を維持していくことが重要だと考えます。そのためには「現状では」電力は欠かせないエネルギーです。もう一つの懸念は、低所得者層への影響です。20年ほど前、埼玉で生活保護受給者の自宅にクーラーの設置が促された。熱中症で病院に運ばれた事件が起きた。現代において、電力を生命を左右する重要なファクターです。電気代には、低所得者ほど負担率が高いといういわゆる逆進性がありますので、電気代の値上がりは低所得者ほど厳しいかかれます。低所得者以上から、20～25シナリオの「シナリオ」には反対します。</p> <p>「15シナリオ」は「反原発」の立場の人から見た場合、稼働に欠けるという批判もあるかと考えられます。しかし、40年という原発の寿命を考慮し、着実に「脱原発」を実施するという点で実現可能性が高いプランと考えます。また、安価な代替エネルギー-開発促進の観点からも、「15シナリオ」を支持します。</p>
54535	個人	会社員・公務員	30代	男性	現状維持の「20～25シナリオ」では「脱原発」になりませんが、「シナリオ」は産業への影響が大きいだけでなく、低所得者に大きな負担がかかります。以上の点から、「15シナリオ」を支持します。	<p>「脱原発」という言葉は、人によって様々な意味で使われています。しかし、小泉はともかく、「脱原発」が国民の多数派の願いになっていることは間違いありません。その意味で、現状維持の「20～25シナリオ」では「脱原発」の願いは十分に満たされていないからには、「20～25シナリオ」という選択はあり得ないのではないのでしょうか。</p> <p>一方、「シナリオ」には2つの懸念があります。一つは産業への影響です。今後、日本が高成長社会になることはおそらくありません。超高齢化が進み生産人口も減る中、他国との競争力を保ちながら国内経済を維持するには、高成長-高付加価値産業を維持していくことが重要だと考えます。そのためには「現状では」電力は欠かせないエネルギーです。もう一つの懸念は、低所得者層への影響です。20年ほど前、埼玉で生活保護受給者の自宅にクーラーの設置が促された。熱中症で病院に運ばれた事件が起きた。現代において、電力を生命を左右する重要なファクターです。電気代には、低所得者ほど負担率が高いといういわゆる逆進性がありますので、電気代の値上がりは低所得者ほど厳しいかかれます。低所得者以上から、20～25シナリオの「シナリオ」には反対します。</p> <p>「15シナリオ」は「反原発」の立場の人から見た場合、稼働に欠けるという批判もあるかと考えられます。しかし、40年という原発の寿命を考慮し、着実に「脱原発」を実施するという点で実現可能性が高いプランと考えます。また、安価な代替エネルギー-開発促進の観点からも、「15シナリオ」を支持します。</p>
54536	個人	会社員・公務員	30代	女性	エネルギー環境に関する選択に対する意見の選択肢の中で、(1)の2030年にゼロシナリオを支持。国際社会で存在感を失う日本は、アジアでのクリーンエネルギー先遣国となり、生き残るしかない。	<p>地震大国で、まいつどこの原発が同じような状況になるかわかりません。</p> <p>もしもまた起れば、本当にこの国は終わります。被曝や、発電機、変電機、送電線、安全な食料もなく、外出もできず、水も飲めない、そんな国にしたいのでしょうか。</p> <p>使用済み燃料の安全な廃棄方法もなく、100年先の人のために、その危険性を伝えるためのシンボルマークを考案するために知恵を絞らなければいけません。そのことが安全なのではないでしょうか。</p> <p>少子化が進み、経済力を失い、国際社会での存在感を失っていく日本が、今後も生き残る道は、アジアでのクリーンエネルギー先遣国となる以外、ありません。</p> <p>クリーンエネルギーのためにインフラを行い、新技術を開発し、新しい雇用を創出してもらいたい。</p> <p>2030年といわず、もとの原発も稼働せず、即時脱原発を始めてほしい。</p>
54537	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発依存0% それにいたるまで今からとんとん廃炉にしてほしい。	<p>原発依存0%を目指すことに、産業競争力も削られるのが問題です。</p> <p>他の国でも危険だと行ってプロジェクトをやめているのに、地震国である日本で、危険すぎるのを承知で、存続させるのは狂気としか言いようがない。</p> <p>何か起こっては日本の国力がとか国民がとか政府がとか言ってる状況ではない。</p> <p>国際的な非難は想像を超える。そうだったら、日本自身が存在出来るかわからないのを、それでもギャンブル続けるという決断に驚きをおぼせません。</p> <p>コストがいくらかろうが、廃炉にする覚悟が日本には必要だと思います。</p> <p>宜しくお願いいたします。</p>
54538	個人	自営業	70代	男性	原子力発電は、稼働停止中のものは再稼働せず。稼働中のものは6ヶ月以内に稼働停止すべきである。	<p>福島事故を経験し、原子力発電は人間が制御することは不可能であることが分かった。</p> <p>自動運転、飛行機の危険であるが、事故の被害は限定されている。ところが、原子力発電の事故の被害は全く予測不可能であり、無限である。</p> <p>従って、いかなる理由があるにせよ、稼働は危険である。</p>

54539	個人	パート アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオで即時0%を希望します。	原発なしでも、電気が足りているのに、多くの日本人は買っています。 いわゆる原子力ムラと呼ばれる一部の人間達が原子力発電を利益を得ている反面、日雇労働者等の人間が健康を害したり、命を危険にさらすような労働を強いられる現在の状況は、堪えています。 また、我々の時代だけでなく、子孫に負の遺産をほほ永久に残すことになる、原子力発電に反対です！ 即刻停止すべし、と考えます。
54540	個人	家事専 業	40代	女性	今の原発はすべて廃炉、関係企業もすべてためた2度と放射能に手を出さず	危険な物を廃止するのは当然 日本は自然エネルギーの電力を豊富に供給するほど本場に値にられない時代 既に負の遺産を子供達に受け継がなければならないとは 心の底から悲しい 甚舞の拡散も絶対に反対 今の政府は、狂気の集団にしか見えない
54541	個人	会社員 公務員	30代	女性	原発稼働0%	ただでさえ地震が多いのに特性を持った土地で、原発なんて現実的ではありません。 ましてや活断層の上に建っているって、爆弾を抱えて生活しているのと同じ。 活断層があるような土地じゃなく深く買えないって時点で不可能と信じるべきです。 また、ゼロも無理ではない、廃除もできていないしそもそも廃除ってことは最終的には不可能です。どこかへ大量の放射性廃棄物を移動させるだけならなら、完全な見切り廃棄物でよくここで事業拡大できたと喜ばれています。 国内だけでなく、海外からの設備もそのうち求められますよ。 ランニングコストだけを説明して安いエネルギーだとか吹聴している人が多いけれど、頭から計算したら超高価です。 他国に原発作った手前、うちだけ撤退できないからなんて体面のために関係ない国民まで巻き込まないでほしい。 もんじゅもそうだけど、彼らの無謀な夢に私まで巻き込まないで。 どうせエネルギーで台頭するならもう少し発電効率を上げておいてほしいです。地熱はやりすぎると地下に負担がかかって地震や噴火を誘発させてしまふからほどほどにしてほしいけれど、風力、波力、太陽光、ほかにも海流から発電できたりするんだから、天然に合わせた組み合わせで使えばいいんです。 もしもの時の後始末ができないものを始めるのは計画としてあってはならないこと。 それくらいわからなくてどうするの？ 柔軟なアイデアと代替性豊富な知恵を出すことができるのが日本人だし、美味しいもの食べて、野生で深呼吸して、海に浴れる美しい国が日本なのではないでしょうか。
54542	個人	パート アルバイト	20代	女性	原発の比率は、ゼロシナリオにすべきだと考えます。	もんじゅの様に、事故で稼働していない原発もあり、またその修理にしても莫大な費用がかかっていると思います。また、人間の身体に普及しやすき可能性がある原発は、必要でないと思います。そのため、私は原発はなくなった方が良くと思います。 ですが、ゼロシナリオにはいくつかあやふやとなっている部分があるので、そこをはっきりさせていかなければいけないと思います。 いつ原発をゼロにするのか、省エネする見込みの甘さ、自然エネルギーの導入見込みの甘さ、これらを明確に決めるべきであるし、国民にも提示すべきだと思います。
54543	個人	会社員 公務員	40代	男性	広範囲にわたる生活環境に一度かつ急激に決定的なダメージを与え、その後長期にわたる悪影響を続ける大事故を起こすのがある原発は、経済への影響をどの程度考慮しなくてはならないか	将来の世代、そして地球環境への責任。 原発ゼロシナリオを選びます！ そして、今すぐに、原発は停止してください！ 電力システムの改革や、自然エネルギーを推進してください。 また、ゼロシナリオでは良否を判断しやすくなっていますが、これは大きな問題だ。 また国民をどうにかさせるのか？
54544	個人	会社員 公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを選びます	原発というものは、弱者に危険性を迫らせ、強い一部の人間だけが、潤うシステムであること。 そして、原発事故がこれ以上起こらなれば、日本は、人が住めない環境になってしまうこと。 2030年までにゼロにしたいです。 日本のような地震の多い国に原発がある事自体がそもそも、大冒険に等しい危険性を持っていること。 命の危険を犯すまで、経済を優先するべきではない。 チェルノブイリ事故では、多くの子供達の体に影響があったという映画を見ました。 原発に頼らなくても、地熱発電など、まだまだいろいろな発電方法がある、その日本の技術は世界最高だという情報を得ました。 それで、日本の復興を願っています。
54545	個人	自営業	50代	女性	2030年に原発ゼロに	放射性廃棄物の数万台単位での管理に要する費用や、今後の福島第一原子力発電所事故によってもたらされる被害の救済や環境回復に必要な費用を助産すれば、原発を利用するコストの削減をコントロールすることや省電力を実現したり、省100%の更新を促さざるを得ない原発を即時停止するとともに、国の政策として原発利用0%、自然エネルギーの根本的普及と拡大を打ち出すべきである。その際、核燃料サイクル等、原発の維持及び利用拡大のために積み立てられている費用は自然エネルギー普及と拡大の促進に活用すべき。
54546	個人	会社員 公務員	20代	男性	原発利用は0%とし、核燃料サイクル等のために溜め込んだ費用を全て、自然エネルギー普及に即時努めつつ、原発は廃炉にすべき	原発は機械で稼働時に事故を起こします。それらを遡り、操作しているのは人間です。人間は間違いを犯す可能性があります。日本は地震が多い国です。それによる事故もあり得ます。福島の件で、原発は安全でないことがよくわかりました。もう原発はいりません。人の命、健康よりも大切なもの、優先されるものなんて無いと私は思います。
54547	個人	パート アルバイト	20代	女性	原発ゼロシナリオ(即時)	広島・長崎で私たちが核兵器の恐ろしさを目の当たりにしました。被爆した方々は、その後発症する健康被害と闘いながら生きていかれていました。核兵器は人類を滅ぼし、そして地球環境を大きく破壊してしましました。それは「平和利用」をうたう原子力発電で同じことではないか。チェルノブイリでは未だにその地に立ち入ることさえできません。その対策は25年経たないままに、人々に、特に子どもたちに大きな健康被害が出ています。原発は「安全でない」もんじゅと比べるよりも、ひとたび、事故が起きたときに、私たちがそのエネルギーをコントロールする術を持ち合わせていません。事故が起きるとその廃棄物を処理する能力が乏しいのです。私たちは、もはやこれ以上の核廃棄物を自らの「快適」のために積み出すべきではないのです。それは、ほんの少し、せいぜい時代を20年-30年巻き戻せばいいだけです。そして、あらゆる自然エネルギーの研究や開発、利用によって経済活動をはかれないのです。原子力発電を維持することにかなりのコストや放射線の処理をめぐって無駄なエネルギーを、福島原発の事故の収拾と、福島の子どもの健康被害(これから明らかになるだろう)のケアに向けてください。今すべきは脱原発、原発ゼロを実現するシナリオをしっかりと描くことです。
54548	個人	会社員 公務員	40代	女性	今こそ原発ゼロへ	2030には原発ゼロを目指すべき。そのためには、それに向けた方針を出し、即時全原発の停止を行うべき。 理由 (1) エネルギー行政を考える上では、国民の生命を最上位に置くべき。 (2) 一部にしたいがえ、安全の保障されていない、又、廃棄物の処分方法の決まっていない原発など即刻廃止に向けた方針を出すべき。 (3) 上記の人たで原子力行政を決めるべきではない、責任を取れないことは明白、それどころか、責任を取ろうとしている。
54549	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオで即時0%を希望します	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。いざ事故が起こったとき、全く制御出来ず、甚大な被害を及ぼす原子力発電を使用することに反対します。
54550	個人	自営業	20代	女性	原発ゼロシナリオを推進します。	再稼働はしないでください。私は20代ですが、放射能のせいであんなに産産するの怖い。まわりの友達や子供に対してはもうすぐ心配です。もちろん自分自身も。今すぐの原発ゼロにするまで、電力不足になると、火力発電が増えて燃料費が莫大にかかることになるとか、一部の犠牲にもたせられる社会がよいとは思いません。しかも、設備投資は足りませんし、ピークカットやピークシフトなど電力の需要をコントロールすることや省電力を実現したり、省100%の更新を促さざるを得ない原発を即時停止するとともに、国の政策として原発利用0%、自然エネルギーの根本的普及と拡大を打ち出すべきである。その際、核燃料サイクル等、原発の維持及び利用拡大のために積み立てられている費用は自然エネルギー普及と拡大の促進に活用すべき。 ゼロシナリオでは、2030年の時点までゼロですが、2013年～2030年までの18年間の間のことかということになります。脱原発を実現するために、できるだけ早期に0%を実現することが必要です。今年の5～6月は、すでに原発0%を実現した実績もあり、今、多くの人が今すぐ原発ゼロを望んでいます。毎日不安です。よろしく願います。
54551	個人	パート アルバイト	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」 全ての原発の再稼働をしないで下さい。 再稼働してしまった原発を今すぐ止めて下さい。	子供達に負の遺産を残さないで下さい。 原発はゼロにしてください。 国民の、子供達の命より大切なものはありません。 またいつまで「想定外」の地震が起こり津波が押し寄せるかわかりません。 国民に賠償が行われてきた今、さらに省エネルギーに切り取り、自然エネルギーを推進すれば原発は必要ないと思います。
54552	個人	会社員 公務員	20代	男性	現状では3のシナリオを支持します。	最終的には0%を望ましいことですが… 現状では0%は難しいかと思いますが、 まず考えるべきことは原発廃止ではなく、いかにして原発に頼らずに生活出来る環境を作るべきかではないかだと思います。 その為の制度作りには国は動くべきだと思います。 消費税増税やらなんやら、内閣不信任やらなんやらもめでたいて、議員が結束して、有効な制度を作成して欲しいです。 原発廃止のための第一歩を示して欲しいです。
54553	個人	その他	50代	女性	早急な原発依存ゼロをめざし、方針の確立と実行に向けたロードマップを作成すべきと考えます。	活断層が活性化してきている現状を考えると、原発の稼働はあまりにもリスクが大きく、経済的にも見合わないと考えます。 最大多数の最大幸福というのが政治の使命という時期もありましたが、一部の犠牲にもたせられる社会がよいとは思いません。現状、福島第一原発周辺の方たちの犠牲を顧みず、再稼働に動くことが進歩とはどして思いません。責任を押しつけるのではなく、責任を共有して、責任を共有して支えることが大事です。そして、東大数の最大幸福の「シナリオ」を受け止めています。水保断など少数の最大幸福の犠牲を覚悟して日本が経済成長を遂げるまで、原発は必要です。責任を共有して支えることが大事です。責任を共有して支えることが大事です。責任を共有して支えることが大事です。 100年前にならぬ家から今後世も多くの犠牲者を出し続けるでしょう。 エネルギー産業のスクラップアンドビルドはいい時代にもありましたが、それによる被害は今後想定される被害と勘案しても、いま、原子力産業をスクラップして方向性を決断する必要があると考えます。かつての原産産業のように、あまりにも想定外な危険が大きく、経済的にも投資が合わないからです。 そのための方針の明確化と、それによる被害をいかに少なく貧困や生活困難に陥る人を防ぐか、そのためのロードマップの作成が急務になると考えます。 そのためにも、いま、早急な原発依存ゼロを明確にし宣言することが必要です。その後、ロードマップの明示、関連産業のスクラップに向けた助成事業などを明確にすべきです。 性格が異なる人だからこそ可能とする意見は常に無難にどう意見を出すか、それが重要です。責任を共有して支えることが大事です。責任を共有して支えることが大事です。責任を共有して支えることが大事です。 判断材料に乏しいものがあります。向が無難なのか、どうすればいいのかわからず、客観的に精査して提示していくべきと考えます。
54554	個人	会社員 公務員	30代	男性	「ゼロシナリオ」を支持する。 原発を将来的にひびくこと目標であり、それが明確示されている選択が「ゼロシナリオ」しかない。また、2030年にゼロも可能と考え。	運用中の安全面、使用済み核燃料の処分方法のな、問題が発生した時の対処の難しさから、将来的に原発をなくすることを望む。エネルギー環境に関する選択(狭義)の中で、共有されつつある方向性として、脱原発を可能な限り減らすとあるが、「可能な限り減らす」が将来的にゼロにならない理由があるから、私はないと考えて、そのシナリオにするかを選択する際に「再稼働はゼロにする」ことを決めたとします。そのため、2030年までに脱原発を断るべきと考えています。 2030年の原発依存率については、現状、ほぼ原発ゼロでなくなっていることを考えると2030年に原発ゼロは実現可能な数字と考える。むしろ、このまま原発を再稼働せず原発の安全対策に当たる費用を自然エネルギーの開発に当たるとは思うので、2030年には再稼働ゼロにできないという理由で、可能な限り減らす方が現実的だと考えている。また、私にはない理由があるから、私はないと考えて、そのシナリオにするかを選択する際に「再稼働はゼロにする」ことを決めたとします。そのため、2030年までに脱原発を断るべきと考えています。 2030年の原発依存率については、現状、ほぼ原発ゼロでなくなっていることを考えると2030年に原発ゼロは実現可能な数字と考える。むしろ、このまま原発を再稼働せず原発の安全対策に当たる費用を自然エネルギーの開発に当たるとは思うので、2030年には再稼働ゼロにできないという理由で、可能な限り減らす方が現実的だと考えている。また、私にはない理由があるから、私はないと考えて、そのシナリオにするかを選択する際に「再稼働はゼロにする」ことを決めたとします。そのため、2030年までに脱原発を断るべきと考えています。

5453	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロシナリオをぞのみずす	<p>各シナリオは様々なことについての真実性に違いとがあり、そのための信頼性が薄く、誘導的な感もする。これではいずれかひとつを選択するというほどに天に疑問を感じる、あえて言うなら原発ゼロシナリオを選択する。</p> <p>原子力のコントロールなど人間には不可能だと思う。私はこれから先も新たな原発事故によるリスクを背負ってまで、原発がつかい出す電気の供給によって生活が成り立つような暮らしをしたとは思わない。そんな日本社会にしたとしてもまた思わない。もっと高圧可能なエネルギーを本対策への積極的取り組みを推進すべきだ。日本の地理のシミュレーションにも燃料コスト削減の効果を期待したい。そして安心してらせる社会の実現のために、原発のないエネルギー政策の再構築を強くぞむと共に、原発の比率を2030年までに0%というあいまいなことではなく、明確にしたい。</p> <p>核燃料サイクルという大変危険なものにも反対です。世界中どの国でも事故続き、コストもかきすぎて、既に撤退している。日本でももんじゅや六ヶ所所でこれまで莫大の予算を浪費し、事故続き失敗続きで技術的にも実現不可能だとわいている。既に破綻しているにもかかわらず、外国から使用済み燃料を受け入れて危険な核燃料サイクルに存在の意味を持たせて存続せよと計画することなど止めて、再処理は廃止すべきだ。それを行うことで、限りなく家庭上の電力の確保が可能と考える。今後政府は、災害時において避難所の電力確保を、学校施設及び市役所施設・避難所指定施設に太陽光発電を設置して欲しい。さらに、太陽光発電の自立運転モードに切り替える仕組みの共通規格を設けて、災害時の迅速な移行ができるようにして欲しい。災害後の仮設住宅施設において、太陽熱温水器や太陽光発電を標準仕様とすることで、エネルギー節約と被害者の経済負担軽減をさせるように法制化して欲しい。</p> <p>日本中の原発が停止していても、何ら電気の供給に不足などないということは、現在証明されたも当然だと私は思っている。このまま電力不足などという原発を稼働させる必要はないだろう。</p>
5457	個人	無職	40代	男性	ゼロシナリオ支持。原発は即時廃止。小規模分散社会構築のためにも発電分離を行う	<p>発電分離は所有権分離まで行い、完全独立送電会社にて運用を始める。配電部門も自由化して、サービスステーションにて燃料と電気を販売する形態を確立させる。</p> <p>送電網を公共インフラとすることで、可能になると考える。配電サービスは国からの認可事業サービスになると思うが、小さい単位での配電サービスが生まれることが重要と思う。それをやることで、限りなく家庭上の電力の確保が可能と考える。今後政府は、災害時において避難所の電力確保を、学校施設及び市役所施設・避難所指定施設に太陽光発電を設置して欲しい。さらに、太陽光発電の自立運転モードに切り替える仕組みの共通規格を設けて、災害時の迅速な移行ができるようにして欲しい。災害後の仮設住宅施設において、太陽熱温水器や太陽光発電を標準仕様とすることで、エネルギー節約と被害者の経済負担軽減をさせるように法制化して欲しい。</p>
5457	個人	自営業	30代	男性	2030年時点での原発比率は「0」でお願いします。	<p>早期廃止をお願いします。</p> <p>現在は国内の原発はほとんどが稼働していません。それでも電力不足は起きています。2030年までには代わりの発電方法を開発すべきです。</p> <p>一部には「電気が足りなくなるから」と原発を温存する意見の人もいます。</p> <p>百歩譲って原発を全て廃止にすると電気が足りなくなるかもしれません。海外での取引がやりがいを奪いかもれません。</p> <p>将来原発が必要になるとしても今の電力会社・原子力委員会・政府の関係は「誰も責任をとりたくない」状態です。東電電力が責任を押し付けた株主も謝罪していません。銀行の融資もほぼ無事です。被災者をきめた国民の税金がまぎこめただけです。</p> <p>東電電力の社長は安全対策が不十分だったかの審判もなしに億単位の年間で裕福な生活を送っています。</p> <p>はっきりいって政府や電力会社への信頼は地に落ちました。このような意見の募集が各所で信頼を取りもどした後ならともかく現状では「0」以外ありません。</p> <p>絶対に「0」にすべきです。</p>
5457	個人	無職	40代	女性	原発ゼロ 大幅な予算を投じて自然エネルギーでまかない増える環境に近づけたい。仮に10年など短期間を想定し、一気に推し進めるべき。福島原発の悲劇を経験した我々の世代だからこそ果敢に舵を切る勇気を持つ。	<p>言うまでもなく、福島原発の事故がもたらした想像を超える被害、後世に及ぼす放射能汚染の影響、人々の絶望感、健康不安、これが原発に向かざる動機である。安全にたいし事故の発生は、その被害の増大、精神的被害、いずれも賠償、除染の不可能などではない。それが現実になった以上、現在のゆるい安全基準、強引な再稼働は狂気の沙汰であらう。</p> <p>電力供給のあり方、エネルギー資源の開発努力をもっと真剣に、そして早急に考えなければならないはずだ。日本にはその資源も技術力も潜在的にもっている。間違った方向での開発を断絶し、全国民の協力をもって、電力環境をシフトさせることは、福島の人々のかなしい思いに報いることでもあり、実現に向けて動き始めることがわれわれの新たな希望をまもりうると考える。</p>
5457	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオ。	<p>わたしは福島県の富岡町、福島第一原発から10kmのところ生まれ育ちました。その土地には、わたしの家族がいて、友人がいて、大好きな湖があって、川があって、山があって、田舎があって……、人生がありました。けど、そこにはもう居ません。大好きなお父さんのお墓参りにすら行けない……。</p> <p>原発事故は、わたししかかかっただけの被害ではない。涙ののほまやうでしたが、涙がやむことはありません。</p> <p>もう二度と事故を起こすとはなく、核廃棄物の処理手段が見つかったのなら、原発はあってもいいと思います。けど、わたしの知り得る限り、事故を起こさない環境はどこにもなく、処理方法も未だ見つからない。サステイナブルじゃないシステムはすでに破綻しています。場合によっては政策でその場を回避し問題を先送りするにはもう限界がまし。</p> <p>やっぱり、わたしは原発はないほうがいいと思います。豊かな生活の本質を、見直すときが来ていると思うのです。</p> <p>子どもが産みたい、日本で産みたい。わたしは日本で子どもを安心して育てたいのです。</p>
5457	個人	自営業	50代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選択します。命の危険を伴う原子力発電には強く反対します。	原子力利用の廃棄物など、処理が人間の能力には及ばないものを使用すべきではありません。地球上の生命を脅かすものをおえて選ぶ必要はありません。再生可能エネルギーの開発を要望します。
5457	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。	<ul style="list-style-type: none"> ・人の手でも持つ危険として、人間の生命を脅かし、自然破壊する原子力発電をどういって捨てることはできない。 ・使用済み核燃料の最終処分が確立されておらず、このままでは未来の人類に危険な汚染を遺すことになる。 ・現在原発の稼働しているのは、経済的な効率のみを重視する財界や電力会社、それと癒着した官僚やマスコミ、御用学者などのいわゆる原子力カラムの人々だけであり、このような腐敗した癒着構造を解体しない限り日本の未来はない。 ・福島第一 原発の事故により、未だに10万人の避難者が苦しむ生活を続けているにもかかわらず原発を再稼働するなど、狂気の沙汰であり、即時原発は廃止すべきだ。
5458	個人	無職	60代	男性	考えられた3つの選択肢に限れば、原発ゼロシナリオしか考えられません。個人的には、2030年という事ではな直ちに(出来だけ速やかに)全原発の廃止に進むべきと考えています。	<p>3つの選択肢では原発ゼロシナリオしかありませんが、2030年まで待つのではなく「直ちに」全原発の廃止を希望するべきだと思います。以下に理由を述べます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本は地震国であり、今後どのような規模の地震がどこに起こるか誰も判らない。何か起こった際に「想定外だった」では済まされない。国内の原発は基本的に震度6以上は耐えられないと言った意見が専門家から聞く。 ・使用済み核燃料の最終処分方法は決まらず、これも今後起こる地震に耐えられるような方法が存在するとはとも思えない。しかも数千年から数万年にわたり管理してゆく(事等本当に可能なのか? これまで生じたプルトニウムなどの管理だけでも困難なのに、これ以上増やす事は許されない。 ・昨夏の事故で福島県民が置かれた悲惨な状況は1年半が経過しても一向に改善されていない。点検で除染を行っているが森林や山に降った放射能の除去が 進まなければ根治はできない。原発事故というのは何となく悲劇的なものなのだと思う。そのような悲劇地からの悲惨な声を無視して「原発事故収束」宣言し、大規模な再稼働(除染)に踏み切るような感覚の統治機構では、そもそも安全に原発を 動かす事そのものが危ない。 ・国民はこの厳しい夏を節電で乗り切ろうとしている。総理大臣が言っていた様 々な差の原発再稼働が本当に必須だったのは今更後継り点検する必要があるが、殆どの原発を止めたまま夏を乗り切ろうとする日本国民の怒りを強く、受け止めるべきだ。 ・製造から廃止や使用済み燃料の最終処理まで考えると、原発が温床防止に役 立つとは、とても考えられない。 <p>まずは稼働中の大規模な廃止、原発ゼロの状態に戻し、そこから時間をかけてこれからの日本のエネルギー政策を国民的討議課題にするべきです。結論を急ぐ必要などありません。すでに従来の安全意識のアップデートが迫っているはずなんです。わたしたちには原発の必要性がわかりません。国民投票で決めることとして、1年間、TVや新聞、討論会やネットでの意見募集、あらゆるメディアを使って公正な議論をしましょう。</p> <p>福島原発事故の原因究明も中途半端なまま、動かしにくい安全な原発などどこにもありません。まず必要なことは福島をはじめとする被災地への支援強化と健康被害への備えを万全にすること。そして原発を推進してきたわたしたちを救うこと。それなしに新たなエネルギー政策を策定するなど、順序が間違っています。</p> <p>あらゆる英知を集め、新しい国土作りの中心に「脱原発」を掲げ、すばらしい国を作っていくために、原発を廃止してください。</p>
5458	個人	その他	20代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	<p>福島第一-原子力発電所の事故が、まったく収束していない、地震の被災者・原発の被災者が必要な救済措置を受けていない状況での、原発の維持、再稼働はあり得ません。</p> <p>原発の再稼働が前提、政府のやり方には本当にあきれています。この国に、本当の意味での民主主義を取り戻すために、原発は絶対になくさなければならぬと思っています。</p> <p>全基即時廃止を望みます。</p>
5458	個人	自営業	40代	男性	原発絶対反対！！！！ 原発は即刻0%にすべきと考えます！！！！	絶対安全ならば東京のど真ん中に原発を建てたら良いと思います。それが出来ないならば原発は即刻0%にすべきと考えます！！！！ 原発絶対反対！！！！
5458	個人	自営業	30代	男性	原子力発電は全て廃止して、持続可能な社会を目指します。	<p>経済活動以上に大切なことがあります。原子力発電に依存しない、持続可能で思いやりのある社会を作りましょう。というかけたいです。エネルギーも環境も同じことですよね。</p>

54700	個人	家事専業	60代	女性	2030年には0%を希望。本日は、前期廃炉、中期廃炉0%を希望、そちらを達成するよう頑張りたい！！核のゴミは経済の発展を阻害する。断崖の活断層、電力会社や一部産産が潤って国土が汚れる非道。	福島の高レベル放射性廃棄物が発生している。人間も、畜つのは子孫や子孫、人間が年々減っていく。津波やいばらき放射能汚染の汚染にしてまで電気を使いたくありません。
54701	個人	会社員・公務員	40代	男性	3つのシナリオどれも反対です。2030年までのなるべく長期"などではなく、たかにはゼロにすることを希望します。	理由は、さまざまありますが、 ・福島事故を通じて、日本の電力会社および原子力関係機関、政府には原発を安全に運用する能力も体制もないことが露呈した。 ・事故によって失われた土地や設備、食の安全の崩壊、生産者と消費者間の失われた信頼関係、ほかの有意義なことがらに使たはずの失われた時間 等をこれ以上拡大して欲しくないからです。 ・たかには原発を止し、ほかのエネルギーへのシフトに全力を尽くし、省エネへの取り組みも大胆かつ速やかに実行していただきたいと思ひます。
54702	個人	家事専業	50代	女性	そもそも、放射能廃棄物、核のゴミの処分方法が無いまま原発を動かす核のゴミを出す事が無理。	核のゴミは日本のみならず、世界中の原発の核、日本の核のゴミをフランスに置いてもらったりしているが、それも減る。プルサーマルも成功し無い。 そもそも、ウラン採掘その物にも危険がある。なにより、ウランを輸入したり核のゴミをフランスに運んだりする船がもしも何らかの事故を起こし海に核物質が流出したら海は汚染される。3、11で世界中が安全技術の日本でも原発の廃止を止められなかった事を目的にしたい。日本は地震、津波という惨事により今はあんな事になってしまひ放射能は人間の手に負えるものではないということが証明された。 世界は当事国の日本より冷静に正確にそれを捉えたいと思う。 核を持つことが政治家の宿命となっているならその宿命を持つ者に権力を与えてはいい無い。特に日本は原発を2度も落とされた被爆国なのだから。
54703	個人	無職	60代	男性	ゼロシナリオを支持します 原発の再稼働反対です	再稼働反対の理由を下記します。 1. マグニチュード6以上の地震回数20.5%は日本で発生しています。これは北米プレート、フィリピン海プレート、太平洋プレート、ユーラシアプレート4枚が日本の真下でひしめき合っているからです。今後も東北地方太平洋沖地震なみの地震が発生することは間違いなく、第二の福島が予想される。 2. 福島の事故では政府、原子力安全委員会などが事故発生時に法律やシステム、マニュアルをまったく使えなかった。(素人同然) したがって小さく見ようとする言動のみで、素人同然なので今後も同様な対応などは必須。 3. 原子力発電所の立地審査指針を非居住地域、低人口地帯を原発から10Km以上基準を変更すべきですが、日本では無理です。 4. 現在の原子力発電所には事故発生時に必要な設備が設置されていない、ベントに備えたバグフィルター、大容量の緊急時冷却設備など。
54704	個人	会社員・公務員	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」、原発依存から速やかな脱却	真摯的に限りのあるウラン、しかも近い未来に供給不足が懸念される価格高騰も予見され、また再処理工場も現時点でフランスしかない状況で、原発に依存する危険性を考えると、原発ゼロシナリオを選択せざるを得ない。 50年もの自然と技術で、一度事故が発生すると小国の国家予算なみの費用がらつひ、また事故が起きたら世界で2度も原発事故を起こした国として歴史に汚点を残し、技術立国としての日本の地位が失墜するのはあきらかだ。 以上のことから、私は原発ゼロシナリオを選択します。
54705	個人	家事専業	50代	女性	再稼働したものは止め、止まっているものは再稼働しない。 (100%)	フクシマでの過酷事故の原因究明も取れぬままの再稼働は世界中から非難されている。 いまずく大規模な事故を止めるべき。 明日、さしうも大きな災害が起これば、この国は、もう存在を断絶してしまうでしょう。 10万年後まで核廃棄物の最終処分を責任を持って行く国も、人も存在しません。 いつまで経ってもこの議論は止むくはないのでしよう。 エネルギーの確保も人命と安全、自然エネルギーへの転換を！ そして先進諸国に誇らず人間が、自分たちの今の生活を続けていくというエゴを捨てること。 便利快適な生活よりも、人間が自然と共存でき、シンプルな、ゆっくりとした、人間らしい生活を私は選びます。
54706	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。ただし2030年までに徐々にゼロを目指すのではなく、即時停止を求めます。	原発停止による電力不足とそれに伴う経済成長の鈍化が指摘されますが、たとえこれらの便益を失ったとしても、原発を稼働し続ける社会的費用やリスク(安全管理、核廃棄物処分、事故リスク等)は、許容範囲を超えています。 原発ゼロを前提に、全ての政策を作り替えるべきだと思います。 省エネや分散型エネルギー一掃の確保など、現在の電力消費量を最小化し、不足分については将来的には再生可能エネルギー、当面は火力でまかなうのが基本だと考えます。 GHG削減については、原発のライフサイクルのGHG発生量を考えると決して原発が削減効果があるとは思えず、根本的に見直すべきだと思います。
54707	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電はできるだけ早期に廃止すべきです。	理由1：あらゆる種類の事故に対して安全が確保されておらず、特に廃棄物処理の点で、将来にわたっても確保される見通しがないから。 理由2：上記の事実が多岐の議論によって明白であるにもかかわらず、原子力技術の管理運営する政府および電力会社の方々が、誠実に受け止めていないばかりか、不都合な議論を無視しているから。 理由3：太陽光発電、地熱発電など、代替発電の効果がどんどん高まっており、他方では天然ガスの価格も下がっているから。 もっとも重要な理由：子孫への負担を、どうしたら正当化できるのか？
54708	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオ。地震大国日本において、原発の稼働が国民生活に多大なリスクを及ぼしていることは明白。日本は一刻も早くクリーンエネルギーにシフトチェンジするべき。	原子力の安全確保と将来リスクの低減を考えると、もっとも即効性があるのは、たかには原発稼働を止めることである。また現存する使用済核燃料や放射性廃棄物の処理だけでも多大なコストがかかる。コスト削減のためには、核燃料の再処理やプルトニウムを回収して再燃焼する必要がある。これは、自然エネルギーへの転換を促すべきではない。 代替エネルギーとしては、地熱発電を増やしていくことが、火山の多い日本の地理的条件を考えると、また将来的なコスト面でも効果的。太陽エネルギー利用のさらなる技術開発ももちろん必要。その移行までに時間がかかるとしても、原子力を動かす国民の命を脅かすことが、経済的負担に優先されるべきではない。 地熱発電に関しては、21世紀全体を想定して開発が必要だ。原子力依存を2030年でゼロにすることを一時的に温室効果ガス削減が達成できなかったとしても、その後の70年を見通した開発・技術革新を目指し、21世紀に向けて削減目標を達成していけば、国際貢献は果たせるはず。 そのような新分野の技術革新を日本がリードして行くことは、活力のある日本再建につながる。一時的な経済不安定より、未来の産業発展・雇用拡大を目指すべきだ。 以上の理由から、ゼロシナリオを定めるべきである。
54709	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発0シナリオ」を選びます。	当面大部分を化石燃料に依存していくには、コストもかかる環境の問題もあるでしょう。 しかし、電気を確保するに必要とされるコストを削減していき、コスト削減を優先するべきではない。 また取り返しのつかない事故が起きたことを想定しては、そこにかかるコストは化石燃料の比ではありません。 また放射能が何百年も環境を汚染する危険性に出れば、化石燃料が環境に与える影響などより大したことないレベルだと考えます。 したがって、本心は原発は即廃止してほしいところですが、3つの選択肢の中では「原発0シナリオ」を選択すべきだと思います。
54710	個人	自営業	30代	男性	原子力発電所はいらない	8月9日に長崎にいきました。原爆により被害を受けた我が国が今度は自滅的な福島の事故でまた放射能の被害を受けました。 利権やしがらみ、そんなものを所詮お金でどうにでもなるものです。人の命、美しい国土はお金ではどうにもならない事です。 自然を愛し、我が子を守る事により本当に大切な事がわかるはずです。 世界的に現状は許される物ではなく、このままでは日本は世界から孤立する事は間違いありません。 福島の事故を教訓として今こそ日本が原子力について考えるリーダーになるべきです。
54711	個人	会社員・公務員	20代	女性	2030年までのなるべく早期に原発比率ゼロにすべき	現状として核廃棄物の安全な処理方法がない、事故があったら住めなくなるほど空間を汚染するなどの問題を抱えた原子力発電は、なくしていくべき。 今回の事故で原子力発電のリスクがあることを身をもって体験したのに、このまま知らぬ顔をして続けて行くわけには行かない。 2030年まで期間はいくらでも、目をこらせば必ずや。地震大国で福島のような地域が増えて、日本に住めなくなればなんの意味もない。国民も覚悟が必要。政府も増税が痛みと捉得するように、国民を納得するつもりで欲しい。
54712	個人	会社員・公務員	20代	女性	再稼働はしないでください。子供たちに健康な未来を残す為には、原発はゼロにしてください	原発はゼロにすべきだが、火力発電を増やすのではなく、もっとも省エネへの取り組みを進めてください。もっとも自然エネルギーを推進してください。既に稼働している核燃料サイクル温床がたと3つのシナリオです。再処理の廃止を決めてください。
54713	法人・団体等	法人等	法人等	2030年へ向けた「原発ゼロシナリオ」を選択します。	ご提示いただいた3バターのシナリオから、どれかを選択しなければならないとすれば、「ゼロシナリオ」しかありません。 しかし、実際にはその2030年までの計画は、危機感が無く悠長であると感じます。 たつた今、全原発廃止を決定し、エネルギーシフトに取り組みなければ、取り返しのつかない状況に、既に追い込まれていると思います。 この経緯でも、原発ゼロで乗り切れたことは、自明です。 (大規模な再稼働を強行した関西電力自身が、電力不足の見通しが過大見積りであったことを認め、余剰分の火力発電所を停止させています。) 電力供給量に関して、原発が無ければならない、といった理由で原発の継続を認めることは、もうできません。 耐久年数を超える危険な原発をこれ以上稼働しないでください。 今後起り得る巨大地震に対して、防災対策ができていない原発を、これ以上稼働しないでください。 活断層、破砕帯に立地している原発を再稼働しないでください。 その処理方法が事実上確立されていない放射性廃棄物を、これ以上増やさないでください。 技術的に不可能な「核燃料サイクル」は今すぐ諦めて、「高速増殖炉もんじゅ」を今すぐ廃炉にしてください。 苦し紛れのプルサーマル計画で、これ以上放射性廃棄物を増やさないでください。 子供や孫の世代に半永久的に残る、「放射性廃棄物」という負の遺産をこれ以上増やさないでください。 半世紀以上を掛けて来た「原子力政策」から今すぐ撤退する勇気を持ってください。 全原発を今すぐ廃炉し、火力発電で賄いながら、再生可能エネルギーにシフトして行く、「第4のシナリオ」以外、日本が生きて残る道は無いと考えます。 原発の廃炉技術と放射性廃棄物の処理技術の開発にこそ、日本の優れた英知を結集させ、雇用を生み出し、その平和技術を世界に役立てることが、被爆国である日本の国際的な責務であると考えます。 何卒ご一考をお願い申し上げます。	
54714	個人	無職	70代	女性	原発0%希望。即時廃止希望。	地震大国で原発の安全は確保できない。 福島もなんの手だても出来ないのに原発再稼働は間違っている。 核のゴミを増やすな。
54715	個人	会社員・公務員	40代	男性	現在稼働中の原子力発電所は直ちに停止し、速やかに全ての原発を廃炉する。必要とされる、一時的に火力の増強で賄いつつ、再生可能エネルギーの実用化に向けて、国を挙げて推進していく。	福島第一原発の事故により、多くの人が故郷を奪われ、また健康被害の恐れに加え、明日の見えない生活を強いられる。また、農業、林業、漁業や観光業、地元産業への打撃も考えられ、この事故による被害は計り知れない。原子力はまだ人が制御しきれない非常に危険性の高い技術であり、これを我が国のエネルギー供給の一角を担うものとするのは、再び事故が起れば原発稼働に代った国の収支もある。また、発電によって発生される放射性廃棄物の問題も解決しておらず、数千年、数万年に亘って子々孫々に受け継がれなければならない。国も覚悟が必要。政府も増税が痛みと捉得するように、国民を納得するつもりで欲しい。
54716	個人	自営業	50代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	福島の原発事故を収束させるのに10年かかるので、今日もTWITTERで、現場で働く作業員の方が、現状を報告してくれていますが、首相の意図などとはほど遠い状況であることは明白。あんな犠牲をこの狭い国内に何十カ所と抱えて生きているのはごめんです。国内だけではなく、海外の人々だって、海洋汚染・大気汚染の害を被っているのです。政府関係者や政治家は海外に出たばかりに日本は世界唯一の被爆国で...などと、日本はその惨状を知っているのにアポロリですが、福島の後で原発稼働しようと考えているのであれば、あの産業は全部つぶすな。 福島の原発事故を収束させるのに10年かかるので、今日もTWITTERで、現場で働く作業員の方が、現状を報告してくれていますが、首相の意図などとはほど遠い状況であることは明白。あんな犠牲をこの狭い国内に何十カ所と抱えて生きているのはごめんです。国内だけではなく、海外の人々だって、海洋汚染・大気汚染の害を被っているのです。政府関係者や政治家は海外に出たばかりに日本は世界唯一の被爆国で...などと、日本はその惨状を知っているのにアポロリですが、福島の後で原発稼働しようと考えているのであれば、あの産業は全部つぶすな。 福島の原発事故を収束させるのに10年かかるので、今日もTWITTERで、現場で働く作業員の方が、現状を報告してくれていますが、首相の意図などとはほど遠い状況であることは明白。あんな犠牲をこの狭い国内に何十カ所と抱えて生きているのはごめんです。国内だけではなく、海外の人々だって、海洋汚染・大気汚染の害を被っているのです。政府関係者や政治家は海外に出たばかりに日本は世界唯一の被爆国で...などと、日本はその惨状を知っているのにアポロリですが、福島の後で原発稼働しようと考えているのであれば、あの産業は全部つぶすな。 福島の原発事故を収束させるのに10年かかるので、今日もTWITTERで、現場で働く作業員の方が、現状を報告してくれていますが、首相の意図などとはほど遠い状況であることは明白。あんな犠牲をこの狭い国内に何十カ所と抱えて生きているのはごめんです。国内だけではなく、海外の人々だって、海洋汚染・大気汚染の害を被っているのです。政府関係者や政治家は海外に出たばかりに日本は世界唯一の被爆国で...などと、日本はその惨状を知っているのにアポロリですが、福島の後で原発稼働しようと考えているのであれば、あの産業は全部つぶすな。

54717	個人	会社員・小企業	30代	男性	原発そのものに反対。再稼働に反対。	放射能が日本のみならず周りの国々に死を齎します。後世に負の遺産を残すことになるからです。
54718	個人	自営業	50代	男性	(1)日本海側の原発は即時廃止 (2)その他の原発は耐久年数超施設より順次廃止(高圧電圧は即時) (3)ベースエネルギーを地熱に切り替え (4)火力発電所は順次、最新設備に切り替え (5)メタンハイドレードの開発	高リスク・高コストの 原子力発電は日本にとって危険極まりない発電方法です。より安全・安価な地熱発電をベースに日本のエネルギーを変更する。将来安全な核融合技術が実用化されるまでは地熱をエネルギーベースに。 (1)日本海側の原発は特に危険です。 A. 設計も古く耐用年数が迫ってきています。 B. 十分な地質調査がなされておらず、危険極まりない立地です。 C. 発生する地震に起因して発生が予想されます。日本海中部沖 地震の深さ10M、奥尻地震の深さ20Mに対し、全く考慮されていない D. 予口に対してあまりにも無防備、日本を危険視している北朝鮮・韓国 の攻撃に対し考慮されていない (2)原発は順次廃止、高コスト体質です A. 原発の正確なコスト計算は公表されていません。 廃棄費用(最も低コスト)地元発電費用(最も高コスト)廃棄費用 核廃棄物の処理費用・10万年後までの核廃棄物の保管費用を正確に国民に明らかにして下さい。 B. 高圧は非常に危険です。音響圏の安全を脅かし、日本の経済活動を止める危険があります (3)燃料費無料の地熱をベースエネルギーに A. 原発20基〜50基分の発電所を今後数年内に建設可能です B. 地熱発電所を中心とした「100%再生可能エネルギー」 C. 地熱発電に適する人材、技術、設備は日本が世界の最先端です (4)最新の火力発電所のエネルギー効率とは従来の発電所と並に向上しています A. よりよい設備に切り替え、CO2の排出量の減少を計り、原料輸入を減少させる。 (5)メタンハイドレードの開発(開発より安易な日本海より) A. 日本で使用しているLNGの100年〜200年分のメタンハイドレード が日本海に眠っています。日本海側の原発を廃止し、目の前の原油・メタンを利用しましょう B. これにより、日本の国際収支も改善されます
54719	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロをめざすべき！	福島原発の被害を見ていて、他の県でも同様なことが起こる可能性がある。絶対に政府は、日本の将来の子ども供達の事を考え、原発ゼロをめざすべきである！！
54720	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発依存即刻0%	ひとたび、事故が起れば、何人も人の影が出る。使用済み燃料の処理には何万年もかかる。こんな種物を、動かそうとすること自体、狂っていると思います。原発が動かなくなれば、経済損失が...などという話も出ていますが、昨年の3月11以来、空気に臭いを、掃除に臭いを、食べ物に臭いを、他人との会話に臭いを...情報に臭いを...もう、香りました。こんなことが、また起きてしまわぬことを祈ります。停止中のものでさえ、冷やし続けなければ危険。たかが電気のために、命を脅かさないで欲しいです。即刻、0%をお願いします！
54721	個人	学生	20代	男性	原発稼働率0%を切望します。	私は、原発再稼働には全面的に反対です。即時稼働は困難なものもありません。しかし、段階的に原発使用比率を下げていく(補給は絶対に確保して下し)、0%にまで持っていくべきだと思います。自然エネルギーへの転換も踏み出さなければ不可能ではないと確信しています。国民の未来、日本の未来を守ってください。お願いします。
54722	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発は2030年0%。早急に、脱原発を実施してもしも前提として原発0%を達成すべき。	原発は早急に0%にするべきと考える。 <なぜ原発を0にする必要があるのか> <低コスト問題> 原発から無害化処理できない核のゴミを排出されるが、それを誰にも迷惑をかせずに保管できる場所が日本にはない。 <原発事故問題> 原発事故は被害を及ぼす大事故が一旦発生すると、長期閉鎖し入ることできない地域ができるなど、地震をはじめとする天災以上に甚大かつ悲惨な損害を与える。また、長期閉鎖し入ることできなくても誰にも迷惑をかせずにできる場所が日本にはない。 大事故が発生する可能性は低いではあろうが、今回発生してしまったので、どれだけ対策をしても事故を起こすリスクを0にできるとはいえない。以上より、日本はもう原発を取り扱ってはいけず、早急に原発を0にする必要があると考える。 <原発を0にして電力需要を満たすことができるか> <省エネについて> 昨年、今年と電力需要がピークの夏場を原発を減らしながら省エネで乗り切ってきた。今年の夏は原発2基が稼働したが、その代わり止めた火力発電所もある。2基の稼働がなくても省エネだけで乗り切れるのではないかと。 1973年の石油ショック時、日本は国を挙げて省エネを実施し、最初には省エネネットワークやエレベーターの一部停止など我慢をすることから始まり、省エネの技術革新を進めることで世界より早く石油ショックから脱却できた経験を生かす時ではないかと考える。 <発電について> 脱原発を実現し、なお経済が好調なドイツから手法を学んではどうだろうか。 今回も原発事故を機に、省エネの新たな技術革新と、発電の技術革新に取り組み電力産業の構造を変え、世界に輸出できる位になると、日本も元気が出るのではないだろうか。経団連をはじめとする経済界こそが、駄々っ子のように原発を求めたのではなく、原発のない日本に向けて、知恵を出し、顔に汗して取り組んでいく必要があるのではないかと考える。 <原発0%が実現可能なか> <CO2削減について> そもそもCO2削減問題は電力だけの問題ではないので、省エネも含めて国民全体の活動を変える必要があると考える。 その中で、火力発電が増えるCO2の排出も増えるが、発電のところで思い通りに、ドイツから手法を学んではどうだろうか。 国は太陽光と風力しか考えていないが、グリーンエネルギーも太陽光や風力だけでなく、地熱もあれば潮力もある。台風や雷などは使えないだろうか。 一時的に火力発電に依存することでCO2は増えるだろう。しかし、様々なグリーンエネルギーに取り組み火力依存度を継続的に下げていくことで、世界公約に間に合わないかもしれないが、CO2削減努力を主張できるのではと考える。 <電力会社について> 原子力規制による競争上の脱線、火力発電依存による発電コストの上昇により、電力会社は存続の危機を迎えるだろう。 これは国が介入しなくてはならない。原子力規制を買い上げ資本注入し「間違った復興につなげる。必要最低限を費した電力料金の値上げなど。国際競争上不利になる中小企業が出てくるので、国の支援が必要だろう。 税金を使う以上は、このような事態を招いた責任をとってもらう必要がある。過去から現在にかけて原子力カムと呼ばれる方、原子力政策を進めてきた方々、電力会社の過去からの経営者など、竹の子としていつでも摘み取られていく必要がある。 また、これを電力業界の効率化(発送電分離など)に結び付けていく必要がある。 水道が地方公共団体の事業になっているように、ライフライン事業は国や地方公共団体が手がけた方がいいのではないかと。 以上より、原発は0%にするべきと考える。
54723	個人	パートアルバイト	40代	女性	私は原発廃止0%がいいです。	私には3人の子供もいます。 私は将来彼らに安全に暮らしてもらいたいです。 現在の私たちが暮らしているのは余分な電気を使わずです。 省のネオン、パナソニックの照明等、子どもたちには関係のない大人の贅沢の為の使いすぎが多いように思います。 テレビで見ている芸能人が冬でも「自宅では下着を着ています。」と平気で言っていますが、それも「家では暖房をきかせています。」といったようなものですか？ もっと皆の意識が節電に向かえば原発は必要ないと思います。 徳島では、県や市で太陽光発電の立地をしています。 私は素晴らしいことだと思いますし、徳島を誇りに思います。 大飯原発の周辺の方が「原発がなければ私たちは食べていけない。」とおっしゃっていました。 そのような何も無い土地こそ太陽光発電を国の税金で立ててあげれば、安心で生活が潤うのではないのでしょうか？ もう少し政治家の方は自分たちの党を守ることばかり考えず、一丸となって日本の将来のことを考えてほしいです。
54724	個人	その他	30代	男性	選択肢の「原発ゼロシナリオ」を支持し、「2030年までに」ではなく「即時廃止」を求めます。	原発の即時廃止を求める理由 (1) 安全性に関する疑問(1) 即時0%の枯渇資源であり、持続可能性がない (2) 耐震性に疑問(2) 耐震に関する調査も非常に不十分で、確実な安全性が担保されない (3) 3つの課題、精緻から原発労働に至るまで、作業従事者への被曝はもとより、周辺への放射能汚染と住民への被曝はきわめて深刻である (4) 周囲の地下水への放射能による影響が懸念されることで、産業に打撃を与える (5) 汚染水が毎分毎秒のペースで海に放出されるため、海洋を汚染化させ、生態系を破壊する (6) ゼロシナリオ以外であれば原発の新規立地を検討しなければいけないが、原発は計画立地から完成までに数年から数十年を要するため、温暖化対策として時間がかかりすぎる (7) 立地上、電力消費地から離れており、送電中に電力の大半が失われる (8) 国産は原子力規制を設けていく核燃料サイクル事業は、見込みが得られていない (9) そのため電力料金を押し上げ、日本の産業の国際競争力を低下させている (10) 核廃棄物の安全かつ恒久的な処理方法はまだ見つからない (11) 発電所の安全な廃止方法はまだ見つからない (12) 原子力規制の厳格化によるコスト増大は、安全確保上の危険が非常に大きい (13) 国内・域内の電力消費量は火力・水力など従来の発電で十分まかなえるにもかかわらず、「原子力発電所がないと停電が起こる」といった過剰な宣伝が行われている (14) 原子力発電への過度な依存は、再生可能エネルギーへの転換の妨げとなる (15) 特に上開項における原子力発電所建設は、昨年10月の生物多様性条約第10回締約国会議で取り上げられるなど、生物多様性の観点からも世界から非難的となっている
54725	個人	学生	10代以下	男性	エネルギー計画の節電はどれも、将来の世代に対して安全で良い日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即断させてください。	将来の日本を担って行く10代の私たちに、安心できるような日本を、生活環境を約束して欲しいです。 ひとたび事故が起ればその後悔もつきまとう放射能への不安。 そんな将来は欲しくないです。 どれだけ安全対策をしても事故を起こさない保障はありません。
54726	個人	自営業	40代	男性	脱原発希望！ 東電解体、発送電分離希望！	核燃料のゴミは未来永劫 超無量。ガスコンバイン発電の推進、自然エネルギーの活用、スマート発電、スマートタウン、スマートシティ構築しましょう。(´・ω・´)
54727	個人	学生	20代	男性	脱原発のゼロシナリオを支持します	福島の人達のような原発の被害者これから未来にはもう出たくはないです。 ゼロシナリオに切り替えれば、私たちが消費がなくなるの負担を背負わされるとしても、わたしは構いません。 もし、もう一度あんなような事故が起きるかもしれないという可能性が1%でもあるならば、脱原発をすべきであると思います。 過去はもう変えることは出来ませんが、未来は今からつくられるものです。まだ若い私たちのこれから、私たちの未来の子どもたちの時代、原発のない日本にしたいです。
54728	個人	その他	50代	女性	福島原発事故の教訓に学び、原発はゼロにすべき	ただちに原発ゼロの政治的決断をし、事故の解決と全原発の廃止に向けた行程を明らかにすべきです。同時に、自然エネルギー・再生可能エネルギーの本格的開発と普及促進にむけて予算も確保し、政府のインセンティブを發揮すべきです。 第1に、福島第一原発事故は、世界最悪の事態であり、いまなお収束せず解決の見通しも立っていません。原子力発電の廃止により、メルトダウンにより、漏れ拡散した放射能は、福島県をはじめ広範囲にわたって土壌も汚染も、山林も、海も地下水も高濃度で汚染しました。多くの住民が日常生活を奪われ、農林水産業をはじめ地域の産業を奪われ、子どもたちの外遊びも奪われ、福島事故は、これまでのチェルノブイリ事故同様、原発はいったん事故を起こせば、修復のできない甚大な被害を及ぼすという真実と人災と共存できないものであることを改めて証明しました。 そもそも使用済み核燃料の最終処理ができないという致命的問題を持っており、稼働すればするほど、死の反が山積することになります。人類の未来のためにも、いままここの道から脱却すべきです。 第2に、日本は地震列島であり、今後も巨大地震が予想されています。その列島の山に、福島をふくめて54基もの原発が群れをなしていること自体が異常です。福島原発事故も、津波にとどまらず地震そのものによる影響も指摘されています。今後どこかで同様な事故が起れば、日本列島そのものが汚染列島になる可能性があります。 第3に、今回の事故を通じて、日本政府も電力会社も規制機関も、原発の安全確保の能力がないことが明らかになりました。今なお関係者はまともな責任をとらないうで、被害者への賠償も不十分です。 国家の事故調査委員会が明らかにしたように、規制する側と規制される側の力関係が逆転し、電力会社の利益優先がまかりとおっています。それは、事故後も改善されることが、事故原因の究明を怠り、再稼働に執着するなどの態度につながっています。 政府の新たな規制委員会も、原発推進の環境省におかれ、推進の立場の委員を選出しようとするなど、まったく規制機関としての機能を果たさないのです。 第4に、原子力規制委員会設置法制定と原子力基本法改正にあたって、「安全保障に資する」という文言を明記しましたが、核兵器開発につながる立場であり、許されるものではありません。 ドイツ政府は、日本の福島事故を踏まえて、ただちに原発からの撤退方向に舵を切り替え、自然エネルギー推進で成果を上げています。当国日本が、福島原発の事故から深い教訓を学び取り、原発ゼロの道を進むことは、世界に対する日本の責務です。 政府自身が無反省なまま、原発推進と海外展開の道を進むことは、この国の道徳を損なえ、世界の信用を失うものです。将来世代への責任としても、いままここの道から脱却すべきです。

54737	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発の即時停止、及び代替エネルギー・スマートグリッドの導入と資源開発(海洋ガス資源)を行うべき。	東日本大震災により福島第一、地球規模の放射能汚染をもたらした原子力エネルギーの危険性とその汚染の継続性(半減期)はもはや明白。日本周辺のみならず世界の危険をもたらした、東日本の農産物のみならず、太平洋の汚染は未知数。それぞれ根拠を下記に記す。 安全性の問題 1)多数の新設上にある原子力発電所は、津波以前に安全が保証されていない。直下の断層や、耐震性(2008年に記録された岩手・宮城内陸地震(4000f)に耐える原子力発電所はない。 2)交通事故や、その他人災事故との比較がなされるが、放射能汚染は千々孫々に残される。 3)高レベル放射性廃棄物の処分 世界で最終処分場があるのはフィンランドのみ。六ヶ所村には高レベル放射性廃棄物処分場の建設がなされたが建設はしていない。 4)福島第一原発3号機などで使用されているMOX燃料(プルトニウム)は停止後も数百年レベル(500年と認識している)で冷却が必要だが、日本は500年あれば大地震の無い地域はない。 5)今回の事故が正しく検証されていないのに、安全が保証されるはずがない。(例)国内の原発は非常時にドイベントしかできない上に、ベント時のフィルターする無し。 6)一般人の普通の認識で脱原発が95度(玄海原発) 電力の供給に関して 1)東日本は火力発電で十分まかなえることは実証済み。 2)西日本は大飯原発の稼働時に火力発電所8か所を止めたことで既に十分まかなえることは実証済み。 3)地球温暖化で石油やガス、石炭に比べて稼働燃料が最も少ない燃料がウランである。 4)シェールガス、天然ガス、オイルサンド等日本が入手可能なエネルギー、メタンハイドレート・シェールオイルなどは日本が開発可能な海洋資源が豊富にあることが判明している。 安全保障上の問題 1)今回の原発事故で明らかになったのは、いとも簡単に核戦争レベルの放射能汚染をもたらすことが可能になったことを知るべきである。 2)国内50カ所以上の各原子力発電所に保管されている、濃縮ウランプルトニウムをミサイルやテロリストから守ることができない防衛体制。 ※今回の原発事故後ですら、不法侵入を何度も許した。 放射能以外の環境への問題 1)冷却される海水等が放射能で、周囲の生態系に影響を及ぼすことは既に認知の事実である。中でも、魚類や鳥類が低い原子力発電は放射能がゆきで多くて知られている。 非核三原則に関する問題 1)広島・長崎と被爆した日本国が核兵器の廃絶を目指すことは、日本国民の義務と考える。 一方で、大量の核兵器を製造し続ける核燃料を製造し続けている。これは明らかに矛盾である。
54738	個人	その他	30代	男性	原子力発電は即時停止し、自然エネルギーではなくLNG等の火力発電へと転換していきたくと考えます。	地震国日本での原子力発電の安全な運用は、何重もの安全対策をもってしても不可能であると考えます。
54739	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。	国の方針として原子力発電をできるだけ早くゼロにすることを希望します。 原発は事故があったら取り除きのつかないことになり、その重大な事故は誰が責任を担うことになるか、また、核燃料サイクルには限界がありそれを続けることは今すぐやめることよりも莫大なお金がかかります。今すぐやめたほうがお金は安いですが、廣野の技術者育成などを世界に引き上げてくれることもできます。様々な理由から、日本は原子力発電から完全に撤退するよう希望いたします。 福一の事故があっても、国や電力会社は被害にあった国民を守ってくれないことがよくわかりました。活断層だらけのこのせまい日本に原発はあまりにもリスクが高すぎます。もう国民は気づいています。原発は危ないです。 国のエネルギー政策として、当分は天然ガスを中心とした火力発電をメインにし、原発ゼロシナリオで動いていくことを希望します。
54740	個人	パートアルバイト	40代	女性	原子炉全体の即時廃炉決定と完全実施を要望します。	原子力技術自体が不完全であること(燃料の確保は今後難しくなること、燃料の製造及びあらゆる管理過程での自然破壊と健康被害と事故の危険、労働者の健康が保証されないこと、発電効率にしてリスクが高すぎるなど)などによる将来への禍根を少しでも減らすために、全廃を希望します。
54741	個人	家事専業	50代	女性	安全な新エネルギー開発に力を入れてください。	増税したものを、安全な新エネルギー開発(常温超臨界など)に使用し、長期的には社会全体のエネルギー使用費用をへらして、物価を下げることで増税の負担のバランスをとる。 原発再稼働を続けることは、地震大国である日本のいつ起こるか分からない大地震で、故障した原子炉からの世界的な放射能汚染の加害国になってしまいます。 私たちが国民的特長を生かして世界に先駆けて新エネルギーの開発をし、そのテクノロジーと技術を世界に発信していきたいと思っています。
54742	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。	国企業とも使いこなす能力を持ち合わせていないから
54743	個人	その他	50代	女性	2030年時点の日本におけるエネルギーは、原発依存度(1)ゼロシナリオを選択します。	ロシア・カナダと世界で唯一の核備国であること、そして、フクシマの原発事故を起こしてしまっただけで、世界に先駆けて原発と決別すべきです。 日本のような地震大国に原発をエネルギーとして選択した時点で大変なありやりました。また、使用済み核廃棄物の安全な処分方法すら確立されていないのに、未来の子どもたちにどう責任をとるというのか、その時あなたちは死んでいるのですよ！無責任すぎる。 発送電を分離し、消費者が本当にクリーンなエネルギーを選択できるようにしたい。電力会社の独占であってはならない。 これからのエネルギーは、今までのような大規模ではなく、それぞれの地域の自然環境や生活環境を考慮した太陽光・風力・バイオマス・地熱・小水力など地域に合ったものを選択したい。それを進めるために発送電分離は必要である。(オール電化住宅は本場のエコではないので止めよう。) 現在、上記のような自然エネルギーには、国家予算が数パーセントしか使われていない。もっと予算をつけるべきです。早く原発に見切りをつけて大転換し、新しいビジネスチャンスにもつながる。 例えば、上関原発を中止し、福島・豊島・直島など瀬戸内の島々をエコロジーな島にして、エコマナーなど観光立地もめざそう！！ 最後に、民主党、自民党など、今後においてまだ原発にしがみつこうとする政党の未来はない。今こそ自然エネルギー革命を起こせ！！！！それだけが、あなた方の生き残る道です。
54744	個人	その他	60代	男性	原発ゼロシナリオ、即時原発0を望む	地震国日本ではいつ福島原発事故と同じ事故が繰り返されるか解らない状況にある。福島がまだ収束していない状況は、原発は人間の手に負えないものである。二度と福島のような事故を起こしてはならない。安心して生活出来る社会を作り、残していくのが今の私たちの、政治家の責任とである。自然エネルギーへの転換は充分可能だと思し、していかねばならないと思う。
54745	個人	パートアルバイト	40代	女性	原発は完全廃炉。原発はなるべく早い時期にゼロにする。	福島原発事故でこんな甚大な被害を受けているのに、原発を再稼働するなんて信じられません。 このままでは、日本はつぶれてしまいます。 原発は完全廃炉にし、代替エネルギーへのシフトを早めて下さい。
54746	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発について	原発は即時廃炉。電費は足りています。 発送電分離の実現。
54747	個人	無職	80代以上	女性	私は「ゼロシナリオ」を選択します。ただし、2030年までと悠長なことではなく、即時に原発をゼロにすることを強く希望します。	高レベル放射性廃棄物の処分方法が全く無い子供たちを守りたい！
54748	個人	パートアルバイト	40代	女性	原発0%!	私たちが気持ちよく暮らせる日本になりますように。
54749	個人	会社員・公務員	30代	女性	全原発を即時廃炉にして、再生可能エネルギーの割合拡大に全力で取り組むべきです。3つのシナリオはどれも支持しません。絶対にどれかを支持しなければならぬとしたら、ゼロシナリオを支持します。	3つのシナリオはどれも支持しません。絶対にどれかを支持しなければならぬとしたら、ゼロシナリオを支持します。 原発を稼働しないでも電費は実際に足りているのですから、全原発を即時廃炉にして、再生可能エネルギーの割合拡大に全力で取り組むべきです。 そのために国民一人ひとりに経済的コストが求められるとしても、進んで経済的コストを支払う覚悟はできています。原発廃炉という希望・意見は、譲れません。 2030年まで時間をかけずに(可能な限り早い時期)にゼロシナリオにありたいですが、大飯原発も停止し、全原発を廃炉にすべきです。 今回、国民、世界の人の目に明らかになった原発の社会的リスクの甚大さを教訓とするならば、「15シナリオ」と「20-25シナリオ」は選択肢にそもそも含めるべきではありません。2030年になって原発を稼働するという選択は、国民の生命を脅かすこと、(北方)が無くても「稼働しない」を選択していることになり、政府として不負責任の裏返しの行為です。(しかも、それぞれの案は、2030年以降、各エネルギーの割合がどう推移していくのか全く触れられておらず、分かりません。再び原子力の割合を増やして行くこともあり得るというのを感じてしまいます。) 「20-25シナリオ」の実現には「原子力及び原子力行政に対する国民の強固な信頼が前提」とありますが、「信頼」は既に崩れました。再び信頼されるためには、原発ゼロを政府として必ず確保する他ないと思います。 「15シナリオ」は様々な条件に「柔軟に対応」するものである一方、ゼロシナリオは、「広範な規制と経済負担」を伴うことが強調されていますが、15よりもゼロの方がまだ柔軟な対応です。15という数字の根拠も明らかにされていません。15は、原発に関しては現状維持とどう違うのでしょうか？ 福島原発事故で、食べるもの、(行)場所、生活の全てに不安を感じながら毎日生きています。知識がないゆえの感情的不安ではなく、歴史とした、絶対的な物質的・精神的被害を受けた方が大勢、大勢います。今後、何年、何十年と続くのです。いくら管理技術の精度を上げ安全性を高めていっても、リスクを伴うものを、選択するわけにはいきません。 政府には、国民の生命を第一に守る義務があります。民主主義の国の政府として、国民の意見を聞いて、政策決定に反映させてください。お願いします。
54750	個人	パートアルバイト	30代	女性	日本のすべての原子力発電所の廃止と、自然エネルギー発電への移行を速進で求めます。	地球の今と未来のために、現実的に、原子力発電所の事故により、日本だけでなく世界中の人々が健康被害、心理的被害、経済的被害、居住地への被害を受けている。また、現在も福島原発によるさらなる被害の拡大リスクは存在している。 原子力発電以外の発電方法は、原子力発電よりも安全性が高く、供給もまかなえる自然エネルギーの発電は日本以外の各国で実現されている。 未来、日本、地球のすべての人が笑顔で暮らせる英知を發揮できる力が日本にはあると信じている。新しい方向へ、日本も大きく一歩踏み進んでほしい。
54751	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	原発ゼロシナリオを選択します。	本当の原発の発電コストは高く、電費は足りています。脱原発と発送電分離、電力再編を進めて、アメリカ並みの電気料金(日本の半分)を実現すれば、中小の製造業は生き返ります。また、脱原発と言う政策を政府がハッキリと選択する事は、「明るい未来」と「変革への勇気」を国民に感じさせる事であり、消費マインドの向上をもたらすと思います。一刻も早く、全原発完全廃炉を望みます。既存の固定観念を打ち壊す政府の強いリーダーシップが日本経済を蘇らせる起爆剤になると願います。
54752	個人	自営業	30代	男性	原発は要りません。	福島原発の事故による放射能被害は深刻で怖いものがあります。数多くの方々が住む場所を違われ、被害を受け続けています。事故は未だに収束していません。電力不足やエネルギー不足を理由に原発稼働を続けることは反対です。まず原発を全て無くすることを前提として、その上エネルギー政策を議論すべきです。

54753	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを選択します	この地震が多い国で、あれだけの被害を出した原発はあってはならないと考えます。汚染された地域は何万年単位で汚染されたままです。日々国民にたいして、それ以外の生物、植物として大気や水質にたいして、それがゼロ出ない限り原子力発電の存在はありえません。
54754	個人	学生	20代	男性	原発ゼロシナリオ(即時)	これからの後世の子供達のために国民と一緒に考えませんか？
54755	個人	会社員・公務員	50代	男性	日本の国情、今後の行く末を考えれば、原子力発電の比率を、現状より、更に高めたいとは思いません。むしろ、今回の選択の中では、日本の明るい未来も、世界の明るい未来もない。	現代で、国民生活と我々の経済活動に支障を来たすことなく量的に安定した電力を供給できるのは、原子力発電のみであり、その安全性も、他の発電方式に勝る点も、劣る点も無い。 「福島原発事故」と称される事故も、冷静に判断すれば、技術的な欠陥に起因する原発事故ではなく、津波による天災であり、この事故由来の直接的な放射線障害もなく、ただ単に、放射線の影響を恐るべきだけ対策に基づく、一種の管理ハニック事故であった。 それなら、この事故を契機として、ウツプームという地方も大きな地震でも原子炉を安全停止させた日本の原子力発電の技術が、国際的には、大きく評価され、各国が奪って日本の原発を導入し始めたことにも明らかである。福島原発は、真に、津波対策が不十分であっただけであり、原子力発電そのものを考え直さなければならぬような事故事例でなかった。これは、現に、更に震源地に近かった茨城県、その津波対策が功を奏し、福島のような事故とはならなかったことでも明らかである。 したがって、原子力発電に対する肯定的意見のものが、極めて冷静で客観性を欠いた原子力アレルギーに由来する情緒的意見であり、このような感情論で国を定めようとする姿勢に疑問を持つ。 また、太陽光にあり、風力であり、水力であり、自然エネルギーを利用する方式は、自然の影響を大きく受ける為、電力の安定供給という面で、質的に量的にも、我々全体の国民生活や経済活動を支えるという意味で、信頼性に欠け、更には、そのコスト面に関しては、国民生活や経済活動への障害要因となるのであり、我が国の基幹的な発電方式として取り入れることは、差支え千万年単位であり、その後の補償に支えらるべきである。 更に、化石燃料を用いた火力発電は、そのエネルギー原料を他国に依存するというのが最大の欠点であり、我が国の存亡の鍵を他国に委ねる危険性を回避するという観点から、できるだけ遠くへ発電方式である。 以上、まとめると、原子力発電が、最も、我が国の現状に適合し、未来を切り開く発電方式であり、技術立国する我が国の国際的なスロゴポイントでもあるので、今後も更に、発展させるべきものである。
54756	個人	自営業	20代	女性	原発ゼロシナリオで即時0%を希望します。	再稼働に反対です。 これ以上未来に負の遺産を残すべきでない。 便利さや快適さを手放しても、原発はもう欲しくない。
54757	個人	自営業	30代	男性	脱原発(ゼロシナリオ)を支持します。	少数の大手電力会社が電力を供給するスタイルにながらぬ原子力発電ではなく、地熱発電をベースとしながら太陽光(熱)や水力をくみあわせられた形のもとで自由化された電力供給の体制を望みます。
54758	個人	家事専業主婦	60代	女性	原子力発電所は、0%にすべきです。 地震大国の日本は原発には不向きな国です。使用済み核燃料の処理すら出資が、核発生体(死の灰)を抱え込んでいます。子孫にこれ以上負のつけをまわしてはいけません。	福島の事故の影響の大きさ、被害の深さ、を聞き直すことに、原子力の廃止、100%コントロール出来るとしてきた歴代政権をさかんに批判し、今も福島原発の事故を契機として、ウツプームという地方も大きな地震でも原子炉を安全停止させた日本の原子力発電の技術が、国際的には、大きく評価され、各国が奪って日本の原発を導入し始めたことにも明らかである。福島原発は、真に、津波対策が不十分であっただけであり、原子力発電そのものを考え直さなければならぬような事故事例でなかった。これは、現に、更に震源地に近かった茨城県、その津波対策が功を奏し、福島のような事故とはならなかったことでも明らかである。 したがって、原子力発電に対する肯定的意見のものが、極めて冷静で客観性を欠いた原子力アレルギーに由来する情緒的意見であり、このような感情論で国を定めようとする姿勢に疑問を持つ。 また、太陽光にあり、風力であり、水力であり、自然エネルギーを利用する方式は、自然の影響を大きく受ける為、電力の安定供給という面で、質的に量的にも、我々全体の国民生活や経済活動を支えるという意味で、信頼性に欠け、更には、そのコスト面に関しては、国民生活や経済活動への障害要因となるのであり、我が国の基幹的な発電方式として取り入れることは、差支え千万年単位であり、その後の補償に支えらるべきである。 更に、化石燃料を用いた火力発電は、そのエネルギー原料を他国に依存するというのが最大の欠点であり、我が国の存亡の鍵を他国に委ねる危険性を回避するという観点から、できるだけ遠くへ発電方式である。 以上、まとめると、原子力発電が、最も、我が国の現状に適合し、未来を切り開く発電方式であり、技術立国する我が国の国際的なスロゴポイントでもあるので、今後も更に、発展させるべきものである。
54759	個人	会社員・公務員	40代	女性	未来のエネルギーについて(原発反対！)	0%の地震の時に福島原発が爆発し、放射能汚染が懸念、先がみえませんが、電気が足りなければと大規模原発を再稼働しましたが、地下には汚染層があるかもしれないと責められています。安全でなく、事故が起きたら責任が取れなくなる原発に頼るべき、次世代エネルギーの開発に力を注ぎ、未来の子供達に負の遺産を残さないで欲しい。また、再稼働容認する事なく、すぐさま原発廃止して欲しい。
54760	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを選びます	原発ゼロシナリオを選びます。 ゼロシナリオ、いつまでゼロにするか期限が示されていません。 また、核燃料サイクル、再処理の余地を残している。 今すぐ、停止してください。 電力自由化、発送電分離などシステム改革を！ 原発ゼロ社会は有り得ないという究極を願っています。
54761	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発は無くしてください	自然に任せられない材料をつかったエネルギーは、無理があると思います。今の原発被害がとても怖いです。食べ物の汚染、環境の汚染、命の危険を感じながら生活していくのはつらいです。
54762	個人	家事専業主婦	40代	女性	原子力発電電力は即時0%を希望します。	私は原子力発電の電力利用率はゼロパーセントを希望します。 原子力発電はコストがかかり過ぎです。廃炉にする費用も膨大にかかり、国民に負担がかかります。ましてや、今回の福島の原発事故、このように大事故を起こした場合は、計り知れない額の費用がかかります。それらがすべて私たち国民に負担としてしかかってくる。本当に許しません。 そして、費用だけの問題ではなく、福島県民の方々が被った莫大な精神的、身体的苦痛は、保証金などでとても償われるものではありません。しかも遠く未来へ永々と続くものです。福島県、その周辺だけでなく、日本全体、また地球全体に放射性物質をばらまいた責任は、誰がとれるものでしょうか。とてもリスクが膨大過ぎて、正常な判断が出来るとすれば、選択するものではないと思います。 日本政府は直ちに原発を止め、世界が今のように電力政策をどうするかを勉強して欲しいと思います。自分たちの利権のための政治はやめて下さい。国民が希望している耳に耳を傾けずに、政治家を名乗る資格は有りません。
54763	個人	自営業	60代	男性	ゼロシナリオを支持します。 即時原発ゼロを希望します。 原発なんて電力互換性。電気料金あがっても原発なければ快適に過ごせる。炭は電気料金上げなくても原発ゼロを実現できる。	日本が必要とする電力の供給能力は、原発ゼロでも現在に比べても十分に備わっている。カフで蓄電コヒーを2~3秒復して、原発ゼロが買えるなら安いものです。 しかし、電気の供給能力を確保するために、電力市場の自由競争を促進すれば、価格の下方硬直性が改善され、電気料金は下がる。
54764	個人	その他	50代	男性	原発、欲しくありません。	政府も自治体も企業・団体も国民ひとりひとりも、脱原発の方向性を確認して知恵を出し合ひましょう。結構おもしろい取り組みができるかも知れませんよ。ゼロシナリオを支持します。
54765	個人	会社員・公務員	40代	男性	(1)即時脱原発ゼロシナリオ。被曝を前提にしたエネルギーとは、即時に手を切ること。それが唯一の被曝国であり、常時被曝の土地を持つ日本国としては、唯一、未来につながる責任のあるビジョンです。	原発の資源となるウランの探掘から原発の運営、核処理施設、処分まで、このエネルギーに関わるためには、被曝が避けられません。 放射線の人体に対する影響は、しきりないという新しい研究報告を前提に考えれば、権力避けるべきものです。国は年間許容値の1mSvを遵守すべきです。放射線の影響は、直接本人に出ない場合でもあり、遺伝子レベルでその子孫へ受けつがれていきます。日本は、そうした被曝を福島、長崎における原発により、数千人の犠牲を伴ってまっています。 原発で出た処分されるゴミの放射性物質の持つ、数万年という時間的スパンは、私達の生活や社会で考えられる範囲を大きく超えたレベルで存在します。そうした現在、処分に対して責任の持たざるないゴミを出してしまいうるエネルギーをさらさらに使ってこは、子孫に渡す世の代々の恥であり、無責任な態度です。 これらこそが放射線被曝や汚染の影響をできる限り減らす努力と研究を奨励し、原発によるエネルギーを即時に手を切ることが、この国に暮らす一市民としての願いです。
54766	個人	自営業	60代	男性	原発比率25% (参考シナリオ)が望ましい。再生可能エネルギーが2030年までに30%~35%になることが前提となっており、その実現は迅速で無理がある。強いて違ふなら(原発比率を20~25%)	現在提案されている3つの選択はすべて、再生可能エネルギーの電力に占める割合が2030年までに30%~35%になることを前提にしている。この目標の実現は我が国の自然条件から極めて困難であり、経済的負担も大きいです。原発を削減すれば、化石燃料への依存を増大せざるを得ない。石油、石炭、天然ガス等化石燃料の資源は有限であり、世界の人口の増大と生活の向上などにより、その争奪が不可避である。これを軽減するためにはエネルギーの多様化が必要であり、原子力発電は有力なエネルギー源として、発展途上国からも期待が高まってきています。日本は原子力発電の先進国として、培った原子力発電技術で発展途上国を支援する責任を負っている。日本は国民の生活の維持とともに、世界の国々のエネルギー多様化、原子力発電へ貢献するために、原子力発電を電力に占める割合を35%以上にすることが必要不可欠である。事故を克服し「安全で安心できる原子力」の実現が真に求められている。
54767	個人	会社員・公務員	30代	女性	脱原発・再稼働反対	原発に頼らない安心な日本になるように強く望みます。 世界に先駆けて原子力に代わるエネルギーの開発をするべきではないでしょうか。 核廃棄物の処理もできないまま原発を動かすことは後世にわたって課題を残しているに過ぎません。核廃棄物は埋まっています。 汚染は広がる一方です。 子供たちに安全・安心な日本を残していくことこそ、私の役目だと思います。 プライズの収束を一刻も早く望みます。
54768	個人	その他	50代	女性	2030年時点の日本におけるエネルギーは、原発依存度(1)ゼロシナリオを選択します。	ロシア・カナダと世界で唯一の被曝国であること、そして、フクシマの原発事故を起こしてしまった日本は、世界に先駆けて原発と決別すべきです。 日本のような地震大国に原発エネルギーとして選択したその時点で大変なやまやまです。また、使用済み核廃棄物の安全な処分方法すら確立されていないのに、未来の子供たちにどう責任をとるのだろうか、その時あたには死んでいるのですよ！責任は誰か？ 発送電を分離し、消費者が本当にクリーンなエネルギーを選択できるようにしたい。電力会社の独占であってはならない。 これらのエネルギーは、今までのような大規模ではなく、それぞれ地域の自然環境や生活環境を考慮した太陽光・風力・バイオマス・地熱・小水力など地域に合ったものを選択したい。それを進めるために発送電分離は必要である。(オール電化住宅は本道のエコではないので止めよう。) 現在、上記のような自然エネルギーには、国家予算が数パーセントしか使われていない、もっと予算をつけるべきです。早く原発に見切りをつけて大転換しよう、新しいビジネスチャンスにもつながる。 例えば、上関原発を中止し福島・豊島・直島など瀬戸内の島々をエコロジーな島にしていこう、エコアワーなど観光立地もめざそう！！ 最後に、民主党、自民党など、今後においてまた原発にしがみつこうとする政党的な未来はない、今こそ自然エネルギー革命を起こそう！！！！それだけが、あなた方の生き残る道です。
54769	法人・団体等	会社員・公務員	20代	男性	原発が必要かどうか、公にされている情報では判断出来ない。必要であるなら反原発推進派と公的立場で公開討論してほしい。	原発が必要かどうか、公にされている情報では判断出来ない。 必要であるなら反原発推進派と公的立場で公開討論してほしい。 地域によって、原発への依存度が異なるため一概に要らないという判断はできないが、今の東電や政府に原発を安全に運用出来るのか疑問もある。 反対派との公開討論で問題点を国民の目にも分かる形にしたい。
54770	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発依存度ゼロのゼロシナリオを推奨します。 2030年時点の目標は遅すぎます。 今すぐゼロに原発ゼロに！	私は青森県に住んでいます。 青森県は大きな原発事故で重なり立っているような県です。 だから今でも原発は必要だと思っています。 東日本大震災の影響で、八戸市沖で採れた貝類からセシウムが検出されました。その後、福島県は福島県にたいして安全宣言が発表され、福島県産の貝類が検出されました。その後、流通していた貝類の加工品からセシウムが検出されました。 つい最近の話です。 私は福島産、栃木産、千葉県産の物はいくらか安全宣言が発表されても購入することはありませんでした。全ての安全が担保されるとは思えなかったからです。 それが身近な青森産品で起こるとは・・・ やっぱり目が覚めました。 お金を買って健康は買えません。 安心は得られません。 諸君の健康である原発は私たちの世代で止めるべきです。 新しい世代に負の遺産を残してはいけません！
54771	個人	家事専業主婦	60代	女性	2030年に原発ゼロでなくてもできるだけ早く(原発依存度をゼロにするべき。今の原発は全て廃炉にするべき。	地震も多発している中で原発を稼働するのはあまりにも危険です。一度事故が起これば取り返しがつきません。福島の原発事故の収束もできておらず、住民への保障も十分でないのに新たな事故が起これば、国民にどう責任をとらなければならないのか？ 原発ゼロにするため必要であれば計画停電や節電は受け入れます。
54772	個人	自営業	60代	女性	原発を存続させる事に反対です。	最終組分の出来ないものを、使い続けるのは「今だけよければそれでよい」ということではないでしょうか。 原発を稼働するとき、常に経済で語られていますが、経済で語る問題ではありません。 命の問題として、議論してください。 便利よりも命が大切です！！

54773	個人	学生	20代	男性	私は1案を支持します。福島出身ですが、程度の差はあれ多くの人が事故によって生活様式の強制的な変革を強いられました。二度とこうしたことが起こらないように出来るだけ早い脱原発の実現を望みます。	私が1案を指示する理由は以下の2つです。 ①原発の維持・増設の問題 電源不足を懸念した場合、他の二つの案では原発の増設が可能であるだけでなく、電源確保のために福島第二原発なども稼働させる必要が生じる可能性があります。今回の震災/原発事故を受けて福島県は既に脱原発を決めており、稼働する際に福島県の同意を取り付けることは難しいと思います。 ②事故後のリスク 概要でも書いた通り私は福島県出身です。今回の事故によって程度の差はあれ多くの人が事故によって生活様式の強制的な変革を強いられました。生活様式の強制的な変革に納得しない人がいると思います。まず、物理的な側面です。これは特に食に問題が起きます。放射能汚染された人ももちろんですが、残った人にも生活に支障をきたすというのには大変な困難です。これまで普通に作りたいたいものを作りたいたいものを食べる自由、そして「作りたいたい場所」に居る、原爆にされる自由、その自由を安全に享受できるようになるには、長い時間がかかるでしょう。 次に文化的側面。イメージと言いますが、よく言われる風評被害や差別といったものだけでなく、自らの価値やアイデンティティといったものも相当変わってしまいました。 おそらく事故からの復興というのは、この物質的/文化的側面を解決しようや達成されるのだと思います。(そのため一つの手段である補償は進んでいるとは思いますが、避難/残留するすべての人に十分な補償がなされるべきです。またそのためにこのような意見集約の機会をもうけられるべきだと思います。) このようなリスクを他の自治体に押し付けることがあってはならないと思います。
54774	個人	その他	50代	女性	原発ゼロ/炉外に希望します。再稼働はせず、できるだけ早く廃炉に着手することを希望します。	国家が存続できる条件は、領土が保全されること、国民の生命が守られることだと思います。福島第一原発の事故は、その両方をわなせました。とりかたしのつかないことが、本当に起きてしまったのです。次の事故だけは、なんとして防がなければ日本国が終わってしまうと思います。福島事故を収束させ、今ある原発を安全に廃炉にする取り組みの中にこそ、日本の真の復興の希望が見えると思います。
54775	個人	その他	50代	女性	2030年に原発0%を選択します。	「核エネルギー」は安全が無い。
54776	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発ゼロ/炉外を支持します。	以下理由です。 今後日本は地震の活動期に入るため、また福島のような原発事故が起こる可能性が否定できないこと。もし起こった場合、その影響は計り知れなく、予防原則の観点からも出来るだけ早く原発をなくしていくことが望ましいと考えます。原発がなくても電力が足りることは保証されました。地熱や風力など有望なエネルギーを推進することで原発を代替することは可能だと思います。多少の負担は覚悟しても安心で日本を暮らしたいと考えるようであればいいと思います。
54777	個人	学生	20代	女性	「原発ゼロ/炉外」を希望します。できるだけ早く0%にすることを希望します。	「原発ゼロ/炉外」を希望します。できるだけ早く0%にすることを希望します。原発のある地域を犠牲にしないからです。
54778	個人	その他	20代	女性	エネルギー環境に関する選択(原子力発電について)	「原発ゼロ/炉外」で即時0%を希望します。
54779	個人	その他	30代	男性	原発ゼロ/炉外を選択	日本の技術をもってすれば自然エネルギー+再生可能エネルギーを持ってして原発ゼロは十分可能です。 基本的には各地域、自治体、個人、最適なエネルギーを自己負担し国はそのサポートを。 (たとえば緊急時に最も優先度の高いエネルギーを必要とする場所への供給を確保して)など 個人宅に数百万単位のエネルギー創出元、さらにメンテナンスで費用も劇出。経済的にも活性化できると思います。
54780	個人	無職	60代	男性	日本国内にある原子力発電所は即刻廃止(廃炉)してください。	福島第一原発の爆発は津波だけでなく、地震によるものと考えております。我が国はご存じのとおり地震大国であり、ヨーロッパのように原発が安定して立地可能な場所はないと聞いております。このように日本に原発を54基も設置してきたこと自体が国民の安全を無視し続けてきた結果でしょう。福島第一原発の爆発以降、私たちの頭の中には常に「放射能汚染の恐怖」があります。実際に福島県は放射能汚染などとは遠く、不安定な状況にあると認識しております。こんな状況にあって、あんなに根拠や基準をもって再稼働をするなど常識を疑います。政府から「安全」と、物理的に安定している状況かどうか、その受け手である我々国民自らが確認・理解することです。そしてそれが確認できて生まれる精神的な安心感を「安心」と呼ぶのです。今の我が国の政府及び原発行政からは、決して「安全・安心」は得られません。以上の点から「日本国内の原子力発電所はすべて(1基残らず)即日(明日)でも」廃止してください。
54781	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロ/炉外」	原発反対。
54782	個人	自営業	40代	男性	原子力発電所の廃止を希望します	福島第一原子力発電所の状況を見ても原発による発電は危険過ぎます。大規模原発即時停止、すべての原発の廃炉を希望します。
54783	個人	パート・アルバイト	20代	男性	脱原発ゼロ/炉外支持	安全即廃止以外考えられません。今後大きな地震は必ず、必ず起きます。ゼロ/炉外支持です。
54784	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	「原発ゼロ/炉外」希望 2013年度までにゼロ% 環境にやさしいエネルギー供給を1番に考える。	「原発ゼロ/炉外」希望 2013年度までにゼロ%にする。 子どもたちを危険にさらす。そして命を奪い取る事故を再発は「ゼロ」にすべきです。環境に多大な負荷を与える原発ではなく、人や自然に優しい持続可能なエネルギー供給が必要です。10年以内の間に、原発から出る核廃棄物を安全に管理するには莫大な資金と労力が必要です。その技術は確立されています。即電・省エネをもっと効果よく使ってください。住民に利益が生まれるような形での再稼働は、大企業や一部の個人のために利益を振り占めようとする形態ではなく、国民に平等に利益が行き渡るエネルギーシステムの構築を国や自治体、地方自治の公の機関で構築していくべきです。 原発事故の責任は誰のせいだろうか？福島原発事故の責任は誰のせいだろうか？このような大事故を起こすにも個人に責任が取れるわけがありません。
54785	個人	家事専業	20代	女性	原子力発電即刻廃止を希望します。	全ての原発を廃止し、廃炉に。未来ある子供達に負の遺産を残さないで。
54786	個人	パート・アルバイト	40代	女性	2030年までのできるだけ早い時点で原発ゼロを望みます。	原発が動いている以上、「リスクをゼロにできない」、なにかあった場合、昨年の事故より軽微で済ませられる体制になっているとは思えない。古い技術には見切りをつけ、原発ゼロを前提に、エネルギー供給のための新しい技術の確立に一刻も早く全力で取り組むべき。
54787	個人	パート・アルバイト	30代	女性	「原発ゼロ/炉外(すべての原発を早く廃炉)」を支持します。	廃炉にして、百万年はお守りの仕事。誰か守っているのでしょうか。 原発をやめることによって生活できない人がいるとしたら、わたしにできることはなんだろう？分けてあげられるものはなんだろう？
54788	個人	その他	40代	女性	「原発ゼロ/炉外」を選びます。	「原発ゼロ/炉外」を選びます。 地域分散型のエネルギー供給を進めるよう、電力システムを改善してください。
54789	個人	自営業	40代	女性	原発稼働率0%を望みます。	原発は、増やせば増やせばほど、私たちの子どもや孫の世代に後処理の負担を課すことになります。こみや施設の安全な処分方法も分からないのに、どうやって継続しようとするのでしょうか。原発には絶対反対です。 身自、公務員で原発事故の放射能で死んだらいいと思ふた東電社員がいたが、津波津波に救助が打ちも死んだら原発事故の犠牲者です。こんなことが二度と起きてはいけません。絶対安全な原発など、作れないと思ふのですが、推進する人はできると考えているのでしょうか。あまりの傲慢に戦慄を覚えます。
54790	個人	家事専業	50代	女性	原発稼働率0%を選択します。ただし、2030年までは原発はできる限り稼働中に完全廃炉/作業に取り掛かるべきです。	・国民の声を無視し大規模原発を再稼働したが電力は足りた。 ・ここ、九州も原発で電力供給は問題なし。現在再稼働は行われていない。 ・福島第一原発からのセシウム222は陸地に沈着。大半は太平洋に流出したとされている。(2011年8月26日福島民友新聞) 海を汚染してしまったことは、日本だけの問題では済まされない。 もし日本海側で原発事故が起きたら、日本は海産物の輸出を恐れる恐れがある。 ・原発を動かせば、それだけ核廃棄物が生じる。無毒化できない核廃棄物をこれ以上増やすべきではない。 ・自らの経済優先主義に囚われている人は、今度事故が起こったらどう想像力欠けている。未来にこれ以上負の遺産を残すべきではない。 ・福島原発の事故原因もまだわかっていない。事故は収束していない状況で、未来のエネルギー政策を原発に頼るという選択は誰がするのでしょうか？
54791	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発再稼働反対	「原発ゼロ/炉外」で即時0%を希望します
54792	個人	その他	60代	女性	「ゼロ/炉外」(今年に止める) 「使用済み核燃料の全量直接処分」 の政策を選択し、かつ、「使用済み核燃料を埋めるのではない方法での直接処分」を望みます。	◆「ゼロ/炉外」(今年に止める) ・世界的に、「放射性物質」が持つ健康に及ぼす問題特性を、きちんと解析出来ている現状ではないと理解しております。さらに、『原発』は「振動(労働)つきまとう問題があり、その「使用済み核燃料」の処理法が未確立の技術であり、かつ、その事故の影響は甚大です。現実の状況としては、東京電力福島第一原発事故が収束した事実、5月5日から2ヶ月近く「原発ゼロ」の支援率が高かった事実、および、もっとも電力需要が高まっているという点に照らして、原発の即時停止を求めます。 ◆「使用済み核燃料 全量直接処分」 ・年間に33万tの放射性物質を埋蔵中に放出することを前提としている『六ヶ所再処理工場』はたまたまに閉鎖へ向け対策を取るべきであり、『使用済み核燃料』の処分は、『全量直接処分』、かつ、地震国かつ水資源の乏しい日本では地中に埋めるべきではないと考えます。 ◆「省エネ10%」について 2030年には、2010年の人口の約92%、2040年には約84%で、さらに、電気製品の省エネ性も高まるはずと考えます。 総合エネルギー消費率の基本調査委員会の伴英幸氏は25%を主張していたと聞きました(3案一律「省エネ10%」の根拠は何かを知りたいと思います)。 ◆「自然エネルギーの割合が多いと負担増大」の視点について ・「原発廃炉処分費用、事故対策費をどこから捻出、どう決算するのか？」については、私は「原発コスト」に関係する問題と認識し、「15%」「20~25%」案では、当然その費用を上乗せされるはずと考えますが、「15%」「20~25%」案は同額です。したがって、原発コストの算定根拠に疑問が残ります。 ◆「エネルギー-環境選択」の資料のなかで、「自然エネルギー-安定供給」のための費用負担の大きさを指摘していますが、『原発』の問題に付随する上記費用については、きちんと述べないのは、「エネルギー-環境」の判断を求めた上で公平さを欠くと思われます。 ◆「CO2排出量」の問題と「地球温暖化」 様々な地球環境の危機が指摘される中、「深層海流」の流動がみられるとの話も聞きます。『原発』は原子炉を冷やすための水および海水は、「水温が7度上昇した」状態で環境中に放出することが必要である環境を考えると、『原発』の運転による余剰熱放出の連続である事実の方が、『CO2排出量』の問題より『地球温暖化』への影響が大きい可能性は十分高いといえます。したがって、『地球温暖化』の問題に関しては、世界的に原発からの脱却を早急に実現すべきであり、日本はそのための道筋を確立することに重点をおくべきであると考えます。 『CO2排出量』の問題は、「自然エネルギー」の活用を「パワフルに促進する政策」で排出量削減の努力をすべきと考えます。 太陽光発電も、最近のものにはCO2排出量が削減されていると聞きます。資料では、太陽光発電に関して、「個別の家の屋根への設置」で換算されていますが、『メガソーラー』も似たような実態の可能性のどのようであるのかを知りたいと思います。 ◆「エネルギー-安全確保」「エネルギー-自給の観点」 「自然エネルギー」をのみ出す政策を高める努力をすることが、最も長期的かつ無難な「安定したエネルギー自給」への道だと考えます。同時に、「快適な生活」には、「エネルギー需要拡大」の視点の中だけでは、身体能力を高めることも含めた「省エネ」の道の中にもあると考えます。 たとえば、「省エネ」に対して、電気機器に頼って身体運動能力を削ぐのではなく、日常的に「適応する身体能力を高める」ことに意識を向けることによる「省エネ」は可能であり、「エネルギー不足」の危機を緩和すると思われます。この観点は、医療費増大の対策にもつながるものと認識いたします。
54793	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電による電力供給は可能な限り速やかに0とすべき。	電力供給不足の不安は尤もなれど、先の震災時事故により広範囲で居住が不可能になったという現実が何より重大と考えます。今一度、万が一でも同様の事故が生じれば、もはや国家存続すら危ないと思っております。

54794	個人	会社員・公務員	40代	女性	もう原発はいらないし、原発なしで火力発電や再生エネルギーなどを利用してそれに合わせた経済活動や生活をしていければいいと思います。日本のような小国に今の経済活動は巨大すぎたのです。原発0%を支持します。	東日本大震災で日本は地震活動期に入りました。あれから1年5ヶ月も経ちますが未だに日本列島は東に引つづらねています。いつ日本のどこかでまた大地震が起きるかわかりません。そのような状況で地震に強い原発を動かすことは常識的に考えられず、無意味です。原発立地の法律にも活動期がある場所には建設してはいけないという法律があるのに、それを無視して54基も建設を続けてしまいました。アメリカやヨーロッパには原発はありませんが、日本も地震帯ではない場所に建設しています。そもそも地震帯列島である日本に原発を待たないことが間違いないです。福島第1原発の事故で特に3号機は水素爆発ではなく核爆発を起し、大量の放射性物質を大気中に放出しました。報道はされませんが福島第2原発も同じように高濃度の放射性物質を大気中に放出しました。そのせいで関東圏の大部分が汚染されました。そして今後福島第1原発は何も収束せず、毎日大量の放射性物質を大気中に放出し続けています。またアメリカのウイや西側に放射性物質による汚染が拡大し続けています。原発事故は日本だけの問題ではなく、今の世界共通の問題です。その責任も取るべきです。国境の越境状態のみで判断して大規模な再稼働するなどの愚の輩です。原発は事故が起きたら人間にはコントロールできない放射性物質です。放射能と人間は共存できません。こんな放射性物質を早く切り捨て、火力発電、太陽光発電、地熱発電、ガスコンバインド発電、海洋発電などの安全で人間がコントロールできるエネルギーに変えるべきです。原発はもういりません。原発0%を支持します。
54795	個人	自営業	50代	女性	原発に依存しない電力供給を強く望みます。	事故が起きたときの被害が計り知れない、核廃棄物の処理法もないに推進はありえない、フクヤマ後、いったいだれだけの人がどれだけの期間、放射能汚染の恐怖に怯えなければならぬのか？
54796	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロを推進していただきたいです。省エネ、自然エネルギーの推進に舵をきっていただきたいです。現在を生きていくためにも、子孫のために原発はやめてほしいです。	経済的な事情や原発の輸出など様々な原発推進の理由がありますが、一方の事故のときはそれ以上のものを失うことが先の災害で明らかになったと思います。核廃棄物の処理方法も確立されておらず、自分たちの子孫に大きな重荷を負わせることになります。優先順位を考えると原発ゼロを選択するしかないと思います。
54797	個人	会社員	50代	男性	あえて分類するなら2030年原発0%、本当は即刻0%	世紀単位で見ると、基本自然エネルギーの社会となっている。それまでのスピードをどう選択するのかということ。自然エネルギーを早めて、自然エネルギー技術を開発するが産業振興にもなり良い、海外競争を高める点でも良い。福島原発の費用がちゃんとおこなれていない。現在、原発事故が起こると、同様に保障ができない状態となってしまう。政府が中途半端に支援したために、責任があいまいになっている。原発保障の費用を後から、利用者に課するというのはおかしい。例えば保障をかけるなどして補償ができる体制にしないと、再稼働すべきではない。また、福島原発事故の情報公開が十分行われておらず、事故の教訓がくみ出されていない。事故の教訓がくみ出されないと同じ事故が起こってしまう原因となる。そもそも、情報は電力会社が持つており、その情報公開をする意思が弱く、事故の教訓がくみ出される体制ではない。日本は地震国であり、他国とは異なる。こんなリスクの高い地域で原発を動かすべきではない。特にリスクとしては、今回の福島事故は主として西風が吹いていたため相当幸運が働いていたが、福井で同様の事故がおきた場合は、関西全域が住めなくなる可能性が高い。
54798	個人	自営業	50代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	必要な電力も、人々の協力とさまざまな技術の利用で自然エネルギーだけでも、十分足りると思うから。
54799	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発0シナリオ！	日本は、唯一の被爆国で、核ミサイルを保有していません。しかし、未だ原発を使い続け、肯定しているのは矛盾があるように感じます。もちろん、核兵器とエネルギーを伴う原発は違いますが、言っていることとやっていることが違うと感じざるを得ません。また、原発0にはいくつか問題はありますが、いちばん身近なのは温暖化政策についてだと思います。もちろん、温暖化問題が先送りにはなりません。地球規模の問題です。どちらも私たちには大きな影響があること。影響があること。天候にかかわらず、孤立してしまっている島嶼が知恵を出し合わなくては、と思います。そのために、まずは意見を持つこと。私も、今回自分の無知を知りました。これから勉強しながら、現実的な意見を持ち、自分たちの問題と自覚しなければなりません。
54800	個人	その他	40代	男性	原発ゼロを支持します。	原発は、今この瞬間からゼロにすることを指して、日本全体で知恵と力を結ぶべきです。これは、原発事故の被害の大きな被害が起るかも知れないとか、原発を止めたら経済が沈むかも知れないとか、そういう種々の議論で、むしろ一部の人のための利益の問題でもなく、どういう未来を作るべきなのかという哲学の問題です。今の僕らの世代がどう未来を選択するかというよりも、後世の子孫に何を残すかという問題です。使用済み核燃料の処理方法が見つからないのが現状なら、そこを出発点に、原子力のない社会をどうやって作り、後世に渡せるかを考えてみませんか。経済的にも政治的にも社会的にもポジティブな解を見つけるのではなく、僕らが作るのです。
54801	個人	パート・アルバイト	40代	男性	2030年に原発ゼロ	2030年では遅い
54802	個人	自営業	50代	女性	原発絶対反対です	素人の私には電力が今の日本にどのくらい足りるのか分からないのですが原発を持つことによる生じる使用済み核燃料の処理の問題は解決が何かないことばかりです。次に災害の多い日本にとっての対策が納得いかなければなりません。人間あつての電力です。3/11のようにより多くの犠牲者を出すのでは意味のないように思えます。原発ゼロに立ち戻って出発することに困難があるでしょうが国民はそれを困難に納得すると思えます
54803	個人	会社員・公務員	50代	女性	「エネルギー環境に関する選択枝」への意見 今回2030年目録として原簿を提出した3つの案に対し、2030年ではなく、即刻停止から廃炉への計画を要求します。	いや、地震は大きな活動期を迎えており、地球上の地震プレートを示した際にその真上にある国が日本であり、プレート地震を見れば日本は避けては通れない場所。 赤い地球の歴史のうえでは短期間の現象で、戦国時代の人間のごときと見てもいい。現在の人間の能力の限界。100万年の歴史が必要な核のごみ処理できず溢れ出ている事は、知らないの人は身当たりはします。無駄で無利益で非人道的な行為はアメリカが既に失敗しており、遠慮する必要も無い。日本人は善悪をわきまを認められないのは同じ日本人であり、人の善悪は学校の成績、としか認識できないエッセイ文化的一面的な教育を受けたバカハラ官僚。 いま何が大切なか見えていない官僚達は、もう適合してはならないのです。次のエネルギー問題は日本が先頭を切り抜ければならない。新しいシステムが日本を世界大国に導く。それまで、日本人が減らなければ即刻原発を止めなければ、瓦礫山など行われ、地産地消以前に国が死んでしまう。「土が死ぬ」とはどういうことなのか、ピンと来ない限りなら省庁的など辞めて欲しいが、福島農家の方に聞きたい。放射性瓦礫が全国に回れば子ども達は内部被曝し早死にしてしまう。国の未来は見えない。 古いポンコツの原発システムから卒業し、営業されてもいい電力不足という痛つきながら原発再稼働するよう国民の命を賭して抗議は国家公務員全員ひとりひとりの家族や縁者も減らさず。 即刻、原発停止・廃炉にむけて活動してください。
54804	個人	その他	60代	女性	「ゼロシナリオ」を「今年に止める」「使用済み核燃料の全量直接処分」の政策を選択し、かつ、「使用済み核燃料を埋めるのではない方法での直接処分」を要望します。	◆「ゼロシナリオ」を「今年に止める」 世界的に「放射能汚染」に関する問題特性を、きちんと解析出来ていない現状ではないと理解しております。さらに、『原発』は「被ばく(放射能)つきまじり問題があり、その『使用済み核燃料』の処理方法も未だ確立した技術がなく、かつ、その事故の影響は莫大です。現状の状況としては、東京電力福島第一原発事故の発生から、5月5日から2ヶ月近く『原発ゼロ』に賛同した事案、おおよそ、もっとも電力需要が高まるといわれているこの地域においても電力は十分足りている現状をふまえ、『原発』の即時停止を求めます。 ◆「使用済み核燃料 全量直接処分」 ・年額33京ペルレルもの放射性物質を環境中に放出することを前提として『六ヶ所再処理工場』はたまた閉鎖に向けて対応を取るべきであり、『使用済み核燃料』の処分は、『全量直接処分』、かつ、地震国かつ水資源の豊かな日本では地中に埋めるべきではないと考えます。 ◆「省エネ10%」について 2030年には、2010年の人口の約92%、2040年には約84%で、さらに、電気製品の省エネ率も高まるはずと考えます。 総合資源エネルギー調査会の基本問題委員会委員の伴英幸氏は25%を主張していたと聞きましたが「3案一律 省エネ10%」の根拠は何かを知りたいと思います。 ◆「自然エネルギーの割合が多いと負担増大の視点について」 ・「原発廃炉処分費用、事故対策費をどこから捻出、どう決算するのか？」については、私は『原発コスト』に際する問題と認識し、『15%』『20~25%』案では、当然その費用を上乗せされるはずと考えますが、『15%』『20~25%』案は向帳です。したがって、原発コストの算定根拠に疑問が湧きます。 ・『エネルギー環境選択枝』の資料のなかで、『自然エネルギー安定供給のための費用負担の大きさ』を指摘していますが、『原発』の問題に付随する上記費用については、きちんと述べていないのは、『エネルギー選択枝』の判断を求めると公平さ欠くと思われまます。 ◆『CO2排出量』の問題と『地球温暖化』 様々な地球環境の危機が指摘される中、『深層海流』の変動がみられるとの話も聞きます。『原発』は原子炉を冷やすための水および海水は、「水温が上がると上昇した状態で環境中に放出すること」が必要である問題点を挙げ、『原発』運転とともなう冷却水の排出(建設)である事実の存在が、『CO2排出』の問題に与える影響が大きい可能性は十分に考えられます。したがって、『地球温暖化』の問題に関しては、世界的に原発からの撤退を早期に実現すべきであり、日本はそのための道筋を確立することに重点をおくべきであると考えます。 『CO2排出量』の問題は、『自然エネルギーの実用化をパワフルに促進する政策』で排出量低減の努力をすべきと考えます。太陽光発電も、最近のものは原発よりもCO2排出量が低くなっているとききます。資料では、太陽光発電に関して、『個別の家の屋根への設置数』で換算されていますが、『メガソーラー』も検討したときに実現可能性がどのように変化するのかわかりたいと思います。 ◆「エネルギー安全保障」「エネルギー自給の観点」 「自然エネルギー」を生み出す技術を開発することが、最も長期的かつ無償のない「安定したエネルギー自給」への道だと考えます。同時に、「快適な生活」とは、「エネルギー需要拡大」の視点の中だけにあるのではなく、身体能力を高めることも含めた「省エネ」の道の中にあると考えます。 たとえば、『暑さ・寒さ』に対して、電気機器に頼って、身体適応能力を削ぐ方向ではなく、日常的に「適応する」身体の働きを高めることに意識を向けることにより『省エネ』は可能であり、『エネルギー不足』の危機を緩和すると思われまます。この観点は、医療費増大の対策にもつながるものと認識いたします。 その他1 『エネルギーと安全性』に際する観点 さらに、「生命エネルギー」にも注目する時、「生命」を育む「エネルギー」の自給率を高めることもまた大変重要な課題だと考えます。したがって、第一次産業を守り、その「食料」を生み出される環境を少しでも良好に保つために、福島第一原発事故による放射性廃棄物、焼却灰などの処理は汚染を拡げない観点で十分留意しながら行うべきと考えます。 その他2 原子力規制委員会委員長について、『原子力ムラ』で活躍してきた人は、『原子力の規制』に気持ちを向けるのは非常にむづかしいと思われまます。 大規模な再稼働にももう原発の資料のどこまでも見抜けず、あるいは意図的に見抜かない保安院の安全に対する姿勢には多大な疑問が湧き、かつ、北海道1号機に関しては専門家が発見している状況の中で「安全性」を宣言する原子力安全・保安院の姿勢をみながら、これまで原子力推進の立場で活躍してきた2012/12現在の「原子力規制委員会委員」の候補者は、「規制」の側面においてきわめて妥当性を欠くと考えます。また、法的にも妥当でないとの指摘もかんがみ、人事業自給率を要望いたします。 原発の運転をやめたとしても、「使用済み核燃料」の問題も残っており、「廃炉」を進めるにあたっては『原発』の不安は国民の間に根強く残ります。 『福島第一原発事故』による問題を解決していくために多大な費用を負担しなければならない国民と政府の信頼関係を構築する上において、長い時間をかけて国民的議論をおこないつづけて、『東京電力福島第一原発事故』をきっかけに脱原発を決定し、その実現への道を歩んでドイツから人を迎えてこそ、原子力規制委員会は『原子力規制』の働きを心得ると考えます。
54805	個人	会社員・公務員	30代	男性	①ゼロシナリオを選択します。	原子力は危険なものであるとの認識は3・11以降、実感として明らかになりました。専門家とされている人さえ、どうすれば原子力発電の安全を確保することができるのか、もし3・11と同程度の地震がきたらどうなるのかははっきり示すことはできていないように思えます。原子力発電がなければ経済が回ってしまうという意見についても、3・11が起こる前からの日本の経済は下降の一途をたどっており、原子力発電の必要性と経済の悪化は因果関係があるとは思えません。さらに、内閣、官庁、原子力安全委員会などの対応をみるに到底信用することはできません。3・11前の原子力発電の運用が間違っていたから起こった事故が起ったのであり、これは明らかに入力です。『自分の判断が間違っていたとしても、もしも大震災、大津波、大噴火、大放射能汚染』で被害を受けたら、被害者大衆はほんたにんです。どうしても原子力発電をいと思うのであれば、各府県がある町に内閣、官庁とその家族のムラを作れたい。したがって、私は①ゼロシナリオを選択します。

54838	個人	その他	20代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	原子力発電によるメリットを再評価した上でも、自然環境や人体及び生態系に与える影響を考へればまったく割に合っていないことは既に明らかとなりました。 2011年3月以降日本国は居住可能な国土の減少、食料問題を初め今後予想される人体及び生態系への多大なる悪影響、瓦礫散逸による被害の拡大、外交関係の悪化等、全く改善の方向に進めていません。 正常な子供を産むことが出来る国民がいるうちに次世代エネルギーへの技術を高めるべきです。 原子力発電依存をこれ以上続ける事に全くメリットが感じられません。 原発ゼロシナリオを全量で主張致します。
54839	個人	無職	60代	男性	原発比率20~25%	第二次大戦の連戦は国家リーダーの方向性が極端に偏ったことにあります。エネルギー戦略は世界的視野、100年のスパンで考える必要があります。今原発反対がトレンドになっています。これは政府が市民運動のレベルでなく、政治経済外交軍事すべてで日本を発展させる政策を打ち出してください。原発比率はその結果として解決される。その時期を持つべきです。すべてを公明正大にするのが民主的ではない、こういうときこそ告知した国家リーダーの出番と期待しています。福島の影響と東電の意図は一点の綻びがありません。もうどうでもエネルギー戦略は国家の存亡に直結します。
54840	個人	無職	60代	男性	原発はゼロすべき。そして直ちに廃炉にする事。一日でも長(遅延)すれば人道上最も危険な高濃度放射性廃棄物を生産するのみである。高濃度放射性廃棄物は人知では処理出来ず危険を先送りするだけ。	事故を起こせば原簿の数倍の高濃度放射性廃棄物をばら撒く原発はゼロシナリオにすべき。 「元々原発を造るべきではなかった。故にエネルギーは自給自足可能な人間が確保するべきで、兵器として開発したものである。その結果広島長崎に原簿を投下し数十万人を殺害した。そして被爆者はいまも放射線障害で苦しんでいる。それで日本はどきどきの水爆実験で操業中のマゴロ造船が被爆し船員は放射線障害で死亡あるいはガンなどで命を落した。原発が運転してから数万人が放射線障害で苦しんでいる。更にスリーマイル、チェルノブイリ、日本ではJCO、今回福島第一原発の手をつけ様のない人種史上最悪の事故。これでもまだ足りないのだろうか。これでもまた原発を廃止しないのだろうか。 福一原発事故は科学技術、経済、政治、倫理、全ての限界を超えてしまっている。 いまだ事故の全貌が明らかになっていない。メルトダウンからメルトスルーになった状態をいまの科学技術では高レベル放射能に閉め込めることも接近することも出来ないのである
54841	個人	自営業	50代	女性	原発をゼロに。原発はコストの面で事故の対応や廃棄物の処理を含めると膨大なものになると思います。	事故のことを考えると、原発は取り返しのつかないほどに環境を汚染しています。それは日本だけでなく海や大気によって世界中を汚染してしまうこととなります。 「日本の原発の活動期に入、長い目で見たら今かゼロにするべきです。 地球は私たちが人間だけでなく、すべての生物によって成り立っています。すべての生きとし生けるものみんなのもので。原子力は本当に責任が持てる時まで使うべきではないと思うので、今すぐゼロにしてください。
54842	個人	自営業	50代	男性	安全性の高い航空機でも、レーダーの読めない管制官がマネジメントする飛行機には乗れない。原子力発電も同様である。原子炉直下に活動期が「ない」としてしまえば地盤調査、近傍の活動期を「消して」評価された。国や事故調査の報告・提言を無視する国会、原子力規制委員会人事の決定プロセスと提示された人事。まるで311がなかったかのように進行するこの国の行政と政治(および一部の広告代理店、大手マスコミ)には、正統性がないばかりか、犯禁的どころか、	どんなに安全性の高い航空機でも、燃料計算のできないパイロット、レーダーの読めない管制官がマネジメントする飛行機には乗れない。原子力発電も同様である。原子炉直下に活動期が「ない」としてしまえば地盤調査、近傍の活動期を「消して」評価された。国や事故調査の報告・提言を無視する国会、原子力規制委員会人事の決定プロセスと提示された人事。まるで311がなかったかのように進行するこの国の行政と政治(および一部の広告代理店、大手マスコミ)には、正統性がないばかりか、犯禁的どころか、 7月以降の予想最大電力に対するピーク時供給力を見ると、東電で平均20%、関電は大阪原発の再起動と同時に8か所の火力発電を停止したにもかかわらず、平均で17%の余裕があった。安定供給や停電を理由にした再起動の意図は、根拠がない。 推進派が強行突破を謀る再稼働の目的は、廃炉にした場合に発生する特別損失総額4兆4000億円と電力会社の債務超過にあるのだ。しかしこれは、計算可能なリスクである。天秤の反対側に乗っているのは、ドイツで「残念なリスク」と呼ばれる以前の、空気を吸うだけで決定される原子力事故が引き起こす、第2のフクシマのリスクなのだ。 レミングの行進に、付き合わせられる理由が、どこにあるのだ。
54843	個人	自営業	40代	男性	今後の日本の原発政策を基に考えれば(原発ゼロシナリオ)以外の選択はありえない。さらに、省エネ対策と化石燃料依存を減らす方策を組み入れて、温暖化対策にも与するよう、より野心的なシナリオが求められる。	付記1) 福島第一原発事故によって、これまでのエネルギー政策は根本から見直されなくてはならなかった。しかし、「エネルギー環境」に関する選択は読んでも、認識が甘いのではないかと考えられる部分がある。その点について述べていく。 1)日本は地震の活動期に入った。原発の安全性確保について抜本的な見直しが必要 2)安全性は(企業の本業)においては「経済性に優先しない」、よって十分な安全性が確保されることはない。 3)東日本大震災とそれによって引き起こされた大津波は1000年に1度の災害といわれる。しかし、2011年にそれが起きたことは、当面そのようなことが起こらないということを示している。しかも今の状況は、真紅地震を告げる9世紀の連年の地震頻発期に類似しているともいわれ、今後M8~9クラスの地震が起きる蓋然性は決して低くない。 (経済界を除く)国民の多くがゼロシナリオを志向している間、それはこうした「今後大地震があったとき、これまでの原発の安全基準ではもたない」と考えられる「合理的」な思考がそうさせていると考える。経済の主体となる国民に多数の死者が出たり、広範囲に渡る健康被害が出ることは先も子もない。このことを重々念ひたい。 2)「安全な原発」は机上にだけ存在し、実際には存在しないことが明らかになったといえる。再稼働するうちに設計や製造の過程で様々な安全装置が省略されてきた。また、事故を起こしたマークIIについては、他国から改善を提案されたにもかかわらず東電は聞く耳持たなかったことが明らかになっている。さらに、小さい事故があった際の修繕が繰り返されていくと、徐々に設計段階の安全性は確保できなくなる。経年による炉の脆化も無視できない。 すなわち、総括的方針を採用している今において、原発は安全性を優先し、収益性に重きを置いてきたのだ。「安全技術と安全規制で事故リスクを抑制する」というアプローチがいかに絵に描いた餅かお分かりいただけるのではないかと。 よって「原発の安全性」は検討するに値せず、「もし事故が起きたときに不可逆的なインパクトを社会としてどの程度許容できるか」という命題でもありえい。そして、その命題に対して福島第一原発事故を体験した私たちは、原発について「社会として許容することはできない」と判断せざるを得なくなったことを忘れてはならない。 付記2) 本パブリックコメントに回答するにあたっての気配のこと 1) GDP成長率の前提について 1. シナリオを検証するに当たり踏まえるべき視点 (1) 1)にある 「2030年までにGDPが2割以上増える見通し」 は今後、随時見直されるべき部分ではないだろうか。それによって必要なエネルギー総量も変わるはずである。 また、「過ぎた」「富国」は国民の幸福と必ずしもリンクしないこと。20世紀の日本、明治一変一昭和を経ていざなぎ景気が終焉した日本における教訓である。官僚制は、いつまで「富国強兵」のような国策にしているのか。いまは21世紀である。「国民益」となることを第一に、今一度、国のあるべき姿を見直されたい。 2) 回答期間とその後の取扱いについて 国のエネルギー政策について、国民からパブリックコメントを求めるという今回の取扱いについては高く評価できる。しかし、その後のシナリオが判断とせず、パブリックコメントがどのように生かされるのか不透明なことや、その不透明な結果の責任を押し進めたいことに対する不信任は根強い。さらに、広く意見を求められるべき重要な案件であるにも関わらず、それを通知させようとする姿勢が見られないことは落胆させられた(例えば、ウェブサイトにおいてはもっと積極的なフォーミュラーすべきである)。「エネルギー環境」に関する選択もPDFだけでなくHTMLで全文掲載すべきである。 また、告知から締め切りまでの日数があまりにも短いことも問題である。最低3ヶ月から半年かけて各地で意見聴取会を行い、テレビやラジオで討論を行い、多くの人の意見が入れ、熟考期間が初めて、初めて人々の意見が出てくるものではないか。この点について、今からでも遅くないので、締め切りのさらなる延長と今後のスケジュールの見直しを求めたい。 以上。
54844	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電比率は2025年以降ゼロ、2012年~2017年においてゼロを選択します。2018~2025年の8年間に、原子力発電を利用するかは、原発ゼロを3年以上経続した2015年に決定します。	(1)2025年以降ゼロとする理由 原子力発電は平常時も作業員への被曝を被曝し、人道上看過できない差別構造を生み出しています。事業者が責任を回避するための多重下請けが常態化していることが、その事実を端的に表しています。このような電力を産んで生活を送り立てていくと、私は認めません。 原子力は発電所または使用済み核燃料保管施設で事故が起こった場合の危険が極めて大きく、東京電力が今回起こした規模に数十倍する事故が起き得ます。そのような選択をするべきではありません。 原子力発電に使われる燃料であるウラン235は、資源量が石油に匹敵するほど少なく、天然ガスや石炭よりはるかに貴重です。石油とウランには、今後の技術進歩によりさらに有効な利用法が考えられる。今世紀中に使い尽くしてしまうことはありえない。 商業運転開始から半世紀が経過したにもかかわらず、使用済み核燃料について、安全な処分・保管方法がまだに確立されていません。もはや国策で補助・研究する段階にあります。これから発生する使用済み核燃料については、事業者が責任をもった安全確保の体制をつくり、基金をつくり、地域の合意を得なくてはなりません。しかし、それは不可能です。 以上の理由により、反論的でも将来性のない原子力発電所の新設は一切認められません。 石油と原子力が担ってきた発電量を再生可能エネルギーと省エネ技術によって代替完了できるのが2025年。それ以降は軽水炉による発電は完全に不要です。 (2)2017年までゼロとする理由 これまで、原子力を管理・規制するはずだった官庁が、原子力推進と一体化し、安全への提言を無視してきました。この人員を総入れ替えして、新しい規制体制をつくり、国民の同意をつくるのに2年。その規制体制にのって、事業者が原子力発電事業を継続するか決断し、事業者の負担により基準を満たすのに3年は最低でもかかります。この間、原子力発電を動かさないことを決めておけば、別の手段による発電事業がずっと起こりやすくなり、各企業も省エネルギー投資をしやすくなります。 また、規制後も原子力は反論的でありつつ、高価にもなるので、全消費者が電源を選択して購入できるようになるべきです。そのため発電配分にももとの期間が必要となるでしょう。 (3)原子力発電の暫定的利用が可能になる条件 2015年までの原発停止によって電力の逼迫が生じ、なおかつ、 ・地震・津波・噴火等の天災リスクの見直し、対策。 ・ゼロ対策、とくに航空機および船舶による突入・攻撃の防止 ・立地周囲5kmの土地の買上げ、周囲50kmの事故避難訓練実施。 ・事故補償基金(50兆円以上)の設立 ・発電所および廃棄物保管施設の周囲200kmの自治体からの運用合意。 上記すべてを妥協な新規規制にしたがって事業者の費用負担によっておこなう場合、2025年までの運転を許可します。
54845	個人	自営業	30代	男性	*即時、廃炉を *原発以外の発電量の詳細データが分らないければ、議論にならない。 原発がなくともまかなえるのでは。	福島やその周辺地域の健康被害をされるであろう人達への医療、移住等への積極的な支援が求め、また(みられない。これは第二の案にほかならない。そんな状況の中、再稼働はまったくありえないこと。ましてや、安全も確認できない再稼働はどうかというといえない。 構造全体を変えなければ、このまま地盤が壊れ、崩れ落ちてきたこと、 ウラン燃料本マリアの支配、そして日本率下の構造を変えなければ、パブリックコメントもなら意味を持たないどころか、時間の無駄である。
54846	個人	学生	20代	女性	ゼロシナリオを支持します。 原発はいりません。 再稼働した原発を止めて、他の原発ももう再稼働しないで行きたい。 原発を解体するための議論を始めてください。	原発はいりません。 なぜなら第一に、原発は危険だからです。通常運転でも放射性物質をばら撒き、原発労働者を被曝させます。また、使用済み核燃料は処分方法もありません。3万の期間中で管理することが出来たとは思えません。日本の国策・虚言体言ではますます心配です。事故が起きれば、フクシマになります。土地も自然も奪われ、好きなものを食べること自由にも思えることもできなくなります。そんな世界に住みたくないし、子どもができた時に住まわせたくなります。 第二に、電気は足りているから。あなた方は関西電力管内で電力不足を叫んでいましたが、電力供給はこの異常な暑さの中でもずっと90%以上です。関西電力は大阪の再稼働後、原発3基分の火力発電所を停止しました。つまり、原発再稼働は金儲けのためだということでしょうか？電力会社の金儲けはシジロくふも私たちの利益になります。 原発を止め、解体を始めよう。

54847	個人	家事専業	30代	女性	原発「ゼロシナリオ」を希望します。	福島第一原発の事故以降、私たちの生活は一変しました。 私の住む東京都も放射性物質により汚染され、近所の学校、保育園、幼稚園、歩道など、いたるところで除染を行っています。我が家には小さい子供がいるので、食べ物や普段の生活に事故以後は一層神経を使っています。そんな暮らしも疲れてきたし、今後このまま子供を東京に住ませて本当に大丈夫なのか不安なので、どこか西の方へ移住したいと検討していますが、長く住み、親しんだ土地を離れることに、まだふんざりがついています。 原発以外の発電方法は事故が起きて、地球規模の影響はありますが、原発は周辺地域のみならず、地球規模で空気、水、土、海、山、川、植物、生き物、人間すべてを汚染します。 確かに原発によって大きなエネルギーを得ることはできますが、それ以外の小さなエネルギーを採山作って原発に匹敵するくらいに量はいることはある技術で可能だと思います。 またそういうエネルギー開発を奨励し、サポートする体制を確立してください。新しいエネルギー技術で今持っている経済を立直すきっかけも見出せるかもしれません。 原発の古い技術に頼って思考停止になってほしくありません。古い技術には明るい希望が全くありません。 原発でまた事故が起きるのではとても不安でなりません。 一日も早く、すぐにも原発をエネルギー政策から削除し、新しいエネルギーに注力してください。 よろしくお祈りします。
54848	個人	無職	60代	男性	人間は核を制御できない(核とは共存できない)ことおよび経済より人命・環境優先で0%シナリオを選択すべきである。また稼働中の原発は即時停止すべきである。	以下の理由により、「0%シナリオ」しか選択はあえ得ない。 1. 原発事故は0%できない。核の廃棄物の処理も決っていない。 ・人間は核を制御する技術を持っていない。 ・日本は全国地震地帯であり、今後も東日本規模の地震がいつ発生するか現在の科学技術からは想定できない。明日にも発生し事故が発生するかも知れない。原発の建設に過ぎないのは明白。 ・原発事故の想定外はあってはならないが現在は想定の外で作られている。 ・原発事故による汚染は永久的に人間、環境を破壊する。 ・核廃棄物の安全管理もできていない。廃棄物の処理もできない。核のごみはこれまでまでの政府、電力会社の原発ありきの考えで作られた安全神話はそのうち、まったく信用はできない。このような状況で原発があり、運用されていくのが悪い。 2. 電力の不足期間は夏季の2週間程度であり、知恵で克服可能である。 ・電力不足は夏季のみならず冬期間でも、休職、節電、代替エネルギーの積極的活用などで克服できる。 ・関電は福島原発事故後に代替エネルギーを推進せず、需要予測も悪い加減、多数意見を押しつらしており、本当の不足がわからない。真面目に取り組みれば、原発なしでもやっていける。 3. 政府、電力会社、原子力村は真剣に脱原発を考えていない。 ・原発事故の原因も不明中であり、再稼働はすべきではない。今年の夏も原発、なしでも乗り切っている。 ・クリーンなエネルギー代替政策を早急に強力に推進すべきである。
54849	個人	自営業	50代	女性	(旧世代)原発ゼロシナリオ 廃棄物と管理方法の定まらない旧式の原発は、地震国日本では危険すぎる。できるだけ早期に稼働をやめ、廃棄物エネルギー問題解決すべく第4世代の原発の開発を国際協力。	いつ大地震が起こるかわからない日本では、現在の原子力発電所ではリスクが大きい。立地を受け入れる地域への補償がでない。 日本の風土にふさわしいのは原子力ではなく、時として災害を起こすほど大きく豊かな自然エネルギーを有効に利用する自然エネルギーの利用である。 廃棄方法: 新世代の開発はやるべきではないが、それは核融合のように、国際協力で進めてほしい。
54850	個人	パート・アルバイト	40代	女性	一刻も早く日本から原子力発電をなくしてください。	何故ここまで大きな事故がおきているのか、再稼働に踏み切るのか本当に納得がいきません。 こんな事故が起きる前から原発には疑問を持っていました。当時からきちんと声をあげて反対してこなかったことを今とても後悔しています。 あの事故以来、被災地へ被災者や、放射能汚染されたしまった海や自然のことを考えれば考えるほど、気持ちがなごさ込んでしまいます。 日本に元気を取り戻したいと本気で考えたら、今の日本の進歩を止めて、反省し、立て直してゆくことだと思います。
54851	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオ(即時)	どんなに日本の原子力発電技術が優秀で、決して地震、津波でも壊れない発電所を建て、決してミスしない優秀な人材によって運転されたとしても、核廃棄物の処理方法が確立されていない以上、原子力発電はまだ不完全な技術です。今動かしつつある大飯原発を即刻止めて、全ての原発を廃炉にすべきです。天量だが、放射能の問題を克服しなければならぬといいました。克服できないのも事実化しては行けません。後世に大きな課題を残す無責任な原発を、自分は使いたくありません。原発ゼロ。
54852	個人	会社員・公務員	30代	男性	選択肢を提示する形式があまりにも複雑すぎ、現状の原発依存および規制の体制維持を維持することを目的として設定されているため、そもそもこのような決め方に賛同できない。	仮に各シナリオを検討したとしても以外の選択肢を提示する根拠が薄弱すぎる。 つまり、不要な選択肢を並列に提示することによって、0以外の選択が選択肢上多いように見せているにすぎず、0以外のシナリオを選択する理由は、国民側にはない。 なぜこのような決め方と提示になったのかを検証委員会を組織して検証すべきだろう。
54853	個人	家事専業	40代	女性	「ゼロシナリオ」を選択します。 ただし、2030年までと悠長なことではなく、即時に原発をゼロにすることを強く希望します。	子供たちを守りたい！ 原発安全神話は全くの嘘
54854	個人	会社員・公務員	40代	男性	全ての原子炉を廃炉すべき	放射能被害をなかった事同様扱い、一度事故が起れば収束出来ない原子炉は再稼働すべきではない。違うエネルギー政策をとるべき。世界一安全だった日本と日本の食べ物を返せ！
54855	個人	パート・アルバイト	50代	女性	2030年の総発電量に占める原発比率は0%とすべきです。原子力発電は発電を停止しても安全が担保されるものではないことを強く考えるべきであり、一刻も早くすべての原発を廃炉にする決意を強くしたい。	原発から出る核廃棄物を100%安全に処理する方法が見出せない現状において、原発を稼働し続けることなどあり得ないことだと思う。原発のコストが安いということも、原発の建設等にかなりのお金が使われていること、また、神話であり、真実でないこと、また、福島第一原発4号機でわかのように原発は稼働しては行く危険なものであり、一刻も早くすべての原発を停めて、安全に廃炉にすることを考えるべきである。
54856	個人	会社員・公務員	40代	女性	2030年を待たず、今年、来年(心のタイムスパンで)建設中の原発を含めた全炉について廃炉・廃止作業に着手し、可及的速やかにゼロとすべきである。	1) 使用済み燃料の再処理技術が当面確立できないこと、既に保管場所が満杯に近しいことが福島事故をきっかけにみこも公になった以上、原子力発電所の再稼働によりこれ以上使用済み燃料を増やすことは最早許されない。保管費用の後世へのつけ回しといった金融面の問題と同時に、大変な世代間不公平感、モラルハザード等の問題を惹起し、相互扶助心、愛国心といった国の道徳的存続基盤の脅威となる。 2) 天然ガス、再生可能エネルギーの活用が十分ではない現状でも、出来る範囲の努力により電力不足がさほど目立っていない事実を踏まえ、電力会社の経営問題さえ臨まなければ、国民にとって原発を無闇に動かす必要は全くない。火力発電燃料費増大分はこれまで安い電力料金をエンジョイしてきた企業である位置づけ、今生きている世代が負担増を甘受するほどではない。核廃棄物も核種の危険性から再処理の費用化問題が浮上している。 3) 全世界的な地震活動性に入っとならねられているが、原発地帯の地質調査や過去の地震履歴についての調査・発電所基本設計への反映が不完全なままであり、一定の安全対策が完了する前二次の被害が生じる可能性がめぬない。安全を強く保証する。確率による配管等の確認といった、福島原発のハード面での事故原因も未だ明確になっておらず当該安全対策に反映されていないなど、まだまだなお安全対策のものが、ある一定の想定を超えなければならず、透明性・スピード感が一向に高まらない現状から、国民の電力会社による安全対応、責任負担もはや不可能と判断せざるを得ない。 4) 大地震や巨浪津波のみならず、太陽のスーパーフレアを含む宇宙空間の異常気象等についてすべり込んだブランドはこの世に存在しおらず、福島事故のような想定外の過酷事故が今後起こりうる。 5) 玄海1号機を筆頭とした脆性破壊の懸念がありながら、人為的に決められた40年という稼働年数を前提としたパーセンテージの選択には何ら意義を見出せない。 6) 平常運転中であっても高経量被曝労働者を生み出し出しており、人材確保が甚だしいことも露見したため、先進国が持ちつづけるべき技術として最善適切ではない。 7) 日本は島国国家であり、土壌傾向が大陸住民よりも強い。国土の喪失・汚染という半永久的なショック、有形無形莫大の無償補償を乗り越えなくては生きていけるようにつけるインセンティブが最も存在しない。経済を原発に依存してきた立地自治体に対しては、自努力を促しつつも、補償措置として廃炉ビジネスや再生可能エネルギーの分野で生きていけるようサポートしなければならない。 8) 新設の原子力規制組織の独立性・透明性を高めよう。経産省・文科省や原子力事業関係者の関わり込みの徹底ぶりからして既成概念・人的ネットワークで過去の過去をしがらみ、既得権益から守られ、規制は地味と期待せず、従前からの責任不在の内部牽制を改善することによって次の過酷事故を防止できる保証はどこにも見当たらない。
54857	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発15シナリオ。原発無しでは、日本経済が動かないのでは、思います。どれだけ地中に埋めようが、効力が無なのに、何百年、今を、生きるだけでは？ 足音、得る子供たちに、自然あふれる未来を！	たとえ北、東北地方太平洋沖地震で住居を失った方々の土地を月の20万前後でレンタル太陽光発電パネルを展開... 今の仮設住宅をマンション型へ(当然ながら、地域住民丸ごと、それも近い地域に、家賃は2万円程度、年金暮らしの方が多い！) 風力発電も込みで...
54858	個人	無職	60代	女性	今すぐ原発ゼロにすべき。再稼働なんてもってのほか！	福島の人たちの悲劇を繰り返すようなことはあってはならない！子供たち孫たちに負の遺産を残してはならない。
54859	個人	自営業	30代	男性	*即時、廃炉を！ *原発以外の発電量の詳細データが分らないければ、議論にならない。 原発がなくともかかなくなるのでは。	福島やその周辺地域の健康を害されるであろう人達への健康、移住等への積極的な支援が未だ、まったくない。これは第二の被災にほかならない。 そんな状況の中、再稼働はまったくないこと。ましてや、安全も確認できないままの稼働はどうかしているとはいえない。 構造全体を変えなければ、このまま地盤が緩くなるは分りきったこと。 ユダヤ金融資本マフィアの支配、そして日本傘下の構造を変えなければ、パブリックコメントもなんの意味を持たないどころか、時間の無駄である。
54860	個人	無職	40代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	原発は、廃棄物の処理問題が全く解決されておらず、環境、人権への影響がきつくと把握できない現段階ではゼロシナリオを選ぶべきだと思います。 自然エネルギーは、本来の意味で国産エネルギーなので、それ中心の社会を目指すべきだと思います。 原発と同時に、環境化対策も進められていくべきで、日本経済にとっても重要ですが、未来の子供達のために美しい日本、地球を残してあげたい。少しも環境に負荷の少ない方法を模索していただきたいです。
54861	個人	無職	60代	男性	(1)ゼロシナリオ	人間としての倫理から 地球人間以外の生物を守るためにも リスの誘導する原子力によるエネルギー確保という選択はないと思う 経済最優先の価値観から脱却しなければ未来はない 原発からは即時撤退すべきである
54862	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発稼働0%	関西も現在電力余っています。 関東は原発稼働ゼロでもスカイツリーもライトアップしています。 原発による経済的・未来の影響は大きいですが、絶対原発ゼロで。
54863	個人	家事専業	40代	女性	なるべく早く、0パーセント達成を目指します。	原発事故の影響の大きさ、深刻さを考えると、そのリスクがたとえ小さくても、0でない以上、運転を続けることは、倫理的に許されない。まして、ただでさえ地震の多い国土である以上、地震活動の活発化期にあるといわれる現在では、原発のリスクは決して小さいものではない。できる限り早く、脱原発を目指すべきである。 人々の生命や健康、財産が脅かされる状況が広がっては、経済活動も沈滞してしまうでしょう。
54864	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発ゼロシナリオを望みます	以下の理由より原発ゼロシナリオを望みます。 ・100パーセントの原子力発電でまともな社会はできない。 ・未来に対して核廃棄物の管理に責任がもたない。 ・「原発停止による経済への打撃」より安全で安心できる生活を望む。 ・原簿の破産国である日本が、原発事故で再度放射能ばくを起してしまったことを恥ずかしく思う。 原子力発電を何も考えずに肯定してきた自分たちにも責任はあります。政府に望むだけでなく、自分たちでも各々に努めなければ「原発ゼロ」は不可能だと思います。

54865	個人	家事専業	40代	女性	原子力エネルギーをできるだけはやめたい。	地震国に原発発電はナンセンスです。福島第一原発事故レベルの事故がまたおこれば日本はおしまいです。事故が起きなくても通常運転でさえ放射能をばら撒き人間の命を脅かします。核廃棄物の処理の仕方にも決まらず、処理に膨大なお金がかかることはわかっています。負の遺産を未来にたくはけません。再生可能エネルギーの開発に力を注ぎてください。
54866	個人	家事専業	30代	女性	原発比率ゼロシナリオ(即時廃炉)を支持。つなぎの電源として高効率ナトリウム小規模火力発電を導入。日本の人口減少により2030年に必要なエネルギーはより少なくなる。	原発比率ゼロシナリオ(即時廃炉)を支持します。理由は原子力発電所が地震や津波、福島第一の同時発生に弱いことが明らかになったからです。即時廃炉を基本としてエネルギー効率的な良い社会を構築します。原発廃炉で生じる電力不足は、節電に加えコージェネの小規模火力発電所を地域ごとに導入し、再生可能エネルギーの本格的普及までのつなぎとします。 「エネルギー環境問題に対する選択肢」では触れられていませんが、日本の人口減少は2006年から始まっており、その減少ペースを考えれば2030年に社会が必要とするエネルギーはもともと少なくて済むはずです。
54867	個人	その他	40代	男性	2030年時点で原発ゼロシナリオとの考えに賛成である。	福島の原発事故をみるにつけ、原発は一たび事故が起れば国土そのものを危うくしかねず、わが国そのものが滅びる可能性が十分考えられる。国家の健全な発展と繁栄のため、原発ゼロシナリオを選択することが是非とも必要と考えられる。
54868	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電は即時全廃すべきです。	原子力発電は即時全廃すべきです。 理由は原子力発電所が地震や津波、福島第一の同時発生に弱いことが明らかになったからです。即時廃炉を基本としてエネルギー効率的な良い社会を構築します。原発廃炉で生じる電力不足は、節電に加えコージェネの小規模火力発電所を地域ごとに導入し、再生可能エネルギーの本格的普及までのつなぎとします。 「エネルギー環境問題に対する選択肢」では触れられていませんが、日本の人口減少は2006年から始まっており、その減少ペースを考えれば2030年に社会が必要とするエネルギーはもともと少なくて済むはずです。
54869	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	処理方法も未定の原発を人間の力で存続していくには無理があると思います。また再処理や高速増殖炉も危険が大いそうにコストもかかるので再稼働も反対します。
54870	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発の再稼働には反対です。原発は、全廃すべきものだと思っています。	原発再稼働に関して、首相は自分の責任で...と言われましたが、福島原発の事故(人災)で、誰か責任を取ったのでしょうか。すでに起きている原発事故の責任を明確にできない政府、首相にどのような責任が取れるのでしょうか。企業優先の政策は、もうたくさんです。国民の命を第一に考え政策を望みます。す。すでにある核廃棄物の処理方法を明確にすることが最優先事項です。それもうやむやにして、再稼働というのは、どう考えても誤った考え方としか言いようがありません。
54871	個人	無職	30代	男性	今すぐゼロシナリオ(すくすく原発廃炉)大抵原発は今すぐ止める国内にある原発は今からすべて廃炉にする	人間の健康に被害をもたらさず、人を殺す原発はいらない。火力・LNG・石炭を中心にやるべき。二酸化炭素が多少増えても、原発はいらない。お金儲け・核開発のために、ヒトコソはやめましょう。東北関東の間に東電・国はお金を出して避難させましょう。
54872	個人	その他	40代	男性	原発依存0%、再稼働をせずに、原発はすぐにゼロにする。	原発依存0%、再稼働をせずに、原発はすぐにゼロにする。原発を稼働させると事故の危険を除去できない、核のゴミ処理ができない、被曝リスクがなくなるから。
54873	個人	家事専業	30代	女性	原発比率は、ゼロシナリオが考えられます。人命を削ってでも取り戻さない人の命に代る原子力など即時に見切りを付け自然エネルギー、新エネルギーへの新しい方向へ日本を導くべきです。	■福島第一原発事故の大惨事は未だに収束していない。何十万人という人が放射能汚染に怯えながら暮らしています。わたし自身も11当初好転期だったため胎児への影響を恐れ一年間中部地方に避難し職を失いました。首都圏から移住した統計にのってこない人々も影響は計り知れません。福島が何にも解決してなく、今も汚染地で健康に気をつけながら暮らしている人々がいるのに、第二の福島が起るリスクを無視するなど人間として許すまじきことです。■原子力を選択しなくても、新エネルギーに関わらなくても、十分に電力は足りていることは、今夏火力発電所を意欲に停止した関西電力や、東京電力が十分に明らかです。
54874	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発でなく自然エネルギーを使ってください。	現代はすでに自然エネルギーで賄えます。原発廃炉を、関係者は、人員が足りない人のための福祉に回してください。 人は自然の中から産まれてきたので、大切にすることをしてください。 一人ひとりが自然にしてください。 こんなに行動しているのに、諦めさせたら、今のこれから産まれてくる子どもたちに失礼です。 知っている人々は呆れています。 残念です。 どうかこれで最後にしてください。
54875	個人	無職	30代	女性	全ての原発を可能な限り速やかに、廃炉にする。そう強く望む。私たちは、福島の大惨事を起こしてしまった以上、「二度と事故を起こさないために、原発を廃炉にする」という前提に立つべきだと思います。	現在提示されているエネルギー計画は、原発を可能な限り早くしてゆくための旗幟化ししか思えない。真剣にこの国の将来、起こりうる環境問題、エネルギー問題について取り組みがあるのか甚だ疑問である。 ・全ての原子炉の再稼働を直ちに禁止する ・全ての原子炉を廃炉にするための進捗を示す ・原発を抜きにして、日本の掲げた温室効果ガスの削減目標を達成するために、どのような施策が考えられるのか提示する。 そのためにもどれだけの税金がかかるのか、どれだけの電力をセーブする必要があるのか、それとも原発を停止したいのか、国民に問って欲しい。もこれ以上、若い世代に無縁感、無関心を与え続けるようなことは止めしてほしい。これからは早く来、少しでも原発が持てるよう、新しいエネルギー計画を望む。
54876	個人	家事専業	50代	女性	エネルギー政策について 日本の原子力発電所を0パーセントにしてください	このたびの福島原子力発電所の事故(おきまして、ひどく心痛めております。このような悲しい事件は二度と繰り返されるべきではありません。世界の未来に生きるべき態度をこの日本が取ることを心より願っております。
54877	個人	無職	70代	男性	ゼロシナリオを選択します。	原発の安全性に疑問を感じるのだから将来的には原発をなくしてほしい。
54878	個人	会社員・公務員	30代	男性	一刻も早く全ての原発の稼働を止め、廃炉に入り、日本から原発をなくす。	原発のエネルギーは即時にやめ、それ以外の方法を考える。当量は火力が主であるが、再生可能な自然エネルギーが主になるよう転換していく。 原発は、事故をおこすと取り戻すことがない。 原発は、放射性廃棄物の処理がわからない。 原発は、エネルギーの大半を海水を温めており、効率がいい。 以上、原発がいらない理由。
54879	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオ(原子力発電所の再稼働をしない)でください。	いつ原発が起こるかかわらない。放射能という見えにくい恐怖におびえながら暮らすのはいやです。今ではなく未来のために、子どもたちへ日本を引き継ぐために、原子力発電所を作った後で取り残されたことをやめてほしい。いつにならなくなった達成するかわからなくても稼働率0%を目指したい。可能な限り自然エネルギーで電力がまかなえるような中になってほしいと強く願っています。
54880	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発稼働0%	関西も現在電力余っています。関東は原発稼働ゼロでもスカイツリーもライトアップします。 原発による経済的・未来の影響は大きいです。絶対原発ゼロで。
54881	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発を0%にしたい。	福島の原発事故が起こるまで、原発について知らなかった。こんなにも日本に原発があり、廃棄の方法が無く、10万年も管理しなくてはならない危険な物だと認識も薄かった。未来に全てを押し付けるような、破壊型社会はやりません。地震の多い日本に原発は無いほうがいい。全ての費用を考えたら安くはないし、エコでもない。安全保障も無い。危険すぎます。 自然エネルギー、新しいエネルギーに研究費を出し、国家的緊急なプロジェクトとして進めて欲しい。新しい未来を描ける、かっこいい国をめざして舵を切ってください。 日本人として誇りをもてるような新しい社会を希望します。
54882	個人	自営業	30代	女性	2030年までに、ではなく、即座に原発ゼロを目指すべき	用意された選択肢の中では「原発ゼロ」を選ぶが、それは「2030年までに」という条件ではなく「即刻」原発ゼロが望ましい。 巨大地震の発生(マグニチュード9)や、世界が起ったとしたら、日本のどこで事故が起きたとしても世界の信用はなくなり、日本経済は立ち直れない状況に陥るだろう。日本経済の心配をするならば、原発ゼロを即刻宣言し、信用を回復することしかない。 それに加えて、今まで原発につぎ込んできた補助金を、自然エネルギー開発の方へとシフトし、日本の高い技術をもって、これからの日本ブランドの一つとして売り出していくべきである。政府は、もっと良いスパンで世界的な潮流と国民の利益を見極めるべきである。原発をゼロにすることの経済的な損失よりも、原発をゼロにすることのリスクや世界的な信用低下の方がはるかに大きい。 ましてや、国民の命、国民の命を最優先に考えるならば、即座に原発をゼロにする方向へ進むことしかありえない。
54883	個人	自営業	30代	男性	原子力発電の使用即時0%を希望します	原子力は必要なし！！
54884	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロ	これも福島原発出身者として、原発の危険性については非常に危惧してきたが、それでも電力会社がいかに「安全」という神話を信じてきた。しかしながら、311震災後、その危険性及び管理体制の不備、また廃棄物処理の問題等、何一つ私たちが子供を産み育て、この国で暮らして行きたいと思える材料が見つけれない現実を痛感した。唯一の救済策として、放射能に関しては神経質ならいざと世界中から売られてきた日本で、福島で、震災と津波によって、なんにも簡単にメルトダウンするなどの現実はある。たまたま、起こってしまった事案について、私たちは、未来を生きる子供たちのために、真摯に、正面に向き合わなくてはならない。そのため、私にこの地震国・日本から、出口のない原発はすべてなくすべきだと信じて疑わない。
54885	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は、廃棄物の安全な処理が不可能であり、福島のような悲劇を繰り返さないためにゼロシナリオ以外の選択肢はないと考えます。	自分たちの方で制御できない物は使わない。最終的にはこの一点に尽きます。経済・雇用問題、設備の安全性などが議論されていますが、それは核の部分ではないでしょうか。根本的な問題として、ほとんど未来永劫と云える負の遺産の処理を、無責任に子孫の時代に受け継ぐことは許されません。今を生きている誰もが、「私が責任を持ちます」と云えないことは明白です。 自分のことを考えれば、困難な課題はあるでしょう。しかし、悪いスパンで見れば、必ず利益が上がると思います。世界から見ても、安全なエネルギー環境の保護は大きな課題です。ここで、安全性を無視して原発利用を進める(現状維持)よりも、世界に先駆けてゼロシナリオを実行していくことが、評価されるはずですよ。 「良い物探検手」といった運動一つとっても、浸透するの10年かかりました。圧倒的多数の人に理解を得るには長い時間を要するのかもしれませんが、私たちが国民は、より良い方向へ導いてくれるリーダーを支持し、一人一人が努力していくことを望む核論に立っていると考えています。
54886	個人	その他	20代	女性	0%を支持します。	東日本大震災で原子力発電の危険性はみなさん十二分に理解していると思います。たとえメルトダウンする可能性が確かでもあっても、このような事故を二度と起こさないためにエネルギー政策の転換が必要だと考えられます。土壌、水質、全てを汚染し人が住めなくなる。そんな地域が増えるのはいいのですか。今決断しなければならぬのは原発をなくしていくことだけです。廃炉にするのに必要なお金がかかるのをお受け承知しています。しかし、電気料金を適正水準に直し、その上でのコスト削減を模索してください。それが適正であると考えられる費用であれば、国民は協力をお願いします。国民は協力をお願いします。国民を守る政治を行ってください。
54887	個人	自営業	20代	男性	ゼロシナリオを希望します	三つの選択肢の中から選ぶとしたら、ゼロシナリオしかありません。 福島原発事故を受けて、私や私の周りの人たちは、みな原発の恐ろしさに気づき、これからは日本に原子力発電所をなくしていきたいと思っています。 たかさんの国民が反対派原発の声をあげているにもかかわらず、政府はそれを無視したり、隠したりしています。政府は国民第一になってうつつ重要な判断をするべきです。 このパブリックコメント以外にも国民投票なども視野に入れて検討すべきです。 このパブリックコメントの選択肢の中では、ゼロシナリオを希望します。
54888	個人	その他	40代	女性	原発の再稼働に反対します。	福島原発事故によって安全管理ができていないことを思い知らされた今、原発に頼ってはいけないと思う。住むところを失くし、食糧を汚染し、家族と別れて暮らすようなことを繰り返してはならない。そんな不安な社会で子どもを育てていけない。

54889	個人	自営業	40代	女性	2030年へ向けた「原発ゼロシナリオ」を選択します。	ご提示いただいた3パターンの中から、どれかを選択しなければならぬとすれば、「ゼロシナリオ」がありません。しかし、実際にはその2030年までとする計画は、危機感が無く悠長であると感じます。今すぐ、全原発廃止を決定し、エネルギーシフトに取り組みなければ、取り返しのつかない状況に、既に追い込まれていると思います。この証書でも、原発ゼロで乗り切れたことは、自明です。(大飯原発の再稼働を強行した関西電力自身が、電力不足の見通しが過大見積りであったことを認め、余剰分の火力発電所を停止させています。)電力供給量に関して、原発が無ければならない、といった理由で原発の稼働を認めることは、もうできません。耐久年数を超える危険な原発をこれ以上稼働しないでください。今後起り得る巨大地震に対して、防災対策ができていない原発を、これ以上稼働しないでください。活断層、破砕帯に立地している原発を再稼働しないでください。その処理方法が事実上確立されていない放射性廃棄物を、これ以上増やさないでください。技術的に不可能な「核燃料サイクル」は今すぐ諦めて、「高速増殖炉もんじゅ」を今すぐ廃炉にしてください。苦し紛れのプルトニウム計画で、これ以上放射性廃棄物を増やさないでください。子供や孫の世代に半永久的に残る、「放射性廃棄物」という負の遺産をこれ以上増やさないでください。半世紀以上を賭けて来た「原子力政策」から今すぐ撤退する勇気を持ってください。全原発を今すぐ廃炉し、火力発電で賄いながら、再生可能エネルギーにシフトして行く、「第4のシナリオ」以外、日本が生き残る道はないと考えます。原発の廃炉技術と放射性廃棄物の処理技術の開発にこそ、日本の優れた英知を結集させ、雇用を生み出し、その平和技術を世界に役立ててこそが、被爆国である日本の国際的な責務であると考へます。何卒一考をお願い申し上げます。
54890	個人	自営業	30代	男性	原発はずみやかにゼロにすべきです。そして自然エネルギーの開発を進め、その割合を増やすべきです。	原発はずみやかにゼロにすべきです。福島第一原発の事故のように、安全とは言えず、事故を起こしたときの被害は後世まで莫大な影響を及ぼします。このようなものに頼るべきではありません。そして自然エネルギーの開発を進め、その割合を増やすべきです。
54891	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロのシナリオを選択します。非核三原則を掲げている国として出来るだけ早い時期に原発利用をやめて世界に示すことが出来ることを望みます。	「原発ゼロのシナリオ」を選択します。2030年に原発ゼロとは言わず、現在稼働している原発も出来るだけ停止させ、早い時期での原発ゼロを希望します。「非核三原則」を掲げている国として後を持って行くべきではないと考えます。よらぬ安全と称して何の福島原発事故もあって、今後も危険な要素をはらみ続ける。福島3と意見もありますが、今回の福島原発の事故から値上げする東京電力がコストがかかることを証明してくれたと考えられます。
54892	個人	会社員・公務員	40代	男性	大飯34号機は即刻稼働停止し、今後の新規稼働は一切おこなわず、原発依存パーセントを早急に実現すべきである。	速日の猛暑にも電力供給は安定しており、原発がなくても電気が足りるのは明白。全原発について即刻廃炉手続きに入ると同様に、これまで原発運営に使ってきた全ての資金を、再生可能エネルギーの技術開発・実用化に振り向けべきである。過大リスクを内包し、人類の生存を脅かす原発は、必要ない。
54893	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発ゼロに賛成します！原子力を使用するコトに、強く反対します！	理由は、放射能の問題が解決していないからです。放射性廃棄物の処理が出来ずに、危険だからという理由で埋め立てる土地が、安全だという保証もありませんし、10万年後に安全域に運送するとされている放射性廃棄物を、誰が10万年後まで面倒を見るのですか？人類が生きていく保証は無いではないですか？人類が高度化した生き物で生きていく未来がもたらせません。その時の生命を全て、危険な生き物にするのは非常に危険な考えです。今、必要な物を生み出すために出てくる廃棄物は、今、処理を行う必要があります。埋め立ては処理ではありません。分解し、再生可能な物とするのが、処理だと考へます。それも出来ないのに、扱えないのに、原子力を使用するコトは、幼稚園児が車の運転をするコトよりもずっと危険なコトです。今すぐ再生可能な自然エネルギーへの転換を、国中が、世界中が協力して行っていくべきです。もつと政府が「再生可能な自然エネルギーへの転換」を、強く訴えて下さい！理由さえハッキリ分かっていれば、必ずみんな賛成してくれます！未来の子ども達の為に、綺麗な地球を残しましょう！
54894	個人	会社員・公務員	30代	男性	脱原発。そして次のエネルギーへ	状況を見て感じるのは、今の状況だけを羅列して、あくまで原発を正しいものとしよとする、経済論、電力論。そして、それらに配慮した形で、なかなか次のステップに移れない政府だと怒ります。原発というものは将来を見越した日本のあるべき姿を指し示す役割を担っていると思う。目の前の決断ばかりに目を奪われていく経済界の意見に惑わされることなく、あるべき日本の姿を指し示してほしい。日本は世界に先んじて、次のエネルギーに向けての施策を早急に執行すべきだと思います。資源のない国がいつまでも旧エネルギーに依存しては、将来は痛い。国策レベルでの、原発に依存しないエネルギー政策に期待しております。
54895	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ	「政策」を考案するのがあなたの方の仕事のほうです。電気が不足します等の状況の報告だけしているのではなく、原発は決して安全ではないということが分かった今、それに対応する政策を考へて下さい。沈みかけている日本の価値観や哲学、コミュニケーション方法を体現したような仕事の仕方をしているのがあなたたちです。もう一度、自分の語で考へて下さい。
54896	個人	会社員・公務員	40代	男性	「O シナリオ選択」	「O」目標に向かって国全体で努力し、開業に力注ぐ」事故が起きてその収拾に莫大な経費と時間が浪費されるようなエネルギー政策は賛成できません
54897	個人	専業主婦	30代	女性	ゼロシナリオをお願いします。	子供のため。
54898	個人	自営業	40代	女性	原子力発電の巨大なリスクへの認識が共有されている現在、安定供給の問題をクリアしつつ早期に原子力によらない社会を実現することが今後の日本にとって最も現実的な選択です。ゆえにゼロシナリオを支持します。	ゼロシナリオを選択する主な理由は以下のとおりです。これまで原発は高コストで不安定であり、原発は低コストで安定的なものとされてきました。しかし、今後はCO2の排出抑制やエネルギー安全保障の観点から、再生可能エネルギーを推進していく方針はどのシナリオにも共有されており、原発を維持/推進したとしても、電力料金が格段に下がるわけではありません。また、政府のエネルギー政策には問題も指摘されており、特に原発の廃止を目指す方針が明確に示されています。また、政府のエネルギー政策には問題も指摘されており、特に原発の廃止を目指す方針が明確に示されています。現在、原発から排出される放射性廃棄物の処理方法についての議論は、方法論のレベルで確執した状態です。よって、少なくともこの放射性廃棄物の問題に見通しが立つまでは、原発の再稼働は見合わせるべきであり、可能な限り廃炉作業に入るべきだと考へています。今後、日本は現在抱える放射性廃棄物を可能な限り安全に処理する方法を模索する方向へ政治的な決断を行う必要があります。上記に適合する選択は3つの中からはゼロシナリオしかありません。決して2030年まで問題を見送るのではなく、即時原子力政策を転換し特に危険性が高いものから廃炉を決定して脱原発政策に舵を切るべきです。原発立地の自治体は福島県に限定し自治体単位の原発マネーに依存しており、廃炉による新たな雇用の創出も必要となります。昨年の福島事故を経験した今、これ以上の悲劇を繰り返さないために喫緊の政治的決断が必須だと考へます。
54899	個人	自営業	50代	男性	1.ゼロシナリオを選択します。それはあえて選ぶのであればということで、本当は即日全面廃炉にすべきと考へます。	その理由は、放射能の危険性は、人間がコントロールできるものではないと考へます。異常的な費用や時間がかかるとコントロールしきれないことが明らかになった今、速に手を打つべきです。人類の安全を脅かすような事故が起きる可能性があります。放射性廃棄物の処理が未だ解決できないものを、これ以上増やしてはいけません。人類として自然の摂理に逆らっている問題です。決して安全無事と言えないものに未来を依存できるワケがありません。仮にゼロシナリオに決定しても多くの課題が残る事が明白なのに、これ以上何かを先延ばしする決定は目標としてはあり得ないはず。全ての原発を即時稼働停止し廃炉に向けて進み始めてください。
54900	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを希望します	原発ゼロシナリオを希望します。直ちにゼロにしてください。そのために、原発をゼロにするための取り組みを再度検討してください。原発をゼロにするには、市民の理解を得なければならぬと提示してください。原発に頼ることを、原発ありきではなく、公平で健全な議論をすることを政府に求めます。現在は原発ありの結論に政府が誘導していると読み取れます
54901	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを支持します。ただし2030年よりも早急に原発ゼロを実現すべきと考へます。	今回の選択は、では、どれを選んで2030年までは原発の稼働が可能となるようになっています。そうではなく、まず原発ゼロという方向性を早急に「明確」に打ち出すこと、それに向けての道筋を議論すべきであると考へます。
54902	個人	その他	30代	女性	原発ゼロシナリオに賛成です。原発を維持せず即廃止、代わりに再生可能エネルギー開発を。	福島第一原発事故が起き、改めて原発の危険性が明らかになりました。地震天国日本にはそもそも原発は不適当です。かつ、チェルノブイリ原発事故のように人的ミスで事故が起り、その後何十年かかっても処理できない状態が続いているのを見て、原発はリスクが高い。維持費も事故処理費用も莫大です。電力の安定供給を引き合いに出しますが、そもそも日本は原発依存度が低く、電費は火力で充分まかなえてきました。今後の電力事業を考へるのであれば、よりクリーンな再生可能エネルギー開発をいち早く進め、かつ、安定供給も可能になるようすればよいと思います。そもそも0%の次が15%、なぜ、原発維持をあげなければならないのでしょうか。ゼロシナリオを選択しない限り、後は原発を維持し続ける事になる今回のシナリオにも問題があります。世論は原発反対が大多数です。
54903	個人	自営業	60代	女性	原発ゼロに賛成です。地震国に原発を導入した事は大きな間違い！どろろを食み、4回の豪雨をした、悲しい国が世界にあります！日本人だけ！	何千年もかけて廃炉しなければならない原発など人類は使用してはいけません。あらゆる方法を用いてエネルギーの確保をすべきです。政府は国民を守るのが仕事です。それがないと、無能者の集まりと考えられ！郊外の、田舎の一戸建てはエネルギーの自給自足が可能ではないか、次世代の家の理想はエネルギーの自給自足です。経済論では人々幸福になります。電力の90%は個人契約者、電力会社の利益はこの個人契約者で成り立っています。原発を持つ電力会社に依存しないで、生きられるよう我々も考へます。
54904	個人	パートアルバイト	50代	女性	エネルギー、感度に関する3つの選択のうち、ゼロシナリオを選びます	これらの子ども達に負の遺産を残すことは、したくありません。今まで排出された放射性廃棄物だけでも、すでに大きな負の遺産を残してしまっています。せめてこれだけでも、人類が管理できる安全なエネルギーにかえていくことが、今の時代に生き残る利に出来ることと考へます。
54905	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発比率は10%を選択します。	天災、人的ミスがゼロにできない限り、原発は人間が完璧にコントロールできる技術ではないです。また、使用済み核燃料の最終処分も確保できない数万年単位での管理が必要な面においても、原発維持は無責任です。また、事故により、たれど、人のためない汚染地域を地すリリスクを考へれば、国民少すずの負担増(経済的損失・高電の努力など)が生じるとしても、地熱や風力等あらゆる発電方法を採っていくべきだと考へます。
54906	個人	会社員・公務員	20代	女性	エネルギー政策について	現在の原発は安全性に不安があるため、稼働はせず見直しを。依存率を下げたいという方針は、ゼロシナリオが現実的だと思ふ。ただ、きちんと安全性は確保して下され。嘘だけはつけないでほしい。
54907	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオ、支持します。	原発ゼロシナリオを支持します。稼働中の原発を停止し、これからは自然エネルギーの推進を求めます。311の経験を経て、これからは日本の土地で暮らしたいと思うのからの意見です。あまりにもリスクの大きい原発を次の世代に譲りたくないからです。

54908	個人	その他	30代	女性	たたちにゼロシナリオ	廃棄物の問題、周辺住民の健康被害、事故の危険性、廃炉費用等を鑑みれば、原発は質の進歩以外の何者でもない。利権構造を責め、問題だけがあることが分かってはいる欄面を、これららの世界を生きたらしく押し付けては行けない。2030年など悠長なことを言わず、即時ゼロという大前提のもとにシナリオを描かねばならない。
54909	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は即時停止、ゼロシナリオを希望する所存です。	積むから、国民の命を天秤にかけたマネーゲームは終わらせて下さい。
54910	個人	自営業	30代	男性	今後の日本のエネルギーに関しまして	原子力発電所に限らずには廃炉の方でお願いします。 東京電力に変わる企業への参入を認め(但し日本企業のみ、株保有者も日本人に限る) 東電体制を徹底改善、官費との差を、天下り、金で買収しつつ 発送電分離のシステム構築、インフラ整備行って下さい。 同時にメタンハイドレードの実用化に向けた取り組みを早急にお願います。 (排他的経済水域の確保が前提) 太陽光エネルギーに関しましても震災に乗じてフロンティア孫氏がかりくりを駆使し、いつのまにか独占する体を作っていますので日本人による日本企業のための法案の作成を早急にお願致します。今の内閣に言いたい事はたいてい、日本国民の安全と日本領土の確保に努め、日本経済の発展に尽力の方をお願い致します。
54911	個人	パート・アルバイト	30代	男性	2030年までに原発ゼロと言わず出来る限り早くゼロにするべき。 危険な核燃料サイクル政策も即時廃止。	絶対安全と言われている原発が2011年3月11日に起こった地震であつては壊れ、放射性物質を漏らさず事態がまだ収束していません。 政府・東電は誰も責任を取らない、取れないのだからこんな無責任なことはいけません。 想定外の津波で壊れたと言うが、地震で壊れた可能性もかなり高い。 想定外の事に対応するのが危機管理だと思いますが、この能力が著しく低下、もしくは無い現状ではとても原発を扱う資格など無い。 避難経路を複数にも考えながら整備せず、国民を危険にさらした事は重し。 SPEEDIを公表せず、ただちに健康に影響が出るものではないと言いつつ、将来影響は出るという詭弁にしか聞こえなかった。 東電、経産、小沢子供等の疑難を善後先にすべきだった筈だ。 皆今、原子力規制委員会人事、5年間は誰も来ない委員長に原子力推進派の田中氏を国会で同意するかが問題になっています。 なぜ、規制する側の委員に推進派と言われる人を選ぶのか。 規制する側の人から、原発に中立な立場もしくは否定的な立場の人物が就任するのが筋ではないのか。探したが断られたと細野氏は言っているのだから再考するべきだと考えます。 誰も責任を取らず反省せず、国会事故調の調査書が出る前に再稼働をするなど言語道断。電力が足りないと又言って再稼働したが、実際には足りていた。 政府・電力会社の嘘や無責任な姿勢が正されない限り、このような原発災害はまだ起きる。 したがって、原発という危険な物を動かすという資格など無いのだから即時停止しなくてはならないと強くお願致します。 これが私の意見です。
54912	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。	2030年までのできるだけ短期間とありますが、今すぐ、真面目に原発ゼロにしたいです。 毎日ガイガーカウンターで放射線量を測定し、下がらない数値を見て落胆する日々です。 安全な空気を吸わせて下さい。 安心して生活できる環境を返して下さい。 もう私たちのような思いを誰にもしてほしくありません。 そして、子供たちに負の遺産を残さないで下さい。 即刻、原発ゼロを支持致します。
54913	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発再稼働をすべて中止し、原発ゼロの社会を希望します。	返す当てもないのにまだ借金を重ねる気でしょうか？ すでに大量の放射性廃棄物が行き場を失い、かつ、その最終処分場所も決まっていないうちの状態において、新たなゴミが増えることはあってはならないことだと思います。たとえなら、借金が首が回らなくなるのにもかわらず、まだ借金業者から金を借りているようにも感じています。重ねていうならば、今の日本は、福島原発の事故によってどうにもならなくなり、自己破産してしまったような状態です。「このよきな暮らしの立て方は間違っていた」とすみやかに清算整理すべきだと思います。 あたらしい生活の糧を得る方法を見つけるのが無理ではないでしょうか。そのためには、一度しきりを体験することも、避けては通れない。経済が低迷すると受け入れる覚悟が必要で、それしか日本の「再生の道」はありえないと思います。 原発の維持は、生態系が許しません。 すでに東日本の多くの土地、川、海、大気が汚染されてしまいました。放射性物質の半減期を考えると、元の状態にもどるには、数万年単位の想像を絶する時間がかかる計算です。私たちはすでに取り返しのつかない大罪を犯してしまったのです。いま、誰かについて犠牲されているのは、ほとんどが人間がどのような影響を受けるか」という点のみのように感じます。しかし、福島で生きているのは人間だけではなく、鳥も、小動物も、魚も、昆虫も、微生物も種々いるのです。そのすべてが、これから数万年も(たとえ人類がいなくなるとしても)、放射性物質の影響を受け続けなければならないのです。人間の生活は、すべての自然の恩恵を受けて成り立っている事を忘れてはなりません。「人間が死んでないからいいじゃないか」というのは、あまりにも短気で、目のない、自然に失礼な思想です。私たちが犯した罪を償う第一歩は、その原因をつけた原子力発電所の稼働をすべて止め、廃炉への道を進むことしかありえないと思います。
54914	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオが望ましい。	今すぐ原発比率を0%にしたいことを求めます。経済的な理由で原子力発電所を再稼働させたことは間違っていると思います。次世代のエネルギー政策への転換をすすめていただきたい。原発は次の過酷事故が起きてしまったら日本国もおしまいです。即刻原発全基を廃炉にする方向へすすめて下さい、お願いします。
54915	個人	自営業	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	福島事故で原子力とは共存できないとよくわかったから。
54916	個人	会社員・公務員	30代	女性	即時0%！即ゼロ%！これからは自然エネルギー！！進めることは、何か大切なものを犠牲にしてしまうのです。暮らしを見直して、素朴な日本にいて欲しいです。	15%では、増設も言われるから、数字でごまかしてもダメです。
54917	個人	その他	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」支持	原子力発電は 2030 年といった遠い将来ではなく、今年、来年程度の短期間で 0 にすることが必須である。福島原発事故は事故の確率がこれまでの公式の主張に比べて数倍の可能性があると示す。加えて原子力発電所でこれ以上事故が起きなかつても、使用済み核燃料の問題が解決されない、原子力の利用を完全に停止し、再生可能エネルギーの利用の推進等により CO2 排出の削減、コスト削減をはかっていくべきと考える。
54918	個人	その他	40代	女性	原発・ゼロシナリオを支持。再生エネルギー利用を加速させるべき。	原発・ゼロシナリオを支持します。また、ドイツを見習って再生エネルギー分野での産業育成を加速させ、火力発電への依存度を下げるべきだと思います。 原発を支持する理由は日本はどこでも大規模地震・津波のリスクがあり、再び被害が発生した場合に生ずる損害に見合わないことです。 火力発電への依存度を下げるべきなのは環境保護と温暖化防止のための我が国の国際法上の義務の履行のためです。 再生エネルギーでの研究開発・産業育成は、最新技術の開発により世界的な需要が見込めるため、雇用促進や国際競争力の維持の観点からも国策としてもっと真剣に取り組むべきです。
54919	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオ	震災であつたばかりの大惨事になって、未来を背負う子供たちの将来を備つてはできないと思う。 戦争で、破壊して亡くなった方、生きていても大変な苦勞を続けた方々の事、忘れてはいけないと思う。 原発を許すと言う事は、過去の悲惨な現実を無視すると言う事ではないか。 原発は凶器だ。人々の安全を考えると、無くすべきであると思う。
54920	個人	その他	10代以下	男性	げんばつがどう0%	ぼくのあんしんなまいにちをかえしてください。 げんばついらない。
54921	個人	学生	20代	男性	原子力発電は電力コストこそ安いものの、その後のポスト・フロンティアにおいて膨大な費用と時間が必要となるため、原発は全て止めるべきである。	原発はやめべきだと思ふ。なぜなら、原子力は未だに安全だと保障されたわけではない。政府の発言を私は信用することができない。電力が足りているにも関わらず原発を再起動させた関西電力力である。 放射能にさらされた人の恐怖を政府は判っていない。国民を守るのが政府の役目であるはずであるのに、今は全く逆のことをしようとしている。政府が事故後対策というものをしっかり考えていた方がいい。利権まみれで既得権益に固執し、官僚のいいなりになっているようは国民は救われない。 今こそ日本にも真のデモクラシーを体現させるため、政府は私以外の多くの国民の意見を真摯に受けとめ、その上で政策を考えて頂きたい。
54922	個人	会社員・公務員	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	現時点では制御できないエネルギーである放射能を生む原子炉は即時は色しありません。
54923	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発即時ゼロ！	シンプルに考えて、良いか悪いか、エネルギーと命、どちらが大害でしょうか？ 2030年までに、もう原発事故は100%ないと言い切れるのでしょうか？ 予定ばかりで原発を再稼働して、これ以上、どこから学べば良いのでしょうか？ みんなが安心して暮らせるエネルギー政策をお願いします。 原発は今すぐにでも取りやめです。
54924	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は即ゼロにしてほしい。	原発は即ゼロにしてほしい。大規模原発を止めほしい。
54925	個人	会社員・公務員	20代	女性	「原発の即時廃止」を望みます。	日本はもう元には戻りません 事故のおきる可能性はあります ただちに原発の即時停止を望みます

54926	個人	会社員・公務員	30代	女性	「ゼロシナリオ」を支持する。	<p>①「ゼロシナリオ」支持の理由 原子力発電は、事故が起った場合の基本的な被害及びコストを考慮すると、他の発電方法よりリスクが高かつ高コストを要する発電方法である。もしも事故が起きた場合、放射性物質はどこに濃縮して、どこで生活してゆくのか、それぞれ原発ごとに具体的なプランと実行力も費用はあるのか。また、使用済燃料の処理方法も決まっておらず、再処理のための設備は何十年たってもまともに稼働していない。今後とも無理であろう。そのうえ、今現在ある核ゴミも、直接処理する場所が確保できず全く埋められない状態で、中間貯蔵のゴミが一杯になろうとしている。この状態で稼働を続けるということは、無責任以外の何物でもない。ゼロシナリオを支持する人が多い理由は、まさにここにあると思う。</p> <p>また、このシナリオも、2030年は今よりGDPが増えているという想定で必要なエネルギーを算出しているが、はたしてそうだろうか。人口が若い高齢者が増えれば、大量のエネルギーはそんな原発を稼働してはダメです。必要ない。</p> <p>従って、「ゼロシナリオ」を支持する。</p> <p>②18年後の技術への期待 このシナリオは、「2030年10月31日、18年後の話である。もし原子力発電が稼働しないならば、それまでに必要に代替エネルギーを開発すれば、ゼロも可能と考えられる。楽観的過ぎる意見だろうか？ 今まで再生可能エネルギーのことが盛況だったのは、緊急の課題はあく、設備が稼働して少なかったのが一番の原因である。今後設備が増えれば、必ずコストは下がります。</p> <p>③ゼロシナリオに向けた対策 「ゼロシナリオ」の前提に、「太陽光・風力発電を、経済負担が重くなくても促進」「重油ボイラーの原則禁止」「省エネ性能の劣る設備・機器・住宅の販売制限」「中心市街地へのガソリン車の乗り入れ制限」「自動車燃費の3割を電気自動車にする」とあるが、どれも素晴らしい案である。逆にいえば、ゼロにない、ここまでやる気がないのかも思ってしまう。18年たっても、電気自動車はまだ自動車全体の3割にいかないのと自然と作る。もっと高くてよい。「もちろん他にエネルギー削減のための施策は必要だ。例として、車に解除できないアイドリングストップ装置の装着義務化、「開かずの鉄切」の解消、24時間営業店舗の原則禁止、過度な照明や音響や冷暖房の禁止、自転車専用レーンを作って自転車優先の推進、バスやタクシー等公共車の電気自動車化一定の広さの建物の敷地内緑化義務化、公園や街路樹を増やす、林業の促進、農政改革」等々。</p> <p>④原発の「安全基準」への疑念 他の「15シナリオ」「25シナリオ」は、現在点検中で稼働を中止しているの原発も、点検後すべて稼働させ、25シナリオは新設された場合の%である。どう考えても、「安全第一」ではなく稼働ありきのシナリオではないのか。</p>
54927	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発はいわゆる核で、安全性、コストに問題あり。原発をゼロにして、自然エネルギー等に切りかえるべきです。	<p>原発は既存の物は、廃炉にして、使用済燃料棒をどうするか本気で議論すべきです。廃炉費用、使用済燃料棒のコストを考えると原発が安いどころか、福島事故費用は毎分がたに増え続けるので、廃炉費用に怒りを入れます。今夏国内の原発は関西電力のものだけでです。なくとも日本経済、国民生活がおよびやられることもありません。原発をゼロにして、代替エネルギーを開発、研究すべきです。</p>
54928	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発による発電は可及的速やかなゼロにする。もしもは廃炉。	<p>原発による発電は可及的速やかなゼロにする。事故が起きた時の被害が大きい。不可逆的である。もしもは廃炉。</p>
54929	個人	会社員・公務員	30代	男性	1番の原発ゼロシナリオをお願いします。	<p>原発の安全性の不透明さに不安を持っています。平時は安全のためにも、事故発生時にエネルギーではなく、火力や新しい発電方法での電気供給をお願いします。今すぐ原発を全廃廃炉してください。</p>
54930	個人	学生	10代以下	男性	原子力発電について	<p>震災以降、放射能の影響は様々なところから出ています。福島第一だって到底収束したとは言えない。そんな中大阪原発を始めとして各地の原発を動かそうとしている。あり得ないと思います。扱いきれないモノを動かさないでください。</p>
54931	法人等	50代	男性	原発ゼロを支持します。環境的にも経済的にも将来にあまりにも大きい負の遺産を残すことになる原子力発電は至急的速やかに停止すべきだと思います。	<p>一旦、想定外の事故が起るとどうなるかという経験は我々は自ら体験しているわけで、それを真摯に受け止めるべきです。これだけ進歩した日本の科学技術の総力を挙げて、エネルギー利用の効率化と代替エネルギーの開発に一層力を注ぎたいと望みます。</p> <p>たとえ不測の事故が起らなくても、使用済燃料の処理・処分を計算に入ると、どう考えてもコストは莫大なものになり、原子力発電はあまりにも高いエネルギーになります。環境的にも、経済的にもあまりにも負担の大きい原子力発電は、将来の日本にとって大きい負の遺産となると考えます。</p>	
54932	個人	パートアルバイト	60代	女性	原発0%希望。原発は即時廃止希望。	<p>福島事故がたに増え続けるので、再稼働はおかしい。核のゴミを増やさない。雇用の問題は、自然エネルギーを推進すれば雇用が増えて解決する。</p>
54933	個人	会社員・公務員	30代	女性	即時全原発停止を支持します	<p>仮に現在の原子力発電所でこれまで以上に事故が起らなかったとしても、使用済燃料の再処理技術が確立しておらず、また長期的な原子力利用のために必須の技術である高濃縮燃料が実現の目途が立たない現状では、軽水炉の運転を継続することは将来、数千年から数万年にわたって安全に保管する必要があり放射線廃棄物を製造し続けることであり、再処理技術、高濃縮燃料が実現しない限りは、長期的な放射線廃棄物の処理が、安全・安心な再処理技術が確立するまで運転を止めざるを得ません。原子力は2010年で電力の29パーセント、一次エネルギー全体から見ると10パーセント以下にすぎないものです。まず原子力の利用を完全に停止し、それから天然ガスの利用、省エネルギーの推進、太陽エネルギー等の再生可能エネルギーの利用の推進等によりCO2排出の削減、コスト削減をはかっていくべきと考えます。</p>
54934	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	<p>1. 原子力を克服する日本人 ゼロ、ナガサキ、フクシマという悲劇を乗り越えたい。人類は成長のピークを過ぎ今後は衰退の道をたどりゆくつとた自殺「自」しているのではないだろうか？他の民族に勝たなければならない原子力という危険な技術を開発し進歩するのではなく、再生可能エネルギーの開発競争を高める、設備を安価にするという達成に税金を先行投資してほしい。</p> <p>唯一の被爆国と呼ばれる日本人。原子力は日本人のアイデンティティのひとつではないかと考えています。正なのか負なのかわかりませんが、抱えて解決すべき民族の課題だと思います。ただし、もう犠牲者の涙の上に乗って多めにのびは、耐えられません。</p> <p>電気供給量が不足するから原子力。景気が弱くなるから原子力。大企業からお金がもらえるから原子力。雇用があるから原子力。それらのごまごまとした論理で現在の状況をもくろむたきことをやめてほしい。日本人は今後どう生きていくのか、世界はどう生きていくのか、人類は発展しなければ生きていくことができないのか。大義の見えない政策に賛成しません。</p> <p>2. 政策決定機関のメンバーの半分は女性にする 私は女性です。子供時代の憧れとしてヒーローになってみたいという思いがあったように、世界滅亡を救う映画が好きです。東北大震災のお手伝いに参加してみると男性は一時のヒーローで、女性は中々のヒーローのようには思いません。ゆっぴりヒーローは、自分の目の前にあった危険だけでなく、子供の目の前にあるあらゆる危険に対して活躍しているのだと思いました。子供世代という将来を決める政策は女性の意見が当然入るべきだと思います。</p>
54935	個人	その他	60代	女性	「原発0」を支持します。早急に原発を停止し、これからのエネルギー環境について来世若年者も市民のみなさんへの責任を重く、将来を担うエネルギー政策の転換へコンセンサスを獲得していくことを希望します。	<p>提示された3つのシナリオでは、「原発0」を支持します。311以降の深い悲しみと無力感の中で、いま早急に決断を付けるのは、あらたな責務につながります。原発の稼働は、いまだ収束せず、放射能汚染の危険が広がっています。この事故により、16万人の人々が放射能を避け、今も多くの人が苦しめ、日本の対応を世界中が目撃しています。被爆地帯の人々の経済と安全性の確保を最優先しつ、エネルギー政策においては「日本の優れた科学技術をもつて、原子力の平和利用には未熟すぎた」ということを誠実に認めなければなりません。</p> <p>その絶望から希望を描き出すことが、この時代に生きていくものとしての務めであり、次代に繋ぐべき責任とつながります。</p> <p>今回の事故から、まず原子力依存を手放し、その上で、1人ひとりが、省エネ、再生可能エネルギーの導入、電力の自由化…持続可能なエネルギーへと向かう道を拓き、日本からオルタナティブな形を世界に示していくべきだと信じています。</p>
54936	個人	会社員・公務員	60代	男性	「原発ゼロシナリオ」を選びます	<p>「原発ゼロシナリオ」を選びます。経済より、安全を優先するという事です。当面の次方発電によるコスト増はしょうがないと思います。人間が制御出来ない技術、廃棄物を処理出来ない技術、到底容認出来ません。</p>
54937	個人	学生	10代以下	女性	原子力発電所は不要です。また、現在国内にある原子力はすべて安全廃炉にして下さい。できる限り迅速な原発ゼロ社会の実現を望みます。	<p>福島第一原子力発電所の事故から色々と調べてみて、やはり、原発は危険で、今現在自分の置かれている環境が危険だということ。同時にエネルギー生産に関しては他に様々な手段があるということを知りました。他に方法があるなら安全な手段を選んで欲しいと思います。なぜ原子力発電でなくてはならないのかを分かりません。私は都内に住む学生ですが、自分自身の安全のために進学を都外に考えています。これら生まれてくる子供や、これら日本でも暮らしたい若い世代が、事故以前と同じように安心して暮らせる社会を作りたい。原発はゼロにして下さい。今の子供たちが危険に晒すことは、将来の日本の担い手を危険に晒すこと。同じように生きていながら、何の心配も無い安全な社会で生きていけるように。原発は絶対に寄りません。全て廃炉にして、これまでに起こってきた事故を一つ風化させずに、一刻も早く、危険のない新しいエネルギー政策を打ち立ててください。</p>
54938	個人	自営業	30代	女性	2030年段階の電源に占める原発の比率について、10%を希望	<p>広島・長崎・福島...これ以上、被災地を増やさないでほしい。そして、そこで犠牲になった方々の命を無駄にしないでほしい。</p>
54939	個人	専業主婦	50代	女性	エネルギー環境に関する選択肢に対する意見。原発をゼロにするよう、即刻、動いてください。代替エネルギーの問題を精査していかなくては次の原発事故は防げません。	<p>原発がなくとも電気は足りている状態。地震列島の日本。しかも活断層上にも原発がある。なにより原発をゼロにすることが急務。今すぐ、停止と廃炉に向けて動いてください。</p>
54940	個人	会社員・公務員	40代	男性	停電について記載がなく、選択肢の説明として不十分な点。まずはすべてを停止し、原発に変わるエネルギー政策に移行すべきだと考えます。	<p>停電が起ると、人工呼吸器がない限り一切で停止して使用者が死亡する危険があります。計画停電の計画停電に対して、「計画停電によるなら殺人罪」と発言したと報道されたのは記憶に新しいところであり、また、いくつかの団体が自治体や電力会社に対応を要しているところでもあります。</p> <p>ここで、「エネルギー環境に関する選択肢」では、どのシナリオでも電力消費量を10%減少させることを前提としていますが、これまで地球温暖化対策としてさまざまな施策を講じてきたにもかかわらず、電力の消費量は大きく減ることはなく、家庭用は大規模でも打撃がありませんでした。この状況を見るに、節電が想定どおり進まず電力不足となるのが懸念されます。</p> <p>なのに、この文書には「重要となる視点」の中でさまざまなリスクについて書及していますが、文書全体をよんでも「停電」の文字すらありません。計画停電ですら殺人罪と所管する大臣が息巻くほど停電は深刻な問題なのに、この文書でまったく書及がないのはなぜでしょうか。この文書は残念ながら計画として重大な欠陥があるといわざるを得ません。人命にかかわることである以上、できれば停電回避を優先する方針を打ち出して欲しいです。少なくとも停電のリスクを3案で比較する必要があります。停電が人命にかかわることを明記し、リスクを明示して再度国民に説明すべきです。</p> <p>なお、3案から選ぶというのであれば、震災前の状況が一番高く、停電のリスクが一番小さいと思われる20〜25のシナリオになります。</p>
54941	個人	専業主婦	30代	女性	2030年までに「原発0%」案を支持するが、原発は即時廃炉を希望。	<p>次世代の子供たちに廃炉の危険作業を押し付けるのはおかしい。原発を始めた世代や原発を推進した人物が廃炉作業に従事するべし。</p> <p>選択肢が三つに絞られていること自体おかし。きちんと選択肢も国民に問いかけをするべきが正常。</p>
54942	個人	その他	40代	女性	原発ゼロシナリオ、0%即時希望します。	<p>・人、動物、環境への放射能の影響が心配で不安だから。</p> <p>原発の有害な放射能汚染は、放射能測定器を使わないとわからないなど、目に見えないのが怖いのです。</p> <p>私は農作業ボランティアをしていますが、東日本大震災以降、植物や動物への影響に不安を感じています。せつかついよゝいものを、減産や無農産物に近づけよう頑張っている植物を育てても、放射能と同じに見えないものも汚染されてしまったら、苦労が全て水の泡に、私達も食べるものがなくなってしまうとも考えられます。</p> <p>これまでの原発による電力供給はありがたかったが、何か事故が起った際には人が止めることが困難というリスクが高すぎると思います。日本だけでなく、地球全体の問題になってほしい、危険が大きすぎます。</p> <p>今、放射能汚染を不安、心配して暮らす私達国民の状況は一見普通に見えますが、実は異常だと感じます。</p> <p>将来の子供達のことを考えても、原発ゼロシナリオ、0%即時希望します。</p>
54943	個人	自営業	30代	女性	原発ゼロシナリオを希望します。いまずにすべてを廃止することは難しいものかもしれない。まずはすべてを停止し、原発に変わるエネルギー政策に移行すべきだと考えます。	<p>原発で生み出される電気がかかる莫大な費用はもたらぬこと、電気を生み出すことで生じる核廃棄物を、完全に安全な状態にすることが出来ないに聞かざる。原発を動かして稼働している。どう考えてもおかしいと感じます。</p> <p>いまだどうにもできないものを、将来に持ち続け続けるという不安を生み出し続けることは、人々の安全な生活を脅かすだけでなく、地球全体に影響を及ぼすと考えます。地球は、日本人だけのものではなく、また、人間だけのものではなく、後世の不可逆的な存在を創り出すことによる様々な環境破壊に危機感を感じています。原発にかかる費用を、代替エネルギーへの費用へ転換し、できるだけグリーンな電気を生み出すように、と強く希望いたします。</p>
54944	個人	専業主婦	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	<p>甚大な被害をもたらしている福島原発の事故がいまだ収束せず、次の地震がいつ起こるかわからない日本において、これ以上原発を稼働しているのは不可能と考えます。もし次の事故が起ったら日本は終わりです。火力でつなぐ、自然エネルギーへの転換を。</p>
54945	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発即時廃炉を支持します。	<p>生命の危険回避が先で、自らの経済は後回しする勇氣が必要に迫られていると考えます。</p>

54997	個人	ハート・アルバイ	30代	女性	掲げている3つのシナリオには反対。原発の即時廃除を希望します。	(1)フクシマ以前の原発に関する事故(例えば津波、東海村JCO臨界事故)からして原子力発電をエネルギーとして利用するに代わけるべきだと感じている。 (2)フクシマの事故により取り返しの付かない放射能汚染が広範囲に渡って起きてしまった現実にはこれ以上原子力発電をエネルギーとして利用する理由が見つからない。 (3)事故の収束にかかる費用、健康の影響はマイナスではない。原発に100%の安全はありえないから、再稼働した原発が新たな事故を引き起こす可能性は常にあると見て、フクシマの他にまた事故があればその費用、人的資源をこなすのは難しい。 (4)不必要な電気の使い方が節電を経て多すぎる。代替エネルギーへの移行とともに、電気使用量の総量をさらに減らす方向にもっていけば原子力発電をエネルギーとして利用する必要はない。 (5)使用済み核燃料の処分ができないところにこれ以上多量の核廃棄物をとくべきではない。 以上の事から原発は即時停止すべきだと考えます。
54998	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロ！核廃止ゼロ！安心で安全な未来を子供達に残したい！ 原発事故の責任を取れ！	福島県いわき市から札幌へ避難しております。 放射能の影響が子供3人を守る為です。スーパーで買える食材、水道水、給食の食材、空気、土の状態…すべてを原発事故前に戻して頂きたい！ 野田、枝野、細野、責任取れ！ 東電を解体して、責任取れ！
54999	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。	国民の生活様式の問題、安全保障上の問題など、長期的に国内が抱えるリスクに着目すれば、現政府は、期間を明確にしたうえで、将来的に原子力発電をゼロにする、と宣言すべきです。新エネルギーの開発研究に出来るだけ予算を投入し、日本が原発第一国だとみなされるようにしたほうが、利益は高いのではないのでしょうか？そのような議論を透明性の高い場で、国民の声が広く反映されるようなメディアを活性化させることが肝要です。
55000	法人・団体等	法人等	法人等	原発はゼロにすべきです。	人間の生存にとって一番重要な「自然に共生」をいかにしろにも、自然環境を犠牲にして、経済成長を優先してきた結果が、今の日本です。環境に負荷をかけるい種別社会をめざす方向性は、今、世界の先進国の流れと比べて過言ではありません。未来への負の遺産を残さないためには、逆さざるかもしれませんが、できるだけ早く、原発をゼロにするためのシナリオを考え、実行していく必要があります。	
55001	個人	その他	40代	女性	原発の比率をできるだけ早く0%に。	原発の比率をできるだけ早く0%に。 DNAを壊す放射能を出す原子力は、人類のみならず地球上の全生物と相容れないものだと考えます。今回の福島原発事故による被害は身体的なものだけでなく、土地を奪い産業を奪い、森なども生態系知識を知らない放射能の害に関する認識の違いにより人々の健康を脅かし、争いを生んでいます。しかもそれが何年も何十年も続きます。 日本の技術力をもってすれば、それを阻害する力さえなければいけませんが新技術の発展が速く感じています。ひとつの発明から、それ以前に思いもつかなかったような発明が拓け、飛躍的に技術が発達するということもこれまで何度もありました。自然エネルギーを頭から否定する声も聞かれますが、これほど大きな金銭的損失を経験してなお、なぜ既存の枠組みを外して考えてみようというのでしょうか。 従来の電力会社の地域独占をやめ、発電区分を含めもともと自由競争を取り入れて、消費者が選べるようなシステムにしたい(だ)ことを切に希望します。
55002	個人	学生	10代以下	男性	原発はゼロにしてください。	放射能で病気になる、死んでしまう原子力はありません。外で自由に遊ぶ時間を返してください。
55003	個人	学生	20代	女性	2030年までに原発比率を0%とすることを目標に定めることに関しては、注意が必要です。	大学の先生から、既に約7割の方が2030年までの原発比率0%を希望していると言いました。 私は、政府がその主張におおされて自然エネルギーを導入する際に、はやまって環境アセスメントを疎かにしてしまわないか心配です。 二次的な被害をふくんでしまわないように、風車の設置は低周波を考慮して民間から遠ざけて設置しなければなりませんし、地熱発電を進めるには温泉街への影響も考慮しなければなりません。 期限決めの目標を設定するよりも、一定の合格基準をクリアした政策を随時進めた結果、これだけの年月がかかりましたという方が、より事実的なのではないのでしょうか。 様々な自然環境に富んだ、風土に発光する日本独自のエネルギー政策を進めてください。
55004	個人	自営業	30代	男性	ゼロシナリオ希望します。	原発はなくても自然エネルギーでまかなっているはずだから。
55005	個人	自営業	30代	男性	電気は足りています。原発を即時0へ。	代替エネルギーの話しを語る前に、まずはエネルギーの効率化を早急に図ってください。 以下のことには、すでにでも取り組めるはずですよ。 ・関西50Hz、関東60Hzで分断されてしまっている送電状況を60Hz統一してください。 ・ロスのない電線を全国的に普及させてください。 ・スマートグリッドなどを用いて、電力使用のピークが異なる地域を相互にカバーし、エネルギーが効率的に循環する形を作ってください。 ・近年、格段と技術が向上したスターリングエンジンなどを取り入れて、エネルギー効率を高めてください。幅広い形で導入することができるはずです。 ・送電線を国有化し、企業や自治体、市区町村が独自で電気を作ることができる体制を整えてください。 ・オール電化系の普及を促進するよりも、地熱などを活用した電気を推進してください。 エネルギー問題を語る際、すべてを一度電気に変換してはいけないという風潮がありますが、地中熱をはじめ、エネルギーをそのまま利用できる技術を用いればエアコンに頼ることなどなくなります。 原発に代わる代替エネルギー政策として、 ・地熱 現段階でも最も有力であり、実現可能な技術力を有している地熱発電をもっと積極的に普及させてください。アイスランドなどに地熱発電の技術提供をしているのが日本企業であることはすでに知っています。地熱導入の技術はすでに有していますよ。 地熱発電において、以前は温泉湯が必要で、温泉が枯れたり、自然破壊の可能性が指摘されましたが、今は温泉湯に依存せず、揮発しやすい液体を用いて熱交換する「バイナリー方式」が開発されており、地球どこでも深く掘れば高まる地熱を活用できるはずですよ。 この技術において、日本はもっともリードしていることを知っています。技術を持しているのが三菱重工や日立など原発メーカーと同一なので、推進できないのではないですか？ ・大型洋上ハイブリッド発電 社民党のHPにて確認させていただきました。こういった技術の推進をお願いしたい。 http://www.5.sdp.or.jp/policy/policy/electorio/electorio_hybrid01.htm 他にも、いままでのようなウラン、石油などに依存しないエネルギー構想や、フュージョンエネルギー構想は数多く持ち上がっています。確実な商業化が確立している核燃料廃棄物をこれ以上無責任に後世の人々に残していくことはできません。10年以上も隔離して保存しなければいけない安全が確保できないような代替を、歴史上、最悪の原発事故がすでに起きてしまっているこの現状において、どうしても無責任に増やしていくことができるのですか？ 原発に頼らなくてもやっていけるポテンシャルを日本は充分に持っているはずですよ。 電気が足りないとした大飯原発再稼働問題について言及したいことがあります。 関電は、大飯3号機再稼働による供給力の増加を原子力1187MW、揚水発電(※注)537MWの計1717MWと公表している。ならば大飯原発3号機がフル稼働した7月10日以降は、単純に計算しても2640MW以上の供給力があるべきでしょう。しかし、3号機のフル稼働後も関電の最大供給力はほとんど変化していない、7月10日は2441MW、11日は2520MWである。関電は大飯3号機を再稼働した後、一部の火力発電所を止めることによって自ら供給力を調整していた。 これが事実であるとするれば、大飯原発再稼働は完全な詐欺行為ではありませんか。 もう、このような私利私欲のためのゲームにはうんざりしています。国民の多くは裏切っています。一国の首相が述べる「責任」という言葉の軽さ。すでに内閣不信任案が突きつけられている野田首相に対して言いたいのは、あなたの言う責任とはなんなのですか？ということですよ。 スウェーデンは原発問題に関して、国民にきちんとリスクについて学ばせ、原発をやめたら最初のうちは苦労するかもしれませんが、それでもやめることを選びますか？と国民にきちんと問うたではありませんか。なぜ、首相の一言で、これだけ多くの人々が原発を望んでいない現状において、無理無理、原発を推進しようとするのですか？ 私は一国民として、真に民主的な決断が成されることを願っています。 真の党と平和の下に、国民が真に堂かに暮らすことのできる社会を目指していただきたいのです。 国民の望ましい決断は必ずしも、推進する政府のために税金を納めなくてはなりません。 国民の手に真摯に耳を傾けてください。 国民の息より、糾弾を頂いてください。 このパブリックコメントのことを知らない方は大勢いるはずですよ。 メディアを通じて、国民にフェアな呼びかけをしてください。 よろしくお願いたします。
55006	個人	ハート・アルバイ	30代	女性	エネルギー増強に関する選択枝に対する意見 原発ゼロシナリオを支持します。 再稼働についても反対、地震の活動期に入っている 国で原発を運転することこそが経済的打撃の根源。	即時であろうと10年後であろうと、「原発ゼロ」「バラ色の未来」を約束するものは、全く考えていません。 経済その他、様々な面でのデメリットは発生するだろうと予想しています。 (この選択枝の提示とともに、ゼロにした場合のシミュレーションデータも公表したかったはず) 現在の不況に拍車がかかり、倒産・失業率・自殺者・犯罪などが大幅に増加し、その状況が長期にわたって続くことも充分あり得ると考えています。 しかし、そうした国力の低下が私自身の生活をも脅かすことになるとしても、やはりこの国で原子力発電を継続すべきではないと考えます。 理由は以下の3点です。 (1)次の巨大地震がいつ起こってもおかしくない状況であるから (2)原子力発電を制し、事故発生に的確に対応し切れる人材がいらないから (3)核廃棄物の処理に対する具体策が決まっていらないから (1)については無論のこと、(2)(3)についても、即時的に現状を変えることは可能でしょうか？ 我が国の原発運用レベルが実は非常に未熟であり、その未熟さの根拠が電力会社の経営の低さにあることは、さきの事故調査の最終報告書でも明らかになっています。 大の大人のそうした意識のあり方を一朝一夕に変えることは実質不可能であり、またそうした後を、エネルギー問題以外にも重要な緊急な課題を山のよう抱える政府が薄れなく監視・指導し得るとは、現実問題としてイメージできません。 よって、豊かで便利な生活を生まれた時から享受してきた世代としては大変に不承意であるものの、消滅法として、全原子力発電所の運転停止を求めざるを得ないという結論に至りました。 提示された3つのシナリオからどれを選ぶか問われれば「ゼロシナリオ」になりますが、何となくには納得が定まるのか、おわかりですか？ また、「ゼロシナリオ」における「東海」の扱いについても不透明です。 エネルギー政策に対する意見を厳密に述べるなら、全ての原子力発電所および関連施設での運転を即時停止し、廃炉作業に移行することを希望します。 そのうえで、火力など既存エネルギーおよび太陽光など自然エネルギーの運用・開発について、一般市民が参加できる勉強会や聴取会を開催して頂くことを併せて希望します。 なにとぞ、ご美事頂けますよう、伏してお願申し上げます。

55023	個人	自営業	30代	男性	後始末出来ない事をなんでやる?	後始末出来ない。 悔しい。 ほかのエネルギーを突き詰めたほうが、未来がある。 そこまでわかっていて、なんでやる?
55024	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	2030年時点の原発比率に關し、原発ゼロシナリオを選択します。理由は福島第一原発事故後、知人が現地へ収束作業をしに行ったためです。
55025	個人	自営業	40代	女性	基本的なところで、現在のこの国の状態を一度、抑うたりかんがえなければいけないのではないかと思います。	エネルギーの問題にしても、表面的なことだけにとどまらず、持続可能な方法を多角的視点から考える必要があるのではないかと思います。 とにかく、戦後の国が向かってきた方向が本当に正しいのか考え直さなくてはなりません。 そういうことも踏まえ、多くの国民の意見を聞いてほしいと思います。
55026	個人	学生	30代	女性	全ての原発を即時停止、即廃炉にしなければなりません。永久に、そしてなければ、日本は近いうちに滅びます。そして、世界中を破壊(内部破壊)させ、汚染します。そんな末路の為に政治をされているのですか?	原子力研究者の小出博憲氏は、以前より、原発は非効率で無駄の多いエネルギーだとおっしゃっています。それにもかかわらず、原発が抱える危険、ましてや、地震国(しかも活動期にある)の日本で原発を持つのは、自殺行為です。小出博憲氏は、火力発電の有効性を訴えたいと思います。洋上風力発電(大規模発電)と太陽光(民生用/小規模発電)も有効でしょうし、水力発電、海洋発電、などそれぞれに長所がありますが、原発の危険に比べれば小さなものです。原発を維持することに時間と努力とお金を使うのは、即やめてください。 原子力は、人類の歴史を壊すものです。自然破壊し、環境破壊するものです。 ヒロシマガサガサの原爆、ビキニ水爆実験後の被爆、原発労働者の被爆、そして、福島第一原発事故による被爆と今後続く内部被爆、本当に日本は、世界を汚染しなから、自滅しに行きま、このまですべて。 全原発即時停止、即廃炉、これかありません。
55027	個人	家事専業	30代	女性	原発はゼロ！むしろ廃炉に	福島の事故のように事故を起こす周囲の人々に多大な影響を与える、使用済燃料の処理方法がない、作業員の健康を犠牲にしているという点で、原発には反対です
55028	個人	家事専業	60代	女性	「ゼロシナリオ」を選択します。ただし、2030年までと悠長なことではなく、即時に原発をゼロにすることを強く希望します。	低線量放射能の人体への影響が未解明。 危険！
55029	個人	法人等	50代	男性	原子力に代わる安くて安価なエネルギーの選定が、これまで、震災前原子力発電比率を維持するべきである。そのために、安全対策を着実にやるべきである。2030年の比率を先に決めるのは順序が逆で愚かである。	日本が原子力利用している理由は、エネルギー保障に不安があれば日本の産業も経済も国力もして国民も沈没するからである。従って、将来にわたり、エネルギー確保がより確実にする方法を、その時点の社会情勢や国民意識、エネルギー供給などを勘案しつつ、柔軟に選択するべきである。 なぜ、2030年なのか、なぜ、選択に示された比率なのかの根拠を示し、その合理性についての国民的議論をしない限り、堂々と国の未来をかけるようなものである。 今は、事業者も規制機関も専門家も、原子力の安全性に別れて真剣に取り組む、安全対策がしっかりなされている。この状況を将来にわたり維持する制度や仕組みを工夫して、継続的に安全をとり、国民の安全を確保するべきである。 なお、安全性の確保については、それができたのかという問いは疑問である。なぜなら、安全確保にゴールはないからである。原子力の恩恵を享受するという意思決定が先ず必要である。原子力の利用するに正当性と合理性があるとき、原子力発電所の安全評価を終えたものから再稼働し、継続的に安全向上を実現する。原子力が増やるとはもともと、「15%」の数字をい
55030	個人	会社員	50代	男性	2030年における原発のエネルギー占率は、(1)0%	原発は地球の生命にとって、制御できないものである。廃炉して更に地上に「戻す」のも30年以上かかり、放射能の管理はさらに10年程度が必要である。軽々に誰かが責任をとれるものではない。日本はこれまでに培ってきた技術をもとに、原発の政策を世界に広げ、持続可能な社会を形成するリード役を担ってほしい。
55031	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを希望します。	福島県をはじめ、東日本の被災地の多くが経験した災害を今後完全に防ぐことができる保証はどこにもありません。原子力発電を続けることは、そのリスクを将来確実に背負い続けることを意味するわけで、今回の震災で得た教訓を学ぶべきです。火力発電への負担コスト高は短期的に増すでしょうが、それは安全へのコストとして国民が負担することで、長期的に水力・地熱・太陽光などによる発電の活用や効率化を少しずつ進めれば、原子力発電の利用を必要となくなりますが、CO2削減目標についても前述と同様、短期的には火力発電によるCO2排出が増加しますが、水力・地熱・太陽光などの発電活用より広域向けにCO2削減を増やしていくよう検討を進めていく必要があると思います。原子力が増やるとはもともと、「15%」の数字をい
55032	個人	会社員・公務員	30代	女性	福島県は活断層に侵襲した地域で、地震や津波の被害を今後完全に防ぐことができない保証はどこにもありません。原子力発電を続けることは、そのリスクを将来確実に背負い続けることを意味するわけで、今回の震災で得た教訓を学ぶべきです。火力発電への負担コスト高は短期的に増すでしょうが、それは安全へのコストとして国民が負担することで、長期的に水力・地熱・太陽光などによる発電の活用や効率化を少しずつ進めれば、原子力発電の利用を必要となくなりますが、CO2削減目標についても前述と同様、短期的には火力発電によるCO2排出が増加しますが、水力・地熱・太陽光などの発電活用より広域向けにCO2削減を増やしていくよう検討を進めていく必要があると思います。原子力が増やるとはもともと、「15%」の数字をい	
55033	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発をなるべく早くゼロにしてください。迅速増設炉も心身をやかに廃炉してください。	原発の危険性は、福島の事故が起こる前からわかっていることです。地熱、風力、太陽光など、代替エネルギーがあるのだから、原発にこだわる必要はないと思います。
55034	個人	学生	10代以下	男性	原発ゼロシナリオを選びます。しかし、2030年ではなく、今すぐでも原発ゼロをお願いします。	原発は、放射性物質を持って、住む場所や食べられるものが減ってしまう。また病気などになりやすくなる。だから、原発は今すぐなくしてほしい。原発はなくても、電気は足りている。
55035	個人	会社員・公務員	30代	女性	エネルギー確保に関する選択に反対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「温暖化防止+省エネ」となる「中期、原則」を主張 政府は本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべき	火力発電燃料による温暖化および資源の枯渇を減速しないよう、再生可能エネルギーにもとづく国の電力計画+省エネ生活の促進のために、政府に反力すべきである。 その目的を達成するために、「弱者を救う」わたくし国民の能力・体力を活用してほしい。 放射能に対する恐れから解放することがこの国を復興へ導き、エネルギーの転換があらたな経済発展を生む。 わたくしたちが豊かな生活を日々送ることができるのは、電力の恩恵を十分に受けていることにほかならない。原子力発電技術の発展とそれを支える技術者の方々や、わたしたちの歴史の一過程にともなう利便性をあたえてきたことに敬意を表するとともに、わたくしたち人間の方では管理できない存在を取り除くべきである。このひの事故が世界で忘れられないようにしてほしい。
55036	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発は必要か、エネ庁會議で原発比率の話し合いが進み、最終的に政府が決めるが、今の政府に国民の原発廃止の叫びが強いように見えない。福島のような被害者をもつてはいない。即時の原発ゼロを！	大抵原発の再稼働をめざり、議論の末、橋下市長(当時知事)は再稼働容認を撤回したが、ふたをあげてみたら、結局のところ、大抵原発を再稼働する必要はなかつたという結論に至っています。電力は、結果、余力のある状況になった。つまり、再稼働はあくまで原子力村の人々のための再稼働でしかなく、かと思えません。 ・原子力の代替エネルギーは短期中期は天然ガス、長期的には再生エネルギーで充分可能である。すでにそのための技術開発は世界中で進んでいるし、日本が遅れをとってはならない。エネルギーコストは天然ガスより再生可能エネルギーで充分可能である。 ・コストも天然ガスなどは現時点で安価に安い。しかも世界中にあるので石油のように安価上で海外に依存するこも無い。再生エネルギーも10年後には大幅に下がるとは明白である。常に先を競って考えるべきである。 ・一方、原発は長期的に見れば非常にコストが低くかつは天然ガスなどの研究にもあるように明白である。うその数値を積み上げ経産省の担当者だけがうそにすぎない。 ・日本の利権しか考えない経産省の側面から見て、原発の廃止は再生可能エネルギーの第一歩で、今こそ踏み出す時です。あなとも私も、日本人一人ひとりが発信するときです。 ・原子力規制委員会の人事は一から見直して国民投票に付すべし。
55037	個人	自営業	50代	男性	・原発比率は0%に速やかにすべきである。 ・実用化と認めずしての原子力停止を即期廃炉にすると決定すべきである。 ・核燃料サイクルからは速やかに撤退すべきである。	「国のエネルギーとして使うべき必要はまったくないし、今回の事故でその弊害が露呈した。もはや核・原子力を継続することは福島をはじめ国民を苦しめ、民衆の巨大な不満が増大し国家としての信頼を失ったのである。この信頼を失った以上、国民に大きな犠牲を付けたことを管償は充分に反省した上で、政府は国民に反乱を起こされる前に速やかに原子力政策を定めるべきである。」「原子力への依存は短期中期は天然ガス、長期的には再生エネルギーで充分可能である。すでにそのための技術開発は世界中で進んでいるし、日本が遅れをとってはならない。エネルギーコストは天然ガスより再生可能エネルギーで充分可能である。」 ・コストも天然ガスなどは現時点で安価に安い。しかも世界中にあるので石油のように安価上で海外に依存するこも無い。再生エネルギーも10年後には大幅に下がるとは明白である。常に先を競って考えるべきである。 ・一方、原発は長期的に見れば非常にコストが低くかつは天然ガスなどの研究にもあるように明白である。うその数値を積み上げ経産省の担当者だけがうそにすぎない。 ・日本の利権しか考えない経産省の側面から見て、原発の廃止は再生可能エネルギーの第一歩で、今こそ踏み出す時です。あなとも私も、日本人一人ひとりが発信するときです。 ・原子力規制委員会の人事は一から見直して国民投票に付すべし。
55038	個人	パート・アルバイト	60代	女性	「原発ゼロシナリオ」100%代替エネルギーにすべきです。	「原発ゼロシナリオ」 福島の原発事故は他のどんな事故よりも取り返しのつかない事故です。 被災地の人はもちろんのこと、日本中の人々も一日に数回、被災地の被害者を見ています。日本国のみならず世界中にその影響が及びてきます。その不安に終止符が永久に打てません。そんな危険を孕んでいる原発をどうなる理由があろうと許す訳にはいきません。
55039	個人	学生	30代	女性	原発ゼロ。完全廃炉。	原発は100%安全でないことが明らかになったから、原発ゼロ、完全廃炉は当たり前。
55040	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は必要。原発による電気のおかげで多くの命が救われている。	原子力発電を停止し、節電を呼び掛けたことにより、この歳、多くの方々が熱中症にて亡くなりました。因果関係は証明できないかもしれませんが、節電のためエアコン等を控えたため亡くなった方も多数おられるはずです。 「たかが電気のために命を危険に晒すにはいけない」と発言された有名人おられますが、原則による電気のおかげでどれだけ多くの方の命が救われているか、考えられたことあるのでしょうか？ 医療の現場に勤める者として、いかに電気が多くの命を救っているかを目の当たりにしています。日本の原発は、皮肉なことこの大震災によって、世界から安全性の高さが認められ、他の地震で壊れたこと、津波による電源喪失(原因)、安全が確保している間も、原発は安全で、リスクマネジメントが大事なのでないでしょうか？日本の経済回復にも影響を与えると考えます。本当に原発に代わるものが出るまでは原発は継続すべきと考えます。
55041	個人	自営業	30代	女性	原発のいらぬ。原発はできる限り早くゼロにする。完全廃炉。原発依存は%選択。	レベルという原発事故が起こり、いままなお収束していない状況で原発に依存する事は正気の沙汰ではない！！
55042	個人	会社員・公務員	30代	男性	早期の原発のエネルギー政策をお願いします。	昨年、福島第一原子力発電所事故が発生し、大人数の方々々が犠牲を失うこととなりました。本来、安定的な電力供給によって人々の生活を豊かにするはずのエネルギー政策は結果として人々の生活を大きく変えてしまいました。 早期に期限をつけて原子力発電所を廃炉して、再生可能エネルギーで人々の生活を豊かにできるよう、道筋をたてるべきです。 よろしくお祈りします。
55043	個人	無職	60代	女性	原発ゼロを目指す政府と国民が力を合わせて、50年後100年後の日本を平和で心豊かな幸せの国にしましょう	放射性廃棄物や人間を苦しめる生物に与える悪影響は否定できないし、そして放射性廃棄物の処理に要する途方もない時間を考えたとき、今すぐ原発を止めることが人類として正しい選択だと考える。 すなわち現代では全く無理しきれない放射性廃棄物と核燃料が存在する事業を、私たちはしっかりと意識して今回のエネルギー問題を考えていかなければならない。後世に恐ろしい遺産を残すことがわかっていて、今のままのエネルギー消費を続けることはできない。私たち日本人は国土に合った省エネルギー、少人数、小規模国を目指すことが必要だと考える。 「原発をゼロにする」ということは、50年後、100年後のことだとは思いますが、日本人として日本を愛し、自分の家族を愛し、皆の幸せを願う国民と政府が力を合わせて必ず実行できることと信じている。 50年後100年後の日本を平和で心豊かな幸せの国にするための第一歩で、今こそ踏み出す時です。あなとも私も、日本人一人ひとりが発信するときです。
55044	個人	法人等	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」で直ちに稼働0%を求めます	多岐の批判も出ているように、現在では「提案されている管理チーム体制」では原発再稼働後の高レベル放射性廃棄物の管理が保証できないのではないかと懸念しています。しっかりと国民を納得させる工程表、体制作りが急務だと認めるべきで、その合理的な提案に賛成します。また、現在の事業の遂行は政治的・分子モラルの観点から見て、必ずしも必要と見なされるべきではないと懸念します。

55099	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオに賛成します。	まず、原発が絶対安全であるという保証は、科学的にもあり得ないと思うからです。それに、原発は決して安全でなく、むしろ危険なものであるという認識を日本国民が持てると思うからです。原発に依存したままでは今のまま変わらないか、少しずつ衰退していくようにしか見えません。
55100	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原発をゼロにしてください。命を大切にしてください。	地域住民を騙し、不安にさせたなかでの原発再稼働は許される行為ではない。また、安全確認が取れていないままでの再稼働は信じられない。使用済み核燃料の処理も決まっていないうちの原発より自然エネルギー、省エネ政策を推進してください。私は20数年、生きてくることができましたが、私よりも早く原発で亡くなってしまう人がでてほしくないです。よろしくお願ひします。
55101	個人	自営業	50代	女性	日本中の原子力発電所は即時停止。すべて廃炉にする。	2011年3月11日以降にあったことを見続けてきて、原子力発電に関しては、国も電力会社もすべて信用できない。福島の人たち、原発の周辺に生活していた人たちの人生がもたらさなければならないのを目の当たりにして、原発の存在は到底、容認できない。
55102	個人	無職	70代	女性	1.0% を選択します。	茨城は福島に次ぐ放射能汚染地になってしまいました。放射能が健康にどう影響するのか、大切な孫は大丈夫か、毎日が不安です。まだまだ地震も多く、これ以上放射能を心配する原発は断念反対します。それに北朝鮮から飛んでくるテロドローンが、日本中にある原発に落とされたら、どうなりますか？ それを考えただけでも恐ろしく、30年後と言わずに原発はすぐに廃止してほしいです。
55103	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発0%希望	なるべく早く原発0%を希望します。日本にオウロクは作れません。
55104	個人	家事専業	30代	女性	原発はできる限り早くゼロにする。全ての原発を完全廃炉にする。原発依存度は0%で！	事故が起きてしまった。もう元には誰も戻せない。放射能がばらまかれた日本で、今後福島の子供ももちろん東京に住む 私たちの子供の健康が脅かされた時にもっと政府は責任は取らないでしょう。取れないと思います。もう一度事故が起きたら、日本は終わると思います。
55105	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発の再稼働はしないでください。原発はゼロにしてください！	再稼働はしないでください。子供たちに健康な未来を残す為に、原発はゼロにしてください。もっと省エネ政策の取り組みを進めてください。もっと自然エネルギーを推進してください。日本は第二の被爆地。今度は白の手で引き起こそうとしています！ 2030年までに、なるべく早く、原発ゼロにすることを強く要望します。
55106	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電所再稼働反対です。原発ゼロシナリオに向けて即時0%を希望します。	東電および政府のデタラメな政策に反対します。震災によって原子力の怖さがわかってしまったこの状況で、再稼働に踏み切る政府の方針について、撤回を求めます。
55107	個人	無職	30代	女性	30年後でなく即時0%に。	まだ安全性の検証がされていない上、廃棄物処理の見通しもできていない。
55108	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年までの間で、できるだけ早く原子力の利用をゼロにする事を支持します。また政府の電力会社が市場を独占している状態を解除し、電力の発電、小売の自由化を提言します。	1. 原子力利用の危険性 原子力利用による原発が安全で環境負荷が少ないというは事実を隠しています。原子力発電による放射能汚染や労働者の健康による健康被害、原発稼働時の放射能汚染、温排水となった二次冷却水の海洋投棄、恒常的、突発的な労働者の被ばくの現状、使用済核燃料の処分方法の問題等人の生存を考えた時に排除すべき事と提言いたします。 また福島第一原発事故を初めとして、原発の突発的故障は絶えず、人やその他の生物の生存を脅かすもので、今後巨大地震が起きる可能性が非常に高い日本では非常に危険な発電システムです。 野田首相を始め原発推進派の政治家は、万が一の事故が起きた時は、その責任をとると言っていますが、誰も原発事故の責任などとはとるべきではないと思います。今の福島の事故でさえも何も解決していないに等しいです。 福島の人は決して放射能の量も、暮らしては行けません。チェルノブイリにおいては強制的な避難区域に相当するような地域でも生活しています。除染などという効果のない安易な処理を行ってきながら、本当にすべき住民の避難を行わない政府の施策は原発推進派の犯罪行為です。 再処理施設の使用も同様で危険です。もし六ヶ所再処理工場で大事故が起きたら世界全体に大きな放射能汚染が広がります。再処理システムによるプルニウムを燃料とする高速増殖炉計画も長年に渡り莫大な資金を浪費するだけで実現されていない。お金の浪費が言える。原発も同じで稼働のためのコストや老朽化した原発を廃炉するたためな莫大費用も計画されているのが現状。 2. 原発比率をゼロに だからできるだけ早期に原発比率をゼロにすべきです。 使用済核燃料については、再処理は行わず直接処分する事、原発依存をゼロにするために現行でも高度な技術を持つ火力発電等の化石燃料によるエネルギー生産に頼り安定した電力の供給を可能にする。これにより早期に原発による電力依存率は下げることができる。それと同時に太陽光、風力、地熱などの再生可能エネルギーの技術の向上と事業の拡大を行い再生可能エネルギー比率を上げる事を提言します。 3. 電力システムの改革 原発以外の発電方法や、電力会社・発電方法別に電力購入を選ぶ事を可能にする自由な小売市場の整備を促すためには、電力システムの改革が不可欠であると思います。その電力システム改革のポイントは、電力市場の完全自由化と発電電分離(所有者の分離)の二つを提言します。 *電力市場の完全自由化 一般志向の電力小売市場は100%独占市場であり、公平な市場競争が行われていない。その中で企業向け電力料金(10〜12円/kwh)の2倍以上の価格(約24円/kwh)で購入を余儀なくされている。その独占市場を完全自由化して、小売企業や発電方法の異なる電力の購入を選択できるようにする。 *発電電分離(所有者の分離) 送配電会社を規制強化のもと完全に発電会社と小売会社から切り離し(所有権の分離)、発電会社において規制緩和をして企業参入の自由化を進め、小売会社においても規制緩和のもと新規事業者の参入を進め、どの小売会社に対しても同じ手続き、価格で電力を提供するシステムを実現させる。このように発電電の分離を行う事で、既存の発電会社(東電ほか)は各地域ごとで閉鎖的な経営を行っているが、それを日本全国を市場と互いに価格競争を行う事が可能になる。これにより、公平な自由競争のもと国民より安価な電力を購入できるようになり、国内全土で安定した電力の供給が可能になる。
55109	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発ゼロの理想も見据えた。科学的に妥当で国際社会に受け入れられ、そして国益に最も有利な判断をお願いします。次の震災をどう乗り切るかという問題でもあります。	各個人への健康被害や、予兆の危険性、予測不能な火山活動などを考えれば、原子力比率ゼロが安全な理想である事は描きませんが、その他の考えるべき要素については各個人で把握出来る情報には限度がありますので、科学的に総合的に国益にかなう判断をされる事を強く望みます。 国益追求のためには、世界情勢を睨み大膽な判断が必要だと思います。日本が舵を切った時に他国はどう動くのか不透明な部分もあり、決めつけることは困難です。拙速ではなく透明性の高いプランが必要だと思います。 エネルギーは経済、産業の要であり国力に直結します。エネルギーを供給すべき今後の国の主幹は何が担うのか、それらは将来に達して主幹として機能するのか、国家経営の方針が関わっているのが現状とおもいます。 エネルギープランの中には日本でも再び起こるであろう次の震災を見据えた防災、減災プランも合わせて、国際的な信頼を得て、国民の理解を得て国民の幸せを守る必要があります。そのため透明性の高い妥当性のある説明をお願いします。 私は皆さんがどのような判断をされ、それがどう機能していくのか見極めて今後の懸念にさせていただきます。
55110	個人	自営業	50代	女性	エネルギー環境に関して原発ゼロを望む。	地震大国日本で原発を続けることは国民の未来への希望を奪うことになりません。2030では遅い。再度目標を提示、推進しなから、早急に原発を止めたい。
55111	個人	自営業	50代	女性	原発ゼロシナリオを選択します	原発事故が起きて、日々食などにも神経を使っているのも、もうこりごりです。汚染がやめや、除染、など問題が解決されないのももかかわらず、原発が再稼働されてしまいました。最近の調べで、大阪電力は再稼働されなくても、エネルギーがずっと足りなくなることわり、そんな計算もできないわけがなく、またもや不信感をますます強くなりました。このような、国民に不信感ばかりを募らせる社会に、子供たちは明るい未来が感じられないわけがなく、最近の統計では20代の女性の自殺率が増えていることは、それを象徴しているのではないのでしょうか。さらに原子力規制委員会など、どうでも形だけの委員会を作って、そこに税金が投入されようとして、どう考えてもいい方向に行くとは思いません。このようなパコメも形だけなんですか？ 本心に聞く国民の声を耳を届けようとするなら、もう少し反映されたいとおもいます。それでもこの時代に生きて、ただ何も言わないで死ぬよりましかなと思って、コメントさせていただきます。
55112	個人	家事専業	30代	女性	原発事故の甚大さを鑑みれば、この機会にゼロシナリオに舵を切るのが当然です。経済的負担は仕方ありません。再生可能エネルギー、省エネの削減も経済効果ももたらされるので厳しく実施して頂きたい。	原発ゼロシナリオを選択すべきです。福島第一原発事故の被害の甚大さを鑑みれば、地震多発国である日本で原発を運営するのは無意味としか言い様がありません。猛毒の核廃棄物の最終処分方法も決まっていないのに、原発に今後依存するという発想は近視眼的で無責任です。この原発事故を機軸にして原発ゼロに舵を切るのが当然の道筋であり、原発の新設をしないゼロシナリオへの選択は当然です。その間に経済的負担をどうしても、最低限として増しても行うべきです。省エネ、省資源政策が促進されるのは当然のことです。省エネ、省資源政策を促進し、経済効果ももたらされ得ます。省エネについては、省エネ法を一律一罰にしていますが、節電目標を考慮すればもう少し削減も可能はずですが、とまど、できない理由を考えて諦めどまるのはやめて頂きたい。できる方法の方法を考えて実行することが求められています。ゼロシナリオに向けて挙げられている削減と併し、廃炉に向けてのシナリオを描き、国が責任をもって速やかに実行してください。原発の廃止には国民的なものは、蓄利追求の企業が運営すべきものではなかったと考えます。ゼロシナリオこそ多くの国民が望んでいるのもであり、そのためのリーダーシップを強く求めたいです。
55113	個人	会社員・公務員	50代	男性	安全性や廃棄物処理ができればコスト削減して原発使用は必要(3)	省エネルギー社会の実現、高齢化社会への対応など原発にいろいろ狭い観点とは離れた日本の未来を考えていただきたい。世界各国とのつながりがこそ日本を活かす道です。
55114	個人	無職	40代	男性	原子力発電は即時いりません。	不便でも、極力リスクの少ないエネルギーを選択すべきです。
55115	個人	会社員・公務員	30代	男性	0% 30年を持たずして、即刻すべての原発を停止、廃炉。	原子力は人間が制御できるものではない。地震や台風といった自然の猛威も、人間が想定できるなんて思ったら大間違いである。おこつてはならない。自然の力の前には、科学の進歩など無力である。地に足をついた生活をすべき。なんなら停電したっていいから。また、外国で原発を建設するといった被爆国行為にも断じて反対である。私は、自分の暮らす国が「文明国」であってほしいと思う。文明とは、いいもの、人の暮らしを良くするものである。身を助けて危険性とやっかいさを知りながら、良いものでないことを知りながら、外国に押し付けたい害を得ることは必ずすべき行為である。
55116	個人	その他	60代	女性	選択核(1)0パーセントに賛成です。	徹底した安全対策の強化を図ったとしても、地震大国日本では、リスクをゼロにすることは不可能でしょう。問題は、日本のことではなく、将来の地球環境のことです。未来の人類への責任を考えるとすべきです。
55117	個人	その他	40代	女性	原発はすべて廃炉希望。	「原発ゼロシナリオで、即時0%を希望します。
55118	個人	会社員・公務員	50代	男性	今の状況での選択としては、「0シナリオ」、それもできるだけ早くに、廃業以外にはない。この国が持つ「自然環境」と「人間」という貴重な資源をまもり、活用するにはそれ以外はない。	資源大国と言われるこの国だが、実は、豊かな水、肥沃な土壌、温暖な気候、教育の行き届いた文化水準の高い国と言われ、豊かな資源を持っている。また、海洋大国としても、海嶺面積による漁獲資源だけでなく、恵まれた海流、海洋地形によって自然から膨大な水産資源が与えられている。しかし、今の原発事故で明らかになったのは、原発一つで、それらを全て無に帰してしまおうということだ。これは、リスクが大きすぎる。また、かつての原子力発電所規制にも見られるように、今後さらに省エネ政策の方向を強化することは、かつて産業・経済の発展を促すことには間違いなく、自覚の科型と合わせて、将来の発展の足るものと思える。かつてアリアリの自動車メーカーが、環境保護に背を向け利益確保に走ったことで、その後の競争から脱落した差別から明らか。もっとも制御不可能なものを制御する技術を開発するより、省エネ、節資源、環境保護の技術開発に目を向け、資源を投入する方が、現実的であり、産業・経済の発展と両立も大きい間違いはない。経済効果から、良い目で見ればその方が妥当に思える。 今、電力会社が原発に固執するのは、発電してはいいが「資産」だが、発電を止めればたまただの不用地になり、いくらかかるかわからない廃棄費用が「負債」となって、財務状況を悪化、場合によっては債務超過になりかねないからでしょう。ええただけで金の卵を産む鶏だと思っていたのに、産まずのやめれば、一気にとんでもないお荷物になってしまうことを知っているで逃げたいだけです。

55119	個人	自営業	30代	男性	ゼロシナリオ。国内原発即時廃止にむけた手続きを希望します。	今回の大事故で重宝した原子力発電所そのものの信頼性と、その事故によってもたらされる自然環境の破壊と国民の生活全般に影響する甚大な被害。 原発を運営する東電の腐敗した企業倫理、体制及びそれらと悪徳、促進団体にあつても入る政府の悪徳によって押しつけている国民の人によって、国内原発廃止、ゼロシナリオ、また同様の事故、被害をもたらす可能性が高いにも関わらず他国への原発技術の輸出の促進等、原子力に関わる行政全般の見直しを希望します。
55120	個人	パート・アルバイト	30代	男性	原発ゼロシナリオ 唯一の脱原発シナリオをお願いします。	今の事故後の状況や不安を、減らすようお願いします。
55121	個人	その他	40代	男性	原発比率をゼロにしてください。	原発事故処理が進んでいないこと、使用済み核燃料処理が永年未だ不確実であることは、野田首相が消費税増税の説明で表現したように、「未来を搾取る」に他ならないと考えます。
55122	個人	家事専業	30代	女性	危険な原発は、いらない。	これだけの人が、あんなに苦しんでいるのに、安全宣言をし、まだ再稼働させる。このやり方を、海外の人は、笑っています。福島4号機に何かあったら、日本人が住めなくなってしまうだけでなく、世界中の人にも相当な被害が及ぶ。今の政治家の人は、子供連に被害が出始める頃には、引退して。責任転嫁して。日本という国、日本人を守るには、イギリスのように風力、またはソーラーシステムに投資するべき。この状態では、日本はエネルギー輸入をし、ロシア、中国の言いなりになってしまう。このような状態を望んでいる。政治家ではない日本人には、日本の国際的経済的立場よりも、安全の方が大切ですか？使用済み核燃料は、どうしますか？お金を払い海外に持っていきますか？今まで、原発はお金を生んでくれましたが、もう原発には、無理があります。人々が笑顔を絶やさないように、どうか正しい選択を。原発に関しては、国民投票を希望します。
55123	個人	その他	30代	男性	「ゼロシナリオ」を選択します。ただし、2030年までと悠長なことではなく、即時に原発をゼロにすることを強く希望します。	原発利権は許せない子供たちを守りたい
55124	個人	自営業	50代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。それも即時ゼロにして欲しい。 経済、温暖化防止も大切ですが、もし、もう一度原発事故が発生すれば、日本は立ち直れないですよ。	原発ゼロへ。即時原発はなくすべきだと考えます。経済、温暖化防止も大切ですが、もし、もう一度原発事故が発生すれば、日本は立ち直れないですよ。私たちに未来の子供たちへの責任があるので原発は事故が危険なだけでなく、作業において被曝する人を生み出し、処理技術がない状況では放射性廃棄物を貯めていく一方で、後世にゴミを山積みしていくだけです。いままこそ、新しいエネルギー技術開発に本腰を入れるべきです。そのために節電で不便な部分は、受け入れる覚悟もあります。安全な再稼働をせず、すべての原発を廃止するべきです。
55125	個人	自営業	30代	男性	エネルギー環境に関する選択 2030年までの日本の原発のあり方	原発ゼロシナリオを選択します。 原発を推進するというのは「命」しか見ていません。確かに今も大事故もありませんが、人間は未来に向かって生きていくべきです。「命」しか見ていないということは、原発に関する利権や、社会的損失などのお金の話が中心になります。特に利権に目がくらんでいる人たちがこの国の未来の光を奪ってしまいます。いかに目を覚ましてください！ 今はお金が減っても、社会的損失が増えても、未来の為に代替エネルギーを開発し、それに伴う雇用を増やし、またその技術で世界にアピールしていけば日本はより良い国になるはずですし！ 11があったからこそこの選択をしなければ、いつまでもこのままの日本でしょう。そうしているうちにまた大地震が起きて、同じ事を経験してしまう。 人間の欲望は本当に恐ろしいものなんですよ！ 広島、長崎、臨海事故、そして3.11。 これだけ放射能を浴びてもまだ止まらないという国の方針は、間違った未来への選択に他なりません。 もう一度書きます。 日本の未来、地球の未来のために、原発ゼロシナリオを選択します。 2011年に生まれた子供を持つ親より
55126	個人	自営業	30代	男性	原発0%をお願いします。	事故時等リスクがまだまだ高すぎるからです。
55127	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	日本国民は311以降の福島第一原発の事故で「原子力の恐ろしさや現代科学では原子力はコントロール不可能だ」という事を痛く学びました。チェルノブイリやスリーマイル原発事故の歴史から学んで、子供や孫の安全を考える「原発ゼロシナリオ」を支持するしか無いと思われず、まず、大規模原発の廃止、即断での原発の廃止を求めます。
55128	個人	会社員・公務員	50代	男性	脱原発を推進すべき	今回、あのような事故を起こってしまった事で、人に対して終えない物と確認出来た以上、閉鎖すべき。但し、閉鎖に当たっては、適切な処理の実行、原発周辺地域への特に経済的配慮、関連企業への特に就業者への配慮、代替エネルギーの開発をしっかりと進めて頂きたい。
55129	個人	学生	10代以下	女性	2030年までの原発ゼロを支持します。	福島原発の事故の後、福島産の野菜や魚などを口にすることを控えるようになりました。福島産の野菜や魚は、本来は美味しいのですが、安全基準を満たしていると言われても、そもそも長期間に研究が行われたデータが裏打ちするものとは言えない、信じられません。 福島の子供たちが、『うちら結婚できるのかな…子ども産めるのかな…』と、涙を流し、心が痛くなりました。 こんな事は、これ以上自分もしたくない、日本人だけではなく、世界中の誰にもさせたくありません。 一度暴走し始めたら、人間がコントロールできないことがわかったのですから、原子力発電は止め下さい。このようになって、安全には十分配慮すればいいけども大丈夫という人がいることが信じられません。 原発を使い続けることには、絶対反対です。
55130	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力は人間が実用として扱うには早すぎる技術であり、事故が起きた際の被害が大きすぎる。日本は安定したエネルギーが見込める水力発電と地熱発電の開発を進めるべきである。これは日本の利益に叶っていることである。	長い間国家として原子力発電が平和利用の名の下で推進されてきました。そこには絶対安全神話という根拠のないセーフティネットが前提となっていました。しかし科学と違い人間が核を利用し始めたからまだ100年にも満たない状況で、しかも一度事故が起こると取り返しの付かない事態になるという危険な(分裂)を扱うことは、現時点で明らかに人類の経験を超えた話であることは今回の事故が証明しています。 まず、原子力事業者は解体させるべきです。解体、他のエネルギー事業にシフトさせるべきだと思います。 エネルギー開発はいまの人間にとって不可欠です。いわゆるクリーンエネルギーも電力不足を補うのに不十分だという意見もあつた。しかしこれまで核の開発にかけてきた莫大の費用と労力をクリーンエネルギーにかければ、日本は世界の中でもトップクラスの未来志向国を築けるはずですが、今回の事故を契機に完全にその方向に舵を切っています。これは日本経済の活性化と世界での日本の地位と影響力の向上に貢献し難いからです。 現在、日本の水力発電の技術は、隣国韓国に凌がれています。水力発電は海洋国日本のおきな可能性を秘めています。しかもエネルギーの供給は安定して半永久的です。是非とも水力、地熱発電のさらなる開発を国家として推進してください。
55131	個人	学生	20代	女性	日本の今後のエネルギーについて	火力発電が温室効果ガスを増やしていることから、原子力発電は必要だという人もいますが、私は、311の震災をうけて、福島を離れなければならない人々のことや、被曝の可能性に悩まされることなど、原子力発電を推進してはいけないと思います。許容範囲の被曝は、健康被害はほとんどないという説がありますが、その根拠も疑問です。放射性物質が空気中に舞い上がっている状態が長年続く場合、健康被害は具体的にどのような被害をもたらすのでしょうか。放射性物質が空気中に舞い上がっている状態が長年続く場合、健康被害は具体的にどのような被害をもたらすのでしょうか。放射性物質が空気中に舞い上がっている状態が長年続く場合、健康被害は具体的にどのような被害をもたらすのでしょうか。
55132	個人	自営業	50代	男性	原発の比率はゼロシナリオにすべきである。また、福島第一原発の事故で、原子力発電のリスクや解決の見込みが不明確な状況である。また、福島第一原発の事故で、原子力発電のリスクや解決の見込みが不明確な状況である。また、福島第一原発の事故で、原子力発電のリスクや解決の見込みが不明確な状況である。	原発の比率はゼロシナリオにすべきである。また、福島第一原発の事故で、原子力発電のリスクや解決の見込みが不明確な状況である。また、福島第一原発の事故で、原子力発電のリスクや解決の見込みが不明確な状況である。また、福島第一原発の事故で、原子力発電のリスクや解決の見込みが不明確な状況である。
55133	個人	パート・アルバイト	50代	女性	原発をゼロにし、なおかつ温暖化対策を強化する事のシナリオを望みます。	3つのシナリオでは原発ゼロしか支持できるものはありません。しかしこのゼロシナリオも温暖化対策の目標が不十分です。2020年の目標が7~11%でなく、現状の25%から大きく後退しています。私は温暖化対策の観点からは、下記の目標が適切でないと考えます。 1.省エネ目標がわかって不十分である。 2.化石燃料に石油火力発電への依存度が高い。 3.自然エネルギーの導入見込みが非常に甘い。 それに脱原発ゼロ以外は使用済み核燃料の再処理の余地を残しています。 原発ゼロを目指し、温暖化対策をすすめることができる4番目の選択案を私は支持します。 2011年8月には東京電力管内前年比16.8%の節電を達成できたという大幅な削減実績があります。省エネを推進し再生可能エネルギー普及のため発電設備と電力の需要総動員システム化する必要がある。世界でも再生可能エネルギーが拡大している。ドイツやスペインのみならず、中国やアメリカでの導入が急速に進んでいます。コストやさまざまな課題も克服できないというのではないかに進められていくべきことを考えるべきです。 東京電力福島第一原子力発電所の事故はまだ収束せず、放射能の放出は続いており危険な状況が続いています。この事故に依り、今も多くの人が苦しんでいます。日本国士にたぐさる放射性物質を撤去し、子どもや子育て中の母親、これらに母となる若い女性への心身共に与える影響を考えると今現在生きている私たちが親世代の責任として今決断が求められていると思います。
55134	個人	家事専業	50代	女性	脱原発、できるだけ早く他の発電方法に切り替えるべき。	原発の再稼働には反対です。まだ福島の事故処理も終わらず、被災者の救済もされない状態で再稼働はあり得ないと思います。もうひとつの原発で、福島第一原発の事故で、原子力発電のリスクや解決の見込みが不明確な状況である。また、福島第一原発の事故で、原子力発電のリスクや解決の見込みが不明確な状況である。また、福島第一原発の事故で、原子力発電のリスクや解決の見込みが不明確な状況である。
55135	個人	その他	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	現在の技術では、より大きな自然災害を助けない。
55136	個人	学生	20代	男性	原発に関わるエネルギー政策は、経済的問題として以前に、倫理的問題として扱われてはならないと考えます。大きな原発事故がもたらす甚大な被害、たとえ、放射能汚染によって被害がたとえ大規模な事故が起きなかったとしても問題は残ります。現在の原発は、作業員の健康を害することで成り立っています。彼らに対する責任が問われます。彼らがいなく高給を取って働いたうえで働いていること。また放射性廃棄物は数十年残ります。その間に環境に拡散する可能性はゼロではありません。未来の世代にわたる責任が問われます。彼らにどう表明するのか。このまま原発を続けることは倫理的に間違いです。したがって、三つの選択案の中では、ゼロシナリオが好ましいと考えます。しかし三十年とは言わず、もっと早くできればそのほうが良いでしょう。	
55137	個人	会社員・公務員	20代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。 すべての問題を棚上げ、未来の人間に託すのは倫理として間違いだと思います。

55156	個人	会社員・公務員	40代	男性	選択役の中から選べるのはゼロシナリオだけだが、030年まで待つ必要はない 即時凍結して、廃炉技術と再生可能エネルギー技術で世界のリーダーシップを取るよう政策転換するべき	福島第一原発の事故を見て分かる通り、一度過酷事故が起こったら、自然界に拡散した放射性物質を元の状態に戻すことは、人類の科学では不可能なことでは明らかです。 放射線物質はいかに早くでも分離・中間貯蔵のような別の安全な物質に変えることはできません。 人間といふものは、逃れを犯す動物であることは明白な事実ですから、それを前提に物事を考えるべきです。 形あるものは、いずれ必ず壊れる時が来ることも、明らかです。 地層の奥の奥の立地が日本においては、地層の影響を軽減することはできません。 電力業界、電気料金が値上げを受けている経済界は、原子力発電が無くてはならず、経済が衰退するといっているが、今年の夏に原子力発電がなくて電気が足りないという事態は起きていません。 大飯原発を再稼働しなくても電力が不足しないということは、国電が認めています。 原発はいずれ廃炉しなければならない時期が来ます。 それまでとどん処理できない核のゴミがたまり続けます。 処分するにも十分無理なコストで、埋めておくくらいしか出来ません。 簡単に埋めて処分した数十分の電気を得るために、数十万トンもゴミを積み上げるようなことが合理的だとはとていえないと思います。 そのような負の遺産を子孫に残すことが、明らかなことである。いざ後世に子孫に、国内に技術がなければ、海外の企業に資金を出して廃炉するしかありません。 これから数十年の間に、世界中の原子炉が寿命になって廃炉が必要になります。 その時に、日本が先頭になって人類の安全のために貢献できる。 そのために、今から国が緊急に廃炉技術を開発して行くのは、とても有意義なことだと思います。 広島長崎と福島3度の核爆撃を受けた日本だからこそ、核のない安心して暮らせる世界を作るのに貢献するべきです。
55157	個人	会社員・公務員	20代	男性	全原発の廃炉を要求致します	福島原発が何れも解決しないままの経費支出、電気が足りない困りをつけた再稼働の強行を野田政権下で行っていたが、私は何一つ了解しておりません。経済の安定などと掲げてあなたたちの私腹を肥やすために国民を危険に陥すことな毛頭理解する事出来ません。 直ちに全ての原発の廃炉を決定し、火力に切り替える事によっての環境被害を視野に入れた、クリーンエネルギーへの転換を協議して頂けるよう要求致します。私も官邸前で参加しているつもりです。 これ以上貴省の意見を無下にさせないよう、何卒宜しくお願い致します。
55158	個人	パート・アルバイト	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。なるべく早く実現してもらいたいです。	政府は2030年時点での原発の割合を国民に問うていますが、これだと、どのシナリオを選んでも2030年までは原発を動かすという事になってしまいます。そんなことを勝手に公表してはなりません。 新質性も津波対策も避難体制も何もかも十分ではありません。大飯原発再稼働を強行して、一方で2030年までのエネルギー戦略を国民に問うてこれは茶番劇だと思います。 明日来るかも知れぬ巨大地震・巨大津波が来るかもしれない。過酷事故が起きてからでは遅いのです。 人間がどんな対応をとったところで、絶対安全を保てる技術など存在しません。そのつど、想定外だったと言いつけるのですか？ 言い訳を繰り返しながら、国は滅びていってしまうのですか？ 今すぐ、「原発ゼロ」を実現してください。 お願いします。
55159	個人	その他	40代	男性	今すぐ、原発の依存度をゼロにするべき。そのために再生可能エネルギーによる発電を増やし、経済モデルを替えるべき。	あれだけの事故を起こしながら、内閣府、経済産業省、東京電力―誰一人逮捕されないほどの「無責任」体制が整っている現在、原子力発電事故およびプルトニウム燃料の軍事利用についても、今後、責任を持った管理、政府が行われる可能性はゼロパーセント理由をつけて、原子力行政の無用な延長、拡充を遂げるために、これまで原発を推進してきた人々が全力をかけてくるの目に見えており、必要も未来もない原発を中途半端に「電力不足」を理由に運用する必要はない。 必要であれば、電力供給体制に即行と同時に、いままでも企業への原発発電を異常に安値に抑え、一般市民に高値を押しつけてきた規制体制をあらため、調整すること十分に対処が可能であることは、今年の夏に電力が余っていることからも十分立証できたはずで。
55160	個人	会社員・公務員	20代	男性	1970年代の「夢のエネルギー」は、原発事故を受けて「悪夢のエネルギー」に変わった。実現困難な核燃料サイクル政策は即刻放棄して、実績のある高効率の火力発電で代替し、将来の自然エネルギーを目指すべき	「2030年」ではなく「明日」でも原発ゼロを！ 1970年代の「夢のエネルギー」は、原発事故を受けて「悪夢のエネルギー」に変わった。実現困難な核燃料サイクル政策は即刻放棄して、実績のある高効率の火力発電で代替し、将来の自然エネルギーを目指すべきである。
55161	個人	その他	50代	男性	国のエネルギー政策において原子力発電所のない社会を求めます	昨年の東日本大震災による福島第一原子力発電所は重大な被害をもたらしました。未来を担う子供たちにとって不安をたえず結果となりました。現在生きている大人の責任において、原子力発電所の完全廃止、廃止を望みます。
55162	個人	会社員・公務員	30代	女性	再稼働に反対「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	安全性が確保されない、そして事故が起きたときにリスクが高すぎる。メンテナンスにも補償が生じる。普通の考えをすれば、そんなエネルギーの算出方法は取るべきではないと思います。日本の技術を他のエネルギー算出に尽力すべき。即座に0%を目指してください。ドイツにだって出来たんだから。
55163	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。 また、省エネは、官民一体となってもっと努力すべきです。現状、まだ不必要な電気が使われています。	福島原発事故が収束済みなのに、大飯原発を再稼働したことでもいえないことだと思います。電力は足りているのに！！ 官邸前抗議などにも参加しています。 原子力カラムの人のやり方は、いまや子どもやお年寄りたちで知っている層が厚くなってきています。 これ以上、自国のみならず、全世界を取り返しのつかない汚染で苦しめることは空想らしいことです。決して許されることではありません。 再生可能なエネルギーを奨励します。 原発は全て廃炉にしてゆかねばなりません。
55164	個人	その他	40代	女性	原発依存度0 ふくいち事故で津波だけでなく、地震でプラントが損傷したとすれば、現在の耐震基準が不十分ということになり、すべての原発の稼働に影響を与える。このため、政府および事故調査はふくいちの地震による影響の評価を遅くできない。逆に言えば地震による事故の影響が皆無であったことが証明されたわけではない。地表が数メートル隆起する可能性がある。津波が押し寄せ、原子炉の配管が壊れることも考えらる。つまり、原発以外のシナリオは原発のリスクを不当に過小評価しているだけで、評価に値しない。 電力会社は総括償還方式による無責任の工作資金によって利益をばらまき、原発シナリオを増やし、反原発運動と新エネルギー開発を阻んできたが肝心の安全対策はなおざりにしてきた。これ以上SPED規制を緩和した対策はするまでもなく、さらに廃炉を維持するとい利権、なんぞ早く経営改善と政府の取組を促すべきではない。東電を日航のように破綻処理せず、株主責任、メガバンクの貸し手責任を問わずに国民負担だけを求めることも許さない。 危険な原発を維持する動機は利権以外にないことを国民は知っている。 エネルギーなくして産業も文明も立ち行かないことは自明だが、産業や文明の発展はエネルギー消費量に比例するとした旧来の発想からの転換が必要だ。昨夏の前電騒動でこれまで無駄な電力消費が多かったことが明らかになった。省エネを推進するとともに、電力消費に頼らない産業の育成を速し、エネルギー消費を抑えておかつ経済発展する経済戦略を内外に示してほしい。	
55165	個人	会社員・公務員	30代	男性	「明日にでも原発0%」 原発ありきではなく、使わないシステムをどうつくるかの議論をするべき	「安全に電気を充足させることができれば、それにしたことはない。」 この点においては私も賛成だと思います。 そして今年の冬を2基の原発で乗り越えられたことを思うと、安全が確保されない原発の利用を即刻やめるべきです。 原発がみの利権がむかむかネックになるなら、原子力発電所の近くは原子力発電所を建てて設備を一部再利用したり、再生可能エネルギー分野での優遇を認めるなどの現実的な対応をうまくやってください。
55166	個人	無職	70代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	放射性廃棄物の最終処分場のやり方が決まらないうちでこれ以上原発を動かすのは得策にツケを回すことになるので。
55167	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発依存度ゼロシナリオを支持します。	ただ、2030年まで待つ。可能な限り早く凍結すべきだと考えています。現在の福島のような現状を担いつつ、実用化から数年が過ぎても廃炉の進捗が確認できないことからも明らかになり、国策は完成の技術です。それを今更、経済性の考えを優先させ、東向きは電気が不足すると脅して強引に再稼働させたことは、許しがたい事案です。そんなものが稼働し、存在し続けることを求めるのは、立地の周辺住民・国民、さらに世界中のすべての生物の命・健康を軽んずることと同じです。 さらに、15%シナリオですら原発の新設が必要ならば、選択役はゼロ以外にあり得ません。
55168	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発依存度ゼロの支持及び即実行	福島第一原発の事故が収束していない中、人類が平和的に共存できるのは不可能です。核のゴミの問題など、未来の世代に押し付けられるのは、大人数の無責任な現れです。日本の技術力を生かし、再生可能エネルギーで世界をリードし、良き未来を子どもたちに残してあげることができれば、国書や書かれた立場ではない、一人一人の人間として、夢の輝ける未来のために、政治家の皆さんの英断を期待致します。
55169	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発をゼロにするか、100パーセントにするか、どちらかにするべきだ。	100年後にはクリーンなエネルギーが使えるようになってほしい。もちろん、原子力を完全に使い切って、全て再生可能エネルギーにするというのは十分あるだろう。その見直しは無いから、新原発に向けて早急に動き出すべきだ。
55170	個人	学生	10代以下	女性	原発0%	このまま続けていたら、来ると言われているようなことも多くなってしまおうと、チェルノブイリのような悲しいことほら起こってほしくないです。
55171	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原発ゼロを前提に政策を考えて欲しい。	原発事故から、原発は怖いと思われています。実際原発の近くに住んでいる人は非常に怖れているでしょう。いつまた地震が起きるかわかりませんし、ドイツのようにまず原発をゼロにするに決まらずに、代替エネルギーをどうするか、電気代をどうするか、どう原発を管理するか、補助金を受けていた地方自治体の財政をどうするかなど様々な問題をみなで議論していくべき。 このような議論が十分に先行には時間がかかることはわかりますが、議論しているうちに地震がきたら・・・なので、まず原発を廃止して、それから議論すべきだと思います。
55172	個人	自営業	40代	男性	原子力、核エネルギーの利用には絶対反対！ 原子力発電所も直ちに停止すべき！	東北の震災ではおきりましたが、自然の威力の中で人間は無力です。また、人間では核エネルギーを管理しきれないという事実を認めるべきだと思います。 東電が、とどろき出した原発の発出のように「人の痛みがわからない」ムウの途中が管理しています。一部の人間の利益のためだけにあるような原子力は、もう必要ありません。 絶対に反対です！！
55173	個人	その他	20代	男性	原発をなくして欲しいと思う理由	原発再稼働に反対です。そして将来的に原発ゼロを望みます。 福島での原発事故があり、その解決方法を見えていない中で「原発を再稼働する意味がわかりません。他のエネルギーで十分まかなえるはずですが、絶対安全なありえないうちで、原発を無くして自然エネルギーへと以降していくべきではないのでしょうか。 コストがかかるのはわかるけど、安全安心は金では買えません。 今のような決断を下すのは早急ですが、何年かして今の政治家トランプは全員死んでます。今の政治家の判断は将来私達の世代、さらには今の小さい子やこれから生まれてくる子供のためにあるべきだと思います。 効率より命の方が大事です。 政治家でなく、国民が何を一番望んでいるのかをしっかりと理解して、色々決断していただきたいと思っています。
55174	個人	会社員・公務員	30代	男性	全原発、即時停止、即廃炉。原発は必要ない。	原子力研究者の小出裕章氏は、以前より、原発は非効率で多くのエネルギーだとおっしゃっています。それにもかかわらず、原発が増える危険、ましてや、地震(しかも活動期にある)の日本に原発を支持するのは、自殺行為です。小出裕章氏も、火力発電の有効性を訴えていらつやいます。洋上風力発電(大規模発電)太陽光(民生向け小規模)も有効ですし、水力発電、地熱発電、などこれらすべてが、原子力よりも早く実現可能なエネルギーです。原発を維持することに時間とお金を使えば、即やめてください。 原子力は、人間の細胞を壊すことで、自然破壊し、人間を破壊するのです。 東電は、とどろき出した原発の発出のように「人の痛みがわからない」ムウの途中が管理しています。一部の人間の利益のためだけにあるような原子力は、もう必要ありません。 全原発即時停止、即廃炉。これしかありません。
55175	個人	無職	50代	女性	人間のしあわせと命を奪う原発は要らない。 再稼働反対、原発ゼロの地球に。	人間のしあわせと命を奪う原発は要らない。 再稼働反対、原発ゼロの地球に。
55176	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電は即刻廃炉。自然エネルギーへの移行を加速させるべき	福一でのあれだけの事故があり、その処理も満足にできていないのに、その他の原発を再稼働する事は、全ての生物にとって無責任です。処理しきれない廃棄物もそのまま積み続けることは、望ましくない。 やはり出来るだけ、環境に負荷の掛からない自然エネルギーへの転換しかありません。
55177	個人	自営業	20代	女性	(1)ゼロシナリオ	福島原発での事故が収束していない中、現在も事故の根本原因不明も残され、続発も恐れられないままでも責任を取らない現状、また責任を取れないような国家機関と組織(東京電力が管理する以上、日本で原子力発電を止めない限りは)を維持し続けることは、地獄を繰り返すことになり、自然災害が偶発的に発生する高層でもすれば世界中の核のゴミを貯蔵するエネルギー政策から転換、撤回すべきだと考えます。少なからず今後20年で原発の新規建設はせず、段階的に廃炉と自然エネルギーを利用した原子力以外のエネルギーの研究開発へ様々なリソースを投資するのが現実的だと考えます。
55178	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオ(2030年までに原発依存率0%)を選択すべきと考える。	ゼロシナリオ(2030年までに原発依存率0%)を選択すべきと考える。 理由は以下の4つ。 1. 事故発生時の影響や対応コストがあまりに高く、発電により得られるメリットに比べてデメリットが大きすぎるため。 2. 使用済み核燃料の最終処分方法も決まっていなかった。 3. 我が国が核兵器を保有するのであれば原子力発電所は必須だが、保有しないのであれば不要と考えられるため。 4. 太陽光、風力、水力、波力や再生可能エネルギーの開発と設備投資に注力すべきと考えられるため。 ただし、外国の核兵器への対応を研究する目的で、国内に数基(5~6基程度)の原子力発電所及び最終処分処理場を建設・維持することには必要と考える。 以上

55179	個人	自営業	30代	男性	原発依存度をゼロにする政策を支持。 地震災害が多い国は特に原子力発電を行うべきではない。また原発により代替エネルギーの技術的進歩が停滞し、経済や社会の活性化につながるから	「エネルギー」選択に関する選択は、 原発を推進し、再稼働を進めます。 福島第一原子力発電所の事故により、地震や津波に対する原子力発電所の脆弱性、安全対策のずさんさのみならず、官・学にまたがって原発推進派が原子力行政を牛耳っているという現状は硬直した柔軟性を欠いていると思います。 また、安全性が確保できない限り、原子力発電を続けるべきではないと強く考えます。発電所の安全性そのものがなく、使用済み燃料の処理方法、遺棄・保管場所もまだ確保・確立されていません。現在の私たちの安全はもろくも崩れていく危険性を懸念し、原子力発電を継続することには、決して賛成できません。 さらに、代替エネルギーの研究開発を促進し、エネルギー供給のあり方根本的に見直していくべきだと思います。電線も電力会社の独占にせず各地で発電、蓄電、スマートグリッドを導入すべきです。そうすることで、あらゆる技術開発の場が生まれ、日本の経済や社会の活性化につながるべきだと思います。 以上の理由により、原発依存度を出来る限り早くゼロに近づけていくべきだと考えます。
55180	個人	無職	60代	女性	原発比率ゼロを目指す政府と国民が力を合わせて、50年後100年後の日本を平和で心豊かな幸せの国にしましょう	放射性廃棄物処理問題が生物圏に与える影響は否定できない。そして放射性廃棄物の処理に要する遠方より長時間を考えたとき、今すぐ原発を止めることが人類として正しい選択だと考えます。 すでに我々世代では処理しきれない放射性廃棄物と核燃料が存在する事実を、私たちはしっかりと意識して今のエネルギー問題を考えなければなりません。後世に恐ろしい遺産を残すことわかっていて、今のままのエネルギー再稼働を続けることはできない。私たちが日本人は団結して原発ゼロ、少人数、小規模発電を目指すことが必要だと考えます。 50年後100年後の日本を平和で心豊かな国にするための第一歩を、今すぐ踏み出す時です。あなたも私も、日本人一人ひとりが覚悟をするときです。 原発依存0%をお願いします。環境や生き物へのリスクの高すぎるエネルギー原発は0%をお願いします。
55181	個人	家事専業	40代	女性	原発依存0%をお願いします。	原発ゼロは必要です。環境や生き物へのリスクの高すぎるエネルギー原発は0%をお願いします。
55182	個人	会社員・公務員	40代	男性	今すぐ全原発廃止 火力へ	「原発がダメなら再生可能エネルギー」と考えているのは日本だけで世界は「石油、石炭、天然ガス」を使おうとしている。石炭や天然ガスの火力発電所を急いで作り、日本がその国力にあった電力プラントなどの発電容量まで行けば、電気代は今の1/10になり、産業はまったく困らない。反対に太陽電池などをやると、電気代は使えば2倍(1キロワット2円=日本産業の破壊)になる。
55183	法人・団体等	法人等	法人等	福島第一原発事故の被害および放射性廃棄物処理にめざしている現状で、できる限り早期の原発ゼロ推進は不现实である。その上で可能なエネルギー、再生可能エネルギー政策を進め、電力システムを改善すべき。	福島第一原発事故の被害が続き、放射性廃棄物処理にめざしている現状でできる限り早期の原発ゼロ実現は不可避である。その上で省エネルギー、再生可能エネルギー政策をさらに進め、電力システムを改善すべきである。 1)福島第一原発事故をふまれば、原発ゼロシナリオが唯一の現実的選択である 事故時のリスクの大きさ、放射線被害の深刻化に懸念され、(原発の安全な運転は)不可能である。原発事故原因の究明も進んでいない。福島第一原発事故は数十年にわたる、放射能による健康影響に引き起こされた。放射能による健康影響に引き起こされた。今後数十年にわたる影響が懸念されるなど、原発事故はまったく収束していない。 さらに、原発事故の賠償や除染費用の総額はまだ不可知である。原発のコストは試算より当然高くなる。倫理的、社会的、経済的に考えても、原発ゼロシナリオの選択が不可避である。 2)核燃料サイクル政策は破綻し、放射性廃棄物の最終処分にもどっていない。 ゼンロシナリオの選択に加え、核燃料サイクルについても「再処理中止」を決める必要がある。日本は、使った以上の核燃料(プルトニウム)を高濃縮増殖炉で作り出すという再処理・高濃縮増殖炉計画を推進してきたが、高濃縮増殖炉の開発はもともと頓挫し、使い道の無いプルトニウムを長崎県核燃料貯蔵庫に2500トン以上積み上げられている。 さらに、六ヶ所再処理工場が本格稼働すれば、核燃料1000発分のプルトニウムが毎年取り出される事になる。これ以上、プルトニウムを増産し、核子炉の質も高まることは、世界の現実から離れている。 各原発サイトの使用済み核燃料プールの、保管容量の合計(2万6300トン)の割近くなっている。各原発の使用済み核燃料が、六ヶ所再処理工場の貯蔵プール(容量3千トン)に運び込まれているが、すでに2919トンとほぼ満杯である。 各原発が稼働していても使用済み核燃料がプールにあるだけで危険なことが福島第一原発事故で明らかになっている。既存の使用済み核燃料は、最終処分場ができてからでも、ごく一部の温度が下がったものを使用し、プルトニウムを安全な空気中のガス状物質で管理すべき。再処理の結果生まれる高レベル廃棄物も、最終処分場ができてからでも保管しなければならぬことになる。 原子力政策大綱の見直しの中でも、「再処理」よりも、そのままで地下に埋める「直接処分」の方が数兆円も経済的である事が明らかになっている。危険な放射性廃棄物をこれ以上作らないためにも、原発の決断を一刻も早く行うことが不可欠である。 3)ゼンロシナリオをベースに、省エネルギー、再生可能エネルギーをさらに深掘りすべき ゼンロシナリオでは、省電力を削減し見込んでいないため、化石燃料への依存度が高く、再生可能エネルギーの導入見込も不十分である。さらには、温室効果ガス削減量は1990年比で2020年に0〜7%削減と京都議定書第一約束期間の削減義務でも69%削減から時間を遅延しようとするシナリオであり、2030年で23%削減という持続可能な削減量ではない。 ゼンロシナリオに対して、さらに踏み込んだシナリオが必要である。電気のロスをなく、無駄に捨てている熱を有効に利用していくことで、家庭や業務の分野だけでなく産業分野でも省エネを積極的に実施し、再稼働しないグリーン産業や再生可能エネルギーを積極的に活用すること、電力システムの構造を分散型地域エネルギーへシフトさせていくこと、電力自由化や発送電分離を進めること、それによって大規模に再生可能エネルギーを増やしていくことが可能である。 ゼンロシナリオにおいて、経済的負担の強調ではなく、省エネ、再エネの政策・技術のプラス影響を適切に評価し、あらたなグリーン産業育成によって世界をリードしていく方針こそ示すべきである。 *エネルギーシナリオ市民評価パネル報告書【エネルギー環境のシナリオの論点】 原発と再生可能エネルギーの両方を推進し、環境に優しいグリーン産業や再生可能エネルギーを積極的に活用すること、電力システムの構造を分散型地域エネルギーへシフトさせていくこと、電力自由化や発送電分離を進めること、それによって大規模に再生可能エネルギーを増やしていくことが可能である。 https://www.facebook.com/enepane/app.21107463500191 4)大規模集中型から小規模分散型に電力システムを改善すべき 世界では先進国の大半で、電力の小売の全面自由化や発送電分離が実現している。日本でも、10電力会社が発電・送電・小売りを一括して扱い、地域独占している方式を変えていくことが不可欠である。 送電網は「電力会社が所有しており、再生可能エネルギーの発電会社が発電しても、送電出来ないことも多くなりました。送電網は社会的共通インフラとして、一層の中立性・独立性が求められます。この実現のためには発送電分離、所有権分離が必要となります。 東日本大震災後に大規模な停電となった原因の一つは、わずかに電力しか地域間で融通できないことであった。送電網の大規模集中型電源へ依存する従来の電力システムは安定供給体制とは逆のシステムであることが明らかとなった。地域間で多くの電力を送電するためには地域間送電線の整備が必要である。地域ごとには、日本全国で送電のバリエーションを取ることで、大量の再生可能エネルギー電力を送電することが可能となる。 また従来は、事故発生に対して発電側が一方向に送電する、高コストで硬直的な運用がなされ、これら震災後に電力供給が著しく悪化し、計画停電にまで至った原因の一つであった。今後は、需要側も柔軟・能動的に供給バランスを取ることを求められる。節電や「柔軟化」は「発電」と同じ価値を持つものであるという認識のもと、多数の発電所を生み出し、それを支える制度を整えることが求められる。 原発と使用済み核燃料の処理は未完成の技術、福島のような事故が再発すれば国家は滅亡する。核廃棄物は子孫に負の遺産だが再生可能エネルギーの技術は永遠の遺産だ。原発マネーを新エネの開発に使える。	
55184	個人	自営業	60代	男性	早くに原発を廃止し、再生可能エネルギーで代替する。途中過程は天然ガスによるコパイロイドサイクル発電などでまかなう。	原発は危険な技術で、再生可能エネルギーで代替する。途中過程は天然ガスによるコパイロイドサイクル発電などでまかなう。
55185	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電所は2030年までにゼロとし、水力を含めた自然エネルギーで代替する。電力会社の地域独占を止め、発送電体制の分離を可能とする。東日本が50Hz、西日本が60Hzという周波数の違いは統一する。	原子力発電所の危険性は以前から言われてきたが、昨年3月11日の福島第一原発の事故により、危険性のみならず、後処理費用が膨大に掛かり、経済性でも不利であることが明らかになった。しかし、今すぐ廃止すると、夏期や冬期のエネルギー需要を賄えない不安が残る。 そこで私はドイツが提示した、2020年までに全廃という案を支持する。内閣府が提示した選択は「従来は、当然2030年に原発ゼロを選択する。もちろんその代償は、水力を含めた自然エネルギーによって太陽光や水力がカバーし、欧州では水力も自然エネルギーに含まれている。私は日本の気候や地形も水力発電に向いており、水力を再注目した」と考え、自然破壊に及ぶるものも、太陽光や水力も自然破壊の元になっていることを納得すべきである。 化石燃料を用いる火力発電への依存度は、コストの上昇のみならず、環境悪化にもなるので避けるべきである。今すぐ全原発を廃止せず、段階的にゼロという意見は、この点によることである。 またエネルギー転換と同時に、電力会社の地域独占を止め、発送電体制の分離を可能とすることで、電力の自由化を促進することや、長期的には東日本が50Hz、西日本が60Hzという周波数の違いを統一することも望みたい。
55186	個人	その他	40代	女性	私達の国は、原子力エネルギー0パーセントの依存率を支持します。	1)福島原発の問題が解決しないまま、原発をエネルギーの保持するのは無謀と考える。軍事利用の可能性もある。処理出来ないものを作るのは認められない。 2)原子力エネルギーの再稼働問題で、東京電力、マズダ、自衛隊など、一部の権力のある団体が利権を争っている。私は40代です。この国の政治に対して、選挙権を持つ時点から今回のような事故が起きても、無関心な自分を刷り出す。同時に私達が未来に子供を産むのを防ぐための行動を怠らないでほしい。原発事故がきっかけで色々なことを学び始めたが、この国の未来に対して、国は向いていないと知り、私も向いていないと知り、子供達に自衛隊を持って安全な国を築いてほしい。今回の悲惨な出来事を繰り返してほしくない。 3)原発を廃止するということは、電線を廃止する人達もいるが、まず電力を止め、安全な電力を確保してから全ての問題に対処すべきです。40%にすることで、あらたな国へのシフトチェンジもなるようにしたい。この国の政治を諦めない。日本人である事に誇りを持ってほしいです。これからの政治にしっかりと向き合っていくべきです。
55187	個人	自営業	60代	女性	原発ゼロシナリオに賛成します。	原発は人間の制御能力を超え、ひとたび事故が起これば人類の生存を脅かす。そのことが福島の事故がはっきりした以上、即時原発廃止に踏み切るのは日本の義務だと思います。再生可能エネルギー開発に全力で取り組むべき。住むべきの自然は自然に任せ、本来の意味での力を守るための施策-原発ゼロ-再生可能エネルギーを早く進めていくべきだと考えます。
55188	個人	家事専業	30代	女性	原発は廃止すべきだ。	環境に優しい、クリーンだとする原発はそもそも使用済み核燃料の処理方法が確立されていない。それは地球温暖化を語る以前の課題だ。原発維持のために地方に支払う賠償金を当てれば、税金の負担も軽減される。環境の事を考えるのなら原発廃止を急ぐべきだ。
55189	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	福島の原発事故の被害がひどいので、もともとなかったものなので。
55190	個人	自営業	40代	男性	ゼンロシナリオを支持。 地産産出が必然の日本列島においては、利益よりもリスクが大きいとはならない。今後、安全な廃炉と廃棄物処理のために、使命を帯びて取り組む専門家の育成を行うべき。	地震から逃げられない日本列島においては、原子力発電事故の危険が小さすぎず、安全な場所はなく、原発がある限り、その安全は保証されません。 また、廃棄物の最終処分が行われていないにもかかわらず、これ以上放射性廃棄物を増やして廃棄物を増やしてはならないと強く思います。 安全な廃炉と廃棄物処理のために、使命を帯びて取り組む専門家の育成を行うべきです。
55191	個人	無職	70代	女性	エネルギー計画の推進は止め、将来の世代に対して安全で合理的な日本を約束するものではあります。原子力エネルギーへの依存を断絶させ、原子力エネルギーゼロの計画を再検討を求めます。	新しい提案された3つのエネルギー計画の計画書はどれも、将来の世代に対して安全で合理的な日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を断絶し、原子力エネルギーゼロの計画を再検討を求めます。 直ちに原子力再稼働をやめさせる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発送電分離の実現 化石燃料からの依存の削減に、エネルギー効率を優先させる 誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
55192	個人	法人等	40代	男性	3つの選択のなかでは、ゼンロシナリオを支持するし、ない。しかし、3つの選択はすべて地球温暖化対策の観点からは極めて不十分であり、温室効果ガスを2020年25%削減するシナリオを再検討すべきである。	福島第一原発事故は、原子力発電の危険性を完全に閉じ込める技術が存在しないことを明らかにした。「原発安全神話」は崩壊し、原発に頼らないエネルギー政策への転換が求められている。 こうした観点からは「ゼンロシナリオ」を選択することになるが、これらの3つの選択はどれも地球温暖化対策の観点からは極めて不十分であり、温室効果ガスを2020年までに25%削減し、かつ原発ゼロを達成する原発と地球温暖化対策を両立させるシナリオを再検討すべきである。 提示されている3つの選択のうち、1)「シナリオ」は原発3-5号機を含めた原発の再稼働や新設が、2)「25%削減」は原発増設や新設がなければならぬシナリオである。こうしたシナリオはそもそも実現性がないだけでなく、中長期的には原発事故を回避する可能性を限りなく高める方向に誘導している。 また、地球温暖化防止の観点からは、「ゼンロシナリオ」を含めて極めて不十分である。3つの選択は主として2030年の温室効果ガス削減率を提示し、2020年については2010年と2030年の中間値を提示するに過ぎない。「ゼンロシナリオ」では90%削減で2020年に0〜7%削減、1)「シナリオ」では9%削減、「25%削減」でも10〜11%削減に過ぎず、2020年25%削減の国際公約は達成できていない。 当惑では、独自に開発した「CASA2020 モデル」により、(1)原発を2020年までに全廃するシナリオ、(2)再稼働無しに即時全廃するシナリオ、2020年エネルギー需要を賄えるか、CO2排出量25%削減が効果か、その経済的影響について試算した。試算結果は、(1)及び(2)のシナリオでも、省エネ対策などによるエネルギー需要量の削減、エネルギー効率(原発・化石燃料)向上などにより、2020年CO2排出量を1990年比で25%削減が可能となる。この温暖化対策の実施によるCO2削減の恩恵が十分に届く、むしろ雇用創出などの経済波及効果も期待されることが明らかとなっている。 3つの選択の温室効果ガスの削減が不十分理由は、 ①省エネを十分に見込んでいないこと ②核燃料生産と再稼働を促進する省エネ型経済成長に貢献していること ③少ない再生可能エネルギーの導入見込み ④石炭を中心とする化石燃料依存 などにある。 典型的なのは、3つの選択と2020年までに2010年実績から発電量は10%しか減らず、最終エネルギー消費も20%しか減らない前提を置いていることである。 現在の試算は、省エネ対策などによるエネルギー需要量の削減により、発電量は現状より2020年までで約21%、最終エネルギー消費は約28%削減される。地球温暖化問題は人類の生存がかけた問題であり、福島原発事故を理由に、国際公約である2020年25%削減目標を取り下げるべきではない。脱原発と地球温暖化防止のどちらかを優先するのはなく、脱原発と地球温暖化防止を両立させる選択が必要であり、こうした選択を再検討すべきである。
55193	個人	自営業	40代	男性	原発0の選択を選びます。生き残るには即時廃炉しかないです。	現在、電力が使用電力の半分程度しか供給できていない状況で、どうにもならない原発を再稼働させているのはとても不都合ですが、そんな状況で電力が必要なのは、ガスタービン発電で十分可能。2020年までには原発再稼働の誘導のようには進められないようにします。
55194	個人	家事専業	50代	女性	3つの選択全てに反対です。全ての原発の即時廃止を、強く求めます。	日本は、環太平洋地震帯に位置する地震多発国です。活断層が頻りに存在する日本の地下を調査すること自体が不毛なことであり、もはや、原発を立地させることを諦めるべきです。 福島第一原発の事故が起き、ひとたび事故が起れば、想像をはるかに超える大規模が、まだに汚染されていることが分りました。また、除染がいかに困難で不毛なのなのかわかりました。 原発は、トイの無いマシンというように、その廃棄物を処理する方法が、まだ確立していません。増える一方の核廃棄物を何万年もの未来に子孫にわたって、保管、管理していくことは、たかだか数千年の歴史しか持たない人類には、不可能です。 今も福島第一原発では、多くの人が被曝しながら、その収束作業に当たっていらっしゃいます。 生き残るべきは地球の人類は、今も、優良状態です。また、低濃度汚染地域の私たちは、不安と悔れの中暮らしています。 全ての原発を即時廃止し、廃炉にすべきです。

55195	個人	自営業	50代	女性	即時全ての原発を止めない。未だに漏れ出しの放射能。何一つ除去していないのに、政府は国民に原発事故以前の安全な日本に戻ったかのような情報操作。経済より命を守りなさい。	もう一基、原発が爆発したら日本はどうなるのですか？活断層の上には原発を平気で建て、幼児なみの被害。しかも再稼働ですか？すでに奇形の生物が検出と生まれ、食べ物も水も汚染されている。政治家や金持の家の庭にも簡単にセシウムは永遠に降り続ける。その事の危険性を持って、今後の日本を背負ったつ、子供達のうちどれだけが、玉体満足でいられると思いますか？その中には、骨が溶かし小児にない、あなたの子供や孫も含まれているのです。何故、福島の人達のどんな苦しみを、自分の事として感じられないのですか？自殺も含め、これだけたくさんの人命を殺した東京電力を再稼働。罰もせず、我々の税金を振り回し救済しようとするのですか？自分の儲けが本指や産で死んで、「私は悪かった」と気づかなくても、手遅れなのです。即時、全ての原発を止めなさい。
55196	個人	無職	60代	男性	「大前提」に基づく(1)「ゼロシナリオ」が妥当。作業を早めるために、東北地方全域を特区として、域内の電力需要量に対する再生可能エネルギーによる電力供給量を2020年までに100%以上とする。	「大前提」に基づく(1)「ゼロシナリオ」が妥当と考へる。作業を早めるために、東北地方全域を特区として、域内の電力需要量に対する再生可能エネルギーによる電力供給量を2020年までに100%以上とする。理由は唯一「使用済核燃料を直接処分する政策を採用する」から、高速増殖炉開発で「もんじゅ」の失敗、使用済核燃料再処理工場稼働での「六ヶ所再処理工場」の失敗は「フルトニウム・サイクリング」の破綻を示す。まやかしのフルサーマル・サイクリングの誤りを直ちに認めて使用済核燃料直接処分政策とそれの実現に取り組むべきだ。そのために(1)ゼロシナリオをどう実現していくか。東北地方の自然エネルギーの導入ポテンシャルは高く、既に現在の電力需要と比較しても遜色がない。加えて11大震災・福島第一原発事故からの復興という課題を持つ。そこで東北地方全域を再生可能エネルギーによる電力供給量を2020年までに100%以上とする「数値目標」を国民的な合意事項として、その実現に向けて改革を進めることが、最も現実的な方策と考へる。以上
55197	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオで100%を希望します。	子供を守る事は親の責任として、絶対にやらなければなりません。原発事故でこれ以上子供を被曝させたくない。これ以上故障や住む場所を奪われる人をふやしてはならない。
55198	個人	その他	20代	男性	ゼロパーセント	ぼくは20代の料理人です。 危険な原発と暮らすのはお断りです。 原発がなくても電気は足りていると、もうみんな知っています。 大地震が起きる可能性が高いということも、みんな知っています。とでも心配しています。 少し不便でもみんなが安心して暮らせる「原発ゼロの社会」をぞめます。 僕たちに負の遺産を残さないで欲しい。
55199	個人	自営業	30代	女性	原発はゼロにもっていく	原発はゼロにしてほしい。 日本は唯一の原爆被爆国、そして今回の福島第一原発の事件。 とても再稼働している状況とは思えません。 あまりにも不安です。 経済、政界、さまざまな力関係があるでしょうが ぜひとも人に思いやりのある政策を期待しています。
55200	個人	その他	40代	女性	原子力発電は廃止すべきです。再稼働反対であり、「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	廃棄物の処理の負の遺産問題、事故のリスク、という点だけでも、原子力発電は廃止すべきです。再稼働反対であり、それ以上に使用済み未使用の燃料の保管状態も保管でのついでで、冷却が止まるとトルダランする状態が危険な「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。直ちに「新エネルギー」に移る作業を始めるべきです。新エネルギーでの成長計画で日本の未来を開いて下さい。
55201	個人	自営業	60代	男性	ゼロシナリオを支持します。その中でも、今すぐに原発をゼロにすることを求めます。昨年、今年の実績から考へても、原発ゼロによる電力供給の問題は無いことが証明されています。	まず、個人的意見を述べる前に、eシフトの声明として私も中心に執筆した意見を以下に送付します。 「eシフト」原発・新しいエネルギー政策を実現する会 http://e-shift.org/ 【eシフト声明】その1 「エネルギー環境に関する選択枝」の「国民的議論」に向けて 原発ゼロシナリオ+省エネ+再生強化で持続可能な社会を 2015年7月6日 eシフト-原発・新しいエネルギー政策を実現する会 先月29日、エネルギー環境会議で「エネルギー環境に関する選択枝」が決定しました。将来のエネルギー環境のあり方について選択枝として示されたのは、2030年時点の発電電力量における原発の割合を最大とした(1)ゼロシナリオ、(2)15シナリオ、(3)20～25シナリオの3つでした。eシフト(脱原発・新しいエネルギー政策を実現する会)は、2011年3月11日に起きた悲惨な原発事故の経緯を踏まえ、また原発の倫理性や経済性に判断し、以下のとおり声明を発信します。 1. 原発依存を選択するには(1)ゼロシナリオしかありえない 原発を実現するためには、2030年時点0%という選択枝では不十分であり、できるだけ早期に0%を実現する必要があります。今年の5～6月は、すでに原発0%を実現した実績もあります。0%シナリオの中に、100%を実現するかの2つ選択枝があるべきではないでしょうか。あえて、政府提案の3つの選択枝から選ぶとすれば、0%シナリオしかありません。 2. (2)15シナリオは原子力の新増設を可能とする原発依存シナリオである 2030年15%というのは、既設の原発を減価償却終了する40年間まで運転を継続し、電力会社、原子力産業界、財界が経済的な負担を回避するための原発依存シナリオで、原発依存にはふさわしくありません。15%を守るために、立て替えや新設による新規原子力炉の建設の恐れも言っています。 3. (3)20～25シナリオは原発推進シナリオであり、論外 2030年20～25%というのは、40年で廃炉にする原子力を考慮すれば、数多くの原発を新規に増設するシナリオで、原発推進シナリオに他ならない論外の選択枝で、現実的ではありません。 4. 3つの選択枝から、真ん中の中間に見える(2)15シナリオを議論していないか 日本の慣習では、意見が分かれたときに足して2割で中間案を選択する。中間案を選択させ無難に決めるという文化があります。この3つのシナリオの提示は、国民の多くを真ん中の(2)15シナリオへ誘導する。原発を進行するための恣意的な選択枝の提示に他ならないでしょう。 5. 望ましい選択枝には、多様なゼロシナリオが用意されるべき ゼロシナリオでは、脱原発の時期が明確になっておらず、電力システム改革や産業構造の転換など具体的な道筋が示されていません。また、省電力を1割しか見込んでいないため、化石燃料への依存度が高く、再生可能エネルギーの導入見込も不十分です。さらに、温室効果ガス排出量は1990年比で2020年10～7%削減と京都議定書第一次約束期間の削減義務である0%削減から時間を逆戻りするようなシナリオであり、2030年でも23%削減という持続可能な社会への道筋をつくるものではありません。 政府が出した「ゼロシナリオ」に対して、さらに踏み込んだシナリオが必要で、エネルギーシナリオ市民評価パネル(エネパ)では、そのためのエネルギーシナリオの論点を提示し、そのような論点を踏まえたNGOのシナリオを紹介しています。それらのシナリオでは、脱原発と気候変動対策を両立させ、持続可能な社会を目指して行くことが可能であることが示されています*。電気のロスもなく、無駄に捨てている炭を有効に利用していくことで、家庭や業務の分野だけではなく産業分野も蓄めて省エネを大幅に減らすこと、産業構造転換も視野にいれたグリーン産業や雇用を生み出すような産業を大きく育てること、石炭利用を減らすこと、電力システムの構造を分散型地域エネルギーへシフトさせていくこと、電力自由化や発電電分給を進めること、それらによって大幅に再生可能エネルギーを増やすことが可能なのです。こうした選択枝が示されてこそ、私たちはその選択枝を未来の道として選び、希望を見いだすことができます。
55202	個人	自営業	50代	女性	すべての原発の廃炉と膨大な核廃棄物の未来永劫の保管に向けた、全力で取り組むべき。	いまだに放出し続ける放射性物質、唯一の被爆被爆国が世界を被曝させ続ける現状を、一刻も早く、日本の、そして世界の原発の廃炉と後始末に向けて、日本の長和を結集すべきです。原子力規制委員会のトップは、廃炉に向けた指揮を執れる人材であるべきです。いままで日本は核拡散国です。地殻活動が活発化している日本でも再び福島のような事故が起きれば、日本どころか北半球は終わりです。
55203	個人	会社員・公務員	60代	男性	日本の原子力発電を0パーセントにしてください。脱原子力エネルギーをお願い。	国民が安全に暮らせる国を作るのが政府の義務だと認めます。日々放射能に脅かされる生活を国民に強いるおつもりでしょうか？どうか日本の原子力発電を0パーセントにしてください。
55204	個人	自営業	30代	男性	「悲としての原発依存0%」 サステイナブルな社会に対する観点から	原発依存度は原則として0%を目標とすることを意見します。 理由は明確です。使用済み核燃料の処理の問題をどうするか、明確な答えが出ない限り原発を続けることは将来にわたっての問題を先送りすることであり、論理的にも破綻しているからです。使用済み核燃料の危険性においては、福島の事故によってその危険性が明らかになりました。原子力発電を続けるかぎり、使用済み核燃料は増え続け、その処理と保管の問題は拡大し続けます。このような状況において、原子力発電を稼働し続けることは非常に危険なことであり、ましてや地震が多いこの国においては自衛行為に等しいと考えます。 原子力発電によって、この国の経済や私たちの日常生活に与える利点、化石燃料を使用した火力発電に比べて温室効果ガスの排出が圧倒的に少ないなどの利点などを鑑みても、将来に対する影響を考えると目標値を0に設定することは非常に重要であると考えます。 以上がその理由です。
55205	個人	会社員・公務員	30代	男性	エネルギーの新しい供給方法の開発、運用と原子力発電の廃止を望む。	国民の進歩と発展に安全を、経済の発展も同時に。
55206	個人	会社員・公務員	50代	女性	エネルギー環境に関する「選択枝」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく「即刻、原発0」という意見です。	福島第一原発事故の全容が明らかにならない以上、取組状況についても東電の発表を待つばかりで、国としての態度が甘すぎます。起きてしまった事故への対応が出来ませんが、国内の原発稼働を優先させている経営者の姿勢に疑問を感じます。原発ムラと世間で脚光されている根本原因を真摯に見つめ直し、国民の利益を最優先に考へるならば、原発ありきの仕組みから改めるのが当然です。
55207	個人	自営業	20代	女性	できるだけ早期に原発依存度をゼロにすべき。	原発はそもそもエネルギー問題や経済問題ではなく、政治問題であり軍事問題に根拠していることは、もはや大多数の国民が気づいていることだと思います。できれば、なぜ10万年もの間、核廃棄物を安全に処理し続けなければならないという大前提があるのにそのコストを無視して「低コスト」と言い切れるのか、説明がつきません。莫大な開発費、維持費、今回の福島原発の事故のように、万一の際の賠償など「経済」的に見れば、非常にコストパフォーマンスの悪いエネルギー政策としか言いようがありません。原発を「低コスト」とする構想は、あくまで「燃料あたりのエネルギー生産量」に基づいたものでしかなく、もはや「原発は低コスト」「原発エネルギーによる産業を維持できない」といった東電は国民との間に隔たりに生むのみです。 どうか、日本の世論を見直さないでください。私たちは一過性の危機に面して感情的に反応しているわけではありません。冷静に、現行の日本の社会システムのかからりに気づき、限界を感じているのです。

55208	個人	自営業	50代	男性	ゼロシナリオを支持します。その中でも、今すぐには原発をゼロにすることを求めます。電力が足りていることが分かった今、原発事故の危険を言ふ必要はありません。	まず、個人の意見を述べる前に、eシフトの声明として私も中心に執筆した意見を以下に述べてみます。 【eシフト声明】その2 続き 5. 望ましい選択肢には、多様なゼロシナリオが用意されるべきです。ゼロシナリオには、核廃棄物の処理が明確になっておらず、電力システム改革や産業構造の転換など具体的な道筋が示されていません。また、省電力を1割しか見込んでいないため、化石燃料への依存度が高く、再生可能エネルギーの導入見込も不十分です。さらには、温室効果ガス排出量は1990年比で2020年比で76%削減と京都議定書第一約束期間の削減義務である6%削減から時間を逆算しようとするシナリオであり、2030年でも3%削減という持続可能な社会への道筋をつくるものではありません。政府が出した「ゼロシナリオ」に対して、さらに踏み込んだシナリオが必要と。エネルギーシフト市民協議(パルエネバ)では、そのためのエネルギーシフトの論点を提示し、そのような論点を踏まえた100のシナリオを掲げています。それらのシナリオでは、原発と核廃棄物対策を両立させ、持続可能な社会を目指して行くことは可能であることが示されています。*。電気の中心を広く、燃料に資するものを確保し、かつゼロシナリオを達成するために、産業構造転換を積極的に推進し、再生可能エネルギーを拡大し、電力自由化や発電設備を促進すること、それらによって再生可能エネルギーを増やすことが可能だと。こうした選択肢が示されてこそ、私たちはその選択肢を未来の姿として選び、希望を見いだすことができます。
55209	個人	家事専業	30代	女性	世界中に原子力発電所は必要だと思います。	6. パブリックコメント、意見徴収や討論型世論調査の期間が短すぎる。今回の「選択肢」には、内容面の問題だけではなく、決定までのプロセスにも問題があります。今回、日本の原発依存脱却に向けた未来を決める重大な決定をするにも関わらず、6月29日の提示からたった1ヶ月でパブリックコメント募集を締め切り、かつ十分な期間での情報提供、意見徴収や討論型世論調査とを一部の人たちだけで行い、来月には議論を出すという強行スケジュールです。昨年の原発事故以降、多くの国民が原発の声をあげており、冒頭には10万人以上の人が署名してその意思を強く示しています。今までになかったような声も出てきています。たった1ヶ月で「国民的議論」と呼ぶにはあまりにも粗雑なやり方です。メディアなどを通じて十分な時間をかけて国民的議論、議論を深め、民意的な決定をしていくことが不可欠です。
55210	個人	パートアルバイト	20代	女性	原発ゼロシナリオに賛成(原発即時廃止)理由使用済み燃料、廃炉費用その他を勢力と原発は必ずしも危険。核兵器に転用したくても核素とすると危険がある。大地震が起きる日本には危険。	7. 公正な情報提供が無ければ、意見徴収や討論型世論調査の枠組みは不十分意見徴収や無作為抽出市民における討論型世論調査において、前提として説明される情報は大きな影響を及ぼします。福島原発事故において、被害住民が置かれている現状、被害額の大きさ、人が住めない汚染地域の出現、事故収束の方法やどうすればいい原発事故、地震国日本における原発の危険性などに関しての情報を提供した上で、公平な国民的議論とはいはれません。
55211	個人	自営業	30代	女性	原子力を使わず電気がはいりません、ゼロシナリオをお願いします。	8. 国民的議論の実施方法について、市民の意見を反映させるべきドイツでは、多数時間にかかる原発是非の討論をテレビ放送した上で、2022年までに原発を0%とする方針を決定しました。日本においても、公正な国民的議論を実施するために、公共放送であるNHKが原発の是非に関する討論番組を十分な時間放送し、そのうえで国民の意見を約おこなうなど、充実した方法が必要と。現在実施されている国民的議論に加えて、市民が提案する国民的議論の方法を追加すべきだと考えます。
55212	法人・団体等	法人等	40代	男性	この中から選ぶのであれば、0パーセントを選びます。	9. 核燃料サイクル問題、再処理、もんじゅの決定が確立されている。今回の選択肢では核燃料サイクル問題が明確になっておらず、電力システム改革や産業構造の転換など具体的な道筋が示されていません。また、省電力を1割しか見込んでいないため、化石燃料への依存度が高く、再生可能エネルギーの導入見込も不十分です。さらには、温室効果ガス排出量は1990年比で2020年比で76%削減と京都議定書第一約束期間の削減義務である6%削減から時間を逆算しようとするシナリオであり、2030年でも3%削減という持続可能な社会への道筋をつくるものではありません。政府が出した「ゼロシナリオ」に対して、さらに踏み込んだシナリオが必要と。エネルギーシフト市民協議(パルエネバ)では、そのためのエネルギーシフトの論点を提示し、そのような論点を踏まえた100のシナリオを掲げています。それらのシナリオでは、原発と核廃棄物対策を両立させ、持続可能な社会を目指して行くことは可能であることが示されています。*。電気の中心を広く、燃料に資するものを確保し、かつゼロシナリオを達成するために、産業構造転換を積極的に推進し、再生可能エネルギーを拡大し、電力自由化や発電設備を促進すること、それらによって再生可能エネルギーを増やすことが可能だと。こうした選択肢が示されてこそ、私たちはその選択肢を未来の姿として選び、希望を見いだすことができます。
55213	会社員・公務員	会社員・公務員	40代	男性	原発依存度に関して原発の稼働率を即時0パーセントにする、「ゼロシナリオ」を希望いたします。	私たちがeシフトでは、こうした問題を多くの人たちと共有し、将来の脱原発と新しいエネルギー政策を実現させたいと考えています。危険だとわかっているのに、稼働させるなどあり得ない事だと考えます。安全に暮らせる日本を希望します。今すぐにも脱原発を！
55214	個人	会社員・公務員	30代	男性	3つのシナリオの中から選択するならば、原発比率ゼロ、のシナリオを採用すべきだと思います。	原発は再稼働せず、廃炉にしていきます。今まで原発がクリーンで安いという宣伝が通ってきたが、これは自民党政権時代の国策だから。今の監視体制(保安院)が規制庁になっても規制を正しく行っているとは思えない。なぜなら委員長以下の人達が原子力村の人たちだから。今の保安院のこの舞になり、事故を起こすより廃炉にしたほうがよい。かつ自然エネルギーを政府の説明では低い評価にすぎない。このプロコムの企画自体が公正中立では立派でない。なぜ2030年をベースにするのかの説明もない。国民に正確な情報を伝える必要があったが、そうではないので、原発ゼロを推さないのです。本音は賛成反対も、意見徴収会をもった大規模に行い、活発な議論を行い、真実に多面的に大勢の人たちが考える必要がある。政府・官権の意思の入ったシナリオとおりにことが進むわけではない。今回はやむを得ずアンケートを出しますが、国民が協議して考える機会をもっと打ち出してください。
55215	個人	家事専業	40代	女性	選択肢の中でではゼロシナリオを支持します。高度な技術を用いた原子力発電を廃止し、原発依存度を0%に引き下げます。	本意は賛成反対も、意見徴収会をもった大規模に行い、活発な議論を行い、真実に多面的に大勢の人たちが考える必要がある。政府・官権の意思の入ったシナリオとおりにことが進むわけではない。今回はやむを得ずアンケートを出しますが、国民が協議して考える機会をもっと打ち出してください。
55216	個人	会社員・公務員	50代	男性	0%シナリオを選択します。原発は放射線汚染物質の処理で将来世代に負担を強いられるものだから、それでは経済成長でなく、再生可能エネルギー拡大と更なる自然保護、発電効率向上で持続可能な社会を追求すべきです。	今後はやむを得ずアンケートを出しますが、国民が協議して考える機会をもっと打ち出してください。
55217	個人	会社員・公務員	40代	男性	「ゼロシナリオ」を推進していくべき。現状を踏まえたと原発は段階的に減らす事が現実的で、選択肢にない0%シナリオが短期に実現可能であるから、その選択肢がないが「ゼロシナリオ」に賛同する。	一度原子力施設が重大な事故を起こしてしまえば、広範囲に亘る汚染被害、莫大なる経済的損失が避けられない事を福島原発の事故が証明しております。事故が起きた時のリスクだけではなく、原発による放射線汚染の問題も無視できません。高度な技術を用いた原子力発電を廃止し、原発依存度を0%に引き下げます。今まではやむを得ずアンケートを出しますが、国民が協議して考える機会をもっと打ち出してください。
55218	個人	その他	60代	男性	2030年までに、原子力の比重をゼロとすることを目標に、自然再生可能エネルギーをフルに活用すべく、断念をいじつて対策を取り、世界的にも最も優れた技術を創出して、エネルギー産出体系の根本的転換を目指す。	基本的には脱原発を目指すべきであると思う。でもできる限り近い将来にそうすることで、現状を踏まえたと原発は段階的に減らしていく事が現実的ではないだろうか。現実的なことを考えると、天然とヒューマンエラーの双方を含めて再びどこかの原発事故が起こる確率はどのくらいだろうか？おそれ相対低い確率である。一方では原発関連の報道で、電力会社のありさまや政府の対応などあることだけである。しかしそうした方々にもご家族はあるだろうし、電力会社や政府のだらしないさを知らずして原発建設を推進して選択した。あるいは選択せざるを得なかった市民も大勢いるのである。要は、リスクを把握しながら「罪なき原発依存者」が「たぐんさん」のである。政府としてみれば、そうした方々への配慮も当然必要と考えるはずである。都市部やその近郊の生産施設において消費電力の観点で考察すれば、やはり原発に依存せざるをえない企業が多々あるのが現実であり、そうした生産施設で働く方々やそのご家族を考えるとさらに「罪なき原発依存者」相当な数になるだろう。知らずして間接的に原発に依存している人の数はかなりの数である…。ライフスタイルを深く下げてみないと真の原発依存度はわからないであろう…。そういった「罪なき原発依存者」を考慮し客観的に判断すると、経済的な理由で多くの方々の生活が脅かされる確率のほうが、即原発をゼロにしてしまふことより、原発を止むに止めてしまふことのほうが高いはずである。生活の糧はやはりまずはお金である。エネルギー政策の急な変更で生活が脅かされてしまふ罪なき原発依存者]をはじめ、将来日本の未来を背負う子どもたちがいきいきと暮らしができる生活を構築するために、経済面にも配慮したエネルギー政策の選択が必要なのだと思う。声を大にして「再稼働反対!」と叫ぶ市民活動が現在盛んであるが、今後日本国内の原発は廃炉にしている必要があり、核燃料の廃棄問題や廃炉計画において優秀な原子力関連の技術者の確保が課題である。【原発=悪のかたまり】のような偏見の強いシュレツヒコールでは、高度な技術を持つ人材を育てることができず、今後の日本社会の行方を心配してしまふ。原子力技術者の人材を育てるには10年単位でかかると言われている。ご承知の様に、原子力の半減期はそれ以上の時間がかかるのである…。原発施設を所持した以上は、廃業の問題から逃れることはできず、これらと併せて考えると、何年と原子力と付き合っていくか悩まなければならないのである。国際的な視野の中で原子力技術者を擁護するような政策の選択はすべきではないだろう。残念ながら核を持つことにより国際的に平和的な立ち位置を確立できているのも、これまた現実なのである。シュレツヒコールを唱えている方々の中にも知らずして「罪なき原発依存者」となっている方も多くいるであろう。冷静に総合的に現実を考え、一方的に意見を主張するのではなく、多方面との意見交換をすべき時期なのである。反省すべき点は原発に対して誰も何気なく不安に感じている一方で、声を大きく出さずに過ごしてきたために現在54基もの原発が既に建設されてしまっている…という現実的なではないだろうか？
55219	個人	自営業	30代	女性	ゼロシナリオを希望します。	今後はやむを得ずアンケートを出しますが、国民が協議して考える機会をもっと打ち出してください。
55220	個人	自営業	30代	女性	ゼロシナリオを希望します。	今後はやむを得ずアンケートを出しますが、国民が協議して考える機会をもっと打ち出してください。

55220	個人	自営業	50代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。地域分散型のエネルギーに力を入れてください。右翼の研究者達の研究成果を取り入れ、新たな視点をもってエネルギー供給に取り組みたいです。	原子力発電所は今回の福島原発の事故で明らかになりました。事故が起これば人間の方では制御できません。ほかの大規模原発の事故と違い、原発事故は地球規模で深刻な影響を及ぼします。福島の原発の位置や構造を考えると、想定内の自然災害が起きないとは断言できません。ですから原発ゼロを目指すべきだと思います。また、大規模な発電による発電は遠くまで大きなロスを生みます。地域分散型のエネルギーに移行すべきだと思います。さらに、在野でエネルギーを研究している研究者がおられ、ある程度の成果を上げています。しかし、現在まで目の見えないことではありませんでした。そうした研究者と新たに新たな視点でエネルギーを供給を始めていただきたいと思います。
55221	個人	無職	40代	女性	エネルギー計画の妨害はどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即終了させ、原子力エネルギーの妨害の提案を求めます。	原子力発電所は今回の福島原発の事故で明らかになりました。事故が起これば人間の方では制御できません。ほかの大規模原発の事故と違い、原発事故は地球規模で深刻な影響を及ぼします。福島の原発の位置や構造を考えると、想定内の自然災害が起きないとは断言できません。ですから原発ゼロを目指すべきだと思います。また、大規模な発電による発電は遠くまで大きなロスを生みます。地域分散型のエネルギーに移行すべきだと思います。さらに、在野でエネルギーを研究している研究者がおられ、ある程度の成果を上げています。しかし、現在まで目の見えないことではありませんでした。そうした研究者と新たに新たな視点でエネルギーを供給を始めていただきたいと思います。
55222	個人	会社員・公務員	30代	女性	3つの選択から「原発ゼロシナリオ」を選択します。そして、その上で、即刻、廃炉を希望します。誰かを犠牲にし、人々を分断させる原子力などを使うべきではなく、そこには明確な理由があります。	原子力発電所は今回の福島原発の事故で明らかになりました。事故が起これば人間の方では制御できません。ほかの大規模原発の事故と違い、原発事故は地球規模で深刻な影響を及ぼします。福島の原発の位置や構造を考えると、想定内の自然災害が起きないとは断言できません。ですから原発ゼロを目指すべきだと思います。また、大規模な発電による発電は遠くまで大きなロスを生みます。地域分散型のエネルギーに移行すべきだと思います。さらに、在野でエネルギーを研究している研究者がおられ、ある程度の成果を上げています。しかし、現在まで目の見えないことではありませんでした。そうした研究者と新たに新たな視点でエネルギーを供給を始めていただきたいと思います。
55223	個人	法人等	60代	女性	原子力発電は危険です。事故で命を奪うだけでなく、長期にわたって人間の健康を害し不安を消すことはできません。地域も人間関係も破壊して、生きる希望を奪います。すべての原発を廃炉してください。	福島現場に沢山の知人友人がいます。その人たちが、望まない人生の選択を迫られるために、様々な苦勞、困難を強いられています。個人の事故責任で解決できる問題の範囲をこえています。避難・保養もしたい人は自由にすればいいとしても、自由に選択できる条件も持っている人はごくわずかです。政府と東京電力の責任で、その自由を保障すべきです。政治や政策は人々が安心してらせるように、命と財産を守ることが第一義的な義務ではありませんか？それをおいたところは、経済活動そのものがなくなります。目の利益や、利害関係での重大な出来事の解決を行わなくてはいけません。人間の存在がかかっているといっても過言ではない事態の前で、すべての言い訳は無効です。人間の制御できないものを、あなたも制御コントロールできるのよりに思いこんだつければあまりに大きすぎます。人間は自分が作り出したものによって、自ら滅ぶことになります。生命の安全を確保することは何れももって大ききことを、考えなくてはなりません。
55224	個人	会社員・公務員	40代	女性	当然ゼロシナリオ！	原子力発電所は今回の福島原発の事故で明らかになりました。事故が起これば人間の方では制御できません。ほかの大規模原発の事故と違い、原発事故は地球規模で深刻な影響を及ぼします。福島の原発の位置や構造を考えると、想定内の自然災害が起きないとは断言できません。ですから原発ゼロを目指すべきだと思います。また、大規模な発電による発電は遠くまで大きなロスを生みます。地域分散型のエネルギーに移行すべきだと思います。さらに、在野でエネルギーを研究している研究者がおられ、ある程度の成果を上げています。しかし、現在まで目の見えないことではありませんでした。そうした研究者と新たに新たな視点でエネルギーを供給を始めていただきたいと思います。
55225	個人	その他	70代	男性	2030nen dewa genpatsu teishi suru nina osoi. hayame no teishi o onegashimasu.	内容は同左です。 ずいぶん、意見の概要が漢字変換できませんでした。パソコンに慣れていません。 何卒よろしく願います。
55226	個人	家事専業	40代	女性	原発はゼロにして、自然エネルギー100%を目指しましょう	原発の安全神話は崩れました。放射線をコントロールできない今の福島の現状を鑑みて、原発はゼロシナリオしか考えられません。 化石エネルギーによる発電は地球温暖化対策のため、将来的にはなくしていく方向が望ましいと思います。 自然エネルギーによる発電は技術的に可能になってきています。日本の技術を世界に広めよう。 ～原発の倫理的問題について追記～ ・ウラン燃料は主にオーストラリア、カナダ、アフリカ諸国からの輸入です。アフリカなど原住民の聖地や居住地を奪い、環境を破壊する採掘は問題です。当地で働いている労働者の環境も心配です。 ・ウランの掘削には放射性物質の処理方法がまだに確立していません。放射性物質の安全管理は不十分です。 ・原発の廃棄物処理問題はまだに解決していません。現在の人類のゴミを未来の人類に押し付けてよいものなのでしょうか。
55227	個人	無職	70代	男性	ゼロシナリオで臨むべきだと思う。	1. 原発では制御不能な事故が発生することを想定しておくことが肝心。 2. 万一の事故が発生した場合の被害は甚大（範囲も期間も） 3. 使用済み核燃料や核廃棄物の処理方法がまだに確立していない。 4. 原発を維持し続ける限り、核廃棄物の量の増大は避けられない。 5. これらのことは、経済のことや地球温暖化などの問題より優先すべき課題である。
55228	個人	その他	40代	男性	エネルギー環境に関する選択肢	出来るだけ早く日本の全ての原発を廃止してほしいです。
55229	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発再稼働反対	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。 子供の未来のため、日本の未来のため、原発はいりません。
55230	個人	自営業	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」で、今すぐ全ての原発の廃炉作業が開始されることを希望します。	すべての原発を即時停止して、廃炉に向けて作業を開始すべきと考えます。 理由としては、 (1)日本は地震大国で、いつ想定外の災害が起こるか分からないから。 (2)放射性廃棄物の処理方法が確立していない。今現在も既に未来の国民に多大な迷惑をかける事態になっている。これ以上、放射性廃棄物を生み出すことは許されない。 (3)原発事故が起こった場合の被害が甚大だから。この場合の被害とは、心理的ストレスを含む健康被害、経済的被害、地域社会が破壊される被害などを含む。 (4)原子力発電所の運転は被曝労働が前提になっているから。 (5)原発を止めることは、社会全体の電力の使い方を見直す契機になるから。原発を止めることによって、本当の電力事情が明らかになれば、社会全体で安全で無理のない節電を実行して行くことが可能になる。 (6)原発を止めることによって、エコ産業や、より安全な自然エネルギー産業が活性化され、結果的に経済が活性化されることになるから。
55231	個人	無職	60代	女性	ゼロシナリオを推進したい。シナリオはゼロでも、福島自体の処理、瓦礫処理、被災者への緊急救援、何れをとっても速やかに、具体案を実行していただきたい。	知子さんがいることで、昨年3月、息子一家は西日本に居を移しました。考えうるあらゆる方法を使い、情報を集めた結果の判断でした。自らに奪うなら、事態が如何に深刻であるかを個人で理解しなければなりません。今後の長期的課題を考えれば、いまや、個人に留めず全ての国民の救済として、ゼロシナリオの採択から出発しなければなりません。
55232	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを希望します	○核廃棄物最終的な処分方法も場所もまだ決まっていない ○過剰なトリウムに原発作り都市へ送電することは格差であり差別である ○疫学的に人工核種が人体にどのような影響をどの程度与えるのかもわからない ○常に運転を監視する責任や電力会社の考え方に違和感を感じる ○確率的にわずかながらでも人体に悪影響があるのならそれは避けるべきである ○福島第一の事故の原因は天災ではなく人災であった ○福島第一の事故はまだ収束すらしておらず、収束の見通しが不透明 ○常に瓦礫に放射能が蓄積して、電気の供給の妨げになっている ○事故後に適切な避難措置や危険を知らせることを怠った ○風評被害という被害を特に第一次産業に与えている ○原発の存在そのもの心身ストレスを与えるまでになっている ○東京電力やそのほかの電力会社の組織体質に不安を感じている ○経済圏方式とその価値に疑問を感じる ○文政ウランに限りがある ○これからの自然エネルギーを模索して日本が世界をリードしていくべき ○大量の資源や資源物を浪費し、または処分した ○福島第一の子供達を守ることをしなかった。安否を調査すら与えなかった ○日本海軍の事故が起これば中国や韓国などに取り返しのつかない外交的マイナスを生む ○電気は足りている 現在判断がつかない子供達にかなば強制的に核廃棄物の処理義務を課すのは助すべきである。 子供達の明るい未来や希望こそが国益であり、道徳の無い経済は大きな罪であると認識します。
55233	個人	家事専業	40代	女性	エネルギー環境に関する選択肢 1)に対する意見として、私はゼロシナリオを選択します。	原子力発電には、安全が有り得ないため、人による完全なコントロールが出来ない。
55234	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発依存度については、ゼロになることを支持します	1)福島第一原発事故は、一旦事故が起これば日本という国家そのもの存続すら危うくなることを証明しました。日本という多国籍国家においてそのような危険な施設が今後一日でも長く存在し続けることはそれだけ日本という国家の滅亡の危険性が高まることを意味します。 2)原発は危険であるのみならず放射性廃棄物を生み出します。この廃棄物について処理方法は確立されていません。そのような施設である原発は一旦も早くすべて廃炉にする必要があります。 3)代替エネルギーの開発は新しい産業を創造し、雇用を創出します。幸い日本には地熱発電について恵まれた自然環境があり、太陽光発電についても世界屈指の技術力を有しています。原発全廃において失われる雇用もこれらの新エネルギー開発に振り向け、さらに有り余る雇用を創出することは可能と考えます。 4)電力会社が主張する原発のコストが安価である点については、放射性廃棄物の処理や原発立地自治体への交付金等が含まれておらず、電力会社のバランスシート上の計算値に過ぎないと言わざるを得ず、実際の国民負担としてのコストという点において原発は高コストであると断言しています。 以上のような観点から原発の一日でも早い廃止と新エネルギーへの転換を望むところです。
55235	個人	無職	30代	男性	「ゼロシナリオ」を選択します。ただし、2030年までと長期なことではなく、即時に原発をゼロにすることを強く希望します。	放射能はこわい！早くやめて！
55236	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロを望みます！	資源の乏しい日本の活路として、原発の恩恵を受けて来たが、東日本大震災により、福島第一原発の事故が起これば、原発の限界を感じています。方が一事故に対する保障まで考えると、原発は新設ではありません。原発を維持し続けるメリットとしては、経済的な理由に尽きますが、方が一事故が起これば、被害にあつた方を見捨てること前提にしているように思います。現在、仕事の無い方を雇って、除染作業に従事させている事を見ると、自然エネルギーを普及する為の工場に、従事してもらいたいと思います。国際連帯に合致していると思えます。新しい事に踏み出す事が苦学集団としての日本人、今こそ、経済構造を変えるべく、自然エネルギーに切り替えるチャンス、ここを逃したら、日本は緩やかに下降していくと思います。大切な娘に、輝きのある日本を残したい、その一心です。2025年までに、原発ゼロを望みます！

55237	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	私は日本が大好きです。ずっと住んでいたいですが、でも今はそれが叶うのか、あまり自身がありません。 311後、すでに多くの方が普通の暮らしや健康を阻まれ目に見えない汚染が日本中に巻き散らされています。一度単純に考えてみて欲しい。 今日も朝目覚めることができ、自由に歩いてものが食べれて、使い慣れた杖で寝る事ができる。友達や家族が元気でいる。 こんな基本的なしあわせって無いですよね。これが叶わない暮らしはあなたも望みませんか。 311後、普通の暮らしや健康が阻まれた人がたくさんいる。放射能汚染が止まらない。この日本の空の下には私もあなたも毎日おびやかされる中にいます。なのになぜ平気なんでしょう？ 土地も空気も水も汚れたら、人は生きていられませんよ。そのとき何の助けにもならない地位やお金を守るのですか？選ぶのですか？ もう九州の食べ物からも汚染物質が出始めましたね。日本を愛してほしいのですか？ あなた個人はそれを望むのですか？住んでるのに？ 国が押し進めようとしていることの多くには人の心が感じられません。 日本には世界に誇れることがたくさんあるのに、特にその人間性はすばらしいものはずなのに、どうしてでしょうか。あなたが守りたいのは何？ チェルノブイリがこれから日本がどうなるかは教えてくれます。チェルノブイリより被害が深い事はご存知でしょうか。政策を進める中にも真実を知らない人が多すぎるように感じます。 日本人の心と技術を持ってすれば、原発なんてどうしようもない電力よりもっと安全なエネルギーが開発できるはずですよ。 国にお金が無くて、お金を持っている企業や個人がたくさんいます。その人たちが善き込んで、美しい方向へ行きませんか。そんな日本、すっごくカッコイイですよ。 プータンの国民全員の思いやりにあふれる美しい心。環境国家と言えよ！ですぐ思い浮かぶようなドイツ。 国が率先している国は本当にすごいです。エネルギー画や地球環境を思いやった製品の面でのクールジャパンを目指してくれたら本当にカッコイイ、日本人として誇らしいです。 今のままで国民はどんどん離れていきます。借金も無いです。隠蔽もバカバカしいです。もう、なんなんですか。 自分の親世代がくじくじゃくじくじゃく…怖すぎます。 自分の死んだ後は知らなくて、それはできないですよ。 今回のパブリックコメントの募集はありがたいと思っています。でも知られてなさすぎます。偶然知り得たごく一部の人の意見を国民の意見だとは思わないで下さい。 今後、もっといろいろな機会を作り、もっと選挙もいろいろな形で募集してください。重要な決断の時のひっそり、こっそりが多すぎます。 「原発ゼロシナリオを選択します」と書かなければ全ての他の意見にまともなものと聞かれました。更なる敬請ししますね。 どうか何が起きているかを説明し、真実を隠さず、国民を味方につけてください。 いつまでも日本の土地が空気が水が美しく保たれますように。 貴司が食べられないなんて嫌です。 今日も検査もされない魚が出回ってるなんていやですよ。 ぜひ、もう国に諦めを感じて、国が安全だという汚染食物を食べ続けて自分の体の変化を記録し続けている女性の映像を見てみてください。聖も顔も落ちていっています。 あなたや私の未来でしょうか。 人の心に寄り添える政策。よろしくお願ひします。
55238	個人	無職	40代	男性	30年までは遅すぎ、即時廃炉と燃料の保管に着手する。 コストがかりすぎで後腐れが深い。将来性が無い。廃炉ビジネスの立ち上げを。	○30年までに廃炉では遅い。即時に廃炉着手する。 1. 核反応炉は放射能技術が完成 放射能物質の発生が未だ。発生した場合にはとされ無くなる。また、影響範囲を物理的に隔離する事も出来ない。同時に、平時のリスクとして最大とされる地震や津波においては、それを説明する地質学が未だ非常に未熟段階で、危険性を指摘する事は出来るが、とてもこの間には安全というような保証は出来る期間で無い。 2. 事故が起きると、日本の場合国家権限に認められる危険性がある。 3. 日本は地震大国の国としており、危険性が高くては比較にならない。東北関東大震災の影響で、既知の活断層についてさえ危険性の評価がこれまでになく困難になっている。言えるのは、全体的にリスクが跳ね上がったと言っくらいてある。2030では一番軒やかな現在の危険な期間に対応出来ない。 4. よって一刻も早い燃料棒の堅牢な施設への保管、廃炉が必要。 最終処分などと言ふ必要は無い、どうせ永遠の中間貯蔵で、最終処分など有り得ない。堅牢性に依ってベスト規模の施設を年限を限って全国へ分散配置し、国民が受けるリスクを平等な負担し、同時に事故で発生する確率の低減を図るべき。 ○コストに見合わない 国の負担が発電機と建設費合わせて年間2兆ととても、消費税にして1%分、それを30年続ければ60兆円。民間が独自に支出する額もあるから、更に大きな。 もしも、2回3回と同時に抱え込んだら、消費税など何%あっても足りない。 「事故物件」をこれ以上抱え込む経済、財政的余裕は日本には全く無い。福島第一原発跡の、(人達は置かなくても)廃棄、補償処理が物理、経済両面で片付くて、原発の運転は出来ない。 別で、再生可能エネルギーはコストが更に低く、 そんな切り切り一刻も早く着手しなくてはならない。 ○廃炉ビジネス業界の立ち上げを 東京、燃料の保管に必要材料をどうするか最大の課題と考える。 だが非常に長期にわたって事業の継続が見込める(保管事業などは永久に)という事業メリットがあるし、この事業によって得られる技術は、海外で原発が維持されようが廃止されようが関係なく必ず必要となるので、安定した事業となる。
55239	個人	自営業	40代	男性	原発依存度0%。 新規増設反対。 再稼働反対。 古い原発、危険度の高いものから廃炉。	地層の多い日本、最近の異常気象を考慮しても、原発の安全運用は不可能と考えます。また、核廃棄物の最終処分方法も決まっておらず、後の世に危険を残す原発は、クリーンエネルギーとは言えないと思います。 今回の福島原発事故を見て、安全では無かったことが、また、それにも増して、実際に事故が起っても、この程度の対応しかしてくれないことは、親族を福島に抱える身としては、やりきれないと思います。 再生可能エネルギーでは、電力不足に陥るといった意見もありますが、それは、ぎりぎりまで努力をしたものが言うべき言葉だと思います。 一刻も早い原発廃止を希望します。
55240	個人	自営業	30代	男性	「速やかに0%」に一票です。 むしろ0%を目指すという目標を合意し、どのようにそれを達成するか、という議論で意見徴収を望みます。移行期、否かという議論ではあらいあらいでしよう。	「eシフト」(脱原発・新しいエネルギー政策を実現する会)の以下の主張に賛同しています。 1. 脱原発依存を選択するにはゼロシナリオしかありえない 2. 15シナリオは原子炉の新増設を可能とする原発依存シナリオである 3. 20～25シナリオは原発推進シナリオであり、海外 4. 3つの選択肢から、真ん中の中間に見る10シナリオへ譲歩していないか 5. 望ましい選択肢には、多様なゼロシナリオが用意されるべき 6. パブリックコメント、意見徴収会や討論型世論調査の期間が短すぎる 7. 公正な情報提供がなければ、意思決定が合理的な世論調査の枠組みは不十分 8. 国民的議論の実施方法について、市民の意見を反映させるべき 9. 核燃料サイクル問題、再処理、もんじゅの決定が隠されている
55241	個人	自営業	30代	男性	原発停止。全て廃炉に。	福島第一原発事故から、政府は何を学んだのか。 全て安全が確認されたかという、同様の責任も負はれない、首相の再稼働容認の演説には、全く同意できない。 国民を欺き、馬鹿にするのめい加減にしりたい。 大きな転換の時期である。 目先の利益でなく、日本の未来を本当に考えてほしい。
55242	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオで即時0%を希望します	シミュレーションの多すぎる原発の稼働は不安です。
55243	個人	会社員・公務員	50代	女性	できるだけ早急に原発ゼロに	昨年の震災時は東京に住んでいました。 想定外のことは起きるものだと知りました。 福島の事故の処理はまだ終わっていません。福島の方々の暮らしも元どおりになるのはいつのことなのか… 同じような大規模な事故が他の場所で起きてしまう前に、早急に原発ゼロにしたいです。 放射能物質を一度で済ませようという案や法案が発表されれば、原発を稼働しても安心しているのではありませんか？ 制御不能な物質を扱う原発は、ただひたすら不安なだけで必要ないと思っています。 早く原発ゼロにしたいです。 よろしくお願ひします。
55244	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年というの長期すぎて外部要因(内高などで学業不能のことが入りすぎて)とします。家は2020年までに一旦原発依存度を15%以下にし、2020年に再度エネルギー政策を見直す、というもの。	2030年という18年先の予定ですが、そんな先のことを入念に予想するのは可能でしょうか？まずそこは疑問があります。 (2年前、今の状況で予想できた人は誰もいないでしょう) 例えば、為替、財政赤字、GDP、長寿率、再生可能エネルギーの実情(日本と米国・日本と中国の関係、中東情勢、温暖化の状況など)バラバラは多岐にわたる、未来のことを全部当てることは不可能です。 とはいえ、エネルギー政策は長期の予定のもとに進める必要がありますので、アウトラインと、中間の見直し時点を同時に決めるべき、というのが自分の意見です。 具体的には、 ・シナリオ1の2030年に原発比率0%のペースで可及的速やかに脱原発(実際、新設は不可能だし、経年劣化した原発の廃炉は早めるべきと思うので) ・ただし、2020年にもういちど原発の比率を再度見直し。 たぶんそのころは10～15%になっているので、 1→そのまま0%まで縮小か、 1→比率を10%程度で維持 1→為替など化石燃料の購入に限界がある場合、新設で20%まで拡大 など、将来ある程度柔軟に対応できるようにすべきと考えます。 (温暖化対策で実現可能なCO2削減比率を宣言してしまつた愚を繰り返さないようにおねがひします)
55245	個人	自営業	30代	男性	ゼロシナリオを支持します。	311と同じ事が起きるの、もう勘弁して欲しい。 多少、不自由でも制限があっても構わないので安心安全な国を目指して行きたい。

55248	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。 福島での原発事故、いまだ収束していない中で、日本で原発ありきのやり方は、破綻している。 自然エネルギーの開発を進めつつ、ガスよりも電気で、電力を分散する。 また、電力会社の本社を、原発の敷地内に置き、社長や幹部はそこに居るべき。(フィンランドの例)
55247	個人	自営業	40代	男性	シンプルに考えれば、原子力は危険。311直後にみんなが恐怖した「アンコロールラブル」な事態や「放射能汚染」を考えれば、やはり他の道を模索すべき。	シンプルに考えたいです。原子力は危険。311直後にみんなが恐怖した「アンコロールラブル」な事態や「放射能汚染」を考えれば、やはり他の道を模索すべきだと思います。代替エネルギーの開発も急速に進んでいます。もっともっと知識を絞るべき。
55248	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。日本が地震国であること、使用済み核燃料の処理方法が確立されていないこと、2点だけで十分な理由です。再処理などという方法が確立されていないなど以外の外です。	日本は地震国です。福島第一原発の事故のような地震、津波がいつまた起こるかは誰にもわかりません。対策をいくらしてもおこなわれないからこそ想定外なのです。2度目は救済されるものではありません。国民の安全な健康、生命を大切に思えば原発はゼロにするべきです。 使用済み核燃料の処理方法が確立されていない限り、原発を動かせば動かすほどゴミは増えたり行きます。それを未来に託して処理方法が見つかる保証などありません。我々にできることは少しでもゴミを少なくすること、この点につきます。すなわち原発を動かしてはいけません。 同様に再処理などという先の見えない技術にしがみついたらそれは全く無駄なことです。金銭のためと思われても仕方ないくらいにもう見捨てられた技術です。そのようなものにお金をかけて未来に託すなら再生エネルギーの研究に費した方がよほど建設的だとも思います。
55249	個人	会社員・公務員	30代	男性	2030年までに原子炉全廃を希望する。現在止まっても原子炉は再稼働しない。再稼働した大規模原発も停止する。	茨城県に住んでいる私は、福島事故で考えられない恐怖を感じました。東電の原子炉も多少なりとも福島と同じ様な危険がありました。時間がかかるかもしれませんが時間をかけて廃炉にしたいことを希望します。
55250	個人	その他	70代	男性	現在あるすべての原発は廃炉にして、原子力発電によるエネルギー使用はゼロにする。廃棄物もリサイクルできる自然エネルギーに即刻変換する。	1. 核のゴミの処理に伴う問題が解決できない以上、商業用原子炉は全てなくすべきである。 2. 現在、未来の子供たちのため、生命・地球環境の汚染はこれ以上許さない。 3. 国民の安心・安全を考えると、再生エネルギー政策に原子力導入すること自体矛盾し、自然エネルギーを導入することが不可欠である。
55251	個人	会社員・公務員	50代	男性	20〜25%のシナリオを支持する。	20〜25%のシナリオを支持する。 日本の将来のエネルギーの選択は、国家・国民にとって最重要課題の1つ。福島事故の重大さを正視しつつ、日本取るべき選択を冷静に判断する必要がある。現状においては、各選択肢について十分な比較・検討が尽くされたとは言いがたい。特に0%の選択肢は、現状において克服すべき課題の困難さと多岐にわたる点で、感情に訴えられた誤った結論と考える。安全を確保できる原発は再稼働させて、生活・産業・経済の安定を最優先すべきであり、原子力安全技術・コスト・エネルギーセキュリティ等を克服しながら、一定の時間を掛けて再判断し、国民のコンセンサスを得るべきである。
55252	個人	パート・アルバイト	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	今、エネルギーの方向性を考えて変える時です。 何万年も経つ(原発のゴミを残して行くなんてそんなことできません。原発なんてものは一度事故が起こったら制御出来なくて改められず。人間だから失敗もある。だからこそ原発は自然エネルギーに！) 未来の子供たちの為に！！ 日本は変わる！！ 原発反対！ 再稼働反対！ 「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します これ以上落胆させないで下さい。
55253	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年に原発ゼロではなく、即時停止を主張します。	リスクを抱え、また万が一の事態に備える対策を示さず再稼働された大規模原発は、非常に残念かつあり得ないことでした。未だ収束の目途もたない原発を目の前にして、この先、原発のある社会を築くことは到底思えません。国民の安全な健康、生命を大切に思えば原発はゼロにするべきです。安全を確保できる原発は再稼働させて、生活・産業・経済の安定を最優先すべきであり、原子力安全技術・コスト・エネルギーセキュリティ等を克服しながら、一定の時間を掛けて再判断し、国民のコンセンサスを得るべきである。そして、国はそのための情報開示をするべきです。分からないことが多すぎます。
55254	個人	パート・アルバイト	20代	女性	ゼロシナリオを希望します。今すぐ原発は廃止していただきたいのです。私は20代でこれから家庭を築きたいと思っています。子供を安心して産み、育てられるような国にしたいです。	放射能に怯えながらの生活はしたくありません。
55255	個人	自営業	40代	男性	原発	危険
55256	個人	会社員・公務員	20代	男性	原子力発電所の稼働をすべて停止し、代替エネルギーでの電力供給に切り替えるべきだと希望します。	今後再び地震等により原子力発電所に問題が生じた際、国民の健康に甚大な影響を及ぼすため。
55257	個人	自営業	40代	女性	原子力発電の維持・最稼働に反対です。0%を支持します。	先の震災での、福島第一原子力発電所の事故では多大な被害を国民が受け、今もまだ受け続けています。その中で、原子力発電の継続はありえないと思います。 子どもの未来、健康、産業、普通の人々の平穏な暮らしが受けた多大な被害、そして事故は収束していません。その中で、最稼働もありえないと思います。 世界で唯一、広島、長崎で原爆を受け、そして福島があった日本で最悪な世界への恥さらしです。 0%を目指し、国民が世界に誇れる政策を打ち出して下さい。 国民の声を聞いて下さい！ 安心安全な自然エネルギーと未来のためなら、国民は協力を惜しまないと思います。
55258	家事専業	70代	女性	シナリオ1の原発ゼロを支持します。原発の即時停止、原発事業からの早急な完全撤退を強く希望します。	私はシナリオ1の原発ゼロを支持します。 福島第一原発事故が起きた後の、経済の停滞や、世界を放射能汚染被害の巻き込む恐れがあることとすれば、原発ゼロを選択することは、経済発展と相反するものではないと考えます。地球温暖化抑制のための「グリーンエネルギー」として期待される原子力よりも、日本国内のみならず、全世界を放射能汚染に巻き込む危険性(テロリスト)の方が遙かに高く、また危険性はもともと高かったと考えられます。この危険性を軽減するためには、原子力発電を即時停止し、協力を求めるのが国民の義務であると同時に、子ども達が安心して生活するために原発ゼロの社会を実現させることを断るの国民の当然の権利であると考えます。 また、代替エネルギーの開発は新たな技術に日本にもたらし、中長期的に世界をリードするものになり得ると考えます。	
55259	個人	会社員・公務員	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。同時に原発ゼロの現実の早期化及び温暖化対策目標を強化する第4のシナリオの可能性の追及を希望します。	フェルンブライと福島を比較した今、ゼロシナリオ以外は考えられず、今すぐでも原発比率をゼロにしたい、というのが正直な気持ちです。日々の暮らしのなかで、もっと管掌出来ると思える場面が多々あります。過剰な冷暖房、無人の1〜2晩中待たされるマンションの共用エリアの灯り等々。技術的にも原発ゼロは可能であるという有識者の方々の主張も多しです。今の快適で便利な生活を失わずに、ゼロシナリオを断念しません。
55260	個人	無職	60代	男性	1)ゼロシナリオを選択します。しかし、即時、大規模原発の再稼働を中止し、他の原発の再稼働も止め、直ちにすべての原発の稼働に向かった措置を講じるという「ゼロシナリオ」です。	1. 未曾有の東電福島第一原発の事故は、その真の原因も未だに解明されず、廃炉に向かう道筋さえ見え、いつまた大きな地震や台風などによって破綻的な事故が再発するかもわかりません。しかも、福島原発の事故は中心にいた10数万人の人口が事故によって文字通りすべてを失い、故郷を失われたいわゆる「原爆難民」の過酷な生活を強いられています。その中で、この狭い地域列島に閉じこめられた被災者や、その被害に巻き込まれた人々には、電力会社とそれと利害を共有する銀行・保険会社・大企業などの巨額の利益のために、福島原発の再稼働を賛成し、国民全体のいのちと暮らし、列島の自然環境・生態系の保全などを根本から危険にさらす。狂気の沙汰しか言いようがありません。もしももう一度福島のような事故が他県で起きてしまえば、それこそ日本全体が危険に瀕し、近隣諸国だけでなく、地球全体にも取り返しのつかない被害を与えてしまいます。福島事故でさえ僅く一人として責任を取ってないのに、もしもそのような事故を引き起こしてしまつたら、いったい誰が責任を取るのでか。 2. 私が生まれて育った故郷は原発建設反対の地で、生家があったのは第一原発から8.5キロ地点の、桜の名所として名高い桜並木の入り口近くです。しかも、その桜並木は、110年ほど前の大工の設計した森を築いて建てられた。曾祖父が森を築いて後継者のために植え始め、その後祖父が谷六郎が種植・拡張したのです。戦後、人びとの地域づくりの歴史と努力によって桜並木は地域全体に広がり、夜は森は福島県のみならず全国有数の桜の名所となったのです。同様のことは、常磐線や東武のツツジについても言えます。現在私は東京の山手線駅周辺の近くに住んでいますが、戦前に祖父がこの動植物の豊かな森を見て、夜ノ森駅の構造がよく保たれていることから、自費でツツジをノ森駅に植え始め、それが戦後にやがて地味なみの歴史と努力によって、動植物を育てるが超える見事なツツジに育ったのです。ある時期から無人駅になってしまった小さな駅ですが、その時期には種族車も運行して、乗客の目を集めるほどになりました。桜もツツジも、それを育て、育て、世話をしてきた故郷の人びとの歴史と暮らしも、原発事故はすべて根こそぎ奪ったのです。許せません。夜ノ森の静けさが続けた従兄弟たちや親戚も、すべて「原爆難民」の暮らしに強いられ続けています。夜の森に帰ることはもはや不可能です。夜ノ森駅近くにある祖父の墓に参ることもできません。 3. 絶対に二度とこのような事故を起こしてはなりません。そして、その唯一の方法は即時原発を「ゼロ」にすることしかありえないのです。それ以外の選択があり得るなどというのは、故意か無心か、いづれにしても福島事故の現実を直視しようという気がない、敢ては認めていない、安全な理由が無い！
55261	個人	自営業	40代	女性	即時0%を希望します	安全な理由が無い！
55262	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロシナリオを選択、希望します。	核廃棄物の処理も決まらずに、このまま原発を動かして行くことは無理なのでは？放射能物質が土壌、環境に与える影響について、非常に不安を感じるから。
55263	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを指示します	核と人間の共存はできないから。 再生可能エネルギーが無理なら、地熱なり、新しい手法を考えるべき。期間がかかるなら、火力の建設の立地など可能な手段はあるはず。 原発事故が忘れられず戻りができないことがわかってはいます。原発事故は二度と起こしては行けない、もしくは1度でも起こしては行けないことだ。 放射能の害は時間が経たなければわからない。証明が出来ない。が、DNSが損傷を受けることは民族として大きな損失である。人間の手に戻る問題ではない。
55264	個人	法人等	50代	女性	エネルギーは制御不可能なものではない、子供に負の遺産を残すものであってはいけないということに原則に、作り出せる範囲内自分達の生活を収めるという方向性に基づいていかなければいけないと思います。	私たち人類は、地球環境のこと、またそこで働く労働者のことよりも、経済的効果を優先し、その恩恵を必要以上の便利な快適な生活を追求してきました。原子力利用がその最たるもので、そのうち、核廃棄物をどうにかする技術は開発されるはず」という安易な傲慢で、今に至ってもその技術を開発できないまま恩恵だけを享受している現状です。これだけを見てみても、小学生でもおかしなと思うのではないのでしょうか。その安易な傲慢さの最中に、福島第一原発の事故が起きました。事故を考察すればするほど、人類は手をつけられないものにも、手を出したことを、大多数の人が知ることになりました。その言わぬことの大罪、経済優先の先ず、人類の欲深さとの身で暮らすことの大切さ。これ以上の悲劇を引き起こさないために、そして新しい福島の方途の責任を無にしないために、私たちは、方向転換の必要性があると強く感じます。このような意見を発信する場所を作っていないことがわかってはいます。どうか、一人一人の意見がその選択権をお持ちの方へ届きますよう祈ります。
55265	個人	パート・アルバイト	50代	女性	最終エネルギー消費形態の5割は石油であり、資源不足の考えも念頭に置かれながら化石燃料の生産減少が問題となるのは今世紀後半である。代替エネルギー源としての核融合エネルギー開発研究の促進が必要と考える。	このエネルギー環境保護の議論は、長期的なエネルギー政策の視点で別途議論するとして言われている。 最終エネルギー消費形態の5割は石油であり、資源不足の考えも念頭に置かれながら化石燃料の生産減少が問題となるのは今世紀後半である。代替エネルギー源としての核融合エネルギー開発研究の促進が必要と考える。 今回のシナリオは進行して「代替エネルギー源の開発」、日本独自の技術も含められる核融合エネルギー実現に向けた開発研究の促進を加速するべきである。
55266	個人	その他	40代	女性	今後の原発のあり方について	私は2030年原発ゼロシナリオを選択しています。どうも一刻も一刻も早く廃炉すべきだと思っております。空に、放射能をばらまき、世界中に甚大な迷惑をかけておきながら、いまだに原発を動かそうなんて、ありえません。このままでは世界中から訴訟を起こされても無理がありません。ましてや日本は地震国でもあります。どう考えてもばかっています。経済より命が大事です。私は今すぐ廃炉をお願いしたいと思っております。よろしくお願い致します。

55300	個人	家事専業	20代	女性	原発依存のシナリオ 支持	<p>原発ゼロ、それも30年という、できるだけ早く明日にもゼロにすべきだと思います。雇用面は廃炉事業が数十年大規模に行われることを考えれば問題ないと思います。経済が停滞するというのは原発を動かしたい守銭奴の詭弁です。</p> <p>国民の大多数が原発に反対し、放射線の被害を受け苦しんでいる東北関東の人たちが数多くいます。外で選んだり、そこに住めなくなるなど本質的な自由を奪い、さらに廃棄物の処理方法も全く決まっていない原発。大地震が近年中に高確率で起こるといういわれられている日本で継続しようとするのは狂気の沙汰であり、国際的にも非常に愚かです。</p> <p>原発がなくても電力が足りることは現在の状況を見ても明確、大飯を再稼働させる時や計画停電を起こすという脅しも電力会社と政府の意図の表れたものであることは国民にばれてます。</p> <p>命の問題です。私たちや次の世代を乗継台にしないでください。</p> <p>加えて、1日5500万円の税金を使い、未だ発電実績が0のものじゆの一刻も早い廃炉も強く望みます。</p> <p>そんな無駄金を使うのはやめ、被災地への支援に回してください。高経量地域から妊婦さんや子供を避難させてください。</p>
55301	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。	<p>しかし2030年では遅すぎます。できるだけ早期に原発ゼロにするべきだと思います。</p> <p>政府がやろうとしていることは、今にでもまた大地震が来るかもしれないという危機感を全く感じません。原発を運営する限り、安全は担保されません。ゼロシナリオも0.01%のリスクも現実的ではないと考えます。</p> <p>外国から経費差され経済どころではないになります。</p> <p>原発は無くしていきつつ、だからといって石炭火力にも依存しすぎないよう、自然エネルギーの普及と目標などをしっかりと示すべきです。</p> <p>ゼロシナリオには行政の経済的負担が増え、厳しい規制を課すようなどが脅しのようになっていますが、未来に向けた投資として新たなビジネスの活性化など国民の活力を促す方向に考えてほしいと思います。</p>
55302	個人	会社員・公務員	50代	男性	娘2人の父としてまた1経済人として、ゼロシナリオ、かつ全ての原発を再稼働せず廃炉に向かわせることを主張します。	<p>理由は以下の通りです。</p> <p><代々の先祖より命を受け継ぎ、娘2人の将来に責任を持つ父として></p> <p>今回の事故を教訓として、政府と電力会社に過酷な事故に対する危機管理能力がないこと、そして安全に対して投資を惜しむ電力会社の体質がよく分かりました。原子力発電を継続すれば将来必ずまた事故が発生し、その対応に失敗します。</p> <p>このような危険な未来を娘たちに残すわけには行きません。</p> <p>また、放射性廃棄物という負の遺産をその先の子孫に残す行為は倫理的にできません。</p> <p>0.02%のリスクは、世界の一人として責任を感じていますが、当惑は全くありません。しかし自然エネルギーの日本の利用技術は世界をリードするようになるので、その償いをしとるべきです。</p> <p><日本の経済を支える会社員として></p> <p>今後必要になる原発安全対策の費用と、将来輸入が必要となる賠償を計算しにすると、原子力発電の経済性は、その他の発電方法より劣ります。したがって、原発を再稼働させない場合に、燃料輸入による一時的な経済損失がありますが、トータルで日本経済にプラスとなります。</p>
55303	個人	パート・アルバイト	30代	女性	「原発0シナリオ」を望みます。その上で、省エネルギー、自然エネルギーの推進にもっと力を入れてください。また、電力の自由化、発送電分離を進めて欲しいです。	<p>早急な原発0化、核燃料再処理計画の中止を望みます。</p> <p>今回の福島第一原発の事故の原因および責任が未だ明確になっておらず、安全性の認識、管理体制も也十分とは言えないためです。また色々な情報が開示されないことへの不安と不信もあります。</p> <p>地震大国日本で原発の運用は安全性から見ても非現実的なのではないかと。もっと自然エネルギーの導入に力を入れて欲しいです。それには、電力の自由化や発送電分離も欠かせないと思います。</p> <p>今回の福島第一原発の事故で多くの自然が汚染され、日々の食べ物にさえ気を遣う暮らしになりました。被災された方は勿論のこと、離れた場所でも生活していても、日常的にじわじわとくるストレスは辛いものがあります。このような思いは繰り返してはほしくないと思います。</p> <p>目の前の経済を優先するのではなく、本当の意味で豊かな国になる為にも、今、日本は核を捨て去るべきだと思います。</p>
55304	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発0シナリオの早期実現。	<p>そもそも核燃料廃棄物の処理を見逃さないままの原発推進がありました。放射線を身近に設置しておくことの人権の生存にかかわる危険は自明の理です。原発推進ではなく、自然再生エネルギー一途に財源をまわすべきです。原発再稼働はありえません。</p>
55305	個人	学生	20代	女性	私は、政府の目標にゼロシナリオを選択していただきたく思います。その理由は、日本が長期的に発展していくために、安全で国内での自給ができ、持続可能な再生可能エネルギーにシフトすべきだと考えているからです。	<p>私は、エネルギー一環に関する選択の中から、政府の目標にゼロシナリオを選択していただきたく思います。その理由は、日本が長期的に持続・発展していくためには、危険の多い原子力311以降、原子力発電事故のため、国土の中に住めない土地ができ、また地震活動が活発になり日本はいつまた大地震にみまわれるか分からない国となりました。このような試練のときにこそ、政府や国民の責務が問われているときであり、また理想の国家実現へと立ち直しをはかれるときだと思います。内村鑑三は「神の国の話」の中で、戦時に敗れて国土が滅亡し、植民地として地を奪われ、小国にだけとるべきだと罵るが、国を潰すつづつたランゲルマンの国民の例を挙げ、国運転換のときにこそ希望をもって事業を興し、自国にある自然の持つエネルギーを高度に活用して国土を回復し、各々が自給をすべきだと述べています。そのように日本も自国の中で再生可能エネルギーの開発と自給自足をできれば、地震や原発事故に脅かされることなく、また外国からの資源に依存することなく持続可能なエネルギーをもつ国を築いていくと信じています。そのような国家となれば、原子力発電所の事故や大震災という問題を乗り越えられるだけでなく、持続可能なエネルギーを持つ豊かな小国として世界の先駆的存在となり、多くの国に模範を示せると思います。現状では再生可能エネルギーで自給自足するのは困難が多岐にわたりますが、目標となる目標を定め、一つ一つの課題に取り組んでいくことで克服が実現していくと思います。このような理由から、多少課題があっても、日本の国民が安全かつ持続的に生活できるゼロシナリオを目指して、政策をぜひお決めいただけたらと願っております。</p>
55306	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ	<p>広島、長崎、福島の経験を活かしてほしい。ドイツの決断の早さも学ぶべき。あのような震災を目の当たりにして、この期に及んで既得権益を守ろうとするのは理解できない。消費税を増やすなら、再生エネルギー開発に使って欲しい。</p>
55307	個人	会社員・公務員	40代	男性	1.原発ゼロに2.再生可能エネルギーの発展	<p>福島の原子力災害の惨状を目の当たりにして、地震国日本に原子力発電所はあってはならない。事故後の対応のまずさ、システムの脆弱性を露呈し、今後いくら安全対策などしても信用できない。自然災害には勝てない。もう原発はいらない。原発ゼロ、それに変わる再生エネルギーの発展にむけて国は全力で取り組んで欲しい。子どもを命を守って欲しい。</p>
55308	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。	<p>原発の悪影響を充分に受けましたが、代償が大きすぎることを痛感しました。自分達も反省し改めるべきところがたくさんあるとおもいます。</p> <p>新しいエネルギーへの転換が簡単ではない分かります。問題点もたくさんあります。</p> <p>でもこれらとどんどん新しい技術が開発されていって、きっとこの先状況が変わって行くのではないのでしょうか。</p> <p>短期間では達成するのは難しい事と思いますが、進むべきは私たちの方向だと思います。</p>
55309	個人	自営業	40代	女性	ゼロシナリオを支持します。	<p>ゼロシナリオを支持する理由は以下の4点です。</p> <p>1) 福島第一原発の爆発事故も、それ以前の東海村の放射能漏れ事故、もんじゅの事故等いずれも、軽微な人為的なミス、人為的な見逃し(想定外の出来事も含め)から起こっているからで、福島第一原発に関しては、ここまでの大規模な単純な設計の想定で防ぐことができたという人がいます。同時に、皮膚病など設計上のミスにより、かろうじて動かっている部分もあるそうです。このようすぎるような事故が行われている現状、それを防ぐことができなかった。予防を考えなかった事実を自問と目をたたくべきです。</p> <p>2) 東日本大地震により、日本の地下、地盤構造は大きく変わったと言われます。実際、東南海地震も予測されています。そのような国土で原子力発電所を持つことは、非常に危ういと考えます。福島第一原発の爆発以降の混乱、人々の疲弊、広範囲にわたる環境破壊を見ても、再度の原子力発電所の爆発事故は日本社会が、また地球環境が耐え得るとは思えません。</p> <p>3) なにより核廃棄物の最終的な処分方法を人類は見発していません。地下に埋蔵するとしても、日本の地盤は大きく変動しており、安全な土地はありません。よって、現状以上に核廃棄物を増やすことには反対です。</p> <p>4) これ以上の省エネルギーは経済に悪影響を及ぼすという意見がありますが、311の震災以前、電力をふんだんに使うことのできていた間は、日本経済は「失われた10年」「失われた20年」と言われ続け、政府、経済界は具体的な手を打つことなきまま、このことから、「脱原発を目指す」というのは非現実的であるとわかってきます。新しいエネルギー政策へと大転換し、政府がはっきりとしたその指針を打ち出すことでこそ、経済が活性化すると信じています。</p> <p>私は新しい社会を求めています。今、変わることを通じて、日本を再び世界に誇れる国にしたいと思っています。原子力発電を手放し、それらを廃炉にする術、さらに新しいエネルギーの開発方法、省エネ技術、環境保全等を輸出する国になることを願います。政治を行うリーダーの方々へ、変わる勇気を持っていただき、ぜひ世界の歴史に名を残す政治家になっていただきたいと願います。</p>
55310	個人	その他	40代	女性	絶対0パーセントにはいかないと思いますが！	<p>子どもや地球のことを考えると、もちろん0パーセント！</p> <p>電力が足りないとか雇用が必要とか、それならもっと真剣に他の方法を考えたい！！</p>
55311	個人	パート・アルバイト	30代	女性	「エネルギー一環に関する選択法」に対する御意見の募集に対する回答	<p>政府に悔いを覚えています。大飯は、西日本の各社に常時1000万千瓦ワットの電力の蓄えがあるのに、大飯3号機118万千瓦ワット、4号機も118万千瓦ワットを動かした。再稼働と同時に、火カ8機も止めたくせに。</p> <p>柴ヶ句、北海道の泊まで再稼働したいと言ってる。夏は乗り過ごせたが、冬は無理だと云ってる。夏は灯油が主体の暖房があるから間に合うのに、冬は暖房が間に合わない。間に合わないから、再稼働する！と叫んでる。</p> <p>どう考えてもおかしい。国民を、国民の気持ちを適当に扱っているあなた方に原発を再稼働させる権限はない。</p> <p>第一、福島県は復興したの？</p> <p>安全でない原発。福島県を復興できない原発。動かすべきではありません。代わりに電力施設の増設を要します。</p>
55312	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年より前に、可及的に速やかに原子力発電への依存度はゼロにして、かつ発電用原子炉はすべて廃炉にすべきものと考えます。	<p>2030年より前に、可及的に速やかに原子力発電への依存度はゼロにして、かつ発電用原子炉はすべて廃炉にすべきものと考えます。</p> <p>理由1: 福島第一-原子力発電所の事故で明らかになったように、原子炉が爆発した場合の影響について、短期的も、中長期的にも把握されていない。また国家として国民や国土に対して責任を持つ体制が何ら確立されていない。</p> <p>理由2: 原子力発電による生成される放射性廃棄物の処理方法について、技術的なMDが立っていない。地中に埋めるのは将来世代へのリスクの押し付けでしかなく、将来の国家の経済的社会的成長の阻害要因となる。</p> <p>理由3: 既存の原子力発電所には、効果的なテロリスト対策が何も講じられていない。北朝鮮等からの船舶による攻撃、アルカイダが9.11米国同時多発テロで行った航空機による攻撃、ロシア・チェチェン共和国で発生した学校での立てこもり、オウム真理教が行ったような毒ガスによる攻撃のいずれに対しても無防備であり、日本の現在の管理体制では原子力発電所の運用は危険極まりない。</p>
55313	個人	会社員・公務員	60代	女性	子供達に明るい未来のために、恐ろしい原発はもう要らない。国民を守る政治をしてほしい。産業界を守るための政治でなく、国民を守る政治をしてほしい。	<p>原発がなくても電気は十分足りている。もう犠牲者を出してほしくない。</p>
55314	個人	会社員・公務員	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」唯一の脱原発シナリオ	<p>もっと省エネルギーへの取り組みを進めてください。</p>
55315	個人	その他	70代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。原発は、できるだけ早い時点で、日本のエネルギー源から排除すべきと考えます。	<p>現状を見れば明らかとおり、原子力のコントロールは、不可能であり、第2、第3のアクシデントの危険とともにはらばりません。原発の必要性にかんする納得の理由の開示は、3.11以後ありません。成長産業を維持して考える取組方法が掛けあわねば、エネルギー政策の未来も見えてきません。ゼロシナリオに選ばれる核の安全管理コントロールから人が出て出す方を模索することこそ、我々の眼前のではありません。成長は、決して至上命題ではありません。豊かさ=成長という哲学は既に破綻しています。失われた20年をみれば、それがしつこくつきなはんだんであることはまちがいがありません。</p>

55333	個人	会社員・公務員	40代	男性	私はゼロシナリオを選択します。「原子力発電電圧はコスト面、安全上の問題があり、2度と採用しないが、ベストアンサーだと思っています。ですので、「ゼロシナリオ」を選択します。」「2030年までのなるべく早期に原発比率ゼロに」ではないですか。「明日から大飯原発を止め、その先ずっと原発ゼロに。」という意味で「ゼロシナリオ」です。	私は「原子力発電」にはコスト面、安全上の問題があり、2度と採用しないが、ベストアンサーだと思っています。ですので、「ゼロシナリオ」を選択します。」「2030年までのなるべく早期に原発比率ゼロに」ではないですか。「明日から大飯原発を止め、その先ずっと原発ゼロに。」という意味で「ゼロシナリオ」です。 今の電力需要と供給の関係を見ても、足りない足りないで大騒ぎしていた関西電力管内でさえ、深刻な電力不足には陥っていません。原発なしで十分やっているとします。 1. コスト面の問題 原子力発電の燃料費がほとんど計算されていないし、発電コストに含まれていません。今回の事故で見直されるべき安全対策や補償費用(保険)、研究開発費や各種原発関連の公的機関を運用するための費用等、発電コストには含まれない。税金として国民が負担している部分も相当な額です。コスト計算に関する情報も共有されず、計算方法がブラックボックス化されたままです。原子力発電が事故であるような見せかけの発電コストを見直すべきだと思います。 放射性廃棄物の適切な処分方法が不明確なままに、一たん責任がかるのでしょうか。子孫の代にまで残る放射性廃棄物を減らさず増やしているのは、孫の財布からお金を抜き取っていくようなものでないでしょうか。倫理的に許されるものではありません。 大島望一立命館大学教授が、公開データを駆使した独自の手法で「原発の美学的な発電コストを算出した著書『原発のコスト——エネルギー転換への視点(岩波新書)』を読んでも、原発のコストが決して公表されているほど安いものではないことは明らかです。いずれにせよ、原子力発電のコストを、様々なバックエンド費用を含めた場合毎に計算し直し、分りやすいはっきりした形で公表し共有すべきだと思います。 2. 安全上の問題 原発は絶対安全だと数々喧嘩されてきて超ったのが今回の福島第一原発の事故です。「絶対安全」は絶対にないし、事故が起こったときのリスクが大きすぎる原発に、これ以上時間と費用を注ぎ込むのは、やめてください。 事故が起こって福島第一原発の時のように、場当たり的な対応しかできないということも判明しました。誰がどうやって事故を収束させ、誰がどう責任をとるのかということすら明確ではないのは、原発を動かさずというのは、おしいと思います。 3. 原子力発電の代替エネルギーへのシフト 原発にかかっている莫大な費用を、「自然エネルギー」「新しい発電・送電・蓄電システム」「省エネ」等の開発・展開に回せば、十分に原発を停止した分の電力はまかなえるのではないのでしょうか。外国からエネルギーを買わなくてもいい形を作りたい。内容をぜひ見たいです。 火力を含めて、有望な技術・工事はまだまだあるのだから、そちらに予算を注ぎ込むと同時に、産業として成り立つような構造を作っていくべきだと思います。逆に、代替エネルギーを潰すような形で原発関連の既得権益を持つ者に金が回るような構造ができていくのは何知の事業ですか。この構造を変えていくことが政府の役目だと思います。 電力の完全自由化・発電設備の所有権など施策を早期に実施し、電力会社間の競争を促すことが今後の電力料金の上昇を抑えることに役立つのではないのでしょうか。
55334	個人	自営業	30代	女性	ゼロシナリオの選択を希望します	原子力に頼らないシナリオを希望します。これから先も日本で生きていきたいから。出来る努力があるのなら、原子力以外のクリーンエネルギーの開発と、すべての原発の廃炉に向けて全力を注ぐべきだと思います。
55335	個人	無職	50代	女性	原発をゼロにすることを希望します。	今、日本は地震が活動期に入っているととらえられています。多くの原発は活断層の上に建設されている危険性があるとの指摘がされています。 福島原発の事故が終息していないのに、大飯原発をはじめ強引に次々と再稼働を進めようとしています。 日本政府は国民のためにと口ではいいながら経済を優先する考えで突き進んでいるように思います。 日本の子どもたちに、知識の仕方さえ分らない貧しい遺産を残し、未来につけを払わせるやり方は、決して本当の経済発展と叫べないと思います。 国民や子どもたちの命と健康を最優先に守ることが本当の経済政策、経済発展への近道だと思います。 本当の幸せとは何か、考えなおす日が来ているのではないかと。
55336	個人	その他	60代	男性	全原発、即停止、即廃炉。原発は必要ない。	原子力研究者の小出祐章氏は、以前より、原発は非効率で無駄の多いエネルギーだとしておっしゃっています。それにもかかわらず、原発が抱える危険、ましてや、地震国(しかも活動期にある)の日本で原発を持つのは、自殺行為です。小出祐章氏、火力発電の有用性を訴えたいと思います。洋上風力発電(大規模発電)と太陽光(民生向け小規模発電)も有効でしょう。火力発電、洋上風力発電、などをそれぞれに思いがあるようですが、原発の危険に比べれば小さなものです。原発を維持することと同時に努力と資金を使えば、即やめてください。 原子力は、人間の細胞を壊すものです。自然を破壊し、人間を破壊するものです。 ヒロシマナガサキの原爆、ビキニ水爆実験での被爆、原発労働者の被爆、そして、福島第一原発事故による被爆と今後(内閣被爆、本当には、世界を汚染しながら、自滅して行きま、このままでは、 全原発即停止、即廃炉。こればかりありません。
55337	個人	家事専業	30代	女性	原発はゼロシナリオしか選択できません。	福島原発で大きな事故を起こしておきながら、まだ原発が必要かどうか？と思うまえせん。私は2人の幼い子どもがいます。子供たちの未来を考え、安全なクリーンエネルギーを推進していきたい。事故によって人を外部被曝させ、環境を汚染し、呼吸や食物から内部被曝させる原発はリスクが多すぎる。 子供たちのため、出産をする若い世代の方たちのため、早く廃炉を！完全廃炉をお願いします。
55338	個人	会社員・公務員	20代	女性	私はゼロシナリオを選択します。	私はゼロシナリオを選択します なぜなら、原発は止まっている今も現に電気は足りているからです。 何の不自もありません。 原発がないと、電気が足りないように国民をだまされ、電気が大量に必要な経済発展のために、必要以上の電気を原発で作る。 その結果が、福島のような事です。 私たちが、手放さなくてはなりません。 多くの人の被曝を許し、たさんの涙を流させてしまいました。 20年後に原発を撤去すること。 それが、原発を押し進めた国の大きな責任であり、電気を止めていだけ使って生きてきた私の責任でもあると思っています。 原発を止めてしまおう！ そして、自然に優しいエネルギーにあふれる日本を作らばいい！ 技術力が高く、働きの日本人。 思いやりのある温かい日本人。 20年後は、笑顔で私を待っています。
55339	個人	その他	40代	男性	「エネルギー環境に関する選択版」に対する意見。 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張。	エネルギー環境に関する「選択版」に対する意見 「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」を主張します。 大震災後の日本でもまだ原子力発電を続けて行くというのには、あらゆる意味で最早不可能です。政府は民間と連携して本腰を入れて再生可能エネルギー開発に尽力すべきだと考えます。
55340	個人	自営業	60代	男性	原発の依存率は0%にすべきです。	原発の燃料であるウランの埋蔵量は2007年の探検実績で約80年。また、原発を稼働することによる高濃度の放射性廃棄物は処理方法も確立していないまま積み重ねる一方、福島第一原発4号機が良し例で廃炉への道をより困難にしています。原発維持にかけられる予算があつたら将来の再生可能エネルギーの開発へ向けるべきです。 地震リスクの大きな国土での原発維持は子孫に負担がかかるだけのものです。
55341	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発はいらないです。完全廃炉を目指し、可能な限り早く廃炉に原子力に頼らないエネルギーにシフトするべきです。原発依存0%!	福島の原発事故を経て、日本のような活断層の多い国が原子力発電に電力を依存することがどれだけ危険なことか、また、事故を起こしたらどれだけ費用がかかるのかよくわかりました。第一に安全な原子力に頼らないエネルギーにシフトする必要があります。原発依存0%は難しいとは思いますが、必要以上の電気を原発で作る。その結果が、福島のような事です。 私たちが、手放さなくてはなりません。 多くの人の被曝を許し、たさんの涙を流させてしまいました。 20年後に原発を撤去すること。 それが、原発を押し進めた国の大きな責任であり、電気を止めていだけ使って生きてきた私の責任でもあると思っています。 原発を止めてしまおう！ そして、自然に優しいエネルギーにあふれる日本を作らばいい！ 技術力が高く、働きの日本人。 思いやりのある温かい日本人。 20年後は、笑顔で私を待っています。
55342	個人	パート・アルバイト	30代	女性	ゼロシナリオ	震災で起こった原発事故で、原発の危険性をリアルに感じました。危険と分かっている、このまま何も考えずに原子力エネルギーを使い続けることに疑問と不安を感じます。子供はおりません。安全な環境を作ることが未来のために必要な事だと思います。
55343	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	2030年に原発0ではなく、即刻、原発0を主張します。 原発には、抱えきれないリスクの方が多いと思います。 日本は地震国であり、私も福島のような原発事故が起きた際に「巨大地震は想定外でした」等の言葉はもう二度と聴きたくありません。 福島では、未だ除染作業が進んでいませんし、使用済み核燃料や高レベル廃棄物の問題が深刻です。 このようなリスクを考えれば、日本は原発依存から自然エネルギーへ即刻変えていきたいと思います。自然エネルギー分野を広げていくことで国際社会で新たにリードしていくチャンスでもあります。
55344	個人	会社員・公務員	30代	男性	リプレイスできるエネルギー源が確実に確保されるまで原発廃止を止めるべきではない。積極的に開発し、高くつく安全型に疑問のある原発は積極的に交換改修していくべき。	震災の悲惨さを自覚したからといってヒステリックに原子力を忌避する事は種も幸せにしない。 エネルギー源を海外に頼る以上、複数のエネルギー源を常に相互補完できるように維持してゆく事が必要。 再生可能エネルギーとされる自然エネルギーは小規模なもので、研究に力を入れることは必要であるがエネルギー源としてあてにできるものではない。 恐ろしくなってきては、原子力分野に優秀な人材を確保できない。
55345	個人	自営業	30代	女性	原発反対	原発がある以上日本のどこに住んでいても不安です。同じ年代の人は海外で働く事を考える人も多いため、経済的にもダメージがずっと先に出るでしょう。
55346	個人	法人等	30代	女性	速やかな原発ゼロシナリオの実現を求めます(再稼働は行わない)。	「失われた20年」の影に隠れて起きた原発事故は、日本社会に多大なる(はかり知ることのない)負荷を背負わせました。原発がもたらす社会・環境コストを考えた時、もはや未来のエネルギーの選択は既に済んでしまっていることはあきまらぬ。 ・日本に長年存在する閉塞感、多くの若者から希望の未来と生活の差を感ずっています。この原発事故を機に、新たなエネルギーとして、再生可能エネルギーに投資・促進することは、エネルギー産業の面から、若者の雇用の面からも長期的に望ましいと考えます。 ・また、CO2削減のためにも、今の政府の政策を強化して自然エネルギーの普及を促進し、再生可能エネルギーの割合を高めることを望みます。電力の自由化、発電設備の分散なども進む再生可能エネルギー促進のための政策の強化を求めます。 ・また、ピークカットやピークカットなどの需要調整を行い、省エネをさらに進めることを求めます。(多くの国民が節電の努力をしていますが、たとえば交通機関や建物などの公共エリアでは、冷房が強いと感じるようなところが多々あります) ・脱原発ですから、当然、核燃料サイクル、再処理もやめることとなります。世界に先駆けて、放射性廃棄物処理の検討に、国の能力を挙げて取り組んでください。
55347	個人	その他	80代以上	男性	自然豊かな我が国を将来に渡って守るべく、原発はすべて停止・取除せよ。タリハイトレード・地熱の自然エネルギー一方向転換すべき。	欧米諸国の戦後復興に、こどもで原子力発電が広まっていた事に、この日本の将来を危惧する。 現状のエネルギー政策に、入っているの危険な取組の進め方に断固反対を申し入れます。 大和民族としての誇りを誇らせよ！政府民主主義だ。
55348	個人	パート・アルバイト	40代	男性	ゼロシナリオを支持します。原発はできる限り早く完全廃炉すべきです。	今回の福島原発事故は様々な事柄が明らかになりましたが、特に安全の為に原子力を規制する組織が推進する組織と事業一体化しており、この状態では原発を安全に運用するのは不可能です。 また、福島第一原発の問題も含めて考えると原発に経済合理性は無く(中長期的にみて、日本経済に対して非常にマイナスです。 311以降、あつた方から出ている隠ぺい工作と云われても仕方ない様な事が続き、信頼は全く出来ません。 また、福島第一原発の問題も含めて考えると原発に経済合理性は無く(中長期的にみて、日本経済に対して非常にマイナスです。 311以降、あつた方から出ている隠ぺい工作と云われても仕方ない様な事が続き、信頼は全く出来ません。 また、福島第一原発の問題も含めて考えると原発に経済合理性は無く(中長期的にみて、日本経済に対して非常にマイナスです。 311以降、あつた方から出ている隠ぺい工作と云われても仕方ない様な事が続き、信頼は全く出来ません。
55349	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は本当に必要なかと思える	311以降、あつた方から出ている隠ぺい工作と云われても仕方ない様な事が続き、信頼は全く出来ません。 また、福島第一原発の問題も含めて考えると原発に経済合理性は無く(中長期的にみて、日本経済に対して非常にマイナスです。 311以降、あつた方から出ている隠ぺい工作と云われても仕方ない様な事が続き、信頼は全く出来ません。 また、福島第一原発の問題も含めて考えると原発に経済合理性は無く(中長期的にみて、日本経済に対して非常にマイナスです。 311以降、あつた方から出ている隠ぺい工作と云われても仕方ない様な事が続き、信頼は全く出来ません。
55350	個人	自営業	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	何十年、何百年もどうする事も出来ない使用済み燃料など、未来の子供達に押し付けるのはおかしい。 原発反対！再稼働反対！ 「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。
55351	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年原発ゼロシナリオを選択しますが、すべての原発を可能な限り速やかに、今すぐにも廃炉にすることを希望します。	まず第一に、日本列島は地震の国であり、原発立地には不適格であるということ。 第二に、311以前に数多くの専門家が発電の危険性を指摘していたにも関わらず、さらには福島第一原発がマルチダウンして放射性物質を撒きちらし、日本の大切な財産である豊かな海、山、田畑を何世代も汚染してしまっていること。この上事を速に詳細に、被害を認識しようとしていること。 また、未だ内部に人が立ち入ることできない福島第一原発を「命懸けで撤去」しようとしていること。 早々に大飯の再稼働を強行したこと。国民を愚弄しています。 第三に、原発が生み出す核のゴミは、私たちの子供、孫、その先の世代まで厳密な管理を必要とする大きな負債となること。 原子力のように一歩間違えば制御できない技術は、細心の注意を払い、少しでも不安材料があれば即停止させる慎重さが必ず求められるべきであると考えますが、現在の原発を取り巻く環境はこれとまったく対極にあると思います。 事故から1年半が経った今でも住み残った土地を追われ、働きを奪われ、取られてしまったことできない避難者の方々は、原発の再稼働を許さるでしょうか？ 日本が地震大国である以上、原発を稼働していれば同じような事故はまた必ず起こります。 今、止めなければ、私たちの事故から学ぶ最後の機会を失うことになるでしょう。

55352	個人	自営業	50代	男性	0%シナリオを選択すべきです。	原子力発電0%シナリオを選択します。 そもそも、発電により産まれる廃棄物の安全な最終処分方法の確立自体が全くない現状において、将来のエネルギー源の選択に原子力発電を含めることは将来世代への責任を果たす上で許されざる愚考と評させていただきます。 事務局では2030年までにGDPが2割増加する、とのシナリオを下にエネルギー政策の選択肢を設定していますが、近い将来に人口が急激に減少し人口減少社会に突入しようとしている我が国においては、寧ろ、マイナスイノベーションの到来に備え、低消費社会へと大転換に舵を切り政策を進めることが喫緊の課題と考えます。 従って、エネルギー源の選択肢を検討においても、新たに未定数のリスクを抱え込む可能性が高い新クリーンエネルギー技術の開発を推進するよりも、低成長、低消費に耐える社会構造の構築こそが最優先課題とされねばなりません。 この余りにも明白な、差し違った将来における課題を官財長が共に受け止め、新しい社会の構築に向かわねばならないと考えます。
55353	個人	無職	40代	女性	原子力発電は20年後を目途に稼働停止し、代替エネルギー開発を国家事業として推進する。	昨年3月11日の福島第一原子力発電所の事故は大変なものでした。そしてその後の福島第一原子力発電所の事故によって、多くの人が精神的・物的・経済的被害を受けています。女川原子力発電所でもそういったことは起こらなかつたにせよ、それが原子力発電に依存し続ける理由にはなりません。一度大事故を起こすとどういことになるか、日本の住人が、いや世界の人が自覚したのでせう。 また、原子力発電の燃料サイクルも海外頼みで、国内的にも先が見えない状況です。プルトニウムの処理は、核兵器の開発にもつながるものですから、国際的にも疑惑を抱いているむきもあります。 これ以上原子力発電に依存することを私は望みません。 というより30年前から私は原子力発電を止めたいと思っていました。私は被爆二世です。これまでに国が原子力発電を推進するのを止められなかった悔しきもあります。 今回の原子力発電事故を契機に、エネルギー政策を大転換しなくてはなりません。国を挙げて取り組めば可能だと信じます。電力不足がらみません。原子力発電は安全だといわれていますが、福島第一原子力発電所の事故で、原子力発電は安全だといわれてきたことが、原子力発電の推進を阻害する要因の一つになっています。製造業などの企業は我慢できないかもしれませんが、ぜひ企業ではなく、国民一人ひとりの声を聴いてください。
55354	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原発0を望みます。	原発0を早急に行ってください。理由は怖いからです。 新しい方法で電気を作れるようになるまでは、火力発電等でカバーしつつ、水、地熱、風力、省エネルギー等を増やしてカバーする。この際かかる費用(新しい方法を考える費用と化石燃料にかかる費用)は、政治家やお金持ち等から募る。(そうすると国民からのイメージアップになって一石二鳥) 排出されるCO2は原子力発電から卒業するのでも少し許してくださいと、世界各国に許してくださいと伝える。 こんな感じで。 それかソーラーパネルを各世帯にプレゼントして電気を自力で何とかさせる。 あと、この国民から見ると、CMや新聞で広告しないとか勝手に決めたと書かれてしまうと思うので、そのところは治して欲しいです。 それと、文章が長すぎるし、難しいです。 私も出来ることが有りましたら手伝いいたします。 よりよい幸せな日本になりますように。頑張りますよ。
55355	個人	その他	40代	男性	三つのシナリオの中では原発ゼロシナリオが最良だが、これらの三つのシナリオの内容自体にも問題を感じる。原発依存度ゼロの達成には2030年を待たず、日本の全ての原発を直ちに廃止にすべきだ。	2030年を待たず日本全国の全ての原発を直ちに廃止すべきという自分の意見は、生命の尊重とこの国の歴史や名譽、世界の国々との関係・共存を考えた上での意見。 まず原子力発電自体に生命と人間の尊厳を脅かす危険と問題とが大きく過ぎる。事故が発生して収束せねばならない場合のみならず、通常の運転を続けるためだけでも、被曝する人々・犠牲になる人々の存在なしに利用し得ない原子力は、遂やかに利用を廃止すべき。 そして、提示されている三つのシナリオはいずれも、これから2030年までの間に新たな原発事故・シビアアクシデントの起こらないことが前提にたっている。核燃料サイクルへの取り組みやこれまでの九電力体制が維持することが暗に前提とされており、フェアではありません。 2011年3月の福島第一原発の事故の引き金となったのが(津波でなく)地震であったという見方も有力ですが、これから2030年までの間に各地の原発が地震で事故を起こさないという前提に基づいたシナリオは国際的にもこの国の信用を落とすものです。既に福島第一原発の事故で生じた海洋・温帯域の汚染で海外の漁業者が日本を相手に巨額の損害賠償を求められている可能性があります。 日本は世界に先駆けた脱原発を速やかに達成すべきです。
55356	個人	自営業	30代	女性	原発は即ゼロです(もう使ってません)。廃炉までは遅い遅程かも知れませんが、やめる事を決断すれば、余金の問題の解決法も見付かります。民間会社から見るとお金を返すに甘いです。	既に日本のかんりの面積が汚染されています。次に何かあったら、世界中が危険に暴露されます。この状態で、電力会社の経営がどうのといえど稼働を続ける状態はありません。とにかく諦める。その為に何をするか、この原書しかないです。よろしくお願いたします。
55357	個人	会社員・公務員	50代	女性	原発ゼロシナリオを強く望みます。	未来を担う子供たちに安心、安全な地球を残すために、原発は0に再稼働はしないでください。 地球に共存するさまざまな生き物や生物が生活する必要があることを、3.11以後痛感しています。人間のエゴである、危険な原発はすぐ廃止し、自然エネルギーを推進してください。私はこれは省エネに努めます。そうすれば必ず幸福な未来が待っています。国民の切実な意見を尊重してください。
55358	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオを強く希望します。	使用済み核燃料の処理方法がきちんとできていないこと、天災による事故の危険性はもちろんですが、テロや攻撃の標的の標的になりながら「原発ゼロ」を強く希望します。 「原発ゼロ」による経済界のダメージが取り沙汰されますが、まだまだ日本は電気を使いすぎていると感じます。 3・11以降、本当にさまざまな対策に多くの税金が使われていることに疑問を抱くことができます。 日々の食料を調達したり、子供たちの給食や外食するにも放射能の影響を懸念してしまい、心から平和に過ごせる時間は本当になくなってしまいました。 それでも生きなければならない、こんな時代にしてしまった責任は、原発に無関心だった私自身にもあることは承知しています。 地域分散型のエネルギー供給が進むようなシステムや自然エネルギーの推進にどうか力をお貸しください。よろしくお願いたします。
55359	個人	自営業	30代	男性	軍事転用できる原子炉はヤメ、4世代目以降に注力する	フランスで開発実験中の、核兵器に転用できなくて、核廃棄物の必要保管期間が数十年単位に大幅短縮可能な、第4世代原子炉に賛成です。 http://ja.wikipedia.org/wiki/%E7%AC%A0%E4%B8%96%E4%BB%3A%E8%9E%9F%E5%AD%A0%E7%82%B9 宇宙では核融合と核分裂型エネルギーを生み出さないといえ、..... 核兵器をつくれる3.5世代までの原発は反対します! いままでは以上に働いて、もっと税金納めますから、それまでは、ガスでも石油でも石炭でもいいです。
55360	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー自給率が低い日本では、今後の国際情勢・経済情勢等の変化に柔軟に対応できるような特定のエネルギーに偏らないことが重要であり、20〜25シナリオが最も現実的な選択であると考えます。	日本の将来のエネルギーを考える上で、もっとも重要なのは特定のエネルギーに偏らないことである。それぞれのエネルギーには、長所・短所があり、自給率が低く国内に有望なエネルギーソースを持たない日本では、特定のエネルギーに偏ることは、今後の国際情勢・経済情勢等の変化に対応することができないためである。 再生可能エネルギーの生産を増やすことにより、フランスのさらなる活用が期待できることから、一定の割合で今後も活用することが必須であると考えます。特にゼロシナリオは、過度な期待は避けるべきである。 化石燃料によるエネルギーは、地球温暖化問題や国際的な情勢変化の影響を大きく受けることを考えると現状維持という選択はあり得ず、今後一層の削減に努めるべきである。 原子力については、今回の福島第一原発の事故を受け、より一層の安全対策を講ずる事が前提ではあるが、フランスの算出量が政治的に安定し、国内に保有する燃料だけでなく長期間のエネルギー供給が可能な点、核燃料サイクルを導入することにより、フランスのさらなる活用が期待できることから、一定の割合で今後も活用することが必須であると考えます。特にゼロシナリオは、過度な期待は避けるべきである。 以上を考慮合わせると20〜25シナリオがもっとも現実的なエネルギーの選択であると考えます。
55361	個人	自営業	40代	男性	原子力エネルギーへの依存を即終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの放棄の提案を求めます。	新しい提案された3つのエネルギー計画の原書はどれも、将来の世代に対して安全できれいな日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させ、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの放棄の提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: 直ちに原子炉再稼働をやめさせる 環境的な歪なエネルギーの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際的約束を遵守させる 再生可能エネルギーの生産を増やす 発電量削減によって削減したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先させる
55362	個人	会社員・公務員	40代	女性	原子力5%程度まで削減(最終ゼロ)国が積極的に科学・技術者を育成(製造物責任)配分:メインは化石燃料と水力に、それ以外の手段一つに絞らず、採掘性・環境保全からバランスよく配分	【5%の理由】 2030年ゼロは現実的に無理かもしれないが、配分の割合を優先して原発を新たに新調してはならない。最終的には放射線廃棄物格納施設、大学等研究施設の原子炉を廃す。 【将来に亘って国の責任において科学者・技術者を継続的に育成する(製造物責任)】 原子力開発問題は地球規模で共有する必要がある。今後廃棄物管理が重要になってくること、また、日本製の原子炉を輸出していたことから、世界標準の知識レベルをもつ原子力科学者が必要で、技術者を国の責任において継続的に育成していく必要がある。 【エネルギー】 1. 化石燃料の輸入は世界情勢に左右されるというが、Yellow cakeも同じ。CO2削減は確かに大切だが、日本が提出するCO2を中国・米国とそれと比べるとはるかに少ない。そこで、化石燃料を当面のメインエネルギーにし、その間に代替エネルギーを早急に準備させて、将来的に化石燃料の配分を減らす。 2. 代替手段は無理に一つに絞らずに、幾つもの方法をバランスよく配分する。採掘性・環境保全の効率の点から特定のエネルギーに依存しないためである。特に一般家庭での太陽光発電について、費用対効果の面で疑問が残る。太陽光は電気しか生み出せず、パネル寿命が短いことから廃棄エネルギー処分時のゴミの問題が懸念される。 3. 次世代エネルギーの研究の継続 1) 太平洋側のメタン・ハイドレート抽出技術が早急に必要な。日本海側のメタン・ハイドレート(MH)は竹島問題と密接な外交問題があるものと推察され、外交上の問題に影響されやすい(MHの掘削技術をもっていない韓国は米から購入しようとしているのではないかと)。そのため早急に太平洋側のMHを抽出可能な技術開発が望まれる。 2) 筑波大学の濃塩化水素が、10年程度先の実用可能性が高いバイオオイル・オラントキトリウムによる石油研究開発支援(日本が産油国になれる可能性が高い)。 3) 過去、実現可能性が高いにも関わらず、不運にも研究が休眠状態になっているものを復活させる(例・高温岩体発電など)。 4. シェール・ガスは米国での乱開発の問題(毒性成分の井戸水への流出等)があるため動向に注目。 *1 「オラントキトリウム」は生産性がある藻類で、廃棄物、排水処理、CO2吸収しながら油をつくることができる。優れたバイオオイルとなる。昨年行われたトラクターの混合燃料実験で成功 http://www.biotech.kub.ac.jp/makoto/02project/index.html ! CAUTION! HPへの入力範囲にアクセスすると、こちらが信頼されないサイトだと警告が出ます。 信頼性が低いため、念のため氏名をカタカナにしました。 個人情報保護の観点から、一度ご確認願います。
55363	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」が即時0%を希望します。現在停止中の原発については、再稼働せず、再稼働した原発は即時停止を希望します。	科学の粋をこらした原子力発電所は、設計された前提が正しく、また決められた設計通りに運用されれば、事故の発生確率は非常に低く、統計的にはほとんど0に等しいと考えられます。 そうであるにもかかわらず、原子力発電所で何らかの放射能が外部に漏れる事故が発生し、東日本大震災では広範囲に渡る放射能汚染を引き起こしました。これは、設計思想が正しくても、その前提条件や、人による運用に問題があり、危険率が想定よりも大幅に大きくなることを示していると考えざるを得ません。 放射能は、身体的影響もさることながら、福島原発の近辺に住む方のみならず、日本全体の住民に大きな精神的負担を与えています。私は、広島に生まれ育ちました。両親ともに被爆者を持つ祖父に代わり、子供の頃から、放射能に関する不安を常に抱えてきました。福島の原発事故以降、私が広島で子供の頃から心配していた放射能に関する不安や差別が実際に起こったのを知り、非常に悲しくなりました。 原子力発電がなくとも、日本には素晴らしい技術がたくさんあります。世界に省エネルギーの先進国として技術を提供するなど、原子力に頼らない経済社会を築いていくことは可能だと思います。

55364	個人	ハート・アルバイ	40代	男性	原子力発電所は段階的に廃炉にすべき。利用するにしても関西で1~2機を制御棒を半分入れた状態での稼働で十分。	原子力発電所は段階的に廃炉にすべき理由。 1、これから日本は人口縮小、電力が長期的に右肩上がりに必要とは思えない。 2、節電対策、電力の地産地消を進める事でピークを低くする事が可能。 3、地震、津波への施設対策、及び有事の首肯の対応策も不十分。 4、老朽化した火力の建て直しから再稼働が不可避となる。 5、発電後の核燃料サイクルも、既に莫大な金額と実績を考えると失敗。 地元の雇用は廃炉と火力発電所への転換の作業、及び半エネルギー(半を乾かせば石炭の代わりに利用可能)のみの研究と農地利用を進める事で可能と考え。 なお原発の輸出は、新幹線と同様に運用・管理の技術も含めて検討すべき。 日本が作らなくても他国で作れば済む事だし、技術力の低下を防ぐには、輸出して競争力を付けておきたいと考え。 以上、廃炉に向けて方針転換しても問題は無い。
55365	個人	会社員・公務員	30代	女性	できるだけ早く原発がゼロになることを希望します。	原発というものが私達人間には手に負えないものだということが昨年の東日本大震災後の福島第一原発の事故でよく分りました。未だに収束に向かうこともできず、被害は広がっています。原発は雇用を生み出し、お金を生み出してきたものですが、それはやはり間違っていたのだと思います。とにかく犠牲になるものも多すぎました。私達日本人は原発事故を反省し、これから原発に頼らない社会を作っていくことを世界からも期待され、注目されていると思います。今までどおりの原発推進では世界からも見捨てられ、復興もできずして繁栄もないこととして、国民の大規模なデモから分かるように、多くの国民も脱原発を希望しています。国民の声を無視する国であってはならないです。原発の維持、まして推進という選択はしないのです。脱原発無しの復興は無いです。
55366	個人	その他	60代	女性	原発以外の自然エネルギーの開発は日本が進んでいます。人類、自然に反しないエネルギーを開発しましょう。原発は絶対反対です。	放射線の被害に晒して軽くないです。地球上で大気の中で安全に生きられるエネルギーを使いたい。放射能被害者はどんどん増えます。福島の子供たちがかわいそうです。日本中汚染したいのですか？東電、政府関係者の孫たちは海外に逃げているのです。国がなくなったら難民です。ふるさとを無くしたくないです。
55367	個人	会社員・公務員	50代	男性	即時原発ゼロを指示します。	虚偽で作り立てている原発が、今も虚偽の上に持続されようとしています。ウランも輸入に依存しており、資源として限りがあることも一顧だにされていません。即時ゼロ以外の選択肢もまたわたしたちを欺くトリックです。
55368	個人	学生	20代	女性	原発ゼロのシナリオを支持します。	福島県の津島にあった小村が、高い放射能汚染のせいで、20年、30年は、たれも住めなくなりました。事故が起きたら大変です。将来、中長期的には全部廃炉にすべきです。
55369	個人	無職	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%にしてください。するべきです。	なにも悪いことはありません。危険だからです。怖いからです。実際に福島であのような事故が起きたのです。
55370	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	私は、昨年の大地震と津波で福島原発がメルトダウンを起こすより前からずっと、原発には問題があり無したほうが良いと思ってきました。2007年から今と比べれば小規模ですが、デモにも参加してきました。現在も、行ける時にはデモに参加しています。 大変素晴らしい大きな疑問と、ゴミの先行が見えないものをどうして推進しているのかわかりません。ずっと未来にまで、大規模で厄介なゴミを押しつけてしまうほどのリスクのある方法で、どうして電気を作らなければいけないのでしょうか、他に方法がないわけではないのに。 原発は一見簡単な方法で、大きなエネルギーを生むと思われてきましたが、そのゴミを処理する為に、どれだけのお金や時間がかかるのでしょうか。イギリスから輸入されるガラス固化体は、あとどれだけ残っているのでしょうか。そしてそれを受け入れようとしている青森六ヶ所村の処理施設はほとんど不具合続きが見えています。 昨年はゴミの最終処理地をモンゴルにつくるというニュースがありましたが、とんでもない話だと思います。先達国にはどれだけ、後進国といわれる国に勝っている部分があるのでしょうか。とても敬服なシナリオだと思います。 野田首相の言われる「豊か人間らしい暮らし」とはどのようなものを指しているのでしょうか。私と同じとは思いません。豊かとは、なにを無駄に使っていいものではありません。なにを犠牲にしてまで得るものでもないです。 今でも過酷な状況の中、作業員の方たちが収束に向けて作業をしておられますが、(収束したとは誰も思っていないのではないですか?)といったいつになったらその危険が収まるのでしょうか、それは予測出来ないのでしょうか。 地震も日々どこかが揺れていますが、活断層の上にあると書かれている大飯原発が再稼働されました。強行的に、一方的なやり方で、原発を進めていくのはもう限界がきていると思います。 自分の生活にかかってくる電気は、原発のような危険なものからつくられたくないです。人には扱えないものだと方向転換をする最後の機会も知れないと思います。 唯一の被災国として、原発を手放すことを決断して、そうでない次の豊かさや強さをつくり始めたいです。 原発ゼロシナリオを進めていただきたいと思っています。
55371	個人	ハート・アルバイ	40代	女性	原発即時中止。即時0%を希望します	核燃料廃棄物の処理ができないのに、これ以上原発を稼働させて、埋やごしは絶対反対です。
55372	個人	自営業	30代	男性	原発は全て、廃炉。原発0%	使用済み核燃料を今後どうするか先延ばしのままで、安心安全な未来はない。 東京湾に原発を建設するのであれば、それは認めるが、他の地方に運ばれた原発は廃炉すべき。
55373	個人	会社員・公務員	50代	男性	即刻、原子力に頼らないエネルギー政策に切り替えるべきである。	原子力によるエネルギーは即時停止すべきである。 理由 1廃棄物の技術開発が達成されてなく、数万年もの間安全に格納することができていない。 2原子力の技術開発が不完全であり、福島であつように、人間、生物に安全に制御することができない。 以上
55374	個人	自営業	20代	女性	2030年までに原子力発電ゼロ	これから子どもを産む世代の女性として、いつ何が起るか分からない未来に、原子力発電所があることが恐怖でありありません。すでに汚染されている日本、世界から、できるだけの危険を取り除いて安心をください。
55375	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。それは、世界に先鞭をつける新たなエネルギーを開発する絶好の機会だからです。	原子力発電は、様々なリスクが伴うとともに使用済み燃料の処理に莫大な時間とコストがかかります。未来に負債を残す原子力政策を推進すべきだと思います。それよりも、全世界が安心・安全・低コストで導入しうる新たなエネルギーシステムの開発に融資・投資をするべきです。当面はコスト高になっても、化石燃料・天然ガスで電力を賄うのはやむを得ないと考えます。政策に迷った際には、未来の子孫へより良い環境を提供することをふまえて検討すべきだと思います。 仮って、今回のエネルギー一環論に関する選択肢としては、原発ゼロシナリオの選択しかありません。
55376	個人	会社員・公務員	30代	男性	原子力発電はゼロシナリオで行くべき。	捨て残りの核燃料、安全の確保されていない核施設、先のことを見ず、今だけを見て稼働することは良いとは言えない。 一核燃料(待来)科学技術によって処理できる。一 また確立していない、技術に頼るのは、科学ではない。 放射能汚染。どこまで危険なのか政府ですら把握していない(データが少ないため)できていない。 メディアではまともな情報を流さず国民は安心できていない。 今回の事故で多くの人が住居、土地を失っている。 土、菌に住む生物が知らず知らず汚染されている。 見えない遺伝異常・白血病・奇形として見えることもあるが環境汚染を進めるべきではない。 今回のようなトラブル時に人が放射線が高濃度のため、長時間対応できない。 おそらく現場のプロフェッショナルも規制された作業時間しか対応できない(無理にされても困る)が、そんなリスクの高い発電システムを使用することは疑問に感じる。 しかしながら、温暖化を考えるとCO2を大量に排出する火力も疑問である。 簡単にではないが、政府はクリーンエネルギーにシフトする方法に全力を尽くしてほしい。 世界に誇る日本の科学力。今こそ見せてほしい。 安全・安心な国家を
55377	個人	会社員・公務員	30代	男性	(1)原発ゼロシナリオに賛同します	原発廃棄物を減らしていく(努力をするべきだと思います)の上で、15%では現状維持に遠く取り組みとて不十分でしょう。選択肢としてゼロか、その上が15%では積極すぎるとは思います。この選択肢であれば、(1)ゼロを目指すことが私たち日本人のすべき取り組みなのではないでしょうか。
55378	個人	会社員・公務員	50代	男性	2030年までのなるべく早期に原発比率ゼロにすることを希望します。	原子力発電所は、どんな微量の放射能も体に溜らせないということが条件で建設が許されているものだと思います。福島原発事故があった以上、原発を続けることはありえないことだと思います。原子力以外のエネルギーで電気をまかなうべきと考えます。 したがって、2030年までのなるべく早期に原発比率ゼロにすることを希望します。
55379	個人	自営業	30代	男性	原子力発電は反対です。	原子力発電は反対です。危険の責任をだれにするのでしょうか？原子力発電も結局かなりのコストもかかるのだし、地熱発電などを採用してください。福島の事故でどれだけ環境がたまったか考えてください。未来の子供達のためにも。おねがいします。
55380	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発反対	原発反対！ 子供たちに、負の遺産を残したくないです。
55381	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発反対について、使用を一切認めない。	昨年の東日本大震災で福島原発ならびにその他の原発についても決して安全ではないことが露呈しました。 電力が必要不可欠なエネルギーであることは間違いありませんが、発電方法を原発に全く依存しない社会を望みます。 なぜ、原発でなければならないのか、その理由が電力会社またその関連企業に従事していない大勢の一般市民には見当りありません。 即刻、少なくとも3年以内に原発を一切使用しない発電方針に切り替える必要があります。 そしてがれきの処理、その他放射性物質を帯びた物質の異物持ち出し禁止も実行すべきです。 私にはまだ子供がおりませんが、子作りに積極的になれないことの大きな要因が放射性物質を多量に含んだ食品などを摂取してしまっている現状によるものです。 これは国家としての危機であり、子作りし来世につないでいこうとする未来の父母に対する大きな障害となっていることは明白です。 安全だと思われれば地域へ引越、新しい場所での生活を考えたこともあります。 しかし、これは今更け過ぎたように、人間関係などを全て放棄し、新たに人間関係を築いていく必要があります。 人は一人では生きられませんので。 これを再度構築することはかなりの労力を要し、疲弊してしまいつづりどころではなくなることが予測され、現実的ではありません。 福島より避難してきた方々のような思いをさせてははいけません。 これは私の住む地域にも避難してきた方々が大勢いらつしや、その方々に吹き出だをさせてはいただき、直接接してきた人間だから言えるのです。 様々な情報媒体があり、正確な情報がわかつていっている現在、政府として国民との正確な情報共有を切に願います。 人を思いやる想像力をもって、政治にあたっていただきたいと思っています。 種々な文章でお恥ずかしい限りですが、私の主張はご理解いただけるものと信じております。
55382	個人	会社員・公務員	30代	男性	3つのシナリオの中では(1)ゼロシナリオを希望しますが、2030年までではなく即期の原発ゼロを求めます。	原発再稼働の必要性として電力が足りないと言われていますが、今年の夏でも既に原発がなくても電力が足りることはほぼ証明されていると思います(大飯原発の再稼働も当初電力不足という状況ですが、その再稼働は電力が足りているとオープンにしています)。 なので、電力が足りないといった場の説明ではなく、原発を動かしたい理由をしっかりとオープンにした上で、改めて国民にエネルギー政策をどうしたいと思うかを確認したいです。 未分前の原子力発電用の資源を購入してしまっているため、原発を止めること無難になるという声も聞きますが、ではどれくらいのリソースを削減してしまっているのかはよく分かっていません。 従って、原発以外での発電能力及びそういった既に投資しているもののがどれくらい無駄になるのか？などもオープンにした上で議論できる状態にしたいです。 そして、現在見えている情報から即時の原発廃止が可能だと考えているため、即時原発廃止を望みます。また、もんじろについても実用化の目的が立っておらず、費用が無駄に使われている状況ですので、すぐに廃炉を求めます。

55383	個人	会社員・公務員	50代	男性	20年以内に新たな原発を建設する事は到底人々の理解を得られるものではなく、原子力依存度をなるべく早期にゼロに近づけるべく、新しい再生可能エネルギーの開発を国家として推進していくか解はないと考える。	今後何十年かでも福島原発を廃炉にしている事を考えると、20年以内に新たな原発を建設する事は到底人々の理解を得られるものではなく、現実的ではない。従って、原子力依存度をなるべく早期にゼロに近づけるべく、新しい再生可能エネルギーの開発を国家として推進していくか解はないと考える。また、使用済み核燃料の処理技術や廃炉技術を世界の先端を切って開発し、産業化する事が、科学技術大国として復活する為にも、必須である。
55384	個人	その他	40代	女性	原発はすみやかにゼロに！！	原発は危険だということがわかりました。国民の命を守るために、廃炉に向けて真剣にとりこんでください。
55385	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	三つの選択肢の中で選んだとしたら、現時点では原発ゼロシナリオになります。原発に関する世論の動向がまず理由の一つとしてあげられます。反対派の意見が多い中で、必ずしもそれに対する説明が十分ではないかと思えます。第二に原子力規制の体制が不十分なのではないかと思えます。人々の反対の意見も出ているので、第三者によるチェックが働くようにしたいと思えます。第三に原発のコストや危険性、放射性廃棄物などの問題も解決できていないのではないかと懸念しています。以上の点から三つのシナリオの中では原発ゼロのシナリオを支持します。
55386	個人	会社員・公務員	50代	男性	「原発ゼロを求めます。原子力発電所の新規計画の中止は勿論のこと、既存の原子力発電所の計画的な廃炉を強く求めます。」	一番の問題は、使用済み核燃料の処理方法が確立していないことです。福島4号機が良い例ですが、国内のほとんどの原発には、格納してなくても大量の使用済み核燃料が保管されており、地震などの災害やテロなどで暴走する危険はゼロではありません。その危険な使用済み核燃料を更に増やす再稼働は認めるわけにはいきません。火力発電は不経済で、と言う主張があります。そこに中東の石油の情勢を絡めて、燃料の調達に不安定な火力に頼るには電気代を上げなければならない、と言う論をしますが、実際は火力発電の燃料の主力は天然ガスになっています。しかも、日本の輸入している天然ガスは国際基準の数倍だと書かれているので、その部分を差正すだけで、価格の上昇はかなり抑えらると思います。普通の民間企業では、調達費を押しさえる為、血のしむような努力をしています。そのような努力もせず、ただ燃料費が高くなるから値上げする、と言うのははっきり言って企業の怠慢だと思います。「原発を止めると電気が足りなくなる」と言われてきましたが、東電管内では、特に電力不足は起きていません。また、関西でも電気の供給量は余っており、大飯を再稼働しなくてももししも火力発電所を止めれば足りる状態です。電気が足りていないと言う報道もあります。福島県の避難区域の皆さんがまだにふるさとに帰れない、苦しい生活を余儀なくされている現状を考えると、これ以上原発を稼働させることは、国家を滅ぼすことになりかねない危険性があります。速やかな稼働停止、長い行程になりますが、全ての原発の廃炉を心から求めます。
55387	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロシナリオ	安全な処理ができない放射性物質をこれ以上増やす事は許されず。
55388	個人	無職	60代	男性	原発ゼロを求めます。原子力発電所の新規計画の中止は勿論のこと、既存の原子力発電所の計画的な廃炉を強く求めます。	私たちはこれまで「安全神話」に騙されて、原子力発電に対して疑問を感じず生活してきました。しかし、今回の東京電力福島第一発電所の重大事故で、その恐ろしさを改めて知りました。放射性廃棄物の問題も、原発は人間がコントロールできるものではないことを知らされました。私たちは、子供たちや孫たちにこのような恐ろしい世の中を渡したくありません。強く原発ゼロを求めます。
55389	個人	家事専業	50代	女性	「エネルギー環境に関する選択肢」に対する意見。原発をゼロにするよう、即刻、動いてください。代替エネルギーの問題を調査してからでは次の原発事故は防げません。	原発がなくとも電気が足りている状態。地震列島の日本。しかも活断層上にも原発がある。なにより原発をゼロにすることが急務。今すぐ、停止と廃炉に向けて動いてください。
55390	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。2030年までの出来るだけ早い時点で稼働原発をゼロにし、廃炉に向けて動き出すべきです。これから新たな再稼働や原発建設などは許されるべきではありません。原発の是非を電力や経済と天秤にかけて考えること自体が適切ではない。事故を起こした時の被害の大きさを、私たちが身をもって知ったはずですが、平常時でも原発作業員は被曝し続けます。現時点で最終処理の決まっていなかった放射性廃棄物をこれ以上増やし、未来へ先送りすることは許されることではないはず。命より経済が優先されるなど、あってはならないことです。原発を存続させることは、人の倫理に大きく反します。覚悟を決めれば、やれるはずですが。
55391	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電に関しては、核廃棄物の処理方法が決まらないうちに限り、中止すべき。地熱発電や波力発電など、次世代エネルギーにもっと力を入れるべき。	原子力発電に関しては、核廃棄物の処理方法が決まっていないうちに限り、中止すべきです。地熱発電や波力発電など、次世代エネルギーにもっと力を入れるべきです。短期的に原子力発電禁止とは言いませんが、この地震の多く、国土の狭い日本に原子力発電は向いていないと思います。天災による事故のリスクと処理能力のなさ考えると、日本は原子力発電をやめるべきです。かわりに、原子力発電のリスクを逆に考えると、地震が多い＝地熱が多い(？)、国土(陸地)狭いだけ、周りは海。ということでは、地熱発電や波力発電、風力発電に力を入れていくべきです。そして、その技術を世界に売ってあげれば、なお良いと思います。某国のいいなりのまま、原子力発電を続けるのではなく、次世代エネルギーを日本の技術力で世界をけん引して行ってほしいと思います。
55392	個人	会社員・公務員	30代	女性	2030年には原発ゼロ。	2030年には原発ゼロ。原子力に頼らない電力供給が可能な技術を日本は間違いないと持っているから、子どもたちに安全な未来を約束してほしい。
55393	個人	自営業	50代	男性	日本国内の原子力発電所を再稼働せず全てを廃炉にし、原子力に頼らないエネルギーで晴雨新たな経済構造に向けての研究開発をすべき。日本国内の原子力発電所を0%にして欲しい。	昨年の福島の原子力発電所の事故で広大な土地が人間に住める土地では無くなりました。農業や漁業にも世界的なダメージを与えており、原子力が安全と言う認識は全くありません。今回の福井県の原子力発電所再稼働に関して、福島原子力発電所にあった震害レベルもゼロでも再稼働された事に大変不安を感じます。
55394	個人	学生	20代	男性	(1) 0% を選択します。	原発はいつたんだかんと放射能まみれになり、容易に廃炉解体ができない。放射能廃棄物の始末もできず、長期保管するのリスクが大きすぎる。原発は、放射能を無毒化できる技術を開発してからにすべきだ。
55395	個人	会社員・公務員	60代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します
55396	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発推進政策から、エコロジー政策への転換を	危険なエネルギー源である原発にいつまで固執するのですか？そして風力や太陽光などの危険のないエネルギー活用をなぜ本気にならないのか、私には信じられません。よく経済的な問題で使っていない理由を挙げて、これまで風力や太陽光などの危険のないエネルギー活用を、原子力並みに政府は推進してきたようですが、そういう台がないものを経済的理由とするのは、おかしいと思います。根本的にこれは政策的課題だと思います。地球環境汚染でも、今回の福島でどれだけ自然を汚染したのか、政府として頂て頂くべきではないですか？本気で環境を維持していくべきであれば、原発エネルギーの中心を自然から得られるものに進めるべきだと思います。
55397	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発依存率0%希望。理由、(1)国土が狭すぎ日本には不向き。今後、大小の事故に対してまた誰かが被害を被る。(2)原発は技術が完全でない。(3)原発は大量の水が必要	要約しきれないため以下に要約。理由、(1)国土が狭すぎ、地震その他の自然災害に対して安全と切り切れる場所が見当たらない。今後、大小の事故に対してまた誰かが被害を被る。(2)原発は技術が完全でない、暴走した人の上に手負えず、逃げない時間のみが解決できる。(3)原発は大量の水が必要でその水を温め海へ投資しているが真にその影響を考え、議論できていない。以上「技術的な課題と日本特有の国土の問題から原発依存率0%を主張」その他の意見として、政府が原発依存率0%を示すことにより、企業や家庭が各自自分のこととして本気で省エネを考える。また原発以外の安全かつクリーンなエネルギー開発に原発推進で使っていた税金を使うのが次の日本の生きる道であり、今回の事故がその契機となっている。世界も日本の同行に注目している。被曝国日本が世界に向けて、安心して生活することの道筋を示すべきである。国が税金を日本の生きる糧に使うならば、国民も省エネ、再生可能エネルギーの利用、その他のエネルギー開発の技術開発に向かうのも当然です。これまで一部の人間だけで決めてきたエネルギー政策を国民に関与するこの機会に、国民の声に真摯に耳を傾け、2030年の日本のあるべき姿を見極めて欲しい。日本人の皆が安心して生活でき、無駄に電気を使わないような工夫を今後、原発依存率0%の方針の元で議論していくことを期待したい。
55398	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発はゼロにするシナリオをお願いします。	現状の原発の比率を考慮しますと、ゼロにしたい方向が良いと思います。これでは省エネへの意識の不足にははたしめられず、自覚がないといけません。原子力や石炭火力による発電への依存、自然エネルギーを使用することを普及させることができなかったと思いますので、それを見直していくことも必要です。昨年の福島の原発事故は不幸な事故ではありますが、私たちのこれまでの考え方を大きく変える大きな機会だと思います。ぜひゼロシナリオへ進めていただこうお願いいたします。
55399	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを指示	原発が保身にエネルギーの問題だと見受けられない、エネルギーの問題なら、リスクの評価、対策ももっと冷静で、専門家の意見を反映したものにならう。しかし、現時点では利権構造しか考えられていない。311の震災で、原発というものがいかにリスクの大きいエネルギーかという事がよくわかった。被災した人の補償もままならず、将来のこともリスクも計り知れない。絶対に原発以外のエネルギーを模索すべきだ。国民の意見が反映されなければ、このまま原燃すべきではない。
55400	個人	会社員・公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します
55401	個人	自営業	50代	女性	「(1)ゼロシナリオを支持、できるだけ早く原発ゼロ、もししゅんは即刻廃炉	原発はコストが安いのを売りにしているが、それは推進派に都合の良い計算でしかない。廃炉費用や事故対策まで含めるとコストパフォーマンスは非常に悪い。燃料そのものもエネルギー源よりも希少な燃料サイクルも排し、空冷。「原発はCO2の排出が少ない」という利点も、その分海水冷却で海の水温を上げ結果的に地球温暖化を進めているのではない、デメリットだらけである。その上日本は世界一の地震大国なのに原発が引立っているのだから、世界一原発事故の確率が高い。事故の際は汚染で取り返しが付かない事態になる。(実際、なっていない) 地球的な環境で危険なのだから、一國の問題ではない。事故が起きなかったとしても、廃炉に膨大な費用と時間と作業員の命の危険が伴う。そして使用済み核燃料も貯まる一方で無くなりはない。未来永劫、子孫に核のゴミを押し付けるシステムは無責任過ぎる。世界の国々もとうとうそれに気付いている。そして今や悪地だしと思えないもんじゆの維持に膨大な予算がかかっている。いくら研究とさえ無駄なことにしる程であるのではない。同じ研究費用をかけるなら、既存原発を少しでも安全で早く廃炉にするための研究予算に回すべきだ。少しでも早く原発を止めればそれだけ核のゴミの量も少なく済み事故の確率も下がるのだから、一刻も早いゼロシナリオを希望する。エネルギーが足りないなら皆そう生活すればいい。むしろ今は賛成過ぎるのだ。政府は私利私欲ではなく国民のためにはあるはずである。後世に押し付けておかない選択をしよう。今の状況は非常に危険に陥りつつあり、今からでも遅くない。失敗であるなら一刻も早く見直せる勇気が必要である。

55448	個人	家事専業	60代	女性	使用済ワラン燃料1トンを、1年でも8京9千兆ベクレル。それが、もとのウランと同じ放射能になるまで、数万年以上かかる。埋めても、地殻変動や地下水の動向で、拡散される可能性がある。原発はゼロに。	高木に三部長の試算によれば、使用済ワラン燃料は1年後でも8京9千兆ベクレル。広島原爆セシウム89兆ベクレルの1000倍分です。再処理してもなくても、もとのウランと同じ放射能レベルになるまで数万年以上かかります。 地下に埋めても、地殻変動や地下水で汚染がひろがる可能性があります。 使用済MOX燃料は、さらに放射能も熱量も高く処理が難しいが、処理方法の検討がされています。 再処理してできる高レベル廃棄物の処理方法として、地下300mに1000年もち容器など無い、「1000年もち容器など無い」と東大の井野先生も言っておられます。数万年にわたって、放射能もれがないか、監視を続け、放射能もれがあったら、対策していかなければならないことだと思います。 アメリカでも、使用済燃料から放射能もれも報告されています。 子孫に多大な負担をかけるのです。 ウラン濃縮が原発の稼働や起爆まで、被爆者にはありません。資源労働が解雇になり、正統労働の原則も崩壊し、これだけの社会で、過酷な被爆労働は非正統労働者が働かざるを得ず、余りが多く、下請け孫請け孫請けで給料は減らされ、現場職などの問題があっても、電力会社に訴えることが難しい状態です。少なくも、全て、電力会社の正社員が原発関連の労働に従事し、一生にわたって、会社が、社員を健康を守っていくてくべきだと思います。 放射能は、遺伝子も変えます。 JCOの事故では、放射能で、容積が、内臓の奥の奥まで、溜まり、死にました。 1986年のチェルノブイリ原発事故で、16年後のペラルーンで、85パーセントの新生児が、障がいをもって生まれてくるという事実を知らせてくれました。この障がいの異常な発生率、様々な障がいをもって生まれた新生児の状況は、あまりにも悲惨です。 チェルノブイリ原発事故後、4、5年たったから、そのような事象が出現しはじめたと言われていますが、福島県では、今年4月、子どもたち39%に、甲状腺にのう病が発見されたことが発表されました。福島原発事故で被災した人々の健康については、一生、目を離さず、見守っていかなければなりません。 日本及び世界が採るべき方法は、原発は、再稼働せず、できるだけ早く廃炉し、数万年にわたって今ある核廃棄物の管理を続け、節電対策をすすめ、太陽熱、太陽光、洋上の風力発電、水素をこまめに水力発電、船舶由来の廃棄物を利用したバイオガス発電、風力発電、湧点が高いアンモニアを温泉の熱で濃縮させてタービン回す地熱発電、二酸化炭素の抽出量が少ないガスタービンサイクル発電などをすすめていく。環境を守っていくことだと思います。 そのほかが、地域で雇用も生まれていくと思います。
55449	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオを支持	現状を考えると、今すぐ全ての原子力発電所を閉鎖し直ちに廃炉とするのは、非現実的だと言いたいと思います。そして、先のエネルギー政策の見直しも、放射能への恐れは逆反応として、原発の強かな推進には、正直言って、実現性に無理があると思います。 ですので、今存在している原発は今後数年に渡って閉鎖し廃炉し、2030年までに原子力発電所に依存するのをゼロにできればと思います。それに代わる代替エネルギーについては、太陽光発電、地熱発電、風力発電も進め、さまざまな、できる限りの方策を試してみる価値はあると強く思います。原子力発電所を維持するよりは、明るい未来のために、いい選択ではないかと思えます。
55450	個人	家事専業	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します 誰かの犠牲の上にしか、成り立たないエネルギーなんていません。 たかが電気のために苦しむ人がいるのはナンセンス。 廃炉するだけで、みんなの雇用も保たれます。 今こそ、再生可能なクリーンエネルギーにシフトチェンジし、それこそが日本の新しいビジネスチャンスです。 利権、欲のためだけに子孫に負の遺産をのこさないでください。 官僚の方々が、私欲をはねて自らを見失っている事を願います。
55451	個人	自営業	30代	男性	ゼロシナリオを支持します 再稼働反対 原発依存反対	原子力発電所の安全神話は崩壊し 拡散された放射能にたいしての除染 無責任な東電電力や政府の対応への失望感 原子力発電所が無くても 電力は十分に足りるという事実 そして廃炉時核燃料の処理方法が 全く無い事実 これらの事はTwitterやFacebookを通じて 全世界が知っている事実 負の遺産を 遠い未来を生きる子供たちに残すのは 絶対に止めていただきたいと 信念を持って怒ります
55452	個人	家事専業	40代	女性	原発事故の影響範囲を意見	原発はできるかぎり早く完全廃炉。ゼロにすること。 再稼働なんてもってのほかです！ 300県内までは地元と認定し最大検査を及ぼした事に対して賠償をしてください。私も県民から無事に避難したものの一人です。 電力会社、政府の対応に怒っています。
55453	個人	自営業	20代	女性	0パーセントシナリオ！	安心安全なエネルギーを希望します
55454	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発を即時廃炉にしてください！また圧壊互換処理を即時中止してください。そしてゴミ焼却灰を他県へ持ち込んで埋立てするのを中止してください。	原発事故がこれだけ2回目です。東海村と福島です。また、もしゆで核燃料圧力容器に爆発してしまいましたね。もう危険過ぎます。そして、まだ福島で苦しんでいる人達がいます。事故の収束も完全に終わっていない状況です。もう原発は要りません。即時廃炉にして下さい。また互換処理ですが、放射性物質が微量でも含まれている瓦礫を拡散し焼却するのは予防原則の意味でも反対です。即時中止して下さい。最後に焼却灰の他県への埋立てですが、この間、ある所で首都圏の焼却灰を秋田県に埋立て！と言う話がありました。なぜ他県に持っているのですか、自分の所のゴミの焼却灰は自分の土地に埋立てするのが、当たり前です。そのような事をしても他県の人に迷惑を掛けるような理も立てて反対です！即時、止めてもらいたいです。
55455	個人	自営業	40代	女性	政府は原発での発電を止めると宣言すべき。日本政府には片付けることのできないゴミや原発がコンテナで運ばないのは早いです。自然エネルギーに援助し日本のビジネスとして汚してしまつた大世に還元すべき	日本政府、政治が信じられないからです。 既得権、利権のある特定の企業や、団体のことを考え、癒やまやかしが多く不信感が蔓延しています。パブリックコメントも無視していますが、日本は滅びるのかと思っています。 でも、何いもないわけにはいきません。朝飯前国民です。
55456	個人	自営業	60代	女性	今すぐ原発0にしてください。	放射能に汚染された福島の苦しみを繰り返してはなりません！核廃棄物を未来の子や孫に押し付けるは許されません！今すぐ廃炉にしてください。
55457	個人	自営業	40代	男性	原発即時0%	ごり押し再稼働。明らか国民を騙る計画停電。 権限の無い安全委員、権限のついでに押し付けられた責任。 事故は再発してはならない。再稼働は再発の危険。 こんなにもわかりやすく危険、リスクの大きい原発。 利権の塊。
55458	個人	パート・アルバイト	20代	男性	原発0を望みます。	もう安全じゃないことはわかってたしよ。他の方法はいくらでもあります。原発再稼働反対それだけ望みます。
55459	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発は完全ゼロで	原発はスイッチのない原発と同じだと思う。いつ起こるか分からない自然災害によって爆発。そんな恐ろしいものはない。核のゴミもどうやって処理するのか？処理できないものを作り出すことはやめてほしい。 自然の再生可能エネルギーは豊富にあると思うし、それを有効にするために専門家や政府が存在するのではないの？と思う。
55460	個人	会社員・公務員	60代	女性	原発をやめる。私達のインテリゲンチスは必ずそれを解決します。本日は真実報道が原因から、それを大に！本当に自然と文化が豊かな国として 再生するのと ありとあらゆる問題解決の道など大いにあります。	まず、原発はやめる。そのことをはっきり決めなければなりません。私達は コントロールできないものをもつてはならなかったし、子孫にその後始末を任せようなどとはならなかったので地球は 宇宙の中でもありえないくらい豊かです。その中でも、日本ほど豊かな国があるでしょうか？日本は四季があり、海も山も ありとあらゆる自然に恵まれています。それをから感謝して次世代につなぐべきです。そして、それを資源としてありがたがらうべきなのです。それを与えられたのですから！ 自然と文化の豊かな国に生まれたいです。経済的成長は、成長の副作用です。 目の前のことばかりを奪われている。経済優先になってしまっていますが、「日本をどうの国としてこれらを作っていくのか」と言うことを考えなければなりません。 資源が無いと言われていました。それは誤りでした。 工業革命の時分には 資源が足りないでしようけれど、日本にははかに無い豊かな資源が たくさんあります。 森林、四季、そして四季折々の豊かな食べ物。人に思いを寄せることの出来るインテリゲンチなやさしさ、品のよさ。 そして、今の若者は 豊かと豊かな文化を誇っています。 自然と人、それほど豊かな資源を大切にしない手はありません。 他に無い自然と文化こそが 日本が世界に誇り、経済的にも自立していく道であると思います。 政治家の皆さん、本気になってください。 官僚の皆さん、皆さんの豊かさをほかの人たちとこれからの人たちに分けてください。本気で。 原発は今すぐやめると決めなければなりません。
55461	個人	家事専業	30代	女性	とんでもなく高コストで、最終処分も確立されず、人類の手に負えない原発は、全炉完全廃炉を望む。これによる電力不足の回避には、原発の統一、発電電分、事業者の公正な市場競争、複合発電の利用が有効である。	とんでもなく高コストで、最終処分も確立されず、人類の手に負えない原発は、全炉完全廃炉を望む。これによる電力不足の回避には、原発の統一、発電電分、事業者の公正な市場競争、複合発電の利用が有効である。
55462	個人	自営業	40代	男性	原発の安全を希望します。現在ある原発は、即時停止、廃炉を望みます。	放射能の人体への影響は、大変おそろしいと思います。経済優先よりも、子供達の未来をまもりたいので、原発即時停止及び、即廃炉を希望します。
55463	個人	会社員・公務員	40代	男性	5年以内に、原発ゼロシナリオ。	中期的に、原発ゼロが気運無難とは全く思わない。 コンバインドサイクル発電 発送電分離 スマートグリッド ミニ水力発電 振動発電 工場事業者の低音排熱を利用したミニ発電 地熱 家庭用風力発電 新潟沖の油井の急ピッチな開発 まだ沢山、技術的ブレイクスルーの可能性アリ。 官僚の皆さんは、この機を逆手に一丸となって、投資も積極的。 日本丸を新しい分野での技術立国化を強力に推進してください。
55464	個人	自営業	50代	男性	ゼロシナリオを支持します。今すぐ原発をゼロにすることを求めます。国民的議論の大前提は、福島原発事故の現状です。福島のみならず、福島以外の政府資料は、原子力マウの作用を感じます。	私が7月に書いた内容です。 日本でも原発を考えている上での大前提 原子力の今後を決める国民的議論は、福島原発事故の被害の大きさと、地震国日本における原発の危険性の情報を知り大前提に行われなければ、公正な議論にはなりません。 パブリックコメント、意見徴収、討論型世論調査のすべてにおいて、福島原発事故の被害の大きさと、地震国日本における原発の危険性の情報を知り大前提に国民的議論を行うことが必要です。 (1)大前提となる福島原発事故の被害 福島原発事故では、4つの原子炉が爆発するという深刻な被害をもたらしました。福島ではいまも16万人の人が故郷を離れ、仮設住宅などで避難生活を送っています。福島県の広大な面積の人が住めない土地になってしまいました。原発事故は、お金には替えられない福島のふるさとを奪ってしまったのです。 福島原発事故の被害を減らすには、賠償金額は数十兆円、数百兆円にもなるだろうとの試算もなされています。福島原発の爆発事故によって、原子力発電による利益を支えきれない経済的損失が生じてしまいました。原子力発電はほぼ全ての電力が原発から生まれています。 もう一つ重大な問題は、核廃棄物です。いま、私たちが原発の電気を使った、将来の日本子孫に核廃棄物の管理と言ふ負の遺産を背負わせることとなります。私たちの電気のために、この先何百年先まで未来の日本人に迷惑をかけてよいのでしょうか。 (2)地震国日本では原発は危険すぎる 7月10日の国会で福島原発事故は、マグニチュード6以上の地震は、科学的に日本のどの原発直下で起きる可能性があるという意味の答弁を行いました。柏崎刈羽原発では、マグニチュード6.8の半世紀地震で1699ガルという強烈なゆれが発生しました。このゆれは、日本のすべての原発でフルダウンを防げないかもしれない強烈な揺れです。 東日本大震災の日では、マグニチュード以上の地震は年平均約20回程度でしたが、震災以後毎年一年間でマグニチュード6以上の地震が16回も発生しています。日本の原発は大量危険な時期にさかかっています。

55465	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します」	この期に及んで、原発の必要性を全く感じない。これ以上、使用済み核燃料を埋めて、どうするか、というのか、トウモロコシの畑に埋めようという考えは、そのものズリを指しているとは思わないか。日本の未来を考えれば、おのずと答えは出ると思うが。
55466	個人	その他	30代	女性	原発はゼロにすべきです。	原発はいりません。必要がないからです。別に、今現在も国民の殆どの原発が稼働していませんが、その事で不便を感じている国民も殆どいません。電気が足りるか足りないかはどれだけ使うかと言う問題です。漏水のように使えば、例えば原発があろうがなくても、永遠に足りる事はないでしょう。日本には海や山が有り、電気を貯め、必要に応じて使えます。各土地で、その地に合った自然エネルギーを供給すれば良いのです。もう一社独占と言う体制は古い国の為にもりません。エネルギーも地産地消にし、原発はゼロにすべきです。
55467	個人	その他	60代	男性	ひとたびシステムが壊れれば人間の生命を脅かす原発の怖さを誰も知った。再度あの日のことを思い出せば再稼働などありえない。喉元すざれば熱さ忘れるは人間の悲しい性。その性に流されないのが美徳である。	すべての生活は安全な環境で営まなければならない。そのためには原発は不要であることが今回の災害でわかったこと。必要に迫られれば日本の技術は驚くべき進歩を見せる。原発の稼働ゼロを実現してこそ自然エネルギー事業の発展はあると信じる。思い切った決断こそが日本の未来を拓く。
55468	個人	家事専業	30代	女性	将来のエネルギー供給は、地域・家庭ごとに「独立」するべき。これによってどんな異常気象・災害が起ころうとも、国民の健康と安全に影響を最小限にできる。エネルギーの地産地消が国家の安定にも寄与するはず。	原子力の場合、一度1ヶ所で大災害が起きると、被害は市町村から県・国へ広範囲に広がる。将来は、いかなる大災害があろうとも、地域住民の「健康と安全」が保たれなければならない。そのためには、脱原発とともに、地域独自のエネルギー産業を開発し、発電網を「独立」させることによって、エネルギーの安定供給を必要とする。まずは各地方または県で独立したエネルギー産業をスタートさせ、脱原発とその他のエネルギーの開発・発電所設置を目指す。次に、各市町村でエネルギー供給網を維持・管理する。そして、将来的により技術革新・コスト負担が進んだ場合には、各「家庭」においても自家発電を維持・管理する。これによって、最終的には、一方で地域で発電しても、他方で設備が壊れず電力を維持することができるなど、災害時の安全性が高まる。各地方一各県一市町村一家庭へ、と自家発電の独立性へ向け開発を進めていくことは、上記の国民の「健康と安全」を守ることにつながる。ただし、新しいエネルギー産業への転換期においては、中小企業などは柔軟に経営転換を促す、多くの雇用が失われるだろう。このため、例えば国家戦略として、新しいエネルギー開発分野において、中小企業への勉強会を行い、技術開発の連携を促す機会を創り、地域産業を守る努力が必要である。また、失業者には関連産業への特別雇用枠を設けるなどし、雇用(国民の生活)の安定を最大限に図るべきである。
55469	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ	即時0%を希望します。
55470	個人	自営業	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	百害あって一利なし。
55471	法人等	法人等	法人等	法人等	(1)ゼロシナリオを選択します。	ひとたび事故が起これば、今の科学の力では制御できない原発。死の灰の安全な処理方法も確立していないのに原発を動かすことは、犯罪に匹敵します。日本は自然エネルギーの宝庫です。一刻も早く自然エネルギーへ転換していくべきです。
55472	個人	無職	30代	女性	エネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全でできる日本を約束するものではありません。原子力エネルギーへの依存を即断させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。	御意見及びその理由 新し(提案された)3つのエネルギー計画の筋書きはどれも、将来の世代に対して安全でできる日本を約束するものではありません。私たちは原子力エネルギーへの依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ原子力エネルギーゼロの筋書きの提案を求めます。 具体的に私たちは以下を要求します: 直ちに原子力再稼働をやめさせる 環境的・社会的・経済的リスクの削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際的約束を遵守させる 再生可能エネルギーへの投資を促進させる 発送電分離によって閉鎖したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の削減、エネルギー効率を優先させる 私たちはあなたたちが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することができるエネルギー計画を提案することを望んでいます。
55473	個人	会社員・公務員	30代	女性	即時廃炉。速やかなるもしゅ言ひ日本の原子力発電所の停止。原発ゼロ0%の実現。	現在夏の電気使用ピークといいつつ、実際関東の東電圏内は一基も原発が動いていない。すなわち原発無しで十分電力をまかなえているという証である。また、1つだけ日本のどこに起きかわからない大規模な地震にあって、浜岡も同じ。大規模な活断層があることがわかっている危険な場所におおむね原発を設置する自殺行為は恐ろしく、到底容認できるものではない。 今福島で原発が壊れルトルトしているのを現地作業員の方々が必死に作業に当たってくださっているが、もし他に一基でこういった事故が起きたらどうするか?対応しきれないのではないだろうか。 危険要素が多い原発を稼働させる理由はない。あるとすれば一部の金が欲しい経団連の老害者連中だけで、その人たちは自分の孫子の代のことまでなんて考えていない。そんな人たちはどうせ原発で事故があっても(実際あったに)責任はとらずさっさと先に年齢からいってお亡くなりになるだろう。残された私たちが子ども達は何?そんな人たちが決めようとしている原発推進なんて許さない、と認められたい。 日本の自然の豊かさ、大切さ、美しさ、日本のおいしい物産、魚介類、農業のことを考えても、原発はもういらぬ。すみやかなる全原発の廃炉を。
55474	個人	学生	10代以下	男性	原子力エネルギー0%を支持します	僕たちの未来に原発という重い荷を負わせないでください。原子力発電はいらぬです。僕は原子力エネルギー0%を支持します。
55475	個人	パート・アルバイト	20代	女性	原発ゼロシナリオ、原発即時停止を望みます。	●経路別乗客の処理方法の見直し ●巨大地震が予想される日本では、再稼働するのは現実的でない。危機管理の欠如。 ●事故が起これば、日本の存続に関わる。人間の存続に関わる。 原発反対。
55476	個人	無職	40代	男性	原発依存はゼロパーセントです。	放射能から脅かされない社会を作ることが必要。 日本中の原発は即時安全廃炉にしなければいけない。
55477	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力ゼロシナリオを切望します。ハイオマスや地熱、小水力などさまざまな選択策を組み合わせて、地域に活用をせよ。自然の共生型の社会を目指して本気で知恵を出し合う風土が育ちます。	原子力ゼロシナリオを切望します。原発の事故があったらというだけではありません。日本は生物多様な豊かな国。ハイオマスや地熱、小水力などさまざまな選択策を組み合わせて、地域に活用をせよ。自然の共生型の社会を目指して本気で知恵を出し合う風土が育ちます。エネルギー?自治は、地方を周縁化しない上でも重要な課題です。
55478	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	原発ゼロシナリオを選びます。日本は少子化が問題になっていますが、安心して産み育てられる環境かどうか、子供を守ってくれる国かどうかを考えた時、今の状況ではこの先子供が増えるとは思えません。自然エネルギーを推進して、安心できる状況をつくってください。
55479	個人	自営業	40代	男性	原発0%を望みます。	人間は、経済や利権な生活を命を犠牲にすべきです。原発は確実に命を脅かします。今も苦しんでいる人が大勢います。そういう人たちにに対して、国や東電は納得のいくケアをしているのでしょうか?ともう少しは思えません。そういう体質の企業が、いくら安全だとかなんだとか理屈をこねても、どういふ理屈でもできるものではないと思います。それと自然のエネルギーをうまく使うことは、とても日本人らしいと思います。今こそ日本人の知恵をよび出して、世界に尊敬される国になるチャンスだと感じます。
55480	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発再稼働に反対します。	今夏の関西の電力不足を理由に大規模な再稼働を再稼働した訳だが、稼働させることが目的の様な理由付け。計画停電をちらつかせ必要以上に生活の不安を煽る。では本当に電力は足りなかったのだろうか? 計画停電が起きたら、消費電力は余裕があったのではないだろうか? さらには、再稼働が一か月前に発表されているにもかかわらず、大規模な再稼働になって、市民は安心して豊かな生活を送ることができなくなりました。原発、そして原発による核の被害を受けた国として、核兵器としてエネルギー資源としても不要であるという姿勢を見せ、代替エネルギーの開発で世界の先頭を争うという自然の流れだし、そういう社会に向かうべきです。原発が良い悪いとか、必要か否かではなく、それが社会を国民は望んでいないという事実に対して政府は目を向けるべきだし、その先にある豊かな社会のグランドビジョンを描くべきです。
55481	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発は今後の日本において不要である。	・元来、日本は唯一の原爆被害国であり、非核三原則を持っているにも関わらずその核を利用した原発を推進する事、それ自体がおかしい事である。 ・福島の事故が起き、100%安全では無い事が証明された今、安全対策を建てたと言われても、何を根拠に信用すればいいのかわからない。 ・そして何より、国民の声を聴きあうの様な対応 処置に対して、民主党、並びに自民・公明も責任をとるべきである。
55482	個人	会社員・公務員	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	昨年日本大震災において福島第一原発で事故が起こりました。その後、まだ事故の影響が続いており、今後も放射能の汚染は続くと予想です。同じような規模の地震が起こると予想されている現在、原子力発電を即時停止することが、子どもの未来を守るべきです。
55483	個人	自営業	50代	男性	すべての原発の再稼働をとりやめ、原発は0%にすべきです。	福島原発事故の状況は客観的に見れば誰もがわかるとおり、原発は人間が完全にコントロールできるものではありません。野田首相は「自分の責任で再稼働する」と言いましたが、事故が起きた時に、責任など取れるはずがありません。現に、福島原発事故で、誰も責任を取ってはいません。私たちが安全な未来を子どもたちに手渡すためには、原発はすべて止め、すぐに0%にすべきです。
55484	個人	自営業	30代	男性	2030年までのできるだけ早期に原発を0%にするゼロシナリオを支持いたします。	コストの面で原子力発電を維持すべきという意見は未だ多いと思いますが、福島第一原発事故がもたらした数々の悲しみ悲事や、事故収束・賠償等の問題は現在も山積みです(首相の自己取直宣言が受け入れられる状況には到底ありません)。ただコストが安いというだけでの原発の優位性は最早なく、膨大な費用をかけていつ実現するとも分からない核燃料サイクルも現実的ではありません。原発を抱える佐賀県が故郷を失っても、使用する電力が現在においても子供の代においても安全であることを望みます。 自然エネルギーのさらなる促進と、地域別の中小規模発電、それらを互いに支えあえる送電網の整備(そのための発送電分離)など、原発依存とも化石燃料依存の削減を目指す「環境エネルギー革命」を日本が目指すことを切に願います。 昨年の震災と原発事故以降、節電電機は日本人の中に定着しつつあります。家電製品のイノベーションが進む一方で電力消費が過剰に必要な社会ではなくなるでしょう。日本人の身の丈にあった発電を、より安全な電力で生み出す社会に導くことが、子々孫々の代のために我々の世代のやるべき責任ではないかと考えます。
55485	個人	家事専業	40代	女性	この3つのシナリオからは原発ゼロしか選ぶことができません。	福島の事故があったから初めて自分から情報収集をするようになったが、知れば知る程、原発以外の方法(風力、地熱等)による発電の有効性を見ることになりました。原発ゼロの日本に住みたいのです。
55486	法人等	法人等	法人等	法人等	(1)ゼロシナリオを選択します。	ひとたび事故が起これば、今の科学の力では制御できない原発。死の灰の安全な処理方法も確立していないのに原発を動かすことは、犯罪に匹敵します。日本は自然エネルギーの宝庫です。一刻も早く自然エネルギーへ転換していくべきです。
55487	個人	無職	60代	男性	「0シナリオ」を支持します。	使用済み核燃料を処理する技術も確立されておらず、一たび事故が起きると、コントロール不能になる福一事故が再び起きない保証はない。今の地域独自の電力供給体制をやめ、発送電分離の事業者が発電事業に参入しやすくなる。原発推進に回った財源を再生可能エネルギー開発や原発廃炉に充てる。電力会社の経営を助けるだけの原発再稼働は絶対にしない。政府や野田の原発推進の責任に責任をとるべく電力会社を解体し、稼働せず存在しているだけで危険な原発を、30年と変わらず出続ける1ヶ月間に1回しか稼働する、核兵器の稼働と原発の稼働の両方を経験した日本から、核兵器と原発の廃絶を世界に訴えるべきです。

55488	個人	会社員・公務員	40代	男性	3つのシナリオの中で言えば、ゼロシナリオに賛成いたします。	昨年の大震災を振り返ると、日本の地震の多発する国土においては原子力発電所は不安定すぎる。コスト面でも、地震の発生や設備破損で稼働が中断する確率を考慮し入れない。決して安全システムとは思えないと思う。いざこのような事故が起これば国益を損ねるのでは。またそれ以上に、危険度の高い放射性廃棄物の処理の安全な方法が確立されていない以上、なるべく早くこの発電方法を減らす努力し、その開発維持費を有効な自然エネルギー発電にシフトする方向性を推進すべきだと思う。
55489	個人	家事専業	30代	女性	原発はいらないです。	人が住めない場所になるような原発事故はやめましょう。電気がなくては生きていけないのです。
55490	個人	自営業	60代	男性	脱原発(ゼロシナリオ)を支持します	原発関連労働者の現状を考えると、原発を維持することは不可能と考えます。
55491	個人	会社員・公務員	20代	女性	リスクを負う事が難しい原子力エネルギー	本当に原発を使う必要があるのか。福島原発も当時、計算上安全だと言ったから建てたのでないだろうか。先進国の中には、自然エネルギーで暮らしている国もある。日本は世界に誇れる技術面で、自然エネルギーに変えることは出来る技術は持っている、やらずともない。何かあつてから、原発事故があつてからでは遅い。今から少しづつ自然エネルギーに変えていくべきである。なぜなら、日本は2度原子力エネルギーに苦しめられているからだ。何度も同じことを繰り返してはいけない。今回のことは確実に人災であり、手を洗い切れていないのが現状だ。また計算上以外の事が起きて、手に負えなくなった多くの税金を使うのだから、やはり疑問だ。日本は島国であり、周りが海に囲まれている。風力発電だったら代用できるのではないかと。原発を使わずに、代替のエネルギーが出来れば良いと思う。
55492	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発の、全廃！自然エネルギーへの移行。	1 原発は、不要です。そのための設備、節電はOKです。原油代替のための電気料金値上げは、適正な額と認めます。 2 地熱発電を、強力に推進してください。景観等は、日本文化の象徴として誇りに思います。
55493	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオ	安全の為
55494	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発はできる限り早くゼロにするべきだと思います。今ある原発は即刻「完全廃炉」して、今後新たな原発は作らない事を要望します。	原発は一部の既得権益のためだけに存在しているだけで、日本全体の経済の為に必要はない。何よりも事故が起きると、ほとんど何も出来ないのは福島原発のみで明らかで、こんな危険なものを地震が多い狭い日本でやるのはキリがないと思います。原発は無くとも電費は足りていくし、仮に足りないなら足りる中で経済活動、生活を立てていく。経済活動第一主義から脱して、もっと人間らしい活動を自覚。日本、今更には世界の将来のために一日も早く原発を止めるべきだと考えます。
55495	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発全廃の検討願います	原子力のせいでは日本はすでに破綻しました。今現状起こっている事は全て作られたものです。数年後には全て顕在化するでしょう。もはや手を引くべきです。
55496	個人	パート・アルバイト	30代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	地震大国日本で、想像以上の地震が起きた時に、原発が事故を起こしたからです。システムやロジックでは絶対安全かもしれませんが、動かすのは人間です。想定外が起きた時に、人間は絶対ではないと思います。しかし、福島原発の状況を我々市民は、個人的にインターネットで調べれば知る術がありません。目に見えない恐怖に対して、きちんと知る術が個人に任されてしまっている以上、そこまでの責任を政府が持たないとうことだと解釈しています。責任を全てカバーしきれないのだから、当然これから先に原発を動かすことは賛同できません。またこの時代に生きた者として、原発事故を自分の当たり前の生活として、同じ思いを、これから先の日本を担う世代にまた丸投げしてしまうわけにはいかないの、原発ゼロシナリオを支持します。
55497	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原子力発電の使用は、今後ゼロにしていきたい。	1)原子力発電を続けることにより生まれる核廃棄物を、これ以上増やしたら、汚染される地域が増え、国民が健康的な生活を営めなくなるため。 2)原子力発電所そのものが、国土の放射能汚染をすすめているから。
55498	個人	自営業	40代	男性	「原発ゼロシナリオ」で、かつ即時0%を希望します。	放射能の危険な取り扱ひや労働、今回のような大事故が発生した場合に制御できず日本の大部分が汚染されてしまうと、放射性物質の短期・長期的な影響が分からないこと、また分かっていても既得権益を持つ大規模産業として強力な原子力産業に不利な調査研究や規制を推進する政治的能力、行政能力、社会的制約も効かないことから、原子力産業は社会の弊害だと考えます。原発ゼロの方針を明確にしたうえで、分散型で、大量生産することによって規模の経済も生まれる余地があり、経済効率、環境効率もより、より多くの企業が参入しやすい、省エネ型建築物を含む省エネ設備および再生可能エネルギーの推進を支持します。またそれに対応する蓄電技術開発などを支持します。また緑化、風の通りをよくする街づくりなどの省エネ型の都市計画を支持します。省エネの普及に効果的に対応できるデザインサイトで本サイトを支持します。以上
55499	個人	会社員・公務員	60代	男性	ゼロシナリオ	原発の危なさが良く分かった。明日は我が身。いつの間にか地震があるかも知れない中、こんなに危険なエネルギーを使う事は出来ない。
55500	個人	自営業	30代	男性	私は、原発「ゼロ」シナリオを選択します。	今に生きる私たちが未来の世代のためにできることとして、事故が起きた場合に人類の力で処理しきれない原子力発電をゼロにすることを支持します。たとえ電気代負担が増えたとしてもゼロシナリオを選択します。 東北で食に関わる仕事をしている私は、消費者が食品への放射能の影響について不安に思い、生産者が苦しんでいるのを見ています。福島第一原発事故による放射能の影響、対策はこれからです。 ヒロシマ、ナガサキの被爆体験をした私たちが「非核」を選択したように、フクシマを経験した私たちが「脱原発」を選択することを、日本政府が世界に向けて宣言することを心から望みます。ずべては私たちに続く未来の子どものためです。日本国民が勇気を持って自らの意志で原発ゼロを選択することを望みます。平和な世界を日本からつくりたいと願います。
55501	個人	会社員・公務員	30代	男性	国民の意見を聞きたいのであれば国民投票にすべき。	原発の0を支持するが、その3択のうち、この3択から選ばなければその意見は無視されるのか、どこまで調べてもよくわからない。本当に政策に反映されるのかも疑問だしこのような形で国民の意見を聞いていること自体が納得感がない。多くは、なぜ国民投票にしないのかをまず説明してほしい。
55502	個人	会社員・公務員	40代	男性	「ゼロシナリオ」を選択します。ただし、2030年までと悠長なことではなく、即時に原発をゼロにすることを強く希望します。	事故発生時の避難体制が緩い。東電、政府による賠償がまったく不十分、誠意のかけも無い。
55503	個人	家事専業	30代	女性	原発による発電の完全な廃止を希望します。	さきの福島第一原発の事故で、広範囲の放射能汚染という取り返しがつかないことが起き、未だ今後の健康被害などの可能性について不安な日々を送らざるを得ない状況は心身ともに負担です。これからの日本を担う子供達への影響。また今回の事故で人間が制御しきれないことが、原子力を使うことで生じることが出来た。数年後には対策が取れるから再稼働というのは明日起きるかもしれない巨大地震にはなんら対策になりません。原発事故は日本の復興を大きく阻害しています。それをもっと早く止めるべきだと強く希望します。つまらない利権にとらわれず日本の中にある資源で日本独自の技術を用いた発電方法の開発を願います。日本ならそれができるはず。
55504	個人	会社員・公務員	30代	女性	「2030年に原発0」ではなく、「即刻、原発0」にすべき。再び事故が起これば、日本は再起不能になる。政府は自然エネルギー比率を増やすスケジュールを国民に分かりやすくすべき。	原発の安全性が確保されないことが福島事故で明示されているので、原発に頼ることは今すぐ止めるべきです。そのことで一時的に日本経済が害しなかつたとしても、地震国日本で再び原発の事故が起こるリスクを避けることが優先されるべきです。また、責任に限りがあり、CO2排出を増やして化石燃料に頼ると日本の将来を考える上では許容できません。速やかに安全で地球にやさしい自然エネルギーへの移行を推進するべきと考えます。
55505	個人	その他	30代	女性	本日只今より、即刻全原子力発電所の稼働停止を求めます。故郷と生命と、更には地球を失うリスクを、何と天秤にかけられるでしょうか！	最終処理も決まっていな、こんなハイリスクな発電方法を推進してきた関係者の理性和良心を疑います。 新たなシステムへの移行、今までのシステムを失うことへの怖れから、原子力発電に伴うすべてのシステム変更を拒むことは、新しい量か、新しい技術と生活を繋げることが大幅に遅らせます。受け取るチャンスを逃すことにつながる可能性もあると考えます。受け取るチャンスを逃し続けられれば、この地球上に人間の住む環境はなくなります。
55506	個人	パート・アルバイト	60代	女性	原発ゼロを支持します。	今後、いつ大地震が発生するかの予想もつかず、福島原発の処理も最終的に行かない限りは、他の原発の使用済み燃料・核廃棄物の処分も行き詰まる。国策として進めてきた原発制作が破綻したことは明らか。今こそ破綻だと思う。
55507	法人・団体等	会社員・公務員	50代	男性	原発のシナリオについては、ただちに原発ゼロを議論し、ただちにゼロにしてほしい。燃料については、再処理は行わず、高速増殖炉、MOX燃料も使用しないことを求めます。	福島原発事故は、既に多くの命を奪っています。(津波だけでなく助けた方々も放射能のために救助に行けず見殺しにした、避難中にストレス死したなど)多くの村が避難先に入らざるを得ず、避難にも金がかかります。共同生活を強制し、強制している。事故が起きた事実を忘れたかのような人たちの発言は恐ろしいものがあります。二度と事故が起きないようにするには原発を動かさない、作らないという選択以外にはありません。日本原燃(株)六所再処理工場でアクリル酸が2006年9月31日に開始されましたが、放射能が強すぎてトラブルが発生しても人が近づけず修理することができないため、まだ完成していません。白(原発)の放射能が検出されれば再処理は必要ないと思います。既に原発ゼロ以外のシナリオを選択するという政策とされるとしても、核燃料サイクルの完成は断念すべきです。危険で食害の高速増殖炉は事故を起こさないうちから閉鎖し、廃炉にすべきです。最後に、環境問題、廃棄物処理の課題は、処理できない廃棄物を生み出す技術を使わないといけないということです。これまでの環境汚染とその対策の歴史の中で学んできた原則を踏み外すことは許されません。直ちにすべての原発を廃炉に、核燃料サイクルから撤退することを求めます。
55508	個人	会社員・公務員	40代	男性	即時原発0を支持します。原発稼働中に環境放出された核廃棄物等の、科学的かつ技術的に安全な処理方法をきちんと確立したうえで、原発を利用するのが本来の手順だと考えます。	原発稼働により、現状では法的規制以下で希ガス放射能物質の排出があり、環境、人体への影響が無いと断定できません。また稼働により生成される放射性廃棄物を、長期的に安全に処分する方法が確立していません。確立していない完全技術に基づき、原発の本稼働を行うことは、技術立国を目指す我が国の政策としては正しくないと考えます。今後世界各、特にアジア諸国で原発が増設されると、ウラン燃料の残存年数も短くなり、早期に枯渇する可能性があります。そうした場合、高レベル放射性廃棄物や、使用できない原発放射能を単独に管理するだけのことで、多量のエネルギーを消費する必要があります。現在、単に発電から利益がららして原発を使用しつづけること、再来、我々が得られるエネルギーはかかるに越えるエネルギー、廃棄物処理の負担、管理のために使用が必要になります。これは本来核能以外の何物でもありません。原発に頼らない、新エネルギーの生産、利用技術の開発研究を早急に推進し、実用化技術を得ることが、日本のエネルギー政策および国際貢献にとって最善であると見ます。高速増殖炉、核燃料サイクル技術は過去に世界各国で開発されてきたが、実現の見通しが立たず、全て断念、開発計画を廃止しています。にもかかわらず、我が国で莫大な予算を掛け推進しようとしているのはなぜでしょうか。国際的な情勢を見れば、計画中止、廃止を検討すべきではないでしょうか。国際協力が断絶したが、日本は核燃料問題に解決する必要があるから、日本が原発を推進するのはおかし、処理できない核廃棄物が多数あるのに、今後も核廃棄物を増やし続けて良いものもおかしいです。自然エネルギーを推進し、環境にやさしい「国」を目指すべきです。
55509	個人	家事専業	40代	女性	原発はできる限り早くゼロにする。原発は完全廃炉。原発依存は0%。	唯一の大事故が収束していない(放射性物質が今もなお漏れ続けている)のに、原発を維持し続けるのは問題外と考えます。そして、原発はただちに廃炉にして、2030年の原発依存度は0%にするのが日本の進むべき道です。全世界で大急ぎで進んでいるのに、日本が原発を推進するのはおかし。処理できない核廃棄物が多数あるのに、今後も核廃棄物を増やし続けて良いものもおかしいです。自然エネルギーを推進し、環境にやさしい「国」を目指すべきです。
55510	個人	家事専業	30代	女性	原発をゼロに。日本の未来を脅かす原発はいらない。省エネと自然エネルギーの活用を。	いらぬものは、いらぬ。
55511	個人	会社員・公務員	40代	男性	3つのシナリオでは、再生可能エネルギーの技術革新の可能性や国民の生活における必要エネルギーの削減に期待しています。	エネルギー政策に関してはできる限り再生可能エネルギーへの転換を図るべき。原子力への依存もできる限りゼロにしていくべき。示されている3つのシナリオでは、再生可能エネルギーの技術革新の可能性や国民の生活における必要エネルギーの削減に対する工夫、進歩についての考慮が不足しており、より原子力、化石燃料に頼らない社会が実現可能だと考えられる。

55556	個人	無職	40代	女性	原発エネルギーを是非0%にお願いします。原発に傾いている事業者にはその他の代替エネルギーを確保する意思を働いていただければ、国民皆が奪奪になるようにして欲しいと思っています。	核廃棄物処理する能力もなく、これ以上、他国に迷惑をかけるわけにも行きません、ということには、核廃棄物を出さないことなので、原発エネルギーは将来的に0%にすべきです。
55557	個人	学生	20代	男性	日本のこれからのエネルギー政策について	段階的に原子力によるエネルギーを0%まで削減することを望みます。また、活断層とみられる地層の上にある原子力発電所の廃炉を早急にお願します。わたしは放射能による被害に恐れています。おそらく国民のほとんどの人も同じ思いを持っているのではないかと思います。
55558	個人	会社員 公務員	50代	男性	原発立地周辺の国民には、憲法25条の生存権、国の社会的使命が行使されていない。たちだにすべての原発を廃止すべきです。	原発周辺の国民が憲法による生存権を奪われているにもかかわらず、一方でその犠牲の上に多大な電力の供給によって便利な生活を営む国民がいることは差別を生みだしている。すべての国民が憲法25条の意思を遂げるには、原発はなす以外にはない。原発をなくした後、エネルギー政策を考慮することが今後の始まりだと考えます。
55559	個人	学生	10代以下	女性	原発ゼロシナリオに賛成です。	福島原発事故で、私たちははたしてよい被ばくをしています。食べ物のもの、行くところも色々がまんじります。私は原発事故を二度と繰り返さないことを知りません。今原発ゼロを決めても、日本の原発が廃炉になるまでには何十年もかかり、そのとき私は子供もいないかもしれません。私たちが大人になる前に、ゼロにする決意を、お願いします。
55560	個人	家事専業	30代	女性	命を脅かす原発はいりません。原発は出来るだけ早くゼロに、そして完全廃炉にしてくださいよう宜しくお願いします。	国民の一人として、未来の子供達の為に意見します。
55561	個人	パートアルバイト	20代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	理由はたくさんあります。欲しいことたくさんあります。た。列生を産んでしまう原発はもう無しにしよう！
55562	個人	学生	10代以下	女性	原発ゼロ社会の早急な実現	貴電が福島であつた大きな事故を起こし以上にまだ処理するわらない状況で現も稼働している原発があるのは非常な事です。日本人としてお粗末すぎです。外圧があろうと危険なものは危険なものですから即時ゼロに不便でも安全な日本に住みたくないです。お金に群がる大人の皆んな頭があるなら人間として進むべき道は脱原発のみです。
55563	個人	自営業	40代	男性	2030年原発ゼロシナリオを選択します。一度事故が起きてしまったら、解決が非常に困難な問題を国民に押しつけてしまうような原発はいずれ無くなてはならないと思います。	原子力発電所の安全性を正しく以前に、福島で一旦これほど重大な事故が起きたらにも関わらず、安全対策の強化や避難訓練の徹底、といった現実的な措置がほとんどなされていない現状を見るにつけて、やはり原発を正しく運用するのは日本では無理なのではないかと思えます。海外では本社の敷地内に置いている電力会社もあるようですが、これらにしなければ真実に安全性を高める努力がと出来ないのではないか。もし「原子力発電」という言葉が通用して、原子力や放射性物質の管理責任は広げられず、また使用済み核廃棄物をどう最終処分するのという問題。現状の科学技術では使用済み核燃料は海中で処分するという最終処分法は処理する有効方法が思われず、となると原子力発電所を担う電力会社はとてつもない不良債権を抱えることとなります。そこで管理運営に支障をきたしてしまえば、原発は止まっても事故は増えることになるかもしれません。ですから原子力発電所停止後の維持管理という運用に関しては、その費用は国が責任を持つ必要があると思えます。その費用をどのように捻出していくのかは大きな問題です。止まったとしても維持管理が必要で、その費用は国が責任を持つ必要があると思えます。この「使用済み燃料」として止まった原発の維持について国民が理解できる明確な道筋を示さなくては、どのシナリオを選択しても必要とされるかと思うのです。この2点について議論し、多くの国民の納得できる形で提示することを望みます。もし「原発事故が非常に困難な問題を国民に押しつけてしまうような原発はいずれなく必要がある」と思っています。もちろん何十年か先にはすべてを解決するよう技術が現れるかも知れません。しかし少なくともこの地震の多い日本という国では、そして一度事故が起きてしまったら、そしてその後の事故対応や大規模な再稼働時に「事故が起きたらこうする」という指針は示されず「絶対安全」、このような現状では正しく運用できないと思つておられます。せめてシナリオアプレンションが起きたら、シナリオアプレンションが起きたらこうします」というアプレンションは必要であったと思うのです。全ての人の心を汲み取ることは非常に大切なことである。多くの国民が納得できる道筋と、どこまでいっても、社会への不信や不安は減らさなければなりません。どのシナリオが選択されるにせよ、答えが導き出される過程を明かし、反対意見に対して口をつくむのではなく、丁寧な説明を繰り返す誠実な対応を心がけて欲しいと思います。
55564	個人	パートアルバイト	50代	女性	原発ゼロシナリオを選択	原発ゼロシナリオを選択。未来の人類と他の生命体維持のため
55565	個人	会社員 公務員	30代	女性	原発ゼロシナリオに賛成です。原発がほぼ稼働してない現在の収支を明確にして、2030年という方向、一刻も早く原発を保有しているリスクをゼロにする方向の施策をお願いします。	現在の原発の稼働状況、2011/3/11前の稼働状況、福島事故後の費用(賠償賠償も含む)計算、さらに地震が起きる可能性を考えると、原発ゼロシナリオ以外を選択する余地はないと思えます。数字を明らかにする術を持合わせていないので、ここで個人では計算できなくていいですが、少なくとも、人の命に関しては、お金に換えられるものではありません。今までも何となく、福島や浜岡、茨城など、原発設置の際には十分なリスクを負わせて、電気を使ってきたことにはお詫言いたいと思います。どうか、自分たちが今経済の利益をこめてきた大人たちだけでなく、子孫達、まだ生まれてきていない未来の日本人のことを考えてください。世界にも恥じない日本人の智慧を、いまこそ発揮すべく、歴史的な転換を期待しています。
55566	個人	会社員 公務員	20代	男性	原発依存度は0%が妥当。なお、2030年までではなく、即時廃炉が望ましい。	原子力を使った発電は、万が一事故が起るとのリスクが甚大であるだけでなく、使用済核燃料等の放射性廃棄物の現実的な廃棄方法も、なかなか発電から取り戻すまでのすべての行程において深刻な発生を伴う。特に使用済み核燃料の廃棄については使用済み核燃料が増加すれば増加するほど、費用、リスクともに増大化する。これ以上の費用負担およびリスク負担の増加に見合うだけのメリットを原子力発電所は有しておらず、即時全ての原子力発電所を廃炉が妥当。なお、電力供給については、国内工場は海外転送が進んでおり、2012年夏も結果的には電力供給が逼迫することはなかった。今後は既存の火力発電所の高効率化、再生可能エネルギーの拡大、省エネを進めることで、国内の電力供給の更なる安定化を図るとともに、新たな産業育成が可能。原子力発電所の即時廃炉は、原子力発電所を維持する以上のメリットを有していると思料する。
55567	個人	会社員 公務員	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」を支持します。	福島原発事故がまだ記憶に新しく、人類の被害もまたコントロール不可能なものやめるべきです。放射能がどれくらい生態系に影響するかもはっきり分かっていないし、核廃棄物の処理の問題も解決できていないのも理由です。既原発をなくすることで、自然エネルギー開発、新しい日本の動きが、これを世界に輸出していけば、国際競争力も同時に実現できると考えます。
55568	個人	無職	60代	男性	日本国憲法第二十五条「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。国は、これを達成したエネルギー環境政策を実施すべきである。原発はこの点から環境政策的であるので、一刻も早く無くすべき。	1. 日本国憲法第二十五条の意味は、すべての国民が、「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」とである。至極当たり前のことを述べている。しかし、原発事故が狂射しているように「日本国」の被災者の中には、元のままに戻れない人も少なくない。福島原発事故は、原発事故の本質である放射性廃棄物の増加による、原発を無くさない限りは解決できない状況になる。2. 「放射能汚染」は今後も増加する理由(1)放射性廃棄物、大気中存在する放射性物質による放射能は今も環境放射能の一部を構成していることは周知の事実であり、世界中で原発を増やしていけば、環境放射能の総量が増加することは火を燃やす限りである。なぜなら、放射能は原子核の世界のことであり、生命のかけらも作れない高エネルギーの世界のことであり、放射能が我々の生活空間に出たまま制御不可能である。これを抑制するのが核燃料であり、日本の原発も核燃料開発という憲法25条から見ておぼつかない理由が潜んでいる。放射能物質は厳重に管理されておかない限り、それが我々の子孫孫まで継承される技術は不可能である。理由は原子核の世界のことは、人類の知能を越えているからである。3. 世界が健康で文化的な生活を営む方向に向かい、結果として、放射性廃棄物に必要とされる方向が与えられているのだから、我々が責任を担い、世界に責任を負うべきであり、その能力も生活の知恵も、日本にはある。その覚悟の表明が、官邸の責である。4. 経済界のトップが「非現実的」は、選んでは現実的な選択であり、前述の問題解決力のないトップは早く退かないと日本の将来にマイナスである。
55569	個人	学生	20代	男性	「その他」電力需要の削減により注力し、継続的な議論の継続と、地域の状況に即した小規模な再生可能エネルギー開発を促進すべき	前述のとおり、再生可能エネルギー全般は発展途上にある技術であり、将来の不確実性が高い。また、原子力発電もハード、ソフト面のシナリオアプレンション対策、放射性廃棄物の処分方法の観点から、再生可能エネルギーと同様に発展途上の技術であると考えられる。従って、2030年時点では、上記の技術の発電比率を高く設定することはリスクを伴うことにも国民的な議論が不可欠である。そこで、現時点では電力需要の削減、省エネに力めることが重要であると主張したい。政府による人口予測に基づいて考えられる。しかしながら、既存の省エネ技術の導入による、より多くの需要減が望ましいと考える。例えば、家電や電力設備の更新の促進や、PHV/EVの普及による化石燃料使用量の削減、火力発電の高効率化である。これらの技術はすでにある程度確立されたもので、再生可能エネルギーと比べて、導入時のリスクは相対的に小さい。また、電力需要の削減は将来に渡って、不可欠な対策であり、無駄な費用にはならない。そのほか、省エネ、省資源の電力需要の削減、電力使用量の削減につながる、必ずしも経済的な効果をもたらすとは限らない点。省エネ技術は日本企業の得意とする分野である点が利点として挙げられる。次に、今年「2030年のシナリオ」を設定することは拙論である。特に2030年までの短期間であれば、地域の状況に即した小規模な電源の開発に特に注力すべきではないか。行政による「電力需要」の削減は、企業間の競争力については、適度な削減は必要である。短期間では、設備投資が小さくて済む小規模な地熱発電など。その地域の状況に即した小規模な再生可能エネルギーの選定を自治体に委ね、データの蓄積を行うことも重要と見られる。最後に、今回のシナリオでは、発電能力の構成が議論されているが、1次エネルギーの構成比も併せて議論すべきであると思う。
55570	個人	自営業	50代	女性	0%に統一を取り、新しい技術やシステムをインベションし、世界のモデルになるべく、子孫孫まで影響を及ぼすリスクを抱え続けることは、国力を弱める。地球のリーダーたる日本に成長の時	0%を目指すには、古いシステムから新しいシステムへ移行するための、想像を絶する知恵と努力とコストを覚悟しなければなりません。自然災害による被害だけでなく、震災からの復興もつらくなる。世界をリードするべく、子孫孫まで影響を及ぼすリスクを抱え続けることは、国力を弱める。地球のリーダーたる日本に成長の時。相対的に見ると、国力を弱める。発展途上に古くなりつつある行き詰った技術を持って生き延びていくより、世界が求めている新しい価値、技術を創造し、世界のモデルとなっていくことこそ日本の使命ではないでしょうか。いの中に最も責任のとれる道筋に舵を取っていただきたい。原発という人智を超えた技術を生み出した日本の優れた頭脳をもって、豊かな自然を生かした技術と新しいシステムをうみだすことは可能でしょう。同じように世界の他の国々に味わってない地球のリーダーたる日本であってほしい。日本という国の未来に希望を持っています。どこに舵を取るかそれによっての現実も、新しい未来に向かって動き始めます。行き詰った未来より、新しい国づくりに向け国民一人として意識を突き、とんでいくことにエネルギーを向けたい、国民も覚悟します。
55571	個人	自営業	50代	女性	ゼロシナリオを支持します。	シンプルなことです。人間が制御しきれないものやわかっていない以上、原発はやめるべきです。
55572	個人	会社員 公務員	50代	男性	奇策の提案にもかかわらず、電力不足が生じていない現状を見ると、原発は不要である。	奇策の提案と云われながら、起っている原発は2026年の2割のみ。この電力不足を電力不足を助けない。不要であることが明らかになっている。これで「電力が足りないので原発を再稼働する」というロジックも破綻。結局コスト高で電力会社の負担が大きくなるから原発を再稼働させたというのが真実だった。1年でもっとも電力を必要とする夏に全国で、3割しか動いていない。さける電力が足りていない現実を見れば、今後の省エネ技術の発達と節電意識の高まりによって原発は0%でよい。
55573	個人	その他	50代	女性	「2030年のエネルギー増強に関する3つの選択肢」原発依存度を基準に「ゼロシナリオ 15シナリオ 20、25シナリオ」についての意見	ゼロシナリオを支持します。福島の事故で、原発とは共存できない事学びました。生命、未来、食の安全、環境、経済、他国への信頼、など損失は膨大でした。また放射性廃棄物、廃棄物処理、廃炉コストも高すぎます。原発依存が高いままでは、負の遺産を先送りすることになります。地震列島には、リスクが高すぎる原発依存からの脱却と、代替エネルギーへの方向転換を、切に望みます。
55574	個人	会社員 公務員	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	原発を利用する限り、海外からのエネルギーを頼りにしなければならず、資源的にも頼りにしにくい。世界経済も日本の経済も落ち込み傾向にある。日本は、自国でエネルギーをまかなえるように意識改革をするべきです。それはまた、未来の地球の、自然や資源を守ることに繋がります。日本は島国であり、技術大国のほすです。福島の事故でエネルギーを奪った。地熱や風力を利用するなど、未来の日本と地球の為に、原発ではないエネルギーを活用することに真剣に取り組んで下さい。「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。

55595	個人	学生	20代	男性	迅速な原発廃炉を最優先事項とすべき	再び原発事故を起こしたとどう思うのか？安全対策の出来ていない原発を再稼働もどつてのほか、多少日本の経済力が低下しようが、安心して住める国土を確保するために早くしてでも原発を廃炉にすべき
55596	個人	自営業	40代	女性	2030年のエネルギー環境に関する3つの選択肢の中から、1ゼロシナリオを選択いたします。	人間は自然の力を操作する事は不可能です。その中で今回の福島原発の事故が起こりました。この先、どんなに技術が高められようと、自然の力を超える事は不可能なのです。もう、原発にこだわる理由がありません。
55597	個人	会社員・公務員	50代	男性	直ちに「ゼロシナリオ」にすべきです。	福島第一原子力発電所の核燃料はコントロールできていない、コントロールできる見込みがないと思います。他の日本国内の原子力発電所の核燃料についてもコントロールできないにせよ、少なくとも安全対策がおこなわれていない。使用済み核燃料の処分についても、現在保管するのみで処分に至っていません。又、使用済み核燃料の放射線の影響は今後何世代も続きます。再生可能エネルギー35%より多く推進するための予算をもっと増やすべきです。直ちに始めるべきです。
55598	個人	学生	20代	男性	原発ゼロシナリオで即時廃炉希望。	お金のために生きているのではない。
55599	個人	会社員・公務員	30代	男性	(1)ゼロシナリオ	原発は止めます。即時完全停止、廃炉へ向けて動き出すべきです。
55600	個人	自営業	60代	男性	原発事故を100%押さえ込むことが出来ないのでは、すべての原発を廃炉にすべき。何が起きてでも完全に押さえ込めるという根拠の提示と国民の了解が必要である。国と国民の信頼関係は不可欠。	日本の原子力発電は、虚偽、隠蔽、偽装、粉飾の繰り返しの末、夏日本大震災で極めて過酷な事態となった。天災が原因とせよ、私に、これだけの無責任な政策、稼働に対する警告と受け止めるべきと感じている。経済的な理由で稼働させることは絶対に避けなければならない。検査を受けても劣化が進んでいる方は大気中の毒と見られ、地理的なことを考えれば日本国としては運が良かったと言えるのではない。もし大都市の西に位置する原発が稼働すれば、取り返しのつかない事態となる。3案が提示されているが、全くナンセンスな話。原発事故を完全に押さえ込めるという根拠、それに対する国民の信頼なくして再稼働してはならない。想定の数値を超える地震に対してすべての点で耐えることが出来るのか？活断層を完全に避けているのか？字に反対。方々が一へんの備え、フィルターつきベント、免震重要機、住民退避、使用済み燃料に対する方針も未決定。大阪原発にしても、フィルター付きのベント、防潮堤もなく、しかも活断層の可能性が指摘される中で再稼働するとは、まさに人災を繰り返そうとしていると言ってしまう。しかもインドネシアの地震をみても余震、誘発地震は10年近くたつた今でもM9級が発生している。04年12月26日 M9.1 12年 4月11日 M9.0 すべてを津波起因としているが、すべてが明らかになった訳ではなく、国会の事故調は地震による破壊の可能性を指摘している。津波の来襲に絞った過小評価に留め原発の再稼働しようとしている。夏の電力不足を脅しに使う大阪原発を稼働させたが、電力量の予想もこれだけの虚偽、隠蔽に立ってしまっている。ドイツでも太陽発電がピークカットに立っているが、暑い日中には太陽発電が貢献すると考えてよいのではないかと。元々夜間電力は余っているから、昼間発電出来れば十分。これまでは原子力発電に頼って再生可能エネルギーの活用があまり重要視されて来なかったが、これらに対する新たな取り組み、開港状態にある日本の再生/活性化につながる可能性がある。狭い視点でしか出来ぬ国民性でもあり、生活のあり方、地域の振興に関しても見直しを行なう良い機会と考える。再生化のエネルギーではどうしても不足する恐れがあるのなら、ワンではなく安全で効率も良いリウム原発の開発、実現目指すべきであろう。新規の原発建設は難しいであろうし、現在のものは100%の安全保証が可能としても老朽化してしまふ。
55601	個人	自営業	20代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	この災害の多い日本には通じて無いと思います。
55602	個人	学生	30代	男性	15シナリオ	15シナリオが最も現実的である。「ゼロシナリオ」は見通しが甘すぎる。現存の原発を廃炉し、残存燃料を処理し、当該地域に代替産業を興すまでのコスト及び費用の見積りは十分か。国際情勢の変化に伴う化石燃料の供給不足及び価格高騰を考慮しているか。自然エネルギーで定規格電圧を安定供給できるか。地方、「20～25シナリオ」は努力不足が明らかである。この問題は「リスク/リターン」を天秤にかけないと結論が出ないはずであるが、示された「シナリオ」では明確になっていない。原発維持の「リスク」は明白かつ「コスト」であるが、今回事故を教訓とした安全強化を遂行することで、大規模なリスク低減は可能か、考慮されていない。また、「ゼロシナリオ」実施に当たって債権などの種別負担を強いられるかの説明がなされていない。大半の国民は「事故が起こるかもしれない」という恐怖感だけで判断した結果、急進的脱原発に走っている。自然エネルギー導入、既存原発の廃炉などを実施して「リスク/リターン」を明白にしてからシナリオ詳細をつくり直し、再度意見公募すべきである。国際的に強制力のある「気候、ペナシム」なども考慮すべきである。すべての国が安全・安心社会を築けるようになったら、その方向性についても過言ではないと思います。
55603	個人	その他	50代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を求めます。夏日本大震災と福島第一原発事故による大きな犠牲から最優先で学ばなければならないことは、持続可能な社会のためには、まず原発の稼働を止めるということだと考えます。	夏日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所の事故による大きな犠牲から最優先で学ばなければならないことは、持続可能な社会のためには、まず原発の稼働を止めるということだと考えます。その意味で、私は「原発ゼロシナリオ」で即時0%を求めます。再生可能エネルギー利用の推進と電力需要への対応、化石燃料依存の低減と環境化対策、経済社会への影響や負担の問題は、既に市民や専門家からも多くの提案や意見が出ているように、すべて「民・官・産」の協働によって「自然の力を活用する」という努力によって、困難はあっても改善可能な課題であり、そこにかかるコストと、原発の稼働継続による破壊的リスクがよほどコストを押し上げるから、前者を推進すべきである。すべての人が安全・安心社会を築けるようになったら、その方向性についても過言ではないと思います。この考え方は、社会状況を踏まえて「社会的合理性」に基づくもので、公害の歴史を例にとるまでもなく、今回の福島第一原発事故を踏まえても、「科学的合理性」や「経済的合理性」に基づいて、生命・健康・社会の持続可能性を守れないことは、根拠を立証されていると考えます。「科学的合理性」が貫徹されても、人間とその社会が存続できないのでは意味がありません。人間と社会の存続にとってリスクがあるときは、まず一旦、事態の進行を止め、しっかりと政策と対策をできる限り早急に構築することにこそ、政府行政は全力を注ぎ、そして市民・企業・専門家等はその協力することにより優先されるべきだと考えます。
55604	個人	パート・アルバイト	50代	女性	2030年までに完全な脱原発を望み、原発ゼロシナリオを選択します。	「原発ゼロシナリオ」を強く望みます！ 原発はどんなに厳重な安全強化をしたところで、核廃棄物は増え続けます。どんなに科学が進歩しても、ヒューマンエラーも決してゼロにはできません。 日本のような地震大国では、他国のように地中深くに何万年も核廃棄物を捨てておくことは危険すぎます。 廃棄場所も、また地震で貧乏な地域に押しつけることになるでしょう。 日本は核競争で負けて、再び福島原発事故で原子力に失敗したのです。このこととしっかりと自覚し、国がまた賢くなったとしても、また一からやり直す必要です。 安全な土地、安全な食料を探してウロウロするのはもうゴメンです。今でも生活は大変難しいですが、脱原発のためにさらに厳しい生活になることは覚悟しました。 「原発ゼロシナリオ」以外の選択肢は、まやかししかありません！
55605	個人	自営業	40代	女性	原発は廃棄しなくてはならないので、ゼロシナリオを支持します。	昨年の福島原発事故以前は「原発って安全なのだろうか？」という漠然とした思いがありましたが、事故以後、原子力発電の存在そのものの危険性、また核廃棄物の処理方法が何百年後まで危険を伴うものを知りました。事実を知ったにははれはれと増えるのはもとのほか、今あるものは段階を踏むにしろ廃炉し、危険のないエネルギーへ転換していくべきと考えます。 私の住む地域は東海原発が存在し、関連の職業に従事する人が沢山います。その人たちにすれば、仕事を奪われる心配もあるでしょうが、このような事故を起こした日本国民こそ、世界に向けてより健全なクリーンエネルギーへの転換を見せるべきではないでしょうか。今まで原子力関係の仕事に重宝されていた方々にはクリーンエネルギーの研究開発など、何らかの雇用を確保するよう形は出来ないか、皆で知恵を出し合って考えるべきだと思います。 東日本を福元と考えるのも良いかと思いますが、夜は無敵に明るく寝ておろし、夏の海も楽しんでいます。人はもっと自然と上手向きをい、としてその身に合った生活を見直す機会が今、与えられているのだと思います。
55606	個人	会社員・公務員	40代	男性	3つのシナリオのうち「ゼロシナリオ」を支持します	「エネルギー環境に関する3つのシナリオのうち、私は「ゼロシナリオ」を支持します。 福島第一原発の事故により我々国民は大きな被害を受け、その被害がさらに広がっていくという恐ろしい状況に日々直面しながら生活することを余儀なくされています。 事故が発生してから今日にいたるまでの政府や東電電力の動きを見れば、開示されるべき国民にとって必要な情報が隠蔽されていくと即時判断されるべき対策が後手後手に遅れてしまっていたりすることが多発しています。この状況を見る限り原発に関して信頼できるレベルの安全保障が早急になされていくには到底考えられませんが、もしこのままの状況で「地震大国」に格上げされた地震の多い、しかも狭い国土の中に多くの人が生活をしている我が国において現存している原発を存続・稼働させ続けることを考えると、これは断りきれずすべきだと考えます。 もちろん一つの選択をするということは他の選択にはないリスクを引き受けるといって他ならないと思います。他の2つに比較して大きな幅でエネルギーの2つを行うためのコストが小さくないであろうこと、そして国民の理解と協力を数々の規制を行ないかねてはならないこと。決して楽な道ではないとは思いますが、しかしそれでもそのリスクは福島第一原発で実際に起きてしまった（ということは即ち二度、三度と起こる可能性が決して少なくない）事故が起こりうる原発をそのまま稼働させていくリスクに比べれば決して大きなものではない、我々が引き受けなければならないリスクだと考えます。
55607	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロシナリオを選びます	原発ゼロシナリオを選びます。 費用がかかることは重々承知ですが、自然エネルギーへの推進をもっと進めてほしいです。そうすれば、必ずしも原子力発電に頼り切らぬ未来を描けるのではないのでしょうか？ 原子力発電で働く人がいて、原子力発電所がある地域が潤っていることも承知です。事故なら、火力発電をいれた時代もそうだったからです。しかし、火力発電が原子力発電に変わることで、炭鉱町は寂れ、夕張市のような自給にも陥っています。これから自然エネルギーに切り替えることで、同じような弊害は出てくるかもしれませんが、そこに対策を投じるのも政府の仕事なのではないでしょうか？ 電力が足りなくなるからというの、国民の私たちがどれが真実で、どれが虚偽なのかわからないのが現状です。たまたま、真実がわからなくても、原発ゼロシナリオを選びたいと思っています。
55608	個人	パート・アルバイト	40代	女性	0%シナリオは非現実的と考えます。火力発電を増やすのは燃料が調達できなくなったとが怖い。よって、20～25%シナリオが妥当だと思えます。	これ以上日本国民が貧乏になるのはどうかと思います。原子力を止めることによって日本の経済が低迷して、国力が落ちるのは良くないと思います。安全が欠けたら原子力発電を活用すべきだと思います。
55609	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオですめるべき。	原発の比率は、ゼロシナリオで行くべきである。福島原発事故により下記の事が明確になった。 ・事故発生確率が地震発生に依存すること ・事故が起きた際の生命や環境に及ぼすダメージが大きいこと ・事故防止につながる経済的、技術的利に不備があること 加えて、核廃棄物の処理問題に課題があることは明確である。よって、原発を無くすゼロシナリオで行くべきである。
55610	個人	家事専業	40代	女性	私は「ゼロシナリオ」を選択します。ただし、2030年までと悠長なことではなく、即時に原発をゼロにすることを強く希望します。	電力業界は組織している！ 原発利権は許さない！ 子供たちを守りたい！
55611	個人	無職	60代	男性	原発ゼロシナリオで即時0%を希望します。	地震国である日本にこれ以上危険な原発を稼働させることに反対です。
55612	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオ、それも直ちに	大飯を含め、一旦、全ての原発を停止したのは何のためか。「安全」のためではなかったか。いつまた、「想定外」の地震や災害が起こるともれぬ今、そもそも「100%安全」なものが短期に過ぎぬと分かった今、それでも原発を再稼働する愚かさは決して受容できない。フクマの事故から責任が取れず、収束どころか被曝を拡散させている状況で、さらに国を滅ぼす危険を冒すような原発再稼働など、言語道断である。
55613	個人	パート・アルバイト	60代	女性	ゼロシナリオ	大震災を機に原発の危険性をよく目にした。関東にいても放射能におびえて暮らす母親も多い。地震の多い国で、地震に弱い原発と言うエネルギーを選ぶことは出来ない。

55614	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオで即時0%を希望します	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します 種々の理由からゼロシナリオを推します。 ・原発はアスベスト/PCB同様、人類が使用をやめるべき物質 ・原発は国家を失う程の高いリスクを抱えた産業 ・廃炉は衰退の道ではなく発展の道	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します 種々の理由からゼロシナリオを推します。 理由は次の通りです。 (その1) 原発はアスベスト/PCB/カドミウム 等と同様、人類が使用をやめるべき物質。 (その2) 原発はひとつのミスで国家を失う程の高いリスクを抱えた産業。 (その3) 廃炉は衰退の道ではなく発展の道。 以下詳しく書きます。 (その1) 原発はアスベスト/PCB/カドミウム 等と同様、人類が使用をやめるべき物質。 アスベスト/PCB/カドミウム等は、その害に目を瞑れば、とても便利な物質でした。長い間人類はこれを利用し豊かな生活を手に入れた気持ちでいました。しかし、科学技術の発達でこれらの物質はとてつもなく危険で、利便性と天秤にかけても、使用すべくないと結論づけました。これは人類の英知だと思えます。 原発で生産される核廃棄物はこれと同じだと思います。人類はその英知で、「便利と併せても使用をやめろ」という判断をすべきと考えます。 (その2) 原発はひとつのミスで国家を失う程の高いリスクを抱えた産業。 今回の福島原発事故では、前首相(菅直人さん)が責められておりますが、私は彼が日本を救ったと誇るひびりです。彼が東電の「釜屋通」を阻止したから、今頃は、北海道から東京に至るまで原発が可能な状態になった可能性もあります。つまりは、原発は一国を破滅に導くリスクを抱えた産業と言えます。 もしも「六ヶ所村の核廃棄物が、大気中にむき出しになったら」 もしも「もんじゅが爆発したら」 きっと日本には人は住めなくなるのではないのでしょうか。 隣国にも多大なご迷惑をかけることでしょうか。 今の日本にそれを賠償できますか？ きっとできません。 多大な犠牲と、将来100年超に及ぶ国家賠償を抱え続ける国になるでしょう。 人々の身体はとまらず、国家の体は成り立たなくなる可能性も高いと思います。 この高いリスクから、日本を早く開放するためにも、ゼロシナリオを推します。 (その3) 廃炉は衰退の道ではなく発展の道 現在、国内の電力会社を頂点に何万もの企業がピラミッド構造を成してあり、そこには多くの雇用と生活があります。この問題をないがしろにしては、ゼロシナリオもあり得ません。 私は、原発立地地区の「廃炉特区」を提案します。 例えば、ある原発を廃炉と決めたとしても、完全に廃炉にするには数十年かかります。「廃炉特区」とは、現在、業務契約や雇用契約を結んでいる企業/個人に対し、10年を上限に優先的業務委託、あるいは優先的雇用を認めるものです。 企業や労働者は、10年の安定を手にすることができますし、この間に競争力の高い廃炉技術を開発すれば、身につければ、10年以降も生き延びる可能性が充分にあり、ひいては世界に通用する企業に発展する可能性も高いと思います。 廃炉は衰退の道ではなく、発展の道としてゼロシナリオを進めるべきだと思います。
55616	個人	学生	20代	女性	原発を徐々に減らしていく(最終的に原発に頼らない努力)とそのための下準備を求める。	このような事故が起きてまでまだ原発を推し進める本筋の理由は何だろうか？ 原発は今の現状を考えると当然のこと、100年先を見据えた政策すべきではないだろうか。 私はまた再び事故を起こす可能性を含んでいる原発を未来に残すという選択はしたくない。 まずは、感情に訴えることなく冷静に原発、核についての議論をする場を求める。	
55617	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年時点の原子力ゼロシナリオを支持します	※今回お返事で2度目ですが以前にお返りしたものは取り下げますので、削除して下さい よろしくお願ひします 地震をはじめとする自然災害の多いこの国でフルタイムの半減期に相当する年月、原発の放射線と安全に封じ込めることは技術の発展を見込んでも不可能と考えます。 エネルギーの供給が非常に大事であることに疑いはありませんが、震災による原発事故で私たちの国土が失われ、重大な健康被害を伴い出すことを感じ、原発を使用していないことはあってはならないと考えます。 今までも、震災後も政府、電力会社の対応は稚拙で、原因を説明して今後に生かそうという姿勢がまったく感じられず、原発を安全に稼働させ国民の安全を守るといって、政府と電力会社にはその能力がなくなっていきそうです。	
55618	個人	自営業	40代	男性	原発ゼロ/廃炉を急ぐべき	原発はひとつの事故を起こせば広範囲にわたって人が住めなくなる。これは「人権」の問題であって、エネルギー問題ではない。経済を打たして縮小化する。	
55619	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロ案に賛成です。	福島事故が未だ収束していないのに、原発再稼働する現状。 この東電～電気会社～企業～政府の腐った体制を再構築するのがまず第一歩 それをふまえた上で、原発をどうするか、議論が始まると思います。 現状は、一部の利権のためだけに再稼働しています。みんな気がついてます。 どんだん広がっています。 この状況で将来の原発を？と聞かれたら明らかNOです。 科学的根拠にたつてみても コスト面、安全目、電気消費量、廃棄物問題。など国家の電気政策として対応しないのが明らかです 以上が原発ゼロ案の理由です。 最後に、どうか本来の真つな心で見てください、日本という国をけがす事ないようよろしくお願い致します。	
55620	個人	その他	30代	男性	原発ゼロシナリオを選択します。	コスト、CO2排出量という観点から原発は推進されてきたようですが 核廃棄物の処理、事故後の処理、放射性物質の処理などを想定に入れば 効率が悪いことは明らかだと思います。 どんな施設、機械でも事故は必ずおきます。 これは上層の国士も認めるべきリスクを抱えたまま 目先の利益を優先して原発に頼るのには避けるべきことだと思います。 そのため、私は原発ゼロシナリオを支持します。	
55621	個人	会社員・公務員	20代	女性	ゼロシナリオに賛成です	20代で一人暮らしをしています。ゼロシナリオを推進して経済的負担になるのは、正直、辛いです。それでも、現状なんとかやりくりして、ぎりぎり生活を保っています。どうしてだろう、世間は若者が厳しいです。とはいえ、もうこれ以上危険因子を残しておくくない。親世代がいないがしろに、見て見ぬふりで「経済成長」に傾倒したツケを、良い加減、どこかで、それはきっとわたしたち若き世代が払わなくてはならない。先代への失望を割り切って、苦しみを共有しながらも、楽しみに替え、取り組んでいきたい。10年前に大震災を想像できなかったように、10年後、20年後にもきっと、予測しえないことが待っている。そんな想定外を避けられる基盤作りを、今、始めなければ、その、最初の一步が、ゼロシナリオではないかな、と思っています。	
55622	個人	家事専業	50代	女性	原発ゼロのエネルギー政策へ転換すること全て自然エネルギー100%とし、地産地消を原則とする同時 に省エネを強力にすすめる。人口減少に向かう日本社会ではコンパクトシティをめざすべき。	2011年3月に東日本を襲った大震災と、それに伴う福島原子力発電所の事故は、地震や津波の影響を受けたエネルギーインフラの課題や、原子力発電所のリスクを日本国民は、身をもって知り得た影響を受けて不自由な生活が、放射線被害に苦しんでいます。また福島原発のリスクは続いています。人間の力でコントロールできない原発のリスクを止めざるを得ず再稼働した私たちは、もうこれ以上原発によるエネルギーを使用したくないと思ひ以下のような意見を書きました。 福島原発ゼロと自然エネルギー100%を実現した、新しいエネルギー社会をつくるためには、新しいエネルギー基本計画に、以下の5つのポイントが盛り込まれるように要望します。 1.自然(再生可能)エネルギー100%を目指すこと 新たな基本計画では、2020年に供給される全ての電力のうち、まず「25%」を自然エネルギーとすること 同じく一次エネルギー供給の半分の割合については、「10%以上」とすること 2.電力の自由化を進め、発電と送電を分離するなど、自然エネルギーを大規模導入するための次世代電力システムの整備を実施すること 新規再生可能エネルギー事業を助けている地域独自型の電力10社体制(東京電力、中部電力、など)を見直し、いっそうの電力の自由化を進めること 発電と送電を分離し、系統強化することによって、現在は不安定と敬遠される再生可能エネルギーの参入を促進すること(この自然エネルギーは、中小発電、太陽光発電、バイオマス、及び地熱、風力による発電、を指す) 3.原子力に頼らない未来を実現すること 原子力発電所の新増設計画を全て白紙にすること 既存の原子力発電所については、安全性を確保しつつ、廃炉に向けた工程表を作成し、運転開始から40年を期間として廃止していくこと 4.地球温暖化を解決するため、化石燃料(石油、石炭、天然ガスなど)への依存から脱却し、下の目標を達成すること 温室効果ガス排出量を2020年までに1990年比で25%削減するとした日本政府の約束を守ること 現行のエネルギー基本計画で定まれている、2030年までに1990年比で「60%程度」(これを以上の(CO2)削減)を着実に実行すること 5.よりずっと少ないエネルギーで暮らせる省エネ社会の実現を目指し、利便性を保ちつつ持続可能な生活を送ること エネルギーの消費量(一次エネルギー供給)を減少させていく目標を数値化して持つこと 省エネルギーの方法としては、LED照明、高性能住宅断熱基準、高効率エアコン、都市の緑化、TV会議による交通の代替、鉄鋼リサイクルの進展、インバー制御モーターの利用、カーシェアリング、エコドライブ、電気自動車/プラグインハイブリッド/燃料電池車などを幅広く検討し、エネルギー需要を削減していくことを進めていくこと。これは新たな産業を育成するつとにもなり、また海外展開できる産業となるように政府として助成する。 以上	
55623	個人	会社員・公務員	20代	男性	ゼロシナリオに賛同する。	かかる費用や、電気代の高騰などマイナス面はもちろんあると認識する。 製造業などに与えるインパクトも大きいだろう。 だが、原発依存度が高いという世界、それを推し進めた時の世界に対するペールを考えると、あきらかにプラス面が勝ると考える。 自衛できる国に私は住みたいし、子どもを育てたい。	
55624	個人	パート・アルバイト	30代	男性	再稼働反対、原子力発電0%	現状において原子力エネルギーの継続利用はもはやコストが大きいどころか「本が取れない」ものであり、中長期的には速やかな廃止が望ましい。短期的にも国民の多数の積極的承認を得ていないままの再開および継続は問題が多い。国民の信頼を回復しないままでの再稼働は認めべきではない。	

55633	個人	会社員・公務員	50代	男性	核の無い世界	再発防止策！原発子方！ 国内産業の、即時廃炉を求めます。 (もんじゅも含む) 理由は簡単、危険この上ない。 あんな事故が起つてもまだわかりませんか？ 殺人原発、変りません。 唯一、原子力潜水艦は開発しても可。
55634	個人	会社員・公務員	50代	男性	ゼロシナリオを支持するが、再生可能エネルギー、省エネルギーにもっと力を注ぐべきである	福島の人々の暮らしを覗き察つて何が原発維持か。 原発は水保病と同じ明確な差別である。 廃棄物の問題も解決できない子孫に何を回すだけ核エネルギーは容認できない。 エネルギーを大量に消費する無駄遣いする社会から決別すべきである。
55635	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを選択すると、どう困難なのか国民に説明と選択権をください。	一般社団法人 日本経済団体連合会が20-25%シナリオを進めたいのはよくわかります。経済性を考えると戦後のエネルギー政策を支えて来た原発依存を諦めない方がよいのかもしれない。ただし、国民は経済性よりもっと根本的な、命を守る、子供の身体の将来にリスクを持たせたくない、そんなことを注視しているのだと思います。だから、国と国民の議論が平行線を辿る、と。 原発によるメリットがない、もしくは感じていない、人にとっては、原爆、原発事故と世界でも稀に見る核の事故に見舞われたこの日本で原発を継続するのは怖いのです。 ですから、基本的にはゼロシナリオを前向きに検討いただきたいと思います。
55636	個人	会社員・公務員	60代	男性	原発は、即時やめるべきです。	方々の時、原発は即刻止めることができない。 事故の被害は拡大・拡散していくのにそれを止めることができない。 安全策に確実なものがない。 常に事故の危険があり、一度起きた事故は、収束するのに大変な時間を要する。 原発の周辺住民の被害を、完全に保障することはできないのだから、即時止めるべきだ。
55637	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロの社会を単念に実現することを望みます。そして、各原発の環境、市民への影響を客観的に測り、適切に開示することを求めます。	原発ゼロの社会を単念に実現することを望みます。 そして、各原発の環境、市民への影響を客観的に測り、適切に開示することを求めます。 経済効果よりも、人命を第一に考えた真摯な対応が大切と考えるからです。
55638	個人	学生	20代	女性	原発ゼロシナリオを選択します。	原発ゼロシナリオを選択します。 早く早く、原発を必要としない社会を形成してください。 自然エネルギーも太陽光発電だけでなく、地熱なども多岐に力を入れるべきです。 備りのない電気供給システムを構築してください。
55639	個人	会社員・公務員	50代	男性	選択すべきはゼロシナリオ、理由は3点。 (1)安全確保ができない。 (2)放射性廃棄物の処理方法が現段階では見出せていない。 (3)コスト、温暖化への影響などを考えてもゼロシナリオが望ましい。	選択すべきはゼロシナリオとすべきである。理由は以下の3点。 (1)安全確保ができない。 およそ人間が製造し、稼働しているプラントに関して絶対的な安全確保というのは不可能である。ということは、人為ミス、自然災害、テロなどの外部攻撃等々により、事故が再び起こること事態にもご考慮が必要ではない。 原子力発電の場合、事故が発生した場合の被害があまりにも大きいこと、事故が発生時の住民避難、事故対応専門員の育成など、本来行うべき安全対策がほとんど実行不可能であるように思える。事実、福島第一原発事故から1年半にもなる現在も、事故対策はほとんど進んでいない。そのような事実を踏まえてのままだと安全は確保できない。 (2)放射性廃棄物の処理方法が現段階では見出せていない。 処理方法が見つからず放射性廃棄物をこれ以上増やすことはできない、強引にこの問題を解決しようとする、コストの問題、用地確保の問題などでもさまざまな弊害が出てくるのが予想される。もうすでに我々は膨大な量の放射性廃棄物を抱えてしまっているが、できるだけ早くその増加を止めるべきである。 (3)エネルギーコスト、温暖化防止への影響などを考えてもゼロシナリオが望ましい。 15%、20-25%を達成する大きな要因は、エネルギーコスト、温暖化防止、エネルギー安全確保などがあげられている。しかし、その点でも日本が国家を上げてさまざまなクリーンエネルギーシステムによる解決策をつくり出していけば、それが大きな産業として育っていく、と考えれば見方が一変するはずである。むしろ、最初の核に似した状況にさらされるだろう。さまざまな分野で海外との競争にさらされ苦戦している産業界の現状を見れば、その苦しさも乗り越えクリーンエネルギーシステムの開発を新たな日本の有力産業と位置づける道を選ぶことが正しい選択ではないだろうか。
55640	個人	自営業	30代	男性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	もし原発が何かトラブルになったら、手におえないものを使う理由が分からない！ 隕石落下でも安全なの？無難でしょ！ 海に垂れ流した放射能の問題は？ 何一つ解決してないぞ！
55641	個人	法人等	50代	男性	3つの選択肢の中からしか選べないのあればゼロシナリオの考え方をとります。しかし原発廃止にまで許される時間はせいぜい10年以内とすべきであり達成目標が2030年というのは遅すぎるとします。 原発依存度をゼロとすべき理由を述べます。 私は、廃棄物処理技術のない技術体系は、今後日本が目指すべき、自然共生型、循環型地域社会構築にふさわしいと考えます。ましてや危険極まりない廃棄物です。後に子孫に対しては、生存リスク、生態リスク、健康リスクを醸します。地産国産では全く責任を持つことのできない技術体系であり、そのことが3.11で露見しました。以上の理由により将来的に原発依存度をゼロとすべきと考えます。	
55642	個人	自営業	30代	男性	原発0%をお願いします。	あれだけの被害をたまたま、まだなんとも解決せず、環境汚染しつつある、原発というものを信用できないし、この国で稼働させるのは狂っていると思えない。
55643	個人	会社員・公務員	40代	男性	15%シナリオに賛成	原子力発電への依存度を下げる目標によって、再生可能エネルギーの技術開発促進が期待できる。 ゼロシナリオは火力への依存度が高いままなので、燃料の輸入確保、備蓄、CO2排出の改善が見込めない。
55644	個人	会社員・公務員	40代	男性	今夏の電力需給と原発再稼働が全く無関係であった事、原子力以外のエネルギー(ガス・CO2・水素、液化石炭ガス火力発電、小規模水力等)の選別に関する情報開示が不十分で国民向の議論の前提が共有されていない。	議論というものは共通の前提があってこそ成り立つものだと思うが、昨今のエネルギーや環境政策に関する議論に関して言えば前提が共有されていない為、国民間の意見の形成に大きな障害が出ているのではないかと政府からの情報開示が不十分である事、電力需給と全く無関係に原発が再稼働され、原子力以外の選別技術に関するガス・CO2・水素や液化石炭ガス、小規模水力等が有望かつ実績を上げつつある事を国民全体に共有しているとは思えず、これでは正しい議論がなされないばかりか政府が世論をミスリードしようとしているという懸念は免れないのではないかと。
55645	個人	無職	40代	女性	原子力発電 ⇒ 稼働率0%へ。	天災、人災ともに事故に対する万全な備えは有りえず 3.11で示された通りリスクが高すぎる。 全ての人の生活の見直しにつながるの 幅広い意見を検討するのは当然だが 稼働時の副産物を考えると *子を持つ親の層 *若年層 の声を尊重したい。 現時点では処理を未来に託すことになるので 科学の進歩を信じては夢を見過ぎだし 無責任にすぎる。
55646	個人	その他	40代	女性	原発ゼロを支持します。	まずは原発ゼロでやっつけよう努力をすべきでしょう。原発に頼らずにやっつけよう方法を研究開発してください。省エネ家電の開発のように、電気の消費を減らす方法も開発していくべきです。節電目標数値はもっと高くてもいいのではないのでしょうか。「電気を使うことを我慢する」ということだけが節電方法ではないと思います。あれだけの原発事故をおこした日本が、なぜ原発を続けようとするのかわかりません。日本が率先して自然エネルギーへシフトし、成功すべきだと思います。
55647	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発はこれ以上増やさないことを前提とし、現在稼働しているものも段階的に廃止していくことを求めます。	先の震災とそれに伴う津波によって福島原発が破壊され放射能が漏れ出したことは国民全体に大きなダメージを与えました。このことにより社会に修復不可能な精神的ダメージが加わったと認識しています。今後、この損失を少しでも回復していくためには、これ以上の原発稼働は認められません。 放射能汚染の被害を受けた多くの住民、そしてそれに伴い未来への大きな不安を被った国民全体に対して、原発のリスクを除去し、それに代わるエネルギーの積極的な導入・促進に努めることは国家の義務であり、次かすことのできない責務だと思います。 今後のエネルギーおよび環境政策に日本国民の意思を充分反映させていただき、これから先の国民生活に希望と、ともに前に進む力をも生むことを目指して、脱原発の方針を明確にしたいと、より一層お願い申し上げます。
55648	個人	その他	60代	男性	原子力発電所は「0」にしてほしい	理由 (1) 原発は安全と宣言けれど、もし隕石が発電所に落ちて安全と宣言切れるか？ (2) テロリストの攻撃が原発所に対して行われても安全と宣言切れるか？ (3) インディアンの遺に今の大地は孫・ひ孫からの預かりものという説があるが、原子力発電所に異常事態が起きなくても、廃棄物は、未来の子供達に我々世代の我がままを戻めていさせることになる。そんなことをして良いのか？ 少し辛い苦しくても、孫、ひ孫、その次の世代のことを考え行動すべきだ。

55649	個人	会社員・公務員	20代	女性	選択肢が他にあるのか？	3月11日、福島原発で仕事しており、出張でない私ですが、その日は新店オープンの手伝いで磯々福島にいました。福島について4時間、それは知りませんでした。不安という気持ちの上には、原発への帰郷を勧められ、あれよあれよという間に被災者と呼ばれることに。何が起ったのか把握できない中で、自らすることになった。福島原発、放射線漏れか？」
					流されたものの上に、人との繋がりによって再び家や家族を築くことはできません。不安という大地の上には、何をもちろさすることはできません。	その情報を目にした時に、私が思ったこと、「もう子供を産むことを諦めるのか」という絶望感。だから、もう二度とこんな想いを、、、と言いたいくらいではありません。
					原子力発電ゼロ。	あの時、あそこへ来た。日本にいた被災者と呼ばれた人々が、その絶望の中で何をしていたか。
					ある人は、妻からタコソブラグを持ってきて、体育館にある少ないコートを増やし、情報を得るための携帯電話を充電させてくれました。	ある人は、昨日オープンしたばかりの店が閉鎖。準備した資料を無駄にするのはもったいないと、雪降る寒い体育館で炊き出しをしてくれました。
					こうして、流されたものの上に、人との繋がりによって再び家や家族を築くことはできません。不安という大地の上には、何をもちろさすることはできません。	こうして、流されたものの上に、人との繋がりによって再び家や家族を築くことはできません。不安という大地の上には、何をもちろさすることはできません。
					事は起こりました。引き返すことも、取り返すこともできません。	時代により、人により、運が幸せや正義は異なりますが、幸運ではないことには、小学生でもわかります。
					ここで本当に大切なものから目を離すこの国であるならば、この国で暮らす者という誇りなどもちろさるべきではないですか。	ここで本当に大切なものから目を離すこの国であるならば、この国で暮らす者という誇りなどもちろさるべきではないですか。
					しかめっ面をして目を閉ざすこと、笑いかけて心を閉ざすこと、しないでください。	しかめっ面をして目を閉ざすこと、笑いかけて心を閉ざすこと、しないでください。
55650	個人	会社員・公務員	50代	女性	3つの選択肢の中では、ゼロシナリオを支持しますが、火力発電の割合を、再生可能な自然エネルギーにシフトして、安全で健全な生活を確保するためには、国民は省エネの我慢を受け入れるべきであると考えます。	3つの選択肢の中では、ゼロシナリオを支持しますが、化石燃料による火力発電が60%近く、CO2削減効果が低い点に問題があります。再生可能な自然エネルギーの利用にシフトして、安全で健全な、かつ地球環境にもやさしいエネルギーに変えていくべきです。大震災の大きな犠牲は払われましたが、とりあえず、福島原発の不祥事ともいえる、微妙な安定化によって、日本は崩壊の危機を免れました。そのような大きな犠牲を払ってはいながら、尚もまだ地震大国日本で原発に依存しようという考えには、人道的にも賛同できません。確かに省エネという不自由がありますが、安全な生活の確保に勝るものではありません。日本のこれからという不自由は、再生可能自然エネルギーの開発、活用につながるべきです。その技術力で世界をリードするようになることで、大震災の犠牲者を思い、全世界からの支援に報いることができ、放射能汚染の謝罪を果すことができるのではないのでしょうか。
55651	個人	無職	60代	女性	2030年時点での原子力発電所の廃止を支持します	これからの人たちに何を残せるか？ 力米3油産のように子供達 子孫に影響を与えて 自由を奪うものも ともって大変な人生を歩んでいかねばならぬと承知します。今私達が多少？不便？だとしても原発を使わないで済む世の中にせつに祈ります。
55652	自営業	50代	女性	「原発ゼロシナリオ」を支持します。「2030年」ではなく、いままら原発の稼働をゼロにするように求めます。	昨年(2011年)に起きた、東京電力福島第一原子力発電所の事故の原因究明も、事故後の対応も、今もって不十分な状況において、これら先「エネルギー一環」について、原発に依存し続けるという選択は、もはやありません。「原発」導入の当初より、原発稼働させることにより生じる放射性廃棄物(いわゆる核のゴミ)の最終処分問題は、ずっと先送りされたまま、点検の際に、労働者の被曝が不可避であること、安全よりも経済優先の原発プラント管理・運営体制での情報隠しといった無責任な電力会社任せであったこと、地震大国といわれるこの国で、エネルギーを得るために原発を稼働させる危険を冒さなければならぬという点です。今回、多くの「パブリックコメント」が寄せられていると聞きます。この意見を無視し続けるとは、強く求めます。いままらでも原発を止めれば、市民の生活が支えられ、多くの人が政府の対応を見つめていることを忘れてください。いままらでも、原発、放射性廃棄物の安全な保管、被災地住民への十分な補償、被災地の復興など、取り組むべきことが、たくさんあるのです。政府も、電力会社も、国民も、原発を止めようという決意をしっかりと示さなければならぬことを強く自覚していただきたい。これら長期に渡って後世に託さなければならない負の遺産を作ってしまった、原発を止められなかったおとなの一人として、一日も早い「原発ゼロ」の日を望んでいます。	
55653	個人	自営業	40代	女性	子供達の未来のために原子力エネルギー依存は可及的速やかに中止するよう要請します。他のエネルギーの開発促進、廃炉の方法検討を進める事が、先進国日本の道です。	エネルギーは、他の方法で見つければ、自然エネルギーが先に得。何世代まで課題を残すエネルギーを使い続けられ、世界に安全な場所がなくなる。
55654	個人	自営業	30代	女性	安全なエネルギーを	すぐに諦めるのは無理にしても、原発に変わる安全なエネルギーに積極的に変えて行くことが、これからの将来に引き継げるものではないか。政府一人一人が戦争や原爆の影響を忘れることなく、自分の子供や子孫に胸を張って残せる未来を目指して行くことが、今回の震災と原発事故の教訓ではないか。国レベルでできることを行って欲しい。
55655	個人	パート・アルバイト	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を選択します。日本の経済を優先させるのではなく、未来の日本のことを考えてください。廃棄物を完全に処理する方法はありません。一刻も早い完全廃炉を望みます。	福島原発事故以降、食や生活の不安に怯えながら生活を送っています。チェルノブイリ、広島、長崎と、被曝のリスクは 十分に証明されています。事故は繰り返さないこともなく、電気がどうにか使える生活があたりまえに思っていますが、今は違います。原発の恐怖の上で成り立っている電力なんて要りません。
55656	個人	自営業	40代	男性	将来的には必ずや原発0%にするべき。原爆被害を受けた日本の世界に対する償いです。	将来的には必ずや原発0%にするべき。人間が生きていく上で大切な希望を捨てることになるべきです。推進派の唱える、社会情勢のなかでの必要性よりも、新しいより良い国家になれるかもしれない希望に賭けてみたい。ドイツは舵をききました。原発を無くせば、新しいエネルギーの創出を促すはず！このままなし崩しで進む国家エネルギー政策の元で、国民は希望を失います。先進国としての原発依存型エネルギー政策を失ってでも、国民のやる気のほうが、はるかに大きなエネルギーのはず。人が元気であれば、必ずや国は立ち直れる。太平洋戦争で国を守った先祖様に申し開きのできる日本でありたい。
55657	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを希望します。一度事故を起こすと取り返しのつかない原発はできる限り早くゼロにするべきと考えます。核廃棄物の処理方法も決定的なものがないため、完全廃炉を求めます。	一度事故を起こすと取り返しのつかない原発はできる限り早くゼロにするべきと考えます。核廃棄物の処理方法も決定的なものがないため、完全廃炉を求めます。
55658	個人	自営業	40代	男性	原発は今後作らず、すべて廃炉にしてい	去年は冷夏でしたが、平均以上に暑い今年の夏、一番電力消費の多い首都圏が原発無しでも何とか乗り切れそうです。ということは、原発は無くても大丈夫と言うことが証明されたということではないでしょうか。経済界から「原発がないとダメだ」といわれていることが言われていますが、日本はこれからは経済発展まっしぐらではなく、成熟した社会を目指すべきです。ある程度の収入で、安全で平和な生活ができれば良いのではないですか。知人の国民はそう考えているのではないかと思います。太陽光、地熱、風力などの原発に変わるエネルギー源の拡充は当然ですが、サマータイム制、時差労働、LEDの更なる普及といったアイデアを出せば、エネルギー消費自体を少なくすることは可能なはずです。国民の一人として私も協力しますので、ぜひそういった方向を目指して欲しいと思います。
55659	個人	無職	80代以上	女性	ゼロシナリオに賛同いたします。	例に、事故が決って起らない原発があるとしても、使用済み燃料の処分はどうか。大量の使用済み燃料が、大きな地震変動などで露出することはないのでしょうか。
55660	個人	パート・アルバイト	20代	女性	ゼロシナリオを支持します。	私は、ゼロシナリオによって、国民ひとりひとりが社会に対して責任を持つことになると思います。経済や雇用面でのデメリットはありますが、新しい事業を始めるに際して経済が活性化するように取り組んでいきたいです。新しいエネルギーを開発し、世界に電力を先送ること日本の技術なら可能でしょう。
55661	個人	会社員・公務員	50代	男性	原発比率ゼロに	また今回の「パブリックコメント」募集については、持続可能な社会に向けてのそれぞれのシナリオの展望が見えませんが、例えば、原発をなくす事に対しての経済面でのリスクは数字で示されていますが、原発を使い続けることによる具体的なリスクの提示がなく、一方的な情報に偏っています。15シナリオ、20-30シナリオを場合、「また想定外の災害が起きたら」現在も続く福島第二原発事故の影響がどれほどのものなのか国民は正しい情報を提供されず、推測し続けることしかできません。果たしてこのような方法で十分な国民議論に辿り着けるのか、という問題も今後の課題ではないのでしょうか。
55662	個人	その他	30代	女性	無知な私の意見として	私は幼稚園で働いている主婦です。自分に子どもはいませんが毎日涙を流して子供を産み育てています。正直に言いますが、本当に知識がありません。原発は怖いです。なくれば良いと思います。でもなぜなのでしょう。なぜなのかわかりません。私はわかりません。知識不足だからです。だから「パブリックコメント」に回答するなど恥ずかしいと感じました。しかし、今の前で生きていることも運の未来のためにも、将来生まれてくるであろう自分の子どものために安心して暮らせる日本を築いて欲しいと願っています。主婦もよく分からずに投稿してしまいました。
55663	個人	学生	20代	女性	原発0%を希望します。今すぐすべて廃炉に！という意見は非現実的ですが、2030年までにすべて廃炉になるように、再生可能エネルギーに投資をするなど、対策をください。	「理由はやめてください。」「負担はみんなが背負います。」「でも、東電社員のボーナスは払いたくありません。」
55664	個人	自営業	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	方が一(といっても東電にフクシマという前例ができてしまいました)、事故が起こったときに、その修復方法が明確にされていないシステムを、最終稼働させることに、どうしようもない不安を覚えます。一度事故が起こってしまったら、現在だけでなく未来への責任は果たせません。経済の発展も文化・科学の発展も、健康な命あってこそです。
55665	個人	無職	70代	男性	ゼロシナリオ(即時)	即刻ゼロ！！

5566	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロ」を支持します。	原発ゼロを目指すと同時に、持続可能な社会を実現するために環境負荷をかけたエネルギー利用への転換を図るべきだと思います。電力会社や産業界の経済的利権を、国民の安全よりも優先させるべきではない。安全が得られるのであれば、引き換えに多少の負担(省エネ、エネルギー開閉に伴う税金などの国民への負担)はやむを得ないと思います。
5567	個人	自営業	60代	男性	原発ゼロ。速やかに、原発は全廃。エネルギー、電力に、原発は不要。揺籃でも、原発10基以上の電力に余裕。大規模廃止も、速やかに停止。	原発は全廃。国民のため、人類のため。原発ゼロが最善。原発は、エネルギー、電力に必要。核兵器工場。巨大地震発生に原発は、時限核爆弾。原発は、原発マフィアの、国民の税金強奪、法外な電気料金増徴のシステム。また、その金に群がる原発シロアリという、クズ人間を作る、悪魔のシステム。核のゴミが増えるばかり。核は、人間には、コントロール出来ません。ウランは、化石燃料より、資源が遥か少ない。すぐ止めるべき。止めなさい、原発。
5568	個人	家事専業	50代	女性	「ゼロ」を支持します。	選択肢として提示されたシナリオのうち、「ゼロ」を支持します。福島原発事故を教訓し、そもそも我が国が海に囲まれた地震大国であり、そのような国であるにもかかわらず、原子力に依存した生活を推進していくべきではないかと思えます。多少の家計負担に耐えても、再生可能エネルギーや自然エネルギーに期待します。なぜかこのように即断でないのでしょうか？ 原発には絶対反対です。絶対ゼロにしてください。
5569	個人	自営業	30代	女性	「原発ゼロ」を即時0%を希望します。	原発はなくても経済はまわり、電気は余っているという事が、はっきり証明されたからです。消費社会はもう終わりを迎えようとしています。物質的豊饒の時代に別れを告げ、新しい社会へとシフトしようとしています。日本は持続可能な社会を築き上げていくべきです。それでもうどうして政府が原発にこだわっているのか、財政界からの圧力、アメリカへの依存があるという事、アメリカに日本は守ってもらっている事を考慮すると簡単にノーと言えない事もわかりません。それでも大多数の国民は「原発はいらない」と言っています。地方財政を守るために原発は必要という理由も聞かれています。結果数年後にその町は財政破たんするという事もわかりました。福島の原発事故を起こしてしまっただけで、世界にも迷惑をかけています。ここで原発から離脱できなければ、日本は自分達の経済優先しか考えられないはずかしい国、考え方の遅れた国として、今後の信頼もなくなります。新しい日本を世界に示してほしいです。国民はもう独力に動き始めています。「原発ゼロ」2030年までに0%ではなく即時0%にした上で、そこから新しい議論が始まる事を心から政府に期待しています。
5570	個人	家事専業	30代	女性	「1.ゼロ」を支持。それ以外は考えられません。	「1.ゼロ」を支持。原発の中に使用済み核燃料が大量に保管されている現状。これらの処理方法、まだ明確に決まっておらず。自分達の子供にも、こんな危険なものを押しつけてのうらやまはできません。また、福島の事故で、国は被災者救済に向かうどころか、高濃度汚染地帯も「安全です」と言い切り住民を戻すようになっています。給食にも汚染食材を流用し、農家に賠償も進まず、日々恐怖しています。瓦礫パッチでオリンピック開式の会場も、BBQが正式に報道しましたが日本では報道されず、この国は本当に民主主義ですか？ 福島の事故原因が調査中にも関わらず、大飯を稼働させたりする。「電気が止まらなさい」と言っています。原発近辺には同等の発電力を持つ火力や水力発電所がなければいけない決まりがありますよね？ 国民を騙すのめいり加減して下さい。原発はいりません。
5571	個人	学生	30代	女性	原発が安全なら東京やその近郊に作ったらどうですか？	安全と切り切れないから都市部に原発を作らないのではないですか。スウェーデンのように電力会社を各自選べてほしい。私は高くてもクリーンな電力がほしいです。
5572	個人	自営業	30代	男性	2030年までなるべく早期に原発比率ゼロにするシナリオを選択しますが、できる限り早く原発比率ゼロにすることを希望します。	* 巨大地震が頻りに、原発の下下に活断層が存在する恐れがある中で原発を動かすことに不安があります。 * 現状の電力量の上限を維持するのではなく、上限に合わせた経済活動にすべきと考えます。(2年程度の計画停電も受け入れた上、病人、被介護者、子供、老人は守らなければならない) * これからはますます増えるであろう原発から出る放射性廃棄物の処理方法が定まっておらず、通常の生活においても多くの作業員たちの健康のリスクを負わなければならない物と今後を懸念しています。 * 福島の問題がまだ収束していない中で原発を動かすことに無理があります。 * 最低限の移行期間として、少なくとも、40年以上の原発は廃炉、最新のものに限り期間限定で動かすというのには賛同可能かと思えます。 * いずれにしても、原発比率を減らしていくためのロードマップを早急に提示すべきと考えます。
5573	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電、ゼロを支持します。	今回の福島の事故のように一度起こしてしまえば取り返しのつかない事態が起こり、さらには責任の所在がはっきりしない原子力発電はこれ以上支持できません。燃料の廃棄物の処理方法も確立しておらず、通常の生活においても多くの作業員たちの健康のリスクを負わなければならない物と今後を懸念しています。将来的には自然エネルギーやハイブリッド型の火力発電を利用しクリーンな電力を生み出すよう、研究や開発、設備投資など税金や企業からの拠出が行き渡るようなシステムを築かれることを期待しています。
5574	個人	パートアルバイト	30代	女性	原発反対！ 廃棄物発電などもサポートして下さい！ 温泉地の水力発電、発電床などにも期待！	原発依存ゼロの未来を期待します。原発により、国土を一部失ったと感じている。未来に責任を押し付けて、枯渇する燃料も使い果たす道には希望がない。自然エネルギーは勿論、廃棄物発電の考慮も！地熱エネルギーは、観光地にある温泉地などと共存できる関係に。もしくは温泉地による水力発電など、協力を仰いで欲しい。人が集まる施設には、小規模でも、太陽光、風力、床発電などの導入を義務にし、自然エネルギーを身近に感じさせ、広めて欲しい。国民に協力を仰ぐことで、またビジネスも生まれ、小さな事から大きな力に！原発依存を低く、そしてゼロにできる日を期待！
5575	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発はゼロにしなければならない	原発は絶対安全だと動いていますが、絶対安全ではないので動かしてはいけません。原発は、何かあった時、人間の手におえない、外郭被ばくだけでなく、食品等による内臓被ばくによる生体損傷は避けられない。子供は絶対に、手も触らせない。毎日毎日全力で探検し続けなければならない。また、電力も足りていないのに、原発を動かすなで、大人はもちろん、子供視点からだと狂っていると思われること。
5576	個人	自営業	30代	男性	国家と国民のあるべき姿とは。	国家、国民のあるべき姿を再考する必要がある。国家は何のために存在し、国民は何のために存在するの？人命第一は議論する余地なし。原発に変わる代替エネルギーも50年後などリスクがあるかは分からない。しかし、原発の危険性は100%確実。全て停止し、代替エネルギーに変更するべき。そこはどんな理由があっても、聞き入れる必要なし。全ての物事において、最も優先されるのは人命。国民のための国家であるべき。
5577	個人	その他	30代	男性	すみやかに原発の全面廃止。ただちに全面稼働停止。	大飯再稼働にも関わらず火力発電所が八基も稼働停止した。福島原発は電力会社は収束してしまっている。原発が動かなくて電気が足りなくなるといって、また平成21年度の発電データでは原子力発電所は全体の3割程度を占めているが、実際の消費電力は原発発電量を削っても足りている。来年には新潟県沖で海底油田の試験掘削も始まる。原発よりも発電量の多い火力発電所は多いのだから、原発に拘る理由もない。原発は不要。
5578	個人	会社員・公務員	30代	女性	夏のピーク時を越えたら、すぐに原発ゼロにしてください。	今原発はなくてもいいから、「原発が無くては成り立たない」という考えから「どうすれば原発無しでやれるか」。政府への不信感を感じる一方で。
5579	個人	その他	50代	女性	2030年までに即刻ゼロを掲げる第4の選択肢を支持	何時、何が起こるか判らないのです。2030年など長期なことを言わず、即刻ゼロを宣言すべきだと思います。いかに早く実現できるかを考えるのではなく、安全に人間に完全な依存をしない。不完全な人間によって何が起るといえる事もあり得るでしょう。福島の現状を見れば一度事故が起れば人がコントロールすることが出来ないのは明白です。未だ何も解明出来ず多くの国民が国に対し不安と不信を募らせています。未来の人達にツケを残しながら経済発展を目指すなら許さずいいことです。一日も早くゼロに向けて動き始めて下さい。
5580	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発比率ゼロのシナリオが良い	原子力発電所で事故が起きた場合、取り返しのつかないことが分かった現在、原発ゼロのシナリオが選択はいいだろう。また、原発での処理できないゴミの問題は、まだ原発をつづけてはいけない状態にあると言ってよいでしょう。未来の子供たちが健康で過ごせる日本をつくる必要があります。どうか原発ゼロのシナリオをお願いします。
5581	個人	その他	30代	男性	原発比率0%を支持します。原発が無くても電力は足りています。停電の可能性を減らすため電源用波数を統一すべきです。省エネ技術と再生可能エネルギーの開発で経済を伸ばすべきです。	2030年時点で原子力発電比率0%を支持します。というよりもそれよりも早い段階で0%にするべきです。福島原発は電力会社は収束してしまっている。原発が動かなくて電気が足りなくなるといって、また平成21年度の発電データでは原子力発電所は全体の3割程度を占めているが、実際の消費電力は原発発電量を削っても足りている。来年には新潟県沖で海底油田の試験掘削も始まる。原発よりも発電量の多い火力発電所は多いのだから、原発に拘る理由もない。原発は不要。
5582	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオ	もっと自然エネルギーを推進してください
5583	個人	自営業	40代	男性	現実的な脱原発までのロードマップを示せ	原発問題はエネルギー問題でもあり、安全保障(軍事)問題でもあります。脱原発は正直、40-50年は少なくともかかるものだと覚悟しておきます。代替エネルギーが確実に得られるまでは一定のシェアは原子力発電で稼働させてはいけないと思います。ただ、原発は軍事施設と同列にみられないと思いますので、安全基準面からの考察も不可欠だと思います。結論から言えば、10-20基の原発は向こう10年間は必要だと考えます。(核の抑制力とは同じ効果がありますので、今後世界的な高レベル放射性廃棄物の処理が本格化するまでは決断は慎重にしたいです)

55737	個人	その他	50代	男性	原発ゼロ。	抜問の設定自体に疑問はあるが、この中から選択するとなれば、ゼロパーセント以外にないだろう。
55738	個人	会社員・公務員	40代	男性	2030年ゼロシナリオを希望します	このような広範囲の事故、当然相関する風評被害に対して、事前罰金とつ科せられない事案を見るに、政府の意図であると思う。今後同様の事故が起こったとしても、この点で同じ対応を政府は示すであろうと予想するので、原発はゼロにしたい。
55739	個人	自営業	50代	女性	原発を廃止して下さい。再稼働させないで下さい。	東北大震災で原発の危険は充分証明されました。どうぞ他の発電に切り替えて下さい。
55740	個人	家事専業	30代	女性	原発ゼロシナリオ(即時)	福島第1原発事故が起きたとき、私は産後1ヶ月でした。 飲み水、食べ物、マスク、と出来るだけ気を付けて生活していましたが、自費で行った母乳検査の結果、私の母乳からセシウム137が5.4ベクレル/リットル出てしまいました。 これを隠されての方に、お子さんやお孫さんがいっしょにいたら、あなたは、その子にセシウム入りの母乳を飲ませることをどう思いますか？ 微量だから、構いませんか？電力のために、我慢できますか？ 私は、心から、こんなにリスクのある発電方法は、即刻廃止して欲しいと思いました。また、現在行き場のない原発のゴミを、子供の世代に遺わってはいけません。 希望で出来る努力をして、家の電力を20アンペアまで下げました。 働に出ることも、必死でやっています。それでも、生活が苦しいという感覚はありません。むしろ、新しい発見があったり、昔の人の知恵を学んだり、毎日が新鮮です。 このまま利益の追求だけをいった先に、本当にの幸せがあるのでしょうか。 どうか、原発ゼロシナリオ(即時)といった歴史に残る英断を御願いたします。
55741	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロ！原発はいりません！	原発以外のエネルギーで生きる政策を早急に進めるべし。 命を脅かす危険性のあるものを維持する必要性がない。 そしてやがて廃止されていくであろう。 生物としての正しい選択ができないのなら、 国民で多数決すべき。
55742	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオを選択する。その理由として、原子力発電設備の脆弱性、運用組織の信頼性への疑問があるため。	2030年ゼロシナリオを選択します。 その理由は下記の通りです。 ・日本において、地震活動が活発化している ・東南海地震それに連動するとされる大地震時に、福島原発同様の事故発生懸念が大きい ・事故発生時の影響への影響、生活への影響、社会への影響、経済活動への影響の大きさ ・放射性物質の廃棄方法が確立されていない ・運用組織の信頼性への疑問が払拭できない 今後のエネルギー政策は、下記の内容を希望します。 ・地域特性を活かした再生可能エネルギー利用の促進 ・再生可能エネルギーを主エネルギーとして確立できるまでの日本領域内での化石燃料の開発の促進 ・地方自治体の自由競争促進による開発の加速と費用の低減 ・スマートグリッドの導入等、公正な自由競争を前提とした国家としての社会基盤の整備 また、選択されるエネルギー政策のメリット、デメリットは、正確に国民に対して説明されるべきであり、その議論は公開されるべきだと考えます。
55743	個人	自営業	40代	男性	3つのシナリオのうち、原発0パーセントを支持する。また、シナリオにはないが、国内すべての原発の即時廃炉を求める。	原発は安全でもクリーンでも経済的でもないから。
55744	個人	自営業	50代	男性	福島第一の燃料がどこにあるのかを自分で見ず、廃炉方法も決まっておらず、核廃棄物の処理方法も決まっておらず、汚染された土地を浄化することもできないのに、原発に依存し続けることに反対します。	原発はすでに止めてください。福島第一が仮どこか燃料がどこにあるのかを自分で見ないのに、廃炉方法も決まっていないのに、核廃棄物の処理方法も決まっていないのに、汚染された土地の浄化方法もないのに、他の原発を動かして続けることは世界に対するテロとも見えます。国境の空に飛ぶにも、放射性物質の拡散を抑えられないのですから。当面は火力をメインにしてまかなえるはず。チェルノブイリから学んでください。国際世論から学んでください。原発は禁断のエネルギーです。
55745	個人	自営業	40代	女性	核兵器、原発、人工放射線、未来を奪うものは何一ついりません。きれいな水、空気、豊かな大地、人が人を感じる心ではないでしょうか。	原子力は要りません。 子供たちの未来を大人の欲で奪わないでください。
55746	個人	家事専業	40代	女性	原発0% 何年も先ではなく、「即停止!!!」	原発は人間の制御出来るものではない!!! おこりるものもいかに加減にしていかなければならない。 福島原発事故で良くそれがわかった。 たかが電力のために人間の命を犠牲にしたら(はい!!!) 子ども達の未来の為に1日も早く原発0!!!
55747	個人	無職	60代	男性	原発不要、再生可能エネルギーが良い。	安全第一
55748	個人	会社員・公務員	40代	男性	要旨:6月28日「エネルギー・環境会議」の3つのシナリオ自体問題であり、国民の審判(解散総選挙)を受け、決定すべきものである。政策過程の問題(1)ナトリウムの正当性、(2)決定者の資質など)以下に列挙する	「エネルギー・環境に関する選択」に対する意見 (そもそも要旨を100字以内にするつもりで)
55749	個人	自営業	60代	女性	原発については「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	6月28日の政府の「エネルギー・環境会議」における3つのシナリオを提示したこと自体が、誤りである。その理由を以下に列挙し、再度白紙に戻して、国民の審判(解散総選挙)を受けた後、国会事故調査や原子力発電・核燃料サイクル技術等検討小委員会の検証委員会報告などを尊重しながら、決定していくべきものとする。 政策過程における問題点 1) 2030年のエネルギー・環境に関する3つのシナリオの正当性に対する問題 (1)シナリオの信頼性(1)「原子力発電・核燃料サイクル技術等検討小委員会」の正当性が検証されていない。(時系列的な事象による検証) (2) 2012年5月24日、毎日新聞朝刊に「原子力発電・核燃料サイクル技術等検討小委員会」のための「秘密会議」(内閣府は「勉強会」と称す)を開催していたと報道される。この概要を6月6日中に資料を提出した。原子力委員会は、新大塚鑑定会議を召集し、内閣府検証委員会に判断を仰ぐ形を取った。 (3) 6月5日、浜中の原子力発電・核燃料サイクル技術等検討小委員会が「核燃料サイクル政策の選択」に関する検討結果として「3つのシナリオ」を提示 (4) 6月21日、原子力委員会は「核燃料サイクル政策の選択」について「3つのシナリオ」を提示 (5) 6月29日、「エネルギー・環境会議」は2030年のエネルギー・環境に関する3つの選択(3つのシナリオ)(原発依存度を基準に、(1)ゼロシナリオ、(2)15シナリオ、(3)20~25シナリオ)を決定。 (6) 8月8日、内閣府検証委員会が報告書提出。「秘密会議(勉強会)」は、「原子力発電・核燃料サイクル技術等検討小委員会の審議」の影響を及ぼさそうとした意図を持って、(2)4つのシナリオから電気事業者に不利なシナリオを削除した3つのシナリオとなる。(3)原子力委員会に求められた中立性・公正性・透明性という観点から、不適切と判断。 (2)意見聴取や討論の開催が、単なる「やらせ」のものである可能性が否定できない(時系列的な事象による検証) (1)エネルギー、6月15日に「意見聴取会」の入れ込み (2)エネルギー、6月22日に「討論会」の入れ込み (3)政策過程の正当性と公開性に関する問題あり 国家戦略が総括的立場にあるが、原子力を推進してきたエネルギーが、意見聴取会・討論会などの手配を行い、事務局を担うことに違和感を抱く。また、検証途中のシナリオが、一人歩きしていることに怒りを感じる。 2) 政府(決定者)の資質などの問題 (1)経緯や事務局の人事の正当性・公開性に対する経緯 審議や事務局の人事の経緯が公表されておらず、原子力規制委員会の委員長と委員の人事など得て、国民を馬鹿にした決定を平気でやっている。「誰がどのような理由で選定したのか。」を公表し、その正当性を国民に問うべきものである。 (2)政府(政策決定者)としての資質 衆議院を解散し、国民の審判を受けた後、国会事故調査や政府事故調査など事故原因を踏まえ、原子力規制委員会を発足した後、国家としてのエネルギー政策を決定するものである。 (3)国家公務員法違反などで告発されている現状を踏まえ慎重な判断を求める 「原子力」としての政治家・官僚・専門家・事業者等が問題視される中、いろいろなところで問題を指摘され、法に抵触する恐れがある。損傷を残さないために、慎重な判断が求められるものである。 提言 『今後、3つの選択に関する国民的議論を機として、8月にエネルギー・環境の大きな方向を定める革新的エネルギー・環境戦略を決定し、政府として責任ある選択を行います。』とあるが、広島・長崎原爆訴訟、水俣病等の公害訴訟、日本安全保障条約・沖縄等米軍基地などに関する過去・現在・未来にわたる問題に学び、迅速な判断は行わないでください。 急遽、意見をまとめたので、意味不明・誤字脱字などあるかもしれませんが安全側・慎重側にご判断ください。
55749	個人	自営業	60代	女性	原発については「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	チェルノブイリを超える福島原発の過酷事故を起こしながら、ひんら有効な対策を講じられないまま大規模原発を再稼働した野田内閣に、国民の怒りは頂点に達しています。福島原発事故で首脳陣を含む日本全体が汚染された上、近い将来に予測される大地震でさらなる事故が重なれば、日本は確実に終焉を迎えます。原発がなくても火力・水力そして再生可能エネルギーで電気の供給は十分カバーできるので、原発はもう必要ありません。日本の国土と民族を守るため、原発は即時0%、すみやかなる廃炉を強く希望します。
55750	個人	会社員・公務員	40代	女性	即原発0%にしたいです。	こんなに、日本国内に原発があったとは。 福島第一の事故で、知りました。 広島長崎の原爆投下があったのになぜ、こんなにつくってしまったのか、疑問です。 知ってたら、確実な作の反対しました。 廃りにするの、何年もかかるし、今即原発0%をめざして下さい。宜しくお願い致します。
55751	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は一切不要	地球上で天然原子炉が消滅した20億年前、初めて多細胞生命が誕生した。原子炉と生命は地球上で共存し得ないことは自然の摂理。人類を絶滅の危機にさらすものを存続させる理由がどこにあるのか?
55752	個人	会社員・公務員	40代	男性	ゼロシナリオ!	危険な無事な時に間にコントロール出来ない物を扱うべきではない!! !!ゼロシナリオしか有りません!!
55753	個人	会社員・公務員	40代	男性	「原発0シナリオ」を支持します。	2030年迄に「原発0」では今後20年間、原発が稼働することになってしまうので、この3つの選択は不十分と考えますが、仕方なく「原発0シナリオ」を選びました。 あくまでも原発の即刻停止・廃炉を望みます。
55754	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。しかし、原発活動期に入ったという経緯から、2030年までではなく、全ての原発の即時停止と廃炉を希望します。停止中の原発の再稼働も反対です。	日本の地震は増加傾向にあると聞きます。 また、福島、志保、敦賀原発などの「待機層」がある可能性があることと報道もされています。 日本の原発の安全対策も不十分だと思います。昨年の福島第一原発の事故以降、想定外の過酷事故はあり得るということがよくわかったと思います。 そして未だ避難生活を続ける近隣住民のことを考えれば、またこのような事故を起こす可能性があり、事故が起きたときの被害規模が大きい原子力発電は日本ではやめるべきだと思います。 ゼロシナリオのいう2030年までに0%ではなく、即刻0%にすべきだと思います。 そして、原発停止にともなうエネルギー選択では、自然エネルギー導入の拡大と省エネルギーの更なる拡大に努め、不足分を天然ガス火力発電で補うという選択をすべきだと思います。 また、自然エネルギー発電の促進のため、発電電分を求めます。

55793	個人	家事専業	30代	女性	エネルギー・環境に関する選択肢について	事故等で放射性物質をばらまく原発は今すぐ止めてください。もし止ばらなければいいです。
55794	個人	自営業	60代	女性	限りなく早く原発はゼロに	単純に原発がなければ、原発事故に対する心配はなくなる。 こんなものを進めて、まだ放射性物質をばらまくなど課題は山積みだが、少なくとも廃止しなければ問題は増えただけで、減少しない。 日本人のみならず、全世界の子供たちの問題だ。
55795	個人	その他	40代	女性	選択の中では「2030年原発ゼロシナリオ」を選択しますが、即刻廃炉すべきです。	日本は地震・津波が世界で最も多い地域です。「想定外」ではありません。近年では4000万と云うような常態を超えるレベルになっています。耐える構造物はありません。 地震の少ない欧州のような段階的廃炉の選択肢はあり得ません。 また原発のコストの高さはすでに「原子力コスト(出費新書)」などで立証されています。 経済性や国際競争力からは原発を選択することはできません。 そもそもGDP成長率がエネルギー消費量を考える元になっていますが、ドイツではGDP成長率とGHG温室効果ガス排出量は反比例しています。GDP成長率はエネルギー消費量を減らせます。 省エネや自然エネルギーに対しても、「経済的負担が大きくなる」としていますが、わずか数年の電気料金で取り戻せるのに、なぜ「負担が大きい」のでしょうか。インシャルコストだけで、ランニングコストを考慮していないように見えます。 電源構成はピーク時の電気需要に対して構成されます。したがってピーク時の需要を下げれば足りるのに、年間電力消費量で考えられているようです。 電源構成は瞬時の対応ですからその点から考え直すべきです。 以上より、原発に依存する必然性はなく、逆に動かすことのリスクは限りなく高いため、即時のゼロシナリオを求めます。 今、日本に求められている選択は、未来の世代・地球規模にわたって永く影響をもたらすことは、誰の目にも明らかでしょう。3.11を経て、大きな痛みを共有した日本人としてできること、それは立場や目の利益ではなく、一人の人間として良心に従い、誠実に行動することです。 日本は、自分は何をもって記憶されたいのでしょうか？ 政府の勇気ある決断を、どうぞよろしくお願いたします！
55796	個人	無職	40代	男性	全原発即時完全廃炉	福島第一原発の事故により膨大な量の放射能が主に東北・関東に拡散し、日本全国にも拡散されました。 政府による事故収束宣言(冷温停止状態)は限りなく高い、事態は深刻です。 東京の汚染も深刻で放射線管理区域に指定されるレベルにあります。 大飯原発についても安全性の確保がされない中再稼働され、火力発電を6基も停止しています。 2030年に向けたエネルギー選択は2030年までは原発を稼働する事より替えたい事を国民は解っています。 未来に生きる子供達を守りたいのか、目の利権を守りたいのか。 何時また大地震が起きるのか誰にも予測できません。 その時に手遅れにならないために全原発即時完全廃炉を願います。
55797	個人	家事専業	30代	女性	「0%」「即刻0%」を希望します。ゴミの処分法もないものを運ぶべきではない。クラン・探検から廃棄に至るまで、誰かを犠牲にし、日本国土を破壊し追い込む原子力など即刻廃止して下さい。	私は2原の箱の立場で言わせて頂きます。 一旦事故を起こせば、目に見えない放射能から、どこへ逃げて良いのかも分からず、国を破壊し、生命そのものを脅かすような原発は即刻廃止してください。 その為「私」も死ぬ覚悟がなければいけません。それは命には替えられません。 今すぐ廃炉にしても、安全になるまでには莫大な年数がかかります。だから、「今後は安全な原発を」ではなく、「日本は原発に頼らない」と決断、「輸出しない」と決断、原発を完全にやめるために今すぐ何と、どうしようか決断があるのか、どうしようか決断していただければそれが実現するの、日本国民皆で知恵を出し合えよう！その為の努力を全力を挙げていくべきです。私たち未来の子供達のために、ご賛同をお願いします。
55798	個人	その他	30代	女性	ゼロシナリオを支持します。同時に、すべての原発の即時廃炉、再稼働停止を求めます。	・2030年までに、国内のほぼすべての原発が稼働40年を超えます。原発への依存度を維持するということは、老朽化した施設を動かさし続けるか、新規につくるといこと。福島原発の事故の原因の一つ(また、全国の原発で起こっている表面化されない不具合)から、施設の老朽化があると指摘されています。福島第1、2に始まり、玄海、伊方などから始めて、ひとつひとつ、廃炉に時期にきています。 ・使用済み核燃料処理は現状でも解決できない問題と認識しています。15%、20～25%シナリオも核燃料サイクルを含んでおり、容認できません。 ・今年の猛暑でも電気の供給量はじゅうぶん間に合いました。若い人たちの間でどれだけ電気に頼らず生活やイベントを実現できるか？という取り組みも全国や全世界でなされています。 ・福島の事故は福島県だけでなく、東日本一帯を壊しました。原子力時代の終わりと、多くの人が認識し新しいエネルギーや生き方の可能性を求めて動き出しています。これをチャンスと見て推進すれば、次の悲惨な事故は防げることができそうです。
55799	個人	会社員・公務員	30代	女性	可能な限りの原発即時停止と近い将来の原発依存ゼロを強く望みます	私の意見はゼロシナリオが一番近いのだと思いますが、大きく違うところは基本的な即時廃炉を求めている点です。 「2030年までにゼロという事は、見方を要する」と2030年まで稼働させる」ということになりません。 地震大国として、また地震の活動期に入り、いつ大震災が起こっても不思議ではない今の段階で、原発を稼働させることは非常にリスクが高く、国民としてとても看過できません。 本来なら即時停止・即時増産を強く求めたいところですが、一定のエネルギーは生活において無くてはならないものなので、蓄電や代替エネルギーで補えない部分は、必要最小限においてあくまで一時的に、稼働せざるを得ない場合もあるかもしれません。 ただし、それを口実に原発を稼働し続け、原発依存を前提としたエネルギー政策を続けることは断固として反対します。 原発はたまた地震やテロなど事故や事件がなくとも、永久に近い時間廃棄物を管理しなければならず、元々存在してはならないものでもした。 安全・クリーン・低コストという言葉を冠した我々国民も無能であったと痛感していますが、一年以上経った今でも収束の兆しが見えない東電事故を省みると、今後たとえ僅かでも原発に依存するという選択は、その余地すらありません。 以上の理由より、以下について強く求めます。 (1) 必要時・必要量以外の原発の即時停止 (2) 原発稼働の際は、稼働の必要性と期限を国民に提示理解を求める (3) 原発稼働の際は、事故対策を万全に行うことは言うまでもなく、万一事故が発生した場合の責任の所在と補償を明確にする (4) エネルギー政策の予算を原発以外に回す (5) 原発への予算は廃炉と廃棄物処理に向けたものだけに限る (6) 2030年とせず、早期の全廃に向けて全力を尽くす 最後に、日本が抱えるリスクを減らし、真に「安全・クリーン・低コスト」なエネルギーを手に入れ、安定した国づくりを目指そう強く願っています。 よろしくお願いいたします。
55800	個人	その他	30代	男性	一刻も早い原発を実現するため「ゼロシナリオ」を支持します。	昨年の福島第一原発の事故は、国民生活に深刻な影響をもたらしました。被災地では数万人の人が未だに避難生活を余儀なくされ、放射能汚染の深刻な地域では、今後数十年、数百年以上にわたって、生活不能な状況が知られず、事故の被害は福島県内だけに止まりません。放射能による農水産物等への影響は、いわゆる「風評被害」も含め、国民生活に深刻な被害をもたらしています。 こうした、一度事故が起れば取り返しのつかない被害をもたらす、あまりに巨大なリスクをはらんだ原発という存在への依存から、われわれは一刻も早く脱原発しなければなりません。 このような主張に対し、エネルギーコストの高騰による経済への影響といった「合理的な理由」から、他のシナリオを擁護する向きもあるでしょう。私はそれをナンセンスであると考えます。なぜなら、脱原発は今や、われわれ日本人の「倫理的な義務」となったと考えられるからです。 先の大戦における2度の原爆投下という悲劇を共有したわれわれ日本人は、戦後核兵器の保持というシナリオを放棄しました。その選択に対し、外交・安全保障上の観点から「合理的でない」とする批判はナンセンスだと考えてよいでしょう。核兵器による史上唯一の被爆国であるわれわれ日本人にとって、核の放棄は、それを保持することによる他国への軍事上の阻止力といたるあらゆる外交・安全保障上の合理的なメリットを超えた、言わば倫理的な見地からの決定であったからです。 今、福島のある意図を共有したわれわれにとって、脱原発は、核の放棄と同様、あらゆる経済上の合理的な要請を超えた「倫理的な義務」となった、と私は考えます。われわれは一刻も早く原発への依存から脱却しなければならない。私は「ゼロシナリオ」を支持します。
55801	法・団体等	法人等	法人等	法人等	2030年までの可能な限り早期に原発比率を0とするゼロシナリオを政府の政策として頂きたい。核燃料サイクルについても使用済み核燃料を直接処分する政策を採用して頂きたい。	今日の世界的動向からも、原子力発電については、過剰なリスクとコストの面からも正常化するとは大変難しいと言われており、アメリカをはじめとして価格の安いガスと火力または太陽光発電の組み合わせ等も多くの国が進んでいる。現在の日本は立ち遅れていると感じている。 我が国は地熱資源が豊富で、他国に比べても遥かにリスクの低い原子力発電からは一日早く撤退し、シェールガスなど二酸化炭素排出量も比較的低コストの低炭素燃料を使った火力発電と再生可能エネルギーを併せた発電へと、エネルギー政策を転換して頂きたい。 国民は、この度の福島第一原子力発電所事故から多くを学び、二度と同じような悲劇を繰り返すことを防ぎたい。 政府には、是非とも原発比率を0とするゼロシナリオを採用し、国民ばかりでなく世界に対して恥じる事のない、高い目標をお示し頂きたい。
55802	個人	会社員・公務員	30代	男性	誰もが安心して暮らせる社会インフラを求めます	震災後、誰もが今の生活を普通に戻れることに感謝しつつ、今までの生活のあり方を再見す機会が増えています。 生活を送る上で、水道、ガス、電力は不可欠なものです。一方で消費と供給のバランスを国民自身が配慮する時代にもなりました。不足すれば、消費者だけでなく企業も困窮する時代です。それが出来る国民性を持っている。それが日本だと思います。 特に電力については、技術の発展に伴い、太陽光や風力、地熱、水素など、環境に配慮された発電が可能な時代です。これまでの火力、水力と合わせれば、需要と供給のバランスも取れるはず。次世代電力網としてのスマートグリッドも実証が進み、分散型の電力供給がシステム化可能な時代も近い。 そういった声は、Facebookを始めとしたソーシャルメディアをきっかけに、SNSやメディアからも知る機会が増え、数多くの国民が知り始めているのが現状だと思っています。私自身もその認識です。 そんな時代に反して、なぜ今原発を再稼働させる必要があるのでしょうか。要するに電力不足、という話に聞こえてきます。さらに原発を再稼働させるとするならば、理解に苦しみます。 私たちの世代だけでなく、これからの10年50年100年先の国民が安心して暮らせる国作りを目指してほしいです。 原子力発電所を廃し、世界から評価されるエネルギー社会NIPPONを目指してほしいです。国民が胸を張って自慢できる国にしてほしいです。世界に誇れる、強國、強國の日本が実現に立ち進んでほしい。 よろしくお願いたします。
55803	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発全面廃止と即時全廃炉を望みます。	昨年の福島第一原発の爆発事故により、我々国民が今まで全く知りなかつた危険な事がわかりました。また、1年3か月を経てまだ収束できていないという電力会社の対応も納得できるものではなく、常に外部被ばく、内部被ばくの恐怖や不安を抱えながら生活する状態が続いています。 原発そのものが原子力の物理的に得る事、一方の事故に対する準備・対応が十分でない、現時点の技術では放射性廃棄物の安全な処理が確立できておらず、国土の少ない日本での処理は不可能という事、そして何より一度事故が起きたら膨大な損害を生み、収束不可能なエネルギーと言う事で原発を全面廃止、即時廃炉を強く望みます。 日本は地熱エネルギー、そして海洋エネルギーを沢山持っている国です。そして、日本には有名な科学技術者がいます。その方達と国とが力を合わせ、自然エネルギーによるクリーンな発電を開発していただきたいと思っています。 原子力に頼らない、どの国よりクリーンで安全なエネルギーを作ってください。 それが出来る国だと信じています。

55804	個人	家事専業	40代	女性	出来るだけ早く原発ゼロを目指してください。再稼働した原発は 止める方向でお願いします。	国会議員のみならず、 すぐには無理でもどうか原発ゼロを目指してください、お願いします。 そもそも原発再稼働に反対です。 原子力安全保安院が提示した30項目の対策についても、15項目程度しか満たしていないと聞きました。 それも、簡単に出来るものばかりか。 福島と同じような地震がまた起こると考えませんか？ 次はそれ以上の地震がもしも来ない。想定外の災害やテロがあるかもしれません。 福島の事故はまだ終わっていませんし、どなたも責任を取ってません。 野田さんは「責任を取る」と話してましたが、事故が起こってしまえば責任なんて誰も取れないと思います。 それに、使用済み核燃料の処理方法や処理場について何も決まってません。 どこかに運んで、半世紀20年単位の使用済み核燃料を 地震の多い日本で安全に管理できる保障はありません。 少しでも早急な未来のために、どうかどうも原発ゼロを目指してください。 よろしくお願いします。
55805	個人	自営業	40代	女性	原発依存ゼロパーセント 原発即時完全廃炉 電力完全自由化 範囲300kmまでは地元と認定	事故が起きてても何も制御できない、危険なものを建てな。 原発なくても電気足りる。 やめる。 絶対許さない。 世界に迷惑かけるな。
55806	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発依存を今まで通り続ける事に経済的なメリットは本当にあるのか？ むしろ、既得権益に支えられていて本来は競争力を失っている古いビジネスモデルを温存することになり日本の経済に悪影響を与えるのではないかと。 日本がこれまで通り原発依存を継続した場合の経済的なメリットを是非、数値化していただきたいと思います	原発依存を今まで通り続ける事に経済的なメリットは本当にあるのか？ むしろ、既得権益に支えられていて本来は競争力を失っている古いビジネスモデルを温存することになり日本の経済に悪影響を与えるのではないかと。 日本がこれまで通り原発依存を継続した場合の経済的なメリットを是非、数値化していただきたいと思います
55807	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロシナリオしかありません。	人間にはコントロールできない原子力を利用しては未来はありません。 もともと原子力への取り組みを進めるなどして原子力に頼らない社会に向かうべきです。
55808	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオを選択します。それだけでなく原発は即時廃炉、0%にするべきです。	原発ゼロシナリオを選択します。そして段階的にゼロにするのではなく、一刻も早く、現在稼働中の大飯原発も停止し、その他の原発も動かさず地震に備いつつ廃炉に向けての作業に入るべきです。 理由は、まず、地震国である日本に原発は危険すぎるという事です。4000ガルもの地震が起こっており、それに耐える構造を現在の原発が有しているのか疑問であるという事です。 東海・東南海・南海地震は、100~150年周期で繰り返し発生しており、既に前回の地震から150年経過しています。つまりいつ地震が来てもおかしくない状況です。 そんな中で、当然、原発を存続させる選択は持ち得ません。ゼロ%にするにしてもトウワウのように段階的に寿命が来た原発から停止していくという方法も取り得ません。即断原発を封印すべきです。 即時ゼロ%以外の選択は、これから起こる地震の可能性を軽視したシナリオだと考えます。 また原発が発電する際に生み出す使用済み核燃料、放射性廃棄物の問題があります。人間にとって重大に危険であることを有効に廃棄する手段は人類はまだ持ち得ていません。次世代に負の遺産を押しつける罪悪からこれを機会に手を引くべきです。 幸い、電力の需給問題も、今夏のピークタイムが原発無しで乗り切れていたというデータが特定非営利活動法人気候ネットワークにより明らかにされました。 当風、石油や水力などの発電方法で電力は賄いつつ、次代に選んだ新エネルギーの開発を進めるべきです。そのための多少の電気料金の値上げも正當な根拠にもとづいてもあるならば受け入れる考えです。
55809	個人	会社員・公務員	50代	男性	福島原発の原発事故は日本にとって大変深刻な問題。多くの人間の命を危険にさらすエネルギーは使用すべきではない。今こそ、経済優先から国民の幸せ、安全、安心優先に大きく舵を切ると考え原発0%を選択します。	福島原発の原発事故は日本にとって大変深刻な問題です。多くの人間の命を危険にさらすエネルギーは使用すべきではありません。今こそ、経済優先から国民の幸せ、安全、安心優先に大きく舵を切ると考え原発0%を選択します。
55810	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電所は私達の未来にはなりません。完全廃炉を希望します。	原子力発電所の廃炉以降、私は出産を躊躇しています。 出産するのであれば、子どもを安心出来る環境で育てる為に、環境が整わない限り移住するしかありませんから。 職場の同僚達とも話しますが、状況が改善されないのであれば、日本を棄てる覚悟です。 本当に国を思う気持ちがあるのであれば、どうか原子力発電を止めてください。 「原発を止めれば生活水準が下がります」だなんて、諸外国に対して恥ずかしくなる発言も止めてください。 新しいことに勇を試し、工夫することを踏めた依存心丸出しのコトバで、情けない限りです。 原子力発電を止め、完全廃炉にし、せて諸外国に采れられたり罵詈雑言されないそんな国を目指して頂きたいです。
55811	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発ゼロシナリオを支持します。また、全ての原発の即時廃炉を求めます。	原発は一度事故を起こせば長期間広範囲に被害が及び、今の技術では到底対処できない事態に陥ってしまいます。最終的な処理方法が決まっていない核廃棄物や破損炉を生み出すこと、また、この夏も原発安全も過渡していないことから原子力発電はこれ以上続けるべきではありません。廃炉による期間で原子力に代わる産業を育てたほうが長期的なメリットがあると考えています。
55812	個人	会社員・公務員	20代	男性	原子力発電に反対します。可能な限り早くゼロを目指すべきです。なくなれば首都である東京に原発を作るべき。それ以外の安全と自信を持っているならば原発を支持する。	原子力発電の安全神話の破綻は世知辛い事実である。事故後の汚染、使用済み核燃料の問題も残念ながら未来の子供たちに背負わせてしまっている。「持続可能性」という言葉が先行しすぎてモの本性を喪失している。もともとシナリオに、エネルギー問題だけでなく、すべての生活において重要なポイントは、(1)自然の中で地殻から掘り出した物質の濃度が増え続ける、(2)自然の中で人間社会が作り出した物質の濃度が増え続ける、(3)自然が物理的な方法で劣化しない、(4)人々が自らの基本的ニーズを満たそうとする行動を妨げる状況を作り出してはならない、という国際NGOのナチュラリストが明確に定義している。http://www.naturalstep.org/ja/japan/concept-japan参照。 原発は軍事に持続可能性は破壊の方向にペナルティがある。 日本は十分に成長してきたのでそろそろ発展への向きを変えよう時代だと思う。クリーンエネルギーへの方向転換期でもあると同時に、新たな電力産業を生み出すチャンスでもあると思う。福島に見るサブナチュラリストマークアップの構想なども産業と自治体の連携なども新たなビジネスモデルであり世界をリードできるグリーンエネルギーの開発など大いにチャンスはある。
55813	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオを希望します。経済、生命・健康に深刻な影響を及ぼす原発事故のリスク、原子力利権の不健全性、火力その他手段により現実的に代替可能なこと、いずれの面からもゼロシナリオ以外は考えられない。	2030年までのできごとも上げられる時期に「原発依存度ゼロ」を実現すべきである。さらに言えば40年を超える原発の稼働は一切認めず、経年40年未満の原発も2020年までに全ての原発を廃止すべきである。一時的に火力への依存度が非常に高まるが、その状況から徐々に再生可能エネルギーを開発し、火力への依存度を下げるべきである。 今回の福島第一原子力発電所事故は福島県下を中心に非常に大きな被害や影響をもたらしたが、これですら事故時の原子炉の状況、運転員・作業員の決断の対応、放射性物質の拡散が最悪で重まった天候など、いくつもの偶発、幸運が作用した結果である。 核分裂、またそれを利用した原子力発電というシステム自体が人類の未知であり、科学的に非常に魅力的な面もあること否定しない。しかしながら、あらゆる場所ですら大地震、巨大地震が来るかわからない日本の国土では、いわゆるストレステスト等で小手先の対策をしたところで、一度の事故で経済的にも国を破綻させかねない原子力発電を認めることはできない。 天然ガスは以前から石油を大きく超える可稼年数が見込まれており、近年ではシェールガスなどの商業的実用化も相まって希少価値は薄れている。また産出国も正統的に安定した国が多く、少なくとも数十年の将来に渡って主力エネルギーとして依存するに足ると考えられる。
55814	個人	会社員・公務員	40代	女性	2030年までに「原発ゼロシナリオ」を支持します。早く原発ゼロ方針を打ち出して出来るだけ早く実現したい。	福島原発の事故をいかにいおぼや、地震国日本では原発は危険すぎます。 核廃棄物の処理の問題もあります。 リスクと廃棄費、補償費などを考えると原発は安いエネルギーではありません。 こんなリスクの高いものに税金をかけるのは止めてください。 もともと再生可能エネルギーの開発を進めれば、低コストで再生可能エネルギー、省エネルギーで原発0%を実現できるはずですが、緑を多くしていてもCO2を減らすこともできません。 日本の技術は進んでいるという話をよく聞きます。現在あるそういった技術を活用、潜在的な技術を開発していくことで、世界的にも成長して来た再生可能エネルギー、省エネルギーと原発と地球温暖化防止は実現して欲しい。
55815	個人	自営業	50代	男性	2030年までにゼロに。	これ以上放射性廃棄物を増やし続けては未来のひとたちに責任を負えない。 これ以上放射性物質で自然を汚染してはいけない。 危険性の高い原発を採択にしては企業の悪徳が低すぎると感じる。 他の選択肢がある。
55816	個人	家事専業	40代	女性	日本の原発ゼロを切望します。	日本は地震の多い国です。福島第一原発の事故処理が終わるまで何十年、何百年かかるかも知れないのに、また原発事故が起きたら日本はどうになってしまうのかおそろしいです。福島原発の処理も先送りにして、次世代にリスクをまわすのは即ちやめるべきだと思います。日本の原発ゼロを切望します。
55817	個人	学生	10代以下	男性	(1)の0%を選択します。	原発事故の時、両親は最悪のことを考えていた。あとで、その最悪のことが本当になりかけていたことを知り、恐ろしくなった。 偶然や奇跡が起こって、なんとか最悪の事態＝東日本が壊滅、にたらずにすんだ。 こんなことが二度と起こってはいけないと思う。 原発事故は二度とごめん。原発も再処理工場もすべてやめにするべきだ。 原発事故は二度とごめん。原発も再処理工場もすべてやめにするべきだ。 日本のすぐれた技術で原発以外のエネルギー開発をするべきだと思う。 僕もそのために勉強して、貢献したいと思う。
55818	個人	その他	30代	女性	原発に頼らないエネルギーに移行して行く事を希望します。	昨年の震災により原発の恐ろしさや今後の不安が拭きません。 全国各所に原発事故や地震などの災害が起こらない環境は無く、安全に維持して行く事は不可能だというのが分りました。 もし何かあった時は誰も責任が取れず、対応も難しいと思うので...
55819	個人	会社員・公務員	30代	男性	ゼロシナリオに賛成。ただし全原発即時稼働停止、全機廃炉に向かうべき。事故の処理も出来る放射能の影響も分からない中で多大な迷惑をかける原発を続けるのは間違っている。事故は起こることを認識して欲しい。	たった一回の事故で、放射能物質をまき散らしたこれだけ多くの人に影響を与えながら、これらからどのような悪い影響も人間や自然に及ぼさずハッピーに分らなく、人間の間接的な被害は計り知れない影響を与える物質を利用すること、放射能物質に対する国民の共通理解を得ていないものをこのまま利用し続けることがおかしい。もう一度、同じような事故が起これば日本は終わると思います。 国民がそう思わなくても海外からの目はそうなるのではないのでしょうか。 あと、このパブリックコメントは国民にとってとても重要なものだと思います。私もそう思うのですが、それを国民に対して周知させることが足りないと思います。日本国民の世代にも幅広くメディアを利用して、多くの国民の意見を集めるようにするべきだと思います。 ちなみに私はツイッターで取りました。地デジ移行の宣伝、広域医療処理の宣伝にはほとんど賛成はしませんが、それ以外のことは賛成を述べます。
55820	個人	会社員・公務員	40代	男性	原子力発電をすみやかに停止するべき。自然エネルギーによる発電を推進するべき。	原子力発電は、コストが安くとられていて、様々な国の予算措置があり、本当のコストが明確にされていない。核燃料リサイクルとしての施策による施設が予定の稼働が出来ておらず、安全に処理できているとは言い難い。また昨年の東日本大震災による福島第一原発の事故の突如が出来ていない今、同様の原子力発電所の稼働に、地震が多い日本国内では様々なリスクがある。 国内では沖核電力が原子力発電を利用しておらず、他の電力会社よりコストが高いと言われるが、事故が起きたあとのリスクとコストを鑑みると、多少のコストアップは仕方ないと思われる。自然エネルギー、特に太陽光、地熱等の発電進捗に予算を投じて、新たな産業活性化すべきである。また、蓄電池のパフォーマンスアップを推進することも必要ではないかと考える。
55821	個人	家事専業	30代	女性	即刻0%	広島・長崎、チェルノブイリ、福島原発事故、どれをみても原子力力は夢や希望のエネルギーではなく、人類の手に負えないものであるとわかる。 これ以上過ちはおさすべきではない。 福島原発事故は一年半以上経った今も何も収束して、福島に住む方々の苦悩は今もなお続いており、福島にこの夏に原発事故を引き継ぎ作るタンクがポイントにすべきだと思います。そのためには、「安心安全な原発などという幻想は捨て、即刻原子力は0%にした上で自然エネルギーにシフトしていくべきだ」と考えます。

55840	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発反対	福島原発の結果はこれから益々顕著にでてくると思います。事故が起きた時の対応の仕方をはっきりしてない事が分かったのだからこれからは電力を原発に頼るの問題だと思います。九州は玄海原発が稼働してなくても夏を乗り切れそうです。原発がなくても電力が足りない事は無いんじゃないでしょうか。原発ゼロの日本が私の理想です。
55841	個人	会社員・公務員	20代	女性	1〜3以外のその他の意見	原発を0〜1パーセントし、温室効果ガス削減削減目標のパーセントは目標を立てるべきと考えます。原発に変わる電力をまかなう方法が火力発電ではなく、その他のエネルギーを考へる必要があると考えます。自然エネルギーで発電を考へていく時期になっていると思うので、よい機会と考えます。私は、どちらも押し進めていってほしいです。
55842	個人	無職	70代	女性	(1)ゼロシナリオ 原発依存度0%を選択する。 日本は、将来世代の為に脱原発を、また世界の脱原発によるエネルギー改革の先陣を素たす責務がある。	{その理由} 1)原発の未来に安全確保、安全保障は皆無である！ 3・11大震災と福島原発事故は原発の安全神話を根拠から覆した。高度経済成長期を支えた世代(70代)として、原発を黙認してきた責任を痛感し、将来世代に禍根を残してはならない責任を果たすべき義務があると思っている。原発依存でない経済活性化の道を、国民の総力を結集して構築していくべきである。 2)脱原発とエネルギー改革は世界平和の礎となる！ 「原発の廃棄物処理から核への移行が可能という」、「三たび許すまじ原発」と核兵器開発を国是としている日本、恒久平和を希求し、国際社会において名譽ある地位を占めたいとは、日本国憲法の理念である。将来世代のために日本は、脱原発とエネルギー改革を世界に向けて発信する責務がある。 以上、2030年まで生きていられる方から私の、切なる願いです。
55843	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロ	原発を考へるべき科学技術力があるならば、安全で安定した再生可能な自然エネルギーの開発に力を入れるべきです。昨夏は大騒ぎでしたが今夏は電力不足が心配していないように感じます。日本全体で省エネに努め、電力依存の生活を減らせば原発は要らないと思います。被曝問題として悪影響を繰り返さないために、未来のある子供たちが安心して暮らせるよう稼働中の原発の即時停止を望みます。
55844	個人	無職	60代	男性	2030年までの早い時期に原発ゼロとすべきである。	原発依存度15%、20〜25%のシナリオはこうした使用済み燃料の再処理、直接処理を前提にしている。しかし、再処理問題は「もんじゅ」に見られるようにその技術開発の進展は極めて遅く、再処理問題も技術的課題を思いださないままであり、国内での最終処分場問題も解決はできない状況である。ましてや海外に最終処分地を求めることはコスト上、国際関係上不可能であろう。原発依存度15%、20〜25%のシナリオはこうした人為的に統制できない状況を無視するものである。
55845	個人	自営業	40代	男性	大飯原発の再稼働の再停止、及び、全原発の廃炉を含む新しいエネルギー政策の緊急の策定。	福島原発メルトダウンに見られるように、原発の事故はそれ以上の、長期間において前代未聞のものとなります。地震国日本にそのような危うい原発が50数基もあるというのは、今になって考えればありえない危険な事態だと思います。まず、原発は絶対に稼働させておいてはならない。国内での最終処分場問題も解決はできない状況である。ましてや海外に最終処分地を求めることはコスト上、国際関係上不可能であろう。原発依存度15%、20〜25%のシナリオはこうした人為的に統制できない状況を無視するものである。
55846	個人	会社員・公務員	30代	女性	ゼロシナリオしかありません。	ゼロシナリオでしか、安心して安全に暮らせる方法がないからです。
55847	個人	会社員・公務員	40代	男性	地震大国の日本に原子力発電所は、いりません。	地震大国の日本に原子力発電所は、廃炉にすべきだ。東日本大震災で未曾有の福島原発の事故は、日本に留まらず地球災害とも言うべき深刻な事態を引き起こした事態を政府はとう認識しているが、それが、福島原発によっておぼろげに示されている。国内での最終処分場問題も解決はできない状況である。ましてや海外に最終処分地を求めることはコスト上、国際関係上不可能であろう。原発依存度15%、20〜25%のシナリオはこうした人為的に統制できない状況を無視するものである。
55848	個人	その他	40代	女性	安全性の不確かな原発は、順次廃炉して行き、再生可能なエネルギーへの転換を促しています。その理由を箇条書きで書かせて頂きます。	「原発は、稼働しても廃炉してもコストがかりすぎる。 ・原子力発電所稼働の再稼働は再生可能エネルギー発電機を動かすよりもコストがかかる。 ・原発でなければ、地産地消も可能なで、長距離の送電に於ける様々な無駄も省ける。 ・東電・関西電などの大手電力会社にばかり頼らず、とんとん再生可能エネルギー発電の新電力会社の進出を認認していけばいいと思う。 現在の原発での深刻な発電不足、使用出来ず(夏意外)蓄電も出来ず、結局は余剰電力を無駄に電力になってしまし、その解消の為に無理に深夜放電の電流を流し続ける等しているが、そのあたりも、根本的に見直す必要があると思う。 ・日本の技術をもって、不可能な再生可能エネルギー発電はない。現在原発に注ぎ込んでお金をその技術の開発に回せばいい。 ・我々の子や孫々に負の遺産である原発とその処理を続ける事のない様にしたい。 ・私は福島原発は、生活への影響が心配している。一体してその対策を考へるべきである。 以上、書き方に丁寧さが欠けますが、自分なりに精進して頂きます。直しく検討お願い致します。
55849	個人	無職	30代	男性	遅くとも2030年には原発はすべて廃炉にする。エネルギーの効率利用を進め、電気と熱を合わせた対策を行うこと、再生可能エネルギーの利用を推進すること、原発立地地域の新たな産業振興を図ることが必要である。	安全な原発というのはいりません。ウランの採掘から、原発の運転、放射性廃棄物の処理に至るまで、被曝労働の上で成り立つものであり、かつ巨大事故の可能性を常に内包するものである。そのようなシステムを利用し、将来世代に預けていくのはおろそかには考えない。 ・原発でなければ、地産地消も可能なで、長距離の送電に於ける様々な無駄も省ける。 ・東電・関西電などの大手電力会社にばかり頼らず、とんとん再生可能エネルギー発電の新電力会社の進出を認認していけばいいと思う。 現在の原発での深刻な発電不足、使用出来ず(夏意外)蓄電も出来ず、結局は余剰電力を無駄に電力になってしまし、その解消の為に無理に深夜放電の電流を流し続ける等しているが、そのあたりも、根本的に見直す必要があると思う。 ・日本の技術をもって、不可能な再生可能エネルギー発電はない。現在原発に注ぎ込んでお金をその技術の開発に回せばいい。 ・我々の子や孫々に負の遺産である原発とその処理を続ける事のない様にしたい。 ・私は福島原発は、生活への影響が心配している。一体してその対策を考へるべきである。 以上、書き方に丁寧さが欠けますが、自分なりに精進して頂きます。直しく検討お願い致します。
55850	個人	自営業	40代	男性	ゲンパツ0%シナリオを希望します。	人は再生可能エネルギーとは共存できない。いろいろと現実的な選択肢はあろうとはあるが、日本は何度被曝すれば自分たち民族の意思を待たれるようになるのか。怯えかかるといわれる現実的な選択は、他国を魅了できるような選択はできる国に限り、恐怖政治ではなく、未来志向を少しも選択していきたくありません。
55851	個人	自営業	40代	女性	原子力発電所は今後20〜30年程度かけて緩やかに削減し、最終的には自然エネルギー等に代替し、原発ゼロを目指すべきと考えます。	原子力発電所は今後20〜30年程度かけて緩やかに削減し、最終的には自然エネルギー等に代替し、原発ゼロを目指すべきと考えます。 我が国は地震大国であり、今後も大規模な地震に見舞われる可能性が高いと考えられています。国家によっては原子力発電所を使うリスクが高い国もあるかもしれませんが、我が国については、原発に依存するリスクの高さが昨年実証されたのではないかと。 原発問題については、「原子力村」や地方自治体に対する交付金など、未来のエネルギー問題は異なる面から議論されることが多いと感じます。しかし、純粋にエネルギー問題のみを考へると、原子力はCO2もほとんど発生せず、燃料の再利用もでき、クリーンで安価なエネルギーになるはずでした。現在、問題に2つある認識しています。 (1)地震、津波などの自然災害により事故が起きた場合に、影響があまりにも大きい。 (2)使用済み核燃料の再処理への技術が、確立されていない。 経済面のみを考へると、何となく(2)の再利用技術確立を、原発を使い続けるという選択を選びたいのですが、それでも100%の安全が実現できない限りは、(1)の問題が残り続きます。 今後20年から30年かけて、原子力発電を太陽光発電や地熱発電などにゆっくり置き換え、なるべく経済的にも無理のない範囲で最終的には原発をゼロに、国際的な原発脱却のモデルケースになれば良いと考えます。 今はコストが高い太陽光発電。今後発電パネルの効率が上がったり、蓄電技術が上がったりすれば、コストを下げる努力はできるはずですが、それには、ある程度の時間が必要ですが、 原発の再稼働反対、即時廃止を唱える人も多いのですが、それは不景気を通りにして世界恐慌すれずれずの状態に陥る経済に、ドメを刺すことになるでしょう。放射線を恐れるあまり、餓死者を出す愚は恥しくありません。 毎週金曜の予備校を見て思うのは、この状況は政府・東電電力が説明責任をきちんと果たしていないために起きているのではないかと感じます。脱原発を目指すのであれば、ぜひ今後数十年の工程表などを作成して、国民に説明をしていただきたいと思っています。
55852	個人	自営業	50代	女性	国内の原子力発電所はすべて即廃止すべきです。	チェルノブイリの例を見れば、どんなに放射線の影響が恐ろしいかわかります。5年後10年後20年後に何が起きているのか、福島の子供たちのことを考へると胸がつかれそになりまます。 それなのに政府は有効な対策をとるところか、まるで見殺しにしているかのよう状況にしか思えません。 そもそも地震国には原発をこつてはいけないからと、世界の専門家達は指摘しています。 それなのに十分な議論もいまま大飯原発を再稼働してしまいました。 経済のためとて では将来の子供たちの命はどうなるのですか？放射線が汚れた土壌、自然はどうなるのですか？ まるで目利のお金のために命を犠牲に売っているのと変わらないと思います。 日本政府が日本の国民も、美しい自然に恵まれた日本の国土も大切にしたいことが判明して、本当に悲しくなりました。
55853	個人	学生	10代以下	女性	原発ゼロシナリオ【即全廃希望】	理由、大好きな人に元気で居て欲しいからです。 原発は危ないからです。
55854	個人	パートアルバイト	40代	男性	原発の比率を高くすることを望みます	2030年までのエネルギー政策の内、3つの原発比率の選択肢はどれも悪く、私は原発の比率を最低でも東日本大震災前の状態にしたいと思っています。そもそも東日本大震災で福島原発の事故は、津波により電源を失われたことが原因であり(菅首相の問題行動も事故を拡大させた原因)、原発自白問題があった訳ではありません。原発は、今回の福島事故を教訓として、更に安全性を高めていけばいいことです。 また、エネルギー問題は我が国では、原発は必要不可欠なものです。 火力発電などの化石燃料による発電を増やした場合は、我が国が原油の多くを輸入している中東では、いつ戦争が起き、原油の輸出を止めるかもしれない不安が常にあります。火力発電の比率の増加は大気汚染を伴い、体力の弱いお年寄りや子供などの弱者が、発病、病死する懸念があります。 太陽光や風力による発電は、現在では効率が非常に低く、国民への経済的負担を大きくするだけです。 不景気のなか、消費増税が国で決まり、更にエネルギーの値上げは経済的負担を伴い、国民生活を苦しめるなど、雷達連断です。 福島の原発事故で死者が一人も出なかったのに、国のエネルギー政策により、経済的負担や節電により、亡くなってしまおうというようにして欲しいと思います。 日本の原発は、東日本大震災後も世界各々に受注があるように、世界一の技術的なのですから。
55855	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発はすべて即時停止・廃炉。世界で既に運用されている日本の自然エネルギー技術を開発して発電させます。さらに、即時原発の停止も希望します。	原発問題については、「原子力村」や地方自治体に対する交付金など、未来のエネルギー問題は異なる面から議論されることが多いと感じます。しかし、純粋にエネルギー問題のみを考へると、原子力はCO2もほとんど発生せず、燃料の再利用もでき、クリーンで安価なエネルギーになるはずでした。現在、問題に2つある認識しています。 (1)地震、津波などの自然災害により事故が起きた場合に、影響があまりにも大きい。 (2)使用済み核燃料の再処理への技術が、確立されていない。 経済面のみを考へると、何となく(2)の再利用技術確立を、原発を使い続けるという選択を選びたいのですが、それでも100%の安全が実現できない限りは、(1)の問題が残り続きます。 今後20年から30年かけて、原子力発電を太陽光発電や地熱発電などにゆっくり置き換え、なるべく経済的にも無理のない範囲で最終的には原発をゼロに、国際的な原発脱却のモデルケースになれば良いと考えます。 今はコストが高い太陽光発電。今後発電パネルの効率が上がったり、蓄電技術が上がったりすれば、コストを下げる努力はできるはずですが、それには、ある程度の時間が必要ですが、 原発の再稼働反対、即時廃止を唱える人も多いのですが、それは不景気を通りにして世界恐慌すれずれずの状態に陥る経済に、ドメを刺すことになるでしょう。放射線を恐れるあまり、餓死者を出す愚は恥しくありません。 毎週金曜の予備校を見て思うのは、この状況は政府・東電電力が説明責任をきちんと果たしていないために起きているのではないかと感じます。脱原発を目指すのであれば、ぜひ今後数十年の工程表などを作成して、国民に説明をしていただきたいと思っています。
55856	家事専業	30代	女性	3つのシナリオのうちであれば、ゼロシナリオを支持します。さらに、即時原発の停止も希望します。	原発の事故以降、電力供給源として原子力を使用することのリスクは、その恩恵をはるかに上回ると思うのでゼロシナリオ以外を考えられない。原発は停止していただきたい。化石燃料を使う火力については、温暖化問題や化石燃料の資源枯渇があるため長期的視点で増やすことは難しい。ゆえに、他のエネルギーへ転換を必然的に行っていくべきを得ない。現状は問題点も多いため、それがやらない理由にはならない。	
55857	個人	学生	10代以下	女性	今後の原発のあり方について	私は学生です。原発全廃を求めます。これ以上被害は拡大させないでください。罪のない国民、世界中の人々に迷惑をかけないでください。今の日本政府は国民の声をまじりに聞いてくれるように思えない。これはトランプ政権と変わりありません。もともと国民の声を、そして子ども達や学生の声も聞いてください。これからの日本にならぬ私たち・子ども達の未来をつぶす気ですか？今すぐ原発を止め廃炉にしてください！
55858	個人	自営業	40代	男性	1)全原発の廃炉 2)及ばぬ限り反対 3)全ての食品で1ペクレル以上のものは流通させない。	1)これからは日本は地震活動期に入っていくから。なれに1ペクレル以上は流通させないから。 3)これ以上1ペクレル以上でも流通させないから。

55859	個人	会社員・公務員	50代	男性	地震活動期の日本では、原子力発電所の稼働、使用済み核燃料の原子力発電所内での貯蔵は余りにも危険性が強く、原子力発電所は即時停止・廃炉処理とし、使用済み核燃料も即時永久廃棄処理を行わなければならない。	地震活動期に入った日本において、原子力発電所(高速増殖炉もんじゅを含む)の稼働、使用済み核燃料の原子力発電所敷地内での保管は著しくも危険性が高く、地震その他の原因によって一旦原子力発電所の災害が発生した場合は、日本の国土は広範囲に汚染され、国民生活は破壊され、経済活動は回復不可能な被害を被ることは明白である。この予感される大被害を避けるためには、全ての原子力発電所を即時停止・廃炉処理しなければならない。また、六ヶ所村再処理施設での再処理の可能性が全く無い。各原子力発電所敷地内に貯蔵されている使用済み核燃料も、即時永久廃棄処理を行わなければならない。このようにすれば、少なくとも日本の国土が現在以上に放射能汚染を被る可能性を大きく減らすことができ、将来の経済発展の可能性を確保することができる。 現在、経団連・経済同友会は、「原子力発電所を稼働させなければ、経済発展できない」という論弁を弄している。しかし、2011年3月10日まで、過去20年間にわたり、電力が余っていたにも拘わらず経済発展を実現せず、国民の生活水準を下げ続けてきたのは、経団連・経済同友会のメンバーたる企業経営者の責任であることは明白であり、決して原子力発電の有無によるものではないことは事実として証明されている。 今こそ企業経営者は、非先して原子力発電所と使用済み核燃料のリスクをゼロとし、それに変わる再生可能エネルギーの技術開発に全力を投ずるべきであり、そこに新たな経済発展の大きな可能性もある。再生可能エネルギー技術の開発、新製品開発等により、新たに多くの雇用を生み出すことが可能であり、最終的には、化石燃料の輸入量を大きく減らすことができ、電力コストも下げられ、国民の生活水準を改善するはずである。 私は、この原発ゼロ・再生可能エネルギー中心のエネルギー政策として、以下の方針を国家エネルギー政策として提案する。 1. 全ての原子力発電所(高速増殖炉もんじゅを含む)の即時停止 2. 全ての原子力発電所(高速増殖炉もんじゅを含む)の10年以内(2022年まで)の廃炉 3. 各原子力発電所敷地内に貯蔵されている使用済み核燃料の即時永久廃棄処理 4. 六ヶ所村再処理施設の間歇およびそこに貯蔵されている使用済み核燃料の即時永久廃棄処理 5. 急速な再生可能エネルギー技術開発、新製品開発への重点的予算配分と雇用創出 6. 再生可能エネルギー発電の奨励と各電力会社からの発電部門の分離 7. 全国規模の送配電網を非営利的に管理・運営するの国家あるいは第三者機関の設立と早期運用開始
55860	個人	会社員・公務員	20代	男性	日本国家の存続を考えると、原発依存率のはありえませんが、しかしながら、その前に核燃料の最終処理場をどうするか、という課題を解決しなければなりません。	エネルギーは常にベストミックスである必要があります。自然エネルギーを活用する必要は勿論ありますが、原子力発電を全て止めてはいけません。理由は、核を持つ能力を放棄してはならない。技術のある日本が核の処理技術を開発してしまえば、日本のみならず世界の利益に反するからです。日本が仮に原発から撤退しても韓国、中国、インド等は原発の建設を止めませんし、そのような国々で事故が起こった時どうするか、また事故を防ぐにはどうするかといった知識や経験を伝えられるのは日本だと思っています。 現在の様な自然エネルギーに偏った政策ではなく、自然エネルギーの利点と不利点を明確にし、補助金減らすのではなく、国民に対し安定的な電力を供給できるシステムを考え出す必要もあります。 最後に、再資源六ヶ所村の中間処理場の他に最終処理場の建設も急がなければなりません。それなくして、日本の原子力政策の方向も決められませんか。
55861	個人	会社員・公務員	20代	男性	原発ゼロシナリオ(即時)	100%の安全性が無いのならば、原発は無くすべき。
55862	個人	その他	40代	女性	「エネルギー環境に関する選択技」	再稼働はしないでください。子供たちに健康な未来を残す為に、原発はゼロにしてください。またほかの生き物たちもつながっていることを理解し、自然エネルギーを推進してください。
55863	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発は必ずすべて廃止する代替エネルギーを積極的に推進する	原発はやむを得ず停止すべきだと思います 福島事故で本当に思い知らされた 原発でしかできないことと原発による事故被害をどう天秤にかけても 原発を継続したほうが良いとは思いません 原発というシステムはやはり人間特に日本人には制御できないと思います 不安な暮らしでも死んでしまふことはないけど 原発の怖さは無限にあると思われました 今すぐ廃止を！ 代替エネルギーに関してはどうかと思いますが 太陽光発電もっと普及できるように いろんな補助システムを積極的に普及させてください 安太太陽光発電で！ 政府は自分が東北・福島で暮らしている 福島の水を飲む 子供もそこそこと一仕事から だっつらだつらする それぐらいの気構えで毎日の仕事をしてください 思いをさせて仕事をしてください 時間とお金を無駄にしないでください がんばれ民主党！
55864	個人	無職	60代	男性	原発ゼロシナリオ	地震大国かつ活動期に不安な再稼働などでもってのほか、完全な第三者による原子力規制委員会のチェックを受けたのであれば暫定的に再稼働もありかもしれないが、2基動いてるとはいえ余剰の事が限り電力が足りている現状からみても、発電設備も増えるまいし、電力消費が急激に増えるとは考えられず、2030年にCO2削減率は十分可能。ガスコンバインドを推進し、その間に再生可能エネルギーの研究、実践に注力する。一般家庭の省エネ促進はもとより、大企業工場等の中には数年のうち30%の省エネ達成を表明しているところもように、この分野の省エネ余力はまだ大きく、それで中小の消費をカバーする。電力業界には発電分離、小売り自由化を促進し、地域独占をゆるめる。国策が変更されればそれに従って企業は行動するものであり、電力料金の大幅な値上げなどありえず、適正価格に落ち着く。
55865	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発ゼロシナリオで即時0%を希望します	国が喜びます！
55866	個人	学生	10代以下	女性	私は将来のやりたいことが沢山あるし、絶対叶えない夢があるし、私の友達も夢を叶えるのを見たいです。原発があれば、もしもかたがたそれが全部できなくなるかもしれない、だから原発は一つもありません。	同左
55867	個人	家事専業	60代	女性	原発ゼロシナリオを選びます	原発ゼロシナリオを選ぶ理由は、私たちが未だ核のゴミを処理する術を持っていないからです。ゴミはどんどん溜まっていき、地球をおおってしまう恐怖を感じます。2030年などとの大きなことを言わず、すくなくともすべての原発を廃止すべきだと思います。 足りなくなった電力は、以下の方法で補います。 ・電力の無駄使いをやめる。(強すぎる冷暖房) ・発電電を分離する(送電は水道のように公的なものにしてよいのでは) ・地域ごとに、いくつかの発電会社があり自由に電力会社を選べるようにすれば、遠くまで電気を送らずにすみずみもが、 ・自然エネルギーを推進し、研究を応援する。日本の技術力に期待する。
55868	個人	自営業	50代	女性	原発が人間の方で扱えるものではない核燃料のような物であり、広島や長崎の苦しみを繰り返してはいけません。	危険な事だから原発はいけません。
55869	個人	パートアルバイト	20代	女性	「原発ゼロシナリオで即時0%を希望します！」	「原発ゼロシナリオで即時0%を希望します！」
55870	個人	パートアルバイト	40代	女性	ゼロシナリオを目指すべきと考えます	原発に代わる自然エネルギーで、未来の地球を守ってほしい？
55871	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー計画の節電は、将来の世代に対して安全で日本を約束するものではありません。原子力への依存を直ちに終了させる、より踏み込んだ核エネルギーゼロの節電の提案を求めます。 具体的には以下を要求します： 直ちに原子力再稼働をやめさせる 積極的な省エネ効果の削減目標を掲げた日本の気候変動と戦うための国際的約束を遵守させる 再生可能エネルギーの生産を加速させる 発電電分離によって削減したエネルギー部門を再生する 石炭と天然ガスへの依存の前に、エネルギー効率を優先させる 私たちはあなたがたが人々の意見に真摯に耳を傾け、私たちが誇りを持って支持することのできるエネルギー計画を提案することを望んでいます。	
55872	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロシナリオを選びます	国と政府の事故調査の報告書を読みました。 危機管理が全く出来ていない、考えられていない原発を一日も早く日本から、そしてゆくゆくは世界から無くしたい。 このフォームで何度も長文を書いたのですが、投稿できずに消失したのもう書きません。 意見聴取のお電話は頂くのは歓迎します。
55873	個人	学生	20代	男性	国民の一人としてゼロシナリオを選択します。尚且つ原発の即時停止と廃炉を求めます。電力自由化と送電網再構築及びスマートグリッドの確立、国民が自分で電力の発電方法を選ぶ環境を！	先ず電気より健康・安全が決めであること、今更、電気は足りていること、核燃料サイクルの見直しも立っておらず、使用済み燃料を捨てる場所も無いこと、少子高齢化により消費電力の需要は下がること、日本が地震国であること、2030年には恐らく原子力分野に人材が集まらず人材の枯渇に陥ることによります。
55874	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発のナリカに賛成、即時原発をやめてほしい。	今回の大震災での安全神話の崩壊、そしてその後の不調な対応(東電はもちろんのことだが政府も)にて原発には手を出してはならないと思った。
55875	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発ゼロを支持します。	安全に、ひとが生きて行くための電気です。原発ではそれが叶わないです。 自然エネルギーなどの新しい発電方法に期待しています。国はそれに移行するために必要なことを、誰にでも具体的に分かるように示してもらい、一人一人がどう動けばよいかを分かるようにしてほしいです。 また、原発で働いている方や、原発によって経済が成り立ってきた町の今後については、国民全体で協力して支援し、新たな生きる道を探さなければいけないと思います。
55876	個人	会社員・公務員	30代	女性	「原発ゼロシナリオで即時0%を希望します」	原発からのエネルギー供給により、生命の危険に晒されたくないからです。

55890	個人	ハート アロハイト	30代	女性	3つの選択肢の中で「原発ゼロシナリオ」だが、この選択の提示は不十分。省エネ、CO2削減、再処理問題、ライフスタイル転換、自然エネルギーの可能性など、様々な視点で時間をかけて市民が議論する場をつくるべき。	【概要】 3つの選択肢の中で「原発ゼロシナリオ」だが、この選択の提示は不十分。省エネやCO2削減、再処理問題、ライフスタイル転換、自然エネルギーの可能性など、様々な視点で時間をかけて市民が議論する場をつくるべき。 【詳細】 ・核廃棄物をこれ以上後世にツケとして残さないために、できるだけ早い段階で原発依存をゼロにすべきと考えます。 ・「ゼロシナリオ」の、「原発をゼロにする代わりに化石燃料の使用を増やす」という選択は納得できません。省エネは企業や個人がもつ積極的に行うべきで、1~2割の省エネ目標は不十分です。 ・核兵器の材料ともなるプルトニウムを大量に保有することは、他国にとっても脅威であるし、核廃棄物の再処理はお金の無駄です。再処理工場を一日稼働するだけで、普通の原発の一年分もの放射性物質が放出されます。低レベルの放射性廃棄物が大量に発生することや、通常ウランを使う原発でプルトニウムを発生させることへの危険も指摘されています。 ・これだけ人が密集して、地震の多い日本ではそもそも原発を建てて動かすことが無謀だと感じます。事故の想定が今までとどんでん返りされたことと原因で、多くの人が早く避難できずに被災し、住んでいられない土地に戻る見込みも、長期にわたる避難生活を強いられています。また、様々な事情で避難できない人、自主的に避難しなくても、非常に広い範囲に住む人々、特に小さい子どもを持つ親や体の弱い人が、将来にわたって常に不安やストレスを強いられることになり、放射能の身体だけでなく経済的、精神的負担も大きいことになり、今回の原発事故は、個人だけでなく、企業活動や市民活動にも多大な影響を与えています。原発事故の被害状況や、地震その他のリスクを提示しようとして、議論するべきです。 ・2度と事故を起こさないためには、再稼働をせず、少しでも安全に廃炉にするために、また核廃棄物を保管するために具体的な計画をたててそのための必要なかを議論したい。 ・原発を動かすことによって原発を温めタービンをまわして電気を起こし、速くの消費地に電気を流す、このやり方ではロスが大きすぎます。 ・短期間でのパブリックコメント募集や、少数しか発言できない意見聴取会、討論型世論調査だけでは、国民全体の議論が深まりません。この選択では、CO2の削減や、省エネに積極的であること、またいつまで原発依存度を減らすのか具体的な目標が提示されておらず、不十分です。もっと多くの情報を開示して、インターネットからだけでなく、テレビや新聞などのメディアを使って広報を行い、それぞれの地域の中でも多くの人が考え議論するための場をつくるべき。 ・市民も企業も、電気の大量消費、化石燃料を大量に使うライフスタイル(車の使用、ハウス栽培など)を見直していくべき。原発依存度をどうするか、だけでなく、CO2削減の具体的な方法について、また、自然エネルギーの可能性を十分に検討し、議論する場を設け、市民の取り組みが国が後押しすることが必要と考えます。
55891	個人	ハート アロハイト	30代	女性	ゼロシナリオの選択を希望します。たまたま事故が起きなくても、通常運転で必ず発生する放射能汚染が懸念される原発は、一早くも止めざるをえない。便利や格好は事故をまたささない。一瞬の喜びがあるだけである。むしろ、心が窮屈になる。いのちや自然を大切に生きて生かす日本にしたい。	エネルギー政策の転換には代替エネルギーの開発が欠かせない。早急にも、一歩も早く原子力からの転換を実現するには、やはり国家レベルでの取り組みが不可欠である。政府には、2030年原発ゼロを基本として、エネルギー開発に全力を注いでいただきたい。これ以上の経済発展は事故をまたささない。一瞬の喜びがあるだけである。むしろ、心が窮屈になる。いのちや自然を大切に生きて生かす日本にしたい。
55892	個人	会社員 公務員	30代	男性	原発ゼロ	使用済み核燃料は使用中よりも危険度が増し、高レベル放射性廃棄物が数万年以上保管する必要がありますが、数万年の間に311と同様かそれ以上の大きな地震が一度も来ない、という保証はどこにもないので、
55893	個人	会社員 公務員	20代	男性	原発0%シナリオを求める。	2030年までではなく、より早い原発依存度0%を求める。核の廃棄物、事故の起きた時の被害の大きさ等から、国土が狭く地震大国の日本において原発を推進していくのは非現実的。当面は火力発電に頼りつつ、自然エネルギー開発をすすめるべき。福島第一原発のような重大な事故が起きたら(過去にも原発のラフプレーは相もあつた)、日本の原子力発電所の技術は高いとはいえないし、安全でもない。安定した電源供給でもない、そのような技術他国に輸出する政策も止めるように求める。
55894	個人	自営業	30代	女性	【2030年までに原発比率ゼロ】を支持。	【2030年までに原発比率ゼロ】では、「なるべく短期」がいつかという時期を指すのか明確に提示し、総選挙の争点とするべき。 シナリオで提示される3つの選択は自分がすべて再稼働前提であり、「原発の即時廃止」の選択がない点に強い憤りを覚える。 シナリオ3つとも、化石燃料比率は過半数を超えて大半は見られない。天然ガスの確保は、国際的に確保が難しく、自給率も低い。天然ガスは現状より安価に取引できる交渉をし、ガスコンバインドサイクル発電や小水力発電など、持続可能な柔軟なエネルギー施策をとるべきである。 政策を【原発比率ゼロ】に転換すれば、物事は舵を切っていく。国を衰退させる方向性も決まらぬ政治と稱するのはいずれも許されない。原発は割に合わない、核兵器の懸念を抱かせる。原発を国産とし、負の遺産を後世につくすのは避けたい。 国民感情に乗っ取った、安全な暮らし・人命が最も重視される。当たり前の感覚こそ、この国の政策に反映されることを願う。
55895	個人	会社員 公務員	30代	女性	原発ゼロ	10年先まで誰が管理するのでしょうか？ 1日でも早く廃炉してください。 原発がないと経済がまわらないと言っている人がいますが、今、福島はどうなっていますか？ 経済は人が健康で豊かに生活してはじめて成立するのではないのでしょうか？ もっと想像力をもってください。 政府の安心、安全はもう信用できません。
55896	個人	会社員 公務員	30代	男性	最終的に原発には依存しないようにして頂きたいですが、性能な原発停止は避け、ソフトランディングを自認して頂きたいです。	原発を停止しても核燃料がそこに存在するのであれば、稼働時と比べてどの程度リスクが下がっていくのかは良くわかりません。 一方、安全性を高めるという意図であれば、国内の放射性物質の総量を増やさない「廃炉+新設」もあり得るのでは無いかと思います。但し、その場合のリスク(避難区域、期間等)と補償はわかりやすくご提示頂きたいです。 ご検討のほど、よろしくお願ひ致します。
55897	個人	会社員 公務員	50代	男性	原発0%のシナリオを支持します。	原発0%のシナリオを支持します。2、3年以内など、できるだけ早期に未だ人知の範囲においてコントロールしきれない原子力エネルギーの利用廃止、封印を行うべきである。コジエレーションシナリオの推進は、国産の資源に依存し、自給率も低い。天然ガスは現状より安価に取引できる交渉をし、ガスコンバインドサイクル発電や小水力発電など、持続可能な柔軟なエネルギー施策をとるべきである。 政策を【原発比率ゼロ】に転換すれば、物事は舵を切っていく。国を衰退させる方向性も決まらぬ政治と稱するのはいずれも許されない。原発は割に合わない、核兵器の懸念を抱かせる。原発を国産とし、負の遺産を後世につくすのは避けたい。 国民感情に乗っ取った、安全な暮らし・人命が最も重視される。当たり前の感覚こそ、この国の政策に反映されることを願う。
55898	個人	その他	60代	女性	原子力比率ゼロに賛成。	以前から原子力発電所の存在に不安があった。意図的ではなくとも単純に何か原子力発電所が落下したらどのようなことになるかと気がなっていた。建屋上部の強度が心配だった。活断層の診断方法にも疑問があった。 2011年の福島原発事故により、建屋の下に活断層がなくて、上からの落下物がなくても、大変な事態が生じるということまでを認識した。極めてデテリットで些細な異常にも対応できないものだと感じた。 原子力発電所が大きな危険と不安を含んだものであることは、自明の理となつた。この期に及んで、まだその危険と不安を払拭しようとする政府、東電、官庁の意図が理解できない。 ゼロシナリオの提示には「経済への影響」を反論として掲げていることに疑問がある。15シナリオや25シナリオに原子力発電所を存続することによる「安全性確保の難しさ・不経済性」についての記述はまったくない。15シナリオに未だに技術力の懸念のない核燃料サイクルを可能としていることにも不満足がある。 「経済性」は原子力発電所稼働の理由とする前に、福島第一の事故でどれほどの経済的損失を負ったかをしめと検証するべきではないか。個人や企業の電料の負担増を稼働の理由とする前に、これまでどれだけの税金を電力業界・経済界に拠出してきたかを提示してほしい。 ただひたすら、安心して生活できる時間・空間を奪ってほしい。
55899	個人	無職	40代	男性	可及的速やかに原発依存から脱却することを前提に議論を進めていただきたい。	再処理施設から出る廃棄物の半減期は10万年を超すと書われています。今から10万年前と言ったら、ネアンデルタール人の時代です。そんなタイムマシンで管理ができるはずがない。その一点だけでも、核サイクルからの脱却を求めます。
55900	個人	学生	10代 以下	男性	原発は0%がいいです。	理由は、福島の事故でたくさんの方が死んでしまいました。そんな事故を二度と起こさないために原発をなくしてほしいです。
55901	個人	自営業	20代	女性	ゼロシナリオを支持。	原発はひとつありません。
55902	個人	会社員 公務員	30代	男性	①ゼロシナリオを踏まえつつ2030年を期限となし、原子力発電からの即時撤退を希望します。	安全、安心、経済的、環境負荷が小さい、行政が徹底していたことは認めてはいるが総じて出給目だったことを今回の事故でまざまざと見つけられました。 未来の子供たちに重荷を背負わせないで済む新たな道を探していきたいです。
55903	個人	家事専 業主婦	40代	女性	原発ゼロシナリオを選びます。	30年と書かず、最大限の努力ですべてでなく全廃停止、順次廃炉。 中間貯蔵から最終処分まで、早急に取り組んでこれ以上の先送り。 核燃料サイクル、核燃料貯蔵のよう長期的なものは即時廃止を。 次世代に回すツケを増やさないで欲しい。
55904	個人	法人等	40代	男性	「原発ゼロプラン支持」とその理由2つ	1.福島の原発事故は、これからは、数千人、あるいは数百万人、被害者、被害者への補償、医療支援、地域の救済が不可欠。これではコストがやたらとつくと言えない。また「安全神話」はすでに崩壊。女などの原発と同様のリスクを負って、政策的にはインフラにない原発ゼロに政策転換すべき 2.日本は先進国中で自然再生可能エネルギーの開発が遅れている。けつて技術がないわけではなく、取組んで他国より低いコストと政府の政策に要因がある。またCO2削減のこともあり、この自然再生可能エネルギーの開発、比重増加はこれらに重要になるし、推進しないと世界の孤立になる 以上
55905	個人	学生	20代	女性	子どもたちのために、原発ゼロシナリオを強く支持します。	原発ゼロシナリオを支持します。 原発は、これからはも安全度が強化されたとしても、やめるべきです。 原発による放射能、セシウム137をはじめとする危険な放射性物質の発生、 ・福島の事故が起こり、私たちにとって未知のさまざまな問題が浮上しています。ただちに健康に問題はない、この言葉こそ、私たちの疑念をくたいたのはありません。 原発がなくとも電力は足りることは、多くの国民の知るごとなりました。実際に今開業は、原発フリーの電気を使っています。 原発は可能です。
55906	個人	その他	50代	男性	3つのエネルギー選択は「いづれも到底容認できない」ではない。国内のすべての原子力発電所を同時に停止し、廃炉にすべきである。	東京電力福島第一原子力発電所の事故が、この程度の被害で済んだのは奇跡(http://digital.asahi.com/articles/TKY20120307086856.html)と称すべきものであり、最悪シナリオ(http://www.asahi.com/easy-to-go/?pid=faq_sakushinensyo)が現実のものとなる可能性は十分にあり得ると考えられる。そうした場合、国民の生命と財産が多大な被害をこうむり、日本国自体が立ちゆかなくなつたであろうことは容易に想像される。福島第一原子力発電所の状況もまだ診断を許すものではないが、これほど危険の多い国があるから、近い将来に第二、第三の原発過酷事故が起こり、最悪シナリオが予想されるような被害が生じる可能性はきわめて高い。 原子力安全・保安院や電力会社は、福島第一原発事故で得られた知見にもとづいて安全対策をすすで行い、あるいはこれらを実施すると認めているが、事故が起きるまで、福島第一原発も「安全だ」と言われていたことを忘れてはならない。また大きな事故は、種々さまざまな要因が複合した結果として生じるものであり、それらの要因およびその可能な組み合わせを事前にすべて予測し、それらに際して対策を講ずるは現実的に不可能である。いかなる対策を取ろうと、今後も大事故は起こりうる。したがって、一旦事故が起きた場合、きわめて大きな被害を予見する原子力発電所は即時に廃止すべきである。 このようなことは誰にでも理解できる単純明快な事柄のほずであるが、あつちか政府は、免責権もペントフィルターもないまま大規模発電の再稼働を強行し、また原子力規制委員会の長やメンバーに原子力材料の貯蔵を強要しようとしている。かかる悪行は即時撤回し改められていかなくてはならない。
55907	個人	会社員 公務員	20代	男性	原発再稼働反対です。ほかエネルギーの模索を促していくことを希望します。	福島も収束してないのに、人が暮らせなくなってしまう放射能が出る危険性のある原発を再稼働することにも賛同できません。観念的にもリスクを考慮しても反対です。
55908	個人	その他	10代 以下	男性	即刻ゼロシナリオ	人を犠牲にしない成立しない原子力は必要ない
55909	個人	家事専 業主婦	40代	女性	自然エネルギーへの転換を	地球は私たちがみんなのもの。その地球は次世代へ安全なまま残していかねばなりません。そのためには自然エネルギーへと転換し、また自然との共生が不可欠です。自然エネルギーは我が国の得意分野であり、世界に先駆けて自然エネルギーで暮らそうと示していることが私たち日本人の使命なのでしょう。自然との共生は私たちの恩恵(山や人、人を増地に使う、和食文化など)が役に立つこととして、素晴らしい日本をみんなで作り上げたい。
55910	個人	ハート アロハイト	30代	女性	原発は要らない。	戦争と同じで逃げる繰り返さないため。
55911	個人	無職	70代	男性	私は2030年時点の目標を原発0%に設定するよう求めます。	地震大国、日本の南側に原発を多数建設し、巨大地震・津波対策を全くとてこなつたために、福島第一原発事故が発生しました。これは人災です。使用済み核燃料の処理も困難なのに、どんどん増え続けています。原発に未来はありません。国民と日本の将来に災いをもたらす原発は廃止し、安全と希望と安心の確保される社会を建設しましょう。 日本はドイツのように脱原発を自願し掲げ、国と国民総力を結集して再生可能エネルギーによる電力生産を推進し、これによって段階的に2030年までに原発の割合をゼロパーセントにすべきです。政府と国民の強い意志があれば、それどころか、可能です。以上の理由から、2030年時点の原発ゼロシナリオを提案します。

55930	個人	会社員・公務員	50代	男性	(1)M9.0以降原発に対する外力が事実上想定できない。(2)国土に人が住めなくなるリスクの深刻さから、原発全面廃止を前提としたエネルギー選択が望ましいと考える。また、社会的な議論の質を高めることも必要。	1 エネルギー一環に関する選択について 具体的シナリオ選択以前の話として、主には以下の2点から原発の全面廃止を前提としたエネルギー選択が望ましいと考える。 (1)原発に対する外力が想定し難い 東日本大震災のM9.0以降、どのようなレベルの地震変動が起き得るか、誰にも想定できない状況が続いている。外力(日本における地震変動のリスク)が想定できない中、安全性を議論し、原発の再稼働等の判断を行っている状況に疑問を感じる。 特に後述(2)のようなリスクに対し、その不確実性は非常に「アンバランス」なものと考える。 外力が想定し難い現在、安全性の確保を確保することは事実上困難であり、有事の際に周辺住民を守りきれかどうかでさえ見逃しがたいた状況と考えるべきである。 ※ 上記に加え、廃炉、核廃棄物の処理・貯蔵・管理に至る気にかかるような時間に対しては、日本の大半が被災する超大規模噴火のように、人の歴史的感受では想像し難いものでも想定すべきであり、安全性に係る議論に際し考慮にいれるべきと考える。 (2)国土の一部に人が住めなくなるという事象の重さ、リスクの深刻さ 今回の事故により、原発事故の影響の深刻さが明確となった。国土の一部に人が住めなくなるようなリスクは、電気料金の高さといったことと比較できるものではなく、日本のようなせまい国土では容認できない性格のものである。 経済的な側面だけでなく、また、生活の場やコミュニティの消失という観点だけでもなく、地域の歴史や先人たちの思い、次世代への責任、連続と続いてきた自然に修復不可能な「傷」を刻んでしまいかねない危険性や、「失うかもしれない国土の価値」を十分に議論した上で、リスクの大きさを国民がはっきりと認識した上で、「備後選抜」に臨む必要がある。 上記により、原子力発電所の全面停止が妥当な選択と考えるが、その実施については、外力が想定し難い現在、可能な限り早期に行われることが望ましい(重要施設の停電リスクの低減や原発処理の人材確保等に係る各種方策実施に備えた現実的な積り期間・移行期間の設定は必要であるかもしれないが)。 3.11の直後に見られたように人が目標を共有した時に総体として発揮する力は決して小さくない。環境的側面も含め適切に目標設定し、人の(意志の)力を過小評価せず、社会全体が連携するシナリオが描ければ、困難は抑えらるるものもあるものとする。 2 エネルギー選択のプロセスについて 全体として、まだまだ問題を過小評価しているのではないかと「備後選抜」に必要かつ重要なことが「見える化」されていないのではないかと感じる。 例えば上記で挙げた(1)・(2)のようなことは、エネルギー選択の上で非常に重要な要素と考える。重要な判断材料や拠点を欠いた状態で議論を進めてはならない。今回の震災の犠牲者や犠牲を強いられる多くの人たちのために、目の前で現実になっていることをしっかりと認識し、解釈し、理としなければならぬ。 こうした情報は、関係する科学者・技術者等に動員してでも、一般国民が認識できる形で示さなければならぬ。今回のような重要な選択に当たっては、議論の質を高めることに対して可能な限りの「リソース」を費やすべきであるとする。 私たちは、次世代に対しても、国際社会に対しても責任のある選択を行わなければならない。
55931	個人	その他	10代以下	女性	ゼロシナリオがいいと思う。	福島第一原発の事故が起きて以来、被ばくしないようにするために食べられなくなったものがあったり、外で遊べなくなった子どもがたくさんいたりするから、もうこんなことにならないように原発はなくしたほうがいいと思う。
55932	個人	会社員・公務員	40代	女性	本当の責任とは	判断の基準は未来への影響ではないでしょうか。 被爆国日本が真剣に学ばなければならなかったことは原子力のことです。 その日本の知性が今世界から見られています。 アメリカに国民を売らないでください。 人間はものじゃありません。 もしそう思うならそう思わなくなるまで私たちが知る努力を、国ならばしてください。 国会議員になるほどの人は、命をかけるくらいでないと最後は何もできないと思います。 それくらいの信念と誇りを持ってほしいです。 そうでない、日本はその程度の国だったと本当に日本にとって必要なすばらしい人がいる国からも甘く見られ、最終的には国の存続に関わると思います。 これ以上、恥ずかしいことをいい大人がするのはやめていただきたいです。 あんなことがあったけれど、必死で今度こそ学んで対応した日本という国にしたいです。
55933	個人	会社員・公務員	30代	女性	再稼働反対です。原発ゼロシナリオで即時0%を希望します。	地震大国日本で、原発安全神話が崩れたいま、人の手におえない原発から自然エネルギーにシフトすべきだと考えます。
55934	個人	パート・アルバイト	30代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します
55935	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発ゼロシナリオで原発即時0%を希望します。	原発は事故の時の結果だけでなく、再処理の問題なども含めて、未来の世に負の遺産を残します。 快速な暮らしを少し我慢することで、原発ゼロは可能です。 自然エネルギーの転換へ有効に税金を使ってください。 原発はいりません。
55936	個人	会社員・公務員	50代	男性	原子力発電は、当面必要であり現在停止中のものを速やかに再稼働すべき。	現時点での総合リスクを考慮した結果である。供給が不安定かつ電力不足な自然エネルギーでここ数年を乗り切るとは経済活動や国民への負担を考えると難しい。また、原子力発電の技術を支え、より安全なものにして新たな人材が育たない、など後ろ向きになり廃炉するにしても技術的な課題が残る。今回の事故は想定されていなかったが故の災害である面が強い。女川原発では軽微な噴煙で済んだ。福島原発の事故を真摯に振り返り、国と電力会社および研究機関で再び事故を起こさないような技術力、不測時の対応をしっかりと構築していただきたい。今はパニックになって何も出来ない、という声が大きい中、冷静に考えることができている人は賞をあげたいような気がする。太陽光発電の買い取り価格が42円だなんて国民への負担を助長することやめていただきたい。被災された方の感情は察しうる範囲を超えているが発電して熱中症になり死亡した、なんて人が増えないことを祈ります。
55937	個人	自営業	30代	男性	原発ゼロシナリオで即時0%をお願いします。	まずゼロにする前提で切ってください。原子力発電が人間の手に追えないのは、今回の事故、世界での事故を見て自明であり、使用済燃料棒の処理の問題も依然として解決していません。他の方法で、火力と天然ガスを中心に、地域によって柔軟に発電方法をミックスしてバランスを取るべきだと思います。送電事業も発電事業とは分割・独立させてください。よろしく願いします。
55938	個人	無職	60代	男性	私はゼロシナリオを主張する。現在の科学では極端に人間のコントロールを超えたものもあるが福島原発の事故で知られた。要に使用済み核燃料の処理の見直しすら立たぬ中これを次世代に残す事は許されぬ。	意見の概要は以上だが、もう一つ我が国の特色から節制すべき事は、地震等多くの災害の宿命を背負う日本では原発をゼロにしない限り想定外のものも同じ過ちを犯さぬ保証はない。そうならば日本は世界中から相手にされなくなりどこか、事故の発生場所によっては多くの日本人が難民化する様な最悪な状況とありうる事である。 原発を維持・推進の考えは経済至上主義であり、経済的メカニズムばかりを上げるが、次世代への責任という倫理上の点はどうなのか。 また経済面では、自然エネルギー一途のみの新技術の開発、一極集中でない地産地消等による新規雇用の創出も十分可能である。経済面はプラス十分ある。
55939	個人	自営業	40代	女性	日本の今後のエネルギー政策として、ゼロシナリオを支持します。使用済核燃料を自国で処理することは難しく、また危険であると考えても原発はクリーンなエネルギーとは言い難いと感じます。	日本の今後のエネルギー政策として、私は節制を、ゼロシナリオを支持します。 たとえ今後、安全に配慮して使用済核燃料を自国で処理することは難しく、また危険である事などを考えても原発はクリーンなエネルギーとは言い難いのではないのでしょうか。 建築設計に関わる身としては建築物の省エネをこれからは、国全体のエネルギー使用量を減らしていく事で、原発への依存度を少なくしていく、日本の科学技術力を以てして、少ないエネルギー利用で効率的に稼働する工業機械等の開発も可能なのではと考えています。 スイスなどでは、電池を使用しないパソコン等も普及し始めています。今よりも消費エネルギーを減らす努力(我慢ではなく)を日本の技術力で進める事で経済の停滞も防げるのではないかと考えます。
55940	個人	自営業	40代	男性	上記命題の件。	東北関東大震災最大の復興を絶対的に優先させた上で、昨年来の悲劇を繰り返さないよう、「経済優先」という名目、根拠が二転三転するような、根拠がハッキリ提示出来ないような原発再稼働に強く反対します。 原子力発電以外の、特に自然エネルギーを有効利用した発電システムへ速やかに移行する事を強く要望します。
55941	個人	無職	50代	男性	GTCCへの転換、石炭ガスGTCCの推進 地熱発電推進・高速岩体発電実用化 核燃料サイクルの中止 原発を10年以内に廃止	安定的にエネルギー供給を図りつつ、地球温暖化対策に考慮した政策の実現にはこれが一歩前進的な政策と判断します。
55942	個人	家事専業主婦	40代	女性	0パーセントシナリオをお願いします	原子力発電は人類が制御できないものであることが、今回の東日本大震災でははっきりとわかった。想定外の自然災害は必ず発生します。使用中、使用後も人がコントロール出来ない原子力発電は使用できない発電方法だと思えます。

55943	個人	パート・アルバイト	40代	女性	原発依存度ゼロシナリオを支持します。ただし2030年まで原発と核燃料サイクル稼働・研究に商業せず。速やかな廃炉計画作成と目標年制定、合わせて自然エネルギーと省エネに大々的取組を望みます。	<p>【原発依存度ゼロを望みます】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「もし2030年までに原発ゼロにすれば良いではなく、より早期にゼロにするべく、全てで計画努力することを望みます。 ・首相・政権が変わらぬ意志貫徹し徹底的に推進する宣言と実行を望みます。 ・同時に使用済核燃料の直接処分を支持します。 ・核燃料サイクル中止、「もしも」研究開発も断念することを求めます。 ・将来の廃炉と使用済核燃料最終処分コストからしても、原発増設はありえず今が良ければ先送り方式の原発依存を考へる前に「まったくクリーンでも安くもない原発」だと頑に叩き込む前提が第一だと感じます。 ・省エネルギー化が進んでいる現状を推進力とし、原発に頼るシナリオを振り切り、全てで省エネルギーに取り組みたいことを望みます。 ・2030年における省エネの見込みが「劇」には、普通並みと感じます。 ・経済的負担が重くならないように結論づけるのは最前段で、発電損失を減少させるべく、まず国が取り組むべきと感じます。 ・温暖化問題も含め、電力使い放題の時代は過ぎ去ったという意識改革に今がちょうど良く、節電意識をより高めることに国は努力すべきと感じます。 ・必要エネルギー量は信頼ができません。原発稼働が必要だと電力会社の試算を呑みすぎることなく、時間を惜しむことなく細かい分析による試算をし、必要消費量を見積もり計画を立てることを望みます。 ・再生可能エネルギーのパーセントをどう試算しているのかも不明確。企業側が再生可能エネルギーの買取制度を利用しようとする意向、実行、申請している現状で、この動きはより加速する予測でした上での試算でなければ、早々の原発依存度決定には納得できません。 ・電力自由化や発送分離などシステムが変わる可能性についてどう予測し、シナリオを作っているのか、現時点でも不明確な点をどう見積もっているのか、明確にしてください。 ・再生可能エネルギーについての国をあげての研究が足りません。原子力発電・核燃料サイクル・再処理研究に力を入れている事を過去とし、今後の研究を再生可能エネルギーに力を注げば、日本の経済は原発がなくなろうと、大いに発展するのではないのでしょうか。 ・技術大国日本、再生可能エネルギーの技術開発で経済・産業も発展していくことを考えてください。 ・再生可能エネルギー事業で雇用を促進する展望を望みます。 ・温暖化対策と原発問題を同一線上で議論することに違和感があり、温暖化対策に原発が必要という論理が通って見え、信頼できません。 ・真夏、原発稼働は大幅原発3号機・4号機だけで電力は足りています。その分火力発電が増え、温暖化に拍車がかかる。料金が上がると等々変わるが、それが原発による温暖化を悪くする。 ・天然ガスは他国に比較し、高い価格で購入している現状で、コストが高いと責い、なぜ早く打開してこなかったのか疑問であり、早急に行なうことが必要です。 ・国際社会において、福島第一原発事故で世界的に放射能汚染を拡散し、いまだそれが続いている現状で、各国が望むのは、まず福島原発事故を全て終わらせる事であり、その後、ようやく今後の原発のあり方が検討されるべきで、それが日本の責任であると考えます。 <p>【原発依存度を考へる前に】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「原発の政府の方針どこに行きつたのでしょうか。」 ・「エネルギー長期展望は国家として不可欠と理解はしますが、原発事故の未解決で、原発に依存する度合いを検討するのは時期尚早で、安定した電力や産業・経済のための大規模な原発依存度を早急に決める理由として、納得できません。 ・原子力ムラ、電力会社、種々関係各所の思惑や利益等を振り捨て、未来の日本を真剣に考えていただき、そのための統制を、今こそ取って、「大きな決断を政府がした!」と思わせていただきたいと思って止めます。 ・地震国日本で、原発の存在だけで危険であり、廃炉までに30〜40年もかかり、核燃料の最終処理技術も確立できぬ現状で、原発に依存するのは愚かであり、深刻に捉えることが、未来の日本につながると思います。 ・「活断層」についての調査を待つことなく、再稼働を進めた大飯原発4号機には、不信感募り、今後、同じことがないようにしてほしい。 ・現段階において、各事故調査委員会の最終報告でも福島第一原発事故の事故原因は特定せず、高濃度汚染で深くもできない。作業員も過労労働をしている状況で、どうして原発依存度を定めるための決定を今できるのか理解できません。 ・安全性を高めれば、事故はもう起こらないと誰が本当に言えるのか。「責任を持って」と簡単に言われるが、誰が辞任しようとするのか、起きる事故で起きた被害は、元に戻らない責任を取れないことだ、もったいなくていいから、まだ「想定外」を繰り返すのが国の山だと想像できるに、多くの国民が、これまでになく、あきらめることなく、1年5ヶ月経った今ですら、原発反対の声をあげている、もっと理解すべきと感じます。 ・国民の声を聞くという側には、意見聴取会の行ない方についても満足いくのでも、補償をめぐらしていると思われ不信感が増加されます。再稼働の依存度を定めるから、福島第一原発事故が、元に戻りたくなく、収束した上で、より時間をかけて、結論づけるべきと感じます。 ・国民的議論にもっと時間をかけるべきと感じます。核燃料サイクルも含めて、議論を深めるべきと感じます。「原発に依存しても、電気を今後も使い放題に使用したいのか、手前推量によらず、国民にまず問うべきです。 <p>以上</p>
55944	個人	その他	20代	女性	原発ゼロ	これからは、太陽など、自然のエネルギーを求めてほしい。
55945	個人	自営業	50代	女性	原発は早くゼロにしてください。	もし、また大きな地震が来たら浜岡原発は絶対安全だとい切れますか？私は北海道が好きです。駿河湾が汚染されたら北海道が食べられませんか。おいしいお茶も飲めません。楽しみにしている三ヶ月みかんも汚染されています。静岡の実家も住めなくなるかもしれません。年輩した母がいます。避難による引越など、体調を考えるとできません。どうか、安心安全にすめ日本、地球にしてください。
55946	個人	会社員・公務員	50代	女性	選択枠が3種しかないのに、ゼロパーセントを希望し、15パーセントでは多すぎます。	段階的に縮小し、廃絶を目指すのが現実的。しかも目標は高く掲げてそれに向けて最大の努力をするべきです。少しぐらい我慢していても良いのでは実現できません。ましてや「原発あり」で議論を進めるようでは本末転倒です。 縮小の過程でも原発現場労働者は過酷な労働と被曝を強いられ続けます。その方たちの健康管理を充実させ1人でも多くの方々がもって安全な仕事に就けるよう体制を変えていかなくてはなりません。 原発立地の地元の人々が原発を止めることによって受ける経済的打撃も大きいですが、それを最小限にとどめる対応も国の力無くてはできないでしょう。 以上、原発ゼロパーセントに向けて積極的な政策が提示されれば、国民のほとんどは大きく力を集結し協力できると考えます。 これ以上、日本を汚したくない、これ以上世界に迷惑をかけたくない。
55947	個人	自営業	40代	男性	原子力発電には反対です。	以上、原発ゼロパーセントに向けて積極的な政策が提示されれば、国民のほとんどは大きく力を集結し協力できると考えます。 これ以上、日本を汚したくない、これ以上世界に迷惑をかけたくない。
55948	個人	パート・アルバイト	50代	女性	選択枠の中では原発0%のシナリオしかありませんが、しかし一歩も早い段階での原発0%をする第4のシナリオを支持します。	エネルギーを原発に依存することは、放射性廃棄物を将来の子供達に負のつけを回すものです。このような悪いサイクルは、早い段階で断ち切らなければいけないと思います。しかも、日本は地震大国です。今回の福島原発事故により、被災に10万人が避難され、被災者の皆さんは、自分達の住む家と土地を奪われました。これは一度原発事故が起こると、日本の国土を奪ってしまうほどの、他の事故と比較にならないほどの壊滅的な打撃を与えることが証明されました。しかも、事故原因が指摘された事故原因は、人災とのこと。このことは、利益優先の民間企業が原子力発電を行っている限り、いつかまた繰り返される可能性を示しています。私達は経済優先の社会ではなく、安心して暮らせる社会を切望します。 今後は、持続可能な再生可能エネルギーにシフトし、不足分は天然ガスなどで賄って、更に省エネルギー技術を進めていくべきです。
55949	個人	その他	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」を支持します。	本当に、原発は必要なのだろうか？私にはそうは思いません。豊かさは、経済云々ではなく、日本の自然そのものなのではないでしょうか？それらや生命の危険と引き換えの豊かさなど存在しないと思うのです。生命も自然もない国で、「経済」なんてないのですから、本当は、「今すぐ「原発ゼロシナリオ」を希望しています。
55950	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発なくても電気は足りてる	そもそも再稼働したい電力会社の都合によるものと思われず、現在東京電力管内では原子力発電されていないわけですから、すべての原発を早く廃炉していただきたい
55951	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発の依存度はゼロにするべきだ！安全面や廃棄物の処理などの具体的な対策が決まらないからである。	「ゼロシナリオ」が容認できません。日本全体で、本格的な省エネ化を進めること。
55952	個人	その他	40代	女性	原発ゼロシナリオ	核廃棄物の処理問題や、地震によるプラントの欠陥、荷重不安です。ハッキリした方法を見出さないうまま稼働を続けるべきではないと思います。すぐに稼働中のものは止めるべき。どうか自然エネルギーの推進をお願いします。
55953	個人	自営業	30代	男性	原発0%シナリオ！	人間があつかえるものではないと福島の事故でわかったから。
55954	個人	会社員・公務員	30代	男性	とにかく「原発ゼロシナリオ」を決断し、それに向けて動き出すことを希望します。90年かけてゼロに(全原発廃炉)	手に負えないものは使っちゃいけない。福島の事故を天災があったにせよ、大きく反省すべきだと思います。
55955	個人	家事専業主婦	40代	女性	原子力エネルギーはゼロとし、代わりに化石燃料を使用する。	福島原発事故が収容の見込みもつかない未開の状況、住民を避難させることも拒否した状況、今現在も補償を拡大させている政府の状況、世界が見ている。原子力エネルギーには頼れない。核兵器を作るための流れも、今やなり得ないこと、福島原発の事故で多くの国民の知るところとなった。原爆も原発も同じ「核」であることは明白だ。日本は大戦でも、ビキニでも被爆させられているのに、なぜいまだに核にこだわるか、まったく理解不能。経済については、一刻も早く、化石燃料人手の確実なエネルギーを確立すれば済むことだ。
55956	個人	その他	20代	男性	原発ゼロシナリオへの政策の転換を希望します。	【意見】 原発ゼロシナリオへの政策の転換を希望します。 【理由】 日本列島は昨年の東日本大震災のように自然災害の多い国であり、そのような不安定な大地の上に人の手に余る原発を稼働し続けるべきではない。 放射性廃棄物の処理に関して同じく、火山や地震の多い国土で数万年も安定した環境を確保できる処理場を建設することは難しく感じている。その処理にかかるコストも膨大なものになる。現状の電気料金には長期間に渡る処理費用が含まれておらず、決して原発による電気は安くはない。これ以上原発を使い続け無制限に放射性廃棄物を増やすべきではない。 原発に必要なウランについても述べたい。核燃料サイクルの実現の目的はたいはなし以上、ウランの輸入は原発が稼働し続ける限り、今後も継続されることになる。様々な資源を輸入に頼る日本では、電気という生命線は海外に依存しすぎない方が国家戦略的にも良い。また、ウランも石油や天然ガスと同じようにいつかは枯渇する。これからの日本の発展を考えると自然エネルギーをはじめとした恒久的な代替エネルギーの開発に尽力するべきだと思う。

55957	個人	自営業	30代	男性	原発は、危険性、倫理的問題、経済性の3つの観点から即時停止し、廃炉の手続きに入るとともに、最終処分に向けた研究をすすめるべきである。この社会意識の転換は人間が存続するためには必要取組みである。	以下の3点から原発の即時停止が適切と考えられる。 (1)危険性 いったん事故が起き、人の手による制御が困難になったとき、放射線の被害は日本だけでなく人類の将来に大きな影響を与える。地震によって(特に活断層上の)原発が事故に遭った場合の広域かつ甚大な被害だけでなく、いずれの人為的なミスによる事故も作業員に深刻な健康被害を及ぼす。商用原発だけでなく、事故が続く、たびたび稼働停止となった高濃縮燃料や、可燃の燃料がたまり、再処理工場も同様である。すべての原発は即時稼働停止すべきである。 (2)倫理的問題 放射性廃棄物の最終処分方法のめどがたないにもかかわらず、原発を稼働させることによって放射性廃棄物を出し続けることは、その管理の危険性のみならず、現在の世代が負うべき責任を、技術的に困難であるという理由から、次世代に負わせることは、倫理的に問題がある。さらに、この負の遺産は継承される限り限り続けるのである。「安全」とされる地下に埋設するとしても、放射線レベルが安全とされる程度に下がらなければ、人間がどのようにもなっているか想像できない。そのような技術が未成熟な手段である原発を電力供給の基幹として見なすことは、倫理的に耐えることはできない。 (3)経済性 原発を停止した場合の経済的影響を心配する声もあるが、上記の「危険」「倫理」の項で述べた理由を差し置いて、原発を稼働し続ける動機にはならない。発電コストの再算定が行われ、必ずしも原発が安価な発電方法とはいえないことが明白になり、廃炉に追加される費用がさらに増える。また、事故に備えるための費用も膨らみ、廃炉に向けた手続も遅延される。廃炉および最終処分コスト、最高の技術力が求められる分野である。さらに、現在の経済活動が停滞するという理由から廃炉を躊躇するならば、原発など大型発電に頼る産業構造をこそ転換するための施策を推進すべきである。危険に目をつむり、倫理に目を背けたライフスタイルは、遠くまで行き詰まることになる。 以上の3つの観点から原発の即時停止が適切だと考える。歴史上、滅んだ文明は自然環境や社会環境の変化に適切できなかったためである。いま日本が関わっているのは、人類が生残るために選択すべきは何かという命題でもある。
55958	個人	その他	50代	女性	原発は今すぐやめて自然エネルギーにシフトして行くべきです。	原発は今すぐやめて自然エネルギーにシフトして行くべきです。 事故が起きても打つ手もない、処理する手段を持たない廃棄物をただ地層深くに埋めている現状で原発の再稼働は埋戻しの上ない事案だと思います。 私は子供や孫に、心から安心して暮らせる未来を望んでおり、いまは安全とされる地下に埋設する。危険に目をつむり、倫理に目を背けたライフスタイルは、遠くまで行き詰まることになる。 日本は世界に先駆けて自然エネルギーだけで発電できる国となるべきです。
55959	個人	家事専業	30代	男性	ゼロシナリオを選択すべきだと思います。福島原発事故によって明らかになった事故のリスク、事故が起きた時の対応の不十分さ、未だに解決できない放射性廃棄物の処理問題等、原発は様々な問題を抱えているからです。	●福島原発事故の責任について 今回あつた事故の責任をどこにおきながら東電の経営陣はだれも責任を取っていない。また政府による資本注入により東電の株主も救済されていることに強い憤りを感じる。今回の事故の責任を誰も取らずに済んだ事により、今後、他の原発での事故対策に真摯な姿勢を欠くことになるのではないか。 ●原発の監視・監視機能の確保について 原子力安全について監視・監督する機関である原子力安全保安委員が、原子力政策推進の経産省の一部となつていく今の組織体制のままでは、再び福島と同じような事故が起こる可能性がある。原子力安全について監視・監督する組織を経産省、および電気事業に関連のある組織から独立させたい。原発を再稼働させない。 ●原子力損害賠償法について 原子力損害賠償法は被害者に対する救済を目的にしたと書かれているが、この法律の一番の目的は電力会社の救済である。わずか1200億円の賠償責任保険への加入を義務づけ、「賠償限度額(=1200億円)を超える原子力損害が発生した場合に、国が原子力事業者に必要な援助を行うことを可能とすることにより被害者救済に貢献する」と規定している原子力損害賠償法は、「万が一の重大事故を起こした場合にも電力会社は倒産させません」と言っているに等しい。「万が一の重大事故を起こしても電力会社は倒産しない」と規定している原子力損害賠償法により、東電は「津波の危険を知らずに対処を怠った」といえる。この原子力損害賠償法をなくす(廃)原発の再稼働はすべきでない。 逆に、原子力損害賠償法がなくとも原発を運用していけるかと電気事業者が思う場合は原発を稼働しても良いと思う。 ●放射性廃棄物処理問題について 危険な放射性廃棄物の処理方法が確立しないまま原発を稼働し続けることは、未来へつを預すことになる。いわば将来のお金を前借りして電気を得ているようなものである。放射性廃棄物の処理方法が確立するまでは原発の新規建設はすべきでない。
55960	個人	パートアルバイト	20代	女性	原発再稼働を強く反対します。いまある原発は廃炉にしてほしいです。	いつまでわたしたちを裏切るおつもりなのですか？
55961	個人	自営業	40代	男性	ゼロシナリオを支持します	ウランの埋蔵量が将来にわたる可動を確保していない、使用済核燃料の処理について真剣に考えられていない、稼働中の安全確保が極めて不十分、今後事故が頻発する可能性がある。現在の原子力発電所の立地は危険である。国内で安全に運搬できないものを海外に輸出する姿勢は、国際的に信用を落とす。安全に運搬するためのコストと使用済核燃料の処理にかかるコストを勘案すると、投資効率が悪い。多大なリスクを犯すまで原発を推進する態度は、核兵器を開発する意志があるのではないかという疑念を他国にもたれる可能性が高く、国際的な安全にも悪影響があると予想される。
55962	個人	自営業	30代	男性	将来目標をゼロベースにするべき。	目先の事を考えれば原発に依存した社会の方が良いと誰もが言うだろう。しかし原発のゴミの最終貯蔵の結論が出ていない状況や地震大国の安全性を考えれば、ゼロベースに考えるべきだと思う。 日本で活用できるだけの自然エネルギーの効用、効率的な発電技術の開発と蓄電技術の開発を、中長期的には原発ゼロで社会 長期的には海外からの天然エネルギー依存への脱却をすべきだと思います。
55963	個人	自営業	30代	男性	「地震に対する安全性への不安」「人口動態・経済合理性」「省エネ・ネットワークの推進」「エネルギー安全保障・地球温暖化の観点」「放射性廃棄物の問題」という5つの理由から、即時のゼロシナリオ実行を求めます。	「地震に対する安全性への不安」「人口動態・経済合理性」「省エネ・ネットワークの推進」「エネルギー安全保障・地球温暖化の観点」「放射性廃棄物の問題」という5つの理由から、即時のゼロシナリオ実行を求めます。 1. 安全性の観点から見た即時停止 2011年3月11日に発生した未曾有の地震と津波は、東日本を襲い、福島で史上最大規模の原発事故を引き起こした。現在も16万人の人が避難を迫られ、日本人の多くが見えない放射線にさらされている。また、テラトコンタミネーションや省エネ政策、省エネフォームへの助成を行うことも、発電所建設を行うよりもはるかに投資額は低い。また、家庭部門だけを見ても、2007年の電気消費量は98%増で、エネルギーをより多く消費する傾向が顕著になってきた。また、事故や大規模な活用や輸送のリスクを伴い、家庭の電力消費を半分にするだけで、単純に原発の数は半減できる(https://1985.net/1985panel1106.pdf 参照)。米国・カリフォルニア州のサクラメント電力公社(SMUD)では原発の廃炉への対応に、こうしたネットワーク施策を行うことで総発電量をコントロールした歴史がある。産業部門はもちろん、家庭部門、オフィス部門とオールジャパンで省エネに取り組みれば、原子力発電所の設置は不要だ。 2. 人口動態・経済合理性から見た理由 今後、人口増加が鈍化していき、電力需要は減少していきと見られる。国産者の試算では2030年時点での人口増加率は11522万人と現在の約割減、2050年には9515万人で割以上で減少している。2030年時点での電力だけを考えて、莫大なコストをかけて新たな原子力発電の増設を計画しても、その後の電力需要の減少や、経済合理性からするとゼロベースであることは明瞭だ。もっと長期的視野でエネルギー構成を考えるべきである。 3. 小さな投資で発電所建設と同等の効果がある。省エネ・ネットワークを推進すべき 限りない発電所建設が電力ピークのためだとして、その時間の電力料金を上げればよい。事実、企業に罰金が課された昨年の電力使用制限では、東京電力管内で前年比16.8%の節電を達成している。また、テラトコンタミネーションや省エネ政策、省エネフォームへの助成を行うことも、発電所建設を行うよりもはるかに投資額は低い。また、家庭部門だけを見ても、2007年の電気消費量は98%増で、エネルギーをより多く消費する傾向が顕著になってきた。また、事故や大規模な活用や輸送のリスクを伴い、家庭の電力消費を半分にするだけで、単純に原発の数は半減できる(https://1985.net/1985panel1106.pdf 参照)。米国・カリフォルニア州のサクラメント電力公社(SMUD)では原発の廃炉への対応に、こうしたネットワーク施策を行うことで総発電量をコントロールした歴史がある。産業部門はもちろん、家庭部門、オフィス部門とオールジャパンで省エネに取り組みれば、原子力発電所の設置は不要だ。 4. 原発にも化石燃料にも依存すべきでない 20兆円以上もかけて海外から燃料を調達している現在の日本、今後ピークオイル等で燃料コストの上昇が避けられないなか、日本の化石燃料依存度を上げてしまふことは、エネルギー安全保障の観点からも、地球温暖化の観点からも、望ましくない。原発代替のシナリオを描くのであれば、化石燃料依存も減らさなければ、省エネの再生可能なエネルギーへの拡大を進めようというのが、我が国が向かふべき方向である。 5. 未来に負の遺産を残す放射性廃棄物の問題 原発の稼働によって発生する放射性廃棄物の問題は大きな課題だ。日本においてもすでに14万トンとされる使用済み核燃料が、地層に埋められるほか、これらを処分する技術は確立されていない。フィンランドでは「オンカロ」と呼ばれる処分場が建設中だが、放射能が生物にとって安全なレベルまで下がらなければならぬ。10万年の間、どのように管理し続けるのか。重要なテーマとなっている。日本では地震が多く、地層処分が難しいと言われる。こうした解決策を持たないまま、これ以上、原子力発電所を続けることは、未来に負の遺産を押しつける愚案としか言い方がない。
55964	個人	無職	60代	男性	原発のシナリオは即時停止して欲しいです。	事故の甚大な放射線の後世への影響。原発の維持費が莫大。後世のため、原子力は止めたい。安心安全な日本に。
55965	個人	学生	20代	男性	2-3年以内に原子力発電所を全て廃止すべきである。	●福島原発で4基が同時に失われる大きな事故が起こったこととは、原子力発電所の事故の確率がこれまでの公式の主張に比べて何桁も高いものであることを疑問の余地なく示すものである。 ●そして、今回の事故を受けて事故への備えより万全なものにしたとしても、東日本大震災のように想定外の事故が起こりうるということである。そして、この数年以内に巨大地震が発生するという予測がある。 ●放射性廃棄物の処理も、技術として確立していない。そしてその処理そのものにも、膨大な経済的コストが発生するのではないか。 ●廃棄物の処理だけでなく、事故への備えや事故の賠償責任等の経済損失を考えると、原子力発電所が日本経済に与えるダメージは大きい。また、家庭部門だけを見ても、2007年の電気消費量は98%増で、エネルギーをより多く消費する傾向が顕著になってきた。また、事故や大規模な活用や輸送のリスクを伴い、家庭の電力消費を半分にするだけで、単純に原発の数は半減できる(https://1985.net/1985panel1106.pdf 参照)。米国・カリフォルニア州のサクラメント電力公社(SMUD)では原発の廃炉への対応に、こうしたネットワーク施策を行うことで総発電量をコントロールした歴史がある。産業部門はもちろん、家庭部門、オフィス部門とオールジャパンで省エネに取り組みれば、原子力発電所の設置は不要だ。 ●代替エネルギーとしては、天然ガスが有力な方法ではないかという個人的には考える。
55966	個人	その他	50代	女性	原発はできる限り速やかに、0にするべきだと思います。	原発がなくとも、十分にやっつけられる資源。日本は持っていると思います。地熱、風力、水力、太陽など。初めは多少大変かもしれませんが、市民は覚悟はできています。原子力は何万年も先まで、私たちの地球環境を汚染し続けた。放射線のゴミを出しつづけてきた。そんなものは早く捨てるべきではありません。
55967	個人	無職	30代	女性	原発依存度を速やかに0とし、それにかわる自然エネルギーへのシフトを望みます。	今回の東京電力福島第一原子力発電所の事故により、私たちは一旦事故が起きれば、原子力発電が我々人間にとってコントロールできないものであること、その被害が長期間にわたって続くことを目の当たりにしました。 電気は我々の生活及び経済活動に必須のものはありますが、命を脅かしてまで原子力発電に頼る必要があるのでしょうか。 原発を0とすれば、一旦は化石燃料による発電比率が上がりますが問題ありません。 しかし、日本は自然環境に恵まれた国です。また地熱・風力発電の技術も世界トップレベルであるときです。 それであれば、この地熱と技術を利用して、徐々に自然エネルギーへの発電率を高めていきたいと思います。 地球温暖化への影響を考えると、原発は確かに発電時にCO2を発生しませんが、ウランの採掘から運搬、発電所を動かすためにはCO2を使っています。そしてクリーンとはいえず、使用済み核燃料をどうするかという大きな問題です。 以上のことから、原発のシナリオを望みます。
55968	個人	パートアルバイト	30代	女性	0%シナリオ	●段階的廃炉ではなく、全ての原発を即断廃炉にすべきだと思います。 ●稼働より、廃炉に向けて国の予算を使用すべきだと思います。 (技術者の養成、作業を進める、など?) ●原発依存から自然エネルギーへ早急に変わるべきだと思います。その為には政策も予算も意思も揃える国になることが急務。 ●福島第一原子力発電所の事故から原発が危ないと思ふんだ。他の原子力発電所が事故を起こしたら日本は終わりです。性的ない日本、農業や産業が輸出拒否される日本、ゆるやかに地獄に陥り絶える民族になりかねないかもしれない。 ●今一度、冷静になり、お金より命を大事にする。他の国に恥じぬ日本になるべく、政策を見直すことをすべきだと思います。 ●これ以上の被害をたくはないです。 ●未来のこともたたくも被害をさせないです。

55969	個人	会社員・公務員	60代	男性	原子力発電は継続する。	<p>原子力発電を継続せねばならない理由を下記します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 原子力発電による二酸化炭素の排出がとてつもない。もし、化石燃料による発電が続けば、大気汚染などの環境破壊が改善せず、地球温暖化の原因となる温室効果ガスの放出を伴い、益々異常な気候変動が生じる。すでに、異常気候変動は始まっており、最近、世界の各地で生じている豪雨や干ばつはそれです。。(また、京都議定書などの国際的な日本の公約も果たせぬ) エネルギー資源の乏しい日本では原発がなければ窮乏する。もしも原発をよめれば、太陽光発電など自然エネルギーでは10%が限界で化石燃料による発電が必要。しかし、化石燃料ほとんど海外からの輸入に、膨大な資金が海外に流出、国際収支の悪化につながり、最終的には、日本自体が窮乏する。その結果として、現在、日本国内でまかなえないという国や地方の借金(国債など)が、負担になれば、海外からの返済が必要になり、今、返済できないという債権危機が日本でも起る可能性が增してくる。(ギリシャやスペインと同じ状況になる) 基礎インフラの一つである電気の価格が高くなることで日本の全体的なインフラコストがアップする。インフラコストが高いということは、日本にある企業の生産性が低下することを意味し、すでに、益々低下している。日本企業の海外進出がより加速する。このことにより、働く場が減少し、より失業率が上がり、貧困が増える。 新興国の原子力発電は地味な伸び。原子力発電の技術は日仏の二か国が持っていると言っても過言ではない状況で、世界的に考えて、日本の原子力発電の技術開発を止めることは、世界の原発の不安定化を招くことになり、日本の原子力発電の技術開発を維持発展させることが必要で、これから原子力発電技術を持っていく新興国が減少させないことが重要で、原子力発電設備がないところではそれは不可能 <p>この4項が簡略的に書いた主な理由です。</p> <p>以上が私の意見です。私は電力会社社員などの原子力産業の関係者ではありません。念のため。</p>
55970	個人	無職	80代以上	男性	1. エネルギー需要の見込みが低すぎる。 2. 省エネルギーの想定量が過大である。 3. 再生可能エネルギー計画量が過大であり、実現性がない。 以上により20〜25年シナリオが妥当である。	<p>以下に述べる理由により、20〜25年シナリオがよいと考える。</p> <ol style="list-style-type: none"> エネルギー想定 ・経済成長率2%を目標としているが、実際は2010年代で1.1%、20年代で0.8%とされており、平均0.95%である。政府の成長戦略との整合性がない。 ・経済成長に対する電力の弾性度は、伸びは資金年度の実績値はプラスであるが、計画では平均で▲0.95%としている。 ・2020年日本再生可能エネルギー発電量は、ゼロシナリオで基本計画▲0.9%、電力需要は、基本計画20%減している。このような計画は、経済成長の制約要因となる恐れがある。 ・省エネルギーは、ゼロシナリオで、重油ボイラの禁止、性能の劣る機器の改修義務付け、市街地へのガリバン車の乗り入れ禁止などを実施し、最終的には自動車総数の30%が電気自動車になるとしている。この計画は実現不可能である。 再生可能エネルギー計画 ・再生可能エネルギー2030年で、太陽光発電を最大721億kWh、風力を903億kWh導入としているが、太陽光発電の例をみると、設備不可能な家を修復して全住宅に設置するなど、とても実現不可能な施策が挙げられており、実現可能性の検証が不十分である。特にバックアップ電源の必要設備投資額が明示されていない。 総投資額 ・省エネルギーおよび再生可能エネルギーのための投資は、2030年までに104.8〜132.9兆円の巨額に達するとみられる。このような巨額な資金投資負担は、我が国の正常な経済成長を妨げるおそれがあり、深刻な影響を及ぼさねない。
55971	個人	自営業	50代	男性	原発ゼロシナリオを支持します。	<p>人類の手に負えないものはもつべきではありません。</p> <p>核の平和的利用という言葉にう惑わされません。</p> <p>未来のために今こそ、原発のない暮らしを日本がその手本となるべきです。</p>
55972	個人	会社員・公務員	30代	女性	進化・スピードを求め過ぎ	<p>すべてにおいて、進化・スピードを求め過ぎたと思います。</p> <p>それによって人は「便利」の思いが当たらぬ所を感ず、その根拠にどんなリスクを抱えているかも気づきません。</p> <p>それに甘んじている国民にも責任があるでしょう。</p> <p>原発ゼロによって引き起こされる弊害もつきあふるでしょう。</p> <p>でもそれは安全な国を築くために必要な犠牲であると思います。</p> <p>進化が止まり、今より不便な世の中になっても、人間らしい生き方をします。</p> <p>それよりも安全な世の中を望みます。</p> <p>反対するからには、それを受け入れるつもりです。</p> <p>わたしは進化や便利さを今以上に求めません。</p>
55973	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発は、少なくとも2030年までにゼロにしてください。	放射線の汚染や、燃料の管理が煩雑、国境を越えてリスクばかりでなんの特にもならず、国内外の一部の企業と権力者が特をやるだけなので、はっきり言って、このまま続ける事は人殺しと同じため。
55974	個人	自営業	40代	男性	即時(できるだけ早く)の原発ゼロのシナリオを強く望みます。	いろいろな勉強をしてみると、原発の存在理由が分からない、というように、理不透明なものが出てくる。少なくとも問題のないものだから、当然なくすべきです。幼穉児でも分かります。
55975	個人	会社員・公務員	40代	男性	原発依存ゼロが妥当と考える	<p>原発はCO2を出さないクリーンなエネルギーと政府は言っているが、放射性物質については元のウランの約20倍の放射性物質を生成してしまう欠点がある。CO2は化学反応により分解可能であるが、核分裂のセウラムなどを無害化させることは出来ない。つまりコントロールできないのである。そのようなエネルギー手段は妥当でない。処理方法が未決のまま使用済み核燃料が増えている現状で原発を運用する事は、処理施設の事故や中間貯蔵施設の確保等、新法に不確実性を生むと考える。加えて外国から武力攻撃やテロにより容易に世界に運ぶ事が望ましい。今、一日も早く廃炉が必要である。例えは大量のガリウムを取水口に散布し、同時に送電網を混乱状態にするなど多量の攻撃には無力である。福一事故のように爆発し大量の放射性物質が拡散してしまえば経済活動、政治活動が混乱し壊滅してしまうことはより現実的な事態である。技術者も子化により減少する事を併せれば廃炉作業に一日も早く入り、その技術も習得しなければならぬと考える。故に増やすことも維持することも反対であり、かつ一日も早くゼロにして安定した経済活動が行える「原発依存ゼロ」が唯一の道と考える。</p>
55976	個人	会社員・公務員	40代	女性	原発0%希望します。	<p>人間が制御できないもので電気を作るべきではない。</p> <p>自然に任せておいてほしい。</p> <p>東京は明るすぎます。</p> <p>日本の技術力があれば、代替エネルギーはあります。</p>
55977	個人	家事専業	40代	女性	原発ゼロ、脱原発	子供の未来のために 原発のない日本を 希望します。
55978	法人等	法人等	法人等	法人等	原発ゼロを選択します。チェルノブイリ救済活動をした団体として、チェルノブイリの子どものために犠牲をこれ以上無償にたくはありません。次に福島のような事故が起きる前に原発ゼロにすべきと考えます。	<p>チェルノブイリ子ども基金では、毎年4月にチェルノブイリ救済のためのイベントを開催しています。チェルノブイリのことを忘れないために、少しでも救済のためのカンパを集めるために、そして日本にも原発がたぐさあることを知ってほしいために、そんな思いから開催してきました。</p> <p>昨年からは、「チェルノブイリと福島の子どものための救済イベント」というタイトルに変更しました。なんと嬉しい事態でしょう。</p> <p>今年の4月に開催したイベントでは、郡山から神奈川県に避難している小学5年生のT君のメッセージが参加者一同の胸を打ちました。一部抜粋します。</p> <p>~~~~~</p> <p>現在の家に住んで1年が経ちます。そして、つらいことに原発事故が発生してもうすぐ4月1日の今日の日には、事故が再稼働しようとしています。しかし、政府などは原発を早く早くと再稼働しようとしています。なんででしょうか？意味がわかりません。電気が足りない？足りているではありませんか。火力だと電気があがる。今のほうが大切なのではないですか？電気は必要だから仕方ない。原子力に変わる電気を探しましょうよ。そういう話なんです。</p> <p>~~~~~</p> <p>会場で聞いた私たち大人は、恥ずかしくてなりません。今すぐ原発は廃止しなければ、命を第一に考えたら、どうしたらいいか？おのずと答えは出るはずですが、国は今まで膨大な予算を原子力関係に注ぎ込んできました。それを原子力に代わるエネルギーの研究や導入にあててください。</p> <p>私たちがもてるだけの節電に努めます。どんなに経済が豊かでも命が危ぶやがされる世の中であってはならないと思います。</p>
55979	個人	会社員・公務員	40代	男性	エネルギー政策の展望には、無理のない長期的な展望を。	<p>原発を止めて節電対応などとは、弊を転じて、節電による生産活動の停滞による長期的な雇用不安、自給者の増加など急激なインフラの劣化は生活を著しく脅かすと思います。もし、脱原発路線をとるのであれば、電力消費設備による節電対策などにより、必要電力の減りに合わせて対策を行っていただきたい。電力に上限を決めて節電を強いるやりかたでは、日本の将来は危うみだと思えます。</p> <p>個人的には、並行させて、原発の安全性の向上、原発に代わる大型発電機の開発に優秀な人材と予算をより多く割いてほしいと思っています。</p>
55980	個人	パート・アルバイト	60代	女性	将来のためにも原発は0にすべき。放射性廃棄物の処理方法も確立していない中、それを併り続ける事を私ははならないと考える。核と原発は同じ物と認識して対応すべき。	<p>・選択肢があまりにも恣意的すぎる。三つの選択肢しかないことは、本当にこの国のエネルギー政策を真剣に考えるつもりがあるのかを疑わせます。</p> <p>・これまでに推進してきた原発政策は、多くの矛盾を含んでおり、それに利益を得ていた側、原発を廃棄できない多くの勢力があることをネットが発達している現在知らない者はいないと思う。これまでも政策もきめて、国のエネルギー政策についての詳細な調査を原発に利益を得ていない第三者機関に行なって欲しい。その際に調査者の権限を与え、情報隠しのないようにもっと時間をかけて、詳細に調査を望みたい。</p> <p>・原子力安全・保安院・原子力安全委員会、福島原発事故でその中立性が疑われるようになった組織であり、技術・倫理も無い組織であることが明らかになってしまった。今まで、原子力政策に関わってきた人たちの責任を問うこととして、今後のエネルギー政策を語ることはできないと思う。</p> <p>・現在ある原発は福島原発事故の詳細が明らかになるまで稼働させるべきではない。関わりは即刻廃炉の作業に入りたい。原発は人間の制御できるものではないと、福島事故で思い知らされた。福島で発生した事故が再稼働している。放射性廃棄物も増える一方だ。これらの処理方法を確立して、方針を定めていない。このように全く東洋的でないのに、速も大規模原発の再稼働を決定してしまっことに、憤りを感じる。</p>
55981	個人	自営業	40代	女性	原発ゼロを支持します。	<p>即時撤廃</p> <p>地震国の日本では、原発にそぐわないです。</p> <p>更に、天然ガスの価格低下により火力発電がもっとも安価に発電出来ます。</p>
55982	個人	パート・アルバイト	30代	女性	原発ゼロシナリオを選択します	これ以上犠牲にするものなど無い、原発は要らない！！！！

55983	個人	会社員・公務員	30代	女性	原発依存率が0%が前提、かつすみやかに全面廃炉が望ましい。現在稼働中の原子炉についても即時停止をお願いします。	<p><原発依存率とする理由> 最終的な廃炉の処理方法が良いではない。たとえ地中に10万年埋める方法をとったとしても、10万年後に生きている生命に伝える術がない。(人間が残っているかどうかも定かではないと思います。)稼働すればするほどゴミが増え、将来の世代に負の遺産となるため。</p> <p><全面廃炉・即時停止を希望する理由> 大飯原発については、ストレステストが十分ではなく稼働時の問題も現在調査中の段階です。規制行も発足してない現段階で何か事故が発生した場合、責任の所在が不明確であるため。この夏は日本で稼働している原発は2基しかないが、電力は足りており賤ついている火力発電を動かさずとも原発を稼働させずとも夏・冬のピーク時は乗り切れます。</p>
55984	個人	学生	20代	男性	2030年までに新規建設する発電所を全て水力・風力・太陽光(WWS)とし、2050年までに日本のすべてのエネルギー需要をWWSで供給する。	<p>2012年から2030年までの間新規建設する発電所を全て水力・風力・太陽光(以下WWSと)とし、その後2050年までの20年間で日本のすべてのエネルギー需要をWWSで供給するべきだと思う。</p> <p>これが実現可能であるということはスタンフォード大学のMark Z. Jacobson教授の論文の中で示されており、技術的、経済的に妥当である。唯一の問題は社会的、政治的なもので、日本政府がそれを推進しようとする意志がないということが大きな障害となっている。</p> <p>日本政府は既存の化石燃料や原子力発電に対して支払っていた補助金をWWSに集中させ日本を再び環境技術立国として世界でインイティブの取れる国にするべきである。</p>
55985	個人	会社員・公務員	20代	女性	原発のシナリオを選択します。原発は負担がかかることもわかっています。大丈夫ですから、0にしてください。	<p>原発を少しづつでもやめてください。これ以上原発を増やさないでください。</p> <p>福島原発より自分なりに住めなくなった人が大勢います。もし、また、こんなことが起きたら、今も誰も責任をとらないのに一体誰が責任をとるのでしょうか。というか、責任をとるとなるといなり起こさない方向に進もうとするのが自然の流れだと思います。そうならないことに、ブレーキをかけているなにかを感じずにはいられません。</p> <p>起こさないためには原発をやめる選択しかないはず。絶対安全なんて言う言葉はありえないということが証明された今、このタイミングで方向を変えなければ、一体いつ変わるのか。</p> <p>原発はリスクが過ぎます。</p> <p>核エネルギーの処理にかかると人間の生きる年月よりも長い長い年月を考えると、本当に恐ろしく、知らなかった自分や暗黙の了解のようになっている日本社会、そうさせてきたであろう電力会社や日本政府、原発に関わる全ての大人たちを責めたいと思います。こんな危険なものに手を出してはいけません。</p> <p>現在の日本の重工業や経済など、多大な悪影響を及ぼすこととなります。間違えた方法だということではあるにせよ、今までの大人たちが間違っていたから、自分たちでも一度やり直しましょう。だからみんなお願いだから協力して！と、なぜ声を大にして言わないのか。それとできるのが内閣ではないのか！</p> <p>国民に負担がかかることはわかっています。それでも原発はもういりません。お願いします。切に願います。</p>
55986	個人	会社員・公務員	30代	女性	原子力発電所はいいりません。	<p>原子力発電所はいいりません。</p> <p>稼働中の発電所については、段階的に廃止していくべきです。</p> <p>廃炉にするのも時間がかかります。そんなのは当たり前でわかっているの、段階的に廃炉にしていけばよいのです。</p> <p>すぐに「ゼロ」を目指すから、うまくいかないのです。</p>
55987	個人	その他	70代	男性	原発はゼロにすべきです。	<p>原発は地球にとっても人類にとっても危険すぎます。原発の再稼働は第2、第3のフクシマを恐れない無謀な政治といわざるをえません。地震や津波を避けることはできず、事故が起これば取り返しがきけません。船中の核燃料廃棄物も安全な処理方法がなく、未来に途方もない禍根を残します。</p>
55988	個人	会社員・公務員	30代	男性	原発ゼロシナリオを支持する。原発は事故を起こせば周辺環境に甚大な影響を及ぼし、周辺住民に極度に大きな負担を強いものである。インフラコストを公平に負担するという観点から原発は適切とはいえない。	<p>エネルギー環境に関する選択は、原発ゼロシナリオを支持する。理由は以下の二つの点で、エネルギーという社会インフラを市民が公平に負担するという観点で原発が適切は発電方式ではないからである。</p> <p>・福島第一原発事故やチェルノブイリ原発事故から明らかなように、炉心融解の重大な事故を起こした原発の周辺は数十年単位で人が住むのに適さない土地になる。他の一極集中型の発電方式に比べても、原発は極度に発電設備周辺の住民の負担が大きいものである。特に東京電力の事業地帯においては、福島、新潟の原発で発電した電力を使用しているように、事故の直接の被害を被る人々や電力を利用する人々が完全に分離している。このような現状は負担の公平性の観点から是正していくべきと考える。</p> <p>・二つ目には世代間の負担の公平性という観点でも原子力は適切なエネルギー源とは言えない。現在の原発のコストに廃炉費用やバックエンド費用、そして事故が発生した際の賠償費用、除染費用などが適切に算入されているかは大変疑問。また、原発で発生する膨大な廃棄物に伴う費用は、そもそも算定が極めて困難なものである。従って、算入されなかったコスト、算定ができなかったコストを、現在の将来の世代に過剰に負担させてしまう可能性が高い。</p> <p>2030年に原発をゼロにした場合の電力需給や経済に与える影響は慎重に検討する必要があるが、上述に述べた観点から原発ゼロシナリオを基本方針とし、それに沿って原発ゼロを実現可能にする方策を検討していくべきである。</p>
55989	個人	会社員・公務員	20代	男性	ゼロシナリオを支持します。原子力発電はいいりません。即時廃止し、次世代エネルギーへの転換をお願いします。	<p>技術開発で世界を牽引する事のできる日本がいち早く次世代エネルギーへシフトし、効率的な自然エネルギーを開発していく事によって、日本だけでなく世界をリードしていく事を望みます。同時に、現在ある原発は即時廃止していかなければ何も変わっていかないと思います。ゼロシナリオ以外の選択はあり得ません。</p>
55990	個人	無職	30代	女性	ゼロシナリオ以外の選択はありません。	<p>『選択の中では「2030年原発ゼロシナリオ」を選択しますが、即刻廃炉すべきです。』</p> <p>日本は地震が世界で最も多い地域です。当然津波も「想定外」ではありませぬ。原発は400万トンという常態を超えるレベルになっています。耐え得る構造体はありません。地震の少ない欧州のような段階的廃炉の選択はあり得ません。</p> <p>また原発のコストの高さはすでに「原子力のコスト(岩波新書)」などで立証されています。</p> <p>経済性や国際競争力からは原発を選択することはできません。</p> <p>そもそもGDP成長率がエネルギー消費量を考える元になっていますが、ドイツではGDP成長率とGHG(温室効果ガス)排出量は反比例しています。GDP成長率はエネルギー消費量を減らせます。</p> <p>省エネや自然エネルギーに対しても、「経済的負担が大きくなる」としていますが、わずかな数年の電気料金で取り戻せるのに、なぜ「負担が大きい」というのか。インフラコストだけで、ランニングコストを考慮していないように見えます。</p> <p>今こそもっと自然のエネルギーを活用してこれ以上地球を汚さない方法を考えるべきです。</p> <p>電源構成はピーク時の電気需要に対して構成されます。したがってピーク時の需要を下げれば足りるのに、年間電力消費量で考えられているように、</p> <p>八幡製鉄「新日鉄」などがやっているように、ピーク時の料金を10倍まで高くする仕組みを入れれば、ピークの消費を下げられます。</p> <p>電源構成は瞬時の対応ですからその点から考え直すべきです。</p> <p>以上より、原発に依存する必然性はなく、逆に動かすことリスクは限りなく高いため、即時のゼロシナリオを求めます。</p>
55991	個人	家事専業	40代	女性	「原発ゼロシナリオ」で即時0%を希望します。	<p>再稼働はしないでください。</p> <p>原発による発電は次の世代に負担を先送りしているだけです。また、地震活動が活発な今の日本での原発稼働は無謀です。まさかしの「安全宣言」は、マスメディアがなかった過去ならまだしも、今や通用しません。原発は即時ゼロにしてください。</p> <p>もっと自然エネルギーを推進してください。</p> <p>既に破綻している核燃料サイクル温存が2/3のシナリオです。再処理の廃止を決めてください。これ以上公費を採算の合わない核燃料サイクルに費やさないでください。</p>
55992	個人	パート・アルバイト	30代	男性	ゼロシナリオ推進は拙速である。	<p>意見募集対象の文書には、国民負担の具体的な数値が示し、GDPなどの指標で国民にとっては実感が湧かない。従って、現時点では国民の間で議論がつかぬとされていると言いつく、ゼロシナリオを推進することは拙速だと思われる。</p>
55993	個人	その他	60代	男性	地震頻発国である我が国に危険な原子力発電所は要らない。	<p>福島第1原子力発電所の事故、結局は地震が引き金になったといえる。いくら格納容器・圧力容器を丈夫にすることも、それに備える配管を、巨大地震に耐えることには不可能である。2011/3/11の事故以前は、このように原発の危険性が示されても、国・経産省・保安院・東電は一切耳を貸さなかった。事故以降も、責任を任せておいてはならない。国民に被爆の危険を負わせてはいけない。また、核廃棄物の処理は科学的にはまったく行き詰まっており、将来の日本国民を脅かす存在である。</p> <p>すぐに脱原発とはいわないが、ドイツと同様に10年以内に原発を廃棄することを求める。</p>
55994	個人	自営業	30代	男性	エネルギー環境に関する3つ選択法より、原発依存度を基準に(3)20~25シナリオを支持します。	<p>エネルギー環境に関する3つ選択法の内では、原発依存度を基準に(3)20~25シナリオを支持します。</p> <p>本来の原発依存度は20%ですが、レーザー・核融合などのより高度なエネルギー源が開発されると仮定して三つの選択の中から選ぶのなら(3)20~25シナリオを支持します。</p> <p>原発事故後のセンチメンタルな感情としては反原発感情も強まっていますが、日本政府は原発以外の高コストエネルギーを選択した場合、産業が日本からなくなり、雇用が無くなり、食料も輸入できなくなり、国民の生命が維持できなくなることを数字でもって示すことで、原発以外に選択法が無いことを周知すべきです。</p> <p>原発無しでは1000万人が餓死、4000万人が凍死するであろうという数字も、原発以外に選択法が無いことを周知すべきです。</p> <p>ただし、民間には原発を管理する能力が無いことも利権のため、原発は全て国有化もしくは公社化すべきと考えます。</p> <p>日本政府は衆議政治に陥るとなく、日本国民の生命を維持できるように正しく政治を執行してください。お願い申し上げます。</p>
55995	個人	家事専業	40代	女性	ゼロシナリオを選択します。原発は安全ではなく、一度事故が起ると被害は甚大かつ、回復不可能です。また、使用済み核燃料の処理も未確立です。	<p>原発に頼らない社会を目指すのであれば、最初から原発ゼロを目指して、国・国民が一つになって、省エネの取り組みや、自然エネルギーの推進をしていくべきです。</p> <p>今回出された「選択法」に関する概要を見たり、意見聴取会での説明を聞くと、ゼロシナリオを選択すると、経済的負担が重くなること、省エネ機器を使用しないと、罰則の対象になること、マイナスイオンが原因で健康被害を及ぼすこと、一方、20~25シナリオを選択した際に発生する原発の更新・新設費用については一切触れていません。また、安全対策にかかる費用や廃炉費用も未確立です。</p> <p>原発の安全神話は完全に崩壊しました。今回の事故は収束していません。この影響で苦しんでいる人を多く知っています。先の見通しも立っていません。このような状況の中での、原発の再稼働は考えられません。</p> <p>そして、何よりも、使用済み核燃料の処理が出来ていない現状で、これ以上核のゴミを出し続ける事に、断固反対します。未来に負の遺産を残すべきではありません。</p> <p>今こそ、日本人の持つ英知と技術を結集して、原発のない社会を作っていくことを望みます。</p>
55996	個人	自営業	40代	女性	原発の問題についてできるだけ早く再稼働を諦め、全ての原発の閉鎖を決定することを求めます。	<p>福島の事故からまだ問題も解決していないし、原因もわかっていない。</p> <p>被害者はまだまだ困っているし今後いつまたこんなことがあるかも知れない。</p> <p>国民のことを一番考えて国をつくっていくべき政治家を私達は考え選んでいくはずなのに、情報は押さえられ、本人の意思で発言すること切り捨てられてしまふ。</p> <p>もっと真剣にやってください！未来の地球も子供たちもまた運にたかっているんです。</p> <p>生気ですが本当によろしく願います。</p>
55997	個人	学生	10代以下	男性	原発0案に賛成です	<p>僕たち子どもにゴミをおしつけないでください。</p> <p>電気はみんなが少しずつ工夫すれば大丈夫だと思うけど放射能は工夫してもくならないし、これ以上放射能が出ると日本では生きていけないと思います。</p> <p>今こそ、全ての原発をとめてください。</p>
55998	法人・団体等	法人等	法人等	法人等	「原発ゼロシナリオ」を選びます。	<p>自然エネルギー、再生可能エネルギーへのシフトを推進してほしい。また、再処理の廃止を決めてください。</p>

55999	個人	自営業	40代	男性	原発再稼働の高コストな経費や漏れが回り責任も取らず電費代を上げる。更に貧乏人からも搾取する消費税は他国には無い。メディアに間違った報道をさせないで。汚染で自然破壊と被害者が増える日本にしないで！	京都大学原子炉実験所、小出裕華氏の客観的なデータに基づいた主張をもとに、一市民の立場から編集した資料が有ります。小出裕華氏は、次世代エネルギーに希望を抱いて原子力工学の道に入りましたが、原子力発電の持つあまりに大きい不利益に鑑み、以来40年間「原子力発電をやめることに役立つ研究」をされている学者です。電力会社が原発にこだわる理由「一言でいえば、原発は儲かるからです。電力会社が得る利益とは、電気事業法により次の式によって算出されるとされ、手厚く保護されています。利用＝レートの×総発電量(%)。この式におけるレートとは、電力会社の資産のことで、資産が多ければ多いほど、利益も多くなるという仕組みになっています。高価な建設費のかかった原子力発電所(建設中も含む)、都市部までの長距離送電設備、膨大な核燃料の積置施設、ウラン濃縮工場、再処理工場など、多岐にわたる原発関連施設が資産となり、さらには研究開発などの特定投資もレートペースとして計上され、利益を膨らませています。つまり、原発を増やせば増やすほど、電力会社は儲かるのです。原子力発電はコストが高い。政府発表の発電コストによると、原子力発電が一番安値であると言われてきました。しかしこれはあるモデルを想定して計算した結果であって、実際にかかったコストではありません。立命館大学国際関係学部の大島登一氏が、エネルギー政策としての見地から、原子力発電の過去40年間の商用運転で、実際にかかったコストを算出したデータを公表しています。水力火力よりも、原子力がコストであることが分かります。しかも、揚水発電を含めると、さらにコストが高くなっていきます。揚水発電は、出力調整の難し原子力発電の突如に余った電力を使うために考えられたもので、約3割ものエネルギーをロスしてしまう非効率な発電方法なのです。しかし原子力発電を選択する以上、この非効率な揚水発電がついてまわるので、原子力発電のさらなる高コスト化に拍車をかけているのです。結果として、この高いコストは、前述した原発の生み出す利益も重なって、電気料金の高騰を招いています。そして、諸外国に比べて著しく高い日本の電気料金は、産業界の競争力までも奪っているのです。福島第一原発半径20キロ圏内、計画的避難区域、緊急時避難準備区域、にお住まいの10万人以上の方が将来の不安を抱え続けなければならない状況になっています。この方たちを目前にして、「それでも原発は必要だ」と言えるでしょうか。確固たる信念を持って言えるのかもしれませんが、それが無関心から出た言葉であってはならないと思います。経済性という観点からも安全性という観点からもメリットはありません。この発、持た続ける理由はあります。電力会社が大手コンサーとなっているマスメディアが事実を報道する可能性は残念ながら低いようです。だから我々は個人レベルで情報を集め、自分の価値観を持って発信していきます！この証明書は皆が配れるようになっています。
56000	個人	会社員・公務員	40代	女性	日本のエネルギー政策について	原発ゼロシナリオを選択、即時ゼロを希望！